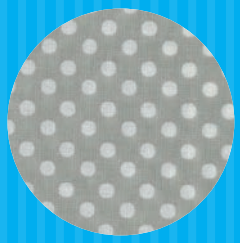
学生便覧

HAND BOOK 2023

履修のてびき・時間割

HAND BOOK 2023



OKAYAMA SHOKA UNIVERSITY

HAND BOOK 2023

OKAYAMA SHOKA UNIVERSITY

岡山商科大学

やりたいことを見つける幸せ。

学びは、まだ見たことのない自分との出会い。
ちょっとしたきっかけで、可能性が広がることがあります。
そして、新しい自分を見つけたとき、
目の前に広がる「世界」は、がらりと変わったものに映るでしょう。

世の中のため、人のため、地域のため、そして自分のため、
「な・に・か」したいと思える人を、私たちは応援します。
これから出会う教職員の誰もが、あなたの思いを受け止め、
心と手を尽くして未来を広げてくれます。

法学、経済学、経営学、商学が幅広く学べる、岡山では希少な大学として、
さまざまな研究、実践、発見ができることが、私たちの大きな魅力。
身につけた力はあなただけでなく、きっと誰かの力になります。

もしかすると未来の自分は、今の自分ではできない大きなことに関わっているかもしれません。
誰かに喜ばれるやりがいのある役割を担っているかもしれません。

「やりたいこと」は、「出会い」から見つかると私たちは考えます。
尊敬できる人、自分とは違う価値観を持っている人、なにか助けを求めている人。
さまざまな「出会い」を繰り返しながら、まだ知らない自分の可能性に気づき、
あなたならではの「やりたいこと」を見つけませんか。

そんな創造的な4年間。
一人で悩んでいたらもったいない。
一緒に見つけましょう。
そのための岡山商科大学です。

未来の自分に会いに行こう。
未来の自分に驚こう。

2023（令和５）年度

学　生　便　覧

OKAYAMA SHOKA UNIVERSITY

法学部　**法　学　科**

経済学部　**経　済　学　科**

経営学部　［**経　営　学　科**／**商　学　科**］

〒700-8601　岡山市北区津島京町２丁目10－１
TEL（086）252－0642㈹
FAX（086）255－6947
URL https : //www.osu.ac.jp/

目　　次

沿　　革 …… S－５頁
学　　歌 …… S－６
岡山商科大学基本方針 …… S－７
岡山商科大学のポリシー …… S－９
岡山商科大学　専門科目、一般教育科目の体系 …… S－29
岡山商科大学学生指導要綱 …… S－30
学生教育について …… S－32
学生生活の心得について …… S－35
レポート、発表原稿及び論文を作成する上での注意点～学生と研究倫理について～ …… S－36
成績不振等の学生への対応について …… S－38
教員紹介 …… S－39

Ⅰ　履修のてびき

年間行事予定表 …… 2
はじめに（教学部からのお知らせ） …… 6
授業（講義）について …… 7
履修の基本事項 …… 8
履修登録について …… 9
演習科目の履修について …… 16
海外研修（国内フィールドスタディー等を含む）のご案内 …… 20
一般教育科目3.2コミュニケーション科目群の履修について（外国語の履修について） …… 22
外国語の到達目標について …… 26
一般教育科目3.3心と体の健康科目群の履修について（健康教育科目の履修について） …… 27
簿記の履修について …… 30
特別演習の履修について（経済学部対象） …… 32
他学部・他学科授業科目の履修について（法学部は除く） …… 33
特別単位認定科目について …… 34
　１．自己開拓によるインターンシップ（教務課取扱い） …… 35
　２．実践学習（教務課取扱い） …… 36
　３．インターンシップ（キャリアセンター課取扱い） …… 37
学生相互交流制度による派遣聴講生について …… 38
松山大学・甲南大学との単位互換制度について（経営学部対象） …… 39
大学コンソーシアム岡山について …… 40
放送大学との単位互換について …… 41
定期試験・追試験・再試験について …… 42
成績評価について …… 46
卒業リポート・卒業論文・卒業について …… 49
各種プログラム・資格など …… 51

金融総合教育プログラム …… 53
データサイエンス・リテラシー（DSL）教育プログラム …… 55
アジアビジネス・プログラム …… 57
教職免許状取得プログラム（2019年度以後入学生用） …… 58
学芸員資格取得プログラム …… 73
社会調査士資格取得プログラム（経済学部・経営学部対象） …… 75
社会福祉主事（任用資格）資格取得プログラム …… 77
公務員試験対策講座プログラム …… 78
ファイナンシャル・プランニング技能士プログラム …… 79
資格取得支援「商大塾」プログラム …… 80

Ⅱ　各学科インフォメーション

法学部
法学科 …… 89
法学科インフォメーション …… 91
コースと履修モデル …… 92
履修届作成の手順 …… 100
法学科　2021年度以後入学生用
履修細則 …… 101
専門科目配当表 …… 102
一般教育科目配当表 …… 106
法学科　2011～2020年度入学生用
履修細則 …… 109
教養科目配当表 …… 110
専門科目配当表 …… 112
経済学部
経済学科 …… 117
経済学科インフォメーション …… 119
履修届作成の手順 …… 128
経済学科　2021年度以後入学生用
履修細則　2022年度以後入学生用 …… 129
履修細則　2021年度入学生用 …… 131
専門科目配当表 …… 132
一般教育科目配当表 …… 138
経済学科　2017～2020年度入学生用
履修細則 …… 141
教養科目配当表 …… 142
専門科目配当表 …… 144
経営学部
経営学科 …… 153
経営学科インフォメーション …… 155

履修届作成の手順 …… 158
経営学科　2021年度以後入学生用
履修細則 …… 159
専門科目配当表 …… 160
一般教育科目配当表 …… 162
経営学科　2020年度入学生用
履修細則 …… 165
教養科目配当表 …… 166
専門科目配当表 …… 168
経営学科　2013～2019年度入学生用
履修細則 …… 171
教養科目配当表 …… 172
専門科目配当表 …… 174
商学科 …… 177
商学科インフォメーション …… 179
履修届作成の手順 …… 184
商学科　2021年度以後入学生用
履修細則 …… 185
専門科目配当表 …… 186
一般教育科目配当表 …… 188
商学科　2020年度入学生用
履修細則 …… 191
教養科目配当表 …… 192
専門科目配当表 …… 194
商学科　2013～2019年度入学生用
履修細則 …… 197
教養科目配当表 …… 198
専門科目配当表 …… 200

Ⅲ　時　間　割 …… 203

時間割の見方について …… 205
曜日・時限別時間割 …… 207
担当者別時間割 …… 235

WebClass マニュアル
1．OSU-Port へのログイン …… （1）
2．出席登録方法 …… （2）
3．教材閲覧・課題提出方法 …… （3）
4．メッセージ送信方法 …… （4）
5．大学からのお知らせ確認方法 …… （5）
6．Web 履修（モバイル履修）申請方法 …… （6）

「3つのM」(モラル・マナー・モチベーション)運動

岡山商科大学の学生としての
基本マナー

「講義について」

⑴　講義に遅刻しない。講義の途中で無断で出入等（特別の場合を除く）しない。

⑵　講義中は，私語を慎み，携帯電話の電源をオフにする。

⑶　講義中の飲食，帽子の着用（特別の場合を除く）をしない。

「喫煙等について」

⑴　歩行中は喫煙をしない。喫煙は構内所定の「喫煙コーナー」で行う。

⑵　吸殻，ゴミ，缶等の「ポイ捨て」をしない。所定の灰皿，吸殻入れ，ゴミ箱等に捨てる。

「自転車・原付・自動二輪車について」

⑴　学内所定の駐輪場に整理整頓して駐輪する。所定の場所以外に放置駐輪しない。

⑵　自転車，原付自転車の二人乗りをしない。

⑶　自転車の大学構内（正門から本館北側駐輪場間を除く）への乗り入れはしない。

⑷　「自転車損害賠償責任保険」等へに加入しなければならない。

以上

沿　　革

沿　　革

岡山商科大学は、学校法人吉備学園が設立した4年制の大学です。1965年4月、岡山市津島京町に設立された岡山商科大学は、開学当初は商学部商学科のみでしたが、1991年に法経学部法学科・経済学科、1995年に大学院修士課程を設置、そして、2005年には商学部、法学部、経済学部の3学部体制となりました。さらに2009年には、商学部を改組し、経営学部経営学科・商学科を設置して現在に至っています。2015年には創立50周年を迎え、50周年記念室を井尻記念館に開設（2017年）しました。

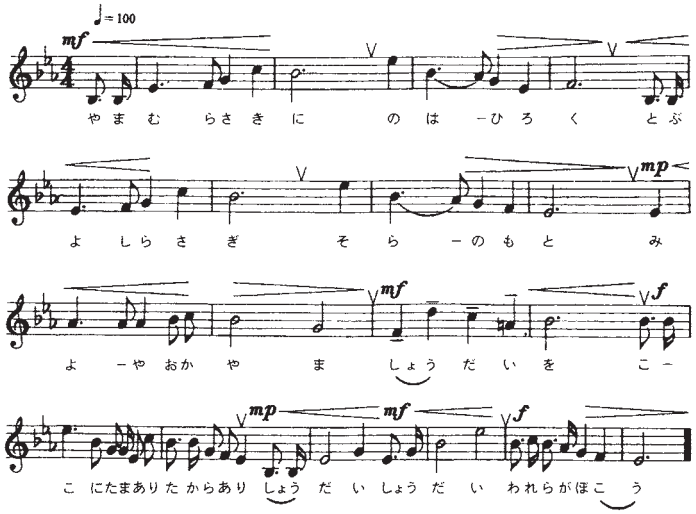
その歴史は古く、前身は、1911年3月に設立された吉備商業学校（岡山市南方）まで遡ります。産業教育の一翼を担うことを目的として同校を設立した学校法人吉備学園は、1948年4月に吉備高等学校（1994年4月岡山商科大学附属高等学校と改称）、ついで1955年3月には、吉備商科短期大学を設立（1957年1月岡山商科短期大学と改称、1966年3月廃止）。そして、1965年4月、産業教育における50有余年の歴史と伝統を基調として設立されたのが、岡山商科大学です。

年　　譜

1965年 1月25日	岡山商科大学設置認可（学長　井尻　裕）
1965年 4月 1日	岡山商科大学商学部商学科開学
1971年 4月 1日	商学部産業経営学科設置
1972年 3月10日	附属図書館完成
1972年 4月 1日	附属経営研究所設置
1991年 4月 1日	法経学部法学科・経済学科設置
1995年 4月 1日	大学院商学研究科商学専攻修士課程設置（学長　井尻昭夫）
1997年 4月 1日	商学部国際観光学科設置
1998年 4月 1日	大学院法学研究科法学専攻修士課程設置 大学院経済学研究科経済学専攻 修士課程設置
1999年 4月 1日	附属経営研究所を社会総合研究所に改称
2003年 4月 1日	情報教育センター、会計教育センター設置
2005年 4月 1日	商学部会計学科、法学部法学科、経済学部経済学科設置、 地域再生支援センター設置
2007年 4月 1日	産学官連携センター設置
2007年11月25日	岡山商科大学孔子学院設立
2009年 4月 1日	商学部を経営学部に名称変更、経営学部経営学科・商学科を設置
2015年 5月23日	創立50周年記念式典、祝賀会を開催
2017年 3月16日	50周年記念室を開設（井尻記念館2階）

岡山商科大学学歌

（故本学名誉教授）
有本芳水 作詞
野上義臣 作曲



一，山紫に野は広く
とぶよ白鷺空のもと
見よや岡山商大を
ここに珠あり宝あり
　商大 商大 われらが母校

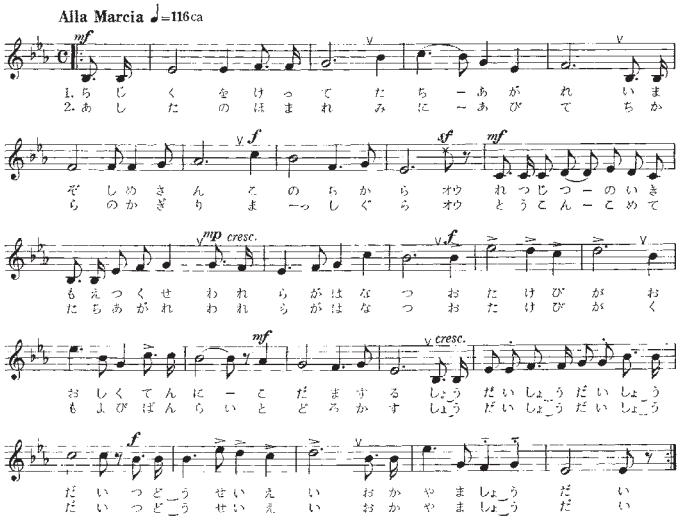
二，若き命の朝ぼらけ
くれない匂ふ頬をあげて
空もとどろに声高く
賛えよあまねき栄光を
　商大 商大 われらが母校

三，紺碧の空かがやかに
光まばゆき日輪を
仰いで行けよ若人よ
勝利はわれらとともにあり
　商大 商大 われらが母校

四，心の虹をうちかけて
大地を蹴りて進むとき
雄々しきかなや実在の
王座は近し若人よ
　商大 商大 われらが母校

岡山商科大学応援歌

花房高雄 作詞
有本芳水 補作
佐野日出男臣 作曲



一，地軸を蹴って立ちあがれ
今ぞ示さんこの力
オウ！
烈日の意気燃えつくせ
われらが放つ雄たけびが
雄々しく天にこだまする
　商大 商大
集う精鋭 岡山商大

二，明日のほまれ身にあびて
力のかぎりまっしぐら
オウ！
闘魂こめて立ちあがれ
われらが放つ雄たけびが
雲呼び万雷とどろかす
　商大 商大
集う精鋭 岡山商大

学 部

岡山商科大学 基本方針

建学の精神

中正な思想を涵養し、広い視野をもって社会に貢献しうる人物の養成

学問と真理とに対して謙虚な情熱と不屈のファイトをもつ人物の養成

産業の現実に関心を持ち、文化的知性をそなえ、創造的に社会の発展を指向する人物の養成

教育理念

社会事象を的確に捉え、分析し、解決する能力を備えた心豊かな人材の育成

1 大学の目的（学則第1条）

建学の精神及び教育理念に基づき、法律、経済及び経営に関する専門的学術の教授、研究及び社会貢献によって、社会、国家及び人類のために、有為な人材を育成すること。

2 教育研究上の目的（学則第1条の2）

各学部・学科の教育研究上の目的及び人材養成に関する目的を次の通り定める。

法学部法学科

法学、政治学に関する理論的・実践的な教育研究を行い、法学、政治学の専門知識を活かして社会に貢献することができる人材を育成することを目的とする。

経済学部経済学科

経済学に関する理論的・実証的な教育研究を行い、これにより経済学に関する知識と、問題を解決するために必要な能力を有する人材を養成することを目的とする。

経営学部経営学科

経営学、情報・メディア学及び会計学に関する教育研究を行い、社会、とりわけ企業という組織の中で創造的に貢献できる能力を持った人材を育成することを目的とする。

経営学部商学科

商学に関する理論的・実践的な教育研究を行い、企業や社会におけるビジネス上の課題を解決できる能力を持った人材を育成することを目的とする。

3 3つのポリシー（学則第1条の3）

D ディプロマポリシー(DP)
- 社会人力の習得
- 思考・判断・表現力の強化
- 大学院への進学

C カリキュラムポリシー(CP)
- 学力の3要素に基づく教育
- 学部を越えた履修形態

A アドミッションポリシー(AP)
- 多様な学生の受け入れ

Ⅵ.中長期計画

多様化社会への大学の質的転換

① 教育の質のさらなる向上の推進

② 学生に寄り添い育てる体制の推進

③ 学内外との連携による教育・研究活動の推進

④ 国際化の推進

⑤ 入学生確保による競争力の強化

Ⅷ.学部学科の教育目標

各学部・学科は以下の目標に基づいて
人材育成をする。

法学部法学科
①学修継続力の向上
②公務員採用試験合格の継続的輩出

経済学部経済学科
①コース制を軸とした教育の充実
②入学者の質の向上と高いレベルの教育の充実
③社会人力の養成

経営学部経営学科
①成績評価に基づく教育の充実
②各コースの特徴を生かした展開

経営学部商学科
①能力別クラス分けによる
学習支援体制の充実
②各コース間の科目連携の強化

Ⅶ.中長期展開目標

① 教員の教育・研究・社会貢献力
教育力の向上の推進
研究力向上の推進
地域貢献活動力向上の推進
② 学生支援力
各種フィールドスタディの推進
キャリア教育、各種インターンシップの推進
社会人として必要な資格取得支援の推進
③ 募集力
高大連携アドバイザーの活動推進
学生生活の見える化と発信
教育内容、地域活動の見える化と発信
④ 国際力
東南アジアの国々との連携

Ⅸ.本学の個性・特色(現状)

① 社会事象に対する実践力・専門力の涵養
4年一貫ゼミ、学部・分野横断型プログラムの推進

② 社会と呼吸する大学としての地域連携・貢献
市町村との協定に基づく教育研究の推進
フィールドスタディの実施

③ 教育研究体制の強化
外部資金(科研費、文科省公募事業、企業等)

④ 国内外の交流の推進
東南アジアの国々、国内他大学との連携
本学・他大学の大学院進学者の推進

岡山商科大学のポリシー

施行日　2017年4月
改　正　2023年3月

ディプロマ・ポリシー(DP)

1．学位授与の基本方針

岡山商科大学では、「教育理念」において社会事象を的確に捉え、分析し、創造的に問題を解決することができ、かつ、心豊かさ(文化的知性)を有する人材の育成をすることと定めており、これを具現化するために、次に示す「学力の 3 要素」の 9 評価項目に関して学修目標を達成した学生に対して、客観的な評価をし、学位を授与する。

なお、本学では就職率 100%を目指して、各学部学科では DP の 9 評価項目の到達目標を達成し、社会で活躍できる人材を育成する。

その際、各学部学科において、次に示す DP の 9 評価項目に関して、履修すべき科目、単位、達成目標について示している。

2. DP で習得すべき「学力の３要素」の９評価項目

学力の3要素		事項	ディプロマ・ポリシー(DP)	
1	知識・技能	専門知識	DP1	法学、経済学、経営学、商学に関する専門知識の習得
		一般知識	DP2	社会科学の種々の問題を的確に捉える幅広い一般知識の習得
2	思考力・判断力・表現力	思考力	DP3	社会事象を論理的、創造的に思考する能力の習得
		判断力	DP4	社会事象を的確に捉える洞察力と判断力の習得
		会話・文章力	DP5	テーマ内容を的確に表現・伝達する日本語・外国語能力の習得
3	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度（主体性・態度）	意欲・責任感	DP6	社会事象に積極的に参加しようとする意欲と責任感の習得
		協調性	DP7	多様な人々と協調して主体的に活動するリーダーシップの習得
		持続性	DP8	生涯にわたって学び続けようとする態度の習得
		倫理観	DP9	社会のルールを守る倫理観の習得

3. 履修すべき科目と単位

3.1　法学部　法学科

下記の条件を満たす学修成果を上げれば、卒業を認定し、学士の学位を授与する。

(1)　法学科で何ができるようになるのか。

① 知識・技能

法学、政治学の専門知識を習得する。
汎用性のある基礎的能力を習得する。

② 思考力・判断力・表現力

法律の条文を解釈して簡易な法律上の問題を解決することができる。

③ 主体性・態度

法律や政治や行政に関心を持ち、専門知識を活かして社会に貢献することができる。

(2)　特に学位授与に必要な評価基準、資格等

特別な評価基準、資格等の指定はしていない。

(3)　DP の９評価項目と学位授与に必要な科目群及び単位数との関係

学位を授与されるためには、以下に示す科目の単位数と学力の３要素を満たしていること。

ディプロマ・ポリシー(DP)と科目群

学科	法学科	留意事項	■ディプロマ・ポリシーを学力の3要素をふまえ9つの事項で具体的に示している。 ■各学部学科において科目群で達成する9つの事項を具体的に示している。

学力の3要素		事項	ディプロマ・ポリシー（DP）		分類	一般教育科目						専門科目										教・専	左記の再掲				
					単位数	25						88										11					
															公務員コース			企業コース								
						4	2	4	8	4	3	2	4	8	12	40	8	12	30	18	14		初年次教育	能動的学修	接続科目		
					科目群	教養演習	①専門接続科目群	②一般知識科目群	社会力育成科目群 ③ 全学共通知識	コミュニケーション	心と体の健康	共通必修 法律学入門	基礎演習	研究演習3・4年	自由選択科目 選択必修科目	法学類	経営学・商学・経済学	自由選択科目 選択必修科目	法学類	経営学・商学・経済学	その他	教養専門を問わず履修			地域社会	産業界	大学院進学
1	知識・技能	専門知識	DP1	法学に関する専門知識の習得								○	○	○	○	○		○	○				○		○		
		一般知識	DP2	社会科学の様々の問題を的確に捉える幅広い一般知識の習得		○	○	○	○	○			○				○			○			○				
2	思考力・判断力・表現力	思考力	DP3	社会事象を理論的、創造的に思考する能力の習得		○						○	○	○	○	○		○	○				○				
		判断力	DP4	社会事象を的確に捉える洞察力と判断力の習得		○							○	○	○	○		○	○					○	○		
		会話・文章力	DP5	テーマ内容を的確に表現・伝達する日本語・外国語能力の習得		○				○			○	○													
3	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度（主体性・態度）	意欲・意義・責任感	DP6	社会事象に積極的に参加しようとする意欲と責任感の習得		○							○	○										○	○		
		協調性	DP7	多様な人々と協調して主体的に活動するリーダーシップの習		○					○		○	○									○				
		持続性	DP8	生涯にわたって学び続けようとする態度の習得		○					○		○	○									○				
		倫理観	DP9	社会のルールを守る倫理観の習得		○					○		○	○		○											

注意：必要単位数は一部簡略化して表示しています。詳細は履修細則で確認してください。

3.2　経済学部　経済学科

下記の条件を満たす学修成果を上げれば、卒業を認定し、学士の学位を授与する。

(1)　経済学科で何ができるようになるのか。

① 知識・技能

経済学に関する専門知識や技能のみならず、幅広く深い教養知識を習得する。

② 思考力・判断力・表現力

理論を踏まえて、私たちの直面する経済問題の解決策を作成することができる。

③ 主体性・態度

他人に共感できる感性をもち、社会と積極的にかかわっていく能力を身につけ、社会に貢献することができる。

(2)　特に学位授与に必要な評価基準、資格等

経済学に関する問題について論理的に洞察した卒業論文の提出が必修となっている。

(3)　DP の９評価項目と学位授与に必要な科目群及び単位数との関係

学位を授与されるためには、以下に示す科目の単位数と学力の３要素を満たしていること。

ディプロマ・ポリシー(DP)と科目群

学科	経済学科	留意事項	■ディプロマ・ポリシーを学力の3要素をふまえ9つの事項で具体的に示している。 ■各学部学科において科目群で達成する9つの事項を具体的に示している。

学力の3要素		事項	ディプロマ・ポリシー（DP）		分類	一般教育科目						専門科目												教・専	左記の再掲					
					単位数	25						88												11						
						4	2	4	8	4	3	2	2	2	2	2	2	10	10	14	42									
					科目群	教養演習	①科目群 専門接続	②科目群 一般知識	③社会力育成科目群 全学共通知識	③社会力育成科目群 コミュニケーション	③社会力育成科目群 心と体の健康	共通必修科目 経済学	共通必修科目 数学演習	共通必修科目 経済学演習	共通必修科目 ミクロ	共通必修科目 マクロ	共通必修科目 基礎演習	共通必修科目 2・3・4年 研究演習	選択必修科目 経済学類E群	選択必修科目 経済学類F群	自由選択科目 経済学類	自由選択科目 商・経営・情報	自由選択科目 会計学類	自由選択科目 法学類	一般教育専門を問わず履修	初年次教育	能動的学修	接続科目 地域社会	接続科目 国際社会	接続科目 産業界	接続科目 大学院進学
1	知識・技能	専門知識	DP1	経済学に関する専門知識の習得		○						○		○	○	○	○	○	○	○	○						○	○	○	○	○	○
		一般知識	DP2	社会科学の種々の問題を的確に捉える幅広い一般知識の習得		○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○				○	○	○			○	○	○	○	○	○
2	思考力・判断力・表現力	思考力	DP3	社会事象を理論的、創造的に思考する能力の習得		○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○
		判断力	DP4	社会事象を的確に捉える洞察力と判断力の習得		○	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○
		会話・文章力	DP5	テーマ内容を的確に表現・伝達する日本語・外国語能力の習得		○				○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○
3	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度（主体性・態度）	意欲・責任感	DP6	社会事象に積極的に参加しようとする意欲と責任感の習得		○			○								○	○									○	○			○	
		協調性	DP7	多様な人々と協調して主体的に活動するリーダーシップの習得		○		○		○							○	○									○	○				
		持続性	DP8	生涯にわたって学び続けようとする態度の習得		○											○	○									○	○				
		倫理観	DP9	社会のルールを守る倫理観の習得		○			○		○						○	○									○	○				

注意：必要単位数は一部簡略化して表示しています。詳細は履修細則で確認してください。

3.3　経営学部　経営学科

下記の条件を満たす学修成果を上げれば、卒業を認定し、学士の学位を授与する。

⑴　経営学科で何ができるようになるのか。

① 知識・技能

経営学、会計学、情報・メディア学の知識を習得すると同時に、それらを関連付けられるような幅広い一般知識を習得する。

② 思考力・判断力・表現力

会社や組織等に内在する問題に対して､的確にアプローチをして問題解決策を提案できる。

③ 主体性・態度

会社や組織に係わる問題を能動的に解決しようとする態度を身に付け､社会に貢献することができる。

⑵　特に学位授与に必要な評価基準、資格等

経営に関する問題について論理的に洞察した卒業論文の提出が必修となっている。

⑶　DP の９評価項目と学位授与に必要な科目群及び単位数との関係

学位を授与されるためには、以下に示す科目の単位数と学力の３要素を満たしていること。

ディプロマ・ポリシー(DP)と科目群

学科	経営学科	留意事項	■ディプロマ・ポリシーを学力の3要素をふまえ9つの事項で具体的に示している。 ■各学部学科において科目群で達成する9つの事項を具体的に示している。

学力の3要素		事項	ディプロマ・ポリシー（DP）		分類	一般教育科目						専門科目					数・専	左記の再掲					
					単位数	21						82					21						
						4	2	2	6	4	3	2	2	12	34	32				接続科目			
					科目群	教養演習	①専門科目群接続	②一般知識科目群	③社会力育成科目群 全学共通知識	③社会力育成科目群 コミュニケーション	③社会力育成科目群 心と健康体	共通必修科目 経営学Ⅰ	共通必修科目 情報処理概論Ⅰ	共通必修科目 2・3・4年研究演習	選択必修科目	自由選択科目	教養専門を問わず履修	初年次教育	能動的学修	地域社会	国際社会	産業界	大学院進学
1	知識・技能	専門知識	DP1	経営学に関する専門知識の習得		○						○	○	○	○			○					
		一般知識	DP2	社会科学の種々の問題を的確に捉える幅広い一般知識の習得	○	○	○	○	○	○	○			○		○	○	○					
2	思考力・判断力・表現力	思考力	DP3	社会事象を理論的、創造的に思考する能力の習得	○	○					○	○	○	○						○		○	
		判断力	DP4	社会事象を的確に捉える洞察力と判断力の習得	○	○				○				○						○		○	
		会話・文章力	DP5	テーマ内容を的確に表現・伝達する日本語・外国語能力の習得	○				○					○			○				○		
3	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度（主体性・態度）	意欲・責任感	DP6	社会事象に積極的に参加しようとする意欲と責任感の習得	○						○	○	○	○				○	○			○	
		協調性	DP7	多様な人々と協調して主体的に活動するリーダーシップの習得	○				○				○	○			○	○				○	
		持続性	DP8	生涯にわたって、学び続けようとする態度の習得	○		○	○	○		○		○					○				○	
		倫理観	DP9	社会のルールを守る倫理観の習得	○					○		○	○	○				○	○			○	

注意：必要単位数は一部簡略化して表示しています。詳細は履修細則で確認してください。

3.4　経営学部　商学科

下記の条件を満たす学修成果を上げれば、卒業を認定し、学士の学位を授与する。

⑴　商学科で何ができるようになるのか。

① 知識・技能

幅広い一般知識を基礎として、マーケティング、観光、企画開発・デザイン、ファイナンシャルプランニングの各分野に関する専門知識を、相互に関連付けながら習得する。

② 思考力・判断力・表現力

個人や企業、社会におけるビジネス上の課題に対し、専門的知見に基づいた解決策を作成することができる。

③ 主体性・態度

主にフィールドスタディによって、個人や企業、社会におけるビジネス上の課題の解決に向け、多様な人々と協力して取り組む態度を身に付け、社会に貢献することができる。

⑵　特に学位授与に必要な評価基準、資格等

商学に関する問題について、理論的、実践的に洞察した卒業論文の提出が必修となっている。

ファイナンシャルプランニングコースでは、ファイナンシャルプランニングの資格に必要な各種金融商品、不動産、税制等の幅広い知識に基づき、個人金融資産の分析を行い、それを人生設計に合わせて、資金プランや運用プランを適切に提案することができる知識、技能を習得する。

⑶ DP の９評価項目と学位授与に必要な科目群及び単位数との関係

学位を授与されるためには、以下に示す科目の単位数と学力の３要素を満たしていること。

ディプロマ・ポリシー(DP)と科目群

学科	商学科	留意事項	■ディプロマ・ポリシーを学力の3要素をふまえ9つの事項で具体的に示している。 ■各学部学科において科目群で達成する9つの事項を具体的に示している。

学力の3要素		事項	ディプロマ・ポリシー(DP)		分類	一般教育科目						専門科目					教・専	左記の再掲					
					単位数	21						82					21						
						4	2	2	6	4	3	4	2	12	22	42							
					科目群	教養演習	① 専門接続科目群	② 一般知識科目群	③ 社会力育成科目群 全学共通知識	③ 社会力育成科目群 コミュニケーション	③ 社会力育成科目群 心と体の健康	共通必修科目 ビジネス概論Ⅰ・Ⅱ	共通必修科目 情報処理概論Ⅰ	共通必修科目 研究演習2・3・4年	選択必修科目	自由選択科目	教養専門を問わず履修	初年次教育	能動的学修	接続科目 地域社会	接続科目 国際社会	接続科目 産業界	大学院進学
1	知識・技能	専門知識	DP1	商学に関する専門知識の習得		○						○	○	○	○	○	○						
		一般知識	DP2	社会科学の種々の問題を的確に捉える幅広い一般知識の習得	○	○	○	○	○	○				○		○	○	○					
2	思考力・判断力・表現力	思考力	DP3	社会事象を理論的、創造的に思考する能力の習得	○	○		○				○	○	○	○	○				○		○	
		判断力	DP4	社会事象を的確に捉える洞察力と判断力の習得	○					○				○	○	○				○		○	
		会話・文章力	DP5	テーマ内容を的確に表現・伝達する日本語・外国語能力の習得	○				○					○			○			○			
3	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度(主体性・協度)	意欲・責任感	DP6	社会事象に積極的に参加しようとする意欲と責任感の習得	○									○				○	○		○		
		協調性	DP7	多様な人々と協調して主体的に活動するリーダーシップの習得	○				○	○				○			○	○	○		○		
		持続性	DP8	生涯にわたって学び続けようとする態度の習得	○		○	○	○					○				○	○		○		
		倫理観	DP9	社会のルールを守る倫理観の習得	○						○			○				○	○		○		

注意:必要単位数は一部簡略化して表示しています。詳細は履修細則で確認してください。

カリキュラム・ポリシー(CP)

1. 教育課程の基本方針

岡山商科大学では、「教育理念」に基づき社会事象を的確に捉え、分析し、創造的に問題を解決することができ、かつ、心豊かさ(文化的知性)を有する人材を育成するために、DP の 9 評価項目を考慮したカリキュラム、シラバス、評価方法を整備し、学生が学習できる体制を整えている。

なお、評価の指針(アセスメント・ポリシー)については、評価手段(試験、レポート、成果発表等)毎に、CP の 9 評価項目(○を付けた項目)について学習目標比率（%）を示すこととする。

2. 教育目標

岡山商科大学の掲げる「教育目標」は、「学力の 3 要素」に基づき、DP の 9 評価項目を基準にして、CP の 9 評価項目を構成している。

(1) 幅広い学習機会の提供(知識・技能) (思考力・判断力・表現力)(主体性・態度)

(2) 専門学術の振興

鋭い洞察力と問題解決能力の修得 (知識・技能) (思考力・判断力・表現力)

(3) 社会的人材の育成

社会での役割認識と積極的に取組む意識の理解(主体性・態度)

3. CP で学習すべき「学力の３要素」の９評価項目

CP の 9 評価項目では、DP の 9 評価項目の内容との一貫性を確保するために語尾の「習得」を「学習」にしている。

学力の3要素		事項	カリキュラム・ポリシー（CP）	
1	知識・技能	専門知識	CP1	法学、経済学、経営学、商学に関する専門知識の学習
		一般知識	CP2	社会科学の種々の問題を的確に捉える幅広い一般知識の学習
2	思考力・判断力・表現力	思考力	CP3	社会事象を論理的、創造的に思考する能力の学習
		判断力	CP4	社会事象を的確に捉える洞察力と判断力の学習
		会話・文章力	CP5	テーマ内容を的確に表現・伝達する日本語・外国語能力の学習
3	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度（主体性・態度）	意欲・責任感	CP6	社会事象に積極的に参加しようとする意欲と責任感の学習
		協調性	CP7	多様な人々と協調して主体的に活動するリーダーシップの学習
		持続性	CP8	生涯にわたって学び続けようとする態度の学習
		倫理観	CP9	社会のルールを守る倫理観の学習

4. 岡山商科大学の教育の特色

4.1 法学部　法学科

(1) 特色ある科目構成

法学科では、法学や政治学の専門知識を習得し、これらの専門知識を活かして主体的に社会に貢献することができる人材を育成することを目標としている。そのために、以下の科目と単位数を修得することを必要とする。

① 一般教育科目

特定の知識に偏ることなく、総合的な知識（一般知識）を身につけ、バランスのとれた思考能力や協調性や倫理性を養うために、一般教育科目群から 25 単位（うち必修科目 8 単位と選択必修科目 17 単位）以上を修得すること。

このうち、必修科目は、「教養演習」「データ分析」「キャリア形成論」である。（表現力、意欲・責任感、倫理観）

② 専門科目

法学、政治学に関する専門的な知識や技能を習得するために、設定している専門科目から 88 単位（うち共通必修科目 14 単位、選択必修科目 12 単位）以上を修得すること。（専門知識）

③ 演習科目

表現力やコミュニケーション能力の育成、並びに大学生としての基礎的な知識と基本的な学習能力の習得を目指し、1 年次から必修科目として設置している演習科目（教養演習、基礎演習、研究演習（3 年）、研究演習（4 年））16 単位を修得すること。（思考力、判断力）、（意欲・責任感、協調性、持続性、倫理観）

④ 初年次教育科目

(a) 教養演習

初年次 1 年間を通して、文章を読み理解する力、表現する力、要約する力等を養い、大学での学習の仕方を修得する。また集団による討論を通じて、プレゼンテーション能力を養い、グループ学習を通じて、コミュニケーション能力、責任感、協調性を養っている。

(b) 法律学入門

はじめて法律学を学習する学生のために、法律を学ぶ際に基礎となる事項を講義し、学生が、法律についての基礎的な用語を理解し、使いこなせるようにする。また歴史や経済学などの隣接学問分野との関係を知り、法律専門科目とあわせて、それらの分野の学修計画を自ら考えていく力を養っている。（専門知識、思考力、判断力）

⑤ 地域社会、国際社会、産業界等の社会との接続科目

(a) 警察と法

将来警察官や、消防士を目指す学生のための講義科目であり、警察学校の校

長や、警察署長等を務めた警察官 OB が講師を務め、警察官が日常行っている防犯活動や犯罪捜査等の実態について、法的根拠を踏まえて説明する。また現職の警察官や消防官をゲストスピーカーとして招き、警察官や消防士の日常の生活や、仕事のやりがい等について講義し、警察官や、消防士になろうとする意欲を醸成している。（専門知識、意欲・責任感）

⑥ 大学院教育との接続科目

特になし。

⑦ 能動的学修の充実科目

「研究演習 4 年」のうち複数のクラスでゼミ論文を執筆したり、グループで卒業研究を実施したりしていることをはじめとして、各学年配当の演習科目を通じて DP の 9 評価項目で掲げられている汎用的能力を養っている。

また、法学部の複数のゼミで、刑務所見学、裁判所見学等を行い、社会事象に積極的に参加しようとする意欲と責任感を養っている。

⑵ PDCA サイクル

教員各自の成績評価と学科、科目群での評価の在り方について示す。

① 教員個人での PDCA

各科目の評価は、教員各位で実施する。

② 科目群、学科、学部での PDCA

科目群、学科、学部で、合格率を含めて評価を実施する。

⑶ DP、CP の９評価項目と授業科目の特色を示すカリキュラムマップ

科目ごとのシラバスに授業の目的、到達目標（60 点を達成）、授業形態（講義、演習、実験、実習・実技）、授業方法（受動型、アクティブラーニング、フィールドスタディ、問題解決型、その他）と学習させたい CP の 9 評価項目の関係を示している。

また、特色ある教育内容については、初年次教育科目、接続科目（地域社会、国際社会、産業界、大学院進学）の項目を設け、該当に〇印を付け示している。

① 育成する資質・能力（カリキュラムポリシーとの関連）について、それぞれの科目で学習させる主たる CP の 9 評価項目の評価の程度を％で表示している。

②成績評価方法に記載した評価手段（試験、レポート、小テスト、成果発表等）ごとに、評価の程度を％で表示している。

4.2 経済学部　経済学科

(1) 特色ある科目構成と履修すべき科目

経済学科では、経済の基礎知識から経済学の理論及びその応用あるいは歴史などの専門的内容までを体系的に学び、経済全体に生じる問題を発見する力やその解決方法について考える力を身につけることを目標としている。そのために、経済学科では、以下の科目と単位数を修得することを必要とする。

① 一般教育科目

「考える力」の基盤となり、経済学について、専門的に学んでいくための基本的な知識として必要となる一般教育科目群から 25 単位（うち必修科目 10 単位と選択必修科目 15 単位）以上を修得すること。必修科目は、「教養演習」、「経済学入門」、「データ分析」、「キャリア形成論」である。（一般知識）

② 専門科目

経済学に関する専門的な知識や技能を修得するために設定している専門科目群から 88 単位（うち必修科目 22 単位と選択必修科目 24 単位）以上を修得すること。（専門知識）

コア科目として一般教育科目（専門接続科目）の「経済学入門」と専門科目の「経済学」・「ミクロ経済学」・「マクロ経済学」の合計 8 単位を必修科目として履修し、単位を修得すること。（専門知識）

③ 演習科目

表現力やコミュニケーション能力の育成とともに、大学生としての基礎的な知識と基本的な学習能力の習得を目指し、1 年次から必修科目として設置している演習科目（教養演習、基礎演習（2 年前期）、研究演習（2 年後期）、研究演習（3 年）、研究演習（4 年））16 単位を修得し、4 年次に卒業論文を作成すること。（思考力・判断力・表現力）、（意欲・責任感，協調性，持続性，倫理観）

④ 初年次教育科目

学生の学びのスタイルを大学での「自主的な学び」へスムーズに適応できるように、また「教養演習」を専門教育へ橋渡しするために基礎的な知識や能力をレベルアップできるように、「経済学演習」と「数学演習」を必修化している。

⑤ 地域社会、国際社会、産業界等の社会との接続科目

地域社会や国際社会との接続を意識し、地域づくりや産業振興等を中心とした講義「環境経済学」、「市民参画まちづくり実践論」や「アジア経済分析」等、また、金融機関への就職を意識し、外部講師が講義する「金融リテラシー講座（基礎編）」（一般教育科目）、「金融リテラシー講座（応用編）」（専門科目）等を用意している。

⑥ 大学院教育との接続科目

大学院との接続を意識し、経済理論（ミクロ経済学およびマクロ経済学）を中心とした講義「特別演習」を用意している。

⑦ 能動的学修の充実科目

「教養演習」、「基礎演習」、「研究演習（2 年・3 年・4 年)」では、それぞれ開催されるゼミ対抗プレゼンテーション大会への参加を通じて、能動的学修能力の向上が図れるようにしている。

⑵ PDCA サイクル

教員各自の成績評価と学科、科目群での評価の在り方について示す。

① 教員個人での PDCA

各科目の評価は、教員各位で実施する。

② 科目群、学科、学部での PDCA

科目群、学科、学部で、合格率を含めて評価を実施する。

⑶ DP、CP の９評価項目と授業科目の特色を示すカリキュラムマップ

科目ごとのシラバスに授業の目的、到達目標(60 点を達成)、授業形態（講義、演習、実験、実習・実技)、授業方法（受動型、アクティブラーニング、フィールドスタディ、問題解決型、その他)と学習させたい CP の 9 評価項目の関係を示している。

また、特色ある教育内容については、初年次教育科目、接続科目（地域社会、国際社会、産業界、大学院進学）の項目を設け、該当に○印を付け示している。

① 育成する資質・能力（カリキュラムポリシーとの関連）について、それぞれの科目で学習させる主たる CP の 9 評価項目の評価の程度を%で表示している。

②成績評価方法に記載した評価手段（試験、レポート、小テスト、成果発表等）ごとに、評価の程度を%で表示している。

4.3 経営学部　経営学科

(1) 特色ある科目構成と履修すべき科目

経営学科は、経営、会計、情報・メディアの 3 コース制を敷いており、自分の興味関心に応じてそのコースの専門分野を学ぶことができる。

従来の会計コースとは別に 1 年次より会計学の学習を重点的に行い、より高度な会計の専門的能力の修得を促進するために会計専門コースを設置している。同コースでは、会計学に関する職業に関心を持たせ、会計専門コースでの学習を卒業後のキャリアにつなげることができるように、目的意識を明確にし学習意欲の向上を狙った「会計学基礎Ⅰ、Ⅱ」を設置している。

また、「岡山経営者論Ⅰ、Ⅱ」においては、地域で実際に活躍している経営者を招聘し講義を、「税理士による租税講座」（中国税理士会による寄付講座）においては、会計分野の職業専門家により講義を、実施することで実学教育を行っている。

なお、経営学科では、以下の科目と単位数を修得することを必要とする。

① 一般教育科目

「考える力」の基盤となり、経営学について専門的に学んでいくための基本的な一般知識として必要となる一般教育科目群から 21 単位（うち必修科目 8 単位と選択必修科目 13 単位）以上を修得すること。必修科目には、「教養演習」、「データ分析」及び「キャリア形成論」がある。（一般知識）

② 専門科目

経営学に関する専門的な知識や技能を修得するために設定している専門科目群から 82 単位以上を修得すること。その内訳は、必修科目 16 単位、選択必修科目 34 単位、これら以外の自由選択科目が 32 単位となっている。（専門知識）

基礎的専門知識を習得するため設置されている共通必修科目としては、「経営学Ⅰ」、「情報処理概論Ⅰ」がある。これら 2 科目の合計が 4 単位、研究演習（2～4 年）が合計 12 単位、合わせて 16 単位を必修科目として履修し、単位を修得すること。（専門知識）

③ 演習科目

表現力やコミュニケーション能力の育成とともに、大学生として求められる基礎的な知識と学習能力の習得を目指し、1 年次から必修科目として「演習」を設置している。1 年次は「教養演習」で、思考力・判断力・表現力，意欲・責任感，協調性，持続性，倫理観を身に着け、2 年次からの研究演習では、専門を学び 4 年次に卒業論文を作成すること。（思考力・判断力・表現力）（意欲・態度，協調性，持続性，倫理観）

④ 初年次教育科目

大学における本格的な専門科目の学修にスムーズに入れるようにするため、レポートの書き方や資料の収集方法など大学で学ぶスキルを身に付ける「教養演習」に加えて、専門科目についても初年次から履修できる科目を設定している。具体的には、「経営学Ⅰ」、「情報処理概論Ⅰ」などの共通必修科目、そして、「経営学Ⅱ」、「情報処理概論Ⅱ」、「簿記論Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴ、Ⅵ」、「会計学」「会計学基礎Ⅰ、Ⅱ」、「工業簿記Ⅰ、Ⅱ」、「原価計算論」、「マーケティング論Ⅰ、Ⅱ」などの選択必修科目がある。

⑤　地域社会，国際社会，産業界等の社会との接続科目

社会、産業界と連携を深める科目としては、（一社）岡山経済同友会の協力を得て、岡山県内の企業経営者自らが教鞭を執る「岡山経営者論Ⅰ、Ⅱ」を展開している。また、中国税理士会による寄付講座として「税理士による租税講座」を開講することで、会計学分野の専門職業に関する実務的知識の学習機会を提供している。

会計専門コースでは、会計学の知識を活用できる公務員である国税専門官に関する理解を深めるために税務署見学や講演会を実施している。さらに、旧・商学部や経営学部出身の税理士を組織化した「商税会」の協力を得て、会計学教育を拡充している。

⑥　大学院教育との接続科目

特別な科目は用意していない。

⑦　能動的学修の充実科目

「岡山経営者論Ⅰ、Ⅱ」等では、アクティブラーニング方式の講義を展開している。

また、会計専門コースでは、就職支援の一環として、税理士事務所インターンシップに1年生から参加できるようにしている。

⑵　PDCA サイクル

教員各自の成績評価と学科、科目群での評価の在り方について示す。

① 教員個人での PDCA

各科目の評価は、教員各位で実施する。

② 科目群、学科、学部での PDCA

科目群、学科、学部で、合格率を含めて評価を実施する。

⑶　DP、CP の９評価項目と授業科目の特色を示すカリキュラムマップ

科目ごとのシラバスに授業の目的、到達目標(60 点を達成)、授業形態（講義、演習、実験、実習・実技)、授業方法（受動型、アクティブラーニング、フィールドスタディ、問題解決型、その他)と学習させたい CP の 9 評価項目の関係を示している。

また、特色ある教育内容については、初年次教育科目、接続科目（地域社会、国際社会、産業界、大学院進学）の項目を設け、該当に〇印を付け示している。

① 育成する資質・能力（カリキュラムポリシーとの関連）について、それぞれの科目で学習させる主たる CP の 9 評価項目の評価の程度を%で表示している。

②成績評価方法に記載した評価手段（試験、レポート、小テスト、成果発表等）ごとに、評価の程度を%で表示している。

4.4 経営学部　商学科

(1) 特色ある科目構成と履修すべき科目

商学科では、ビジネスの専門知識や技能を習得し、産業界や地域振興に貢献できる人材の育成を目標としている。そのために、マーケティング、観光、企画開発・デザイン、ファイナンシャルプランニングの 4 コース制を敷き、実践力を養うためのフィールドスタディをはじめ、以下の科目と単位数を修得することを必要とする。

① 一般教育科目

「考える力」の基盤となり、商学について専門的に学んでいくための基本的な知識と社会参加や職業への意識、および語学、データ分析力など社会力を育成していくために必要となる一般教育科目群から 21 単位（うち必修科目 8 単位と選択必修科目 13 単位）以上を修得すること。必修科目には、「教養演習」、「データ分析」及び「キャリア形成論」がある。（一般知識）（表現力）（意欲・責任感，倫理観）

② 専門科目

商学に関する専門的な知識や技能を修得するために設定している専門科目群から 82 単位（うち必修科目 18 単位と選択必修科目 22 単位）以上を修得すること。（専門知識）

いずれのコースにおいても、ビジネスの基礎となる「ビジネス概論Ⅰ」、「ビジネス概論Ⅱ」、「情報処理概論Ⅰ」（専門科目）の合計 6 単位を必修科目として修得すること。（専門知識）

③ 表現力やコミュニケーション能力の育成とともに、大学生としての基礎的な知識

と基本的な学習能力の習得を目指し、1 年次から必修科目として設置している演習科目（教養演習、研究演習（2 年）、研究演習（3 年）、研究演習（4 年））16 単位を修得し、4 年次に卒業論文を作成すること。（思考力・判断力・表現力）（意欲・責任感，協調性，持続性，倫理観）

④ 初年次教育科目

大学における本格的な専門科目の学修にスムーズに入れるようにスタディスキルズ等を習得する「教養演習」を必修としている。教養演習では習熟度クラス分けを行い、学生の特質に合わせた指導を実施している。また、専門科目についても初年次から履修できる科目を設定している。具体的には、「ビジネス概論Ⅰ、Ⅱ」、「情報処理概論Ⅰ」の共通必修科目、「マーケティング論Ⅰ、Ⅱ」、「流通システム論Ⅰ、Ⅱ」、「ネットビジネス論Ⅰ、Ⅱ」、「観光学概論」、「観光地理学」、「国際文化論」、「ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅰ」、「金融資産運用・不動産Ⅰ」、「商学のための数学入門」、「簿記入門」等の選択必修科目がある。

⑤ 地域社会，国際社会，産業界等の社会との接続科目

地域社会や産業界等の接続を意識し、地域づくりや観光振興等の実践者を中心とした講義「観光振興論特殊講義」や、適宜ゲストが講義をする「地域マーケティング」等を用意している。

⑥ 大学院教育との接続科目

特別な科目は用意していない。

⑦ 能動的学修の充実科目

「観光サービス実習」、「テーマパークデザイン論」、「観光地計画論」、「博物館実習」は、フィールドスタディ科目として国内外のフィールドに出かけ、能動的学修能力の向上が図れるようにしている。

⑵ PDCA サイクル

教員各自の成績評価と学科、科目群での評価の在り方について示す。

① 教員個人での PDCA

各科目の評価は、教員各位で実施する。

② 科目群、学科、学部での PDCA

科目群、学科、学部で、合格率を含めて評価を実施する。

⑶ DP、CP の９評価項目と授業科目の特色を示すカリキュラムマップ

科目ごとのシラバスに授業の目的、到達目標(60 点を達成)、授業形態（講義、演習、実験、実習・実技)、授業方法（受動型、アクティブラーニング、フィールドスタディ、問題解決型、その他)と学習させたい CP の 9 評価項目の関係を示している。

また、特色ある教育内容については、初年次教育科目、接続科目（地域社会、国際社会、産業界、大学院進学）の項目を設け、該当に○印を付け示している。

① 育成する資質・能力（カリキュラムポリシーとの関連）について、それぞれの科目で学習させる主たる CP の 9 評価項目の評価の程度を%で表示している。

②成績評価方法に記載した評価手段（試験、レポート、小テスト、成果発表等）ごとに、評価の程度を%で表示している。

【カリキュラムマップ】

カリキュラムマップ

学科		教育課程の方針(CP)	岡山商科大学の教育理念に基づき社会事象を的確に捉え、分析し、創造的に問題を解決することができ、かつ、心豊かさ(文化的知性)を有する人材を、ディプロマポリシー(DP)を満たすよう育成する。

	科目名	授業の目的	到達目標(60点)	授業形態				授業方法						初年次教育	接続科目			評価(方法)手段			学部・学科 カリキュラム・ポリシー(CP)								
																					知識・技能		思考・判断・表現力			主体性・態度			
																					CP1	CP2	CP3	CP4	CP5	CP6	CP7	CP8	CP9
				講義	演習	実験	実習・実技	問題解決型	フィールド	アクティブラーニング	受動型	その他			大学院進学	産業界	国際社会	地域社会				専門知識	一般知識	思考力	判断力	文章力・会話力	責任感	意欲	協調性	持続性	倫理観
1	○○○○○○○			●					●		●				●				到達目標		●		●	●	●				●	
																			学習目標(比率)		60%		10%	10%	15%				5%	
	担当者																		評価手段(比率)	試験										
																				小テスト										
																				レポート	95%	60		10	10	15				
																				成果発表										
																				受講態度	5%								5	
																				その他										
2	△△△△△△△△			●							●				●				到達目標			●			●			●	●
																			学習目標(比率)			60%			20%			5%	15%
	担当者																		評価手段(比率)	試験	75%	60							15
																				小テスト										
																				レポート	20%				20					
																				成果発表										
																				受講態度	5%								5	
																				その他										
																			到達目標											
																			学習目標(比率)											

4.5　一般教育科目

(1)　一般教育科目群および教育目的

本学の一般教育科目は、以下の 3 群に分けられ、教育目的に従って、本学の学生としての基礎知識を学習する。

(2)　科目群毎の教育目的

科目群	教育目的	単位数			
		法学部	経済学部	経営学部	
		法学科	経済学科	経営学科	商学科
一般教育科目	大学生活を通じて、学生一人一人が生涯にわたり人を豊かにするための「教養」と「社会人として必要は基礎知識・技能」を身に付けることを目的とする。 ただし、1, 2年次には、「専門教育を学ぶための基礎的な知識」の修得も目的とする。 これらの科目を一般教育科目といい、3つのポリシーに基づき、「学力の3要素」に従って、次の科目群で構成されている。	21単位	21単位	17単位	17単位
1. 専門接続科目群	専門科目に関する動機付けや、広く専門性を学ぶ科目とする。	2単位	2単位	2単位	2単位
2. 一般知識科目群	教育、文化、芸術、地理、歴史、自然について学ぶ科目とする。	4単位	4単位	2単位	2単位
3. 社会力育成科目群					
3.1 共通知識科目群	全学科共通に学ぶ科目とする。	8単位	8単位	6単位	6単位
3.2 コミュニケーション科目群	コミュニケーション能力を高める科目とする。	4単位	4単位	4単位	4単位
3.3 心と体の健康科目群	UNIVASに基づいた健康に関する知識を学ぶ科目とする。	3単位	3単位	3単位	3単位

4.6　教職課程

(1)　教育目的

教職課程は、中学校あるいは高等学校の教育職員（以下教職と略す）免許状取得のための課程である。新たな時代の教職には、教科ごとの専門的知識とともに、情報化や国際化の進展や学校教育に巡る諸問題に対応できる高度な資質能力と強固な意志が求められている。このため、将来教員になることを目指す人は、４つの学科ごとに設けられているこの課程を履修することが必要であり、通常の学科コース（主コース）に加え、副コースとして教職コースに所属し、教員としての資質を養うことを目的に教職担当教員の指導のもと学習を行う。

(2)　学部学科と取得できる教育職員免許状の種類および教科

学　部	学　科	免許状の種類	免許教科
法学部	法学科	中学校教諭一種免許状	社　会
		高等学校教諭一種免許状	公　民
経済学部	経済学科	中学校教諭一種免許状	社　会
		高等学校教諭一種免許状	公　民
経営学部	経営学科	高等学校教諭一種免許状	商　業
			情　報
	商学科	高等学校教諭一種免許状	商　業

4.7　全学共通プログラム

（1）教育目的

全学共通プログラムは、所属学部・学科の教育プログラムのみならず、本学の他学部・学科の教育プログラムを履修修得することによって、その学修成果をより高めることを目的とする。全学共通プログラムとして、「金融総合教育プログラム」及び「データサイエンス・リテラシー（DSL）教育プログラム」を置く。

（2）金融総合教育プログラム

金融総合教育プログラムは、金融の基礎から実践的な学びまで金融に特化した特別プログラムであり、履修カリキュラムは、共通必修科目（民法概説、金融論、簿記論Ⅱ、証券市場論Ⅰ）、選択科目(4 学科提供の専門科目群)、及び、一般教育科目（金融リテラシー講座(基礎編)）から成る。本プログラムの修了要件を満たした人には修了証書を授与する。

（3）データサイエンス・リテラシー（DSL）教育プログラム

DSL 教育プログラムは、数理・データサイエンス・AI に関する基礎的な能力（リテラシー）の修得に特化したプログラムであり、履修カリキュラムは、必修科目（データ分析、法と情報)、選択必修科目（情報と職業、情報技術論Ⅱ、情報社会と情報倫理)、及び、自由選択科目（3 学科提供の専門科目群）から成る。本プログラムの修了要件を満たした人には修了証書を授与する。

4.8　学生による評価

授業評価アンケート（年 2 回）を定期的に実施することにより、学生の視点から講義内容を評価し、全学教職員に状況を広報するとともに評価の高い教員を「GP 表彰」し、教育方法の発表を行っている。

(1)　授業評価アンケート

① アンケート項目

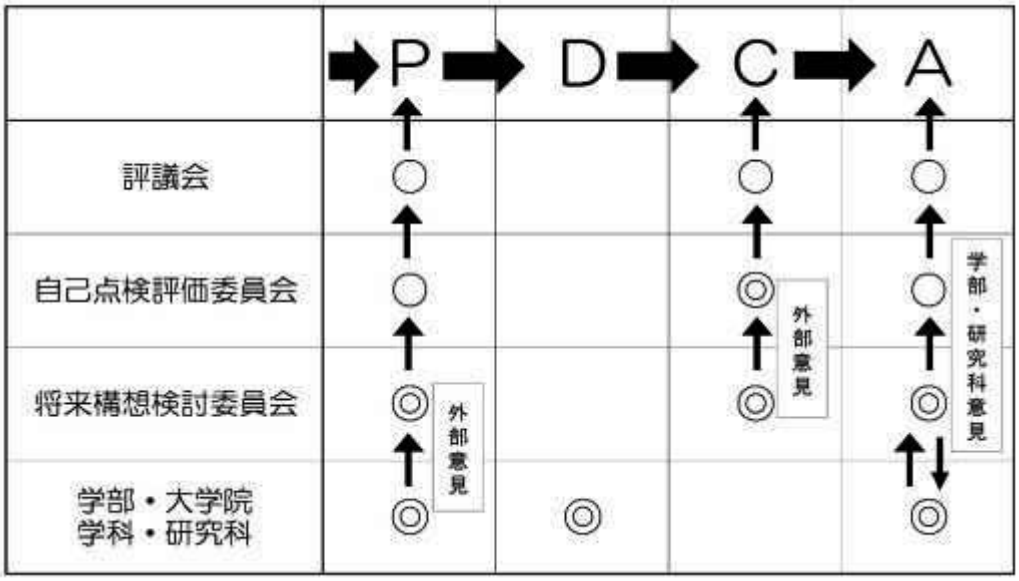
学生の学習時間、学習態度、教員の講義への取組態度等の 20 項目

② アンケートの集計

集計科目：教養科目、専門科目、演習科目
集計項目：科目群、学科、学部

(2)　全学的 PDCA サイクル

教育・研究・社会貢献活動の全学的PDCAサイクル



【外部意見】
①教育･研究協議会における外部有識者の意見
②保護者懇談会における保護者の意見
③高校訪問時の意見収集
④商業教育についての意見交換会における商業高校の意見
⑤文部科学省各種答申
⑥RB(リサーチブランディング)分野別研究成果のカリキュラムへの反映

岡山商科大学　専門科目、一般教育科目の体系

専門科目

目　的 ： 各学科での専門知識を学ぶ科目とする。

次の科目群で構成されている。

共通必修科目群 ： 指定した年次で必ず履修する科目とする。

選択必修科目群 ： この科目群の中から自分の目的に合った必修科目を選択できる。

自由選択科目群 ： この科目群の中から自分の目的に合った科目を選択できる。

その他選択科目群

一般教育科目

目　的 ： 大学生活を通じて、学生一人一人が生涯にわたり人を豊かにするための「教養」と「社会人として必要な基礎知識・技能」を身に付けることを目的とする。

ただし、1, 2年次には、「専門教育を学ぶための基礎的な知識」の修得も目的とする。

これらの科目を一般教育科目といい、3つのポリシーに基づき、「学力の3要素」に従って、次の科目群で構成されている。

1. 専門接続科目群 ： 専門知識に関する動機付けや、広く専門性を学ぶ科目とする。
2. 一般知識科目群 ： 教育、文化、芸術、地理、歴史、自然について学ぶ科目とする。
3. 社会力育成科目群
   - 3.1 共通知識科目群 ： 全学科共通に学ぶ科目とする。
   - 3.2 コミュニケーション科目群 ： コミュニケーション能力を高める科目とする。
   - 3.3 心と体の健康科目群 ： UNIVASに基づいた健康に関する知識を学ぶ科目とする。

専門科目、一般教育科目の区分と科目群名

区　分	科　目　群　名
専門科目	その他選択科目群
	自由選択科目群
	選択必修科目群
	共通必修科目群
一般教育科目	教養演習
	1. 専門接続科目群
	2. 一般知識科目群(教文芸地歴自)
	3. 社会力育成科目群
	3.1 全学共通知識科目群
	3.2 コミュニケーション科目群
	3.3 心と体の健康科目群

教員用

[2023 年度]

岡山商科大学学生指導要綱

近年、文部科学省および社会から教育の質の向上が大学に求められており、これに対応するため以下の学生指導を行うことを定める。

Ⅰ 出 欠 管 理

1 全ての科目で、出欠管理ができる体制を整備し、その徹底を図る。特に学期初めの4月、5月には、入学、進級後の不安から欠席しがちな学生に、早く大学の雰囲気に慣れてもらうための取組みを進める。保護者へ、学生との連絡に協力を依頼する。

Ⅱ 成績管理

1 科目ごとに「学力の 3 要素」に基づいて教育目標(%表示)を示し、評点とGPAで成績を管理し、学生の学修状況を把握して、担当教員が学生指導を行う。奨学生には、特に成績について注意を促す。

本学の「学力の 3 要素」の 9 評価項目 ： 第 1 要素(CP1:専門知識、CP2: 一般知識)、第 2 要素(CP3:思考力、CP4:判断力、CP5:会話文章力)、第 3 要素(CP6:責任・意欲、CP7: 協調性、CP8:持続性、CP9:倫理観)

Ⅲ WebClass(OSU-Port)の利用促進

1 WebClass(OSU-Port)を利用した教員と学生の双方向コミュニケーションの充実を図る。

(1) 出席状況、成績状況

(2) 学生への一斉送信(講義資料、お知らせ等)

(3) 学生からのレポート、質問等の受信

Ⅳ 学生カルテの利用促進

1 1 年次の教養演習、2 年次の基礎演習(法学部、経済学部（前期）)研究演習 2 年(経済学部（後期）、経営学部)、3 年次の研究演習 3 年、4 年次の研究演習 4 年担当教員は、次に定める事項を行い、その内容を WebClass(OSU-Port)内の「修学カルテ」に入力するとともに、学科長、教学委員へ報告、必要に応じて教務部長(教務課)、学生部長(学生課)へ報告する。

(1) 新年度開始時(4 月)に演習の時間を利用して指導学生に「修学カルテ」を入力させる。(新入生、編入生は必ず)

(2) 前期開始直後、後期開始直後の各 1 回オフィスアワー等を利用して指導学生と個別面談を行う。(早期発見・早期対応)

(3) 面談ごとに「修学カルテ」の記載項目に従ってその内容を入力する。

(4) 演習履修者の欠席が 2 週連続した場合、欠席頻度が高い場合及びその他問題が認められる場合は、本人若しくは保護者あて連絡の後、その内容について「修学カルテ」に入力するとともに、学科長、教学委員及び教務部長(教務課)、学生部長(学生課)に報告する。

2 その他の科目：演習科目(ゼミ)以外の科目においても、出席などその他の問題点等が感じられる場合、「修学カルテ」に入力するとともに、必要に応じて学科長、教学委員に報告する。

岡山商科大学学生指導要綱

3　入力された「修学カルテ」は次年度の担当教員や、各学科における学生指導にも使用するため、必ず保存し、情報共有を図る。

Ⅴ　学生への連絡及び相談

(1)　専任教員のメールアドレスを公表する。

(2)　学生の相談内容によっては時間を置かず必要に応じて関係部署へ連絡する。

Ⅵ　教育研究倫理教育の実施

1　　教育活動における倫理教育は、岡山商科大学学則第 43 条第 4 項「岡山商科大学学生の懲戒に関する取り扱い」に基づき、1 年次の教養演習等において実施する。

2　　研究活動における倫理教育は、ガイドライン(平成 26 年 8 月 26 日・文部科学大臣決定)に基づく学内ルールにより、1 年次の教養演習、 3 年次の研究演習 3 年において研究倫理教育(学部)を実施する。必要に応じ、2 年次の基礎演習(法学部、経済学部)研究演習 2 年(経営学部)、4 年次の研究演習 4 年において実施する。

Ⅶ　その他

(改廃)

1　この要綱の改廃は、岡山商科大学自己点検・評価委員会の議を経て、学長が決定する。

附則

この要綱は、平成 16 年 4 月 1 日から施行する。

附則

この要綱は、2014 年 4 月 1 日から施行する。

附則

この要綱は、2015 年 4 月 1 日から施行する。

附則

この要綱は、2016 年 4 月 1 日から施行する。

附則

この要綱は、2017 年 4 月 1 日から施行する。

附則

この要綱は、2018 年 4 月 1 日から施行する。

附則

この要綱は、2019 年 4 月 1 日から施行する。

附則

この要綱は、2020 年 4 月 1 日から施行する。

附則

この要綱は、2021 年 4 月 1 日から施行する。

附則

この要綱は、2022 年 4 月 1 日から施行する。

附則

この要綱は、2023 年 4 月 1 日から施行する。

学生・保護者用

[2023 年度]

学 生 教 育 に つ い て

本学の教育基本方針は、少人数制による一人ひとりに目の行き届いた教育を行い、社会の動向を見据えながら大学で学んだ知識が実社会で役立つ「実学」重視の教育を目指しています。

第1 出欠管理の徹底

本学では全ての科目で、出欠管理ができる体制を整備し、その徹底を図っています。特に学期初めの4月、5月には、入学、進級後の不安から欠席する学生に早く大学の雰囲気に慣れてもらうための取組みを進めます。保護者の方々もご子息・ご息女との連絡にご協力をお願いします。

第 2 成績管理

1. 科目ごとに「学力の 3 要素」に基づいて達成度を示し、科目ごとの評点とGPAで成績を管理し、学生の学修状況を把握して、ゼミ担当教員が学生指導を行っています。その際、GPA1.5 未満をひとつの基準として各学科でも指導に取り組んでいます。
   本学の「学力の 3 要素」 : 第 1 要素(CP1:専門知識、CP2: 一般知識)、第 2 要素(CP3:思考力、CP4:判断力、CP5:会話文章力)、第 3 要素(CP6:責任・意欲、CP7: 協調性、CP8:持続性、CP9:倫理観)
2. 成績は、各種奨学金制度の判断基準になりますので、奨学生の方は、特に注意が必要です。

第 3 少人数による教育

1. 教養演習・基礎演習・研究演習
   1年次の教養演習、2年次の基礎演習(法学部、経済学部(前期))研究演習2年(経済学部(後期)、経営学部)、3年次の研究演習3年、4年次の研究演習4年、これらはいずれも少人数クラスで編成され、それぞれのテーマ別に授業を進めています。各担当教員は、学生の学修状況を常に把握し、必要な指導を行い、時には学生が抱える様々な問題の相談にのっています。
2. コミュニケーション科目
   コミュニケーション科目には英語、中国語、ドイツ語、ハングルの 4 言語が開講されており、学生は学びたい言語を選択できます。英語には指定クラスの他、再履修者のためのクラスや資格試験対策や大学院進学対策のクラスなどがあります。中国語は初級中国語の学習後、学内の孔子学院での発展的学習が可能です。

第 4 実践重視の教育

理論とそれに基づく実践を重視する、即ち「学力の 3 要素」である「専門的・一般的な知識」、「思考力・判断力・表現力」、「主体的に行動する態度」を身に付ける教育です。

1. フィールドスタディ
   学生自身が、テーマに即した場所に出向き現場で調査等をすることにより解決策を探り出せる実践力を身に付けるフィールドスタディを積極的に実施しています。現在、岡山市、笠岡市、瀬戸内市、総社市、玉野市、津山市、備前市、真庭市、和気町、新庄村と協定を締結し、年間を通じて活動のできる場を確保しています。
2. 岡山経営者論(講師によるオムニバス講義)
   一般社団法人岡山経済同友会の協力を得て企業の経営者等を講師(ボランティアプロフェッサー)に招き、経営現場の臨場感あふれる実践的教育を行います。この講義は学生の経済や社会に対する関心を喚起することを目的としています。

3. 全学共通プログラム
   (1) 金融総合教育プログラム(金融に特化した全学共通プログラム)
   2018 年度からスタートした全学共通の学科横断的教育プログラムであり、各学科の専門知識に加え、金融に関する知識と判断力を全学的カリキュラムの中で養成し、金融機関のみな

らず、様々なステージで活躍できる人材の育成をめざしています。修了者には修了証書を発行します。

(2) データサイエンス・リテラシー（DSL）教育プログラム

2021 年度後期からスタートした全学共通の学科横断的教育プログラムであり、文部科学省が推奨する「数理・データサイエンス・AI」に関わるリテラシー教育を行う目的で設立したものです。プログラムでは、データ分析やデータ処理の倫理など、データサイエンスに関わるカリキュラムの学習を通じて、データサイエンスの基本を修得した人材の育成をめざし、修了者には修了証書を発行します。

4. 特別単位認定科目

正規の時間割にはない、学内外での学習または活動に対して単位を認定する制度で、「インターンシップ学習講座」と「実践学習講座」の2科目で構成しています。

(1) インターンシップ学習講座

学生自身が実際に企業に出向き働きながら学習する制度で、企業実務、世の中の仕組みを体験し、早い時期に社会人としての心構えを修得します。

(2) 実践学習講座

各種資格の取得、サークル活動、ボランティア活動、夕学講座の受講等に対して単位を認定します。

5.実践型英会話教育

社会科学系の学生において、就職後のビジネスの場では外国人との交渉は通常のこととなっています。本学では、ネイティブによる英会話科目を用意することで対応しています。

6.文武両道教育

本学では、文武両道を確実に推進するために設立された(一社)大学スポーツ協会【UNIVAS(ユニバス)】に加盟し、スポーツと学業を両立させるための学業基準、入学前教育、キャリア形成の支援、学業優秀者表彰に対応しています。

第 5 研究倫理教育

学生には、専門知識や能力の向上に努めるとともに、「倫理観の習得」のために研究倫理への理解を深めることが求められます。

学生は授業でレポート、発表原稿あるいは論文(以下「レポート等」という。)の提出を課されることがあります。その際、レポート等のねつ造、改ざん、盗用(適切な引用をしないコピペを含む)等を行わないよう指導するなど、しっかりとした研究倫理教育を行っています。

第 6 教職免許状取得プログラム

将来教員になることを志望して、教育職員免許状の取得を目指す学生が履修するプログラム（教職課程）です。

本学で取得できる教育職員免許状

1. 法学部　　法学科　:中学校教諭一種免許状(社会)、高等学校教諭一種免許状(公民)
2. 経済学部　経済学科:中学校教諭一種免許状(社会)、高等学校教諭一種免許状(公民)
3. 経営学部　経営学科:高等学校教諭一種免許状(商業)、(情報)
   商学科:高等学校教諭一種免許状(商業)

他学科の免許状取得を希望する場合には、教務課までご相談ください。

第 7 海外語学研修制度

短期研修として、夏休みにグアム、マルタ共和国、マレーシア、中国、韓国等での語学研修を、春休みにオーストラリア、ニュージーランドでの語学研修を用意しています。長期研修を希望する場合には、学生便覧を確認のうえ、教務課にご相談ください。

第 8 学芸員資格取得プログラム

学芸員は、主として博物館、美術館等で資料の収集、展示、教育普及活動を行う専門職員で、学芸員資格取得プログラムはその資格(国家資格)を取得するためのプログラム(学芸員課程)です。時代の変化に伴い商業・流通部門等においても美術品の取扱いが増加するにつれ、学芸員資格を有する人材の活動分野が広がっています。

第 9 単位互換制度

本学と単位互換協定を結んだ大学との間で、相互に学生の派遣及び受入れを行い、それぞれの派遣先大学において修得した単位を本学の卒業要件単位数に組み入れる制度です。

・松山大学経営学部、甲南大学経営学部、放送大学教養学部教養学科
・大学コンソーシアム岡山で提供される科目

第 10 資格講座

「商大塾」では、資格試験の申込手続、資格試験対策講座の企画・運営をはじめ、専任のスタッフが、個々の目標や進路に応じた資格取得プランづくりや勉強方法など、資格取得に関するアドバイスを行っています。

＜主な学内資格講座＞

宅地建物取引士、ファイナンシャル・プランニング技能士、日商簿記、リテールマーケティング(販売士)、MOS(Word、Excel、PowerPoint、Access)、公務員採用試験対策講座(キャリアセンター主催)

第 11 就職支援

キャリアセンターでは学科別個別相談体制をとっており、3・4年次の就職活動をはじめ、全学年対象に卒業後の進路についての相談を受け付けています。また、就職ガイダンスの開催、国内インターンシップの実施、学内合同業界説明会開催などの各種就職支援を行っています。

第 12 学生生活の悩みについて

学生が抱える様々な悩みや問題に対処するため学生相談及び心療内科医によるカウンセリングを行っています。また、全教員が学生からの相談を受け付けるオフィス・アワー制度を設けています。

第 13 進級・留年について

進級及び卒業に関する基準は次のとおりです。

1. 2年次から3年次へ進級するためには、2年次までの累積修得単位数が**「教養演習」(4単位)を含めて52単位以上**必要です。
2. 3年次から4年次に進級するためには、**「研究演習3年」(4単位)**の修得が必要です。
3. 卒業するためには、一般教育科目、専門科目、併せて**合計124単位**以上の修得が必要です。

以上の進級および卒業基準を充たさない場合、同じ年次に留年となります。留年者の多くは、授業に出席しないなど、学習意欲の低下に原因があるように見受けられます。

学生生活の心得について

学生生活を安心安全に送っていただくために、節度ある行動をとり、自分自身としても、さらに、岡山商科大学の学生としても、社会から評価を受けることに留意して行動するよう心がけてください。

本学では、学内において、また、社会において違法行為を行った場合には、学則第43条に「懲戒」を行うことが定められています。下表に懲戒の区分、懲戒対象行為の種類、懲戒の標準例を示しています。自身の行動に責任をもって、楽しく有意義な学生生活を送りましょう。

懲戒の対象行為と標準例

区分	懲戒対象行為の種類	懲戒の標準例
犯罪行為等	殺人、強盗、強姦、誘拐、放火等の凶悪な犯罪行為又は犯罪未遂行為を行った場合	退学
	薬物犯罪（麻薬、大麻、覚醒剤、向精神薬等の不法所持、売買又はその仲介等）を行った場合	退学又は停学
	賭博	退学、停学又は訓戒
	暴行、傷害、万引きその他の窃盗、横領、恐喝又は詐欺等の犯罪行為を行った場合	退学又は停学
	ハラスメントに関する極めて悪質な行為を行った場合	退学
	ハラスメントに関する上記以外の行為を行った場合	停学又は訓戒
	ストーカー行為等の規制等に関する法律に抵触する極めて悪質な犯罪行為を行った場合	退学
	ストーカー行為等の規制等に関する法律に抵触する上記以外の犯罪行為を行った場合	停学又は訓戒
	コンピュータ又はネットワークの不正使用に関する極めて悪質な犯罪行為を行った場合	退学又は停学
	コンピュータ又はネットワークの不正使用に関する上記以外の犯罪行為を行った場合	停学又は訓戒
	痴漢行為（のぞき見、盗撮行為等を含む。）、わいせつ行為（公然わいせつ、わいせつ物頒布等をいう。）、その他の犯罪行為を行った場合（上記に揚げるものを除く）	退学、停学又は訓戒
交通事犯	無免許運転、飲酒運転（幇助を含む。）、暴走運転等悪質な交通法規違反により相手を死亡させ、又は高度後遺障害等を負わせる人身事故を起こした場合	退学
	無免許運転、飲酒運転（幇助を含む。）、暴走運転等悪質な交通法規違反により人身事故(前項に規定する事故を除く。)を起こした場合	退学又は停学
	無免許運転、飲酒運転（幇助を含む。）、暴走運転等悪質な交通法規違反を行った場合	退学、停学又は訓戒
不正行為（定期試験）	替玉受験を行った場合又は行わせた場合 特に悪質な不正行為を行った場合又は行わせた場合	退学 又は停学
	不正行為を行った場合又は行わせた場合 許可されていないノート、参考書等を参照した場合 試験時間中に、使用を許可されていない機器等を使用した場合 答案を交換した場合 他の学生の答案をのぞき見した場合 不正行為を幇助した場合	停学又は訓戒
	監督者の注意又は指示に従わなかった場合	訓戒
論文等の不正行為	論文などの捏造、改ざん又は盗用 （研究成果作成の際のデータ捏造、改ざん又は盗用を含む。） 研究に係る公的資金（研究費）の不正使用	退学、停学又は訓戒
その他	本学の知的財産を故意に喪失させる行為を行った場合	退学又は停学
	本学の管理する建造物への不法侵入又はその不正使用若しくは占拠を行った場合 本学の構成員に対する暴力行為、威嚇、拘禁、拘束等を行った場合 本学の教育研究又は管理運営を著しく妨げる暴力的行為を行った場合	退学、停学又は訓戒
	本学が管理する建造物又は器物の損壊、汚損、失火（結果が重大なものに限る。）等を行った場合 未成年者に対する飲酒又は喫煙を強制又は助長する行為を行った場合	停学又は訓戒
	その他、本学の信用を著しく失墜させる行為を行った場合	退学、停学又は訓戒

2022 年 1 月 4 日（Ver.008）

レポート、発表原稿及び論文を作成する上での注意点
～学生と研究倫理について～

岡山商科大学

1．研究倫理について

大学で学び、授業で課されたレポート、発表原稿及び論文（以下「レポート等」という。）を作成するということは、研究活動に参加するということです。教育・研究活動は、信頼を基盤として成り立っています。教育者や研究者は、レポート等について、「注意深くデータを集め、適切な解析及び統計手法を使い、その結果を正しく報告」しているものと信じています。大学の先生が、学生にレポート等の提出や発表を求める時にも、同じように正しく報告してくれているものと信じています。

学生は、レポート等を作成したり、授業の中で発表したりする上で、気をつけなければならないことがあります。例えば、レポート等の作成にあたり、インターネットを利用し、ウェブサイト上の記載をそのままコピーしてレポート等の文章として転載（いわゆる「コピペ」）した場合、厳しく処分され、単位が認められないといったことが起こり得ます。

皆さんには、専門知識の修得や能力の向上に努めるとともに、研究倫理への理解を深め、有意義な学生生活を送られることを期待しています。

2．教育・研究活動における不正行為を以下の通り定義します。

（1）ねつ造

存在しないデータ、研究結果等を作成すること。

（2）改ざん

教育研究資料・機器・過程を変更する操作を行い、データ、研究活動によって得られた結果等を真正で無いものに加工すること。

（3）盗用

他の教育研究者のアイデア、分析・解析方法、データ、研究結果、論文又は用語を当該教育研究者の了解又は適切な表示無く流用すること。

（この定義は研究活動の不正行為に関する特別委員会による「研究活動の不正行為等の定義」を岡山商科大学版として教育活動まで広げたものです。）

3．レポート等の作成、研究を進める上での注意点

（1）インフォームド・コンセント

フィールドスタディなどの活動では、地域の方に話を聞く機会があります。レポート等の作成や研究に協力してくれる人に対しては、レポート等の作成や研究の意義、目的、方法及び期間を説明し、問い合わせや苦情等の窓口の連絡先についても伝え、同意を得た上で、質問をする必要があります。

（2）個人情報の保護

レポート等の作成や研究調査を進める時には、協力者の個人情報を保護する必要があります。質問記録を引用する場合には、協力者の合意を得た範囲内において、相手の名前、役職、質問日時、場所を明確にする必要があります。資料の閲覧を個人や企業・団体から認められた場合、資料及び記載されている個人情報についてどこまで公開できるのか、事前に合意を得る必要があります。

（3）守秘義務

レポート等の作成や研究調査により得られた個人情報や、知的財産となるようなアイデアや情報については、守秘義務が課せられます。例えば、企業や団体が秘密としている情報を漏えいした場合などには損害賠償請求をされる可能性があります。

（4）データの収集・管理・処理

データとは、「理性的な推論のために使われる、事実に基づくあらゆる種類の情報」です。データの信頼性を保証するのは、「①データが適正な手法に基づいて取得されたこと、②データの取得にあたって意図的な不正や過失によるミスが存在しないこと、③取得後の保管が適切に行われてオリジナリティが保たれていること」です。資料を取得した場合は、資料館名・資料名・資料番号などを明記しておく必要があります。ウェブサイト上から取得した場合も同様に、URL情報・サイト名・資料名などを記録しましょう。

4．レポート等の作成や研究成果の発表をする上での注意点

（1）責任あるレポート等の作成

責任あるレポート等の作成にあたっては、「正直さ（honesty）、正確さ（accuracy）、効率性（efficiency）、客観性（objectivity）」を保持していなければなりません。また、評価にあたっては、「①何をしたいのか（方法）、②何を見いだしたのか、③その結果から何を導こうとしているのか（考察）」を明確に記述しているかが問われます。

（2）オーサーシップについて

レポート等の執筆者として記載されることが、オーサーシップ（authorship）です。オーサーシップには義務と責任を伴います。別人が執筆したレポート等に、あなたの名前を表示してはいけません。また、レポートや論文の執筆に関わっていない人の名前を表示してもいけません。

（3）著作権について

著作権は、本、音楽、美術、映画、コンピュータプログラム等の著作物を作成した際に、何らかの手続きを行うこと無く自然に与えられる権利です。本の中の文章、写真、図表やイラスト、新聞記事やウェブサイト上の文章なども全て著作物です。他の著作物等をコピーや改変して、二次的な著作物を作成する際は、それぞれの著作者の定めたルールを参照し、適正に使用しなければなりません。

（4）引用について

レポート等を執筆する際に、他の著作物等の一部を掲載することを「引用」といいます。文化庁では、他人の主張や資料を「引用」する場合の条件として以下を示しています。引用物は明記しなければなりません。

①既に公表されている著作物であること
②「公正な慣行」に合致すること
③報道、批評、研究などのための「正当な範囲内」であること
④引用部分とそれ以外の部分の「主従関係」が明確であること
⑤カギ括弧などにより「引用部分」が明確になっていること
⑥引用を行う「必然性」があること
⑦「出所の明示」が必要（コピー以外はその慣行があるとき）

これらの条件を満たすことなく、他の著作物等の一部を掲載した場合、著作権法違反になるのみならず、不正行為とみなされることがあります。

【参考資料】『科学の健全な発展のために－誠実な科学者の心得－』日本学術振興会「科学の健全な発展のために」編集委員会
文化庁ホームページ　http://www.bunka.go.jp/seisaku/chosakuken/

【研究倫理に関する担当窓口】
岡山商科大学総務企画課　TEL０８６－２５２－０６４２（代）
【不正に関する告発相談窓口】
岡山商科大学教職員倫理委員会、岡山商科大学総務企画課　TEL０８６－２５２－０６４２（代）
学校法人吉備学園法人事務局　TEL０８６－２５６－２２０３

成績不振等の学生への対応について

岡山商科大学では、学内方針を定めて組織的に学士課程における学生の修学状況を把握しています。そして、その上で成績不振等の学生に対しては以下のように適切な対応を行っています。

1. 対象となる学生

学期毎に学習状況判定要件（別表）のいずれかの要件に該当する学生（学士課程に在籍している者に限る。）を個別指導等の対象学生とします。

2. 個別指導等

個別指導等の対象学生には、次の通り対応します。

① 各学部学科は、対象学生に対して、学期ごとに面談を行います。面談を対象学生と行うことができない場合は、保護者との面談又は電話、電子メール等で行います。

② 各学部学科は、面談結果を学生カルテに記録します。

③ 各学部学科は、進級、卒業判定会議で「教育負担軽減制度適用奨学生」について、「措置」が決定した場合には、面談を行います。

3. 指導結果の協議

個別指導等を記載した学生カルテをとりまとめた結果は学内の委員会に提示して情報共有を図ります。また、必要に応じて教育及び学生支援体制等の整備充実を協議します。

（別表）学習状況判定要件

教育負担軽減制度適用奨学生への措置	岡山商科大学における学習状況判定要件	要指導学生の基準
認定の取り消し又は効力の停止	ⅰ） 大学等により退学・停学その他の処分を受けた場合	ⅰ）賞罰規程
廃　止	ⅰ） 修業年限で卒業できないことが確定したと大学が判定した場合	ⅱ）進級、卒業判定基準
	ⅱ）1 年間に修得した単位数が年間の標準的な修得単位数の 5 割以下の場合	ⅲ）標準単位数 1, 2 年次:40 単位 3 年次:34 単位
	ⅲ）1 年間の出席率が 5 割以下であるなど学習意欲が著しく低いと大学が判定した場合	ⅳ）各年次演習科目の 年間出席率
	◎ 「警告」を連続で受けた場合	
警　告	ⅰ）1 年間に修得した単位数が年間の標準的な修得単位数の 6 割以下の場合	ⅰ）標準単位数 1, 2 年次:40 単位 3 年次:34 単位 4 年次:6 単位
	ⅱ）GPA(平均成績)等の客観的指標が学生の所属する学部等に於いて下位 4 分の 1 に属する場合(酌量すべきやむを得ない事情がある場合の特別措置について検討)	ⅱ)各年次各学部学科で の年度 GPA による下位 4 分の 1
	ⅲ)1 年間の出席率が 8 割以下であるなど学習意欲が低いと大学等が判定した場合	ⅲ）各年次演習科目の 年間出席率
その他 （停止を含む）	ⅰ）留学等勉学に資すると大学等が認める事由、疾病等のやむを得ないと大学が認める理由により、正式な手続きで休学する場合には、その間、停止する支援について、復学時に支給要件を満たす場合には、標準修業年限を越えない範囲において、支給できることとする。	
	ⅱ）上記の要件の適用により、警告を受けたり、支給しないこととされた学生の数やその事由などについては、大学等ごとに公表するものとする。	

教員紹介
（50音順）

学長
井 尻 昭 夫
〔経 営 学〕

副学長
田 中 康 秀
〔ミクロ経済学〕

法学科

特任教授
粟 屋 剛
〔生命倫理と法〕

教授
伊 藤 治 彦
〔行 政 法〕

准教授
加 藤 摩 耶
〔刑　　法〕

講師
菊 川　　顕
〔健康教育〕

講師
鬼 頭 祐 紀
〔民　　法〕

教授
九 鬼 一 人
〔哲　　学〕

准教授
倉 持　　弘
〔民　　法〕

教授
白 井　　諭
〔刑事訴訟法〕

教授
砂 川 和 泉
〔国 際 法〕

教授
瀧 澤 栄 治
〔西洋法史〕

准教授
田 中 将 人
〔政 治 学〕

講師
中 山 秀 木
〔商法・会社法〕

講師
南 光 恭 裕
〔教職課程〕

教授
山 下　　登
〔医 事 法〕

教授
吉 岡 伸 一
〔民　　法〕

法学研究科

特任教授
水 野 忠 恒
〔税　　法〕

経済学科

准教授
池田昌弘
〔アジア経済分析〕

講師
石原　憲
〔芸　術〕

准教授
井尻裕之
〔金融論〕

准教授
韓　雲冬
〔日本語教育〕

准教授
國光　類
〔社会保障論〕

准教授
熊代和樹
〔行動経済学〕

教授
佐井至道
〔統計学〕

准教授
佐々木昭洋
〔産業組織論〕

教授
田中勝次
〔国際金融論〕

教授
田中康秀
〔ミクロ経済学〕

教授
萩原泰治
〔産業連関分析〕

准教授
星野聡志
〔金融政策〕

特任教授
前田健一
〔教職課程〕

特任教授
三谷直紀
〔経済政策〕

講師
宮島宏幸
〔英　語〕

講師
両角成広
〔西洋経済史〕

准教授
山下賢二
〔国際経済学〕

教授
吉井昌彦
〔ヨーロッパ経済論〕

講師
渡辺寛之
〔金融工学〕

経営学科

教授
井尻昭夫
〔経営学〕

助教
宇田康利
〔健康教育〕

教授
内田浩徳
〔税務会計論〕

准教授
于　琳
〔国際経営論〕

教授
太田佳光
〔教職課程〕

特任教授
門脇一彦
〔技術経営〕

講師
川井敏之
〔情報リテラシー教育〕

教授
川本和則
〔会計学〕

准教授
吉良友人
〔財務会計〕

教授
小松原　実
〔情報技術論〕

教授
邵　忠
〔経営工学〕

准教授
蘇　君業
〔日本語教育〕

講師
陳　惠貞
〔物流管理論〕

教授
陶　静
〔国際会計論〕

准教授
中原敬介
〔英　語〕

教授
西　敏明
〔品質管理〕

特任教授
浜田和樹
〔管理会計論〕

助教
林部由香
〔組織行動論〕

特任教授
伴　恒信
〔教職課程〕

教授
ピーター・バーデン
〔英　語〕

講師
藤本宏美
〔情報管理論〕

特任教授
古川澄明
〔経営学〕

准教授
箕輪弘嗣
〔情報システム技術〕

講師
村上洋之
〔教職課程〕

准教授
横澤幸宏
〔イノベーション・マネジメント〕

教授
渡邉憲二
〔フードビジネス論〕

商学科

講師
青木　隆
〔健康教育〕

講師
内田　太
〔日本事情〕

准教授
大石貴之
〔観光地理学〕

教授
海宝賢一郎
〔ファイナンシャルプランニング〕

教授
香月恵里
〔ドイツ文学〕

教授
蒲　和重
〔ネットビジネス論〕

准教授
島田伸夫
〔情報処理概論〕

教授
城下賢吾
〔経営財務〕

准教授
杉本　敦
〔文化人類学〕

教授
全　円子
〔文　学〕

准教授
徐　沇廷
〔観光学〕

教授
髙林宏一
〔ファイナンシャルプランニング〕

教授
田中　潔
〔ネットワークシステム演習〕

教授
鳴滝善計
〔投資信託・資産運用〕

助教
西　春奈
〔マーケティング〕

特任教授
福本　明
〔学芸員課程〕

教授
松井温文
〔流通・マーケティング〕

教授
松浦芙佐子
〔英語学〕

教授
三好　宏
〔マーケティング〕

教授
吉田　信
〔教職課程〕

教授
黎　暁妮
〔日本語教育〕

Ⅰ　履修のてびき

2023年度 年 間 行 事 予 定 表

4月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	**29**
30						

5月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	**3**	**4**	**5**	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

6月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

行事内容	日時
テキスト販売　※丸善雄松堂（株）onSMaRTによるWeb教科書販売	3月30日（木）～4月21日（金）
健康診断（4年次生）	4月3日（月）・4月4日（火）
（1年次生・編入生）	4月4日（火）～4月6日（木）
（2年次生・3年次生）	4月11日（火）～4月13日（木）
（予備日）	4月14日（金）
入学式（10時～）	4月3日（月）
新入生・編入生オリエンテーション	4月3日（月）～4月5日（水）
事前申込科目受付期間（新入生・編入生）（16時まで）	4月4日（火）～4月6日（木）
Web履修登録期間（新入生・編入生）（16時まで）	4月4日（火）～4月10日（月）
前期講義開始	4月6日（木）
他学部・他学科履修申込み期間（新入生・編入生）（16時まで）	4月4日（火）～4月6日（木）
教職課程説明会（新入生）（16時40分～）	4月6日（木）
学芸員課程説明会（新入生）（16時40分～）	4月6日（木）
金融総合教育プログラム説明会（新入生）（16時40分～）	4月6日（木）・4月7日（金）
データサイエンス・リテラシー教育プログラム説明会（新入生）（17時15分～）	4月6日（木）・4月7日（金）
教職課程申込み締切り（新入生）（16時まで）	4月10日（月）
学芸員課程申込み締切り（新入生）（16時まで）	4月10日（月）
金融総合教育プログラム申込み締切り（新入生）（16時まで）	4月10日（月）
データサイエンス・リテラシー教育プログラム申込み締切り（新入生）（16時まで）	4月10日（月）
履修確認書配布	4月12日（水）～
履修エラー訂正・履修中止期間（16時まで）	4月13日（木）～4月19日（水）
振替講義日〔火曜日の授業は無しで水曜日の授業を行います。〕	5月2日（火）
教育実習（4年次生）	5月下旬～6月下旬
実践学習（教務課取扱）前期申請締切り（16時まで）	6月30日（金）

カレンダー

7月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	**17**	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	*28*	29
30	*31*					

8月

日	月	火	水	木	金	土
		1	*2*	*3*	4	5
6	7	8	9	10	**11**	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

9月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	**18**	19	20	21	22	**23**
24	25	26	27	28	29	30

行事内容	日時
学芸員課程説明会（12時30分～）※1・2年次生のみ	7月13日（木）
金融総合教育プログラム説明会（16時40分～）	7月18日（火）
データサイエンス・リテラシー教育プログラム説明会（17時15分～）	7月18日（火）
教職課程説明会（16時40分～）※原則1年次生のみ	7月19日（水）
前期卒業論文提出締切り（16時まで）＊経営学部	7月25日（火）
前期講義終了	7月25日（火）
講義予備日	7月26日（水）・7月27日（木）
前期 課題・最終試験等実施期間	7月28日（金）～8月3日（木）
博物館実習（3・4年次生）	8月上旬～9月中旬
学芸員課程申込み締切り（16時まで）※1・2年次生のみ	8月3日（木）
金融総合教育プログラム申込み締切り（16時まで）	8月3日（木）
データサイエンス・リテラシー教育プログラム申込み締切り（16時まで）	8月3日（木）
教職課程申込み締切り（16時まで）※原則1年次生のみ	8月3日（木）
夏季休業	8月4日（金）～9月11日（月）
事前申込科目受付期間（16時まで）	8月21日（月）～8月25日（金）
Web履修登録期間（16時まで）	9月1日（金）～9月8日（金）
他学部・他学科履修申込み期間（16時まで）	8月30日（水）～9月1日（金）
テキスト販売　※丸善雄松堂（株）onSMaRTによるWeb教科書販売	9月6日（水）～9月21日（木）
後期講義開始	9月12日（火）
履修確認書配布	9月12日（火）～
履修エラー訂正・履修中止期間（16時まで）	9月13日（水）～9月21日（木）
前期学位記授与式（10時～）	9月14日（木）
振替講義日〔木曜日の授業は無しで月曜日の授業を行います。〕	9月21日（木）

2023年度 年 間 行 事 予 定 表

カレンダー								行事内容	日　時
10月	日	月	火	水	木	金	土		
	1	2	3	4	5	6	7		
	8	**9**	10	11	12	13	14	振替講義日〔火曜日の授業は無しで月曜日の授業を行います。〕	10月10日（火）
	15	16	17	18	19	20	21	大学祭に伴う休講日	10月13日（金）・10月16日（月）
	22	23	24	25	26	27	28	大学祭	10月14日（土）～10月15日（日）
	29	30	31						
11月	日	月	火	水	木	金	土		
				1	2	**3**	4	振替講義日〔水曜日の授業は無しで金曜日の授業を行います。〕	11月1日（水）
	5	6	7	8	9	10	11	防災訓練の日（予定）	11月8日（水）
	12	13	14	15	16	17	18		
	19	20	21	22	**23**	24	25	創立記念日	11月25日（土）
	26	27	28	29	30				
12月	日	月	火	水	木	金	土		
						1	2		
	3	4	5	6	7	8	9		
	10	11	12	13	14	15	16		
	17	18	19	20	21	22	23		
	24	25	26	27	28	29	30	冬季休業	12月26日（火）～1月3日（水）
	31								

カレンダー							
	日	月	火	水	木	金	土
1月		**1**	2	3	4	5	6
	7	**8**	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	*18*	*19*	20
	21	*22*	*23*	*24*	25	26	27
	28	29	30	31			
2月	日	月	火	水	木	金	土
					1	2	3
	4	5	6	7	8	9	10
	11	**12**	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	**23**	24
	25	26	27	28	29		
3月	日	月	火	水	木	金	土
						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	**20**	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
	31						

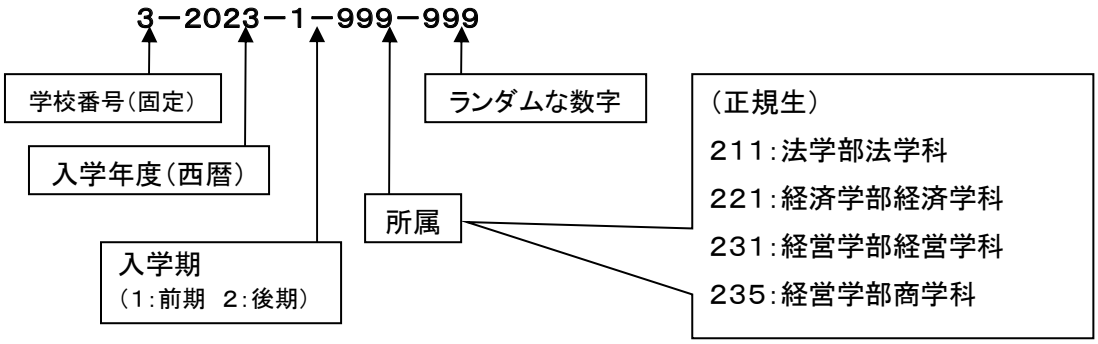
行事内容	日　　時
実践学習（教務課取扱）後期申請締切り（16時まで）	1月4日（木）
金融総合教育プログラム説明会（16時40分～）	1月9日（火）
データサイエンス・リテラシー教育プログラム説明会（17時15分～）	1月9日（火）
教職課程説明会（16時40分～）※原則1年次生のみ	1月11日（木）
学芸員課程説明会（12時30分～）※1・2年次生のみ	1月11日（木）
大学入学共通テスト準備に伴う休講日	1月12日（金）
卒業論文提出締切り（16時まで）＊経営学部	1月15日（月）
後期講義終了	1月15日（月）
講義予備日	1月16日（火）・1月17日（水）
後期 課題・最終試験等実施期間	1月18日（木）～1月24日（水）
金融総合教育プログラム申込み締切り（16時まで）	1月24日（水）
データサイエンス・リテラシー教育プログラム申込み締切り（16時まで）	1月24日（水）
教職課程申込み締切り（16時まで）※原則1年次生のみ	1月24日（水）
学芸員課程申込み締切り（16時まで）※1・2年次生のみ	1月24日（水）
卒業生判定会議	2月21日（水）
在学生進級・留年判定会議	2月28日（水）
事前申込科目受付期間（16時まで）	3月11日（月）～3月15日（金）
学位記授与式（10時～）	3月22日（金）
学生便覧・学生手帳配布開始	3月25日（月）
Web履修登録期間（16時まで）	3月25日（月）～3月29日（金）
他学部・他学科履修申込み期間（16時まで）	3月21日（木）～3月25日（月）

はじめに（教学部からのお知らせ）

（1）学籍番号について

学籍番号とは，学生一人ひとりに付与される識別番号のことを言います。本学の学生であることを証明する番号でもあります。各種問い合わせ等の際に必ず必要になる番号です。（学籍番号は，学生証に記載されていますので，常に携帯してください。）

■学籍番号の見方■



（2）事務取扱時間について

事務取扱時間は，通常下記のとおりとなります。

平日（月曜～金曜）　8：30～16：30

※ ただし，講義日および試験期間中は18時30分まで行います。

※ 時間外，土・日・祝日および大学一斉休業期間中の取扱いはしません。

授業（休講・補講・教室変更・時間割等）・履修・成績に関することは，**教務課**へ
学籍・奨学金・成績および在学証明書・その他学生生活全般に関することは，**学生課**へ

※ 各課で事務取扱内容が異なりますので，注意してください。

（3）オフィス・アワーについて

学生が，教員に質問・相談に行く際の目安として，「オフィス・アワー」を設定しています。オフィス・アワーとして指定した時間には，教員は研究室に待機していますので，気軽に尋ねて話をしてみてください。（教員の研究室配置・オフィス・アワーは，学生手帳に掲載，また掲示もしています。）

※非常勤の先生は研究室がありませんが，必要に応じて授業前後等で対応します。
（井尻記念館1階に非常勤講師室があります。）

授業（講義）について

（1）授業時間について

本学の授業は，1コマ（90分）を1時限として行っています。（定期試験も同様の時間帯で行われます。追・再試験については時間帯が異なります。）（→「定期試験・追試験・再試験について」）

時　限	時　　間
1時限	09:00～10:30
2時限	10:50～12:20
昼　休　み	
3時限	13:10～14:40
4時限	15:00～16:30
5時限	16:50～18:20

※通常の講義は，週1時限で行われますが，週2時限行うペア科目・短期間（不定期）に行う集中講義もあります。

※授業の開始時間には遅れないようにしましょう。

（2）休講・補講について

教員の都合による休講・補講（休講を補う授業）は，教務課所定の掲示板へ掲示します。また，OSU-Port のお知らせに掲載およびメール配信を行います。（授業開始後30分を経過しても授業が行われない場合は，特別な指示がない限り，自然休講となりますが，その際はメールの配信は行われません。）

なお，自然災害（台風等）の場合を除き，電話での問い合わせには応じられませんので，必ず各自で確認してください。

特別な事由による臨時の全学休講についても，同様に掲示ならびに配信等により伝達します。（下記参照）

岡山地域（岡山県南部）に暴風警報が発令された場合，以下のとおり取り扱います。

① 午前7時までに暴風警報が解除された場合は，平常どおり行います。
② 午前7時までに暴風警報が解除されず，午前10時までに解除された場合は，午前中を休講とし，午後は平常どおり行います。
③ 午前10時までに暴風警報が解除されない場合は，終日休講とします。
④ 原則として上記のとおりですが，諸状況により，その都度，掲示板・ホームページ・メール等で連絡しますので注意してください。
⑤ 休講となった場合は原則として後日補講がありますので，掲示等で確認してください。

履修の基本事項

（1）単位制について

大学での学修は，単位制で行われています。全ての授業科目に「単位数」が定められており，履修登録を行い，その授業科目を履修し，成績評価で合格点を出すことにより，単位が与えられます（単位認定）。修業年限（4年）以上在学し，所属する学部が定める一定の要件（必要単位数）を満たした者に対して，卒業が認められます。

① 講義・演習
15週間に渡り，週に1コマ（1時限90分）の授業を受け，予習・復習（4時間程度）を行い，試験等に合格した場合，2単位認定されます。
② 実習・実技，実験
15週間に渡り，週に1コマ（1時限90分）の授業を受け，予習・復習（1時間程度）を行い，試験等に合格した場合，1単位認定されます。
※大学設置基準第二十一条の規定による

（2）科目の開講形態について

学　　期：本学では，1年間（4月～翌3月）を**前期・後期**に分けています。
開講形態：ほとんどの授業科目が，半期完結の講義ですが，ゼミ等一部の科目に通年開講となっているものがあります。

開講形態	
前期科目	前期に開講，授業は半期で完結し，成績評価および単位認定が前期末に行われる。
後期科目	後期に開講，授業は半期で完結し，成績評価および単位認定が後期末に行われる。
通年科目	前後期通じて授業が行われ，成績評価および単位認定は後期末に行われる。
集中講義	夏期休暇および冬期休暇期間中等に短期間（変則的）に行われ，成績評価および単位認定は，開講期での認定となる。
ペア科目	前期または後期に2コマ（週2時限）開講され，授業は半期で完結し，成績評価および単位認定は各学期末に行われる。（2コマ履修しないと，単位認定は行われない。）

（3）授業科目について

授業科目は，大きく**専門科目・一般教育科目**の2つに分類されます（2021 年度入学生より）。この他に，卒業要件に含まれない科目（教職課程科目等）があります。

（4）卒業要件について

卒業に必要な単位数は，**124単位以上**です。

① 学部学科，入学年度で，卒業に必要な単位数の内訳が異なります。詳しくは該当する履修細則を確認してください。
② **必修科目は，全て修得しないと卒業できません。**
③ 履修細則に従って，それぞれの部門（群）で必要単位数を充たさないと，卒業できません。その上で修得単位の合計が124単位以上ある必要があります。

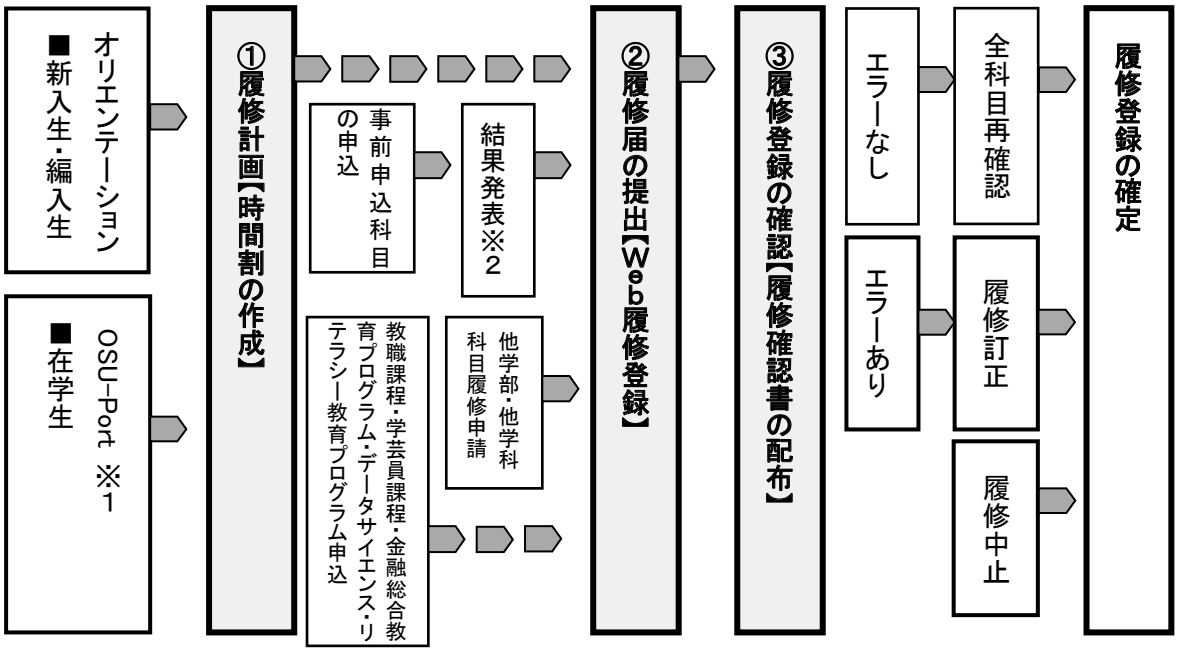
※日本語を母国語としない留学生は，日本語能力試験（N2）を取得ないし同程度の能力を有している必要があります。

履修登録について

（1）履修登録とは？

履修登録とは，自らの学修計画に基づいて，授業科目の履修（授業を受ける）の意志表示をすることを意味します。従って，履修登録を行っていない科目については，履修することができません（単位の認定も行われません）。以下の手順に従って，確実に履修登録を行ってください。

（2）履修登録の流れ（→「Web 履修（モバイル履修）全体の流れ」参照）



※1　修得済みの科目・単位数の確認，シラバス・時間割の検索を行います。**利用にはパスワードが必要です。**

※2　選定方法は科目担当教員により異なります。

①履修計画（履修届＝時間割の作成）

1）履修届作成上の注意点

※履修届（時間割）作成前に，学生便覧（履修のてびき・時間割）と併せて，講義概要（シラバス）にも必ず目を通してください。

- 履修登録は，**前期と後期の学期始め（年2回）**に行います。各学期末に教務課から送付される成績表の修得単位整理表を基に，部門（群）別に必要な科目を，授業科目配当表で確認して，履修届を作成してください。（学内PCでも単位の修得状況の閲覧が可能です。）
- 履修可能単位数には**上限と下限**があります。上限を超えての登録はできません（卒業要件に含まれない科目は除く）。また，下限に達しない単位数での登録も認められません。→（詳細次ページ）
- 前期の履修登録は，前期開講科目・通年科目が対象となります。
- 後期の履修登録は，後期開講科目が対象となります。後期登録時に，前期に登録した通年科目を変更することはできません。
- 授業科目には，配当学科・年次の指定があります。配当のない科目の履修はできません。（ただし，経済および経営学部には，他学部・他学科科目の履修を認める制度があります。）

・ クラス指定のある科目があります。(原則として新入生対象，一部2年次生も対象の科目有り。時間割の備考欄やオリエンテーションで配付されるクラス分け表を参照のこと。)
・ 履修者数制限のある科目(主にPC教室で行われる科目)については，事前申込が必要です。(申込期間に注意)
・ 一部履修条件のある科目があります。(講義概要・時間割の備考欄等で確認のこと。)
・ ペア科目(週2時限開講される科目)は，2時限とも受講しなければ単位認定されません。
・ 修得済みの科目(担当教員が異なる場合でも)を再度履修(登録)することはできません。(科目名が変更された場合も，同一科目とみなされます。)ただし，英語・中国語・UNIVAS・特別演習については，再履修が可能です。
・ 【4年次生のみ】重複履修(同一学期に同一科目を複数履修する)が可能です。(成績確定後，評点の低い方を削除します。)
・ 卒業に必要な単位を全て修得した後でも，興味関心のある科目は受講可能です。(修得済みの科目の場合は，科目担当教員の許可を得た上での聴講となります。)

■履修可能単位数■

半期ごとに履修登録できる単位数および進級基準は，下記のとおりです。
ただし，一部の**教職に関する科目は，履修可能単位数および卒業単位には含まれません。**また，**履修登録期間外に募集を行う集中講義も履修可能単位数に含まれません。**

年 次	履修可能単位数(半期)	進 級 基 準
1年次	16単位以上24単位以下	
2年次	16単位以上24単位以下	【法学部・経済学部(2021 年度以前入学生)・経営学部】 2年次末に52単位以上修得(教養演習を含む) 【経済学部 2022 年度以後入学生】 2年次末に52単位以上修得(教養演習，研究演習2年を含む) ※なお，GPA も進級判定の判断基準のひとつとなります →「進級判定等における GPA の活用について」
3年次	16単位以上24単位以下	3年次研究演習が修得済であること
4年次	24単位以下 ※下記参照	

《注意》通年科目(4単位)は，前後期それぞれに2分割(各期2単位)してカウントされます。

！注意！
※留年・休学などをしておらず，当該期の GPA が3．5以上である場合，次期の履修において28単位以下(24＋4 まで)の履修を可能としています。

※ただし，特別な事情があるとゼミ担当教員，学部長，学科長，教学委員が判断する場合は，その了承を得た上で(教務課へ書類の提出が必要)，各期の上限を超えて履修することができます。

②履修届の提出（Web 履修登録）

・ OSU-Port で Web 履修登録します。巻末のマニュアルを熟読の上，期限内に必ず登録を行ってください。（期限を超えて登録はできません。）

【Web 履修登録期間】

学期	登録指定日		
前期	在学生	2023 年 3 月 23 日（木）10:00～ 3 月 31 日（金）16:00 まで	教職課程，学芸員課程，他学部他学科履修，金融総合教育プログラム，データサイエンス・リテラシー教育プログラムは，それぞれ指定期日までに申込みを行ってください。（申込後，各自で履修登録することになります。）
	新入生 編入生	2023 年 4 月 4 日（火）10:00～ 4 月 10 日（月）16:00 まで	
後期	全学生	2023 年 9 月 1 日（金）10:00～ 9 月 8 日（金）16:00 まで	

③履修登録の確認・訂正（履修確認書の配布）

・ 履修確認書で履修内容の確認を行います。（要押印）
・ エラー表示があった場合は，履修エラー訂正期間に本人がメールで手続きする。
・ エラー表示がなくとも，必ず全部に目を通して確認してください。

■エラー訂正が認められる例■

①履修可能単位数エラー（上限・下限）
②2年次生・4年次生で共通必修科目の履修忘れ等，進級・卒業に係わる場合
※自己都合による履修科目の追加・変更はできません。

④履修中止

1） 履修中止とは？

「履修中止」とは，履修登録後に，下記の理由により履修を放棄したい場合，履修を中止することができる制度です。

履修を中止した科目は，履修科目から削除されるため，成績通知書（および成績証明書）に付帯事項として表記されるGPAの換算対象から除外されます。

■履修中止の理由として認められる事項■

①授業内容が勉強したいものと異なっていた場合
②授業のスピードについていけるだけの事前知識が不足していた場合
③その科目を中止したとしても，進級および卒業に全く影響がないと認められる場合
④健康上の理由から，履修科目を減らしたい場合
⑤履修制限（定員オーバー含む）により履修が認められなかった場合
※他の科目への入れ替えが必要な場合は，必ず中止と同時に手続きを行うこと
⑥その他，本学がやむを得ないと認めた場合

2） 履修を中止する際の注意点

・ 履修を中止した科目の替わりに，別の科目を登録することはできません。
・ 履修を中止した科目は，いかなる理由があっても，その学期中の復活はできません。ただし，履修を中止

・ した科目を，次学期以降に改めて履修することは可能です。（前期に中止した通年科目を後期に復活させることはできません。）
・ 通年科目を後期に中止することはできません。

3） 履修中止を行うことができないケース
・ 履修中止をすることにより，半期履修可能単位数の下限を下回る場合。
・ 以下の科目は，原則として，履修中止の申請ができません。
① 各学部の共通必修科目
② 大学コンソーシアム岡山等単位互換科目
③ 卒業要件に含まれない科目（GPA対象外）

4） 履修中止の方法
・ 履修中止期間に本人がメールで手続きをする。**（期間後の中止の申し出および中止の取消は一切認められません。）**

【履修確認書配布・履修エラー訂正・履修中止期間】

学　期	確認書配布	エラー訂正・中止期間	手続き
前　期	**2023 年 4 月 12 日（水）～ 【ゼミで配布】**	**2023 年 4 月 13 日（木）～ 4 月 19 日（水）16:00 まで**	教務課
後　期	**2023 年 9 月 12 日（火）～ 【ゼミで配布】**	**2023 年 9 月 13 日（水）～ 9 月 21 日（木）16:00 まで**	

※訂正・中止後の履修確認書の発行は行いません。WebClass で確認してください。

（3） 教科書の購入について

前後期ともに，期間を設けて販売します（Web 販売）。販売リストは，OSU-Port のお知らせに掲載します。必ず期間内に購入してください。販売期間終了後は，各自での購入となります。なお，販売リストにない教科書については，科目担当者の指示に従ってください。

【注意】授業中に補助教材として，資料収集，検索，アンケートへの回答などにスマートフォンを使用する場合がありますので，各自でインターネット等への接続の環境をご用意ください。

履修登録は，前期・後期それぞれ半期毎に行いますが，４月に履修を組むときに，１年間を見据えた履修計画を立てましょう。

※時間割等に変更があった場合は，掲示板等でお知らせします。

2023年度前期 Web履修（モバイル履修）全体の流れ【新入生・新入留学生・編入生等用】

月	4																											
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
曜日	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日

内容

入学式

前期講義開始

履修確認書配布（注）

履修エラー訂正・履修中止期間（16:00まで）

1．原則，履修エラー訂正が認められる理由
①履修可能単位数エラー（上限・下限）
②2年次生・4年次生で共通必修科目の履修忘れ等，進級・卒業に係わる場合
※自己都合による履修科目の追加・変更はできません。

2．履修中止について
履修規程に従って履修していることが前提条件です。（16単位以上の履修が必要です。）
※科目中止の要件を必ず便覧で確認してください。

※『履修エラー訂正』・『履修中止』いずれも必ず本人が手続きしてください。

新入生・編入生オリエンテーション

『他学部・他学科履修』申込期間（16:00まで）
『事前申込科目受付期間』（16:00まで）

『金融総合教育プログラム』申込期間（16:00まで）
『金融総合教育プログラム』説明会 4月6日（木）・7日（金）16:40から

※『他学部・他学科履修』，『金融総合教育プログラム』，『データサイエンス・リテラシー教育プログラム』，『教職課程』及び『学芸員課程』については，申込後，4月10日（月）16:00までに各自でWeb履修登録してください。

『データサイエンス・リテラシー教育プログラム』申込期間（16:00まで）
『データサイエンス・リテラシー教育プログラム』説明会 4月6日（木）・7日（金）17:15から

『教職課程』，『学芸員課程』申込期間（16:00まで）
『教職課程』，『学芸員課程』説明会 4月6日（木）16:40から

Web履修登録期間（16:00まで）
※締切日以後の追加・変更は一切不可（エラーを除く）
※あらかじめ履修登録されている科目あり

下記科目は，あらかじめ履修登録されています。（削除不可）
【2023年度入学の1年次生】
・「データ分析」
・「UNIVAS1」（学科でクラス指定）
※これ以外のクラス指定のある科目については，時間割やシラバスの備考欄・別途配布するクラス指定表に従い履修登録することになります。

教科書販売期間　※丸善雄松堂（株）onSMaRTによるWeb教科書販売

（注）履修確認書をゼミの時間帯に確認する。（要押印）～4/21（4/21以降，履修確認書は教務課で保管する。）

2023年度前期 Web履修（モバイル履修）全体の流れ【在学生用】

月	1					3																								4																						
日	10	12	17	26	～	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	～
曜日	火	木	火	木	～	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	～
内容	他学部・他学科履修申請書を教務課で配布開始	教職課程・学芸員課程説明会（16：40から）	金融総合教育プログラム説明会（16：40から） データサイエンス・リテラシー教育プログラム説明会（17：15から）	教職課程・学芸員課程・金融総合教育プログラム・データサイエンス・リテラシー教育プログラム申込締切（16：00まで） **※申込後3月31日（金）16：00までに各自でWeb履修登録する**		**事前申込科目受付期間（16:00まで）** **※PC教室で行う科目を中心に事前に申込を行う期間**									**他学部・他学科履修申込期間（16:00まで）**												**入学式**					**前期講義開始**								履修確認書配布（注）	**履修エラー訂正・履修中止期間（16:00まで）** **1．原則，履修エラー訂正が認められる理由** ①履修可能単位数エラー（上限・下限） ②2年次生・4年次生で共通必修科目の履修忘れ等，進級・卒業に係わる場合 **※自己都合による履修科目の追加・変更はできません。** **2．履修中止について** 履修規程に従って履修していることが前提条件です。（16単位以上の履修が必要です。） **※科目中止の要件を必ず便覧で確認してください。** **※『履修エラー訂正』・『履修中止』いずれも必ず本人が手続きしてください。**										
															Web履修登録期間（16:00まで） **※締切日以後の追加・変更は一切不可（エラーを除く）**																																
																2023年度学生便覧配布開始予定（印刷物）																																		

※『他学部・他学科履修』，『教職課程』，『学芸員課程』，『金融総合教育プログラム』及び『データサイエンス・リテラシー教育プログラム』については，申込後，3月31日（金）16:00までに各自でWeb履修登録してください。

教科書販売期間　※丸善雄松堂（株）onSMaRTによるWeb教科書販売

（注）履修確認書をゼミの時間帯に確認する。（要押印）～4/21（4/21以降，履修確認書は教務課で保管する。）

2023年度後期 Web履修（モバイル履修）全体の流れ【在学生用】

月	7					8								9																						
日	3	13	18	19	～	3	～	21	22	23	24	25	～	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	～
曜日	月	木	火	水	～	木	～	月	火	水	木	金	～	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	～
内容	他学部・他学科履修申請書を教務課で配布開始	学芸員課程説明会（12：30から）**※1・2年次生のみ**	データサイエンス・リテラシー教育プログラム説明会（17：15から） 金融総合教育プログラム説明会（16：40から）	教職課程説明会（16：40から）**※原則1年次生のみ**		学芸員課程・金融総合教育プログラム・データサイエンス・リテラシー教育プログラム・教職課程申込締切（16：00まで）**※申込後9月8日（金）16：00までに各自でWeb履修登録する**		**事前申込科目受付期間（16:00まで） ※PC教室で行う科目を中心に事前に申込を行う期間**						**他学部・他学科履修申込期間（16:00まで）**		**Web履修登録期間（16:00まで） ※通年科目のみの履修の場合は，後期履修登録は不要 ※締切日以後の追加・変更は一切不可（エラーを除く） ※あらかじめ履修登録されている科目あり**											**後期講義開始** 履修確認書配布（注）						祝日			振替講義日 月曜日			

履修エラー訂正・履修中止期間（16:00まで）

※9/18(月)は祝日の為授業なし。9/21(木)は月曜日授業。

1．原則，履修エラー訂正が認められる理由

①履修可能単位数エラー（上限・下限）

②2年次生・4年次生で共通必修科目の履修忘れ等，進級・卒業に係わる場合

※自己都合による履修科目の追加・変更はできません。

2．履修中止について

履修規程に従って履修していることが前提条件です。

（16単位以上の履修が必要です。）

※科目中止の要件を必ず便覧で確認してください。

※『履修エラー訂正』・『履修中止』いずれも必ず本人が手続きしてください。

※『学芸員課程』，『金融総合教育プログラム』，『データサイエンス・リテラシー教育プログラム』，『教職課程』及び『他学部・他学科履修』については，申込後，9月8日（金）16:00までに各自でWeb履修登録してください。

下記科目は，あらかじめ履修登録されています。（削除不可）

【全学部生】

・通年科目（前期登録済のため）

【2023年度入学の1年次生】

・「データ分析」

・「UNIVAS2」（学科でクラス指定）

【2022年度入学の2年次生】

・「キャリア形成論」（学科でクラス指定）

※これ以外のクラス指定のある科目については，時間割やシラバスの備考欄等に従い履修登録することになります。

教科書販売期間　※丸善雄松堂（株）onSMaRTによるWeb教科書販売

（注）履修確認書をゼミの時間帯に確認する。（要押印）～9/22（9/22以降，履修確認書は教務課で保管する。）

演習科目の履修について

（1） 教養演習について（全学部）

① 2年次までに必ず修得する必要があります。（必修・通年4単位） なお，**2年次末までに修得できなかった場合，3年次に進級できません。（進級基準）**

② 1年次に必ず履修してください。この演習（ゼミ）の担当教員が，その年度の担任ということになりますので，気軽に相談してください。

③ 教養演習を1年次に修得できなかった場合は，次の要領で再履修をしてください。

【再履修方法】

■法学科 ①再履修するクラスは，学年末に改めて決め直します。 ②演習の合否を，早急に確認してください。演習の単位が取得できなかった人は，「演習再履修申込書」を教務課で受け取り，希望するゼミ名を書いて，期日までに所定の場所に提出してください ③クラスの変更を希望しない人も「演習再履修申込書」を出さなくてはなりません。 ④希望を出さなかった人の再履修ゼミは，学科で決めさせてもらいます。（異議を申し立てることはできません。）	**■経済学科** ①単位未修得者は，再申込みを行わない場合，引き続き同じ教員になります。前期履修登録時に直接登録してください。（手続き不要） ②担当教員を変更する場合は，申込用紙を教務課で受け取り，履修を希望する演習担当教員の許可を得てください。（申込用紙に許可印をもらい，教務課に提出した上で，履修登録してください。） ③何か不都合がある場合は，早めに教務課へ相談してください。
■経営学科 ①再履修するクラスは，学年末に改めて決め直します。 ②演習の合否を，早急に確認してください。演習の単位が取得できなかった人は，「演習再履修申込書」を教務課で受け取り，希望するゼミ名を書いて，期日までに所定の場所に提出してください ③クラスの変更を希望しない人も「演習再履修申込書」を出さなくてはなりません。 ④希望を出さなかった人の再履修ゼミは，学科で決めさせてもらいます。（異議を申し立てることはできません。）	**■商学科** ①単位未修得者は，原則として引き続き同じ教員になります。前期履修登録時に直接登録してください。（手続き不要） ②担当教員を変更する場合は，教務課で申込用紙を受け取り，履修を希望する演習担当教員の許可を得てください。（申込用紙に許可印をもらい，教務課に提出した上で，履修登録してください。） ③何か不都合がある場合は，早めに教務課へ相談してください。

（２） 基礎演習について（法学部・経済学部：2021 年度以前の入学生）

① 卒業までに必ず修得する必要があります。（必修・通年４単位）
② 2年次に必ず履修してください。（演習の申込は1年次の後期に行います。） この演習（ゼミ）の担当教員が，その年度の担任ということになりますので，気軽に相談してください。
③ 2年次に履修できなかった場合，卒業までに履修（修得）してください。
④ 2年次に基礎演習を修得したが，3年次に進級できなかった場合は，下のとおりとなります。
- 原則として，基礎演習の単位認定教員が，引き続きその年度の指導担当教員となります。
- 履修届の検印や履修相談等，研究室に行って気軽に相談してください。
- 何か不都合がある場合は，教務課に相談してください。

⑤ 基礎演習を再履修する場合は，次の要領で行ってください。

【再履修方法】

■法学科	**■経済学科**
①再履修するクラスは，学年末に改めて決め直します。 ②演習の合否を，早急に確認してください。演習の単位が取得できなかった人は，「演習再履修申込書」を教務課で受け取り，希望するゼミ名を書いて，期日までに所定の場所に提出してください。 ③クラスの変更を希望しない人も「演習再履修申込書」を出さなくてはなりません。 ④希望を出さなかった人の再履修ゼミは，学科で決めさせてもらいます。（異議を申し立てることはできません。）	①単位未修得者は，再申込みを行わない場合，引き続き同じ教員になります。前期履修登録時に直接登録してください。（手続き不要） ②担当教員を変更する場合は，教務課で申込用紙を受け取り，履修を希望する演習担当教員の許可を得てください。（申込用紙に許可印をもらい，教務課に提出した上で，履修登録してください。） ③何か不都合がある場合は，早めに教務課へ相談してください。

（３） 基礎演習について（経済学部：2022 年度以降の入学生）

① 卒業までに必ず修得する必要があります。（必修・前期2単位）
② 2年次に必ず履修してください。この演習（ゼミ）の担当教員が，その年度前期の担任ということになりますので，気軽に相談してください。
③ 2年次に履修できなかった場合，卒業までに履修（修得）してください。
④ 基本的には 1 年次と続けて同じ教員が指導教員となります。基礎演習を再履修する場合は，次の要領で行ってください。

【再履修方法】

- 単位未修得者は，再申込みを行わない場合，引き続き同じ教員になります。前期履修登録時に直接登録してください。（手続き不要）
- 担当教員を変更する場合は，教務課で申込用紙を受け取り，履修を希望する演習担当教員の許可を得てください。（申込用紙に許可印をもらい，教務課に提出した上で，履修登録してください。）
- 何か不都合がある場合は，早めに教務課へ相談してください。

（４） 研究演習２年について（経済学部：2022 年度以降の入学生）

① 卒業までに必ず修得する必要があります。（必修・後期2単位）

② **研究演習2年は，2年次でしか履修できません。**（演習の申込は2年次の前期に行います。）
また，**単位を修得しなければ，3年次に進級できません。（進級基準）**
この演習（ゼミ）の担当教員が，その年度後期の担任ということになりますので，気軽に相談してください。

③ 2年次・3年次・4年次と，続けて同じ教員が指導教員となります。

④ 2年次に単位を修得できなかった場合は，下記の要領で再履修をしてください。

【再履修方法】

- 単位未修得者は，原則として引き続き同じ教員になります。後期履修登録時に直接登録してください。（手続き不要）
- 何か不都合がある場合は，早めに教務課に相談してください。

（５） 研究演習２年について（経営学部）

① 卒業までに必ず修得する必要があります。（必修・通年4単位）

② 2年次に必ず履修してください。（演習の申込は1年次の後期に行います。） この演習（ゼミ）の担当教員が，その年度の担任ということになりますので，気軽に相談してください。

③ 2年次に研究演習を修得したが，3年次に進級できなかった場合は，下のとおりとなります。

- 原則として，研究演習2年の単位認定教員が，引き続きその年度の指導担当教員となります。
- 履修届の検印や履修相談等，研究室に行って気軽に相談してください。
- 何か不都合がある場合は，教務課に相談してください。

④ 研究演習2年を再履修する場合は，次の要領で行ってください。

【再履修方法】

■経営学科	■商学科
①再履修するクラスは，学年末に改めて決め直します。 ②演習の合否を，早急に確認してください。演習の単位が取得できなかった人は，「演習再履修申込書」を教務課で受け取り，希望するゼミ名を書いて，期日までに所定の場所に提出してください。 ③クラスの変更を希望しない人も「演習再履修申込書」を出さなくてはなりません。 ④希望を出さなかった人の再履修ゼミは，学科で決めさせてもらいます。（異議を申し立てることはできません。）	①単位未修得者は，原則として引き続き同じ教員になります。前期履修登録時に直接登録してください。（手続き不要） ②担当教員を変更する場合は，教務課で申込用紙を受け取り，履修を希望する演習担当教員の許可を得てください。（申込用紙に許可印をもらい，教務課に提出した上で，履修登録してください。） ③何か不都合がある場合は，早めに教務課へ相談してください。

（6） 研究演習３年・４年について（全学部）

① 卒業までに必ず修得する必要があります。（3年・4年それぞれ必修・通年4単位）

② **研究演習3年は，3年次でしか履修できません。**（演習の申込は2年次の後期に行います。）
また，**単位を修得しなければ，4年次に進級できません。（進級基準）**

③ 3年次・4年次と，続けて同じ教員が指導教員となります。

④ 3年次に単位を修得できなかった場合は，下記の要領で再履修をしてください。

【再履修方法】

- 単位未修得者は，原則として引き続き同じ教員になります。前期履修登録時に直接登録してください。（手続き不要）
- 何か不都合がある場合は，早めに教務課に相談してください。

2023年度　海外研修　（国内フィールドスタディー等を含む）のご案内

	管理番号	語学	研修先 国名等	研修先 場所	実施期間・時期（単位認定期）	研修費用	担当者（科目名）	担当学科	配当学年 法	経	営	商	単位	目標レベル	備考
語学研修	0010	英語	アメリカ	グアム大学	8月上旬から3週間（前期）	約45万円	バーデンP.（総合英語Ⅱ）	経営学科	1	1	1	1	2	B1（CEFR）	15名以上で実施（プログラム参加者全体で）
	0020	英語		ポートランド州立大学	8月上旬から4週間（前期）	約85万円	バーデンP.（総合英語Ⅱ）	経営学科	1	1	1	1	2	B1（CEFR）	
	0030	英語	オーストラリア	タスマニア大学	2月下旬から3週間（翌年度前期）	約60万円	バーデンP.（総合英語Ⅱ）	経営学科	1	1	1	1	2	B1（CEFR）	8名以上で実施
	0040	英語	カナダ	EFバンクーバー校	8月上旬から3週間（前期）	約75万円	バーデンP.（総合英語Ⅱ）	経営学科	1	1	1	1	2	B1（CEFR）	
	0050	英語	ニュージーランド	ワイアリキ工科大学（TOI-OHOMAI Institute of Technology）	2月下旬から3週間（翌年度前期）	約60万円	バーデンP.（総合英語Ⅱ）	経営学科	1	1	1	1	2	B1（CEFR）	10名以上で実施
					4月上旬から半年間（前期）	約200万円	バーデンP.	経営学科	1	1	1	1	16～24	B1（CEFR）	
					9月上旬から半年間（後期）	約200万円	バーデンP.	経営学科	1	1	1	1	16～24	B1（CEFR）	
	0060	英語		EFオークランド校	8月上旬から3週間（前期）	約60万円	バーデンP.（総合英語Ⅱ）	経営学科	1	1	1	1	2	B1（CEFR）	
	0070	英語	マルタ共和国	マルタ大学	8月下旬から3週間（前期）	約54万円	バーデンP.（総合英語Ⅱ）	経営学科	1	1	1	1	2	B1（CEFR）	
	0080	英語	マレーシア	Universiti Tunku abdul Rahman	8月上旬から3週間（前期）	約35万円	バーデンP.（総合英語Ⅱ）	経営学科	1	1	1	1	2	B1（CEFR）	15名未満の場合、研修費が上がります。
	0090	中国語	中国（大連）	大連外国語大学	8月上旬から10日間（前期）	約9万円	黎暁妮（総合中国語Ⅱ）	商学科	1	1	1	1	2	新HSK1～2級	10名以上で実施
					12月上旬から6日間（後期）	約9万円	黎暁妮（総合中国語Ⅰ）	商学科	1	1	1	1	1	新HSK1～2級	10名以上で実施
					半年・1年・1年半・2年（短期留学制度適用）	個別調整になります	黎暁妮	商学科	1	1	1	1	24～60	新HSK3～5級	詳細は次頁参照
	0100	中国語	台湾	建国科技大学	半年・1年（短期留学制度適用）	個別調整になります	各学科の学科長、教学委員、ゼミ担当教員	全学科	2	2	2	2	11～22	新HSK3～5級	

	管理番号	語学	研修先 国名等	研修先 場所	実施期間・時期（単位認定期）	研修費用	担当者（科目名）	担当学科	配当学年 法	経	営	商	単位	目標レベル	備考
語学研修	0110	韓国語	韓国	忠清大学校	8月中旬から6日間（前期）	約10万円	全円子（総合ハングルⅠ）	商学科	1	1	1	1	1	韓国語能力試験（1～2級）	2名以上で実施
					8月上旬から4週間（前期）	約20万円	全円子（総合ハングルⅡ）	商学科	1	1	1	1	2	韓国語能力試験（1～2級）	2名以上で実施
					半年・1年（短期留学制度適用）	個別調整になります	各学科の学科長、教学委員、ゼミ担当教員	全学科	2	2	2	2	11～22	韓国語能力試験（3～6級）	上限4名（年間）
	0120	韓国語	韓国	祥明大学校	半年・1年（短期留学制度適用）	個別調整になります	各学科の学科長、教学委員、ゼミ担当教員	全学科	2	2	2	2	11～22	韓国語能力試験（3～6級）	上限2名（年間）
フィールドスタディ	0130	—	日本	岡山県真庭市	夏季休業中3泊4日（後期）	約2万円	大石貴之 杉本敦（観光地計画論）	商学科			3	3	2		
	0140			徳島県名西郡神山町	夏季休業中3泊4日（後期）	約3万円	大石貴之 杉本敦 ソユンゾン（テーマパークデザイン論）	商学科				2	2		
	0150			岡山県真庭市	夏季休業中3泊4日（後期）	約2万円	ソユンゾン 全円子（観光サービス実習）	商学科				2	2		
インターンシップ	0160	—	日本	瀬戸内市、テレビせとうち	夏季休業中	研修地までの交通費等	井尻裕之 熊代和樹（インターンシップ２）	経済学科	1	1	2	2	2		

注意事項

01『総合中国語Ⅰ・Ⅱ』は『初級中国語Ⅰ・Ⅱ』のいずれかに充当できます。

02『総合ハングルⅠ・Ⅱ』は『初級ハングルⅠ・Ⅱ』のいずれかに充当できます。

03『総合英語Ⅱ』，『総合中国語Ⅰ・Ⅱ』及び『総合ハングルⅠ・Ⅱ』の単位認定はそれぞれ一回のみ。最高6単位まで。
外国語の必要単位を充当した場合は，一般教育科目として扱われます。

04 半期の履修可能単位数には含まれません。

05 卒業予定者は，単位認定をする場合，『オーストラリア語学研修』（2月下旬～3週間）・『ニュージーランド語学研修』（2月下旬～3週間及び9月上旬～半年間）にはできません。

06 研修費用は，研修実施時の為替レートにより最終的に決定します。（上記表中の金額はあくまで目安ということになります。）

一般教育科目 3.2 コミュニケーション科目群の履修について（外国語の履修について）

2021 年度以後入学生

1. 履修方法

・コミュニケーション科目群（英語、中国語、ハングル、ドイツ語）から、以下の条件に従って、卒業までに 4 単位以上修得する必要があります。どの言語を選択しても構いません。

・各クラスには定員があります。履修者多数の場合、クラス変更の指示がありますので、一回目の授業で担当者の指示に従ってください。

■英語

・英語を選択する人は、原則として、1 年生、2 年生の学科別に指定された「英語コミュニケーション I/II/III/IV」のクラスを履修してください。

・レベルを上げたい学生は「英語コミュニケーション上級 I/II」へ、資格取得を目指す学生は「英語コミュニケーション(TOEIC)I/II」などに変更可能です。

＊注意：英語コミュニケーション科目は全て繰り返し履修できます。ただし、同一教員の同一教科書の科目は、重複履修できません。

■中国語・ハングル・ドイツ語

・これらの言語を選択する人は、それぞれ「初級中国語」「初級ハングル」「初級ドイツ語」から履修してください。

・「初級中国語」と「初級ハングル」は，学科別に指定されたクラスを履修してください。

・「初級ドイツ語」にクラス指定はありません。どの学科の学生でも履修可能です。

＊注意：中国語、ハングル、ドイツ語がコミュニケーション科目群の卒業単位として認定されるには、同一言語について前期 I、後期 II を組み合わせて 2 単位修得する必要があります。1 単位のみの場合「自由に選択し、修得する科目」に充当されます。

・「中級中国語 I/II」「上級中国語 I/II」は孔子学院（図書館 5 階）開講の有料講座です。商大生は受講料が半額免除されます。各期の履修登録期間に別途申し込みが必要です。各期の履修可能単位数に含まれます。

※孔子学院の初級中国語は「中級中国語」、孔子学院の中級中国語は「上級中国語」として認定します。

■海外語学研修

・英語、中国語、ハングルの海外研修はそれぞれ「総合英語 II」、「総合中国語 I/II」、「総合ハングル I/II」として開講されています。

・集中講義として履修登録期間以外に募集しますので、履修可能単位数には含まれません。

・参加希望者は説明会に参加してください。

・海外研修の参加回数に上限はありませんが、コミュニケーション科目の卒業単位として認定されるのはそれぞれの科目名につき 1 回のみです。コミュニケーション科目群の卒業単位数を超えた場合、「自由に選択し、修得する科目」に充当されます。

■留学生のための特設授業科目

・留学生は「総合日本語演習 I（前期・後期）」、「総合日本語演習 II（前期・後期）」の 4 単位を履修してください。
・学科で指定された学生は、特別日本語プログラムを履修する場合があります。
＊注意：留学生は日本語能力試験 2 級（N2）を取得するか、学内の N2 相当の試験に合格しなければ卒業が認められません。

2020 年度以前入学生

1. 履修方法

■法学部・経済学部は英語、中国語、ハングル、ドイツ語の中から、以下の条件に従って、4 単位修得してください。

■経営学部経営学科及び商学科は卒業までに、以下の条件に従って、英語 4 単位（必修）、英語以外の外国語 2 単位（選択必修）を修得してください。

■英語

2 年生は学科別の指定クラス（「英語コミュニケーション III・IV」）を履修してください。全ての英語科目が卒業単位として認められます。2021 年度より英語の科目名が変更されました。読み替えは以下の表の通りです。全ての英語科目が卒業単位として認められます。

英語科目　読み替え表

変更前　2020 年度以前	変更後　2021 年度以降
中級英語 I	英語コミュニケーション I
中級英語 II	英語コミュニケーション II
中級英語 III	英語コミュニケーション III
中級英語 IV	英語コミュニケーション IV
中級英語（TOEIC）I	英語コミュニケーション（TOEIC）I
中級英語（TOEIC）II	英語コミュニケーション（TOEIC）II
初級英語 I	英語コミュニケーション初級 I
初級英語 II	英語コミュニケーション初級 II
上級英語 I	英語コミュニケーション上級 I
上級英語 II	英語コミュニケーション上級 II
上級英語（TOEIC）I	英語コミュニケーション（TOEIC）I
上級英語（TOEIC）II	英語コミュニケーション（TOEIC）II

■英語以外の外国語

・中国語、ハングル、ドイツ語が外国語科目群の卒業単位として認定されるには、同一言語について前期 I、後期 II を組み合わせて 2 単位修得する必要があります。1 単位のみの場合「自由に選択し、修得する科目」に充当されます。
・中国語とハングルは学部によって指定クラスがありますので、時間割で確認してください。

■留学生特設授業科目

・卒業までに留学生特設授業科目を全て修得してください。科目名の変更に伴い、履修する科目にも変更があります。科目名の読み替えは以下の表の通りです。

＊注意１：教養特講 I/II の未修得者は、キャリア形成論 III（キャリア関連科目）の中から未修得の科目を選択し習得してください。単位を読み替えます。

＊注意２：留学生は日本語能力試験 2 級（N2）を取得するか、学内の N2 相当の試験に合格しなければ卒業が認められません。

留学生の特設授業科目読み替え

旧科目名	単位数	科目名	単位数		
教養特講Ⅰ	2	キャリア形成論Ⅲ（キャリア関連科目）＊１	2		
教養特講Ⅱ	2	キャリア形成論Ⅲ（キャリア関連科目）＊１	2		
日本事情Ⅰ	2	日本事情Ⅰ	2	前期	―
日本事情Ⅱ	2	日本事情Ⅱ	2	―	後期
旧科目名	単位数	科目名	単位数	（N3～N2）	（N2～N1）
日本語Ⅰ	1	総合日本語演習Ⅰ（日本語能力試験対策）	1	前期	
日本語Ⅱ	1	総合日本語演習Ⅰ（日本語能力試験対策）	1		後期
日本語Ⅲ	1	総合日本語演習Ⅱ（日本語能力試験対策）	1	前期	
日本語Ⅳ	1	総合日本語演習Ⅱ（日本語能力試験対策）	1		後期

■履修モデル（案）

・コミュニケーション科目群の卒業必要単位数は4単位ですが、外国語コミュニケーション能力を高めるため、履修モデルに従った継続的学修を推奨します。

・以下の履修モデルには、一般知識科目や専門科目も含まれます。専門科目へ連続する学修を提案します。

	英語モデル	グローバル言語モデル （中国語＋英語）	アジア言語モデル （中国語＋ハングル）	ヨーロッパ言語モデル （英語＋ドイツ語）	日本語モデル （留学生のみ）
	1年生・2年生では指定の「英語コミュニケーションⅠ/Ⅱ/Ⅲ/Ⅳ」を履修。「英語コミュニケーション上級Ⅰ/Ⅱ」「英語コミュニケーション(TOEIC)Ⅰ/Ⅱ」「英語コミュニケーション(TOEIC)上級Ⅰ/Ⅱ」にレベルアップも可能。 専門科目では、ビジネスに特化した各種英語科目を、大学院進学希望者は「アカデミック・ライティング」を履修しましょう。	現在、世界で最も多くの人が使用する中国語と英語はグローバル社会の共通語。 1年次で「英語コミュニケーションⅠ/Ⅱ」と「初級中国語Ⅰ/Ⅱ」を修得し、2年次では「英語コミュニケーションⅢ/Ⅳ」と孔子学院で「中級中国語Ⅰ/Ⅱ」を履修。商大生は孔子学院の受講料は半額免除。 中国やマレーシア、グアムでの語学研修（「総合中国語Ⅰ/Ⅱ」、「総合英語Ⅱ」）も。	日本人の海外渡航先第一位は韓国。1年次に「初級中国語Ⅰ/Ⅱ」と「初級ハングルⅠ/Ⅱ」を履修し、アジアの言語を集中的に学習。 2・3年次には孔子学院で「中級中国語Ⅰ/Ⅱ」「上級中国語Ⅰ/Ⅱ」を履修、中国や韓国での語学研修（「総合中国語Ⅰ/Ⅱ」、「総合ハングルⅠ/Ⅱ」）に参加。 孔子学院の受講料は半額免除。	ヨーロッパの言語・文化に関心がある人は、1年次で「英語コミュニケーションⅠ/Ⅱ」と「初級ドイツ語Ⅰ/Ⅱ」を履修。 ドイツはEUの金融の中心、その他、自動車産業、スポーツ、デザインなど、皆さんの将来の進路にドイツが関わる可能性は大。 マルタ島での英語研修も。	留学生は、コミュニケーション科目群の卒業単位として特設授業科目の「総合日本語演習Ⅰ（前期・後期）」「総合日本語演習Ⅱ（前期・後期）」の4科目を履修し、4単位を修得すること。 一般知識科目群からは特設授業科目「日本事情Ⅰ/Ⅱ」を修得。 3年次からは「日本語基礎演習Ⅰ/Ⅱ」「日本語特別演習Ⅰ/Ⅱ」を履修。大学院進学希望者は「上級日本語Ⅰ/Ⅱ」を履修。
1年次	英語コミュニケーションⅠ/Ⅱ 英語コミュニケーション(TOEIC) Ⅰ/Ⅱ	初級中国語Ⅰ/Ⅱ 英語コミュニケーションⅠ/Ⅱ	初級中国語Ⅰ/Ⅱ 初級ハングルⅠ/Ⅱ	英語コミュニケーションⅠ/Ⅱ 初級ドイツ語Ⅰ/Ⅱ	総合日本語演習Ⅰ（前期・後期） 総合日本語演習Ⅱ（前期・後期） [日本事情Ⅰ/Ⅱ**]
2年次	英語コミュニケーションⅢ/Ⅳ 総合英語Ⅱ（マルタ島） [観光英会話Ⅰ/Ⅱ*] [ビジネス英会話Ⅰ/Ⅱ*]	中級中国語Ⅰ/Ⅱ*** 総合中国語Ⅰ/Ⅱ(中国) 英語コミュニケーションⅢ/Ⅳ [ビジネス英会話Ⅰ/Ⅱ*]	中級中国語Ⅰ/Ⅱ*** 総合ハングルⅠ（韓国）	英語コミュニケーションⅢ/Ⅳ 総合英語Ⅱ(マルタ島) [ビジネス英会話Ⅰ/Ⅱ*]	上級日本語Ⅰ/Ⅱ
3年次	英語コミュニケーション(TOEIC) 上級Ⅰ/Ⅱ 総合英語(マルタ島) [ビジネス・ライティングⅠ*] [アカデミック・ライティング*]	上級中国語Ⅰ/Ⅱ*** 総合中国語Ⅰ/Ⅱ（中国） 英語コミュニケーション(TOEIC) Ⅰ/Ⅱ [ビジネス・ライティングⅠ*]	上級中国語Ⅰ/Ⅱ*** 総合中国語Ⅰ/Ⅱ（中国）	英語コミュニケーション(TOEIC) Ⅰ/Ⅱ [ビジネス・ライティングⅠ*] [アカデミック・ライティング*]	[日本語基礎演習Ⅰ/Ⅱ*]
4年次	[ビジネス・ライティングⅡ*]	[ビジネス・ライティングⅡ*]		[ビジネス・ライティングⅡ*]	[日本語特別演習Ⅰ/Ⅱ*]

注意：[ ]内は専門科目と一般知識科目。*は専門科目、**は一般知識科目、***は孔子学院開講科目。

外国語の到達目標について

本学では，外国語の目標レベルを以下表のとおり設定しています。各自，目標レベルに到達できるよう勉学に励んでください。

授業科目	単位	法	経	営	商	目標レベル
英語コミュニケーション　初級Ⅰ	1	2	2	2	2	A2(CEFR)
英語コミュニケーション　初級Ⅱ	1	2	2	2	2	A2(CEFR)
英語コミュニケーションⅠ	1	1	1	1	1	B1(CEFR)
英語コミュニケーションⅡ	1	1	1	1	1	B1(CEFR)
英語コミュニケーションⅢ	1	2	2	2	2	B1(CEFR)
英語コミュニケーションⅣ	1	2	2	2	2	B1(CEFR)
英語コミュニケーション(TOEIC)Ⅰ	1	1	1	1	1	B1(CEFR)
英語コミュニケーション(TOEIC)Ⅱ	1	1	1	1	1	B1(CEFR)
英語コミュニケーション　上級Ⅰ	1	1	1	1	1	B2(CEFR)
英語コミュニケーション　上級Ⅱ	1	1	1	1	1	B2(CEFR)
英語コミュニケーション(TOEIC)上級Ⅰ	1	1	1	1	1	B2(CEFR)
英語コミュニケーション(TOEIC)上級Ⅱ	1	1	1	1	1	B2(CEFR)
総合英語Ⅰ	1	1	1	1	1	B1(CEFR)
総合英語Ⅱ	2	1	1	1	1	B1(CEFR)
ビジネス・ライティングⅠ	2				2	B1(CEFR)
ビジネス・ライティングⅡ	2				2	B1(CEFR)
ビジネス英会話Ⅰ	2	2	2	2	2	B1(CEFR)
ビジネス英会話Ⅱ	2	2	2	2	2	B1(CEFR)
観光英会話Ⅰ	2			2	2	A2(CEFR)
観光英会話Ⅱ	2			2	2	B1(CEFR)
アカデミック・ライティング	1	1	1	3	1	B1(CEFR)
初級ドイツ語Ⅰ	1	1	1	1	1	独検5級程度
初級ドイツ語Ⅱ	1	1	1	1	1	独検4級程度
初級中国語Ⅰ	1	1	1	1	1	新HSK1級（漢語水平考試）
初級中国語Ⅱ	1	1	1	1	1	新HSK2級（漢語水平考試）
総合中国語Ⅰ	1	1	1	1	1	新HSK1級（漢語水平考試）
総合中国語Ⅱ	2	1	1	1	1	新HSK2級（漢語水平考試）
初級ハングルⅠ	1	1	1	1	1	韓国語能力試験（初級：1～2級）
初級ハングルⅡ	1	1	1	1	1	韓国語能力試験（初級：1～2級）
総合ハングルⅠ	1	1	1	1	1	韓国語能力試験（初級：1～2級）
総合ハングルⅡ	2	1	1	1	1	韓国語能力試験（初級：1～2級）
中級中国語Ⅰ	1	2	2	2	2	新HSK3級
中級中国語Ⅱ	1	2	2	2	2	新HSK3級
上級中国語Ⅰ	1	2	2	2	2	新HSK4級
上級中国語Ⅱ	1	2	2	2	2	新HSK4級
総合日本語演習Ⅰ（日本語能力試験対策）	1	1	1	1	1	日本語能力試験N2
総合日本語演習Ⅱ（日本語能力試験対策）	1	1	1	1	1	日本語能力試験N2
上級日本語Ⅰ	1	2	2	2	2	日本語能力試験N1
上級日本語Ⅱ	1	2	2	2	2	日本語能力試験N1

孔子学院でのみ開講

一般教育科目 3.3 心と体の健康科目群の履修について
（健康教育科目の履修について）

2021 年度以後入学生

１．履修方法について

① 心と体の健康科目群では，**「UNIVAS1・2・3・4・5」（各１単位）**が開講されており，**卒業までに必ず3単位以上修得する必要があります。**※「UNIVAS1・2・3」の修得を推奨しています。

② **「UNIVAS1」と「UNIVAS2」**は，１年次にはクラス指定があります。指定されたクラスを履修してください。（クラス分け資料は新入生オリエンテーションで配付します。）

③ **「UNIVAS3」と「UNIVAS4」**は2年次から履修可能です。人数制限がありますので，事前申込の必要があります。【申込方法】（申込先・期間等については，掲示で確認してください。）

④ **2年次生以上で「UNIVAS1・2・3・4・5」を履修する場合**は，どのクラスでも履修可能ですが，履修登録を行った上で必ず第１回目の授業に出席し，担当教員の許可を受けてください。
なお，心と体の健康科目群は，８単位を限度として重複、複数履修することができます。

⑤ おおよその学修内容については下記の表を参考にしてください。詳細については必ずシラバス確認してください。

	科目名	学習内容	注意事項
１年	UNIVAS1 UNIVAS2	心と体の健康をテーマにした講義と実技を組み合わせた授業。	１年次にクラス指定があります。指定されたクラスを履修してください。
２年以上	UNIVAS3	UNIVAS1・2を発展させた授業。	前後期とも事前申込が必要です。申込を行なった上で履修登録してください。申込をせずに登録しても受講は認められません。
	UNIVAS4	スキー・スノーボードを通した実技実習。冬季の集中講義。	後期に事前申込が必要です。募集時期が履修登録時とは異なりますので，掲示板で必ず確認してください。半期の履修可能単位数には含まれません。
	UNIVAS5	詳細はシラバス参照。	前後期とも事前申込が必要です。

2020 年度以前入学生

１．履修方法について

① 健康教育科目は，**卒業までに必ず4単位以上修得する必要があります。**

② 2021年度より健康教育科目である**「健康教育実践」「健康教育論」「初・中級スポーツ実践」は廃止となり，新たに「UNIVAS1・2・3」を開講します。**「総合スポーツ実践」は「UNIVAS4」に名称を変更しました。※健康教育科目群で2020年度までに修得していた単位は有効です。

③ **「健康教育実践」の代わりに「UNIVAS1」が必修科目となります。「健康教育実践」が未修得の場合は、卒業までに必ず「UNIVAS1」を修得して下さい。**

【健康教育科目　変更表】

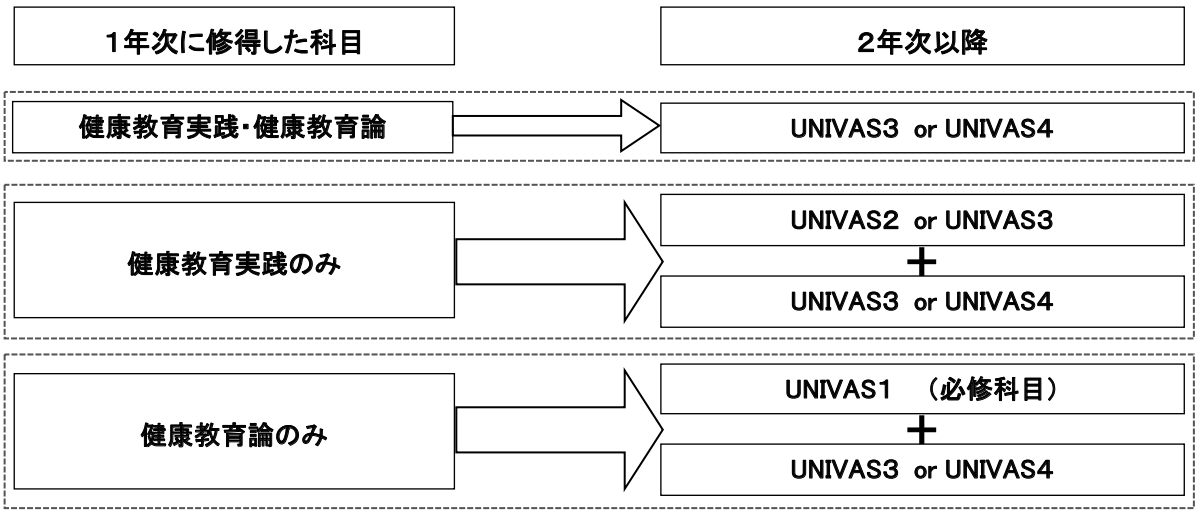
変更前　2020 年度以前	変更後　2021 年度以後
健康教育実践（必修:1 単位）	UNIVAS1（必修:1 単位）
健康教育論（2 単位）	UNIVAS2（1 単位）
初級スポーツ実践（1 単位） 中級スポーツ実践（1 単位）	UNIVAS3（1 単位）
総合スポーツ実践（1 単位）	UNIVAS4（1 単位）

④ UNIVAS3・4・5（2年次以上履修可能）については，人数制限がありますので，事前申込の必要があります。【申込方法】（申込先・期間等については，掲示で確認してください。）

⑤ 健康教育科目は，8単位を限度として重複，複数履修することができます。

⑥ 「UNIVAS1・2・3・4・5」を履修する場合は，どのクラスでも履修可能ですが，履修登録を行った上で必ず第1回目の授業に出席し，担当教員の許可を受けてください。

【履修イメージ】



⑦ 履修方法について不明な点があれば，各担当者（青木・菊川・宇田）まで連絡してください。

健康教育科目　2020年度以前の入学生用　履修推奨モデル

1．自身の単位修得状況を下記表の『２０２０年度までに修得した科目』に当てはめ，『卒業に必要な推奨取得科目モデル』の各モデルから，2021年度以降の履修科目を選定して下さい。
2．必修得の「健康教育実践」もしくは「UNIVAS１」を修得していれば，下記表のモデル以外の履修方法も可能です。

2020年度までに修得した科目	健康教育実践：1単位（必修） 健康教育論　：2単位	健康教育論：2単位	健康教育実践：1単位（必修）	初級スポーツ実践：1単位 もしくは 中級スポーツ実践：1単位	未修得	初級スポーツ実践：1単位 中級スポーツ実践：1単位
2020年度までに修得した単位数	3単位	2単位	1単位	1単位	0単位	初級・中級共に取得 している場合2単位
今後卒業に必要な単位数	１単位	２単位	３単位	３単位	４単位	２単位
卒業に必要な推奨取得科目 モデルA	UNIVAS３：1単位　合計：1単位	UNIVAS１※：1単位 UNIVAS３　：1単位　合計：2単位	UNIVAS２：１単位 UNIVAS３：１単位　合計：３単位 UNIVAS３：１単位	UNIVAS１※：1単位 UNIVAS２　：１単位　合計：３単位 UNIVAS３　：１単位	UNIVAS１※：1単位 UNIVAS２　：１単位 UNIVAS３　：１単位　合計：４単位 UNIVAS３　：１単位	UNIVAS１※：1単位 UNIVAS３　：1単位　合計：2単位
卒業に必要な推奨取得科目 モデルB	UNIVAS４：1単位　合計：1単位	UNIVAS１※：1単位 UNIVAS４　：1単位　合計：2単位	UNIVAS２：１単位 UNIVAS３：１単位　合計：３単位 UNIVAS４：１単位	UNIVAS１※：1単位 UNIVAS３　：１単位　合計：３単位 UNIVAS３　：１単位	UNIVAS１※：1単位 UNIVAS２　：１単位 UNIVAS３　：１単位　合計：４単位 UNIVAS４　：１単位	
卒業に必要な推奨取得科目 モデルC			UNIVAS２：１単位 UNIVAS２：１単位　合計：３単位 UNIVAS３：１単位	UNIVAS１※：1単位 UNIVAS２　：１単位　合計：３単位 UNIVAS２　：１単位	UNIVAS１※：1単位 UNIVAS２　：１単位 UNIVAS２　：１単位　合計：４単位 UNIVAS３　：１単位	
健康教育科目における 卒業に必要な最低単位数	**4単位　（4単位の中で，健康教育実践：１単位 もしくはUNIVAS１：1 単位 のどちらかを必ず修得しなければならない）** ※UNIVAS１は必修科目となります。健康教育実践が未修得の場合は、卒業までに修得が必須となります。 ※UNIVAS１・２・３・４・５の講義内容はシラバスで確認すること。 ※UNIVAS４は集中講義でスキー・スノーボード実習。 ※UNIVAS２・３・４・５は重複して履修可能。					
取得可能単位上限	8単位までは修得可能					

簿記の履修について

（1）簿記論の履修について

① 大学で初めて簿記や会計を学習する場合

初めて簿記や会計を勉強する場合、簿記論Ⅱから順番に履修してください。簿記論Ⅱは初心者向けのクラスですから、今までまったく簿記の勉強をしたことがなくても心配ありません。

② すでに簿記や会計を学習したことがある場合

学習の進み具合に応じて簿記論を履修してください。どのレベルの簿記論を履修するのかについては、下記の表を参考にするか、会計コースの教員に質問してください。

③ 簿記論Ⅰについて

簿記論Ⅰは、一度簿記論Ⅱを受講したことがある人がもう一度基礎からやり直したい場合に受講するクラスのため、簿記論Ⅱの受講後でないと履修できません。

なお、**経営学部の 2019 年度入学生までは簿記論Ⅰが必須科目ですから、卒業までに必ず履修してください**。2020 年度以降の入学生の場合、履修するかどうかは自由です。

④ 簿記論Ⅰから簿記論Ⅵまでの学習内容の目安

簿記論Ⅰから簿記論Ⅵのおおよその学習内容とレベルの目安はつぎのとおりです。なお、必ずそれぞれの科目のシラバスで詳細を確認してください。

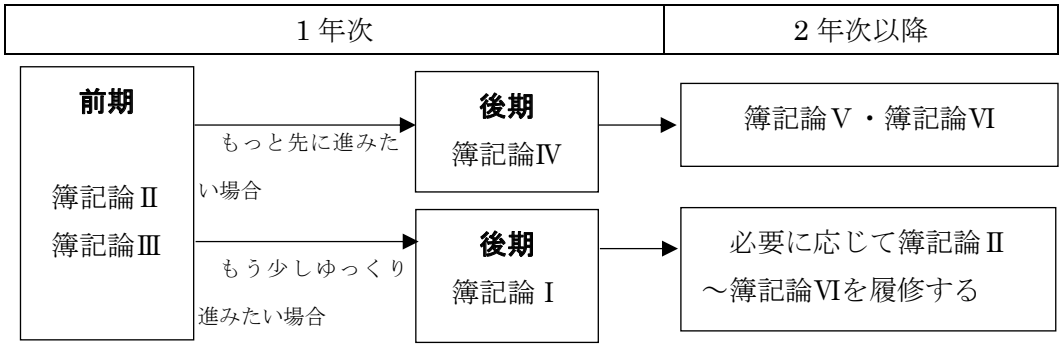
科目名	学習内容	おおよそのレベルの目安
簿記論Ⅱ 簿記論Ⅲ	簿記の一連の流れの基礎的内容を最初から学習します。	**初めて簿記を学習する人は、この2つをセットで履修してください。**
簿記論Ⅲ 簿記論Ⅳ	個人企業や株式会社における簿記処理の基礎を学習します。	全商簿記実務検定３級や日商簿記検定「簿記初級」レベルの内容をすでに学習したことがある人向け。
簿記論Ⅴ 簿記論Ⅵ	やや複雑な株式会社簿記を学習します。	全商簿記実務検定２級以上や日商簿記検定３級以上のレベルの内容をすでに学習したことがある人向け。

【復習したい人向け】

簿記論Ⅰ	簿記の基礎的内容を最初から復習します。	もう一度最初からゆっくりとやり直したい人向け。**最初から簿記論Ⅰを履修することはできません**。

（2）簿記論の学習イメージ

【初めて簿記を学習する場合】



【簿記を学習したことがある場合】

1年次		2年次以降
前期 簿記論Ⅱ・Ⅲまたは 簿記論Ⅴ	**後期** 簿記論Ⅳまたは 簿記論Ⅵ	簿記論Ⅴと簿記論Ⅵ （まだ履修していない場合）

（3）資格取得による，簿記論Ⅰ・Ⅱの単位認定について

① 簿記論Ⅰ・Ⅱについては，下記の要領で特別に単位を認定する制度があります。

- ◆ 対 象 者 ： 全学科の在学生
- ◆ 取得時期： 入学前および入学後に修得したもの
- ◆ 該当資格：

資格種類	単位認定
日商簿記検定　簿記初級	簿記論Ⅰ（2単位）
全商簿記検定　2級以上※	簿記論Ⅰ・簿記論Ⅱ（各2単位）
全経簿記検定　2級以上	簿記論Ⅰ・簿記論Ⅱ（各2単位）
日商簿記検定　3級以上	簿記論Ⅰ・簿記論Ⅱ（各2単位）

※全商簿記検定の資格で単位認定を申し込む場合は、2級または1級の合格証書が必要です。1級の「会計」または「原価計算」のいずれかだけしか合格していない場合は1級の合格とはいえませんので、2級の合格証書で申請してください。

- ◆ 成績は，「認定」と表示され，点数は表示されません。
- ◆ 履修可能単位数には含まれません。（履修登録はしないでください。履修をした場合は，そちらの成績が優先されます。なお，単位認定を受けた上で，教員の許可のもと授業を聴講することは可能です。）
- ◆ 申込期間： ⑴前・後期それぞれ履修登録締切日まで
  ⑵前・後期定期試験期間
- ◆ 申込場所： 教務課　合格証書を持参のこと

② 入学後に取得した資格については，実践学習として特別単位認定科目の申請をすることもできます。

- ◆ 対 象 者 ： 全学科の在学生
- ◆ 取得時期： 大学入学後に取得したもの
- ◆ 資格種類： 全経1級，全経上級，日商2級，日商1級
  公認会計士2次試験，税理士試験
- ◆ 単位認定： 各学部「単位認定審査会」の審査により決定します。（簿記論Ⅰ・Ⅱ　としての認定ではありません。）
- ◆ 申込場所： 教務課　合格証書を持参のこと

特別演習の履修について

■経済学部対象■

（１）特別演習（ｱﾄﾞｳﾞｧﾝｽﾄ･ｸﾗｽ）とは？

特別演習（アドヴァンスト・クラス）とは，大学院への進学および将来の進路を見据え，経済学のより深い学習を希望する意欲のある学生を対象に，その希望の実現を強力にサポートするために設けられた経済学科の特別カリキュラムです。

（２）特別演習の履修条件について

① 経済学部２年次以上であること。

② アドヴァンスト・クラス選抜試験に合格した学生であること。（**教務課で履修登録します。自分で Web 履修登録はできません。なお，半期の履修可能単位数に含まれます。**）
前年度アドヴァンスト・クラス履修生も，引き続き履修が可能です。（複数履修した場合も，卒業単位〔自由選択科目〕として認定が可能です。）

③ **経済学部生以外が履修する場合は，他学部・他学科履修の申請が必要**です。

他学部・他学科授業科目の履修について

■法学部は除く■

自由選択科目のうち 16 単位を限度として、他学部の専門科目（基礎演習、研究演習を除く）を修得できる。ただし、当該履修にあたっては授業科目担当者の承認を必要とするものとする　　【経済学部経済学科・経営学部経営学科及び商学科　履修細則】

（１）他学部・他学科履修が可能な科目について

・基礎演習，研究演習を除く全学部の専門科目

（２）履修可能単位数について

・自由選択科目として，**16単位まで**履修できます。（各期の**履修可能上限単位数に含まれます。**）
・成績表にはD群で表示されます。

（３）手続き方法について

①他学部・他学科授業科目受講申請書を教務課で受け取る。
②必要事項を記入し，受講科目担当教員の承認印をもらい，**指定された期限内に**教務課に提出する。
③申請書提出後，**Web 履修登録期限内に各自で履修登録を行う。**

（４）履修確認について

・履修登録締切後，ゼミの時間に配布される「履修確認書」を必ず確認してください。
・WebClass からも確認可能です。
・「他学部・他学科科目の履修あり」のエラー表示が出ますが，訂正は不要です。

【注意】他学部・他学科科目（専門科目配当表にない科目）は

申請しないと受講できません。

特別単位認定科目について

【概要】

（1）特別単位認定科目として，「インターンシップ学習講座」「実践学習講座」の2科目を開講しています。（履修規程第15条）

（2）特別単位認定科目を履修すると一般教育科目（教養科目）または専門科目の卒業に必要な単位として，それぞれ下表のとおり認定されます。
どちらの科目群に申請するかは，各自で決定してください。

	科 目 名	単 位 認 定 区 分		修得可能単位数
特別単位認定科目	インターンシップ学習講座（2～8単位）	その他一般教育科目（教養科目）	2単位～8単位	合計8単位
		自由選択専門科目	2単位～8単位	
	科 目 名	単 位 認 定 区 分		
	実 践 学 習 講 座（1～8単位）	その他一般教育科目（教養科目）	1単位～8単位	
		自由選択専門科目	1単位～8単位	

※必修・選択必修の単位には充当されません。
※以下，科目名を，インターンシップおよび実践学習と略称で表記します。

（3）1回の申請で認定される単位は，「インターンシップ」は2単位または4単位，「実践学習」は1単位～4単位です。

（4）履修可能単位数の上限には含まれません。

（5）認定については所属する学部の「単位認定審査会」で審査され，教授会で決定されます。

（6）種類と提出期限等

種　　類	ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ日時	提出締切日	提出先
1．自己開拓によるインターンシップ	教務課窓口で随時実施	就労活動終了後2週間以内	教 務 課
2．実践学習（資格・ボランティア等）		前期として申請する場合 2023年6月30日（金） 後期として申請する場合 2024年1月4日（木）	
3．キャリアセンター斡旋によるインターンシップ	別途指示有り	就労活動終了後2週間以内	キャリアセンター課

★詳細は次頁以降にあります。

★取扱いを行う課によるオリエンテーションを必ず受講してください。

１．自己開拓によるインターンシップ（教務課取扱い）

【単位認定の申請要件および手続き】

★自己開拓により，就労先をみつけて就労するケースのインターンシップです。
★通算１２０時間以上の就労であることが条件となります。
★単なるアルバイトでは認定されません。将来の進路等を踏まえて，経験上有意義とみなされるものでなければなりません。
★就労活動の開始前までに，教務課に届け出てください。（自己賠償責任保険の付保を求められる場合があります。手続きは学生課で行います。）

（1）就労前申請書類

≪受講済証≫

教務課窓口でインターンシップ・オリエンテーションを受講し，その受講済証の交付を受ける必要があります。ただし，就労の進行状況によっては，申請が次学期にまたがっても構いません。

≪インターンシップ単位認定申請書≫

就労活動の開始に当たって，教務課に提出してください。

（2）就労後申請書類

≪インターンシップ活動評価書≫

① 大学所定の様式によるインターンシップ活動評価書に，就労活動を管理する人（団体）の記入を受けてください。
② 教務課指定の封筒で，就労活動責任者に郵送してもらってください。
③ 送料は申請者の負担とし，あらかじめ切手を貼っておいてください。

≪インターンシップ・レポート≫

① 申請する就労活動の初期・中期・後期の3段階にまとめたインターンシップ・レポートを作成してください。（**ゼミ教員の点検・検印が必要。**）
② 各レポートは，それぞれ 1,000 字以上とし，**手書きは認められません。**

用紙 A4 縦，横書き，横４０文字，縦４０行

（**教務課配付の表紙を使用すること。**）

③ レポートは，就労活動終了後，２週間以内に教務課へ提出してください。

２．実践学習（教務課取扱い）

「実践学習」については，活動開始前にゼミ担当教員に相談をしてください。

活動認定分野および例

活 動 認 定 分 野	例：入賞・資格等の種類
1．資格・検定の取得	日商簿記検定，実用英語検定，法学検定，経済学検定，国家資格など
2．ボランティア活動	災害救援活動，障害者支援活動，地域貢献活動など
3．大会・コンクールの入賞	サークル活動（文化系，体育系）実績など
4．大学貢献活動	個人または団体（代表者）による大学貢献活動 （学内サークルでの活動の場合は，顧問の推薦が必要）

【単位認定の申請要件および手続き】

（1）申請する実践学習は，本学入学後3ヶ月を経過した時点から，卒業3ヶ月前の間に完了したものでなくてはなりません。

（2）申請書類①

≪受講済証≫

教務課窓口で実践学習オリエンテーションを受講し，受講済証の交付を受けてください。

≪実践学習単位認定申請書≫

ボランティア活動など，傷害保険適用の検討が必要と考えられる場合は，活動開始までにあらかじめ教務課へ提出してください。
これに該当しない場合は，他の申請書類の提出と同じで構いません。

（3）申請書類②

≪実践学習の事実を証明する書類≫

・実践学習の事実を証明するものが必要です。
活動証明書，合格証，認定証，修了証，賞状，感謝状等
（原本は教務課でコピーを取った後，返却します。）

・上記活動認定分野のうち「2．ボランティア活動」及び「4．大学貢献活動」については複数の活動の合計時間での申請が可能です。
＊30時間で1単位，60時間で2単位の申請が可能，「ボランティア活動」と「大学貢献活動」両方の組み合わせでも可。
＊専用の申請用紙有り，活動開始前までに教務課で受け取り，各自で管理を行うこと。

（4）申請書類③

≪実践学習レポート≫

①活動について，その意図，経過および成果をまとめた実践学習レポートを作成してください。（**ゼミ教員の点検・検印が必要。**）

②各レポートは，それぞれ 1,000 字以上とし，**手書きは認められません。**
用紙A4縦，横書き，横40字，縦40行
（**教務課配付の表紙を使用すること。**）

③なお，「ボランティア活動」「大学貢献活動」の合算で申請する場合は，それぞれの分野についてレポートの作成が必要です。

（5）上記の「申請書類①，②，③」を，提出期限までに，教務課へ提出してください。

３．インターンシップ（キャリアセンター課取扱い）

キャリアセンター課が斡旋するインターンシッププログラム（長期休暇中に開催）に参加して，単位認定を受けようとする学生が対象となります。詳細についてはキャリアセンター課へお問い合わせください。

＊ このインターンシッププログラムは，新規学卒者の退職率が高い（３年以内の離職率３割）ことから，大学在学中に就業体験を行い，就職のミスマッチを防ごうとすることを狙いとしています。

＊ 対象は**3**年次生以上

＊ インターンシッププログラムを申し込む前に、必ずキャリアセンターへご相談ください。

【単位認定の申請要件および手続き】

（１） キャリアセンター課斡旋企業とのマッチングができた時点で，申請書類①および②をお渡しします。

（２）申請書類①

≪インターンシップ単位認定申請書≫

就労活動の開始前までにキャリアセンター課へ提出してください。

●インターンシップ等賠償責任保険の付保を求められますので，必ず加入の手続きをしてください。

（３）申請書類②

≪インターンシップ活動評価書≫

①大学所定の様式によるインターンシップ活動評価書に，就労活動を管理する方（就労活動責任者）の記入を受けてください。

② 指定封筒で就労活動責任者に郵送してもらってください。

③ 上記封筒の送料は申請者の負担とし，あらかじめ切手（**280**円分）を貼っておいてください。

●就労活動の開始にあたって，申請書類②インターンシップ活動評価書用紙を，あらかじめ企業の就労活動責任者の方に渡しておいてください。

●就労活動を終えたら，申請書類②インターンシップ活動評価書をキャリアセンター課あてに送付してもらってください。

（４）申請書類③

≪インターンシップ・レポート≫

① 申請する就労活動の初期・中期・後期の3段階にまとめたインターンシップ・レポートを作成してください。（**ゼミ教員の点検・検印が必要。**）

② レポートは，それぞれ 1,000 字以上とし，**手書きは認められません。**

用紙A４縦，横書き，横４０字，縦４０行

（**キャリアセンター課配布の表紙を使用すること。**）

③ レポートは，就労活動終了後，２週間以内にキャリアセンター課へ提出してください。

学生相互交流制度による派遣聴講生について

（１） 制度の概要

本学と単位互換協定を結んだ大学（協定大学）との間で相互に学生の派遣および受入れを行い，それぞれの派遣先大学において取得した単位を，派遣大学の定めるところを限度として，卒業に必要な単位として組み入れる制度です。

（２） 制度のねらい

海外の協定大学にて異文化体験と国際的視野を持ち，かつ制度的・恒常的な交流を行うことを通じて，行動力のある人材を育成することにあります。

（３）主な協定大学

中国：大連外国語大学，江西師範大学，東北師範大学，大連大学，九江学院，
大連海洋大学，大連民族学院，大連東軟信息学院，天津理工大学，
長春師範学院，吉林華橋外国語学院，浙江越秀外国語学院，長江大学，
洛陽理工学院

台湾：建国科技大学，修平科技大学

韓国：韓国観光大学校，忠清大学校，祥明大学校

※その他，各国に協定大学があります。

（４） 聴講できる科目

① 協定大学の開講科目

② 受講科目は，現地大学にて指導を受け，決定します。

（５） 本学での身分　派遣期間中は，在学のままとなります。

（６） 派遣人数および派遣期間

① 派遣人数　若干名（協定大学と協議の上，決定。）

② 派遣期間　半年または1年間

（７） 単位認定

① 協定大学で学業成績証明書を発行します。

② 協定大学で修得した単位のうち，本学の単位として読み替え可能なものは，所属学部において審議し，単位認定します。

（８） 授業料について

① 本学への授業料納付金は，派遣期間中も納付が必要です。

② 協定大学での授業料は，免除となる場合もありますが，必要となる場合もあります。 詳しくは教務課までお問合せください。

（９） 受入れ先での宿舎　宿舎の準備は受入れ大学が行います。

（１０） 自己負担について

① 光熱水費と生活費，寮費その他

② 渡航費

③ 健康保険料（現地）または海外旅行保険が必要です。

（１１） 派遣学生の資格

全学部全学科・・・・・・2年次～4年次

※ただし，現地で授業を受講できるだけの語学力が必要です。

（１２） 出願書類

① 派遣願書

② 派遣願理由書（留学理由・学習計画や目標などをまとめたもの）

（１３） 選考方法　書類審査と面接

（１４） 申込みについて

申 込 先：教務課

（問い合わせ先：教務課）

松山大学・甲南大学との単位互換制度について

■経営学部対象■

単位互換制度とは，本学と単位互換協定を結んだ大学（協定大学）との間で，相互に学生の派遣および受け入れを行い，それぞれの派遣先大学において修得した単位を卒業要件単位数に組み入れる制度です。

【協定大学】

松山大学（経営学部）〔愛媛県松山市〕

甲南大学（経営学部）〔神戸市東灘区〕

【派遣人数および期間】

派遣人数　1協定大学あたり10名以内

派遣期間　原則1年間

【募集時期および内定発表】

募集時期　10月下旬（掲示板に掲示）

内定発表　11月中旬（本人に直接連絡）

【出願資格】

経営学部の2年次生，3年次生（募集時点では1年次生・2年次生）

【選考方法】

書類審査と面接

【出願書類】

① 派遣聴講願書

② 派遣聴講生出願理由書（留学理由・学習計画や目標をまとめたもの）

③ 履修希望科目調査書

【派遣期間中の身分】

本学においては派遣聴講生

協定大学においては特別聴講生

【履修できる単位数】

1年間に48単位（原則半期24単位）まで履修可能。

【聴講できる科目】

① 原則として協定大学の開講科目の聴講が可能です。

② 希望聴講科目を事前に申告し，承認を得なければなりません。

③ 時間割の作成等が遅れ，上記②が間に合わない場合は，協定大学で履修指導が行われます。

【単位認定】

① 最高 60 単位まで卒業単位に認定します。**※但し，専門科目の必修科目（ゼミを除く）及び選択必修科目としては卒業単位に認定しません。**

② 認定の科目について，事前に決めておく必要があります。

（問い合わせ先 ： 教務課）

大学コンソーシアム岡山について

「大学コンソーシアム岡山」とは，岡山県内17大学を核に，産学官の連携で行われる大学の枠を越えた単位互換事業で，以下に示す3点を開講科目の柱としています。

【開講科目】※具体的な科目については掲示，大学コンソーシアム岡山ＨＰで確認のこと。

（1） 大学提供科目

各大学で既に実施されている，あるいは新規の科目で，「大学コンソーシアム岡山」に単位互換授業科目として提供される授業科目。

（2） コーディネート科目

既存科目とは別に開講される科目で，岡山らしいものや各大学向けのものを，他大学の教員や実業界で活躍されている方がオムニバス形式で行う授業科目。

（3） 集中講義科目

各大学の授業時間帯開講科目以外の時間帯（夏季・冬季休業期間，土，日，休日を含む）に，週複数回の授業を行い，短期間で終了する授業科目。

なお，開講科目には遠隔授業科目と対面授業科目があります。

①遠隔授業科目：オンライン（双方向ライブ型，オンデマンド型）で受講する。

②対面授業科目：科目提供大学の講義室で行われている授業を，その大学に出向いて受講する。

【本学における単位認定】

「大学コンソーシアム岡山」において修得した単位は，各学科が定める一般教育科目/教養科目の自由選択枠の範囲で卒業要件に含めることができるものとする。その上限を超えた修得単位については，卒業要件外の一般教育科目/教養科目単位として認定する。

【出　願】

① 出願資格は，2年次以上の本学学部生とする。

② 履修希望科目を，「大学コンソーシアム岡山」所定の用紙により，教務課へ申し込みを行う。（申込期間は，前期分3月下旬～4月上旬および後期分7月上旬～9月中旬）

③ 履修できる科目は，受入れ大学が指定する配当年次とする。

【本学での履修登録】

① 履修する単位数は，各学期の履修可能上限単位数に含める。

② 教務課での申込みの際に個別に指示します。

【成績表への科目名の表記，異なる評価基準への対応】

① 提供大学の科目名（「＊」を付けて表示）・単位数をそのまま使用する。

② 本学と異なる評価基準の大学については，個別に対応する。

【追・再試験】

① 科目提供大学の規定による。

（問い合わせ先：教務課） 大学コンソーシアム岡山ＨＰ　http://www.consortium-okayama.jp/

放送大学との単位互換について

本学と放送大学との間で単位互換協定が締結されたことを受けて，2022 年度から放送大学で開講されている科目を履修し，合格すると本学の卒業単位数に組み入れることが可能となりました。

※放送大学は，BSテレビ・ラジオ，インターネットを通じて学習できる通信制大学です。

【受講可能科目】※開講科目の詳細・シラバスは放送大学ＨＰで確認のこと。

放送大学教養学部教養学科で開講されている以下の科目

（1） 基盤科目

大きく基盤科目・外国語科目・保健体育科目に分かれています。

（2） コース科目（導入科目・専門科目・総合科目）

放送大学には現在 6 つのコースがあります。その中で導入科目・専門科目・総合科目に分かれています。

なお，授業は基本的に通信制になりますが，一部面接授業（スクーリング）で行う授業もあります。

【本学における単位認定】

① 「放送大学」において修得した単位は，**各学科が定める一般教育科目/教養科目の自由選択枠の範囲で卒業要件に含める**ことができるものとする。その上限を超えた修得単位については，卒業要件外の一般教育科目/教養科目単位として認定する。

② なお，放送大学で修得できる単位数は**8単位を上限**とする。

【出　願】

① 出願資格は，2年次以上の本学学部生とする。

② 履修できる年次は，放送大学が指定する配当年次とする。

③ 放送大学所定の「特別聴講学生用出願票」を，定められた期日までに教務課へ提出する。（ゼミ担当教員にも相談のこと。）

- 受講料：1 科目：（2 単位）11,000 円，（1 単位）5,500 円 （各自で放送大学へ納付）

④ なお，成績評価が本学の卒業判定および進級判定に間に合わない可能性があるため，該当期における履修には注意が必要。（最終的に単位認定はされるが，進級および卒業判定には適用されない。）

【本学での履修登録】

① 履修する単位数は，**各学期の履修可能上限単位数に含める。**

② 履修登録は教務課で行う。

【科目名・単位数および成績評価】

① 放送大学の科目名（「＊」を付けて表示）・単位数をそのまま使用する。

② 成績は**全て「認定」**となる。

【追・再試験】

① 対象とならない。

（問い合わせ先：教務課）　**放送大学HP：　https://www.ouj.ac.jp/**

定期試験・追試験・再試験について

定期試験が実施されない場合，追試験および再試験も実施されません。

（1） 定期試験について

① 前後期講義終了後の1週間で実施します。

② 定期試験期間　前期（7月下旬）　後期（1月下旬）

③ 試験の時間割は，掲示板に掲示します。変更等もありますので随時注意して見てください。

④ **時間割は，原則として，通常の講義の曜日・時限と同じです。**ただし，**試験時間の長さは，科目によって異なります。（60分・70分・80分のいずれか）**

⑤ 科目により授業の時間内に実施するものもあります。その場合，通常の定期試験とは別扱いになりますので，注意してください。（教務課が作成する「定期試験時間割一覧」には，含まれません。）

■受験資格について■

① 履修登録した科目について受験できます。

② 授業担当教員が，所定の出席回数以上を受験資格とする場合があります。

（2） 追試験について（全年次生対象）・・・定期試験終了後

① 正当な理由により定期試験が受けられなかった場合，追試験の受験が可能です。ただし，定期試験（教務課扱い）を実施した科目に限ります。

② **試験日に該当した日付がある証明書が必要です。**

【例】公共交通機関の遅れ・・・遅延証明書
病気・けが・・・・・・・・・・・診断書（期間が入ったもの・不明な点は事前に問い合わせのこと）
忌引き・・・・・・・・・・・・・・死亡が確認できるもの（条件有・事前に連絡すること）

③ 成績は原得点の 90%となります。ただし就職試験等（キャリアセンター課で証明書が発行されるもの）は原得点となります。

④ 受験料は**1科目** **1,000 円**です。なお，原則として，納入された受験料の返金はできません。

⑤ 試験の申込みは，指定する期間内に限ります。

⑥ 集中講義，大学コンソーシアム等の科目については追試験の対象になりません。

（3） 再試験について（2年次生・4年次生対象）・・・定期試験終了後

① 以下の受験資格に該当する場合，再試験の受験が可能です。ただし，定期試験（教務課扱い）を実施した科目に限ります。

② 成績は“可”または“不可”となります。

③ 受験料は**1単位** **1,000 円**です。なお，原則として，納入された受験料の返金はできません。

④ 試験の申込みは，指定する期間内に限ります。

⑤ 集中講義，大学コンソーシアム等の科目については再試験の対象になりません。

■受験資格について■

《卒業予定者》

① 卒業に必要な単位が定期試験終了時（追・再試験申込締切時），8単位以内不足のため，

卒業資格を得ることができない場合，本人の願い出により，授業担当教員が認めた場合に再試験を行うことがあります。

② 上限12単位まで受験可能です。

③ 原則として後期末に行い，9月卒業予定者のみ，前期末に行うことがあります。

《一部の2年次生（3年次進級予定者）》

① 進級に必要な単位が定期試験終了時（追・再試験申込締切時），6単位以内不足のため，進級資格を得ることができない場合，本人の願い出により，授業担当教員が認めた場合に再試験を行うことがあります。

② 上限10単位まで受験可能です。ただし，単位として認定されるのは3年次への進級基準の単位数（52単位）までです。原則として後期末に行います。

■ 追・再試験の時間割■

時 限	時　　間
1時限	**09:00～10:00**
2時限	**10:20～11:20**
昼　休　み	
3時限	**12:30～13:30**
4時限	**13:50～14:50**
5時限	**15:10～16:10**
6時限	**16:30～17:30**

定期試験受験上の注意

1．【入室】　試験開始時刻の **10分前**には，試験場に指定された教室へ入室し，着席してください。**試験開始後30分を経過した後は，入室を認めません。**

2．【試験時間】　試験は，60 分・70 分・80 分のいずれかで実施されます。試験開始前に監督者から告げられる時間で受験してください。

3．【不正行為】　試験中は，監督者の指示に従ってください。カンニング等の不正な行為や，私語その他の言動により，**試験の円滑な進行を妨げる行為をしてはいけません。**

◆監督者の指示に従わず，不正な行為等を行ったと認められた人については，当該期の定期試験を**すべて無効**とし（各学部成績考査規程第５条），さらに岡山商科大学学則第 43 条に従い，**懲戒を行うことがあります。**

4．【学生証の携行】　学生証は，学生手帳その他のケースから出し，写真の貼付してある側を表にして，机の上の通路側に置いてください。**学生証または仮学生証を携行していない人は，この試験を受けることができません。**

◆試験中に限り，学生証を紛失・忘失等した場合は，学生課において，「仮学生証」を発行しています。（有料）

5．【持込物件等】

① 机の上には，持込を許可されたものを除いて，学生証（仮学生証）・筆記用具・時計等**明らかに試験に必要と認められるもの以外は，置いてはいけません。**

② 筆記用具は，筆箱等から出しておいてください。

③ テキスト・ノート・筆箱その他の荷物は，すべてカバン等の中に入れて，着席している椅子の下または足元など，監督者の邪魔にならない場所に置いてください。**通路の上にカバンその他荷物を置いてはいけません。**

④ 持込を許可されたものや筆記用具等について，**試験の最中に受験者同士で貸し借りをしてはいけません。**

6．【携帯電話】　携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末（身につけるタイプの端末のこと。眼鏡，腕時計，イヤホン等の形状がある）等を時計代わりに使用することはできません。**試験中に携帯電話等の呼出し音等が鳴った場合には，円滑な試験の実施を妨害するものとして，退場を命じられることもあります。**携帯電話等を身に付けていたり，手に持っていると不正行為となることがあるため，すべてカバン等の中に入れて着席してください。

◆携帯電話等の場合に限らず，試験中に監督者から退場を命じられた人に対する措置は，カンニング等の不正な行為を行った人に対するものと同様です。（上記３，ならびに，各学部成績考査規程第４条第６項・第５条参照）

7．【退出時間】　試験開始後**30分**を経過した後は，答案を提出した上で，試験場から退出することができます。ただし，試験中に退出する場合は，答案と共に自分の荷物を持って答案提出場所に向かい，答案提出後，着席していた場所に二度と戻ることのないようにして，速やかに退出してください。

学生用

2023年度前期・後期 第16週目に
『最終試験を行う・課題を課す』について

前期

月	日	曜日	スケジュール
7	25	火	前期講義終了
7	26	水	講義予備日
7	27	木	
7	28	金	7月28日（金）～8月3日（木）に『定期試験』を実施しません。 但し，科目によっては，この期間にそれに代わるものを行う場合があります。 （例：課題を課す・最終試験を行う　等） 詳細について，各教員から履修学生に指示します。
7	29	土	
7	30	日	
7	31	月	
8	1	火	
8	2	水	
8	3	木	
～	～	～	～
8	31	木	学生から教員に対しての前期成績に関する異議申し立て期限（16:00まで）
9	1	金	2023年度後期Web履修登録開始日　～9月8日（金）（16:00まで）

後期

月	日	曜日	スケジュール
1	15	月	後期講義終了
1	16	火	講義予備日
1	17	水	
1	18	木	1月18日（木）～1月24日（水）に『定期試験』を実施しません。 但し，科目によっては，この期間にそれに代わるものを行う場合があります。 （例：課題を課す・最終試験を行う　等） 詳細について，各教員から履修学生に指示します。
1	19	金	
1	20	土	
1	21	日	
1	22	月	
1	23	火	
1	24	水	
～	～	～	～
3	8	金	学生から教員に対しての後期成績に関する異議申し立て期限（16:00まで）

成績評価について

（1） 成績評価（成績表の表示）について

① 成績評価は，当該学期末に行われます。
ただし，履修授業科目ごとに全授業回数の 3 分の 2 以上出席しなければ評価されません。なお欠席（公欠を含む）した場合は，当該授業における教授内容を免除するものではありませんので，担当教員の指示に従って課題等の提出を行わなければなりません。
② 科目の成績は，100点を持って満点とし，60点以上を合格とします。
③ 合格した人には，所定の単位が与えられます。

点 数	評 価	GP	合 否
100点～90点	**優**	4	合格
89点～80点		3	
79点～70点	**良**	2	
69点～60点	**可**	1	
59点以下	**不可**	0	不合格
評価不能(−)	不認定	0	

※ 特別単位認定科目は，合格の場合，評価は認定となります。
※ 成績証明書には，合格した科目が「優・良・可・認定」で記載されます。（不合格科目は記載されません。）

（2） 成績通知書の発送について

① 成績通知書の発送は，各学期末**(前期：8月下旬，後期：3月中旬)**に，保護者と学生本人の連名で，保護者宅へ親展文書で郵送されます。
ただし，後期卒業要件充足者には卒業式の案内が郵送され，成績通知書は郵送されません。
② 成績通知書は，卒業まで必ず保存してください。**再発行はできません。**
③ なお，成績（合否のみ）は，学内のPCで確認が可能です。

（3） 成績表および修得単位整理表について（下記は，経営学科の例）

成 績 表

群・科目	担当者	単位	評点	評価	期
【専門科目】					
（共通必修科目【X 群】）					
経営学 I	NNNNN	2	75	良	前
（選択必須科目【B 群】）					
NNNNNNNN	NNNNN	2	80	優	前
【一般教育科目】					
教養演習	NNNNN	4		履修	通
1．専門接続科目群					
NNNNNNN	NNNNN	2		―	前
3.1 全学共通知識科目群					
データ分析	NNNNN	2	65	可	前
3.3 心と体の健康科目群					
UNIVAS 1	NNNNN	1	93	優	前
当該期修得単位数					21
当該期 GPA 値（注）					3.08

※評価「認定」：所定の条件のもと，履修せず単位の修得を認められた科目です。
※評価「―」：出席をしていない等の理由により評価不能な（不認定）科目です。
※評価「履修」：前期成績表発送時に成績評価の出ていない科目です。
（一部の集中講義，及び後期に評価の出る通年科目がそれに該当します。）

修得単位整理表

類別	必要単位	修得単位	不足単位
【専門科目】			
共通必修科目	16	4	12
選択必修科目	34	4	30
自由選択科目	32	2	30
【一般教育科目】			
教養演習	4	0	4
1.専門接続科目群	2	2	0
2.一般知識科目群	2	2	0
3.社会力養成科目群			
3.1 全学共通知識科目群	6	4	2
3.2 コミュニケーション科目群	4	2	2
3.3 心と体の健康科目群	3	1	2
【その他一般教育・専門科目】	21	0	
<余剰単位数>		0	
合計	124	21	103
累計GPA（注）			3.08

※修得単位整理表は履修細則に従って分類されます。
（注）GPAについては，次頁参照

■成績表■

①成績表には，当該学期に履修している全ての科目が，授業科目配当表の分類（群）に従って掲載されます。（履修中止の申請をした科目は除く。）
②その「群」により，科目部門別に修得単位が分類されます。（→修得単位整理表）
③成績について，不明な点がある場合は，早めに教務課に申し出てください。（卒業予定者は，直ちに申し出てください。）

■修得単位整理表■

①現在までの修得単位を科目部門別に**累積表示**しています。
②それぞれの科目部門の必要単位数を修得しなければ，卒業できません。
③次学期は，この表を参考にして，不足単位分を修得していけるよう履修を組んでください。

★ＧＰＡによる成績評価について★

1．GPAとは？

GPAとは，Grade Point Average の略で，科目の評点をGP（グレードポイント）に換算し，1単位のGPの平均値を算出するものです。

2．計算方法

各自の履修に基づき，各科目の成績結果（評点）を下表のように換算し，その合計を科目の総単位数で割ったものです。

評　点	GP（ｸﾞﾚｰﾄﾞﾎﾟｲﾝﾄ）
100点～90点	4
89点～80点	3
79点～70点	2
69点～60点	1
59点以下	0
空白（評価不能）	0
履修中止（届出必要）	算定対象外
卒業要件外科目	
認定科目	

$$GPA = \frac{\text{（科目のGP×単位数）の総和}}{\text{科目の単位数の合計}}$$

※GPAの最高点は，4．00です。
※卒業まで，ポイントが累計されます。

3．事例

科　目　名	単位（a）	評点	ＧＰ（b）	a×b
教養演習	4	90	4	16
経済入門	2		0	0
コンピュータ処理Ⅰ	2	70	2	4
英語コミュニケーションⅠ	1	55	0	0
ビジネス概論Ⅰ	2	80	3	6
計	11			26

履修登録した授業科目の単位数の合計＝11
（履修登録した授業科目の単位数×当該授業科目のGP）の総和＝26
当該期のGPA＝26÷11＝2．36

GPAによる成績評価は，アメリカの大学で始まり，日本でもこの計算方法を採用する大学が増えています。履修内容には個人差があり，従来の成績評価では単純な比較が困難であるとの理由から，進学・就職等の成績評価基準として，国内外で利用されています。（ただし，実際の運用方法は大学により異なります。）
本学での成績評価は，評点（点数）での評価が基本となりますが，こうした社会情勢もあり，2009年度入学生より，成績通知書および成績証明書にGPAを付帯事項として記載しています。また，GPAの重要性が高まる傾向にあることから，**2014年度には本学におけるGPAの活用指針を作成しました（次ページ）。**各期および累計GPAの変化を見ることにより，自分の学習成果を客観的にとらえることができますので，学業成績の指標のひとつとして，また大学卒業に向けた目標達成のために役立ててください。

進級判定等におけるGPAの活用について

本学では，学業成績をはかる基準として，「優」·「良」·「可」·「不可」の成績評価に加え，GPA 制度を利用しています。GPA 制度は科目ごとの成績に単位数を加味した加重平均で全体の成績を表わそうとするもので，成績評価をより明確にし，個々の学生の学習指導に役立てることを目的にしています。

1．進級判定（進級基準）

2 年次修了時の修得単位数が 52 単位以上であれば，これまでは進級できましたが，今後は，各期の GPA についても参考にします。

具体的には，各期 GPA の最大値が 1.0 未満の学生，及び，各期 GPA の最大値が 1.0 以上であっても，各期 GPA の最小値が 0.5 未満である学生については，進級基準の【2 年次から 3 年次に進級する時点での修得単位数が累計 52 単位以上（教養演習を含む）】を満たしている場合においても，履修の内容や将来の目標等に関して，指導教員が面談等の指導を行います。

その上で，所属学部の教授会において審議し，進級を判定します。

2．退学防止

近年1，2年次の退学率が極めて高くなっており，特に GPA が 1.5 未満の学生の退学率が高いことが明らかになってきました。「各期 GPA」の推移を見ることで，学修状況の現状把握をすることができます。
下記の「GPA 制度による学修状況把握」の目安を参考に，履修計画を立てて頑張ってください。

「GPA制度による学修状況把握」の目安

成績表には，各期の履修科目を基にした「当該期 GPA 値」と，入学時から現在までに履修したすべての科目 （累計成績）を基にした「累計 GPA」が記載されています。

大学生活全般の履歴は「累計 GPA」が，現在の学修状況を確認するには「当該期 GPA」が参考になります。

GPA の値	評点の平均値	学習・生活面の状態
4.0～3.0	80 点 ～ 100 点を平均的に修得	非常に優秀で問題はない。
2.9～2.0	70 点 ～ 79 点を平均的に修得	問題はないが，前の期より下がってきている場合には注意が必要。
1.9～1.0	60 点 ～ 69 点を平均的に修得	ぎりぎり合格しているレベル。 学修姿勢により，不合格が増える可能性がある。 ① 各期 GPA で 0.5 以下がある場合，進級できない可能性があるので「努力が必要」 ② 各期 GPA で 0.25 以下がある場合，進級できない可能性があるので，「相当努力が必要」 ③ 各期 GPA で 0.5 以下が 2 回以上ある場合，ほとんど進級できないので「覚悟を決めてほしい」
0.9～	不合格の割合が多い	ほとんど進級できないので，「覚悟する必要がある」

2014 年 8 月作成・掲示

卒業リポート・卒業論文・卒業について

（1）卒業リポートについて

法学部・経済学部（2022 年度入学生まで）

◆内容・形式全て，研究演習担当教員の指示（指導）に従ってください。

（2）卒業論文について

経済学部（2023 年度入学生から）・経営学部

4年次に卒業論文を提出します。大学4年間の集大成として，充実した論文が作成できるよう，1年次から計画的な学習を心がけましょう。

◆内容：研究演習担当教員の指導によります。

◆形式

経済学部： **別紙（卒業論文について）を参照してください。**

経営学部： 履修規程第12条5項により，以下のように定められています。

☆用紙　・A4判　縦向き 横書き
・コンピュータ入力の場合（市販のコピー用紙等でよい）
40 字×30 行に設定　13 枚以上
・手書きの場合　400 字詰原稿用紙（原稿用紙以外不可）
38 枚以上　鉛筆書き不可

☆字数　15,000 字以上

☆表紙　指定用紙あり（教務課で販売：1セット 50円）

☆**提出には，演習指導教員の検印が必要です。**

◆提出期限

経済学部： **別紙（卒業論文について）を参照してください。**

経営学部： 履修規程第12条5項に以下のように定められています。（2020 年度より）

卒業論文の提出は，講義最終日午後 4 時までとする。

※決められた提出期限を過ぎた場合，一切受理されません。

（3） 前期卒業について

◆4年次後期（3月）に卒業できなかった場合，次年度の前期（9月）に卒業できる制度があります。

≪注意≫ただし，当該年度の前期の開講科目により，履修上卒業が可能な場合に限ります。

（4） 卒業判定結果の通知について（前期・後期とも）

◆卒業要件を充足した場合，卒業判定会議終了後，保護者と本人の連名で保護者宅に卒業式の案内が郵送されます。卒業式に出席できない場合は，総務企画課に申し出てください。

◆後期卒業を逸した場合（留年）には，通常の成績通知書を郵送します。
（ただし，前期は，卒業決定に拘わらず，全員に成績通知書を郵送します。）

（5） 卒業証明書・成績証明書の発行について（学生課取扱い）

◆卒業式より事前に申込みを受け付けます。式当日の申込みは郵送または翌日渡しになります。

各種プログラム・資格など

１年次生から履修可能ですので，以下の資料をよく読んで，申請が必要なものは手続きをして始めてください。

	履修可能な学科 法	経済	経営	商
金融総合教育プログラム・・・・・・・・・・・・・・・・53	●	●	●	●
データサイエンス・リテラシー教育(DSL)プログラム・55	●	●	●	●
アジアビジネス・プログラム・・・・・・・・・・・・・57	●	●	●	●
教職免許状取得プログラム・・・・・・・・・・・・・・58	●	●	●	●
学芸員資格取得プログラム・・・・・・・・・・・・・・73	●	●	●	●
社会調査士資格取得プログラム・・・・・・・・・・・・75		●	●	●
社会福祉主事（任用資格）資格取得プログラム・・・・77	●	●	●	●
公務員試験対策講座プログラム・・・・・・・・・・・・78	●	●	●	●
ファイナンシャル・プランニング技能士プログラム・・79	●	●	●	●
資格取得支援「商大塾」プログラム・・・・・・・・・・80	●	●	●	●

金融総合教育プログラム

- この教育プログラムは，全学共通の学科横断的教育プログラムであり，金融の基礎から実践的な学びまで金融に特化した特別プログラムです。

- このプログラムの目的は，各学部の専門知識に加え，金融に関する知識と判断力を養成し，金融機関はもちろん，様々なステージで活躍できる人材の育成を目指します。

- 本プログラムには，本学入学時はもちろん，年次問わず前期後期いずれからでも参加可能であり，一定の要件を満たした学生には，学長名の修了証書が授与されます。

- このプログラムに参加する場合は，履修登録期間内に『金融総合教育プログラム登録申請書』の提出（教務課）が必要です。参加者には「登録証明書」をお渡しします。

【説明会スケジュール】

前期　新入生対象：　4月　6日（木）　及び　7日（金）　16:40～

在学生対象：　7月18日（火）　16:40～

後期　在学生対象：　1月　9日（火）　16:40～

（1）履修カリキュラム（次ページ別表参照）

このプログラムは，共通必修科目と選択科目及び必修の一般教育科目である「金融リテラシー講座（基礎編）」からなり，本カリキュラムから修得した単位は，卒業要件に組み入れることができます。

※次ページの科目は各学科の一般教育科目及び専門科目配当表に含まれていますので，プログラムに参加しなくても履修は可能です。一部科目のみを履修する場合は，プログラムに登録する必要はありません。

【履修例】

1年次　：金融リテラシー講座（基礎編），ファイナンシャルプランニング関連科目，など。

2・3年次：金融共通必修科目，法学・経済学・経営学・商学の各専門科目，インターンシップ・ちゅうぎん「金融知力」講座，など。

（2）修了証書授与要件

次のすべての要件を満たした学生に，「金融総合教育プログラム」（以下「本プログラム」とする）の修了証書を授与します。修了証書は、OSU-Port からデジタルデータ（PDF）でも取得できます。

1．本プログラムにおける金融リテラシー講座（基礎編）を履修し，2単位を修得すること。

2．本プログラムにおける共通必修科目を履修し，8単位を修得すること。

3．本プログラムにおける選択科目を履修し，合計28単位以上を修得すること。

4．インターンシップに参加すること。（最終学年の12月末日まで）

（別表）「金融総合教育プログラム」共通科目・選択科目・一般教育科目

①共通必修科目

	開講学科	科目名	単位数	配当年次 法学科	経済学科	経営学科	商学科	備考
1	法	民法概説	2	1	1	1	1	
2	経済	金融論	2	1	1	2	2	
3	経営	簿記論Ⅱ　※2021年度より必修科目	2	1	1	1	1	
	経営	~~簿記論Ⅰ~~　※2021年度より削除	2	1	1	1	1	
4	商	証券市場論Ⅰ	2	2	2	2	2	

②選択科目

	開講学科	科目名	単位数	配当年次 法学科	経済学科	経営学科	商学科	備考
5	法学科	金融商品取引法Ⅰ（旧：金融法Ⅰ）	2	2	2	2	2	
6		金融商品取引法Ⅱ（旧：金融法Ⅱ）	2	2	2	2	2	
7		会社法概説	2	2	2	2	2	
8		会社法Ⅰ	2	2	2	2	2	
9		会社法Ⅱ	2	2	2	2	2	
10		商法総則・商行為	4	2	2	2	2	
11		物権総論	2	2	2	2	2	
12		担保物権	2	2	2	2	2	
13		債権総論	2	2	2	2	2	
14		契約法	2	1	1	1	1	
		~~法と言語Ⅰ~~　※廃止	2	－	－	－	－	
		~~法と言語Ⅱ~~　※廃止	2	－	－	－	－	
15	経済学科	金融政策	2	2	2	2	2	
16		地域金融論	2	2	2	2	2	
17		国際金融論	2	3	3	3	3	
18		金融工学入門	2	2	2	2	2	
19		開発金融論	2	3	3	3	3	
20		金融特別演習Ⅰ	2	2	2	2	2	
21		金融リテラシー講座（応用編）	2	1	1	1	1	
22		ミクロ経済学	2	2	2	2	2	
23		マクロ経済学	2	2	2	2	2	
24		日本経済論Ⅰ	2	2	2	2	2	
25		国際経済学Ⅰ	2	2	2	2	2	
26		国際経済学Ⅱ	2	2	2	2	2	
		~~金融リテラシー講座（金融機関業務編）~~※廃止	2	－	－	－	－	
		~~経済学入門（旧：経済学Ⅰ）~~※2023年度より削除	2	－	－	－	－	
		~~経済学（旧：経済学Ⅱ）~~※2023年度より削除	2	－	－	－	－	
	経営学科	~~簿記論Ⅱ~~　※2021年度より必修科目へ	2	1	1	1	1	
27		簿記論Ⅲ	2	1	1	1	1	
28		簿記論Ⅳ	2	1	1	1	1	
29		会計学（旧：会計学Ⅰ）	2	2	2	1	1	
30		財務諸表論Ⅰ	2	2	2	2	2	
31		財務諸表論Ⅱ	2	2	2	2	2	
32		経営分析論（旧：経営分析論Ⅰ）	2	3	3	3	3	
33		意思決定会計論（旧：経営分析論Ⅱ）	2	3	3	3	3	
34		経営学Ⅰ	2	2	2	1	2	
35		現代ビジネス事情	2	1	1	1	1	
36		経営統計学Ⅰ	2	2	2	2	2	
37	商学科	金融資産運用・不動産Ⅰ	2	1	1	1	1	
38		ライフプランニングと資産計画・リスク管理Ⅰ	2	1	1	1	1	
39		タックスプランニング、相続・事業承継	2	1	1	1	1	
40		FP技能論Ⅰ	2	2	2	2	2	
41		FP技能論Ⅱ	2	2	2	2	2	
42		証券市場論Ⅱ	2	2	2	2	2	
43		ポートフォリオ・マネジメント	2	2	2	2	2	
44		リーガル＆コンプライアンス	2	2	2	2	2	

③一般教育科目（必修）

		科目名	単位数	配当年次 法学科	経済学科	経営学科	商学科	備考
45	3.1	金融リテラシー講座(基礎編) (旧：金融リテラシー講座)	2	1	1	1	1	

データサイエンス・リテラシー(DSL)教育プログラム

1. このプログラムは，全学共通のプログラムであり，「数理・データサイエンス・AI」に対する関心があり，それらを活用できる基礎的な能力の修得に特化した特別プログラムです。（文部科学省推奨）

2. このプログラムの目的は，「数理・データサイエンス・AI」に対する関心を高め，かつ，その適切な理解をし，活用できる基礎的な能力（リテラシー）の育成をめざし，この分野を活かせる学生の社会力を養成します。

3. このプログラムには，本学入学時はもちろん，年次を問わず前期後期いずれからでも参加可能です。

4. このプログラムに参加する場合は，履修登録期間内に『データサイエンス・リテラシー(DSL)教育プログラム登録申請書』の提出（教務課）が必要です。参加者には「登録証明書」をお渡しします。

【説明会スケジュール】
前期　新入生対象：　4月　6日（木）・7日（金）　17:15～
在学生対象：　7月18日（火）　17:15～
後期　在学生対象：　1月　9日（火）　17:15～

（1）学修目標および求める人物像

1. 学修目標
   ① データ・AI が社会や身近な生活にどのように活用されつつあるかを理解し，今後の動向を予測できる。
   ② 様々なデータの活用事例から多様な分野の知見を組み合わせることで新たな価値を創出できることを理解する。
2. データ・AI 活用に当たっての倫理など留意事項を知り，適切な利用ができるようになる 。
   求める人物像
   ① データのわかる（に強い）ビジネスパーソン、経営者、公務員、銀行員
   ② データサイエンティスト
   ③ 情報倫理に明るい人材

（2）履修カリキュラム

履修カリキュラムから修得した単位は，卒業要件に組み入れることができます。
※次ページの科目は各学科の専門科目配当表に含まれていますので，プログラムに参加しなくても履修は可能です。

（3）修了証書授与要件

次のすべての要件を満たした学生は，「データサイエンス・リテラシー（DSL）教育プログラム」を修了したものとみなし，修了証書を授与します。修了証書は、OSU-Port からデジタルデータ（PDF）でも取得できます。

1．必修科目：「法と情報」「データ分析」を履修し，4単位（各2単位）を修得していること。
2．選択必修科目：グループ A 科目群から1科目を履修し，2単位を修得すること。
3．自由選択科目群：グループ B 科目群から4科目以上を履修し，8単位以上を修得すること。

（別表）「データサイエンス・リテラシー（DSL）教育プログラム」共通科目・選択科目・一般教育科目

①専門科目（必修）

	開講学科	科目名	単位数	配当年次 法学科	経済学科	経営学科	商学科	備考
1	法学科	法と情報	2	1	1	1	1	

②一般教育科目（必修）

		科目名	単位数	配当年次 法学科	経済学科	経営学科	商学科	備考
2	3.1	データ分析	2	1	1	1	1	

③選択必修科目　グループA科目群

1科目を履修し，2単位を修得

	開講学科	科目名	単位数	配当年次 法学科	経済学科	経営学科	商学科	備考
	法学科							
	経済学科							
3	経営学科	情報と職業	2	1	1	1	1	
4		情報技術論Ⅱ	2	2	2	2	2	
5		情報社会と情報倫理	2	1	1	1	1	
	商学科							

④自由選択科目　グループB科目群

4科目以上を履修し，8単位を修得

	開講学科	科目名	単位数	配当年次 法学科	経済学科	経営学科	商学科	備考
	法学科							
6	経済学科	データサイエンス入門Ⅰ	2	1	1	1	1	
7		データサイエンス入門Ⅱ	2	1	1	1	1	
8		経済統計論Ⅰ	2	2	2	2	2	
9		経済統計論Ⅱ	2	2	2	2	2	
10	経営学科	経営統計学Ⅰ	2	2	2	2	2	
11		経営統計学Ⅱ	2	2	2	2	2	
12		情報システム技術	2		1	1	1	
13		教育におけるICT活用	2	1	1	1	1	※2022年度以後入学生のみ
14		情報ネットワーク論Ⅰ	2	3	3	3	3	
		~~応用情報処理Ⅰ~~　※廃止	2	－	－	－	－	
15	商学科	市場調査論	2	3	3	3	3	

アジアビジネス・プログラム

■法学科・経済学科・経営学科・商学科対象■

（1）アジアビジネス・プログラム（通称ABプログラム）とは

学部学科に関係なく「国際的（日本も含めたアジア）に働きたい」という目的を持つ学生を支援するものです。

（2）ABプログラムで学ぶこと

「国際的に働ける人材」のために必要な複数の専門知識，語学能力，語学以外のコミュニケーション能力，現場力を養います。語学は中国語を中心とします。

（3）ABプログラムでの中国語の学習

学生一人一人の希望に応じた段階の学習を行います。

段　　階	研修期間	配当科目	目　標 中国語 レベル	単位	配当年次	実施時期	実施場所	実施形態
STEP1 中国を体験する	6日 or 10日	総合中国語Ⅰ or Ⅱ	新HSK1～2級 （漢語水平考試） 【初級】	1 or 2	1234	8月 or 12月	大連 外国語大学	①●孔子学院サマーキャンプ ②●孔子学院ウインターキャンプ
STEP2 日常会話レベルの習得	半年	短期留学制度適用 提携大学での単位を読替え	新HSK3級 【中級】	24	123	前期 後期	大連 外国語大学	①●短期留学 詳細は孔子学院まで
STEP3 日常会話レベルの習得	1年	短期留学制度適用 提携大学での単位を読替え	新HSK4級 【中上級】	48	123	後期	大連 外国語大学	①●短期留学 詳細は孔子学院まで
STEP4 ビジネス会話レベルの習得	1年半 or 2年	短期留学制度適用 提携大学での単位を読替え	新HSK5級 【上級】	60	2	後期	大連 外国語大学	①●短期留学 詳細は孔子学院まで

※上記表中のSTEP2～4の単位は，最大修得可能単位です。

STEP1　総合中国語Ⅰ・Ⅱ

総合中国語Ⅰ・Ⅱの項目（2023年度 海外研修（国内フィールドスタディー含む）のご案内）を参照のこと。

STEP2,3,4　短期留学制度適用

留学先でのカリキュラムに応じて岡山商科大学への単位に読み替えます。費用等の詳細については別に説明します。

※商学科のみ，STEP2以上を目指す学生が演習科目を半期ごとに受講することが可能であり，STEP3までは4年間で卒業することが可能です。STEP2以上を希望する学生については個別に相談に応じ指導します。

ネイティブ講師による本格的中国語講座！

さらに基礎語学力を伸ばすために孔子学院「中国語講座」の履修も可能です。入門・初級・中級の授業を受講することで（有償：1科目9,000～11,000円**※正規の授業料の半額**）単位認定もされます。受講希望の方は個別にご相談ください。

（問い合わせ先：教務課）

教職免許状取得プログラム

■２０１９年度以後入学生用■

教職課程は，教育職員免許状取得のための課程です。将来教員を目指している人は，この課程を履修してください。

新しい時代の教員には，情報化，国際化の進展や，学校教育を巡る諸問題に対応できる高度な資質能力と強い意志が要求されています。教職課程履修希望者は，これらのことを十分認識した上で，教員になる強固な意志を持って履修してください。

【教職コースについて】

2016 年度から教職コースが新設されました。2016 年度以後の入学生で，教職課程を履修する者については，通常の各学科のコースとは別に，副コースとして「教職コース」に所属することになります。「教職コース」のゼミ【教職サブゼミ】において，教員としての資質を養うべく，教職課程担当教員が指導します。

＊在学途中で教職課程を辞退した場合，「教職コース」の所属ではなくなりますが，学科のコースには影響することはありません。

１．本学で取得できる教育職員免許状の種類および教科

学　部	学　科	免許状の種類	免許教科
法　学　部	法　学　科	中学校教諭一種免許状	社　会
		高等学校教諭一種免許状	公　民
経済学部	経済学科	中学校教諭一種免許状	社　会
		高等学校教諭一種免許状	公　民
経営学部	経営学科	高等学校教諭一種免許状	商　業
			情　報
	商　学　科	高等学校教諭一種免許状	商　業

教職免許状取得プログラム

免許教科	免許状の種類	所属学科			
		法	経済	経営	商
社会	中学校教諭一種免許状	●	●		
公民	高等学校教諭一種免許状	●	●		
商業	高等学校教諭一種免許状			●	●
情報	高等学校教諭一種免許状			●	※

※所属学科に記載されている以外の免許教科の履修を希望する場合には，教務課に相談してください。

２．教職課程の履修について

（１）教職課程の申し込みについて

履修希望者は，１年次の４月に行われる説明会に必ず出席し，説明会で配布される申込用紙に記入し，履修料を添えて教務課へ申し込んでください。

それ以降に履修を希望する場合には，教務課へ問い合わせてください。

◆ 教職課程履修料　　１教科 20,000 円、　２教科 30,000 円
いったん納入された履修料は，いかなる理由があろうと返金できません。

履修内容の確認について

教職課程の履修に関しては，入学年度のカリキュラムが基本となります。そのため，必修・選択科目の履修等の確認は，入学年度の学生便覧で行う必要があります。学生便覧は，毎年発行されるものを入手し，免許状の取得時まで保存してください。

３．教育職員免許状取得のための基礎資格と本学における必要修得単位数

免許状を取得するためには「教育職員免許法」に定める基礎資格を有し，大学における必要修得単位数を満たさなければなりません。

①一種免許状取得のための基礎資格

学士の学位を有すること。（大学卒業が条件となります。）

②本学における必要修得単位数（２０１９年度以後入学生用）

科目区分 ＼ 免許教科					法学部		経済学部		経営学部		
					法学科		経済学科		経営学科		商学科
					中学社会	高校公民	中学社会	高校公民	商業	情報	商業
A	教育の基礎的理解に関する科目等		2021 年度以前入学生	必修	31	27	31	27	27	27	27
			2022 年度以後入学生		33	29	33	29	29	29	29
B	教育職員免許法施行規則第６６条の６に定める科目	日本国憲法		必修	2	2	2	2	2	2	2
		体育	2020 年度以前入学生	必修	3	3	3	3	3	3	3
			2021 年度以後入学生		2	2	2	2	2	2	2
		外国語コミュニケーション		必修	2	2	2	2	2	2	2
		数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作		必修	2	2	2	2	2	2	2
C	教科及び教科の指導法に関する科目			必修	42	26	42	26	24	26	24
				選択	6	14	6	14	14	14	14
合計単位			2020 年度以前入学生		88	76	88	76	74	76	74
			2021 年度入学生		87	75	87	75	73	75	73
			2022 年度以後入学生		89	77	89	77	75	77	75

4．教育実習について

教育実習は，４年次生教職課程履修者の必修科目であり教職課程の集大成ともいうべき最後の関門ですが，教育実習生を受け入れる中学校，高等学校及び教育委員会では，通常の授業計画に大きな影響があるとして，受け入れ条件に「教員となる意志強固な者に限る」という方針を強く打ち出しています。

また同時に，大学側にも「実習生の厳選」が求められています。従って，教職課程を履修したからといって，自動的に免許状が取得できるわけではありません。

教職課程履修という厳しい条件を背負い，懸命に研さんを積む強固な意志と努力を必要とします。

≪参加資格≫

★ 卒業年次（4 年）であること。

★ 教員になる強い意志を持っていること。

★「各教科の指導法」及び「教育の基礎的理解に関する科目等」の中で，以下の科目を３年次修了時までに修得していること。

注：「教科及び教科の指導法に関する科目」の修得単位数が著しく少ない場合、審査等を行います。

３年次修了時までに単位修得が必要な科目			
教職論	２単位	生徒・進路指導の理論と方法	２単位
教育原理	２単位	教育相談	２単位
教育史	２単位	教育実習指導	１単位
教育心理学Ⅰ	２単位	各教科の指導法	
特別支援教育概論	２単位	社会科教育法Ⅰ･Ⅱ＜中学社会＞	４単位
教育社会学	２単位	社会科・公民科教育法Ⅰ･Ⅱ＜中学社会＞	４単位
教育課程論	２単位	社会科・公民科教育法Ⅰ･Ⅱ＜高校公民＞	４単位
道徳教育の理論と方法＜中学社会のみ＞	２単位	商業科教育法Ⅰ･Ⅱ＜高校商業＞	４単位
特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	２単位	情報科教育法Ⅰ･Ⅱ＜高校情報＞	４単位
教育方法論	２単位		
教育における ICT 活用（2022 年度以後入学生のみ）	２単位		

≪実習時期≫　４年次の前期（６月頃）学校現場での実習があります。

≪実習期間≫　・中学校　３週間　　・高校　２週間（社会科の場合は３週間）

≪実習の内諾≫　３年次の４月から９月にかけて，実習希望校を訪問し，翌年度の教育実習の内諾を得ること。

＊内諾を得るための書類は配付しますが、所定の書類等がある場合には，教務課まで連絡をしてください。

５．介護等体験の義務づけについて

1998（平成 10）年４月１日から，小学校及び中学校教諭の普通免許状取得希望者には，下記のことが義務づけられました。

本学では，1998（平成 10）年４月以降の入学生で，中学校教諭一種免許状（社会）の取得を希望する人が対象となります。

特別支援学校（特殊教育諸学校）で２日間
社会福祉施設等で５日間
} 合計７日間

★ 上記の介護等体験実習は，原則として３年次に実施します。
★ 事前の説明会等については，OSU-Port でお知らせします。見落としのないよう注意してください。
★ 体験先施設に健康診断書を提出しますので，３年次生は学内で実施される健康診断（胸部レントゲンを含む）を必ず受診してください。
★ 体験の申し込みは，大学を通して行いますので，個人で各施設・学校に直接申し込みをすることはできません。

６．教育職員免許状

≪一括申請≫

◇ 大学が岡山県教育委員会に，一括して免許状の申請手続きを行います。

一括申請の手続きに関する説明会を４年次の後期に行いますので，免許状を申請する学生は，必ず説明会に出席してください。

申請書類等

- 教育職員免許状授与申請書（教育委員会交付の用紙）・・・説明会で配付
- 学力に関する証明書　　１通　　３００円
- 岡山県収入証紙　　１通　３，７１０円
- 介護等体験証明書（中一種免（社会）取得者のみ必要）　支援学校・施設 各１通
  ＊証明書については，３年次に実施される介護等体験終了後，原則として大学へ提出。

★ 上記，証明書・証紙代については，変更される場合があります。
★ 申請手続き書類と費用については，１免許状ごとに１部ずつ必要となりますので，免許状を２教科申請する場合は，上記の書類と費用が２倍になります。

一括申請をし，岡山県教育委員会より授与された免許状は，卒業式当日に交付します。

≪個人申請≫

一括申請をしなかった学生は，卒業後に自分で居住地等の都道府県教育委員会に申請することになります。

個人申請は卒業後，随時行うことができますが，申請方法や提出書類・個人申請の受付け期間等，詳細については，各自で問合せてください。

問合せ先（岡山県の場合）　岡山県教育庁教職員課給与免許班
〒700-8570　岡山市北区内山下２-４-６
TEL　（086）226―7579

7．教員採用候補者選考試験について

【公立学校】

公立学校の教員を志望する場合，各都道府県又は市の教育委員会で実施される教員採用試験に合格，採用候補者名簿に登載されなければなりません。

第１次試験が７月初旬～中旬，第２次試験が８月中旬～下旬に実施され、試験の結果，一定の基準に達した者は採用候補者名簿に登載されます。

また，試験期日・試験項目は都道府県・市によって異なりますので，各自で確認をしてください。

岡山県の場合

≪出願書類の受付≫　４月中旬～５月中旬

≪試験日程及び内容≫　第１次試験　７月初旬～中旬　　第２次試験　８月中旬～下旬

≪出願書類の交付≫　岡山県教育庁教職員課・岡山教育事務所

岡山市の場合　＊2016 年度から、「岡山市」単独で教員採用試験が実施されています。

≪出願書類の受付≫　４月下旬～５月中旬

≪試験日程及び内容≫　第１次試験　７月初旬～中旬　　第２次試験　８月中旬～下旬

≪出願書類の交付≫　岡山市教育委員会事務局学校教育部教職員課

【私立学校】

それぞれの学校において独自に募集や採用試験を行っているため，試験の実施時期も異なります。５月上旬までに直接問合せをしてください。

《問い合わせ先》　各都道府県私立学校協会・学校 等

◇「私立学校教員適性検査」について

私立中学高等学校協会等が実施し全受検者氏名および評定を記載した「受検者名簿」が，私立中学高等学校長あてに配付されています。この検査は採用試験ではないので，合格・不合格の判定は行わず，「ＡＢＣＤ」４段階の評定で行われます。

岡山県私立学校の場合

岡山県私学協会へ履歴書を提出することにより，履歴書委託制度の手続きを行っておくと，協会加入している私立学校に対し，教員志願者の情報を提供してくれます。

岡山県私学協会　　〒700-0821　岡山市北区中山下１丁目９－１
山陽アルファ中山下ビル７階
http://www.oka-shigaku.gr.jp

２０２３年度　教職課程年間スケジュール

岡山商科大学教務課

時期＼年次	１年次生	２年次生	３年次生	４年次生
４月６日（木）	教職課程説明会			
４月初旬～				教育実習日誌販売開始
４月初旬～中旬			介護等体験申込説明会・申込 （岡山県・社会福祉協議会）	
４月初旬～中旬			教育実習内諾依頼に関する書類配付	
４月上旬～中旬の指定日	健康診断実施	健康診断実施	健康診断実施 ＊介護体験等実施予定者：（要レントゲン撮影のため、４年次生と同じ日程で実施すること）	健康診断実施
４月１０日（月）	教職課程申込締切 （１年次のみ）			
４月下旬～９月上旬			教育実習希望校訪問 （内諾依頼のため）	
５月上旬～５月下旬				教育実習費等 教育実習関係書類配付
５月中旬以降			介護等体験 事前指導開始	
５月下旬～６月下旬				教育実習
６月上旬～			介護等体験開始 （前期体験申込者）	
７月上旬～８月下旬				教育職員採用試験 一次　７月上旬～下旬 二次　８月中旬～下旬
１１月上旬～			介護等体験開始 （後期体験申込者）	
10月中旬～ 10月下旬				教育職員免許状一括申請に関する説明会・申請書類配付
１１月上旬				教育職員免許状授与申請書提出
1月中旬～3月下旬		教育実習希望校調査 配付・提出	教育実習生調査票 配付・提出	
３月２２日（金）				教育職員免許状交付

教職課程カリキュラム

A．教育の基礎的理解に関する科目等（全免許状共通・一部を除き必修）

「選択」の表記がないものは，全て教職課程必修科目です。可能な限り，履修開始年次に修得してください。

「教育実習参加資格」（欄に●印のある）科目は，3年次修了時までに必ず修得してください。

本学開設科目の中で「※，◆」が付いていない科目は，卒業に必要な単位数に含まれず，履修登録時の「履修可能単位数」にも含まれませんので注意が必要です。

（2021年度以前の入学生は，◆の科目も卒業に必要な単位数に含まれません。）

免許法施行規則に定める科目区分・最低修得単位数		左記科目に含める必要事項	単位数	本学開設科目	学部	法		経済		経営			教育実習参加資格
					学科	法		経済		経営		商	
					教科／年次	社会	公民	社会	公民	商業	情報	商業	
教育の基礎的理解に関する科目等	教育の基礎理解に関する科目	・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	※教育原理	1年前期	2	2	2	2	2	2	2	●
				※教育史	2年前期	2	2	2	2	2	2	2	●
		・教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		◆教職論	1年後期	2	2	2	2	2	2	2	●
		・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		◆教育社会学	3年前期	2	2	2	2	2	2	2	●
		・幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		※教育心理学Ⅰ	3年前期	2	2	2	2	2	2	2	●
				※教育心理学Ⅱ	3年後期	選択2	選択2	選択2	選択2	選択2	選択2	選択2	—
		・特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		◆特別支援教育概論	2年後期	2	2	2	2	2	2	2	●
		・教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		◆教育課程論	2年後期	2	2	2	2	2	2	2	●
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	・道徳の理論及び指導法	中10高8	道徳教育の理論と方法	3年前期	2	選択2	2	選択2	選択2	選択2	選択2	社会のみ●
		・総合的な学習（探求）の時間の指導法		特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	3年前期	2	2	2	2	2	2	2	●
		・特別活動の指導法											
		・教育の方法及び技術		教育方法論	2年後期	2	2	2	2	2	2	2	●
		・情報通信技術を活用した教育の理論および方法		◆教育におけるICT活用（※2022年度以後入学生のみ）	1年後期	2	2	2	2	2	2	2	●
		・生徒指導の理論及び方法		生徒・進路指導の理論と方法	3年後期	2	2	2	2	2	2	2	●
		・進路指導及びキャリア教育の理論及び方法											
		・教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教育相談	2年前期	2	2	2	2	2	2	2	●
	教育実践に関する科目	・教育実習	中7高5	教育実習指導	3年後期	1	1	1	1	1	1	1	●
				教育実習Ⅰ	4年前期	2	—	2	—	—	—	—	—
				教育実習Ⅱ	4年前期	2	2	2	2	2	2	2	—
		・教職実践演習		教職実践演習（中・高）	4年後期	2	2	2	2	2	2	2	—
必修単位数合計						33	29	33	29	29	29	29	

B．教育職員免許法施行規則第６６条の６に定める科目の単位修得方法
（各免許状共通）

１ 年次配当の科目が多いので、早めに履修しましょう。科目の一部はクラス指定があります。他の教職科目と重複する場合は、教務課に相談してください。

〔※印の科目は卒業に必要な単位数に充当します。〕

免許法施行規則に定める科目区分	本学開設科目				備　考	履修要件
	授業科目	単位		履修配当年次		
		必修	選択			
日本国憲法	※法学Ⅱ（日本国憲法を含む）	2		1.2.3.4		
体育	※UNIVAS1	1		1.2.3.4	旧：健康教育実践	【2021 年度以後入学生】 ２単位必修 【2020 年度以前入学生】 ３単位必修
	※UNIVAS２	1		1.2.3.4		
	※UNIVAS３	1		2.3.4	2020 年度以前入学生のみ該当	
	※健康教育論（廃止）	2		1.2.3.4	2020 年度以前の履修生のみ該当	
外国語コミュニケーション	※英語コミュニケーションⅠ		1	1.2.3.4	旧：中級英語Ⅰ	このうち２科目を選択必修
	※英語コミュニケーションⅡ		1	1.2.3.4	旧：中級英語Ⅱ	
	※英語コミュニケーションⅢ		1	2.3.4	旧：中級英語Ⅲ	
	※英語コミュニケーションⅣ		1	2.3.4	旧：中級英語Ⅳ	
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	※データ分析	2		1.2.3.4	2022 年度以後の履修生のみ該当	２単位必修
	※コンピュータ処理Ⅰ（廃止）	2		1.2.3.4	2021 年度以前の履修生のみ該当	

教科及び教科の指導法に関する科目の単位修得方法

C・D：中学（社会）

中学校教諭一種免許状（社会）を取得するには，次の表の単位を修得しなければなりません。
〔※印の科目は卒業に必要な単位数に充当します。〕

免許法施行規則に定める科目区分			本学開設科目				備　考	履修要件
			授業科目	単　位		履修配当年次		
				必修	選択			
教科及び教科の指導法に関する科目	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		※社会科教育法Ⅰ	2		2.3.4		8単位必修
			※社会科教育法Ⅱ	2		2.3.4		
			※社会科・公民科教育法Ⅰ	2		3.4		
			※社会科・公民科教育法Ⅱ	2		3.4		
	教科に関する専門的事項	日本史・外国史	※日本史概説Ⅰ	2		2.3.4		【2019年度以後入学生】 必修科目34単位 選択科目 6単位 以上 【2018年度以前入学生】 必修科目34単位 選択科目　8単位 以上
			※日本史概説Ⅱ	2		2.3.4		
			※外国史概説	2		1.2.3.4		
			※経済史概論Ⅰ		2	1.2.3.4		
			※経済史概論Ⅱ		2	1.2.3.4		
			※日本経済史Ⅰ		2	2.3.4	経済学科の2021年度以前履修生のみ該当	
			※日本経済史Ⅱ		2	2.3.4		
		地理学（地誌を含む。）	※地理学概説Ⅰ	2		1.2.3.4		
			※地理学概説Ⅱ	2		2.3.4		
			※地誌学	2		2.3.4		
		「法律学、政治学」	※法律学入門	2		1.2.3.4		
			※国際社会と法Ⅰ	2		2.3.4		
			※国際社会と法Ⅱ	2		2.3.4		
			※憲法Ⅰ（統治1）		2	1.2.3.4		
			※憲法Ⅱ（統治２）		2	1.2.3.4		
			※民法概説		2	1.2.3.4		
			※民法総則		2	2.3.4	経済学科は2022年度以後の履修生のみ	
			※刑法Ⅰ（総論１）		2	1.2.3.4	経済学科は2022年度以後の履修生のみ	
			※刑法Ⅱ（総論２）		2	1.2.3.4	経済学科は2022年度以後の履修生のみ	
			※行政法Ⅰ （基本原理，行政組織法）		2	2.3.4		
			※行政法Ⅱ （行政作用法１）		2	2.3.4		
			※商法総則・商行為		4	2.3.4		
			※政治学Ⅰ		2	2.3.4	法学科：2022年度の履修生のみ［教科に関する科目］としての単位に充当できません。 経済学科：新設	
			※政治学Ⅱ		2	2.3.4		

免許法施行規則に定める科目区分			本学開設科目				備　考	履修要件
			授業科目	単　位		履修配当年次		
				必修	選択			
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	「社会学、経済学」	※国際経済学Ⅰ	2		2.3.4		【2019年度以後入学生】 必修科目34単位 選択科目 6単位 以上 【2018年度以前入学生】 必修科目34単位 選択科目 8単位 以上
			※国際経済学Ⅱ	2		2.3.4		
			※マクロ経済学	2		2.3.4		
			※ミクロ経済学	2		2.3.4		
			※中級マクロ経済学		2	2.3.4		
			※中級ミクロ経済学		2	2.3.4		
			※産業組織論		2	2.3.4	旧　経済政策Ⅰ	
			※経済政策		2	2.3.4	旧　経済政策Ⅱ	
			※社会政策Ⅰ		2	2.3.4		
			※社会政策Ⅱ		2	2.3.4		
			※経済統計論Ⅰ		2	2.3.4	法学科は2022年度以後の履修生のみ	
			※経済統計論Ⅱ		2	2.3.4	法学科は2022年度以後の履修生のみ	
			※金融論		2	1.2.3.4	旧　金融論Ⅰ	
			※金融政策		2	2.3.4	法学科は2022年度以後の履修生のみ	
		「哲学、倫理学、宗教学」	※哲学概論Ⅰ	2		2.3.4		
			※哲学概論Ⅱ	2		2.3.4		
			※倫理学概論Ⅰ	2		1.2.3.4		
			※倫理学概論Ⅱ	2		1.2.3.4		

C・D：高校（公民）

高等学校教諭一種免許状（公民）を取得するには，次の表の単位を修得しなければなりません。

〔※印の科目は卒業に必要な単位数に充当します。〕

免許法施行規則に定める科目区分			本学開設科目				備　考	履修要件
			授業科目	単位		履修配当年次		
				必修	選択			
教科及び教科の指導法に関する科目	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		※社会科・公民科教育法Ⅰ	2		3.4		4単位必修
			※社会科・公民科教育法Ⅱ	2		3.4		
	教科に関する専門的事項	「法律学（国際法を含む。）、政治学（国際政治を含む。）」	※法律学入門	2		1.2.3.4		【2019年度以後入学生】 必修科目22単位 選択科目14単位 以上 【2018年度以前入学生】 必修科目22単位 選択科目16単位 以上
			※国際社会と法Ⅰ	2		2.3.4		
			※国際社会と法Ⅱ	2		2.3.4		
			※憲法Ⅰ（統治1）		2	1.2.3.4		
			※憲法Ⅱ（統治2）		2	1.2.3.4		
			※民法概説		2	1.2.3.4		
			※民法総則		2	2.3.4	経済学科は2022年度以後の履修生のみ	
			※刑法Ⅰ（総論1）		2	1.2.3.4	経済学科は2022年度以後の履修生のみ	
			※刑法Ⅱ（総論2）		2	1.2.3.4	経済学科は2022年度以後の履修生のみ	
			※行政法Ⅰ （基本原理，行政組織法）		2	2.3.4		
			※行政法Ⅱ （行政作用法1）		2	2.3.4		
			※商法総則・商行為		4	2.3.4		
			※政治学Ⅰ		2	2.3.4	法学科：2022年度の履修生のみ［教科に関する科目］としての単位に充当できません。 経済学科：新設	
			※政治学Ⅱ		2	2.3.4		
		「社会学、経済学（国際経済を含む。）」	※国際経済学Ⅰ	2		2.3.4		
			※国際経済学Ⅱ	2		2.3.4		
			※マクロ経済学	2		2.3.4		
			※ミクロ経済学	2		2.3.4		
			※中級マクロ経済学		2	2.3.4		
			※中級ミクロ経済学		2	2.3.4		
			※産業組織論		2	2.3.4	旧　経済政策Ⅰ	
			※経済政策		2	2.3.4	旧　経済政策Ⅱ	
			※社会政策Ⅰ		2	2.3.4		
			※社会政策Ⅱ		2	2.3.4		
			※経済統計論Ⅰ		2	2.3.4	法学科は2022年度以後の履修生のみ	
			※経済統計論Ⅱ		2	2.3.4	法学科は2022年度以後の履修生のみ	
			※金融論		2	1.2.3.4	旧　金融論Ⅰ	
			※金融政策		2	2.3.4	法学科は2022年度以後の履修生のみ	

免許法施行規則に定める科目区分			本学開設科目				備　考	履修要件
			授業科目	単位		履修配当年次		
				必修	選択			
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	※哲学概論Ⅰ	2		2.3.4		【2019年度以後入学生】 必修科目22単位 選択科目14単位 以上 【2018年度以前入学生】 必修科目22単位 選択科目16単位 以上
			※哲学概論Ⅱ	2		2.3.4		
			※倫理学概論Ⅰ	2		1.2.3.4		
			※倫理学概論Ⅱ	2		1.2.3.4		

C・D：高校（商業）

高等学校教諭一種免許状（商業）を取得するには，次の表の単位を修得しなければなりません。
〔※印の科目は卒業に必要な単位数に充当します。〕

免許法施行規則に定める科目区分			本学開設科目				備　考	履修要件
			授業科目	単　位		履修配当年次		
				必修	選択			
教科及び教科の指導法に関する科目	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		※商業科教育法Ⅰ	2		3.4		4単位必修
			※商業科教育法Ⅱ	2		3.4		
	教科に関する専門的事項	職業指導	※職業指導Ⅰ	2		1.2.3.4		【2019年度以後入学生】 必修科目20単位 選択科目14単位 以上 【2018年度以前入学生】 必修科目20単位 選択科目16単位 以上
			※職業指導Ⅱ	2		2.3.4		
		商業の関係科目	※簿記論Ⅲ	2		1.2.3.4		
			※簿記論Ⅳ	2		1.2.3.4		
			※会計学	2 経営学科は必修	2 商学科は選択	1.2.3.4	旧　会計学Ⅰ	
			※経営学Ⅰ	2 経営学科は必修	2 商学科は選択	経営:1.2.3.4 商:　2.3.4		
			※企業と社会	2 経営学科 2023年度以後入学生	2 商学科 2023年度以後入学生	経営:2.3.4 商:2.3.4	新設 ＊経営学科、商学科：2022年度以前入学生は対象外（教科に関する科目の単位に含みません。）	
			※経営学Ⅱ	2 経営学科 2022年度以前入学生	2 商学科 2022年度履修生のみ	経営:1.2.3.4 商:　2.3.4	商学科：2022年度履修生のみ該当 ＊経営学科、商学科：2023年度以後入学生は対象外（教科に関する科目の単位に含みません。）	
			※ビジネス概論Ⅰ	2 商学科は必修	2 経営学科は選択	1.2.3.4		
			※ビジネス概論Ⅱ	2 商学科は必修	2 経営学科は選択	1.2.3.4		
			※マーケティング論Ⅰ	2		1.2.3.4		
			※マーケティング論Ⅱ	2 商学科は必修	2 経営学科は選択	1.2.3.4		
			※情報処理概論Ⅰ	2		1.2.3.4		
			※情報処理概論Ⅱ	2		1.2.3.4		
			※ビジネス英会話Ⅰ		2	2.3.4	**経営学科：2022年度以後の履修生のみ該当 商学科：2020年度の履修生のみ、「教科に関する科目」としての単位に充当できません。**	
			※ビジネス英会話Ⅱ		2	2.3.4		
			※簿記論Ⅰ		2	1.2.3.4	**単位「認定」を受けた場合、「教科に関する科目」としての単位に充当できません。**	
			※簿記論Ⅱ		2	1.2.3.4		
			※工業簿記Ⅰ		2	1.2.3.4		
			※工業簿記Ⅱ		2	1.2.3.4		
			※原価計算論		2	1.2.3.4	旧　原価計算論Ⅰ	
			※管理会計論		2	経営:　2.3.4 商:　3.4	旧　管理会計論Ⅰ	

免許法施行規則に定める科目区分			本学開設科目				備　考	履修要件
			授業科目	単　位		履修配当年次		
				必修	選択			
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	商業の関係科目	※証券市場論Ⅰ		2	2.3.4		【2019年度以後入学生】 必修科目20単位 選択科目14単位 以上 【2018年度以前入学生】 必修科目20単位 選択科目16単位 以上
			※証券市場論Ⅱ		2	2.3.4		
			※財務諸表論Ⅰ		2	2.3.4		
			※財務諸表論Ⅱ		2	2.3.4		
			※保険論		2	3.4		
			※商業経営論		2	2.3.4		
			※流通システム論Ⅰ		2	1.2.3.4	経営学科は2022年度以後の履修生のみ該当	
			※流通システム論Ⅱ		2	1.2.3.4	経営学科は2022年度以後の履修生のみ該当	
			※市場調査論		2	3.4		
			※広告論		2	2.3.4		
			※国際経営論Ⅰ		2	3.4	配当年次変更	
			※国際経営論Ⅱ		2	3.4	配当年次変更	
			※経営管理論Ⅰ		2	2.3.4		
			※経営管理論Ⅱ		2	2.3.4		
			※商品開発		2	3.4		
			※簿記論Ⅴ		2	1.2.3.4		
			※簿記論Ⅵ		2	1.2.3.4		
			※初級原価計算論		2	1.2.3.4		
			※連結財務諸表論		2	2.3.4		
			※連結会計論		2	2.3.4		
			※税務会計論		2	3.4	旧　税務会計論Ⅰ	
			※国際会計論		2	3.4	商学科は2022年度以後の履修生のみ該当	
			※現代ビジネス事情		2	1.2.3.4		
			※コーポレート・ファイナンス		2	2.3.4		
			※ビジネス・エコノミクス		2	2.3.4		
			※経営戦略論		2	2.3.4		
			※経営組織論		2	2.3.4		
			※経営分析論		2	3.4	旧　経営分析論Ⅰ 経営学科は2022年度以後の履修生のみ該当	
			※意思決定会計論		2	3.4	旧　経営分析論Ⅱ 経営学科は2022年度以後の履修生のみ該当	
			※会計学Ⅱ		2	1.2.3.4	2019年度以前の履修生のみ該当	
			※原価計算論Ⅱ		2	1.2.3.4	2017年度以前の履修生のみ該当	
			※管理会計論Ⅱ		2	2.3.4		

C・D：高校（情報）

高等学校教諭一種免許状（情報）を取得するには，次の表の単位を修得しなければなりません。

〔※印の科目は卒業に必要な単位数に充当します。〕

免許法施行規則に定める科目区分			本学開設科目				備　考	履修要件
			授業科目	単　位		履修配当年次		
				必修	選択			
教科及び教科の指導法に関する科目	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		※情報科教育法Ⅰ	2		3.4		４単位必修
			※情報科教育法Ⅱ	2		3.4		
	教科に関する専門的事項	情報社会・情報倫理	※情報社会と情報倫理	2		1.2.3.4		【2019年度以後入学生】 必修科目22単位 選択科目14単位 以上 【2018年度以前入学生】 必修科目22単位 選択科目16単位 以上
			※情報技術論Ⅰ		2	2.3.4		
			※情報技術論Ⅱ		2	2.3.4		
			※情報システム論		2	2.3.4		
		コンピュータ・情報処理（実習を含む。）	※計測制御演習	2		2.3.4	2016年度より、免許法施行規則に定める科目区分を変更	
			※サーバアプリケーション		2	2.3.4	旧 ハードウェアOS構築	
			※プログラミングＶＢ	2		2.3.4	旧　プログラミング ＢＡＳＩＣ	
			※アプリケーション作成演習	2		2.3.4		
			※プログラミングＪＡＶＡ		2	2.3.4	旧プログラミングC++	
		情報システム（実習を含む。）	※情報システム技術	2		1.2.3.4		
			※データベース論	2		2.3.4		
			※データベース実践	2		2.3.4		
			※情報管理論		2	2.3.4	2016年度より、免許法施行規則に定める科目区分を変更	
		情報通信ネットワーク（実習を含む。）	※情報ネットワーク論Ⅰ	2		3.4		
			※情報ネットワーク論Ⅱ		2	3.4		
			※ネットワークシステム演習		2	2.3.4	旧 ＬＡＮ構築演習	
		マルチメディア表現・マルチメディア技術（実習を含む。）	※マルチメディア表現	2		2.3.4		
			※マルチメディア技術	2		2.3.4		
			※Webデザイン		2	2.3.4	旧 WebプログラミングＨＴＭＬ	
			※Webプログラミング		2	2.3.4	旧 WebプログラミングＪＡＶＡ	
		情報と職業	※情報と職業	2		1.2.3.4		

学芸員資格取得プログラム

学芸員課程は，「学芸員資格」取得のための課程です。学芸員の資格を取りたい人は，この課程を履修してください。

学芸員は，主として博物館法に基づき，博物館・美術館等で資料の収集，保管，調査研究，展示，教育普及活動を行う専門職員です。

≪博物館法≫

昭和２６年制定の「博物館法」には，「博物館」とは，「歴史，芸術，民俗，産業，自然科学等に関する資料を収集し，保管し，展示して教育的配慮の下に一般公衆の利用に供し，その教養，調査研究，レクリエーション等に資するために必要な事業を行い，あわせてこれらの資料に関する調査研究をすることを目的とする機関のうち，地方公共団体，民法第 34 条の法人，宗教法人，又は政令で定めるその他の法人が設置するもので博物館登録原簿への登録を受けたもの」と規定されています。この正規の登録博物館には，「学芸員」を置くことが必要条件です。学芸員資格は，「学士の学位を有する者で大学において文部科学省令に定める博物館に関する科目の単位を修得したもの」（博物館法第５条第１項第１号）に授与されます。

（1） 申込対象者について

① 全学部全学科（1～2年次）
② 説明会日時
2023年4月 6日（木）（16時40分～）：新入生対象
2023年7月13日（木）（12時30分～）：1～2年次生対象
2024年1月11日（木）（12時30分～）：1～2年次生対象

（2） 履修上の注意

① 希望者は，上記の日時に行われるいずれかの説明会に必ず出席してください。
② 履修上，クラス指定の科目・必修科目と重なる場合は，教務課へ相談してください。
③ 3または4年次では，博物館実習があります。
④ 学芸員課程を履修する人は，卒業までの単位修得計画をたてた上で，履修してください。

（3） 申込及び履修料の納付について

① 説明会で配布される申込用紙に記入し，履修料を添えて教務課へ申し込んでください。
② 締切日を過ぎると，申し込みは受け付けません。
☆申込締切
2023年度前期（新入生対象）…2023年4月10日（月） 16時00分まで
2023年度後期（1～2年次生対象）…2023年8月3日（木） 16時00分まで
2024年度前期（1～2年次生対象）…2024年1月24日（水） 16時00分まで
③ 学芸員課程履修料・・・**20，000円**
◆いったん納入された履修料は，いかなる理由があっても，返金できません。

（4） 学芸員資格取得のための基礎資格と必要単位数について

① 取得のための基礎資格
学士の学位を有すること（大学卒業が条件となります。）

② 下記【科目表】にあるすべての単位（27単位）を修得する必要があります。

【科目表】

	科 目 名	単位	配当年次	卒業単位に含まれる学科別配当年次 法	経	営	商	≪2021年度以後≫ 入学生用 授業科目配当表	≪2020年度以前≫ 入学生用 授業科目配当表
※	生涯学習概論	2	1	1	1	1	1	一般教育科目 3 社会力養成科目群 3 .1 全学共通知識科目群	教養科目Ⅰ群
※	博物館経営論	2	1	1	1	1	1		
※	博物館教育論	2	1	1	1	1	1		
※	博物館概論	2	1	1	1	1	1		教養科目Ⅱ群
※	博物館展示論	2	1	1	1	1	1		
	博物館実習	3	3	3	3	3	3	一般教育科目 2 一般知識科目群	
※	博物館資料論	2	1	1	1	1	1		教養科目Ⅲ群
※	博物館資料保存論	2	1	1	1	1	1		
※	博物館情報・メディア論	2	1	1	1	1	1		
	考古学Ⅰ	2	1	1	1	1	1		教養科目Ⅰ群
	考古学Ⅱ	2	1	1	1	1	1		
	民俗学Ⅰ	2	1	1	1	1	1		教養科目Ⅱ群
	民俗学Ⅱ	2	1	1	1	1	1		
	合 計	27							

【注意】 博物館実習を受けるには，表中の「※」マークのついている科目（16単位）を修得していることが条件です。

（5） 博物館実習について

① 参加資格
★3または4年次生であること
★上記【科目表】にある「※」マークのついている科目（16単位）を修得していること。

② 実習方法
★博物館・美術館等で行いますが，実習の事前・事後の指導は主として学内で行います。
★実習を含め，全授業時間90時間以上必要です。

③ 実習費
実習の履修を登録する際に教務課へ納付してください。・・・**16，000円**

（6） 「学芸員資格取得証明書」の授与について

資格を得るための条件を備えた人に授与されます。（卒業式当日）
（授与方法は教務課掲示板で案内します。）

社会調査士資格取得プログラム

■経済学部・経営学部対象■

本学の認定科目（６科目 14 単位）を修得し，手続きをすれば，
社会調査士資格が社会調査協会から授与されます。

急激な変化を遂げる現代社会で，アンケートやインタビューによる社会調査は不可欠な手段となっています。行政，マスコミ，調査会社あるいは企業のマーケティング部門などさまざまな場面で，社会調査を行うことのできる人材が幅広く求められ，社会科学系資質を特徴づける１つにも数えられています。このような社会調査へのニーズが高まる中，社会調査の質的な改善，水準向上が強く求められるのを受けて，日本教育社会学会，日本行動計量学会，日本社会学会の３学会が母体となって社会調査士資格認定機構が 2003 年に発足しました。また，2008 年 12 月には，一般社団法人「社会調査協会」として法人化されました。この協会には，社会調査に関する相応力と倫理観を身につけた人材に対し「社会調査士資格」を認定する資格制度が設けられています。

本学はこの認定校としてこの制度にいち早く取り組み，開講されている所定の認定科目（標準カリキュラム，科目は学部学科で異なる）を受講し，単位を修得することにより，卒業時に社会調査士資格を得ることができます。（取得には決められた時期に協会への申請が必要です。特別な試験などはありません。）この制度は，平素の講義が資格取得にも生かされた制度です。社会調査に関する専門知識・実践能力を身につけ，資格取得を目指してください。

◆資格要件と申請日程

☆ 対象者:経済学部および経営学部の学生

（※法学部の学生は，他大学での認定科目の単位修得により取得可能です。）

☆ 標準カリキュラムA～EおよびG(計6科目)の該当科目（認定有効年度に注意してください）を修得し，単位認定を得ること。担当者や科目は年度ごとに変更されている場合があります。科目の単位取得年度や担当者を申請時に間違えないように。

☆ 代用履修について:各学部で指定された科目を，すでに認定担当者以外で修得している場合，他学部や他大学で指定されている同じ標準カリキュラムの科目で代用履修できます。（本学他学部の科目を履修する場合は，他学部・他学科履修の申請が必要です。）

☆ 正規資格は学部卒業の時点で申請します。代用履修科目がある場合や卒業後に申請する場合も，申請手続きは卒業校である本学で行います。

☆ 取得見込み資格について

〇就職などで取得見込み資格が必要な場合，以下の条件があります。

① 在籍期間が1年以上であること。

② 社会調査士科目を3科目以上修得していること。

③ 修得済及び今年度履修中の科目が，合計5科目以上あること。

※社会調査士指定科目証明書の申し込みは教務課へ（証明料 300 円）

◆本学設置の標準カリキュラム（A～E＆G） 科目一覧

※2023 年度からは両学部ともに D 科目が変更になっています

対象学部	経 営 学 部			経 済 学 部		
標準カリキュラム	科 目 名	担当者	※認定有効年	科 目 名	担当者	※認定有効年
A	情報処理概論Ⅱ	島田	年度（1）	経済統計論Ⅰ	佐井	年度（2）
B	市場調査論	佐井	年度（1）	市場調査論	佐井	年度（2）
C	経営統計学Ⅰ	西	年度（1）	統計学総論Ⅰ データサイエンス入門Ⅰ 経営統計学Ⅰ	佐井 佐井 西	年度（1） 年度（6） 年度（4）
D	応用情報処理Ⅰ データサイエンス入門Ⅱ	西 佐井	年度（1）～2022 年度分まで有効 年度（7）	統計学総論Ⅱ データサイエンス入門Ⅱ 応用情報処理Ⅰ	佐井 佐井 西	年度（1） 年度（6） 年度（4）～2022 年度分まで有効
E	経済統計論Ⅱ	佐井	年度（5）	経済統計論Ⅱ	佐井	年度（2）
F	本学では開講なし（取得に不要）					
G	社会調査実践	田中潔	年度（3）	社会調査実践	田中潔	年度（3）
	合計 14 単位			合計 14 単位		

認定有効年度　年度（1）：2003 年度以降，年度（2）：2005 年度以降，年度（3）：2006 年度以降，
年度（4）：2008 年度以降，年度（5）：2009 年度以降，年度（6）：2020 年度以降、
年度（7）：2023 年度以降に取得した科目。

※科目と担当者はセットで認定になります。

※他学部の科目を履修する場合は，他学部・他学科履修の申請が必要です。
（経済学部・経営学部対象）

◆提出先と費用

申請者本人が教務課窓口に申請書類を提出します。

認定審査手数料 16,500 円（取得見込み資格審査手数料も同額。）は，申請者が郵便局から社会調査協会宛に直接振込みます。なお，取得見込み資格を取得した場合は，改めて変更申請（手数料 5,500 円）が必要です。申請時期は別に定め掲示しますので，希望者は，必ず事前に教務課窓口と連絡責任者である経営学部　田中　潔まで申し出て下さい。

認定証は社会調査協会から送付されます。また，認定後，全員に「社会調査士資格取得証明書」が，社会調査協会から登録済メールアドレスに PDF ファイルにて送信されます。（無料）

◆申込み，不明点や質問など

詳細は，連絡責任者（全学共通）経営学部　田中　潔（専門社会調査士 67 号，tanaka@po.osu.ac.jp）までお問い合わせ下さい。また，下記サイトでも随時ご案内しています。

学内向け社会調査士案内　http://www.nahaha.net/~kt/indexbody.shtml

一般社団法人社会調査協会　http://jasr.or.jp/

教務課窓口でも，気軽にお問い合わせください。

社会福祉主事（任用資格）資格取得プログラム

社会福祉主事は、社会福祉法第18条及び第19条において、その資格が定義づけられている任用資格です（任用資格とは、公務員が特定の業務に任用されるときに必要となる資格です）。 大学、短期大学において、厚生労働大臣の指定する社会福祉に関する科目を3科目以上修めて卒業することで取得できます。

そのため、社会福祉主事は、都道府県、市町村に設置された福祉事務所のケースワーカー等として任用されるための資格として位置づけられていますが、各種社会福祉施設の職種に求められる基礎的資格としても準用されています。

なお、指定科目は、時代の変遷とともに科目名の変更を行っています。このため、自らが大学等を卒業した年度において規定されていた指定科目名に基づいて該当するか確認することになります。
確認をする際は、自らが大学等で履修した科目の名称と、指定科目名とが原則一言一句同じでなければ指定科目を履修したものと認められません。

ただし、履修した科目の名称が次のア又はイのいずれかに該当する場合は、指定科目を履修したものと認められます。

ア　指定科目の名称及び読替えの範囲に該当する科目（以下「科目名」という。）が次のいずれかに該当する字句の付加等がされた科目についても、読替えの範囲に該当するものとして取り扱う
（ア） 指定科目名や読替えの範囲にある科目名の末尾に、「原論」、「（の）原理」、「総論」、「概論」、「概説」、「論」、「法」、「（の）方法」、「入門」及び「学」のうち、いずれかの語句又は複数の語句が加わる場合
（イ） 「社会福祉主事養成機関における授業科目の目標及び内容について」（平成12年9月13日付け社援第2074号厚生省社会・援護局長通知）に示す教育内容が全て含まれる場合であって、科目名の末尾に「Ⅰ、Ⅱ」等が加わることにより、複数の科目に区分され、かつ、当該区分された科目の全てを行う場合
（ウ） 上記（ア）及び（イ）のいずれにも該当する場合　〔 例　〇〇概説Ⅰ・〇〇概説Ⅱ 〕

※厚生労働省のホームページ（https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/seikatsuhogo/shakai-kaigo-fukushi1/shakai-kaigo-fukushi9.html）をご参照ください。

≪厚生労働大臣指定の科目について≫

2000年度（平成12年度）以後に入学した者

★厚生労働省指定科目（34科目及びその読替科目）と本学科目名が同一名称のもののみ対象。

社会福祉概論、社会保障論、社会福祉行政論、公的扶助論、身体障害者福祉論、老人福祉論、児童福祉論、家庭福祉論、知的障害者福祉論、精神障害者保健福祉論、社会学、心理学、社会福祉施設経営論、社会福祉援助技術論、社会福祉事業史、地域福祉論、保育理論、社会福祉調査論、医学一般、看護学、公衆衛生学、栄養学、家政学、倫理学、教育学、経済学、経済政策、社会政策、法学、民法、行政法、医療社会事業論、リハビリテーション論、介護概論

本学独自の指定科目

①2009年度（平成21年度）以後に入学した者

※本学においては，下記科目に加え、②の科目が対象となる。

本 学 科 目	厚生労働省指定の科目
法律学概説	法学
民法概説（旧科目：民法概説Ⅰ・民法概説Ⅱ・民法総則Ⅰ）	民法
民法総則（旧科目：民法総則Ⅱ）	

②2006年度に認定を受けた以下の5科目が追加対象となる。

※2006年度（平成18年度）以後に入学した者。

本 学 科 目	厚生労働省指定の科目
社会政策論Ⅰ・Ⅱ（Ⅰ・Ⅱセットで） ※（社会政策Ⅰ・Ⅱ←2009年度読替名称変更）	社会政策
民法総則Ⅰ・民法総則Ⅱ ※（民法総則Ⅰ→民法概説　民法総則Ⅱ→民法総則 2011年度読替名称変更のため，セットで履修のこと）	民法
社会保障論Ⅰ・Ⅱ（Ⅰ・Ⅱセットで）	社会保障論
倫理学概論Ⅰ・Ⅱ（Ⅰ・Ⅱセットで）	倫理学
行政法Ⅲ・Ⅳ（Ⅲ・Ⅳセットで）	行政法

公務員試験対策講座プログラム

公務員をめざす上では、しっかりとした計画を立て準備をしておくことが重要です。受験間際になって慌てることのないよう早い時期から取り組むためにも、まずは、どのような職種をめざすのかを決め、受験に必要な勉強を計画的に進めましょう。

また、省庁や自治体ごとに試験スケジュールが定められていますので、受験申し込みの受付期間や試験日などの情報を収集し、受験機会を逃さないようにしましょう。

岡山商科大学キャリアセンターでは，公務員試験対策として下記の「公務員試験対策講座」を開催しています。これらの講座は，公務員試験における教養試験の対策を基礎から応用までじっくりと学習できる内容となっています。大学内の教室での開講となりますので，大学の授業や部活動との両立も可能になります。

各講座共に受講希望の学生は，申込締切日までに受講手続きをして下さい。なお，詳細は各講座の説明会及び担当部署で確認してください。

＜合格目標＞

●警察官　●消防士　●教養試験型市町村職員　●国立大学法人職員
●警察事務職員　●小・中学校事務職員　●刑務官　●入国警備官
●皇宮護衛官　●自衛隊幹部候補生

①公務員試験対策講座　＜警察・消防・刑務官型＞

推奨学年	１年生～３年生
開催時期	５月～１月
コマ数	90分×67コマ＝100.5時間
受講費用	60,000円（予定）
テキスト代	11,880円
問い合わせ先	キャリアセンター

②直前公務員試験対策講座　＜警察・消防・刑務官型＞

推奨学年	４年生
開催時期	４月上旬～５月中旬
コマ数	90分×8コマ＝12時間
受講費用	4,200円（予定・テキスト代込）
問い合わせ先	キャリアセンター

※上記の受講費用及びテキスト代の詳細については，後日連絡します。

ファイナンシャル・プランニング技能士プログラム

ファイナンシャル・プランニングとは，「個人のライフデザインとライフプランを実現するために，個人の収入・支出，資産・負債，保障内容などに関するあらゆるデータを集め，必要に応じて専門家の協力を得ながら現状分析を行い，貯蓄・運用プラン，住宅取得プラン，教育資金プラン，老後資金プランなどパーソナル・ファイナンスに関するさまざまなプランを個人のライフプランにそって立案し，併せて実行援助と見直しをすることを意味します。」　（日本FP協会「FP総論第7版」から抜粋）

近年，わが国社会の急速な高齢化の進展，金融の自由化・グローバル化の進展，個人の金融資産の増大を背景とし，個人金融資産のホームドクター的存在として，FPビジネスが金融業界をはじめ，様々な分野に拡大しており注目を集めています。

授業を履修することにより，ライフプラン，金融・証券・保険，不動産，税金等の幅広い知識を習得します。また，3級ファイナンシャル・プランニング技能士をはじめ，2級ファイナンシャル・プランニング技能士，AFP資格の取得を目指します。

（1）資格について

① 国家資格
- ・1級ファイナンシャル・プランニング技能士
- ・2級ファイナンシャル・プランニング技能士
- ・3級ファイナンシャル・プランニング技能士

② 民間資格（日本FP協会）
- ・CFP®認定者、CERTIFIED FINANCIAL PLANNER®（上級資格，国際ライセンス）
- ・AFP認定者、AFFILIATED FINANCIAL PLANNER（普通資格）

（2）ファイナンシャル・プランニング授業科目および履修について

各授業の初回に説明がありますので、必ず出席してください。

（3）卒業までに取得可能な資格

3級ファイナンシャル・プランニング技能士，2級ファイナンシャル・プランニング技能士，AFP資格が取得可能です。

2級ファイナンシャル・プランニング技能試験には，3級ファイナンシャル・プランニング技能検定試験の合格等の受験資格がありますので，まずは3級ファイナンシャル・プランニング技能士の取得を目指し，2級ファイナンシャル・プランニング技能士およびAFP資格へとステップアップを図ることが望ましいです。

なお，AFP資格を取得するためには，2級ファイナンシャル・プランニング技能検定試験の合格およびAFP認定研修（本学では各年開講）を修了する必要があります。詳しくは，商大塾またはFP科目担当教員までお尋ねください。

（4）他の専門科目との関連について

社会で通用するためのファイナンシャル・プランニング技能を身に付けるには，FP関連の授業を履修すると同時に，他の専門科目（法学系，経済学系，経営学系，商学系，情報係）も履修し，理論と実践スキルを体系的に身に付けることが必要です。

資格取得支援「商大塾」プログラム

岡山商科大学に入学した学生諸君は，将来の自分の進むべき道を目指して，学部教育のみならず資格取得を目指している学生も多いことと思います。本学ではそうした学生を支援するために，各種資格取得ための学内講座を開講しており，国家資格等については学外講座の受講を推奨しています。資格に関することは「商大塾」が窓口になっていますのでお気軽にご相談ください。

また，各種資格試験の合格者には報奨金を支給する制度も設けていますので，在学中，特に3年生までに資格取得に挑戦しましょう。

各種資格の申込受付・相談：８：３０～１６：３０

※定期的に利用して，最新の資格情報を収集してください。

図書館棟６階　（社会総合研究所内）

１．商大塾の取組み

(1)専任のスタッフが，個々の目標や進路に応じた戦略的な資格取得に関するアドバイスを行なっています。資格取得に向けた学習プランづくりや勉強方法などについて相談を受けています。

(2)学生ニーズに応じた学内資格講座を試験日程に合わせて開講しています。

(3)資格の内容やレベルに合わせ，学外資格講座の活用（通信講座，各種資格専門学校の紹介），ダブルスクール化，学習サポートなど，幅広い資格に対応する学習機会を提供しています。

2.資格試験申込手続き、講座申込

(1)資格試験申込

「商大塾」では，各種資格試験の団体申込を行っています。申込み期間に合わせて，学内掲示などにより随時ご案内しますので，申し込む際には「商大塾」にお越しください。

(2)「商大塾」主催または外部との提携講座について

「商大塾」では，日商簿記検定試験の対策講座，MOS試験対策講座などの資格講座を開講しています。開講予定講座，開講時期，受講料等についての詳細は，「商大塾」で配付している講座案内書やパンフレットで確認してください。

(3)学外講座

日建学院（宅地建物取引士），TAC，東京アカデミー（教員採用試験対策講座），LEC，大原，ヒューマンアカデミー，大栄など，資格の専門学校主催の資格講座についても提携をしているものについては，「商大塾」で申込みをすることで，受講料が割引価格になります（数に限りがありますが，TACの 10%割引券を用意しています。詳細は商大塾まで）。

3.資格取得に向けて

(1)相談

「商大塾」では，「どの資格を取得するのがよいか？」「資格の難易度を知りたい」「勉強方法を知りたい」など，様々な疑問にお答えします。また，在学中の4年間で複数の資格を取得するプランづくりなどの相談を受けますので，お時間のある時にお気軽にお越しください。

(2)学習サポート

日商簿記（2級，3級），ファイナンシャル・プランニング技能士（2級，3級），リテールマーケティング（3級），日本語能力試験などの資格については，独学で受験する学生向けに，問題や解説を配布する学習サポートを行っています。詳細は商大塾で定期的に確認してください。

(3)資格取得モデル・学習プラン

後ろに標準的な「資格取得プラン」および「学習プラン」を掲載していますので，学習を始めるタイミングなどの参考にしてください。なお，個々のスケジュールに合わせた「資格取得プラン」もご一緒に考えますので，お気軽にご相談ください。

4. 報奨金について

資格を取得するには，講座の受講料や受験料などの費用がかかりますが，資格試験に合格した際に「報奨金」として，別表に掲げる金額を支給する制度があります。

(1)対象者

①国家公務員・地方公務員・公立学校教員については，所定の学内講座または商大塾が推薦する講座を受講し，各採用試験に合格した者

②エキスパート，ステップアップ，ベーシックに分類する資格については，資格試験に合格した者（１年間で複数の資格に合格した場合はそれぞれに支給）

（注）同一資格については，在学中１回のみの支給となります。ただし，級・レベル・ランクが異なればそれぞれ支給します。なお，日商簿記検定１級と全経簿記能力検定上級については，在学中にいずれかの資格のみに支給となります。

(2)申請手続

原則として，合格通知の日付から６ヵ月以内に次の書類を商大塾へ提出してください。手続き完了後に指定の銀行口座等へ振り込みます。

①報奨金申請書（商大塾にあります）

②合格通知の写し，振込先口座の通帳等の写し

（TOEIC・リテールマーケティング・日商簿記検定（CBT）など，合格通知がデジタル化されているものに関しましては結果が確認できるURL等をご提出ください）

※報奨金申請書には押印してください（認印で可）。

(3)報奨金の金額（別表）

■国家公務員・地方公務員・公立学校教員

分類	報奨金(円)
国家公務員総合職	100,000
国家公務員一般職	50,000
地方公務員上級（県・市職員等(大卒程度)並びに公立学校教員(採用試験 一次試験合格者)を含む）	50,000
地方公務員中級等（警察官・消防官・刑務官等を含む）	20,000

■エキスパート

資格名	報奨金(円)
公認会計士	150,000
不動産鑑定士	150,000
司法書士	150,000
通関士	100,000
日商簿記検定１級 又は 全経簿記能力検定上級	100,000
行政書士	70,000
社会保険労務士	70,000
税理士（1科目につき）	50,000
宅地建物取引士	30,000
応用情報技術者試験	30,000
Microsoft Office Specialist マスター(2013)(2016) Microsoft Office Specialist エキスパート（365&2019）	20,000
ビジネス実務法務検定 １級	20,000
ＡＦＰ認定者	10,000
ﾘﾃｰﾙﾏｰｹﾃｨﾝｸﾞ（販売士）検定 １級	10,000
経済学検定（ＥＲＥ）Sﾗﾝｸ	8,000
法学検定 ｱﾄﾞﾊﾞﾝｽ	6,000
経済学検定（EREﾐｸﾛ･ﾏｸﾛ） Sﾗﾝｸ	6,000

■ステップアップ

資格名	報奨金(円)
経済学検定（ＥＲＥ）Aﾗﾝｸ	4,000
経済学検定（EREﾐｸﾛ･ﾏｸﾛ） A^{+}ﾗﾝｸ	4,000
法学検定 ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞ	4,000
経営学検定 中級	4,000
ビジネス実務法務検定 ２級	4,000
2級ﾌｧｲﾅﾝｼｬﾙ･ﾌﾟﾗﾝﾆﾝｸﾞ技能検定	4,000
基本情報技術者試験	4,000
日商簿記検定 ２級	4,000
総合旅行業務取扱管理者試験	4,000
秘書技能検定 準１級	4,000
ﾘﾃｰﾙﾏｰｹﾃｨﾝｸﾞ（販売士）検定 ２級	4,000
Excel VBAベーシック試験	4,000

■ベーシック

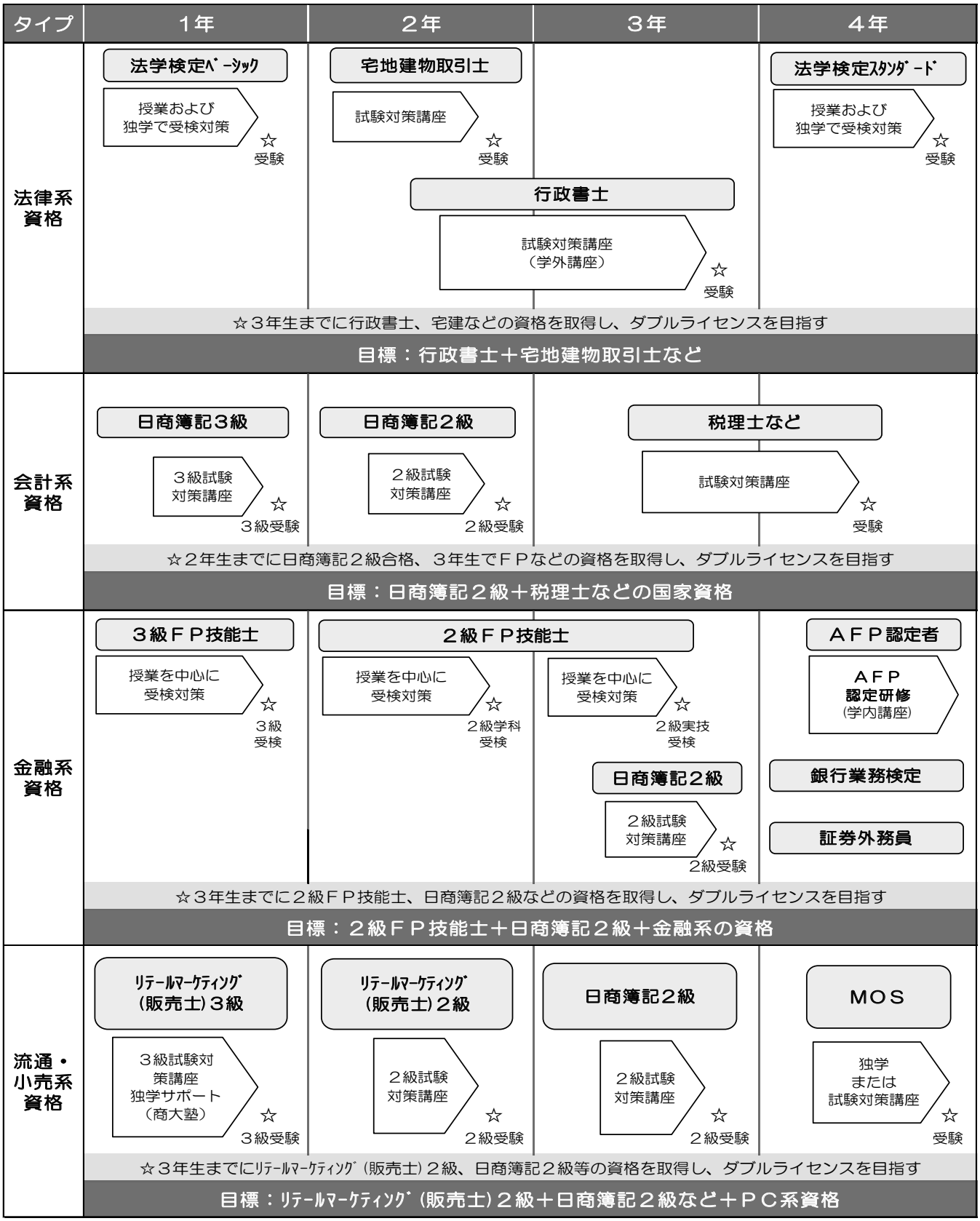
資格名	報奨金(円)
経営学検定 初級	2,000
日商簿記検定 ３級	2,000
３級ﾌｧｲﾅﾝｼｬﾙ･ﾌﾟﾗﾝﾆﾝｸﾞ技能検定	2,000
法学検定 ﾍﾞｰｼｯｸ	2,000
ﾘﾃｰﾙﾏｰｹﾃｨﾝｸﾞ（販売士）検定 ３級	2,000
貿易実務検定 Ｃ級	2,000
ビジネス実務法務検定 ３級	2,000
ITパスポート試験	2,000
秘書技能検定 ２級	2,000
国内旅行業務取扱管理者試験	2,000
TOEIC（500点以上）	2,000
中国語検定 HSK（4級以上，５・６級は180点以上）	2,000

（注）次の資格については支給要件をご確認ください。

①AFP認定者 ： 2級ファイナンシャル・プランニング技能検定試験の合格，かつAFP認定研修の修了

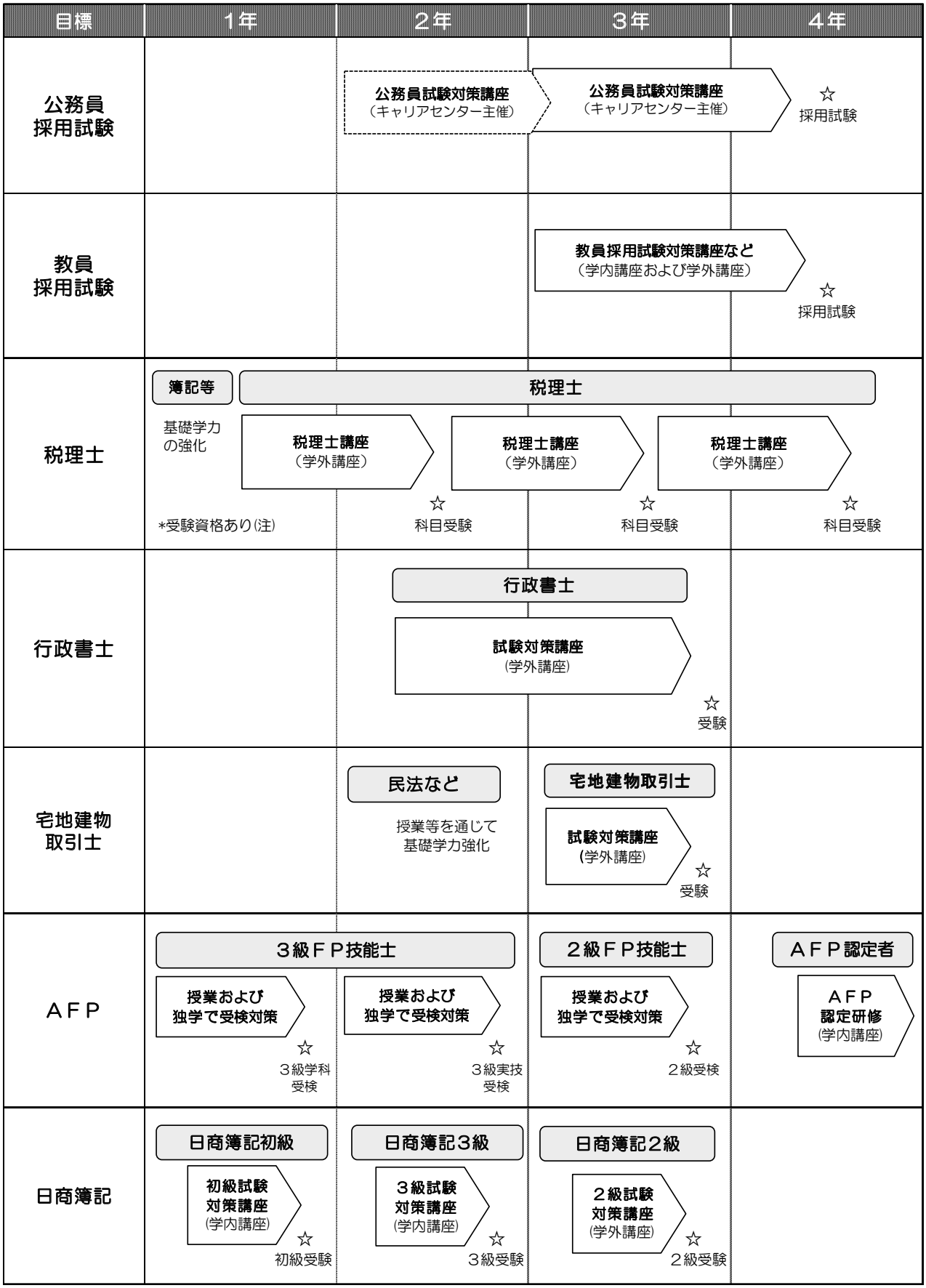
②中国語検定HSK ： 5級および6級については合否が発表されないため180点以上

5. 資格取得モデルプラン



●その他に医療・介護関連（事務系）の資格取得を目指す学生には，医療事務（医療事務技能審査試験），介護職員初任者研修（旧ホームヘルパー2級）等を推奨しています。

6. 学習プラン（採用試験および主な資格）



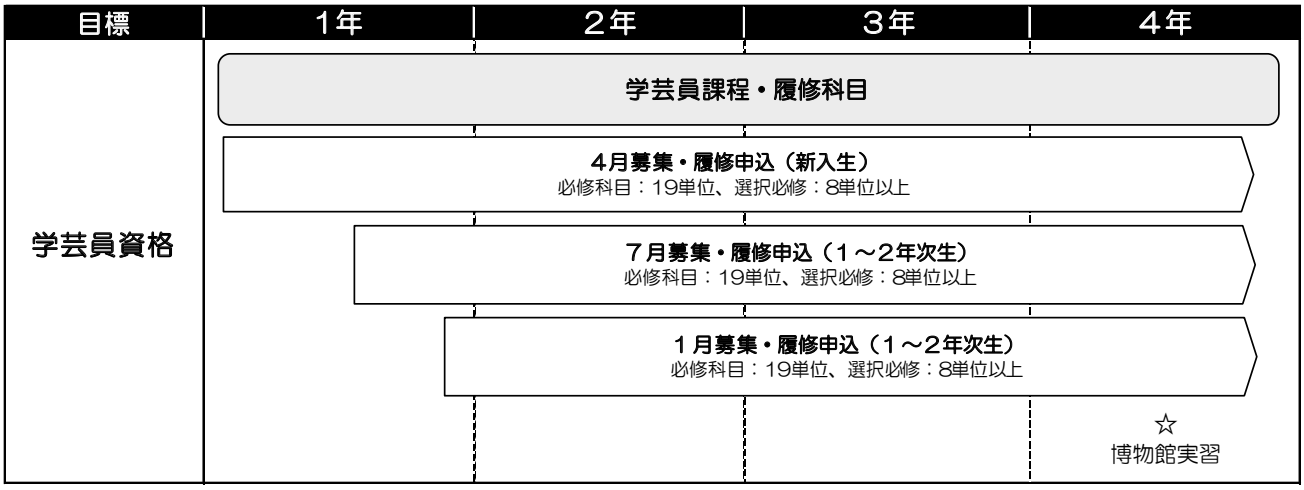
(注)令和5年度の税理士試験(第73回【予定】)からは、会計学に属する試験科目(簿記論・財務諸表論)については、受験資格の制限がなくなります。

7. 本学において取得できる資格

対象：法学科・経済学科・経営学科・商学科

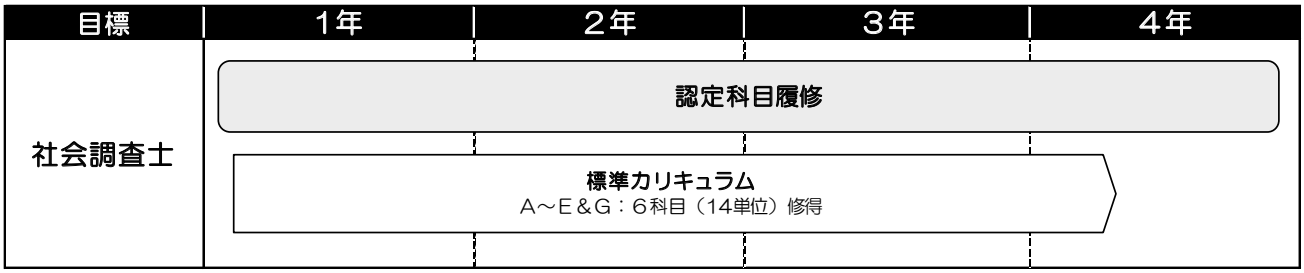
【問い合わせ先】教務課

対象：法学科・経済学科・経営学科・商学科



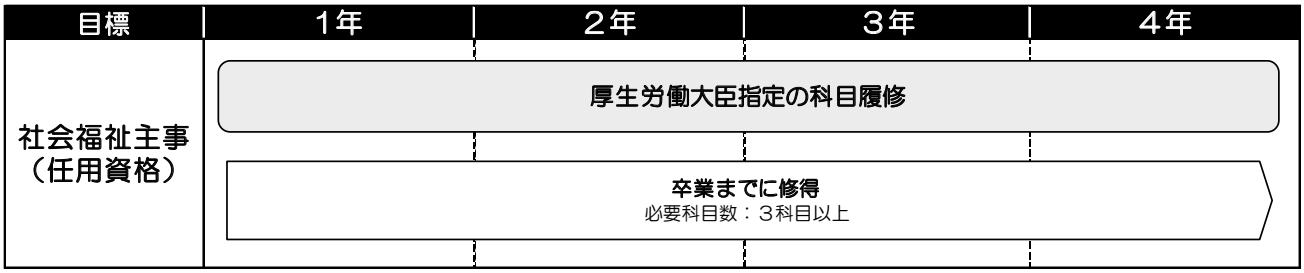
【問い合わせ先】教務課

対象：経済学科・経営学科・商学科



【申込、問い合わせ先】経営学部 田中 潔

対象：法学科・経済学科・経営学科・商学科



※社会福祉施設職員等の資格準用されているところもある。

【問い合わせ先】教務課

Ⅱ　各学科インフォメーション

法学部

法 学 科

法学科インフォメーション……91
履修届作成の手順……100

■2021年度以後
履修細則……101
専門科目配当表……102
一般教育科目配当表……106

■2011～2020年度
履修細則……109
教養科目配当表……110
専門科目配当表……112

法学科インフォメーション

将来，公務員を目指す人，法科大学院（ロースクール）に進学したい人，法律の知識を活かして一般企業で活躍したい人・・・。

法学部では，基本的な法知識と解釈能力を習得することを目標とし，高い志をもつ学生のために，法律学の重要な分野の知識と人文・自然・社会の幅広い教養を組み合わせることで，より質の高い“リーガル・マインド※”を養うことを目指しています。そのために**（1）正確な日本語の文章力・表現力を養うこと，（2）市民として必要な教養を身に付けること，（3）法律学の知識と解釈能力を習得すること，**の三つを柱とした独自の教育プログラムを提供しています。

※リーガル・マインドとは，客観的に物事を分析し，様々な意見を調整しながら，合理的な解決方法を導くだけでなく，それを論理的に説明して，関係者の納得を得ようとする法的な発想方法または態度をいいます。

法学部の教育プログラムは，学生のニーズにそったきめ細やかな教育となるよう，次のような工夫がされています。

■学生の希望する進路に合わせて，「公務員コース」と「企業コース」の二つのコースを設け，それぞれのコースにはさらに細かい進路に合わせた“履修モデル”が用意されています。

■法律知識をさらに深めたい，学部を超えた専門知識を得たいといった，さまざまな学習ニーズに応えるためにカリキュラムに自由履修枠（14単位分）が設けられています。専門科目の配当表に掲載されている科目であれば，将来必要とされる内容の講義を自由に履修することができ，それが卒業要件として認められます。

■法科大学院への進学を目指す学生のためには，特別プログラムが用意されています。一定の選考を経た少人数クラスで専門教員の手厚い指導を受けられます。

■４年間を通して少人数のゼミナールで個別指導を徹底するほか，公務員試験対策や各種試験対策などの課外講座が設けられ，意欲のある学生の学びを積極的に支援しています。

学部	学科	コース名	教職課程	関連する資格	予想される進路
法学部	法学科	公務員コース	中学校教諭一種（社会） 高等学校教諭一種（公民） 免許状	司法書士，社会保険労務士，行政書士	公務員（国家総合職・一般職，地方上級），法科大学院進学，法律事務所、地方公務員（警察官，消防職員）
		企業コース	免許状	法学検定，ビジネス実務法務検定，宅地建物取引士	一般企業（特に起業・経営、金融・財務、法務など）、教員

コースと履修モデル

法学部では，さまざまな分野の法律専門科目を用意するだけでなく，経営学部や経済学部の開講科目も履修できるようにしています。しかし，これらの科目は順序立てて学修すべきものや将来の進路に合わせて選択すべきものがあります。無計画に講義を受講しても効率よく知識を身につけることは困難です。大学での学修をより価値あるものとし，将来の進路につなげていくためには，計画的な履修が不可欠です。

法学部では，大きく二つの進路に対応した「公務員コース」と「企業コース」の二つのコースがあります。2年次からいずれかのコースを選択して，それぞれの進路に合わせた科目の学修を進めていくことになります。

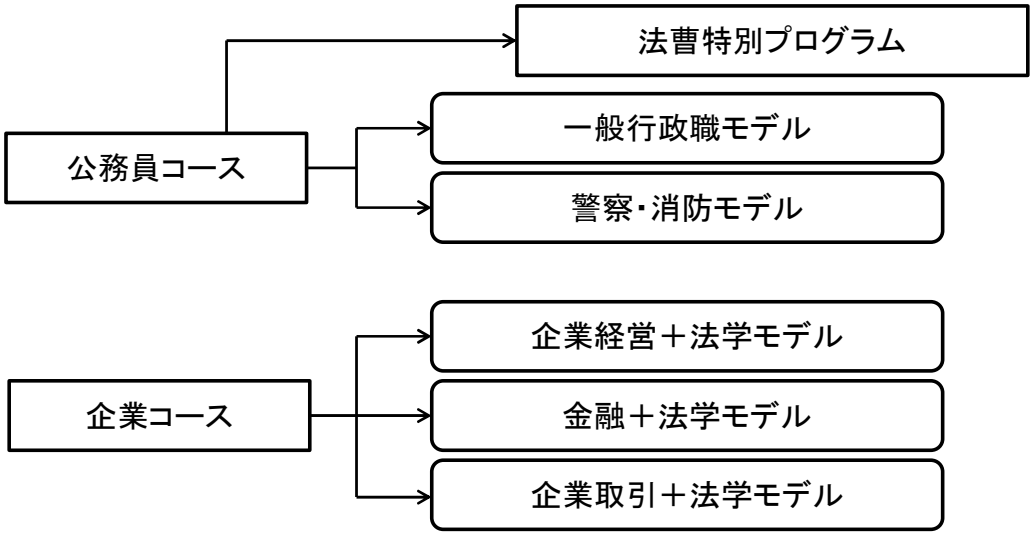
それぞれのコースでは，より細かい進路に合わせた“履修モデル”が用意されています。“履修モデル”は，絶対に従わなければならないものではありませんが，将来の進路で活躍するのに必要な知識を得るにはどのような科目を履修すれば良いかが示されていますので，自分の進路に合った履修モデルを選択し，自分に合った履修計画を立てるために活用してください。

■公務員コース

公務員コースは，一般行政職の公務員のほか，警察官・消防官など公安職の公務員を目指す学生向けのコースです。公務員となるために必要な法律知識を身に付けるだけでなく，法の基礎にある「正義」についての感覚を磨きます。公務員コースには，“**一般行政職モデル**”と“**警察・消防モデル**”の二つの履修モデルが用意されています。また，法科大学院（ロー・スクール）への進学を目指す人のための“**法曹特別プログラム**”もあります。

■企業コース

企業コースは，経営学部や経済学部も有する岡山商科大学の強みを活かして，法律を中心に広く社会科学を学び，法的知識を中核とした総合的能力を持つワンランク上の企業人を目指す学生向けのコースです。企業コースには，“**企業経営＋法学モデル**”，“**金融＋法学モデル**”，“**企業取引＋法学モデル**”の三つの履修モデルが用意されています。



※法学部の卒業要件単位は4年間で124単位（履修細則参照）ですが，4年次には各種の採用試験や就職活動があります。これらに余裕を持って対応するためにはなるべく3年次終了までに卒業要件単位をほぼ満たせるように履修計画を立てることが重要です。

◆公務員コース：一般行政職モデル◆

一般行政職、特に国家総合職・一般職、地方上級試験レベルを目指す学生のための履修モデルです。公務員試験専門科目の主要科目と教養試験科目に対応した科目を中心に学修を進めます。

このコースで学ぶべき主な科目

［共通必修科目 X 群］
法律学入門、基礎演習、研究演習 3 年、研究演習 4 年

［選択必修科目 E 群］
憲法Ⅰ～Ⅳ、行政法Ⅰ～Ⅳ、刑法Ⅰ・Ⅱ、民法概説、民法総則、政治学Ⅰ・Ⅱなど

［自由選択科目 I 群］
法と論理Ⅰ・Ⅱ、国際社会と法Ⅰ・Ⅱ、物権総論、担保物権など

［自由選択科目 J 群］
ミクロ経済学、中級ミクロ経済学、マクロ経済学、中級マクロ経済学など

その他関連する推奨科目

［自由選択科目 I 群］
判例講読、契約法、不法行為法、
家族法Ⅰ・Ⅱ、会社法概説、
法哲学Ⅰ・Ⅱ、国際社会と法Ⅲ・Ⅳなど

［自由選択科目 J 群］
産業組織論、経済政策、地域財政分析など

■主要科目の履修スケジュール例

1年次

専門科目	一般教育科目
➢ 法律学入門 ➢ 民法概説 ➢ 憲法Ⅰ・Ⅱ ➢ 刑法Ⅰ・Ⅱ ➢ 法と論理Ⅰ・Ⅱ　など 前期 10 単位程度 後期 10 単位程度	➢ 専門接続科目群から 2 単位 ➢ 一般知識科目群 or 全学共通知識科目群から 4 単位 ➢ コミュニケーション科目群から 2 単位 ➢ UNIVAS1・2（各 1 単位） ➢ 教養演習（4 単位） ➢ データ分析　など

2年次

専門科目	一般教育科目
➢ 憲法Ⅲ・Ⅳ　➢ 行政法Ⅰ・Ⅱ ➢ 政治学Ⅰ・Ⅱ　➢ 国際社会と法Ⅰ・Ⅱ ➢ 物権総論　➢ 担保物権 ➢ ミクロ経済学　➢ 中級ミクロ経済学 など 前期 16 単位程度 後期 16 単位程度 通年 基礎演習	➢ 一般知識科目群 or 全学共通知識科目群から 2 単位 ➢ コミュニケーション科目群から 2 単位 ➢ UNIVAS3（1 単位） ➢ キャリア形成論　など

3年次

専門科目	一般教育科目
➢ 行政法Ⅲ・Ⅳ　➢ 民法総則 ➢ ミクロ経済学　➢ 中級ミクロ経済学 など 前期 16 単位程度 後期 16 単位程度 通年 研究演習 3 年	➢ 一般知識科目群 or 全学共通知識科目群から 2 単位 ➢ UNIVAS4（1 単位） など

4年次

研究演習 4 年、卒業レポートの作成、採用試験対策、興味のある講義の受講、不足単位の取得など

＊上記の例は履修のモデルです。これを参考にしながら自分で 4 年間の学修プランを立てましょう。

◆公務員コース：警察・消防モデル◆

警察官、消防官など教養試験型の公務員を目指す学生のための履修モデルです。専門科目は刑事法と中心として学修し、公務員試験の教養科目に対応する科目も学びます。

このコースで学ぶべき主な科目

［共通必修科目 X 群］
法律学入門、基礎演習、研究演習３年、研究演習４年

［選択必修科目 E 群］
憲法Ⅰ～Ⅳ、行政法Ⅰ・Ⅱ、刑法Ⅰ～Ⅳ、民法概説、刑事訴訟法Ⅰ・Ⅱ、
政治学Ⅰ・Ⅱなど

［自由選択科目 I 群］
法と論理Ⅰ・Ⅱ、法哲学Ⅰ・Ⅱ、判例講読、警察と法
刑事政策、現代刑事法　など

［自由選択科目 J 群］
（任意に選択）

その他関連する推奨科目

［選択必修科目 E 群］
民法総則

［自由選択科目 I 群］
契約法、不法行為法、国際社会と法Ⅰ～Ⅳ
会社法概説、生命倫理と法　など

［自由選択科目 J 群］
日本経済論Ⅰ　など

■主要科目の履修スケジュール例

1年次

専門科目	一般教育科目
➢ 法律学入門 ➢ 民法概説 ➢ 憲法Ⅰ・Ⅱ ➢ 刑法Ⅰ・Ⅱ ➢ 法と論理Ⅰ・Ⅱ　など 前期 10 単位程度 後期 10 単位程度	➢ 専門接続科目群から 2 単位 ➢ 一般知識科目群 or 全学共通知識科目群から 4 単位 ➢ コミュニケーション科目群から 2 単位 ➢ UNIVAS1・2（各 1 単位） ➢ 教養演習（4 単位） ➢ データ分析　など

2年次

専門科目	一般教育科目
➢ 憲法Ⅲ・Ⅳ ➢ 刑法Ⅲ・Ⅳ ➢ 刑事訴訟法Ⅰ・Ⅱ ➢ 自由選択科目 J 群から 4 単位 ➢ 行政法Ⅰ・Ⅱ ➢ 警察と法 ➢ 判例講読 など 前期 16 単位程度 後期 16 単位程度 通年 基礎演習	➢ 一般知識科目群 or 全学共通知識科目群から 2 単位 ➢ コミュニケーション科目群から 2 単位 ➢ UNIVAS3（1 単位） ➢ キャリア形成論　など

3年次

専門科目	一般教育科目
➢ 刑事政策 ➢ 政治学Ⅰ・Ⅱ ➢ 自由選択科目 J 群から 4 単位 ➢ 現代刑事法 など 前期 16 単位程度 後期 16 単位程度 通年 研究演習３年	➢ 一般知識科目群 or 全学共通知識科目群から 2 単位 ➢ UNIVAS4（1 単位） など

4年次

研究演習４年、卒業レポートの作成、採用試験対策、興味のある講義の受講、
不足単位の取得など

＊上記の例は履修のモデルです。これを参考にしながら自分で４年間の学修プランを立てましょう。

◆公務員コース：法曹特別プログラム◆

法科大学院を目指す学生のための履修モデルです。基本となる六法科目を重点的に学修し、進学試験に備えます(特別プログラムの受講には選考があります)。

このコースで学ぶべき主な科目

［共通必修科目 X 群］
法律学入門、基礎演習、研究演習３年、研究演習４年

［選択必修科目 E 群］
憲法Ⅰ～Ⅳ、行政法Ⅰ～Ⅳ、刑法Ⅰ～Ⅳ、民法概説、民法総則、刑事訴訟法Ⅰ・Ⅱ
など

［自由選択科目 I 群］
特別演習Ⅰ・Ⅱ、家族法Ⅰ・Ⅱ、物権総論、担保物権、契約法、債権総論、
不法行為法、会社法概説、会社法Ⅰ・Ⅱ など

［自由選択科目 J 群］
（任意に選択）

その他関連する推奨科目

［選択必修科目 E 群］
行政法Ⅲ・Ⅳ など
［自由選択科目 I 群］
判例講読、民事訴訟法Ⅰ・Ⅱ、
雇用社会と法Ⅰ・Ⅱ、競争政策と法、
商法総則・商行為、税法Ⅰ～Ⅳ、
知的財産法Ⅰ・Ⅱ、金融商品取引法Ⅰ・Ⅱ
国際社会と法Ⅰ～Ⅳ など
［自由選択科目 J 群］
日本経済論Ⅰ など

■主要科目の履修スケジュール例

1年次

専門科目	一般教育科目
➢ 法律学入門 ➢ 民法概説 ➢ 憲法Ⅰ・Ⅱ ➢ 刑法Ⅰ・Ⅱ ➢ 法と論理Ⅰ・Ⅱ　など 前期 10 単位程度 後期 10 単位程度	➢ 専門接続科目群から２単位 ➢ 一般知識科目群 or 全学共通知識科目群から４単位 ➢ コミュニケーション科目群から２単位 ➢ UNIVAS1・2（各１単位） ➢ 教養演習（4 単位） ➢ データ分析　など

2年次

専門科目	一般教育科目
➢ 憲法Ⅲ・Ⅳ　➢ 刑法Ⅲ・Ⅳ ➢ 民法総則　➢ 不法行為法 ➢ 物権総論　➢ 担保物権 ➢ 債権総論　➢ 会社法概説 ➢ 行政法Ⅰ・Ⅱ　➢ 自由選択科目 J 群から４単位　など 前期 16 単位程度 後期 16 単位程度 通年 基礎演習	➢ 一般知識科目群 or 全学共通知識科目群から２単位 ➢ コミュニケーション科目群から２単位 ➢ UNIVAS3（1 単位） ➢ キャリア形成論　など

3年次

専門科目	一般教育科目
➢ 民事訴訟法Ⅰ・Ⅱ ➢ 刑事訴訟法Ⅰ・Ⅱ ➢ 会社法Ⅰ・Ⅱ ➢ 自由選択科目 J 群から４単位　など 前期 16 単位程度 後期 16 単位程度 通年 研究演習３年	➢ 一般知識科目群 or 全学共通知識科目群から２単位 ➢ UNIVAS4（1 単位） など

4年次

研究演習４年、卒業レポートの作成、法律知識の総チェック、進学試験対策など

＊上記の例は履修のモデルです。これを参考にしながら自分で４年間の学修プランを立てましょう。

◆企業コース：企業経営＋法学モデル◆

法的思考力を備えた企業の経営者や起業家を目指す履修モデルです。会社法と中心として経営にかかわる各種の法律を学修するとともに経営学の知識を学びます。

このコースで学ぶべき主な科目

［共通必修科目 X 群］
法律学入門、基礎演習、研究演習３年、研究演習４年

［選択必修科目 E 群］
憲法Ⅰ・Ⅱ、民法概説、家族法Ⅰ・Ⅱ、契約法、会社法概説、会社法Ⅰ・Ⅱ、競争政策と法　など

［自由選択科目 I 群］
債権総論、雇用社会と法Ⅰ・Ⅱ、知的財産法Ⅰ・Ⅱ　など

［自由選択科目 J 群］
ミクロ経済学、中級ミクロ経済学、マクロ経済学、中級マクロ経済学など

その他関連する推奨科目

［選択必修科目 E 群］
物権総論、担保物権、金融論、金融政策
商法総則・商行為、税法Ⅰ～Ⅳ　など

［自由選択科目 I 群］
判例講読、国際私法Ⅰ・Ⅱ　など

［自由選択科目 J 群］
マーケティング論Ⅰ・Ⅱ、会計学、
日本経済論Ⅰ、人的資源管理論　など

■主要科目の履修スケジュール例

1年次

専門科目	一般教育科目
➢ 法律学入門 ➢ 民法概説 ➢ 憲法Ⅰ・Ⅱ ➢ 刑法Ⅰ・Ⅱ ➢ 法と論理Ⅰ・Ⅱ　など 前期 10 単位程度 後期 10 単位程度	➢ 専門接続科目群から 2 単位 ➢ 一般知識科目群 or 全学共通知識科目群から 4 単位 ➢ コミュニケーション科目群から 2 単位 ➢ UNIVAS1・2（各 1 単位） ➢ 教養演習（4 単位） ➢ データ分析　など

2年次

専門科目	一般教育科目
➢ 契約法 ➢ 会社法概説 ➢ 雇用社会と法Ⅰ・Ⅱ ➢ 担保物権 ➢ 会社法Ⅰ ➢ 簿記論Ⅰ・Ⅱ ➢ 人的資源管理論 など 前期 16 単位程度 後期 16 単位程度 通年 基礎演習	➢ 一般知識科目群 or 全学共通知識科目群から 2 単位 ➢ コミュニケーション科目群から 2 単位 ➢ UNIVAS3（1 単位） ➢ キャリア形成論　など

3年次

専門科目	一般教育科目
➢ 債権総論 ➢ 会計学 ➢ 会社法Ⅱ ➢ 競争政策と法 ➢ 財務諸表論Ⅰ・Ⅱ など 前期 16 単位程度 後期 16 単位程度 通年 研究演習３年	➢ 一般知識科目群 or 全学共通知識科目群から 2 単位 ➢ UNIVAS4（1 単位） など

4年次

研究演習４年、卒業レポートの作成、就職活動、興味のある講義の受講、
不足単位の取得など

＊上記の例は履修のモデルです。これを参考にしながら自分で４年間の学修プランを立てましょう。

◆企業コース：金融＋法学モデル◆

金融関係や企業財務に特化したスペシャリストを目指す履修モデルです。主に金融にかかわる法律を学修するとともに、金融にかかわる経済学・経営学の知識を学びます（その他、「金融総合特別プログラム」も用意されています）。

このコースで学ぶべき主な科目

［共通必修科目 X 群］
法律学入門、基礎演習、研究演習 3 年、研究演習 4 年

［選択必修科目 E 群］
憲法Ⅰ・Ⅱ、民法概説、家族法Ⅰ・Ⅱ、契約法、物権総論、担保物権、
会社法概説、会社法Ⅰ・Ⅱ、金融商品取引法Ⅰ・Ⅱ、税法Ⅰ～Ⅳ　など

［自由選択科目 I 群］
債権総論、保険法　など

［自由選択科目 J 群］
簿記論Ⅰ・Ⅱ、金融論、証券市場論Ⅰ・Ⅱ　など

その他関連する推奨科目

［選択必修科目 E 群］
物権総論、担保物権、金融論　など

［自由選択科目 I 群］
判例講読、雇用社会と法Ⅰ・Ⅱ　など

［自由選択科目 J 群］
リーガル&コンプライアンス、
マクロ経済学、中級マクロ経済学、
金融政策、簿記論Ⅲ・Ⅳ、会計学、
財務諸表論Ⅰ・Ⅱ、日本経済論Ⅰなど

■主要科目の履修スケジュール例

1 年次

専門科目	一般教育科目
➢ 法律学入門 ➢ 民法概説 ➢ 憲法Ⅰ・Ⅱ ➢ 家族法Ⅰ・Ⅱ ➢ 簿記論Ⅰ・Ⅱ　など 前期 10 単位程度 後期 10 単位程度	➢ 専門接続科目群から 2 単位 ➢ 一般知識科目群 or 全学共通知識科目群から 4 単位 ➢ コミュニケーション科目群から 2 単位 ➢ UNIVAS1・2（各 1 単位） ➢ 教養演習（4 単位） ➢ データ分析　など

2 年次

専門科目	一般教育科目
➢ 契約法 ➢ 債権総論 ➢ 会社法Ⅰ ➢ 金融政策 ➢ 担保物権 ➢ 会社法概説 ➢ 金融論 など 前期 16 単位程度 後期 16 単位程度 通年 基礎演習	➢ 一般知識科目群 or 全学共通知識科目群から 2 単位 ➢ コミュニケーション科目群から 2 単位 ➢ UNIVAS3（1 単位） ➢ キャリア形成論　など

3 年次

専門科目	一般教育科目
➢ 物権総論 ➢ 税法Ⅰ・Ⅱ ➢ 金融商品取引法Ⅰ・Ⅱ ➢ 会社法Ⅱ ➢ 保険法 ➢ 証券市場論Ⅰ・Ⅱ　など 前期 16 単位程度 後期 16 単位程度 通年 研究演習 3 年	➢ 一般知識科目群 or 全学共通知識科目群から 2 単位 ➢ UNIVAS4（1 単位） など

4 年次

研究演習 4 年、卒業レポートの作成、就職活動、興味のある講義の受講、
不足単位の取得など

＊上記の例は履修のモデルです。これを参考にしながら自分で 4 年間の学修プランを立てましょう。

◆企業コース：企業取引＋法学モデル◆

契約や債権回収、労務に強いビジネスパーソンを目指す履修モデルです。契約や商取引、雇用関係にかかわる法律を学修するとともに、ビジネスパーソンとして必要な商学の知識を学びます。

このコースで学ぶべき主な科目

［共通必修科目 X 群］
法律学入門、基礎演習、研究演習 3 年、研究演習 4 年

［選択必修科目 E 群］
憲法Ⅰ・Ⅱ、民法概説、家族法Ⅰ・Ⅱ、契約法、不法行為法、会社法概説、会社法Ⅰ・Ⅱ、商法総則・商行為　など

［自由選択科目 I 群］
債権総論、雇用社会と法Ⅰ・Ⅱ　など

［自由選択科目 J 群］
ビジネス概論Ⅰ・Ⅱ、マーケティング論Ⅰ・Ⅱ、日本経済論Ⅰ　など

その他関連する推奨科目

［選択必修科目 E 群］
物権総論、担保物権、競争政策と法、民事訴訟法Ⅰ・Ⅱ、税法Ⅰ～Ⅳ　など

［自由選択科目 I 群］
保険法、知的財産法Ⅰ・Ⅱ　など

［自由選択科目 J 群］
情報処理概論Ⅰ・Ⅱ、ミクロ経済学、中級ミクロ経済学、労働経済学Ⅰ・Ⅱ　など

■主要科目の履修スケジュール例

1 年次

専門科目	一般教育科目
➢ 法律学入門 ➢ 民法概説 ➢ 憲法Ⅰ・Ⅱ ➢ 家族法Ⅰ・Ⅱ ➢ ビジネス概論Ⅰ・Ⅱ　など 前期 10 単位程度 後期 10 単位程度	➢ 専門接続科目群から 2 単位 ➢ 一般知識科目群 or 全学共通知識科目群から 4 単位 ➢ コミュニケーション科目群から 2 単位 ➢ UNIVAS1・2（各 1 単位） ➢ 教養演習（4 単位） ➢ データ分析　など

2 年次

専門科目	一般教育科目
➢ 契約法 ➢ 会社法Ⅰ ➢ 雇用社会と法Ⅰ・Ⅱ ➢ 会社法概説 ➢ 日本経済論Ⅰ ➢ マーケティング論Ⅰ・Ⅱ など 前期 16 単位程度 後期 16 単位程度 通年 基礎演習	➢ 一般知識科目群 or 全学共通知識科目群から 2 単位 ➢ コミュニケーション科目群から 2 単位 ➢ UNIVAS3（1 単位） ➢ キャリア形成論　など

3 年次

専門科目	一般教育科目
➢ 債権総論 ➢ 商法総則・商行為 ➢ 会社法Ⅱ ➢ 国際私法Ⅰ など 前期 16 単位程度 後期 16 単位程度 通年 研究演習 3 年	➢ 一般知識科目群 or 全学共通知識科目群から 2 単位 ➢ UNIVAS4（1 単位） など

4 年次

研究演習 4 年、卒業レポートの作成、就職活動、興味のある講義の受講、不足単位の取得など

＊上記の例は履修のモデルです。これを参考にしながら自分で 4 年間の学修プランを立てましょう。

《初年度になにを履修したら良いか？》
――1年次の専門科目の選択について――

① 初年度の専門科目は前後期それぞれ10単位（合計20単位）程度を目安に履修します。大学生活や法律の勉強に慣れないうちは多くの法律科目を履修することは負担になるかもしれません。

② 共通必修科目である「法律学入門」と「教養演習」は法学部での学修の基礎となる科目ですので，必ず履修してください。

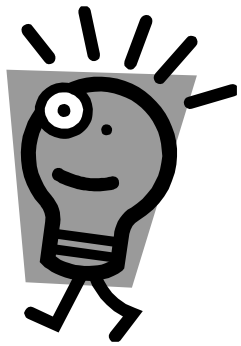
③ 憲法Ⅰ・Ⅱ，民法概説，は，2年次以降の法律専門科目を学修するための基礎となる科目ですので，どのコースに進む場合でもこれらは初年度に履修しておくことを勧めます。

④ その他，公務員コースに進もうと考えている人は，刑法Ⅰ・Ⅱや法と論理Ⅰ・Ⅱなどを履修しておくことを推奨します。企業コースに進もうと考えている人は，経済・経営系の基礎科目4単位程度（ビジネス概論Ⅰ・Ⅱや簿記論Ⅰ・Ⅱなど）を履修しておくことを勧めます（もっとも、この選択はコースを決定づけたり，コース選択後に有利・不利を生じるものではありません。将来の進路を迷っている学生は，いずれか興味のある方を選択して構いません）。

⑤ 法曹特別プログラムを受ける予定の学生は，必ず特別演習Ⅰを履修してください。また，刑法Ⅰ・Ⅱ，家族法Ⅰ・Ⅱ，契約法も初年度に履修しておくことを推奨します。

⑥一般教育科目，専門科目の講義内容や成績評価の方法，注意事項などは，シラバスのそれぞれの科目のページに記載されています。履修登録をするに当たってはシラバスの内容を良く確認しましょう。

⑦ どのような科目を履修すべきか迷った場合は，演習の担当教員の履修指導を受けてください。



履修届作成の手順　（例）法学科の新入生（前期）

履修のてびき、講義概要、時間割をよく読んで作成してください。

（1）前期には、前期開講科目および通年科目の履修登録を行います。

（2）教養演習を履修します。（通年：4単位）

① 教養演習の担当教員（1年次の指導教員）は，入学時には決定しています。

② 時間割で曜日・時限を確認し、履修登録します。

（3）法学科専門科目配当表（2021年度以後入学生用）の共通必修科目（X群）と「データ分析Ⅰ」を記入します。

①「法律学入門」と「データ分析」を履修します。（「データ分析」はクラス指定あり。）「キャリア形成論」は2年次に履修します。

②卒業までに、共通必修科目はすべて修得しなければなりません。

（4）「一般教育科目 3.2 コミュニケーション科目群」のなかから外国語を決めます。（→一般教育科目 3.2 コミュニケーション科目群の履修について）

① 英語を選ぶ場合は、自分のレベルに応じたクラスを選びます。

・英語コミュニケーションⅠかⅡの自分の指定クラスを履修します。

・英語コミュニケーションよりレベルの高い科目を希望する場合は、履修登録の上、第1回目の授業に出席して担当教員の許可を得てください。

・1年次は英語コミュニケーション初級は履修できません。

② 英語以外の外国語を選択する場合も、英語と同様に登録します。**開講されているどの外国語を選択してもかまいませんが、初級中国語Ⅰ・Ⅱのように同一語学を2単位取得しなければなりません。**

③ **留学生は、「総合日本語演習Ⅰ・Ⅱ」（必修）を履修します。**

（5）「一般教育科目 3.3 心と体の健康科目群」を履修します。

① 前期に「UNIVAS1」を履修します。（選択必修・クラス指定あり。）

② 後期に「UNIVAS2」を履修します。（選択必修・クラス指定あり。）

（6）法学科一般教育科目配当表（2021年度以後入学生用）から選択します。

①「1　専門接続科目群」のなかから2単位程度を選択します。

②「2　一般知識科目群」または「3.1 全学共通知識科目群」から計4単位程度を選択します。

（7）法学科専門科目配当表（2021年度以後入学生用）のE群、I群から選択します。

① 各群から、計10単位程度を選択します。

（8）留学生は特設授業科目を履修します。

①「一般教育科目　2　一般知識科目群」から「日本事情Ⅰ・Ⅱ」を選択するほか、必要に応じて日本語科目を選択します。

【履修可能単位数　16単位以上24単位までを目安に履修します】

履修登録した、上記の科目の単位数を計算して、残り単位数分を

1年次配当の教養科目および専門科目（J群）から選びます。

後期も基本的には同じ手順で履修登録します。（登録対象は、後期開講科目です。）

★講義は第1週目＝第1回目から開始されます。

2021年度以後入学生用

履　修　細　則

【法学部・法学科】

学生は開講科目のうちから、卒業に必要な科目を履修し、定められた単位を修得する必要がある。

<table>
<tr><th colspan="4">内　　訳</th><th>卒業に必要な単位数</th><th>合　計</th></tr>
<tr><td rowspan="11">専門科目</td><td rowspan="4">共通必修科目</td><td colspan="2">法律学入門</td><td>2単位</td><td rowspan="4">14 単位</td><td rowspan="11">88 単位</td></tr>
<tr><td colspan="2">基礎演習</td><td>4単位</td></tr>
<tr><td colspan="2">研究演習３年</td><td>4単位</td></tr>
<tr><td colspan="2">研究演習４年</td><td>4単位</td></tr>
<tr><td rowspan="3">公務員コース</td><td colspan="2">選択必修科目　※注１</td><td>12単位</td><td rowspan="3">60 単位</td></tr>
<tr><td rowspan="2">自由選択科目</td><td>法学類</td><td>40単位</td></tr>
<tr><td>経済学・経営学・商学類</td><td>8単位</td></tr>
<tr><td rowspan="3">企業コース</td><td colspan="2">選択必修科目　※注１</td><td>12単位</td><td rowspan="3">60 単位</td></tr>
<tr><td rowspan="2">自由選択科目</td><td>法学類</td><td>30単位</td></tr>
<tr><td>経済学・経営学・商学類</td><td>18単位</td></tr>
<tr><td colspan="4">上記で修得した専門科目以外から選択　※注２</td><td>14 単位</td></tr>
<tr><td rowspan="6">一般教育科目</td><td colspan="3">教　養　演　習</td><td colspan="2">4 単位</td><td rowspan="6">25 単位</td></tr>
<tr><td>1</td><td colspan="2">専門接続科目群</td><td colspan="2">2 単位</td></tr>
<tr><td>2</td><td colspan="2">一般知識科目群
教育・文化・芸術・地理・歴史・自然</td><td colspan="2">4 単位</td></tr>
<tr><td rowspan="3">3</td><td colspan="4">社会力育成科目群</td></tr>
<tr><td colspan="2">3.1　全学共通知識科目群</td><td>8 単位</td><td>データ分析　2単位
※注５
キャリア形成論を必修とする。　2単位</td></tr>
<tr><td colspan="2">3.2　コミュニケーション科目群　※注3</td><td colspan="2">4 単位</td></tr>
<tr><td colspan="2">3.3　心と体の健康科目群　※注4</td><td colspan="2">3 単位</td></tr>
<tr><td colspan="5">上記で修得した科目以外から一般教育科目及び専門科目を問わず自由に選択し、修得する科目</td><td>11 単位</td></tr>
<tr><td colspan="5">合　　計</td><td>124 単位以上</td></tr>
</table>

※注１　選択必修科目の修得単位数のうち、必要単位数を超えた単位は、自由選択科目（法学類）、更にその上限を超えたものについては「上記で修得した専門科目以外から選択」に移行する。

※注２　単位修得済の科目を除き、学生の所属するコースの選択必修科目、自由選択科目（法学類・経済学・経営学・商学類）の中から自由に選択する。

※注３　開講されているどの外国語を選択してもよいが、英語以外の外国語については、初級中国語Ⅰ・Ⅱのように同一語学を２単位修得しなければならない。留学生は特設授業科目から４単位修得しなければならない。

※注４　心と体の健康科目群の履修は８単位を限度とする。

※注５　2021年度はキャリア形成論Ⅰ（2単位）として認定。

法学部 法学科　公務員コース　専門科目配当表
2021年度以後入学生用

共通必修科目　　X群　　14単位

科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名
法律学入門	2	1 2 3 4		基礎演習	4	2 3 4		研究演習３年	4	3	
								研究演習４年	4	4	

選択必修科目　　E群　　12単位

必要以上に（12単位を超えて）修得した単位は，自由選択科目（法学類），更にその上限（40単位）を超えたものについては，履修細則「上記で修得した専門科目以外から選択」（14単位）に移行します。

科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名
憲法Ⅰ（統治１）	2	1 2 3 4		行政法Ⅳ（行政救済法）	2	2 3 4		民法概説	2	1 2 3 4	
憲法Ⅱ（統治２）	2	1 2 3 4		刑法Ⅰ（総論１）	2	1 2 3 4		民法総則	2	2 3 4	
（憲法Ⅲ（人権１））	2	2 3 4		刑法Ⅱ（総論２）	2	1 2 3 4		政治学Ⅰ	2	2 3 4	
（憲法Ⅳ（人権２））	2	2 3 4		刑法Ⅲ（各論１）	2	2 3 4		政治学Ⅱ	2	2 3 4	
行政法Ⅰ（基本原理，行政組織法）	2	2 3 4		刑法Ⅳ（各論２）	2	2 3 4		行政学Ⅰ（廃止）	2	2 3 4	
行政法Ⅱ（行政作用法１）	2	2 3 4		刑事訴訟法Ⅰ	2	2 3 4		行政学Ⅱ（廃止）	2	2 3 4	
行政法Ⅲ（行政作用法２）	2	2 3 4		刑事訴訟法Ⅱ	2	2 3 4					

自由選択科目　　I群　40単位　　法学類

必要以上に（40単位を超えて）修得した単位は，履修細則「上記で修得した専門科目以外から選択」（14単位）に移行します。

科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名
法と論理Ⅰ(形式論理)	2	1 2 3 4		警察と法	2	2 3 4		民事訴訟法Ⅰ	2	2 3 4	
法と論理Ⅱ(論理トレーニング)	2	1 2 3 4		法社会学Ⅰ（廃止）	2	2 3 4		（民事訴訟法Ⅱ）	2	2 3 4	
法と情報	2	1 2 3 4		法社会学Ⅱ（廃止）	2	2 3 4		※（知的財産法Ⅰ）	2	2 3 4	
法と言語Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4		国際政治学Ⅰ（廃止）	2	2 3 4		※知的財産法Ⅱ	2	2 3 4	
法と言語Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4		国際政治学Ⅱ（廃止）	2	2 3 4		※国際私法Ⅰ	2	2 3 4	
※生命倫理と法	2	2 3 4		政治史	2	2 3 4		※国際私法Ⅱ	2	2 3 4	
医事法	2	2 3 4		税法Ⅰ	2	2 3 4		法学特殊講義Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4	
福祉と法Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4		税法Ⅱ	2	2 3 4		法学特殊講義Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4	
福祉と法Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4		税法Ⅲ	2	2 3 4		法学特殊講義	2	2 3 4	
競争政策と法	4	2 3 4		税法Ⅳ	2	2 3 4		判例講読	2	1 2 3 4	
（雇用社会と法Ⅰ）	2	2 3 4		現代刑事法	2	2 3 4		外国書講読Ⅰ（廃止）	2	2 3 4	
（雇用社会と法Ⅱ）	2	2 3 4		物権総論	2	2 3 4		外国書講読Ⅱ（廃止）	2	2 3 4	
地方自治と法（廃止）	2	2 3 4		担保物権	2	2 3 4		特別演習Ⅰ	2	1	
国際社会と法Ⅰ	2	2 3 4		債権総論	2	2 3 4		特別演習Ⅱ	2	2	
国際社会と法Ⅱ	2	2 3 4		契約法	2	1 2 3 4		以下，教職科目　※2023年度から教職コース生以外も履修可			
国際社会と法Ⅲ	2	2 3 4		不法行為法	2	2 3 4		日本史概説Ⅰ	2	2 3 4	
国際社会と法Ⅳ	2	2 3 4		家族法Ⅰ	2	1 2 3 4		日本史概説Ⅱ	2	2 3 4	
日本法とその歴史Ⅰ（廃止）	2	2 3 4		家族法Ⅱ	2	1 2 3 4		外国史概説	2	1 2 3 4	
日本法とその歴史Ⅱ（廃止）	2	2 3 4		商法総則・商行為	4	2 3 4		哲学概論Ⅰ	2	2 3 4	
大陸法とその歴史Ⅰ	2	2 3 4		会社法概説	2	2 3 4		哲学概論Ⅱ	2	2 3 4	
大陸法とその歴史Ⅱ	2	2 3 4		会社法Ⅰ	2	2 3 4		以下，教職コース生のみ履修可能			
英米法とその歴史Ⅰ（廃止）	2	2 3 4		会社法Ⅱ	2	2 3 4		社会科教育法Ⅰ	2	2 3	
英米法とその歴史Ⅱ（廃止）	2	2 3 4		金融商品取引法Ⅰ	2	2 3 4		社会科教育法Ⅱ	2	2 3	
（法哲学Ⅰ）	2	2 3 4		金融商品取引法Ⅱ	2	2 3 4		社会科・公民科教育法Ⅰ	2	3	
（法哲学Ⅱ）	2	2 3 4		手形・小切手法（廃止）	2	2 3 4		社会科・公民科教育法Ⅱ	2	3	
刑事政策	2	2 3 4		保険法（廃止）	2	2 3 4					

（　）は不開講　※は隔年開講

【注意】旧科目（変更前の科目）をすでに修得済みの場合は，新科目は履修できません。

自由選択科目　　J群　8単位　　経済学・経営学・商学類

必要以上に（8単位を超えて）修得した単位は，履修細則「上記で修得した専門科目以外から選択」（14単位）に移行します。

科目名	単位	配当年次	旧科目名
経済学			
経済学（廃止）	2	1 2 3 4	
ミクロ経済学	2	2 3 4	
中級ミクロ経済学	2	2 3 4	
マクロ経済学	2	2 3 4	
中級マクロ経済学	2	2 3 4	
経済統計論Ⅰ	2	2 3 4	
経済統計論Ⅱ	2	2 3 4	
国際経済学Ⅰ	2	2 3 4	
国際経済学Ⅱ	2	2 3 4	
経済史概論Ⅰ	2	1 2 3 4	
経済史概論Ⅱ	2	1 2 3 4	
西洋経済史Ⅰ	2	2 3 4	
西洋経済史Ⅱ	2	2 3 4	
※（産業組織論）	2	2 3 4	
経済政策	2	2 3 4	
日本経済論Ⅰ	2	2 3 4	
※財政政策	2	2 3 4	
※公共経済学	2	2 3 4	
※（地方財政分析）	2	3 4	
地方財政論	2	3 4	
金融論	2	1 2 3 4	
金融政策	2	2 3 4	
地域金融論	2	2 3 4	
金融工学入門	2	2 3 4	
国際金融論	2	3 4	
開発金融論	2	3 4	
データサイエンス入門Ⅰ	2	1 2 3 4	
データサイエンス入門Ⅱ	2	1 2 3 4	
社会政策Ⅰ	2	2 3 4	
社会政策Ⅱ	2	2 3 4	
※社会保障論Ⅰ	2	3 4	
※社会保障論Ⅱ	2	3 4	
労働経済学	2	2 3 4	労働経済学Ⅰ
労働経済学Ⅱ（廃止）	2	2 3 4	
災害リスク管理の経済学	2	2 3 4	
金融特別演習Ⅰ	2	2 3 4	
金融リテラシー講座（応用編）	2	1 2 3 4	
金融リテラシー講座（金融機関業務編）（廃止）	2	2 3 4	
以下，教職科目　※2023年度から教職コース生以外も履修可			
地理学概説Ⅰ	2	1 2 3 4	
地理学概説Ⅱ	2	2 3 4	
地誌学	2	2 3 4	
倫理学概論Ⅰ	2	1 2 3 4	
倫理学概論Ⅱ	2	1 2 3 4	

科目名	単位	配当年次	旧科目名
経営学			
経営学Ⅰ	2	2 3 4	
経営管理論Ⅰ	2	2 3 4	
経営管理論Ⅱ	2	2 3 4	
経営統計学Ⅰ	2	2 3 4	
経営統計学Ⅱ	2	2 3 4	
人的資源管理論	2	2 3 4	
コーポレート・ファイナンス	2	2 3 4	
岡山経営者論Ⅰ	2	1 2 3 4	一般教育１専門接続科目「岡山経営者論Ⅰ」
岡山経営者論Ⅱ	2	1 2 3 4	
アカデミック・ライティング	2	2 3 4	アカデミック・ライティング（1単位）
情報処理概論Ⅰ	2	1 2 3 4	
情報処理概論Ⅱ	2	1 2 3 4	
情報技術論Ⅱ	2	2 3 4	
情報社会と情報倫理	2	1 2 3 4	
情報と職業	2	1 2 3 4	
情報ネットワーク論Ⅰ	2	3 4	
簿記論Ⅰ	2	1 2 3 4	
簿記論Ⅱ	2	1 2 3 4	
簿記論Ⅲ	2	1 2 3 4	
簿記論Ⅳ	2	1 2 3 4	
会計学	2	2 3 4	
財務諸表論Ⅰ	2	2 3 4	
財務諸表論Ⅱ	2	2 3 4	
※経営分析論	2	3 4	経営分析論Ⅰ
※（意思決定会計論）	2	3 4	経営分析論Ⅱ
税理士による租税講座	2	2 3 4	

科目名	単位	配当年次	旧科目名
商学			
ビジネス概論Ⅰ	2	1 2 3 4	
ビジネス概論Ⅱ	2	1 2 3 4	
マーケティング論Ⅰ	2	1 2 3 4	
マーケティング論Ⅱ	2	1 2 3 4	
消費者行動論	2	3 4	
保険論	2	3 4	
証券市場論Ⅰ	2	2 3 4	
証券市場論Ⅱ	2	2 3 4	
※ビジネス英会話Ⅰ	2	2 3 4	
※（ビジネス英会話Ⅱ）	2	2 3 4	
市場調査論	2	3 4	
ライフプランニングと資産計画・リスク管理Ⅰ	2	1 2 3 4	
金融資産運用・不動産Ⅰ	2	1 2 3 4	
タックスプランニング、相続・事業承継	2	1 2 3 4	
タックスプランニング	2	2 3 4	
金融資産運用設計Ⅱ	2	2 3 4	金融資産運用・不動産Ⅱ
不動産運用設計Ⅱ	2	2 3 4	
FP技能論Ⅰ	2	2 3 4	
FP技能論Ⅱ	2	2 3 4	
ポートフォリオ・マネジメント	2	2 3 4	
リーガル&コンプライアンス	2	2 3 4	
※運用設計企画Ⅰ	2	2 3 4	
※運用設計企画Ⅱ	2	2 3 4	
観光振興論特殊講義	2	2 3 4	
特別演習（留学生のみ履修可能）			
日本語特別演習Ⅰ	1	3 4	
日本語特別演習Ⅱ	1	3 4	
インターンシップ			
（インターンシップ1）	2	1 2 3 4	
インターンシップ2	2	1 2 3 4	
（インターンシップ3）	2	1 2 3 4	
（インターンシップ4）	2	1 2 3 4	

（　）は不開講　※は隔年開講

【注意】旧科目（変更前の科目）をすでに修得済みの場合は，新科目は履修できません。

法学部 法学科　企業コース　専門科目配当表
2021年度以後入学生用

共通必修科目　　X群　　14単位

科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名
法律学入門	2	1 2 3 4		基礎演習	4	2 3 4		研究演習３年	4	3	
								研究演習４年	4	4	

選択必修科目　　E群　　12単位

必要以上に（12単位を超えて）修得した単位は，自由選択科目（法学類），更にその上限（30単位）を超えたものについては，履修細則「上記で修得した専門科目以外から選択」（14単位）に移行します。

科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名
競争政策と法	4	2 3 4		民法概説	2	1 2 3 4		会社法概説	2	2 3 4	
（雇用社会と法Ⅰ）	2	2 3 4		民法総則	2	2 3 4		会社法Ⅰ	2	2 3 4	
（雇用社会と法Ⅱ）	2	2 3 4		物権総論	2	2 3 4		会社法Ⅱ	2	2 3 4	
憲法Ⅰ（統治１）	2	1 2 3 4		担保物権	2	2 3 4		金融商品取引法Ⅰ	2	2 3 4	
憲法Ⅱ（統治２）	2	1 2 3 4		契約法	2	1 2 3 4		金融商品取引法Ⅱ	2	2 3 4	
税法Ⅰ	2	2 3 4		不法行為法	2	2 3 4		手形・小切手法（廃止）	2	2 3 4	
税法Ⅱ	2	2 3 4		家族法Ⅰ	2	1 2 3 4		民事訴訟法Ⅰ	2	2 3 4	
税法Ⅲ	2	2 3 4		家族法Ⅱ	2	1 2 3 4		（民事訴訟法Ⅱ）	2	2 3 4	
税法Ⅳ	2	2 3 4		商法総則・商行為	4	2 3 4					

自由選択科目　　I群　30単位　　法学類

必要以上に（30単位を超えて）修得した単位は，履修細則「上記で修得した専門科目以外から選択」（14単位）に移行します。

科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名
法と論理Ⅰ(形式論理)	2	1 2 3 4		法社会学Ⅰ（廃止）	2	2 3 4		保険法（廃止）	2	2 3 4	
法と論理Ⅱ(論理トレーニング)	2	1 2 3 4		法社会学Ⅱ（廃止）	2	2 3 4		※（知的財産法Ⅰ）	2	2 3 4	
法と情報	2	1 2 3 4		政治学Ⅰ	2	2 3 4		※知的財産法Ⅱ	2	2 3 4	
法と言語Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4		政治学Ⅱ	2	2 3 4		※国際私法Ⅰ	2	2 3 4	
法と言語Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4		国際政治学Ⅰ（廃止）	2	2 3 4		※国際私法Ⅱ	2	2 3 4	
※生命倫理と法	2	2 3 4		国際政治学Ⅱ（廃止）	2	2 3 4		法学特殊講義Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4	
医事法	2	2 3 4		政治史	2	2 3 4		法学特殊講義Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4	
福祉と法Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4		行政学Ⅰ（廃止）	2	2 3 4		法学特殊講義	2	2 3 4	
福祉と法Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4		行政学Ⅱ（廃止）	2	2 3 4		判例講読	2	1 2 3 4	
地方自治と法（廃止）	2	2 3 4		（憲法Ⅲ（人権１））	2	2 3 4		外国書講読Ⅰ（廃止）	2	2 3 4	
国際社会と法Ⅰ	2	2 3 4		（憲法Ⅳ（人権２））	2	2 3 4		外国書講読Ⅱ（廃止）	2	2 3 4	
国際社会と法Ⅱ	2	2 3 4		行政法Ⅰ（基本原理，行政組織法）	2	2 3 4		特別演習Ⅰ	2	1	
国際社会と法Ⅲ	2	2 3 4		行政法Ⅱ（行政作用法１）	2	2 3 4		特別演習Ⅱ	2	2	
国際社会と法Ⅳ	2	2 3 4		行政法Ⅲ（行政作用法２）	2	2 3 4		以下，教職科目　※2023年度から教職コース生以外も履修可			
日本法とその歴史Ⅰ（廃止）	2	2 3 4		行政法Ⅳ（行政救済法）	2	2 3 4		日本史概説Ⅰ	2	2 3 4	
日本法とその歴史Ⅱ（廃止）	2	2 3 4		税財政と法（廃止）	2	2 3 4		日本史概説Ⅱ	2	2 3 4	
大陸法とその歴史Ⅰ	2	2 3 4		刑法Ⅰ（総論１）	2	1 2 3 4		外国史概説	2	1 2 3 4	
大陸法とその歴史Ⅱ	2	2 3 4		刑法Ⅱ（総論２）	2	1 2 3 4		哲学概論Ⅰ	2	2 3 4	
英米法とその歴史Ⅰ（廃止）	2	2 3 4		刑法Ⅲ（各論１）	2	2 3 4		哲学概論Ⅱ	2	2 3 4	
英米法とその歴史Ⅱ（廃止）	2	2 3 4		刑法Ⅳ（各論２）	2	2 3 4		以下，教職コース生のみ履修可能			
（法哲学Ⅰ）	2	2 3 4		現代刑事法	2	2 3 4		社会科教育法Ⅰ	2	2 3	
（法哲学Ⅱ）	2	2 3 4		刑事訴訟法Ⅰ	2	2 3 4		社会科教育法Ⅱ	2	2 3	
刑事政策	2	2 3 4		刑事訴訟法Ⅱ	2	2 3 4		社会科・公民科教育法Ⅰ	2	3	
警察と法	2	2 3 4		債権総論	2	2 3 4		社会科・公民科教育法Ⅱ	2	3	

（　）は不開講　※は隔年開講

【注意】旧科目（変更前の科目）をすでに修得済みの場合は，新科目は履修できません。

自由選択科目　　J群　18単位　　経済学・経営学・商学類

必要以上に（18単位を超えて）修得した単位は，履修細則「上記で修得した専門科目以外から選択」（14単位）に移行します。

科目名	単位	配当年次	旧科目名
経済学			
経済学（廃止）	2	1 2 3 4	
ミクロ経済学	2	2 3 4	
中級ミクロ経済学	2	2 3 4	
マクロ経済学	2	2 3 4	
中級マクロ経済学	2	2 3 4	
経済統計論Ⅰ	2	2 3 4	
経済統計論Ⅱ	2	2 3 4	
国際経済学Ⅰ	2	2 3 4	
国際経済学Ⅱ	2	2 3 4	
経済史概論Ⅰ	2	1 2 3 4	
経済史概論Ⅱ	2	1 2 3 4	
西洋経済史Ⅰ	2	2 3 4	
西洋経済史Ⅱ	2	2 3 4	
※（産業組織論）	2	2 3 4	
経済政策	2	2 3 4	
日本経済論Ⅰ	2	2 3 4	
※財政政策	2	2 3 4	
※公共経済学	2	2 3 4	
※（地方財政分析）	2	3 4	
地方財政論	2	3 4	
金融論	2	1 2 3 4	
金融政策	2	2 3 4	
地域金融論	2	2 3 4	
金融工学入門	2	2 3 4	
国際金融論	2	3 4	
開発金融論	2	3 4	
データサイエンス入門Ⅰ	2	1 2 3 4	
データサイエンス入門Ⅱ	2	1 2 3 4	
社会政策Ⅰ	2	2 3 4	
社会政策Ⅱ	2	2 3 4	
※社会保障論Ⅰ	2	3 4	
※社会保障論Ⅱ	2	3 4	
労働経済学	2	2 3 4	労働経済学Ⅰ
労働経済学Ⅱ（廃止）	2	2 3 4	
災害リスク管理の経済学	2	2 3 4	
金融特別演習Ⅰ	2	2 3 4	
金融リテラシー講座（応用編）	2	1 2 3 4	
金融リテラシー講座（金融機関業務編）（廃止）	2	2 3 4	
以下，教職科目 2023年度から教職コース生以外も履修可			
地理学概説Ⅰ	2	1 2 3 4	
地理学概説Ⅱ	2	2 3 4	
地誌学	2	2 3 4	
倫理学概論Ⅰ	2	1 2 3 4	
倫理学概論Ⅱ	2	1 2 3 4	

科目名	単位	配当年次	旧科目名
経営学			
経営学Ⅰ	2	2 3 4	
経営管理論Ⅰ	2	2 3 4	
経営管理論Ⅱ	2	2 3 4	
経営統計学Ⅰ	2	2 3 4	
経営統計学Ⅱ	2	2 3 4	
人的資源管理論	2	2 3 4	
コーポレート・ファイナンス	2	2 3 4	
岡山経営者論Ⅰ	2	1 2 3 4	一般教育１専門接続科目「岡山経営者論Ⅰ」
岡山経営者論Ⅱ	2	1 2 3 4	
アカデミック・ライティング	2	2 3 4	アカデミック・ライティング（1単位）
情報処理概論Ⅰ	2	1 2 3 4	
情報処理概論Ⅱ	2	1 2 3 4	
情報技術論Ⅱ	2	2 3 4	
情報社会と情報倫理	2	1 2 3 4	
情報と職業	2	1 2 3 4	
情報ネットワーク論Ⅰ	2	3 4	
簿記論Ⅰ	2	1 2 3 4	
簿記論Ⅱ	2	1 2 3 4	
簿記論Ⅲ	2	1 2 3 4	
簿記論Ⅳ	2	1 2 3 4	
会計学	2	2 3 4	
財務諸表論Ⅰ	2	2 3 4	
財務諸表論Ⅱ	2	2 3 4	
※経営分析論	2	3 4	経営分析論Ⅰ
※（意思決定会計論）	2	3 4	経営分析論Ⅱ
税理士による租税講座	2	2 3 4	

科目名	単位	配当年次	旧科目名
商学			
ビジネス概論Ⅰ	2	1 2 3 4	
ビジネス概論Ⅱ	2	1 2 3 4	
マーケティング論Ⅰ	2	1 2 3 4	
マーケティング論Ⅱ	2	1 2 3 4	
消費者行動論	2	3 4	
保険論	2	3 4	
証券市場論Ⅰ	2	2 3 4	
証券市場論Ⅱ	2	2 3 4	
※ビジネス英会話Ⅰ	2	2 3 4	
※（ビジネス英会話Ⅱ）	2	2 3 4	
市場調査論	2	3 4	
ライフプランニングと資産計画・リスク管理Ⅰ	2	1 2 3 4	
金融資産運用・不動産Ⅰ	2	1 2 3 4	
タックスプランニング、相続・事業承継	2	1 2 3 4	
タックスプランニング	2	2 3 4	
金融資産運用設計Ⅱ	2	2 3 4	金融資産運用・不動産Ⅱ
不動産運用設計Ⅱ	2	2 3 4	
FP技能論Ⅰ	2	2 3 4	
FP技能論Ⅱ	2	2 3 4	
ポートフォリオ・マネジメント	2	2 3 4	
リーガル＆コンプライアンス	2	2 3 4	
※運用設計企画Ⅰ	2	2 3 4	
※運用設計企画Ⅱ	2	2 3 4	
観光振興論特殊講義	2	2 3 4	
特別演習（留学生のみ）			
日本語特別演習Ⅰ	1	3 4	
日本語特別演習Ⅱ	1	3 4	
インターンシップ			
（インターンシップ1）	2	1 2 3 4	
インターンシップ2	2	1 2 3 4	
（インターンシップ3）	2	1 2 3 4	
（インターンシップ4）	2	1 2 3 4	

（ ）は不開講　※は隔年開講

【注意】旧科目（変更前の科目）をすでに修得済みの場合は，新科目は履修できません。

法学部 法学科　一般教育科目配当表
２０２１年度以後入学生用

類別	授業科目	単位	配当年次	旧科目名	必修科目	選択必修科目	自由選択科目
教養演習	教養演習	4	1 2		4単位	2年次修了までに必ず修得すること	
1 専門接続科目群	法学Ⅰ	2	1 2 3 4			2単位	
	法学Ⅱ（日本国憲法を含む）	2	1 2 3 4				
	政治学入門Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4				
	政治学入門Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4				
	政治学入門	2	1 2 3 4				
	経済学入門（廃止）	2	1 2 3 4				
	経済学への招待	2	1 2 3 4	専門科目「経済学」修得者履修不可			
	新聞を読む	2	1 2 3 4				
	経営基礎	2	1 2 3 4				
	岡山経営者論Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4				
	（現代ビジネス事情）	2	1 2 3 4				
	商業・流通とマーケティング	2	1 2 3 4				
	企業論Ⅰ	2	1 2 3 4				
	（教職科目）※2023年度から2022年度以後入学の教職コース生以外も履修可						
	教職論	2	1 2 3				
2 一般知識科目群	西洋史Ⅰ	2	1 2 3 4			4単位	11単位 必修・選択必修で履修した科目を除き， 《一般教育科目》 《専門科目》 の中から，自由に選択して履修する。
	西洋史Ⅱ	2	1 2 3 4				
	※東南アジアの歴史と社会	2	1 2 3 4				
	外国文学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	外国文学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	※日本語学	2	1 2 3 4				
	※（日本語表現）	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅰ	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅱ	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅲ	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅳ	2	1 2 3 4				
	科学と哲学	2	1 2 3 4				
	災害と経済	2	1 2 3 4				
	数学と経営	2	1 2 3 4				
	地域振興と経営Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4				
	地域振興と経営Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4				
	博物館概論	2	1 2 3 4				
	博物館経営論	2	1 2 3 4				
	博物館資料論	2	1 2 3 4				
	博物館資料保存論	2	1 2 3 4				
	博物館展示論	2	1 2 3 4				
	博物館教育論	2	1 2 3 4				
	博物館情報・メディア論	2	1 2 3 4				
	博物館実習	3	3 4				
	考古学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	考古学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	民俗学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	民俗学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	（留学生のみ）						
	日本事情Ⅰ	2	1 2 3 4				
	日本事情Ⅱ	2	1 2 3 4				
	（教職科目）※2023年度から教職コース生以外も履修可						
	教育原理	2	1 2 3				
	（教職科目）教職コース生のみ						
	教育史	2	2 3				
	（教職科目）2022年度以後入学の教職コース生のみ						
	教育社会学	2	3				

（　）は不開講　　※は隔年開講

類別		授業科目	単位	配当年次		必修科目	選択必修科目	自由選択科目
3 社会力育成科目群	3.1 全学共通知識科目群	アクティブラーニング社会学基礎編（廃止	2	1 2 3 4			4単位	前ページより続く 11単位 必修・選択必修で履修した科目を除き， 《一般教育科目》 《専門科目》 の中から，自由に選択して履修する。
		アクティブラーニング社会学展開編（廃止	2	1 2 3 4				
		人間形成論	2	1 2 3 4	人間形成論・職業形成論			
		法を考える	2	1 2 3 4				
		政治を考える	2	1 2 3 4				
		医学・医療を考える（廃止）	2	1 2 3 4				
		技術と経営	2	1 2 3 4				
		公共の倫理学	2	1 2 3 4				
		こころの哲学	2	1 2 3 4				
		※現代数学への招待A（無限と連続）	2	1 2 3 4				
		使える数学A（線形代数）	2	1 2 3 4				
		※（使える数学B（微分と積分））	2	1 2 3 4				
		※（思考の論理的形式Ⅰ）	2	1 2 3 4				
		※思考の論理的形式Ⅱ	2	1 2 3 4				
		コンピュータ処理Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4				
		コンピュータ処理Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4				
		こころの科学	2	1 2 3 4				
		適応の心理学	2	1 2 3 4				
		金融リテラシー講座（基礎編）	2	1 2 3 4				
		岡山講座	2	1 2 3 4				
		生涯学習概論	2	1 2 3 4				
		データ分析	2	1 2 3 4	キャリア形成論Ⅰ	2単位		
		キャリア形成論	2	2 3 4	キャリア形成論Ⅱ	2単位		
		（2022年度以後入学の指定学生のみ）						
		入門数学　1（廃止）	2	1 2 3 4				
		入門数学　2（廃止）	2	1 2 3 4				
		（教職科目）教職コース生のみ						
		教育心理学Ⅰ	2	3				
		教育心理学Ⅱ	2	3 4				
		（教職科目）2022年度以後入学の教職コース生のみ						
		教育課程論	2	2 3				
		（教職科目）※2023年度から2022年度以後入学の教職コース生以外も履修可						
		教育におけるICT活用	2	1 2 3				
	3.2 コミュニケーション科目群	英語コミュニケーション　初級Ⅰ	1	2 3 4			4単位 ＊英語以外の外国語は，同一言語のⅠ・Ⅱの2単位を修得しなければならない。 ＊英語（総合英語Ⅰ・Ⅱを除く）および中国語（総合中国語Ⅰ・Ⅱを除く）は繰り返し履修が可能。 ＊中級中国語Ⅰ・Ⅱを履修する場合は，初級中国語Ⅰ・Ⅱの単位が修得済であること。 ＊留学生は，特設授業科目から4単位修得しなければならない。	
		英語コミュニケーション　初級Ⅱ	1	2 3 4				
		英語コミュニケーションⅠ	1	1 2 3 4				
		英語コミュニケーションⅡ	1	1 2 3 4				
		英語コミュニケーションⅢ	1	2 3 4				
		英語コミュニケーションⅣ	1	2 3 4				
		英語コミュニケーション（TOEIC）Ⅰ	1	1 2 3 4				
		英語コミュニケーション（TOEIC）Ⅱ	1	1 2 3 4				
		英語コミュニケーション　上級Ⅰ（廃止）	1	1 2 3 4				
		英語コミュニケーション　上級Ⅱ（廃止）	1	1 2 3 4				
		英語コミュニケーション（TOEIC）上級Ⅰ（廃止）	1	1 2 3 4				
		英語コミュニケーション（TOEIC）上級Ⅱ（廃止）	1	1 2 3 4				
		総合英語Ⅰ	1	1 2 3 4				
		総合英語Ⅱ	1	1 2 3 4				
		初級ドイツ語Ⅰ	2	1 2 3 4				
		初級ドイツ語Ⅱ	1	1 2 3 4				
		初級中国語Ⅰ	1	1 2 3 4				
		初級中国語Ⅱ	1	1 2 3 4				
		中級中国語Ⅰ（孔子学院でのみ開講（履修登録期間に要申込））	1	2 3 4				
		中級中国語Ⅱ（孔子学院でのみ開講（履修登録期間に要申込））	1	2 3 4				
		上級中国語Ⅰ（孔子学院でのみ開講（履修登録期間に要申込））	1	2 3 4				
		上級中国語Ⅱ（孔子学院でのみ開講（履修登録期間に要申込））	1	2 3 4				
		総合中国語Ⅰ	1	1 2 3 4				
		総合中国語Ⅱ	2	1 2 3 4				
		初級ハングルⅠ	1	1 2 3 4				
		初級ハングルⅡ	1	1 2 3 4				
		（総合ハングルⅠ）	1	1 2 3 4				
		総合ハングルⅡ	2	1 2 3 4				
		（2022年度以後入学の指定学生のみ）						
		入門「読む」「書く」日本語　1（廃止）	1	1 2 3 4				
		入門「読む」「書く」日本語　2（廃止）	1	1 2 3 4				
		入門英語　1（廃止）	1	1 2 3 4				
		入門英語　2（廃止）	1	1 2 3 4				
		（留学生のみ）						
		上級日本語Ⅰ	1	2 3 4				
		上級日本語Ⅱ	1	2 3 4				
		特設授業科目：日本語（文法）Ⅰ	1	1 2 3 4				
		特設授業科目：日本語（文法）Ⅱ	1	1 2 3 4				
		特設授業科目：日本語（文法）Ⅲ	1	1 2 3 4				
		特設授業科目：日本語（文法）Ⅳ	1	1 2 3 4				
		特設授業科目：日本語（文字・語彙）	1	1 2 3 4				
		特設授業科目：日本語（聴解）Ⅰ	1	1 2 3 4				
		特設授業科目：日本語（聴解）Ⅱ	1	1 2 3 4				
		特設授業科目：日本語（読解）Ⅰ	1	1 2 3 4				
		特設授業科目：日本語（読解）Ⅱ	1	1 2 3 4				
		特設授業科目：日本語（会話）	1	1 2 3 4				
		特設授業科目：日本語（作文）	1	1 2 3 4				
		特設授業科目：日本語演習（日本語能力試験対策）	1	1 2 3 4				
		特設授業科目：総合日本語演習Ⅰ（日本語能力試験対策）	1	1 2 3 4				
		特設授業科目：総合日本語演習Ⅱ（日本語能力試験対策）	1	1 2 3 4				
	3.3 心と体の健康科目群	UNIVAS 1	1	1 2 3 4			3単位 ＊心と体の健康科目群の履修は8単位を限度とする。	
		UNIVAS 2	1	1 2 3 4				
		UNIVAS 3	1	2 3 4				
		UNIVAS 4	1	2 3 4				
		UNIVAS 5	1	2 3 4				
		（教職科目）2022年度以後入学の教職コース生のみ						
		特別支援教育概論	2	2 3				
		一般教育科目　単位小計				8単位	17単位	11単位（一般教育科目・専門科目から自由に選択）
		合　　計					36単位	

（　）は不開講　　※は隔年開講

【注意】旧科目（変更前の科目）をすでに修得済みの場合は，新科目は履修できません。

2011～2020年度入学生用

履　修　細　則

【法学部・法学科】

学生は開講科目のうちから、卒業に必要な科目を履修し、定められた単位を修得する必要がある。

<table>
<tr><th colspan="3">内　　訳</th><th colspan="2">卒業に必要な単位数</th><th>合　　計</th></tr>
<tr><td rowspan="12">教養科目</td><td>Ⅰ群</td><td colspan="2">歴　史　と　社　会</td><td colspan="2" rowspan="3">各群から２単位，計６単位
６単位以上</td><td rowspan="12">30単位以上</td></tr>
<tr><td>Ⅱ群</td><td colspan="2">文　化　と　コ　ミ　ュ　ニ　ケ　ー　シ　ョ　ン</td></tr>
<tr><td>Ⅲ群</td><td colspan="2">自　然　と　人　間</td></tr>
<tr><td colspan="3">外　国　語　※注１</td><td colspan="2">４単位以上</td></tr>
<tr><td rowspan="6">健康教育</td><td colspan="2">健康教育実践　(1)</td><td>１単位</td><td rowspan="6">４単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">健康教育論　(2)</td><td rowspan="5">３単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">初級スポーツ実践　(1)</td></tr>
<tr><td colspan="2">中級スポーツ実践　(1)</td></tr>
<tr><td colspan="2">総合スポーツ実践　(1)</td></tr>
<tr><td colspan="3">教　養　演　習　(4)</td><td colspan="2">４単位</td></tr>
<tr><td colspan="3">上記で修得した教養科目以外から選択　※注２</td><td colspan="2">12単位以上</td></tr>
<tr><td rowspan="12">専門科目</td><td rowspan="4">共通必修科目</td><td colspan="2">法律学入門　(2)</td><td colspan="2" rowspan="4">14単位</td><td rowspan="12">88単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">基礎演習　(4)</td></tr>
<tr><td colspan="2">研究演習３年　(4)</td></tr>
<tr><td colspan="2">研究演習４年　(4)</td></tr>
<tr><td rowspan="3">公務員コース</td><td colspan="2">選　択　必　修　科　目　※注３</td><td>12単位以上</td><td rowspan="3">60単位以上</td></tr>
<tr><td rowspan="2">自　由　選　択　科　目</td><td>法学類</td><td>40単位以上</td></tr>
<tr><td>経済学・経営学・商学類</td><td>８単位以上</td></tr>
<tr><td rowspan="3">企業コース</td><td colspan="2">選　択　必　修　科　目　※注３</td><td>12単位以上</td><td rowspan="3">60単位以上</td></tr>
<tr><td rowspan="2">自　由　選　択　科　目</td><td>法学類</td><td>30単位以上</td></tr>
<tr><td>経済学・経営学・商学類</td><td>18単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="3">上記で修得した専門科目以外から選択　※注４</td><td colspan="2">14単位以上</td></tr>
<tr><td rowspan="3">キャリア科目</td><td colspan="3">キャリア形成論Ⅰ　(2)</td><td colspan="2" rowspan="3">６単位</td><td rowspan="3">６単位</td></tr>
<tr><td colspan="3">キャリア形成論Ⅱ　(2)</td></tr>
<tr><td colspan="3">キャリア形成論Ⅲ　※注５　(2)</td></tr>
<tr><td colspan="5">合　　計</td><td>124単位以上</td></tr>
</table>

※注１　開講されているどの外国語を選択してもよいが、初級中国語Ⅰ・Ⅱのように同一語学を２単位修得しなければならない。英語については、履修制限のあるもの以外は全て履修可能。留学生は日本語Ⅰ・Ⅱの２単位を必修とし、加えて母国語以外の外国語を２単位以上修得しなければならない。

※注２　留学生の特設授業科目（日本語Ⅰ・Ⅱを除く）は、ここに充当する。

※注３　選択必修科目の修得単位数のうち、必要単位数を超えた単位は、自由選択科目（法学類）、更にその上限を超えたものについては「上記で修得した専門科目以外から選択」に移行します。

※注４　単位修得済の科目を除き、学生の所属するコースの選択必修科目、自由選択科目（法学類・経済学・経営学・商学類）の中から自由に選んでください。

※注５　学科の指定するキャリア関連科目から、２単位修得しなければならない。

法学部 法学科　教養科目配当表
2020年度以前入学生用

類別	授業科目	単位	配当年次	旧科目	必修科目	選択必修科目	自由選択科目
Ⅰ群　歴史と社会	アクティブラーニング社会学基礎編（廃止）	2	1 2 3 4	社会学概論Ⅰ		Ⅰ群から 2単位	教養科目の中から 必修・選択必修で 履修したものを 除き、 12単位履修する。 留学生の特設授業科目のうち、10単位はここに充当する。
	アクティブラーニング社会学展開編（廃止）	2	1 2 3 4	社会学概論Ⅱ			
	経済学入門（廃止）	2	1 2 3 4	経済学Ⅰ			
	経済学への招待	2	1 2 3 4	経済学Ⅱ/経済学			
	法学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	法学Ⅱ（日本国憲法を含む）	2	1 2 3 4				
	西洋史Ⅰ	2	1 2 3 4				
	西洋史Ⅱ	2	1 2 3 4				
	※東南アジアの歴史と社会	2	1 2 3 4				
	政治学入門Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4				
	政治学入門Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4				
	政治学入門	2	1 2 3 4				
	地理Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4				
	地理Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4				
	日本史Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	日本史Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4				
	考古学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	考古学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	人権教育（廃止）	2	1 2 3 4				
	法律学概説（廃止）	2	2 3 4				
	岡山講座	2	1 2 3 4				
	地域振興と経営Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4				
	地域振興と経営Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4				
	生涯学習概論	2	1 2 3 4				
	博物館経営論	2	1 2 3 4				
	博物館教育論	2	1 2 3 4				
	（教職科目）※2023年度から教職コース生以外も履修可						
	教育原理	2	1 2 3				
	（教職科目）教職コース生のみ						
	教育史	2	2 3				
Ⅱ群　文化とコミュニケーション	人間形成論 ★	2	1 2 3 4	人間形成論・職業形成論		Ⅱ群から 2単位 【2019年度以後入学生】 ★2科目はキャリア関連科目です。 教養科目及びキャリア科目 いずれか一方での単位認定となります。（履修登録時に自身で選択） 【2018年度以前入学生】 ★2科目は教養科目としてのみ認定	
	法を考える ★	2	1 2 3 4				
	政治を考える	2	1 2 3 4				
	外国文学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	外国文学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	文学を考える（廃止）	2	1 2 3 4				
	文学と時代（廃止）	2	1 2 3 4				
	人間学としての文学（廃止）	2	1 2 3 4				
	現実世界と文学（廃止）	2	1 2 3 4				
	文学の概要（廃止）	2	1 2 3 4				
	文学の読解（廃止）	2	1 2 3 4				
	※日本語学	2	1 2 3 4				
	※（日本語表現）	2	1 2 3 4				
	公共の倫理学	2	1 2 3 4	倫理学Ⅰ			
	倫理学Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅰ	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅱ	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅲ	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅳ	2	1 2 3 4				
	文化史Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4				
	文化史Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4				
	日中ビジネス比較論（廃止）	2	1 2 3 4				
	科学と哲学	2	1 2 3 4				
	こころの哲学	2	1 2 3 4				
	民俗学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	民俗学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	博物館概論	2	1 2 3 4				
	博物館展示論	2	1 2 3 4				
	博物館実習	3	3 4				
Ⅲ群　自然と人間	※現代数学への招待A（無限と連続）	2	1 2 3 4			Ⅲ群から 2単位	
	現代数学への招待B（数の構造）（廃止）	2	1 2 3 4				
	使える数学A（線形代数）	2	1 2 3 4				
	※（使える数学B（微分と積分））	2	1 2 3 4				
	※（思考の論理的形式Ⅰ）	2	1 2 3 4				
	※思考の論理的形式Ⅱ	2	1 2 3 4				
	コンピュータ処理Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4				
	コンピュータ処理Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4				
	環境保全論（廃止）	2	1 2 3 4				
	物質・エネルギーの化学（廃止）	2	1 2 3 4				
	医学・医療を考える（廃止）	2	1 2 3 4	人間生物学Ⅰ			
	人間生物学Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4				
	こころの科学	2	1 2 3 4				
	適応の心理学	2	1 2 3 4				
	古典的世界観（時間と空間）（廃止）	2	1 2 3 4				
	極限の世界（ミクロの自然像）（廃止）	2	1 2 3 4				
	技術と人間（廃止）	2	1 2 3 4				
	災害と経済	2	1 2 3 4				
	数学と経営	2	1 2 3 4				
	技術と経営	2	1 2 3 4				
	金融リテラシー講座（基礎編）	2	1 2 3 4	金融リテラシー講座			
	博物館資料論	2	1 2 3 4				
	博物館資料保存論	2	1 2 3 4				
	博物館情報・メディア論	2	1 2 3 4				
	（教職科目）教職コース生のみ						
	教育心理学Ⅰ	2	3				
	教育心理学Ⅱ	2	3 4				

（ ）は不開講　　※は隔年開講

類別	授業科目	単位	配当年次	旧科目	必修科目	選択必修科目	自由選択科目
外国語	＊入門英語Ⅰ（廃止）	1	1 2 3 4			すべての外国語の中から自由に選んで4単位履修する。	前ページより続く
	＊入門英語Ⅱ（廃止）	1	1 2 3 4				
	英語コミュニケーション　初級Ⅰ	1	2 3 4	初級英語Ⅰ			
	英語コミュニケーション　初級Ⅱ	1	2 3 4	初級英語Ⅱ			
	英語コミュニケーションⅠ	1	1 2 3 4	中級英語Ⅰ			
	英語コミュニケーションⅡ	1	1 2 3 4	中級英語Ⅱ			
	英語コミュニケーションⅢ	1	2 3 4	中級英語Ⅲ			
	英語コミュニケーションⅣ	1	2 3 4	中級英語Ⅳ			
	英語コミュニケーション（TOEIC）Ⅰ	1	1 2 3 4	中級英語（TOEIC）Ⅰ			
	英語コミュニケーション（TOEIC）Ⅱ	1	1 2 3 4	中級英語（TOEIC）Ⅱ			
	英語コミュニケーション　上級Ⅰ（廃止）	1	1 2 3 4	上級英語（会話）Ⅰ/上級英語Ⅰ		＊英語以外の外国語は同一の言語についてⅠ･Ⅱを修得すること。 ただし、総合中国語Ⅰは初級中国語Ⅰ・Ⅱのいずれかに、総合ハングルⅠは初級ハングルⅠ・Ⅱのいずれかに充当する。	
	英語コミュニケーション　上級Ⅱ（廃止）	1	1 2 3 4	上級英語（会話）Ⅱ/上級英語Ⅱ			
	英語コミュニケーション（TOEIC）上級Ⅰ（廃止）	1	1 2 3 4	上級英語（TOEIC）Ⅰ			
	英語コミュニケーション（TOEIC）上級Ⅱ（廃止）	1	1 2 3 4	上級英語（TOEIC）Ⅱ			
	総合英語Ⅰ	1	1 2 3 4				
	総合英語Ⅱ	2	1 2 3 4	総合英語			
	初級ドイツ語Ⅰ	1	1 2 3 4				
	初級ドイツ語Ⅱ	1	1 2 3 4				
	初級中国語Ⅰ	1	1 2 3 4				
	初級中国語Ⅱ	1	1 2 3 4				
	総合中国語Ⅰ	1	1 2 3 4				
	総合中国語Ⅱ	2	1 2 3 4	総合中国語		＊留学生の特設授業科目のうち、日本語Ⅰ･Ⅱは、ここに充当する。	
	初級ハングルⅠ	1	1 2 3 4				
	初級ハングルⅡ	1	1 2 3 4				
	（総合ハングルⅠ）	1	1 2 3 4				
	総合ハングルⅡ	2	1 2 3 4	総合ハングル			
	上級日本語Ⅰ	1	2 3 4			＊上級日本語Ⅰ･Ⅱは留学生のみ履修可。	
	上級日本語Ⅱ	1	2 3 4				
	中級中国語Ⅰ（孔子学院でのみ開講）	1	2 3 4				中級中国語Ⅰ･Ⅱを履修する場合は、初級中国語Ⅰ・Ⅱの単位が修得済みであること。
	中級中国語Ⅱ（孔子学院でのみ開講）	1	2 3 4				
	上級中国語Ⅰ（孔子学院でのみ開講）	1	2 3 4				
	上級中国語Ⅱ（孔子学院でのみ開講）	1	2 3 4				
健康教育	UNIVAS 1	1	1 2 3 4	健康教育実践	1単位		
	UNIVAS 2	1	1 2 3 4				健康教育は8単位を限度とする。 スポーツ実践は複数履修可能。
	UNIVAS 3	1	2 3 4				
	UNIVAS 4	1	2 3 4	総合スポーツ実践		3単位	
	UNIVAS 5	1	2 3 4				
	健康教育論（廃止）	2	1 2 3 4				
	初級スポーツ実践（廃止）	1	2 3 4			※健康教育科目の履修方法は「一般教育科目3.3心と体の健康科目群の履修について」参照	
	中級スポーツ実践（廃止）	1	2 3 4				
教養演習	教養演習	4	1 2		4単位	2年次修了時までに必ず修得すること。	
	教養単位小計				5単位	13単位	12単位
	合　　計						30単位以上

【注意】旧科目（変更前の科目）をすでに修得済みの場合は，新科目は履修できません。
ただし，英語（総合英語Ⅰ・Ⅱは除く）及び中国語（総合中国語Ⅰ・Ⅱは除く）は繰り返し履修が可能です。

留学生の特設授業科目	日本事情Ⅰ	2	1 2 3 4		12単位	※留学生は必修とする。 ※日本語Ⅰ･Ⅱは外国語の単位に充当し、その他の科目については、自由選択欄の10単位に充当する。
	日本事情Ⅱ	2	1 2 3 4			
	キャリア形成論Ⅲ（キャリア関連科目）	2	1 2 3 4	教養特講Ⅰ		
	キャリア形成論Ⅲ（キャリア関連科目）	2	1 2 3 4	教養特講Ⅱ		
	総合日本語演習Ⅰ（日本語能力試験対策）（外国語に充当する）	1	1 2 3 4	日本語Ⅰ		
	総合日本語演習Ⅰ（日本語能力試験対策）（外国語に充当する）	1	1 2 3 4	日本語Ⅱ		※特設授業科目の履修方法は「一般教育科目3.2コミュニケーション科目群の履修について」参照
	総合日本語演習Ⅱ（日本語能力試験対策）	1	1 2 3 4	日本語Ⅲ		
	総合日本語演習Ⅱ（日本語能力試験対策）	1	1 2 3 4	日本語Ⅳ		

（ ）は不開講

法学部 法学科　公務員コース　専門科目配当表
2020年度以前入学生用

共通必修科目　　X群　　14単位

科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名
法律学入門	2	1 2 3 4		基礎演習	4	2 3 4		研究演習３年	4	3	
								研究演習４年	4	4	

選択必修科目　　E群　　12単位

必要以上に（12単位を超えて）修得した単位は，自由選択科目（法学類），更にその上限（40単位）を超えたものについては，履修細則「上記で修得した専門科目以外から選択」（14単位）に移行します。

科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名
憲法Ⅰ（統治１）	2	1 2 3 4		行政法Ⅳ（行政救済法）	2	2 3 4		民法概説	2	1 2 3 4	
憲法Ⅱ（統治２）	2	1 2 3 4		刑法Ⅰ（総論１）	2	1 2 3 4		民法総則	2	2 3 4	
（憲法Ⅲ（人権１））	2	2 3 4		刑法Ⅱ（総論２）	2	1 2 3 4		政治学Ⅰ	2	2 3 4	
（憲法Ⅳ（人権２））	2	2 3 4		刑法Ⅲ（各論１）	2	2 3 4		政治学Ⅱ	2	2 3 4	
行政法Ⅰ（基本原理，行政組織法）	2	2 3 4		刑法Ⅳ（各論２）	2	2 3 4		行政学Ⅰ（廃止）	2	2 3 4	
行政法Ⅱ（行政作用法１）	2	2 3 4		刑事訴訟法Ⅰ	2	2 3 4		行政学Ⅱ（廃止）	2	2 3 4	
行政法Ⅲ（行政作用法２）	2	2 3 4		刑事訴訟法Ⅱ	2	2 3 4					

自由選択科目　　I群　40単位　　法学類

必要以上に（40単位を超えて）修得した単位は，履修細則「上記で修得した専門科目以外から選択」（14単位）に移行します。

科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名
法と論理Ⅰ(形式論理)	2	1 2 3 4		法社会学Ⅱ（廃止）	2	2 3 4		※国際私法Ⅰ	2	2 3 4	
法と論理Ⅱ(論理トレーニング)	2	1 2 3 4		国際政治学Ⅰ（廃止）	2	2 3 4		※国際私法Ⅱ	2	2 3 4	
法と情報	2	1 2 3 4		国際政治学Ⅱ（廃止）	2	2 3 4		法学特殊講義Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4	
法と言語Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4		政治史	2	2 3 4	政治史Ⅰ 政治史Ⅱ	法学特殊講義Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4	
法と言語Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4		税法Ⅰ	2	2 3 4		法学特殊講義	2	2 3 4	
※生命倫理と法	2	2 3 4	医療と法	税法Ⅱ	2	2 3 4		判例講読	2	1 2 3 4	
医事法	2	2 3 4		税法Ⅲ	2	2 3 4		外国書講読Ⅰ（廃止）	2	2 3 4	
福祉と法Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4		税法Ⅳ	2	2 3 4		外国書講読Ⅱ（廃止）	2	2 3 4	
福祉と法Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4		税財政と法（廃止）	2	2 3 4		特別演習Ⅰ	2	1	
競争政策と法	4	2 3 4		現代刑事法	2	2 3 4		特別演習Ⅱ	2	2	
（雇用社会と法Ⅰ）	2	2 3 4		物権総論	2	2 3 4		日本史概説Ⅰ　☆	2	2 3 4	
（雇用社会と法Ⅱ）	2	2 3 4		担保物権	2	2 3 4		日本史概説Ⅱ　☆	2	2 3 4	
雇用社会と法Ⅲ（廃止）	2	2 3 4		債権総論	2	2 3 4		外国史概説　☆	2	1 2 3 4	
地方自治と法（廃止）	2	2 3 4		契約法	2	1 2 3 4		哲学概論Ⅰ　☆	2	2 3 4	
国際社会と法Ⅰ	2	2 3 4		不法行為法	2	2 3 4		哲学概論Ⅱ　☆	2	2 3 4	
国際社会と法Ⅱ	2	2 3 4		家族法Ⅰ	2	1 2 3 4		社会科教育法Ⅰ　☆☆	2	2 3	
国際社会と法Ⅲ	2	2 3 4		家族法Ⅱ	2	1 2 3 4		社会科教育法Ⅱ　☆☆	2	2 3	
国際社会と法Ⅳ	2	2 3 4		商法総則・商行為	4	2 3 4		社会科・公民科教育法Ⅰ　☆☆	2	3	
日本法とその歴史Ⅰ（廃止）	2	2 3 4		会社法概説	2	2 3 4		社会科・公民科教育法Ⅱ　☆☆	2	3	
日本法とその歴史Ⅱ（廃止）	2	2 3 4		会社法Ⅰ	2	2 3 4					
大陸法とその歴史Ⅰ	2	2 3 4		会社法Ⅱ	2	2 3 4					
大陸法とその歴史Ⅱ	2	2 3 4		金融商品取引法Ⅰ	2	2 3 4	金融法Ⅰ				
英米法とその歴史Ⅰ（廃止）	2	2 3 4		金融商品取引法Ⅱ	2	2 3 4	金融法Ⅱ				
英米法とその歴史Ⅱ（廃止）	2	2 3 4		手形・小切手法（廃止）	2	2 3 4	金融法Ⅲ				
（法哲学Ⅰ）	2	2 3 4		保険法（廃止）	2	2 3 4					
（法哲学Ⅱ）	2	2 3 4		民事訴訟法Ⅰ	2	2 3 4					
刑事政策	2	2 3 4		（民事訴訟法Ⅱ）	2	2 3 4					
警察と法	2	2 3 4		※（知的財産法Ⅰ）	2	2 3 4					
法社会学Ⅰ（廃止）	2	2 3 4		※知的財産法Ⅱ	2	2 3 4					

（　）は不開講　※は隔年開講

【注意】旧科目（変更前の科目）をすでに修得済みの場合は，新科目は履修できません。

☆印の5科目（教職科目）は，2023年度から，教職コース生以外も履修可能

☆☆印の4科目は2019年度以後入学の教職コース生のみ自由選択科目として履修可能（2018年度以前入学の教職コース生は卒業単位外）

自由選択科目　　J群　8単位　　経済学・経営学・商学類

必要以上に（8単位を超えて）修得した単位は，履修細則「上記で修得した専門科目以外から選択」（14単位）に移行します。

科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名
ミクロ経済学	2	２３４		地理学概説Ⅱ　☆	2	２３４		流通政策論（廃止）	2	３４	
中級ミクロ経済学	2	２３４		地誌学　☆	2	２３４		流通政策論Ⅱ（廃止）	2	３４	
マクロ経済学	2	２３４		倫理学概論Ⅰ　☆	2	１２３４		マーケティング論Ⅰ	2	１２３４	
中級マクロ経済学	2	２３４		倫理学概論Ⅱ　☆	2	１２３４		マーケティング論Ⅱ	2	１２３４	
経済統計論Ⅰ	2	２３４		新聞を読む　★	2	１２３４		消費者行動論	2	３４	
経済統計論Ⅱ	2	２３４		金融特別演習Ⅰ	2	２３４		保険論	2	３４	
国際経済学Ⅰ	2	２３４		金融特別演習Ⅱ（廃止）	2	３４		証券市場論Ⅰ	2	２３４	
国際経済学Ⅱ	2	２３４		金融リテラシー講座（応用編）	2	１２３４	金融リテラシー講座（資産運用編）	証券市場論Ⅱ	2	２３４	
経済史概論Ⅰ	2	１２３４		金融リテラシー講座（金融機関業務編）（廃止）	2	２３４		※ビジネス英会話Ⅰ	2	２３４	
経済史概論Ⅱ	2	１２３４		経営学Ⅰ	2	２３４		※（ビジネス英会話Ⅱ）	2	２３４	
西洋経済史Ⅰ	2	２３４		経営管理論Ⅰ	2	２３４		市場調査論	2	３４	
西洋経済史Ⅱ	2	２３４		経営管理論Ⅱ	2	２３４		現代社会における金融と法（廃止）	2	１２３４	
※（産業組織論）	2	２３４	経済政策Ⅰ	経営統計学Ⅰ	2	２３４		FP概論Ⅰ（廃止）	2	１２３４	
経済政策	2	２３４	経済政策Ⅱ	経営統計学Ⅱ	2	２３４		FP概論Ⅱ（廃止）	2	１２３４	
日本経済論Ⅰ	2	２３４		人的資源管理論Ⅰ（廃止）	2	２３４		ライフプランニングと資産計画・リスク管理Ⅰ	2	１２３４	
日本経済論Ⅱ（廃止）	2	２３４		人的資源管理論Ⅱ（廃止）	2	２３４		金融資産運用・不動産Ⅰ	2	１２３４	
※財政政策	2	２３４	財政政策Ⅰ	人的資源管理論	2	２３４		タックスプランニング、相続・事業承継	2	１２３４	
※公共経済学	2	２３４	財政政策Ⅱ	コーポレート・ファイナンス	2	２３４		タックスプランニング	2	２３４	
※（地方財政分析）	2	３４	地方財政論Ⅰ	（現代ビジネス事情）★	2	１２３４		金融資産運用設計Ⅱ	2	２３４	金融資産運用・不動産Ⅱ
地方財政論	2	３４	地方財政論Ⅱ	中小企業論Ⅰ（廃止）	2	２３４		不動産運用設計Ⅱ	2	２３４	
金融論	2	１２３４	金融論Ⅰ	岡山経営者論Ⅰ　★	2	１２３４	経営学特殊講義Ⅰ	FP技能論Ⅰ	2	２３４	
金融論Ⅱ（廃止）	2	２３４		岡山経営者論Ⅱ　★	2	１２３４	経営学特殊講義Ⅱ	FP技能論Ⅱ	2	２３４	
金融政策	2	２３４	金融政策Ⅰ	情報処理概論Ⅰ	2	１２３４		ポートフォリオ・マネジメント	2	２３４	
金融政策Ⅱ（廃止）	2	２３４		情報処理概論Ⅱ	2	１２３４		リーガル＆コンプライアンス	2	２３４	
金融システム論（廃止）	2	２３４		情報技術論Ⅱ	2	２３４		※運用設計企画Ⅰ	2	２３４	
地域金融論	2	２３４		情報社会と情報倫理	2	１２３４		※運用設計企画Ⅱ	2	２３４	
金融工学入門	2	２３４		情報と職業	2	１２３４		経営学特殊講義Ⅰ（廃止）	2	２３４	
国際金融論	2	３４		情報ネットワーク論Ⅰ	2	３４		経営学特殊講義Ⅱ（廃止）	2	２３４	
開発金融論	2	３４		簿記論Ⅰ	2	１２３４		観光振興論特殊講義　★	2	２３４	
データサイエンス入門Ⅰ	2	１２３４	統計学総論Ⅰ	簿記論Ⅱ	2	１２３４		英語特別演習０１・０２（廃止）	各1	３４	
データサイエンス入門Ⅱ	2	１２３４	統計学総論Ⅱ	簿記論Ⅲ	2	１２３４		アカデミック・ライティング	2	２３４	英語特別演習04（英語特別演習アカデミック・ライティング（1単位）
社会政策Ⅰ	2	２３４		簿記論Ⅳ	2	１２３４					
社会政策Ⅱ	2	２３４		会計学	2	２３４	会計学Ⅰ	英語特別演習０３・０５・０６・０７（廃止）	各1	１２３４	
※社会保障論Ⅰ	2	３４		会計学Ⅱ（廃止）	2	２３４		英語特別演習０８～１２（廃止）	各1	１２３４	
※社会保障論Ⅱ	2	３４		財務諸表論Ⅰ	2	２３４		◎日本語特別演習Ⅰ	1	３４	
労働経済学	2	２３４	労働経済学Ⅰ	財務諸表論Ⅱ	2	２３４		◎日本語特別演習Ⅱ	1	３４	
労働経済学Ⅱ（廃止）	2	２３４		※経営分析論	2	３４	経営分析論Ⅰ	（インターンシップ1）	2	１２３４	
災害リスク管理の経済学	2	２３４		※（意思決定会計論）	2	３４	経営分析論Ⅱ	インターンシップ2	2	１２３４	
NPO論（廃止）	2	３４		税理士による租税講座	2	２３４		（インターンシップ3）	2	１２３４	
環境経済学Ⅰ（廃止）	2	２３４		ビジネス概論Ⅰ	2	１２３４		（インターンシップ4）	2	１２３４	
環境経済学Ⅱ（廃止）	2	２３４		ビジネス概論Ⅱ	2	１２３４					
地理学概説Ⅰ　☆	2	１２３４		流通政策論Ⅰ（廃止）	2	３４					

（　）は不開講　※は隔年開講　　◎印の2科目は，留学生のみ履修可能

【注意】旧科目（変更前の科目）をすでに修得済みの場合は，新科目は履修できません。

☆印の5科目（教職科目）は，2023年度から，教職コース生以外も履修可能

★印の5科目はキャリア関連科目。単位認定は，専門科目・キャリア科目いずれか一方となります。（履修登録時に自身で選択します。）

法学部 法学科　公務員コース　キャリア科目配当表
2020年度以前入学生用

必修科目　　6単位

	科目名	単位	配当年次	旧科目名	備考
	データ分析	2	１２３４	キャリア形成論Ⅰ	Ⅰは１年次に，Ⅱは2年次にクラス指定があります。
	キャリア形成論	2	２３４	キャリア形成論Ⅱ	
	キャリア形成論Ⅲ			科目群	Ⅲはキャリア関連科目から1科目を選択して履修します。
キャリア関連科目	人間形成論（旧科目名：人間形成論・職業形成論）	2	１２３４	教養Ⅱ群	「キャリア関連科目」は左記科目群に属する科目です。いずれも卒業単位としての認定は，左記科目群・キャリア科目の一方でしか受けられません。（履修登録時に自身で選択します。） ・例えば「法を考える」をキャリア科目として履修し，単位認定された場合は，それ以上キャリア科目として履修する必要はありません。 ・「法を考える」を教養科目として履修し，単位認定された場合は，キャリア科目としては他6科目から選択して2単位分履修します。
キャリア関連科目	法を考える	2	１２３４	教養Ⅱ群	
キャリア関連科目	新聞を読む	2	１２３４	専門Ｊ群	
キャリア関連科目	岡山経営者論Ⅰ	2	１２３４	専門Ｊ群	
キャリア関連科目	岡山経営者論Ⅱ	2	１２３４	専門Ｊ群	
キャリア関連科目	（現代ビジネス事情）	2	１２３４	専門Ｊ群	
キャリア関連科目	観光振興論特殊講義	2	２３４	専門Ｊ群	

（　）は不開講　※は隔年開講

法学部 法学科　企業コース　専門科目配当表
2020年度以前入学生用

共通必修科目　　X群　　14単位

科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名
法律学入門	2	1 2 3 4		基礎演習	4	2 3 4		研究演習３年	4	3	
								研究演習４年	4	4	

選択必修科目　　E群　　12単位

必要以上に（12単位を超えて）修得した単位は，自由選択科目（法学類），更にその上限（30単位）を超えたものについては，履修細則「上記で修得した専門科目以外から選択」（14単位）に移行します。

科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名
競争政策と法	4	2 3 4		民法概説	2	1 2 3 4		会社法概説	2	2 3 4	
（雇用社会と法Ⅰ）	2	2 3 4		民法総則	2	2 3 4		会社法Ⅰ	2	2 3 4	
（雇用社会と法Ⅱ）	2	2 3 4		物権総論	2	2 3 4		会社法Ⅱ	2	2 3 4	
憲法Ⅰ（統治１）	2	1 2 3 4		担保物権	2	2 3 4		金融商品取引法Ⅰ	2	2 3 4	金融法Ⅰ
憲法Ⅱ（統治２）	2	1 2 3 4		契約法	2	1 2 3 4		金融商品取引法Ⅱ	2	2 3 4	金融法Ⅱ
税法Ⅰ	2	2 3 4		不法行為法	2	2 3 4		手形・小切手法（廃止）	2	2 3 4	金融法Ⅲ
税法Ⅱ	2	2 3 4		家族法Ⅰ	2	1 2 3 4		民事訴訟法Ⅰ	2	2 3 4	
税法Ⅲ	2	2 3 4		家族法Ⅱ	2	1 2 3 4		（民事訴訟法Ⅱ）	2	2 3 4	
税法Ⅳ	2	2 3 4		商法総則・商行為	4	2 3 4					

自由選択科目　　I群　30単位　　法学類

必要以上に（30単位を超えて）修得した単位は，履修細則「上記で修得した専門科目以外から選択」（14単位）に移行します。

科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名
法と論理Ⅰ(形式論理)	2	1 2 3 4		警察と法	2	2 3 4		債権総論	2	2 3 4	
法と論理Ⅱ(論理トレーニング)	2	1 2 3 4		法社会学Ⅰ（廃止）	2	2 3 4		保険法（廃止）	2	2 3 4	
法と情報	2	1 2 3 4		法社会学Ⅱ（廃止）	2	2 3 4		※（知的財産法Ⅰ）	2	2 3 4	
法と言語Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4		政治学Ⅰ	2	2 3 4		※知的財産法Ⅱ	2	2 3 4	
法と言語Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4		政治学Ⅱ	2	2 3 4		※国際私法Ⅰ	2	2 3 4	
※生命倫理と法	2	2 3 4	医療と法	国際政治学Ⅰ（廃止）	2	2 3 4		※国際私法Ⅱ	2	2 3 4	
医事法	2	2 3 4		国際政治学Ⅱ（廃止）	2	2 3 4		法学特殊講義Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4	
福祉と法Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4		政治史	2	2 3 4	政治史Ⅰ 政治史Ⅱ	法学特殊講義Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4	
福祉と法Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4		行政学Ⅰ（廃止）	2	2 3 4		法学特殊講義	2	2 3 4	
雇用社会と法Ⅲ（廃止）	2	2 3 4		行政学Ⅱ（廃止）	2	2 3 4		判例講読	2	1 2 3 4	
地方自治と法（廃止）	2	2 3 4		（憲法Ⅲ（人権１））	2	2 3 4		外国書講読Ⅰ（廃止）	2	2 3 4	
国際社会と法Ⅰ	2	2 3 4		（憲法Ⅳ（人権２））	2	2 3 4		外国書講読Ⅱ（廃止）	2	2 3 4	
国際社会と法Ⅱ	2	2 3 4		行政法Ⅰ（基本原理，行政組織法）	2	2 3 4		特別演習Ⅰ	2	1	
国際社会と法Ⅲ	2	2 3 4		行政法Ⅱ（行政作用法１）	2	2 3 4		特別演習Ⅱ	2	2	
国際社会と法Ⅳ	2	2 3 4		行政法Ⅲ（行政作用法２）	2	2 3 4		日本史概説Ⅰ　☆	2	2 3 4	
日本法とその歴史Ⅰ（廃止）	2	2 3 4		行政法Ⅳ（行政救済法）	2	2 3 4		日本史概説Ⅱ　☆	2	2 3 4	
日本法とその歴史Ⅱ（廃止）	2	2 3 4		税財政と法（廃止）	2	2 3 4		外国史概説　☆	2	1 2 3 4	
大陸法とその歴史Ⅰ	2	2 3 4		刑法Ⅰ（総論１）	2	1 2 3 4		哲学概論Ⅰ　☆	2	2 3 4	
大陸法とその歴史Ⅱ	2	2 3 4		刑法Ⅱ（総論２）	2	1 2 3 4		哲学概論Ⅱ　☆	2	2 3 4	
英米法とその歴史Ⅰ（廃止）	2	2 3 4		刑法Ⅲ（各論１）	2	2 3 4		社会科教育法Ⅰ　☆☆	2	2 3	
英米法とその歴史Ⅱ（廃止）	2	2 3 4		刑法Ⅳ（各論２）	2	2 3 4		社会科教育法Ⅱ　☆☆	2	2 3	
（法哲学Ⅰ）	2	2 3 4		現代刑事法	2	2 3 4		社会科・公民科教育法Ⅰ　☆☆	2	3	
（法哲学Ⅱ）	2	2 3 4		刑事訴訟法Ⅰ	2	2 3 4		社会科・公民科教育法Ⅱ　☆☆	2	3	
刑事政策	2	2 3 4		刑事訴訟法Ⅱ	2	2 3 4					

（　）は不開講　※は隔年開講

【注意】旧科目（変更前の科目）をすでに修得済みの場合は，新科目は履修できません。

☆印の5科目（教職科目）は，2023年度から，教職コース生以外も履修可能

☆☆印の4科目は2019年度以後入学の教職コース生のみ自由選択科目として履修可能（2018年度以前入学の教職コース生は卒業単位外）

自由選択科目　　J群　18単位　　経済学・経営学・商学類

必要以上に（18単位を超えて）修得した単位は，履修細則「上記で修得した専門科目以外から選択」（14単位）に移行します。

科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名
ミクロ経済学	2	２３４		地理学概説Ⅱ　☆	2	２３４		流通政策論（廃止）	2	３４	
中級ミクロ経済学	2	２３４		地誌学　☆	2	２３４		流通政策論Ⅱ（廃止）	2	３４	
マクロ経済学	2	２３４		倫理学概論Ⅰ　☆	2	１２３４		マーケティング論Ⅰ	2	１２３４	
中級マクロ経済学	2	２３４		倫理学概論Ⅱ　☆	2	１２３４		マーケティング論Ⅱ	2	１２３４	
経済統計論Ⅰ	2	２３４		新聞を読む　★	2	１２３４		消費者行動論	2	３４	
経済統計論Ⅱ	2	２３４		金融特別演習Ⅰ	2	２３４		保険論	2	３４	
国際経済学Ⅰ	2	２３４		金融特別演習Ⅱ（廃止）	2	３４		証券市場論Ⅰ	2	２３４	
国際経済学Ⅱ	2	２３４		金融リテラシー講座（応用編）	2	１２３４	金融リテラシー講座（資産運用編）	証券市場論Ⅱ	2	２３４	
経済史概論Ⅰ	2	１２３４		金融リテラシー講座（金融機関業務編）（廃止）	2	２３４		※ビジネス英会話Ⅰ	2	２３４	
経済史概論Ⅱ	2	１２３４		経営学Ⅰ	2	２３４		※（ビジネス英会話Ⅱ）	2	２３４	
西洋経済史Ⅰ	2	２３４		経営管理論Ⅰ	2	２３４		市場調査論	2	３４	
西洋経済史Ⅱ	2	２３４		経営管理論Ⅱ	2	２３４		現代社会における金融と法（廃止）	2	１２３４	
※（産業組織論）	2	２３４	経済政策Ⅰ	経営統計学Ⅰ	2	２３４		FP概論Ⅰ（廃止）	2	１２３４	
経済政策	2	２３４	経済政策Ⅱ	経営統計学Ⅱ	2	２３４		FP概論Ⅱ（廃止）	2	１２３４	
日本経済論Ⅰ	2	２３４		人的資源管理論Ⅰ（廃止）	2	２３４		ライフプランニングと資産計画・リスク管理Ⅰ	2	１２３４	
日本経済論Ⅱ（廃止）	2	２３４		人的資源管理論Ⅱ（廃止）	2	２３４		金融資産運用・不動産Ⅰ	2	１２３４	
※財政政策	2	２３４	財政政策Ⅰ	人的資源管理論	2	２３４		タックスプランニング、相続・事業承継	2	１２３４	
※公共経済学	2	２３４	財政政策Ⅱ	コーポレート・ファインス	2	２３４		タックスプランニング	2	２３４	
※（地方財政分析）	2	３４	地方財政論Ⅰ	（現代ビジネス事情）★	2	１２３４		金融資産運用設計Ⅱ	2	２３４	金融資産運用・不動産Ⅱ
地方財政論	2	３４	地方財政論Ⅱ	中小企業論Ⅰ（廃止）	2	２３４		不動産運用設計Ⅱ	2	２３４	
金融論	2	１２３４	金融論Ⅰ	岡山経営者論Ⅰ　★	2	１２３４	経営学特殊講義Ⅰ	FP技能論Ⅰ	2	２３４	
金融論Ⅱ（廃止）	2	２３４		岡山経営者論Ⅱ　★	2	１２３４	経営学特殊講義Ⅱ	FP技能論Ⅱ	2	２３４	
金融政策	2	２３４	金融政策Ⅰ	情報処理概論Ⅰ	2	１２３４		ポートフォリオ・マネジメント	2	２３４	
金融政策Ⅱ（廃止）	2	２３４		情報処理概論Ⅱ	2	１２３４		リーガル＆コンプライアンス	2	２３４	
金融システム論（廃止）	2	２３４		情報技術論Ⅱ	2	２３４		※運用設計企画Ⅰ	2	２３４	
地域金融論	2	２３４		情報社会と情報倫理	2	１２３４		※運用設計企画Ⅱ	2	２３４	
金融工学入門	2	２３４		情報と職業	2	１２３４		経営学特殊講義Ⅰ（廃止）	2	２３４	
国際金融論	2	３４		情報ネットワーク論Ⅰ	2	３４		経営学特殊講義Ⅱ（廃止）	2	２３４	
開発金融論	2	３４		簿記論Ⅰ	2	１２３４		観光振興論特殊講義　★	2	２３４	
データサイエンス入門Ⅰ	2	１２３４	統計学総論Ⅰ	簿記論Ⅱ	2	１２３４		英語特別演習０１・０２（廃止）	各1	３４	
データサイエンス入門Ⅱ	2	１２３４	統計学総論Ⅱ	簿記論Ⅲ	2	１２３４		アカデミック・ライティング	2	２３４	英語特別演習04（英語特別演習/アカデミック・ライティング（1単位）
社会政策Ⅰ	2	２３４		簿記論Ⅳ	2	１２３４					
社会政策Ⅱ	2	２３４		会計学	2	２３４	会計学Ⅰ	英語特別演習０３・０５・０６・０７（廃止）	各1	１２３４	
※社会保障論Ⅰ	2	３４		会計学Ⅱ（廃止）	2	２３４		英語特別演習０８～１２（廃止）	各1	１２３４	
※社会保障論Ⅱ	2	３４		財務諸表論Ⅰ	2	２３４		◎日本語特別演習Ⅰ	1	３４	
労働経済学	2	２３４	労働経済学Ⅰ	財務諸表論Ⅱ	2	２３４		◎日本語特別演習Ⅱ	1	３４	
労働経済学Ⅱ（廃止）	2	２３４		※経営分析論	2	３４	経営分析論Ⅰ	（インターンシップ1）	2	１２３４	
災害リスク管理の経済学	2	２３４		※（意思決定会計論）	2	３４	経営分析論Ⅱ	インターンシップ2	2	１２３４	
NPO論（廃止）	2	３４		税理士による租税講座	2	２３４		（インターンシップ3）	2	１２３４	
環境経済学Ⅰ（廃止）	2	２３４		ビジネス概論Ⅰ	2	１２３４		（インターンシップ4）	2	１２３４	
環境経済学Ⅱ（廃止）	2	２３４		ビジネス概論Ⅱ	2	１２３４					
地理学概説Ⅰ　☆	2	１２３４		流通政策論Ⅰ（廃止）	2	３４					

（　）は不開講　※は隔年開講　　◎印の2科目は，留学生のみ履修可能

【注意】旧科目（変更前の科目）をすでに修得済みの場合は，新科目は履修できません。

☆印の5科目（教職科目）は，2023年度から，教職コース生以外も履修可能

★印の5科目はキャリア関連科目。単位認定は，専門科目・キャリア科目いずれか一方となります。（履修登録時に自身で選択します。）

法学部 法学科　企業コース　キャリア科目配当表
2020年度以前入学生用

必修科目　　6単位

科目名		単位	配当年次	旧科目名	備考
データ分析		2	１２３４	キャリア形成論Ⅰ	Ⅰは１年次に，Ⅱは2年次にクラス指定があります。
キャリア形成論		2	２３４	キャリア形成論Ⅱ	
キャリア形成論Ⅲ				科目群	Ⅲはキャリア関連科目から1科目を選択して履修します。
キャリア関連科目	人間形成論（旧科目名：人間形成論・職業形成論）	2	１２３４	教養Ⅱ群	「キャリア関連科目」は左記科目群に属する科目です。いずれも卒業単位としての認定は，左記科目群・キャリア科目の一方でしか受けられません。（履修登録時に自身で選択します。） ・例えば「法を考える」をキャリア科目として履修し，単位認定された場合は，それ以上キャリア科目として履修する必要はありません。 ・「法を考える」を教養科目として履修し，単位認定された場合は，キャリア科目としては他6科目から選択して2単位分履修します。
	法を考える	2	１２３４	教養Ⅱ群	
	新聞を読む	2	１２３４	専門J群	
	岡山経営者論Ⅰ	2	１２３４	専門J群	
	岡山経営者論Ⅱ	2	１２３４	専門J群	
	（現代ビジネス事情）	2	１２３４	専門J群	
	観光振興論特殊講義	2	２３４	専門J群	

（　）は不開講　※は隔年開講

経済学部

経 済 学 科

経済学科インフォメーション…… 119
履修届作成の手順…… 128

■2021年度以後
履修細則　2022年度以後入学生用…… 129
履修細則　2021年度入学生用…… 131
専門科目配当表…… 132
一般教育科目配当表…… 138

■2017～2020年度
履修細則…… 141
教養科目配当表…… 142
専門科目配当表…… 144

経済学科インフォメーション

◆経済学部・目標とする人材像と期待される学習成果◆

経済・金融・経済データサイエンスに関する専門知識を身につけた人材を育成します。

経済学科では，経済・金融・経済データサイエンスの基礎知識から経済学の理論・応用，経済の歴史や思想などの専門知識までを体系的に学ぶ。経済全体に生じる問題を発見する力や、その解決方法について考える力を修得することを目標としている。

2019年度以後入学生（3コース制）

【金融コース】

●目標とする人材像

経済理論を理解し，金融分野で活躍できる人材を養成する。

●期待される学習成果

・世の中のお金の流れについて理解できるようになる。
・銀行，証券会社，保険会社等，金融機関の役割について理解できる。
・金融機関への就職のためのみならず，社会に出る上で必要となる基本的な金融知識を身につけることができる。

【経済理論・政策コース】

●目標とする人材像

現実社会に密着した経済理論や政策を学び，直面する経済的諸問題を解決する能力を身に付けた人材を養成する。

●期待される学習成果

・経済社会の仕組みや経済の動向が理解できるようになる。
・身近に生じている経済的諸問題の因果関係が理解できるようになる。
・大学院進学に必要な専門知識を身につけることができる。

【経済データサイエンスコース】

●目標とする人材像

経済データを理解するための経済学と、データサイエンスを身につけた人材を養成する。

●期待される学習成果

・経済学を学ぶことによって、経済社会の仕組みが理解できるようになる。
・データにより経済動向を分析・解釈できる能力が身につく。
・経済の分析手法を踏まえ、プログラミングを実際に組むことができるようになる。

◆金融コース◆　履修モデル

【コース紹介】

お金に関係するあらゆる問題を扱い、日常生活において必要とされる金融リテラシーについても学んでいきます。さらに、経済理論をベースとして金融に関する知識を深め、変化の著しい金融の世界を渡っていける人材を育成します。本コースを選択した学生に対しては、「金融総合プログラム」に参加することを強く推奨します。

【基本モデル】

1年次	①「金融リテラシー講座（基礎編）」、「金融論」、そして「金融リテラシー講座（応用編）」を履修し、金融に関する基礎知識を学びます。 ②「教養演習」を軸に、プレゼンテーション能力やディベート能力を身につけます。 ③「数学演習」、「経済学演習」、「経済学入門」、「経済学」、「データサイエンス入門Ⅰ・Ⅱ」、「経済データ入門」などを履修し、金融理論を学ぶための素養を身に着けます。 ④後期には、各人の研究分野を考え、教養演習担当教員とよく相談しながら、専攻と基礎演習を決定します。
2年次	①「基礎演習」では、経済学の基礎知識を習得します。 ②「ミクロ経済学」、「マクロ経済学」、「金融政策」、「地域金融論」、「パネルデータ分析」、「時系列データ解析」などの基礎的専門科目をしっかりと学びます。 ③「金融特別演習Ⅰ」を履修し、業界研究を通じて金融機関への就職を視野に入れた就職活動対策を行います。 ④各自の研究分野を決定し、基礎演習担当教員とよく相談しながら、後期からの研究演習を決めます。研究演習では、3年次以降に研究を進めていくための準備を行います。
3年次	①研究演習では、研究テーマに関する専門的知識を習得します。 ②自分の目指す職業について、具体的な情報やデータを集め、夏休みに金融機関等へのインターンシップを利用して、企業での実習を体験します。 ③金融機関での企業実習の体験を生かしながら、研究テーマを絞り込み、そのテーマの下で問題発見及び解決能力を高めるとともに、プレゼンテーション能力とディベート能力の向上に努めます。
4年次	①知識の現実応用性を高めるため、自分の将来のキャリア形成に関連する科目を体系的に履修します。 ②これまでに培った知識と技術を活かして集大成として「卒業リポート」を作成します。

≪金融機関就職モデル≫

学年	専門科目等		一般教育科目等
	前期	後期	
1 年次	数学演習 データサイエンス入門 I 統計ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞ入門 簿記論 II 民法概説	経済学 経済学演習 経済数学 金融論 金融ﾘﾃﾗｼｰ講座（応用編） データサイエンス入門 II 簿記論 IV 統計プログラミング入門 経済データ入門	経済学入門（2 単位） 金融ﾘﾃﾗｼｰ講座（基礎編）（2 単位） 外国語（2 単位） UNIVAS１・２（ともに 1 単位） データ分析（2 単位） そのほか一般教育科目 教養演習（4 単位）
2 年次	ミクロ経済学 マクロ経済学 金融政策 地域金融論 金融工学入門 時系列データ解析 証券市場論 I 金融特別演習 I	中級ミクロ経済学 中級マクロ経済学 国際経済学Ⅱ 計量経済学 証券市場論 II パネルデータ分析	UNIVAS３（1 単位） 外国語（2 単位） キャリア形成論（2 単位） 大学コンソーシアム岡山ちゅうぎん『金融知力』講座 そのほか一般教育科目 資格取得
	基礎演習（2 単位） 研究演習 2 年（2 単位）		
3 年次	国際金融論 社会保障論 I 国際経済学 I 岡山経営者論 I	開発金融論 ﾌｨﾅﾝｼｬﾙｴｺﾉﾒﾄﾘｸｽ 岡山経済分析 岡山経営者論 II 地方財政論	不足単位の修得 資格取得 日商簿記２級以上 ３級ＦＰ技能士以上
	研究演習 3 年（4 単位） 就職インターンシップ		
4 年次	研究演習 4 年（4 単位） 卒業リポートの作成 就職活動 不足単位の修得		資格取得 証券アナリスト 銀行業務検定 証券外務員一種

◆経済理論・政策コース◆　履修モデル

【コース紹介】

現在の経済に密着した基本的な仕組みや政策をベースとしながら、生活者の視点から「生きた経済」を学びます。身近に起きている具体的な経済問題を取り上げ、それを分析し、その対応策を「自分の頭で考える力」を養成します。さらに、専門職業人の資格取得や大学院への進学を準備しています。

【基本モデル】

1年次	①「数学演習」、「経済学演習」などの科目を履修し，経済学の入門知識を学びます。 ②「教養演習」を軸に、読む・書く・話す能力を身につけます。 ③一般教育科目として「経済学入門」、「経済学」や外国語、専門科目として「経済史概論Ⅰ・Ⅱ」、「データサイエンス入門Ⅰ・Ⅱ」、「経済データ入門」を履修し、できるだけ多くの一般教育科目の単位を修得するように努めます。 ④後期には、各人の研究分野を考え、教養演習担当教員とよく相談しながら、専攻と基礎演習を決定します。
2年次	①「基礎演習」では、経済学と経済政策の基礎知識を習得します。 ②「ミクロ経済学」、「マクロ経済学」、「中級ミクロ経済学」、「中級マクロ経済学」、そして「経済政策」」などの基礎的専門科目をしっかりと学びます。 ③インターネットなどを利用しながら、文章情報の理解と数値情報の活用能力を高めます。 ④各自の研究分野を決定し、基礎演習担当教員とよく相談しながら、後期からの研究演習を決めます。研究演習では、3年次以降に研究を進めていくための準備を行います。
3年次	①研究演習では、研究テーマに関する専門的知識を習得します。 ②自分の目指す職業について、具体的な情報やデータを集め、夏休みにインターンシップを利用して、企業での実習を体験します。 ③企業実習の体験を生かしながら、研究テーマを絞り込み、そのテーマの下で問題発見及び解決能力を高めるとともに、プレゼンテーション能力とディベート能力の向上に努めます。 ④高度な資格試験や大学院進学を目指す場合には、「特別演習（アドヴァンスト・クラス）」を受講します。
4年次	①知識の現実応用性を高めるため、自分の将来のキャリア形成に関連する科目を体系的に履修します。 ②これまでに培った知識と技術を活かして集大成として「卒業リポート」を作成します。

≪企業就職モデル≫

<table>
<tr><td rowspan="2">学年</td><td colspan="2">専門科目等</td><td rowspan="2">一般教育科目等</td></tr>
<tr><td>前期</td><td>後期</td></tr>
<tr><td>1年次</td><td>数学演習
経済史概論Ⅰ
データサイエンス入門Ⅰ
統計ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞ入門</td><td>経済学
経済学演習
金融ﾘﾃﾗｼｰ講座（応用編）
経済史概論Ⅱ
データサイエンス入門Ⅱ
統計プログラミング入門
経済データ入門
金融論</td><td>経済学入門（2単位）
金融ﾘﾃﾗｼｰ講座（基礎編）（2単位）
外国語（2単位）
UNIVAS１・２（ともに１単位）
データ分析（2単位）
そのほか一般教育科目
教養演習（4単位）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">2年次</td><td>ミクロ経済学
マクロ経済学
国際経済学Ⅰ
金融政策
労働経済学
財政政策
経済政策</td><td>公共経済学
日本経済論Ⅰ
産業組織論
社会政策Ⅰ
韓国経済論</td><td rowspan="2">UNIVAS３（1単位）
外国語（2単位）
キャリア形成論（2単位）
そのほか一般教育科目

資格取得</td></tr>
<tr><td colspan="2">基礎演習（2単位）
研究演習2年（2単位）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">3年次</td><td>ゲーム理論
経済成長論Ⅰ
社会保障論Ⅰ
農業経済論
国際経済政策
ＥＲＥ演習
開発政策</td><td>岡山経済分析
地方財政論
国際経済学Ⅱ
アジア経済分析</td><td rowspan="2">不足単位の修得
資格取得
ＭＯＳ
日商簿記３級
販売士３級
秘書技能検定２級　等</td></tr>
<tr><td colspan="2">研究演習3年（4単位）
就職インターンシップ</td></tr>
<tr><td>4年次</td><td colspan="2">研究演習4年（4単位）
卒業リポート
就職活動
不足単位の修得</td><td>資格取得</td></tr>
</table>

≪公務員・大学院進学モデル≫

学年	専門科目等		一般教育科目等
	前期	後期	
1 年次	数学演習 経済史概論 I データサイエンス入門 I 統計ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞ入門	経済学 経済学演習 金融ﾘﾃﾗｼｰ講座（応用編） 経済史概論 II データサイエンス入門 II 統計プログラミング入門 経済データ入門 金融論	経済学入門（2 単位） 金融ﾘﾃﾗｼｰ講座（基礎編）（2 単位） 外国語（2 単位） UNIVAS 1・2（ともに 1 単位） データ分析（2 単位） そのほか一般教育科目 教養演習（4 単位）
2 年次	ミクロ経済学 マクロ経済学 中級経済数学 金融政策 労働経済学 国際経済学 I 経済政策 西洋経済史 I 農業経済論 時系列データ解析 ＥＲＥ演習	中級ミクロ経済学 中級マクロ経済学 産業組織論 日本経済論 I 社会政策 I 産業連関分析 パネルデータ分析	UNIVAS 3 （1 単位） 外国語（2 単位） キャリア形成論（2 単位） そのほか一般教育科目 資格取得
	基礎演習（2 単位） 研究演習 2 年（2 単位）		
3 年次	経済成長論 I 財政政策 社会保障論 I 社会政策 II 国際経済政策 開発政策 ゲーム理論 特別演習	公共経済学 地方財政論 社会保障論 II 計量経済学 特別演習 地方財政分析 行動経済学	不足単位の修得 経済学検定受験 TOEIC 受験 TOEFL 受験　等 日本語能力試験Ｎ１ （留学生のみ）
	研究演習 3 年（4 単位）		
4 年次	研究演習 4 年（4 単位） 卒業リポート 特別演習 不足単位の修得		経済学検定 A 取得

◆経済データサイエンスコース◆　履修モデル

【コース紹介】

　経済データサイエンスコースでは、経済データに対して解析をおこない、経済動向についての知見を深めます。経済データを理解するための経済学と、分析能力とプログラミング能力を身につけた人材を育成します。本コースを選択した学生に対しては、「データサイエンス・リテラシー教育プログラム」に参加することを強く推奨します。

【基本モデル】

1年次	①「経済学入門」、「経済学」などの科目を履修し、経済学の入門知識を学びます。 ②実際の経済の動向をデータとして把握する統計学の基礎を学びます。 ③インターネットを通じて、データや情報を収集し、図表を用いて表現することでプレゼンテーション能力を身に付けます。 ④Excelによる表計算能力ならびに情報管理能力を身に付けます。 ⑤PythonやRによる基本的なプログラミング能力を身に付けます。
2年次	①基礎演習では、経済学とデータ解析の基礎を習得します。 ②現実の経済に対する分析の仕方と、それに合わせたプログラミングを行う能力を身に付けます。 ③「ミクロ経済学」、「マクロ経済学」を学ぶとともに、「経済統計論Ⅰ」、「経済統計論Ⅱ」、「パネルデータ分析」、「時系列データ解析」など経済学の応用分野について勉強します。 ④経済学で学んだ種々の経済モデルをPythonやRのプログラム上に構築するためのプログラミング能力を習得します。 ⑤各自の研究分野を決定し、基礎演習担当教員とよく相談しながら、後期からの研究演習を決めます。研究演習では、3年次以降に研究を進めていくための準備を行います。
3年次	①研究演習では、研究テーマに関する専門知識を習得します。 ②高度なミクロ経済学およびマクロ経済学を学びます。 ③経済のさまざまな応用分野について学び、より広い視野で経済や社会を理解することができる能力を身に付けます。 ④実際にPythonやRのプログラム上に自身で構築したプログラムで実証分析を行います。 ⑤可能な限り、企業での実際をインターンシップ方式で体験します。
4年次	①知識の現実応用性を高めるため、自分の将来のキャリア形成に関連する科目を体系的に履修します。 ②これまでに培った知識と技術を活かして集大成として「卒業リポート」を作成します。

≪情報サービス就職モデル≫

<table>
<tr><td rowspan="2">学年</td><td colspan="2">専門科目等</td><td rowspan="2">一般教育科目等</td></tr>
<tr><td>前期</td><td>後期</td></tr>
<tr><td>1 年次</td><td>数学演習
データサイエンス入門 I
統計ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞ入門</td><td>経済学
経済学演習
データサイエンス入門 II
統計プログラミング入門
経済データ入門
金融ﾘﾃﾗｼｰ講座（応用編）</td><td>経済学入門（2 単位）
金融ﾘﾃﾗｼｰ講座（基礎編）（2 単位）
外国語（2 単位）
UNIVAS 1・2（ともに 1 単位）
データ分析（2 単位）
そのほか一般教育科目
教養演習（4 単位）</td></tr>
<tr><td>2 年次</td><td>ミクロ経済学
マクロ経済学
中級経済数学
経済統計論 I
時系列データ解析
金融工学入門
経営統計学 I
経済シミュレーション I</td><td>計量経済学
産業連関分析
経済統計論 II
経営統計学 II
ヘルスデータ分析
パネルデータ分析</td><td rowspan="2">UNIVAS 3 （1 単位）
外国語（2 単位）
キャリア形成論（2 単位）
そのほか一般教育科目

資格取得</td></tr>
<tr><td colspan="2">基礎演習（2 単位）
研究演習 2 年（2 単位）</td></tr>
<tr><td>3 年次</td><td>市場調査論
岡山経済分析
地方財政分析</td><td>ﾌｨﾅﾝｼｬﾙｴｺﾉﾒﾄﾘｸｽ
アジア経済分析</td><td rowspan="2">不足単位の修得
資格取得
統計検定
Python 3 エンジニア認定基礎試験
Python 3 エンジニア認定データ分析試験</td></tr>
<tr><td colspan="2">研究演習 3 年（4 単位）
社会調査実践（4 単位）
就職インターンシップ</td></tr>
<tr><td>4 年次</td><td colspan="2">研究演習 4 年（4 単位）
卒業リポート
就職活動
不足単位の修得</td><td>資格取得</td></tr>
</table>

履修届作成の手順　（例）経済学科の新入生（前期）

履修のてびき，講義概要，時間割をよく読んで作成してください。

（1）前期には，前期開講科目および通年科目の履修登録を行います。

（2）教養演習を記入します。（通年：4単位）

① 教養演習の担当教員（1年次の指導教員）は入学後に決定してお知らせします。

② 時間割で曜日・時限を確認し，履修登録します。

（3）経済学科専門科目配当表（2021年度以後入学生用）の共通必修科目（X群）を記入します。

①「数学演習」の自分の指定クラスを履修します。その他の科目は後期あるいは2年次から履修します。

② 卒業までに，共通必修科目（X 群）はすべて修得しなければなりません。

（4）コミュニケーション科目を決めます。

① 英語を選択する場合

・英語コミュニケーションⅠもしくはⅡの自分の指定クラスを履修します。

・英語コミュニケーションⅠ・Ⅱよりレベルの高い科目（英語コミュニケーション上級Ⅰ・Ⅱ/英語コミュニケーション（TOEIC）Ⅰ・Ⅱ）を希望する場合は，履修登録の上，第1回目の授業に出席して担当教員の許可を得てください。

・1年次は英語コミュニケーション初級Ⅰ・Ⅱを履修できません。

② 英語以外の外国語を選択する場合

・中国語・ハングル・ドイツ語から選択します。

・中国語・ハングルは、自分の指定クラスを履修します。

③ **留学生は，総合日本語演習Ⅰ・Ⅱを履修します。**

（5）心と体の健康教育科目を記入します。

・UNIVAS1の自分の指定クラスを履修します。

（6）経済学科一般教育科目配当表（2021年度以後入学生用）の中から選択します。

① 専門接続科目群から「経済学入門」を履修します（必修）。

② 一般知識科目群から2科目（4単位），全学共通知識科目群から2科目（4単位）を履修します。

（7）留学生は特設授業科目があります。

【履修可能単位数　16単位以上24単位までを目安に履修します】

履修登録した上記の科目の単位数を計算して，
残り単位数分を1年次配当の一般教育科目や専門科目の中から選び，履修しましょう。
専門科目の中からはE群，F 群，I群の順に選びましょう。

後期も基本的には同じ手順で履修登録します。（登録対象は，後期開講科目です。）

★講義は第1週目＝第1回目から開始されます。

2022年度以後入学生用

履　修　細　則

【経済学部・経済学科】

学生は開講科目のうちから、卒業に必要な科目を履修し、定められた単位を修得する必要がある。

<table>
<tr><th colspan="5">内　　訳</th><th>卒業に必要な単位数</th><th>合　計</th></tr>
<tr><td rowspan="11">専門科目</td><td rowspan="6">共通必修科目</td><td>経済学　2単位</td><td>基礎演習　2単位</td><td rowspan="6">22 単位</td><td rowspan="9">88 単位</td></tr>
<tr><td>数学演習　2単位</td><td>研究演習２年　2単位</td></tr>
<tr><td>経済学演習　2単位</td><td>研究演習３年　4単位</td></tr>
<tr><td>ミクロ経済学　2単位</td><td>研究演習４年　4単位</td></tr>
<tr><td>マクロ経済学　2単位</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">選択必修科目</td><td>経済学類　E群</td><td>10 単位</td></tr>
<tr><td>経済学類　F群</td><td>14 単位</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="4">自由選択科目　※注１</td><td>経済学類</td><td rowspan="4">42 単位</td></tr>
<tr><td>商学類・経営学類・
経営情報学類</td></tr>
<tr><td>会計学類</td></tr>
<tr><td>法学類</td></tr>
<tr><td rowspan="6">一般教育科目</td><td colspan="3">教　養　演　習</td><td colspan="2">4 単位</td><td rowspan="6">25 単位</td></tr>
<tr><td>1</td><td colspan="2">専門接続科目群</td><td>2 単位</td><td>経済学入門　2単位
を必修とする。</td></tr>
<tr><td>2</td><td colspan="2">一般知識科目群
教育・文化・芸術・地理・歴史・自然</td><td colspan="2">4 単位</td></tr>
<tr><td rowspan="3">3</td><td colspan="4">社会力育成科目群</td></tr>
<tr><td>3.1　全学共通知識科目群</td><td>8 単位</td><td>データ分析　2単位
キャリア形成論　2単位
を必修とする。</td></tr>
<tr><td>3.2　コミュニケーション科目群　※注２</td><td colspan="2">4 単位</td></tr>
<tr><td colspan="5">上記で修得した科目以外から一般教育科目及び専門科目を問わず自由に選択し、修得する科目</td><td>11 単位</td></tr>
<tr><td colspan="5">合　　計</td><td>124 単位以上</td></tr>
</table>

※注１　自由選択科目のうち１６単位を限度として、他学部の専門科目（基礎演習、研究演習を除く）を修得できる。ただし、当該履修にあたっては授業科目担当者の承認を必要とするものとする。

※注２　開講されているどの外国語を選択してもよいが、英語以外の外国語については、初級中国語Ⅰ・Ⅱのように同一語学を２単位修得しなければならない。留学生は特設授業科目から４単位修得しなければならない。

※注３　心と体の健康科目群の履修は８単位を限度とする。

2021年度入学生用

履　修　細　則

【経済学部・経済学科】

学生は開講科目のうちから、卒業に必要な科目を履修し、定められた単位を修得する必要がある。

<table>
<tr><th colspan="4">内　　訳</th><th>卒業に必要な単位数</th><th>合　計</th></tr>
<tr><td rowspan="11">専門科目</td><td rowspan="4">共通必修科目</td><td>経済学　2単位</td><td>マクロ経済学　2単位</td><td rowspan="4">22 単位</td><td rowspan="11">88 単位</td></tr>
<tr><td>数学演習　2単位</td><td>基礎演習　4単位</td></tr>
<tr><td>経済学演習　2単位</td><td>研究演習３年　4単位</td></tr>
<tr><td>ミクロ経済学　2単位</td><td>研究演習４年　4単位</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">選択必修科目</td><td colspan="2">経済学類　E群</td><td>10 単位</td></tr>
<tr><td colspan="2">経済学類　F群</td><td>14 単位</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="4">自由選択科目　※注１</td><td colspan="2">経済学類</td><td rowspan="4">42 単位</td></tr>
<tr><td colspan="2">商学類・経営学類・
経営情報学類</td></tr>
<tr><td colspan="2">会計学類</td></tr>
<tr><td colspan="2">法学類</td></tr>
<tr><td rowspan="6">一般教育科目</td><td colspan="3">教　養　演　習</td><td>4 単位</td><td rowspan="6">25 単位</td></tr>
<tr><td>1</td><td>専門接続科目群</td><td>2 単位</td><td>経済学入門　2単位
を必修とする。</td></tr>
<tr><td>2</td><td colspan="2">一般知識科目群
教育・文化・芸術・地理・歴史・自然</td><td>4 単位</td></tr>
<tr><td rowspan="3">3</td><td colspan="4">社会力育成科目群</td></tr>
<tr><td>3.1　全学共通知識科目群</td><td>8 単位</td><td>データ分析　2単位
※注４
キャリア形成論　2単位
を必修とする。</td></tr>
<tr><td>3.2　コミュニケーション科目群　※注２</td><td colspan="2">4 単位</td></tr>
<tr><td></td><td>3.3　心と体の健康科目群　※注３</td><td colspan="2">3 単位</td></tr>
<tr><td colspan="5">上記で修得した科目以外から一般教育科目及び専門科目を問わず自由に選択し、修得する科目</td><td>11 単位</td></tr>
<tr><td colspan="5">合　　計</td><td>124 単位以上</td></tr>
</table>

※注１　自由選択科目のうち１６単位を限度として、他学部の専門科目（基礎演習、研究演習を除く）を修得できる。ただし、当該履修にあたっては授業科目担当者の承認を必要とするものとする。

※注２　開講されているどの外国語を選択してもよいが、英語以外の外国語については、初級中国語Ⅰ・Ⅱのように同一語学を２単位修得しなければならない。留学生は特設授業科目から４単位修得しなければならない。

※注３　心と体の健康科目群の履修は８単位を限度とする。

※注４　2021年度はキャリア形成論Ⅰ（2単位）として認定。

経済学部 経済学科 金融コース　専門科目配当表
2021年度以後入学生用

共通必修科目　　X群　22単位　2022年度以後入学生

科目名	単位	配当年次	旧科目（廃止）	単位	科目名	単位	配当年次	旧科目（廃止）	単位
経済学	2	１２３４			基礎演習	2	２３４		
数学演習	2	１２３４			研究演習２年	2	２		
経済学演習	2	１２３４			研究演習３年	4	３		
ミクロ経済学	2	２３４			研究演習４年	4	４		
マクロ経済学	2	２３４							

共通必修科目　　X群　22単位　2021年度入学生

科目名	単位	配当年次	旧科目（廃止）	単位	科目名	単位	配当年次	旧科目（廃止）	単位
経済学	2	１２３４			基礎演習	4	２３４		
数学演習	2	１２３４			研究演習３年	4	３		
経済学演習	2	１２３４			研究演習４年	4	４		
ミクロ経済学	2	２３４							
マクロ経済学	2	２３４							

選択必修科目　　E群　10単位
（必要以上に修得した単位は自由選択科目（F群）に移行します）

科目名	単位	配当年次	旧科目（廃止）	単位	科目名	単位	配当年次	旧科目（廃止）	単位
国際経済学Ⅱ	2	２３４			開発金融論	2	３４		
金融論	2	１２３４			フィナンシャルエコノメトリクス	2	３４		
金融政策	2	２３４			金融特別演習Ⅰ	2	３４		
地域金融論	2	２３４			金融リテラシー講座（応用編）	2	１２３４		
金融工学入門	2	２３４			金融リテラシー講座（金融機関業務編）（廃止）	2	２３４		
国際金融論	2	２３４							

選択必修科目　　F群　14単位
（必要以上に修得した単位は自由選択科目（I群）に移行します）

科目名	単位	配当年次	旧科目（廃止）	単位	科目名	単位	配当年次	旧科目（廃止）	単位
★経済学基礎	2	３４			※（岡山経済分析）	2	３４		
中級ミクロ経済学	2	２３４			※財政政策	2	２３４		
中級マクロ経済学	2	２３４			※公共経済学	2	２３４		
経済統計論Ⅰ	2	２３４			※（地方財政分析）	2	３４		
経済統計論Ⅱ	2	２３４			地方財政論	2	３４		
国際経済学Ⅰ	2	２３４			経済データ入門	2	１２３４		
経済史概論Ⅰ	2	１２３４			データサイエンス入門Ⅰ	2	１２３４		
経済史概論Ⅱ	2	１２３４			データサイエンス入門Ⅱ	2	１２３４		
計量経済学	2	２３４			統計プログラミング入門	2	１２３４		
日本経済史Ⅰ	2	２３４			（統計プログラミング）	2	１２３４		
日本経済史Ⅱ	2	２３４			経済数学（廃止）	2	１２３４		
※（産業組織論）	2	２３４			中級経済数学	2	１２３４		
経済政策	2	２３４			社会政策Ⅰ	2	２３４		
※国際経済政策	2	３４			※社会保障論Ⅰ	2	３４		
※（アジア経済分析）	2	３４			時系列データ解析	2	２３４		
ヨーロッパ経済論	2	２３４			労働経済学	2	２３４	労働経済学Ⅰ	2
EU統合論	2	２３４			労働経済学Ⅱ（廃止）	2	２３４		
パネルデータ分析	2	２３４			※（農業経済論）	2	２３４		
日本経済論Ⅰ	2	２３４			農業政策（廃止）	2	２３４		
地域政策（廃止）	2	２３４			ＥＲＥ演習	2	２３４		
市場調査論	2	３４							

（　）は不開講　　※は隔年開講　　★印科目は３年次編入留学生のみ履修可能です。

【注意】旧科目（変更前の科目）をすでに修得済みの場合は，新科目は履修できません。

自由選択科目　　Ⅰ群　42単位　　経済学・商学・経営学・経営情報学・会計学・法学類

	科目名	単位	配当年次	旧科目（廃止）	単位
経済学	経済成長論Ⅰ	2	３４		
	西洋経済史Ⅰ	2	２３４		
	西洋経済史Ⅱ	2	２３４		
	ロシア・東欧経済論	2	２３４		
	韓国経済論	2	２３４		
	※開発政策	2	３４		
	地域資源論（廃止）	2	２３４		
	産業連関分析	2	２３４		
	環境経済学	2	２３４		
	災害リスク管理の経済学	2	２３４		
	経済シミュレーションⅠ	2	２３４		
	※ゲーム理論	2	３４		
	※（行動経済学）	2	３４		
	社会政策Ⅱ	2	２３４		
	※社会保障論Ⅱ	2	３４		
	※ヘルスデータ分析	2	２３４	福祉情報論	2
	研究演習２年（サブゼミ）注１	2	２		
	研究演習３年（サブゼミ）注１	4	３		
	研究演習４年（サブゼミ）注１	4	４		
	特別演習	2	２３４		
	市民参画まちづくり実践論	2	１２３４		
商学	ビジネス概論Ⅰ	2	１２３４		
	ビジネス概論Ⅱ	2	１２３４		
	流通システム論Ⅰ	2	１２３４		
	流通システム論Ⅱ	2	１２３４		
	ＲＭＩ・保険設計論（廃止）	2	２３４		
	貿易実務論	2	３４	貿易実務論Ⅰ	2
	貿易実務論Ⅱ（廃止）	2	３４		
	リスクマネジメント論	2	２３４		
	社会調査実践	4	３４		
	証券市場論Ⅰ	2	２３４		
	証券市場論Ⅱ	2	２３４		
	※ビジネス英会話Ⅰ	2	２３４		
	※（ビジネス英会話Ⅱ）	2	２３４		
	ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅰ	2	１２３４		
	金融資産運用・不動産Ⅰ	2	１２３４		
	タックスプランニング、相続・事業承継	2	１２３４		
	タックスプランニング	2	２３４		
	金融資産運用設計Ⅱ	2	２３４	金融資産運用・不動産Ⅱ	2
	不動産運用設計Ⅱ	2	２３４		
	ライフプランニングと資金計画Ⅱ	2	２３４	ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅱ	2
	※（リスク管理Ⅱ）	2	２３４		
	相続・事業承継	2	２３４		
	ＦＰリスク・リタイアメントプランニング	2	２３４		
	ＦＰ不動産運用設計（廃止）	2	２３４		
	FP金融資産・不動産運用設計	2	２３４		
	ＦＰタックスプランニング（廃止）	2	２３４		
	ＦＰ相続・事業継承（廃止）	2	２３４		
	FPタックス・相続プランニング	2	２３４		
	ＦＰ技能論Ⅰ	2	２３４		
	ＦＰ技能論Ⅱ	2	２３４		
	（ＦＰ提案書概論Ⅰ）	2	２３４		
	（ＦＰ提案書概論Ⅱ）	2	２３４		
	ポートフォリオ・マネジメント	2	２３４		
	リーガル＆コンプライアンス	2	２３４		
	※不動産運用設計論	2	２３４		
	※運用設計企画Ⅰ	2	２３４		
	※運用設計企画Ⅱ	2	２３４		
経営学	経営学Ⅰ	2	２３４		
	国際経営論Ⅰ	2	３４		
	経営統計学Ⅰ	2	２３４		
	経営統計学Ⅱ	2	２３４		
	人的資源管理論	2	２３４		
	経営戦略論	2	２３４		
	コーポレート・ファイナンス	2	２３４		
	岡山経営者論Ⅰ	2	１２３４	一般教養科目１専門領域科目「岡山経営者論Ⅰ」	2
	岡山経営者論Ⅱ	2	１２３４		
	アカデミック・ライティング	2	２３４	アカデミック・ライティング	1
経営情報学	データベース論	2	２３４		
	データベース実践	2	２３４		
	応用情報処理Ⅰ（廃止）	2	１２３４		
	情報技術論Ⅱ	2	２３４		
	（情報システム論）	2	２３４		
	情報ネットワーク論Ⅰ	2	３４		
	情報社会と情報倫理	2	１２３４		

	科目名	単位	配当年次	旧科目（廃止）	単位
経営情報学	プログラミングＶＢ	2	２３４		
	情報システム技術	2	１２３４		
	情報と職業	2	１２３４		
	Ｗｅｂデザイン	2	２３４		
	Ｗｅｂプログラミング	2	２３４		
会計学	簿記論Ⅰ	2	１２３４		
	簿記論Ⅱ	2	１２３４		
	簿記論Ⅲ	2	１２３４		
	簿記論Ⅳ	2	１２３４		
	会計学	2	２３４		
	財務諸表論Ⅰ	2	２３４		
	財務諸表論Ⅱ	2	２３４		
	※経営分析論	2	３４	経営分析論Ⅰ	2
	※（意思決定会計論）	2	３４	経営分析論Ⅱ	2
	税理士による租税講座	2	２３４		
法学	契約法	2	１２３４		
	金融商品取引法Ⅰ	2	２３４		
	金融商品取引法Ⅱ	2	２３４		
	会社法概説	2	２３４		
	会社法Ⅰ	2	２３４		
	会社法Ⅱ	2	２３４		
	物権総論	2	２３４		
	担保物権	2	２３４		
	債権総論	2	２３４		
	所得税法（廃止）	2	２３４		
	法人税法（廃止）	2	２３４		
	相続税法（廃止）	2	２３４		
	法と情報	2	１２３４		
	法と言語Ⅰ（廃止）	2	１２３４		
	法と言語Ⅱ（廃止）	2	１２３４		
	警察と法	2	２３４		
	※生命倫理と法	2	２３４		
	福祉と法Ⅰ（廃止）	2	１２３４		
	福祉と法Ⅱ（廃止）	2	１２３４		
	（雇用社会と法Ⅰ）	2	２３４		
	（雇用社会と法Ⅱ）	2	２３４		
	国際社会と法Ⅰ	2	２３４		
	国際社会と法Ⅱ	2	２３４		
	政治学Ⅰ	2	２３４		
	政治学Ⅱ	2	２３４		
	憲法Ⅰ（統治1）	2	１２３４		
	憲法Ⅱ（統治2）	2	１２３４		
	（憲法Ⅲ（人権1））	2	２３４		
	（憲法Ⅳ（人権2））	2	２３４		
	行政法Ⅰ（基本原理，行政組織法）	2	２３４		
	行政法Ⅱ（行政作用法）	2	２３４		
	刑法Ⅰ（総論1）	2	１２３４		
	刑法Ⅱ（総論2）	2	１２３４		
	民法概説	2	１２３４		
	民法総則	2	２３４		
	商法総則・商行為	4	２３４		
教職科目※注２	地理学概説Ⅰ	2	１２３４		
	地理学概説Ⅱ	2	２３４		
	地誌学	2	２３４		
	倫理学概論Ⅰ	2	１２３４		
	倫理学概論Ⅱ	2	１２３４		
	日本史概説Ⅰ	2	２３４		
	日本史概説Ⅱ	2	２３４		
	外国史概説	2	１２３４		
	哲学概論Ⅰ	2	２３４		
	哲学概論Ⅱ	2	２３４		
	教職コース生のみ				
	法律学入門	2	１２３４		
	社会科教育法Ⅰ	2	２３		
	社会科教育法Ⅱ	2	２３		
	社会科・公民科教育法Ⅰ	2	３		
	社会科・公民科教育法Ⅱ	2	３		
特別演習（留学生のみ）	◎日本語基礎演習Ⅰ	1	２３４		
	◎日本語基礎演習Ⅱ	1	２３４		
	◎日本語特別演習Ⅰ	1	３４		
	◎日本語特別演習Ⅱ	1	３４		
インターンシップ	（インターンシップ1）	2	１２３４		
	インターンシップ2	2	１２３４		
	（インターンシップ3）	2	１２３４		
	（インターンシップ4）	2	１２３４		

（ ）は不開講　　※は隔年開講　　◎印科目は留学生のみ履修可能

注１：履修条件があります。

注２：一部を除き，2023年度から教職コース生以外も履修可能です。

【注意】旧科目（変更前の科目）をすでに修得済みの場合は，新科目は履修できません。

経済学部 経済学科　経済理論・政策コース　専門科目配当表
2021年度以後入学生用

共通必修科目　X群　22単位　2022年度以後入学生

科目名	単位	配当年次	旧科目（廃止）	単位	科目名	単位	配当年次	旧科目（廃止）	単位
経済学	2	1 2 3 4			基礎演習	2	2 3 4		
数学演習	2	1 2 3 4			研究演習２年	2	2		
経済学演習	2	1 2 3 4			研究演習３年	4	3		
ミクロ経済学	2	2 3 4			研究演習４年	4	4		
マクロ経済学	2	2 3 4							

共通必修科目　X群　22単位　2021年度入学生

科目名	単位	配当年次	旧科目（廃止）	単位	科目名	単位	配当年次	旧科目（廃止）	単位
経済学	2	1 2 3 4			基礎演習	4	2 3 4		
数学演習	2	1 2 3 4			研究演習３年	4	3		
経済学演習	2	1 2 3 4			研究演習４年	4	4		
ミクロ経済学	2	2 3 4							
マクロ経済学	2	2 3 4							

選択必修科目　E群　10単位
（必要以上に修得した単位は自由選択科目（F群）に移行します）

科目名	単位	配当年次	旧科目（廃止）	単位	科目名	単位	配当年次	旧科目（廃止）	単位
経済成長論Ⅰ	2	3 4			※財政政策	2	2 3 4		
国際経済学Ⅰ	2	2 3 4			※公共経済学	2	2 3 4		
経済史概論Ⅰ	2	1 2 3 4			金融政策	2	2 3 4		
経済政策	2	2 3 4			労働経済学	2	2 3 4	労働経済学Ⅰ	2
日本経済論Ⅰ	2	2 3 4			※ゲーム理論	2	3 4		

選択必修科目　F群　14単位
（必要以上に修得した単位は自由選択科目（I群）に移行します）

科目名	単位	配当年次	旧科目（廃止）	単位	科目名	単位	配当年次	旧科目（廃止）	単位
★経済学基礎	2	3 4			地域金融論	2	2 3 4		
中級ミクロ経済学	2	2 3 4			金融工学入門	2	2 3 4		
中級マクロ経済学	2	2 3 4			国際金融論	2	3 4		
国際経済学Ⅱ	2	2 3 4			開発金融論	2	3 4		
経済史概論Ⅱ	2	1 2 3 4			産業連関分析	2	2 3 4		
西洋経済史Ⅰ	2	2 3 4			経済データ入門	2	1 2 3 4		
西洋経済史Ⅱ	2	2 3 4			データサイエンス入門Ⅰ	2	1 2 3 4		
日本経済史Ⅰ	2	2 3 4			データサイエンス入門Ⅱ	2	1 2 3 4		
日本経済史Ⅱ	2	2 3 4			経済数学（廃止）	2	1 2 3 4		
※（産業組織論）	2	2 3 4			中級経済数学	2	1 2 3 4		
※国際経済政策	2	3 4			※（行動経済学）	2	3 4		
※（アジア経済分析）	2	3 4			社会政策Ⅰ	2	2 3 4		
ヨーロッパ経済論	2	2 3 4			社会政策Ⅱ	2	2 3 4		
ロシア・東欧経済論	2	2 3 4			※社会保障論Ⅰ	2	3 4		
EU統合論	2	2 3 4			※社会保障論Ⅱ	2	3 4		
韓国経済論	2	2 3 4			労働経済学Ⅱ（廃止）	2	2 3 4		
※開発政策	2	3 4			環境経済学	2	2 3 4		
地域政策（廃止）	2	2 3 4			災害リスク管理の経済学	2	2 3 4		
地域資源論（廃止）	2	2 3 4			※（農業経済論）	2	2 3 4		
※（岡山経済分析）	2	3 4			農業政策（廃止）	2	2 3 4		
※（地方財政分析）	2	3 4			ＥＲＥ演習	2	2 3 4		
地方財政論	2	3 4			市民参画まちづくり実践論	2	1 2 3 4		
金融論	2	1 2 3 4							

（　）は不開講　　※は隔年開講　　★印科目は３年次編入留学生のみ履修可能です。

【注意】旧科目（変更前の科目）をすでに修得済みの場合は，新科目は履修できません。

自由選択科目　　Ⅰ群　42単位　　経済学・商学・経営学・経営情報学・会計学・法学類

	科目名	単位	配当年次	旧科目（廃止）	単位
経済学	経済統計論Ⅰ	2	2 3 4		
	経済統計論Ⅱ	2	2 3 4		
	統計プログラミング入門	2	1 2 3 4		
	（統計プログラミング）	2	1 2 3 4		
	計量経済学	2	2 3 4		
	パネルデータ分析	2	2 3 4		
	※ヘルスデータ分析	2	3 4	福祉情報論	2
	時系列データ解析	2	2 3 4		
	経済シミュレーションⅠ	2	2 3 4		
	フィナンシャルエコノメトリクス	2	3 4		
	研究演習2年（サブゼミ）注1	2	2		
	研究演習3年（サブゼミ）注1	4	3		
	研究演習4年（サブゼミ）注1	4	4		
	金融特別演習Ⅰ	2	2 3 4		
	金融リテラシー講座（応用編）	2	1 2 3 4		
	金融リテラシー講座（金融機関業務編）（廃止）	2	2 3 4		
	特別演習	2	2 3 4		
商学	ビジネス概論Ⅰ	2	1 2 3 4		
	ビジネス概論Ⅱ	2	1 2 3 4		
	流通システム論Ⅰ	2	1 2 3 4		
	流通システム論Ⅱ	2	1 2 3 4		
	RMI・保険設計論（廃止）	2	2 3 4		
	貿易実務論	2	3 4	貿易実務論Ⅰ	2
	貿易実務論Ⅱ（廃止）	2	3 4		
	リスクマネジメント論	2	2 3 4		
	市場調査論	2	3 4		
	社会調査実践	4	3 4		
	証券市場論Ⅰ	2	2 3 4		
	証券市場論Ⅱ	2	2 3 4		
	※ビジネス英会話Ⅰ	2	2 3 4		
	※（ビジネス英会話Ⅱ）	2	2 3 4		
	ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅰ	2	1 2 3 4		
	金融資産運用・不動産Ⅰ	2	1 2 3 4		
	タックスプランニング、相続・事業承継	2	1 2 3 4		
	タックスプランニング	2	2 3 4		
	金融資産運用設計Ⅱ	2	2 3 4	金融資産運用・不動産Ⅱ	2
	不動産運用設計Ⅱ	2	2 3 4		
	ライフプランニングと資金計画Ⅱ	2	2 3 4	ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅱ	2
	※（リスク管理Ⅱ）	2	2 3 4		
	相続・事業承継	2	2 3 4		
	FPリスク・リタイアメントプランニング	2	2 3 4		
	ＦＰ不動産運用設計（廃止）	2	2 3 4		
	FP金融資産・不動産運用設計	2	2 3 4		
	ＦＰタックスプランニング（廃止）	2	2 3 4		
	ＦＰ相続・事業継承（廃止）	2	2 3 4		
	FPタックス・相続プランニング	2	2 3 4		
	ＦＰ技能論Ⅰ	2	2 3 4		
	ＦＰ技能論Ⅱ	2	2 3 4		
	（ＦＰ提案書概論Ⅰ）	2	2 3 4		
	（ＦＰ提案書概論Ⅱ）	2	2 3 4		
	ポートフォリオ・マネジメント	2	2 3 4		
	リーガル＆コンプライアンス	2	2 3 4		
	※不動産運用設計論	2	2 3 4		
	※運用設計企画Ⅰ	2	2 3 4		
	※運用設計企画Ⅱ	2	2 3 4		
経営学	経営学Ⅰ	2	2 3 4		
	国際経営論Ⅰ	2	3 4		
	経営統計学Ⅰ	2	2 3 4		
	経営統計学Ⅱ	2	2 3 4		
	人的資源管理論	2	2 3 4		
	経営戦略論	2	2 3 4		
	コーポレート・ファイナンス	2	2 3 4		
	岡山経営者論Ⅰ	2	1 2 3 4	一般教育科目1専門接続科目「岡山経営者論Ⅰ」	2
	岡山経営者論Ⅱ	2	1 2 3 4		
	アカデミック・ライティング	2	2 3 4	アカデミック・ライティング	1
経営情報学	データベース論	2	2 3 4		
	データベース実践	2	2 3 4		
	応用情報処理Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4		
	情報技術論Ⅱ	2	2 3 4		
	（情報システム論）	2	2 3 4		
	情報ネットワーク論Ⅰ	2	3 4		
	情報社会と情報倫理	2	1 2 3 4		
	プログラミングＶＢ	2	2 3 4		
	情報システム技術	2	1 2 3 4		

	科目名	単位	配当年次	旧科目（廃止）	単位
経営情報学	情報と職業	2	1 2 3 4		
	Ｗｅｂデザイン	2	2 3 4		
	Ｗｅｂプログラミング	2	2 3 4		
会計学	簿記論Ⅰ	2	1 2 3 4		
	簿記論Ⅱ	2	1 2 3 4		
	簿記論Ⅲ	2	1 2 3 4		
	簿記論Ⅳ	2	1 2 3 4		
	会計学	2	2 3 4		
	財務諸表論Ⅰ	2	2 3 4		
	財務諸表論Ⅱ	2	2 3 4		
	※経営分析論	2	3 4	経営分析論Ⅰ	2
	※（意思決定会計論）	2	3 4	経営分析論Ⅱ	2
	税理士による租税講座	2	2 3 4		
法学	契約法	2	1 2 3 4		
	金融商品取引法Ⅰ	2	2 3 4		
	金融商品取引法Ⅱ	2	2 3 4		
	会社法概説	2	2 3 4		
	会社法Ⅰ	2	2 3 4		
	会社法Ⅱ	2	2 3 4		
	物権総論	2	2 3 4		
	担保物権	2	2 3 4		
	債権総論	2	2 3 4		
	所得税法（廃止）	2	2 3 4		
	法人税法（廃止）	2	2 3 4		
	相続税法（廃止）	2	2 3 4		
	法と情報	2	1 2 3 4		
	法と言語Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4		
	法と言語Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4		
	警察と法	2	2 3 4		
	※生命倫理と法	2	2 3 4		
	福祉と法Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4		
	福祉と法Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4		
	（雇用社会と法Ⅰ）	2	2 3 4		
	（雇用社会と法Ⅱ）	2	2 3 4		
	国際社会と法Ⅰ	2	2 3 4		
	国際社会と法Ⅱ	2	2 3 4		
	政治学Ⅰ	2	2 3 4		
	政治学Ⅱ	2	2 3 4		
	憲法Ⅰ（統治1）	2	1 2 3 4		
	憲法Ⅱ（統治2）	2	1 2 3 4		
	（憲法Ⅲ（人権1））	2	2 3 4		
	（憲法Ⅳ（人権2））	2	2 3 4		
	行政法Ⅰ（基本原理，行政組織法）	2	2 3 4		
	行政法Ⅱ（行政作用法）	2	2 3 4		
	刑法Ⅰ（総論1）	2	1 2 3 4		
	刑法Ⅱ（総論2）	2	1 2 3 4		
	民法概説	2	1 2 3 4		
	民法総則	2	2 3 4		
	商法総則・商行為	4	2 3 4		
教職科目 ※注2	地理学概説Ⅰ	2	1 2 3 4		
	地理学概説Ⅱ	2	2 3 4		
	地誌学	2	2 3 4		
	倫理学概論Ⅰ	2	1 2 3 4		
	倫理学概論Ⅱ	2	1 2 3 4		
	日本史概説Ⅰ	2	2 3 4		
	日本史概説Ⅱ	2	2 3 4		
	外国史概説	2	1 2 3 4		
	哲学概論Ⅰ	2	2 3 4		
	哲学概論Ⅱ	2	2 3 4		
	教職コース生のみ				
	法律学入門	2	1 2 3 4		
	社会科教育法Ⅰ	2	2 3		
	社会科教育法Ⅱ	2	2 3		
	社会科・公民科教育法Ⅰ	2	3		
	社会科・公民科教育法Ⅱ	2	3		
特別演習（留学生のみ）	◎日本語基礎演習Ⅰ	1	2 3 4		
	◎日本語基礎演習Ⅱ	1	2 3 4		
	◎日本語特別演習Ⅰ	1	3 4		
	◎日本語特別演習Ⅱ	1	3 4		
インターンシップ	（インターンシップ1）	2	1 2 3 4		
	インターンシップ2	2	1 2 3 4		
	（インターンシップ3）	2	1 2 3 4		
	（インターンシップ4）	2	1 2 3 4		

（ ）は不開講　　※は隔年開講　　◎印科目は留学生のみ履修可能

注1：履修条件があります。

注2：一部を除き，2023年度から教職コース生以外も履修可能です。

【注意】旧科目（変更前の科目）をすでに修得済みの場合は，新科目は履修できません。

経済学部 経済学科　経済データサイエンスコース　専門科目配当表
2021年度以後入学生用

共通必修科目　　X群　22単位　2022年度以後入学生

科目名	単位	配当年次	旧科目（廃止）	単位	科目名	単位	配当年次	旧科目（廃止）	単位
経済学	2	1 2 3 4			基礎演習	2	2 3 4		
数学演習	2	1 2 3 4			研究演習２年	2	2		
経済学演習	2	1 2 3 4			研究演習３年	4	3		
ミクロ経済学	2	2 3 4			研究演習４年	4	4		
マクロ経済学	2	2 3 4							

共通必修科目　　X群　22単位　2021年度入学生

科目名	単位	配当年次	旧科目（廃止）	単位	科目名	単位	配当年次	旧科目（廃止）	単位
経済学	2	1 2 3 4			基礎演習	4	2 3 4		
数学演習	2	1 2 3 4			研究演習３年	4	3		
経済学演習	2	1 2 3 4			研究演習４年	4	4		
ミクロ経済学	2	2 3 4							
マクロ経済学	2	2 3 4							

選択必修科目　　E群　10単位
（必要以上に修得した単位は自由選択科目（F群）に移行します）

科目名	単位	配当年次	旧科目（廃止）	単位	科目名	単位	配当年次	旧科目（廃止）	単位
経済データ入門	2	1 2 3 4			パネルデータ分析	2	2 3 4		
産業連関分析	2	2 3 4			※ヘルスデータ分析	2	2 3 4	福祉情報論	2
データサイエンス入門Ⅰ	2	1 2 3 4			時系列データ解析	2	2 3 4		
統計プログラミング入門	2	1 2 3 4			経済シミュレーションⅠ	2	2 3 4		
経済統計論Ⅰ	2	2 3 4			市場調査論	2	3 4		
計量経済学	2	2 3 4							

選択必修科目　　F群　14単位
（必要以上に修得した単位は自由選択科目（I群）に移行します）

科目名	単位	配当年次	旧科目（廃止）	単位	科目名	単位	配当年次	旧科目（廃止）	単位
★経済学基礎	2	3 4			（統計プログラミング）	2	1 2 3 4		
中級ミクロ経済学	2	2 3 4			経済統計論Ⅱ	2	2 3 4		
中級マクロ経済学	2	2 3 4			経済数学（廃止）	2	1 2 3 4		
国際経済学Ⅰ	2	2 3 4			中級経済数学	2	1 2 3 4		
国際経済学Ⅱ	2	2 3 4			※ゲーム理論	2	3 4		
経済史概論Ⅰ	2	1 2 3 4			※（行動経済学）	2	3 4		
経済史概論Ⅱ	2	1 2 3 4			社会政策Ⅰ	2	2 3 4		
※（産業組織論）	2	2 3 4			社会政策Ⅱ	2	2 3 4		
経済政策	2	2 3 4			労働経済学	2	2 3 4	労働経済学Ⅰ	2
※（アジア経済分析）	2	3 4			労働経済学Ⅱ（廃止）	2	2 3 4		
日本経済論Ⅰ	2	2 3 4			※（農業経済論）	2	2 3 4		
※（岡山経済分析）	2	3 4			農業政策（廃止）	2	2 3 4		
※財政政策	2	2 3 4			フィナンシャルエコノメトリクス	2	3 4		
※公共経済学	2	2 3 4			社会調査実践	4	3 4		
※（地方財政分析）	2	3 4			経営統計学Ⅰ	2	2 3 4		
金融論	2	1 2 3 4			経営統計学Ⅱ	2	2 3 4		
金融政策	2	2 3 4			データベース論	2	2 3 4		
地域金融論	2	2 3 4			データベース実践	2	2 3 4		
金融工学入門	2	2 3 4			応用情報処理Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4		
国際金融論	2	3 4			プログラミングＶＢ	2	2 3 4		
開発金融論	2	3 4			情報システム技術	2	1 2 3 4		
データサイエンス入門Ⅱ	2	1 2 3 4			ＥＲＥ演習	2	2 3 4		

（　）は不開講　　※は隔年開講　　★印科目は３年次編入留学生のみ履修可能です。

【注意】旧科目（変更前の科目）をすでに修得済みの場合は，新科目は履修できません。

自由選択科目　　Ⅰ群　42単位　　経済学・商学・経営学・経営情報学・会計学・法学類

	科目名	単位	配当年次	旧科目（廃止）	単位
経済学	経済成長論Ⅰ	2	３４		
	西洋経済史Ⅰ	2	２３４		
	西洋経済史Ⅱ	2	２３４		
	日本経済史Ⅰ	2	２３４		
	日本経済史Ⅱ	2	２３４		
	ヨーロッパ経済論	2	２３４		
	ロシア・東欧経済論	2	２３４		
	EU統合論	2	２３４		
	韓国経済論	2	２３４		
	※国際経済政策	2	３４		
	※開発政策	2	３４		
	地域政策（廃止）	2	２３４		
	地域資源論（廃止）	2	２３４		
	環境経済学	2	２３４		
	災害とリスク管理の経済学	2	２３４		
	地方財政論	2	３４		
	※社会保障論Ⅰ	2	３４		
	※社会保障論Ⅱ	2	３４		
	研究演習２年（サブゼミ）注1	2	２		
	研究演習３年（サブゼミ）注1	2	３		
	研究演習４年（サブゼミ）注1	2	４		
	金融特別演習Ⅰ	2	２３４		
	金融リテラシー講座（応用編）	2	１２３４		
	金融リテラシー講座（金融機関業務編）（廃止）	2	２３４		
	特別演習	2	２３４		
	市民参画まちづくり実践論	2	１２３４		
商学	ビジネス概論Ⅰ	2	１２３４		
	ビジネス概論Ⅱ	2	１２３４		
	流通システム論Ⅰ	2	１２３４		
	流通システム論Ⅱ	2	１２３４		
	RMⅠ・保険設計論（廃止）	2	２３４		
	貿易実務論	2	３４	貿易実務論Ⅰ	2
	貿易実務論（廃止）	2	３４		
	リスクマネジメント論	2	２３４		
	証券市場論Ⅰ	2	２３４		
	証券市場論Ⅱ	2	２３４		
	※ビジネス英会話Ⅰ	2	２３４		
	※（ビジネス英会話Ⅱ）	2	２３４		
	ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅰ	2	１２３４		
	金融資産運用・不動産Ⅰ	2	１２３４		
	タックスプランニング、相続・事業承継	2	１２３４		
	タックスプランニング	2	２３４		
	金融資産運用設計Ⅱ	2	２３４	金融資産運用・不動産Ⅱ	2
	不動産運用設計Ⅱ	2	２３４		
	ライフプランニングと資金計画Ⅱ	2	２３４	ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅱ	2
	※（リスク管理Ⅱ）	2	２３４		
	相続・事業承継	2	２３４		
	ＦＰリスク・リタイアメントプランニング	2	２３４		
	ＦＰ不動産運用設計（廃止）	2	２３４		
	FP金融資産・不動産運用設計	2	２３４		
	ＦＰタックスプランニング（廃止）	2	２３４		
	ＦＰ相続・事業継承（廃止）	2	２３４		
	FPタックス・相続プランニング	2	２３４		
	ＦＰ技能論Ⅰ	2	２３４		
	ＦＰ技能論Ⅱ	2	２３４		
	（ＦＰ提案書概論Ⅰ）	2	２３４		
	（ＦＰ提案書概論Ⅱ）	2	２３４		
	ポートフォリオ・マネジメント	2	２３４		
	リーガル&コンプライアンス	2	２３４		
	※不動産運用設計論	2	２３４		
	※運用設計企画Ⅰ	2	２３４		
	※運用設計企画Ⅱ	2	２３４		
経営学	経営学Ⅰ	2	２３４		
	国際経営論Ⅰ	2	３４		
	人的資源管理論	2	２３４		
	経営戦略論	2	２３４		
	コーポレート・ファイナンス	2	２３４		
	岡山経営者論Ⅰ	2	１２３４	一般教養科目「専門接続科目「岡山経営者論Ⅰ」」	2
	岡山経営者論Ⅱ	2	１２３４		
	アカデミック・ライティング	2	２３４	アカデミック・ライティング	1
経営情報学	情報技術論Ⅱ	2	２３４		
	（情報システム論）	2	２３４		
	情報ネットワーク論Ⅰ	2	３４		
	情報社会と情報倫理	2	１２３４		

	科目名	単位	配当年次	旧科目（廃止）	単位
経営情報学	Ｗｅｂデザイン	2	２３４		
	Ｗｅｂプログラミング	2	２３４		
	情報と職業	2	１２３４		
会計学	簿記論Ⅰ	2	１２３４		
	簿記論Ⅱ	2	１２３４		
	簿記論Ⅲ	2	１２３４		
	簿記論Ⅳ	2	１２３４		
	会計学	2	２３４		
	財務諸表論Ⅰ	2	２３４		
	財務諸表論Ⅱ	2	２３４		
	※経営分析論	2	３４	経営分析論Ⅰ	2
	※（意思決定会計論）	2	３４	経営分析論Ⅱ	2
	税理士による租税講座	2	２３４		
法学	契約法	2	１２３４		
	金融商品取引法Ⅰ	2	２３４		
	金融商品取引法Ⅱ	2	２３４		
	会社法概説	2	２３４		
	会社法Ⅰ	2	２３４		
	会社法Ⅱ	2	２３４		
	物権総論	2	２３４		
	担保物権	2	２３４		
	債権総論	2	２３４		
	所得税法（廃止）	2	２３４		
	法人税法（廃止）	2	２３４		
	相続税法（廃止）	2	２３４		
	法と情報	2	１２３４		
	法と言語Ⅰ（廃止）	2	１２３４		
	法と言語Ⅱ（廃止）	2	２２３４		
	警察と法	2	２３４		
	※生命倫理と法	2	２３４		
	福祉と法Ⅰ（廃止）	2	１２３４		
	福祉と法Ⅱ（廃止）	2	１２３４		
	（雇用社会と法Ⅰ）	2	２３４		
	（雇用社会と法Ⅱ）	2	２３４		
	国際社会と法Ⅰ	2	２３４		
	国際社会と法Ⅱ	2	２３４		
	政治学Ⅰ	2	２３４		
	政治学Ⅱ	2	２３４		
	憲法Ⅰ（統治1）	2	１２３４		
	憲法Ⅱ（統治2）	2	１２３４		
	（憲法Ⅲ（人権1））	2	２３４		
	（憲法Ⅳ（人権2））	2	２３４		
	行政法Ⅰ（基本原理，行政組織法）	2	２３４		
	行政法Ⅱ（行政作用法）	2	２３４		
	刑法Ⅰ（総論1）	2	１２３４		
	刑法Ⅱ（総論2）	2	１２３４		
	民法概説	2	１２３４		
	民法総則	2	２３４		
	商法総則・商行為	4	２３４		
教職科目 ※注2	地理学概説Ⅰ	2	１２３４		
	地理学概説Ⅱ	2	２３４		
	地誌学	2	２３４		
	倫理学概論Ⅰ	2	１２３４		
	倫理学概論Ⅱ	2	１２３４		
	日本史概説Ⅰ	2	２３４		
	日本史概説Ⅱ	2	２３４		
	外国史概説	2	１２３４		
	哲学概論Ⅰ	2	２３４		
	哲学概論Ⅱ	2	２３４		
	教職コース生のみ				
	法律学入門	2	１２３４		
	社会科教育法Ⅰ	2	２３		
	社会科教育法Ⅱ	2	２３		
	社会科・公民科教育法Ⅰ	2	３		
	社会科・公民科教育法Ⅱ	2	３		
留学生のみ	◎日本語基礎演習Ⅰ	1	２３４		
	◎日本語基礎演習Ⅱ	1	２３４		
	◎日本語特別演習Ⅰ	1	３４		
	◎日本語特別演習Ⅱ	1	３４		
インターンシップ	（インターンシップ1）	2	１２３４		
	インターンシップ2	2	１２３４		
	（インターンシップ3）	2	１２３４		
	（インターンシップ4）	2	１２３４		

（ ）は不開講　　※は隔年開講　　◎印科目は留学生のみ履修可能

注１：履修条件があります。

注２：一部を除き，2023年度から教職コース生以外も履修可能です。

【注意】旧科目（変更前の科目）をすでに修得済みの場合は，新科目は履修できません。

経済学部 経済学科　一般教育科目配当表
２０２１年度以後入学生用

類別	授業科目	単位	配当年次	旧科目名	必修科目	選択必修科目	自由選択科目
教養演習	教養演習	4	1 2		4単位	2年次修了までに必ず修得すること	
1 専門接続科目群	法学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	法学Ⅱ（日本国憲法を含む）	2	1 2 3 4				
	政治学入門	2	1 2 3 4				
	政治学入門Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4				
	政治学入門	2	1 2 3 4				
	経済学入門	2	1 2 3 4		2単位		
	新聞を読む	2	1 2 3 4				
	経営基礎	2	1 2 3 4				
	岡山経営者論Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4				
	（現代ビジネス事情）	2	1 2 3 4				
	商業・流通とマーケティング	2	1 2 3 4				
	企業論Ⅰ	2	1 2 3 4				
	（教職科目）※2023年度から，2022年度以後入学の教職コース生以外も履修可						
	教職論	2	1 2 3				
2 一般知識科目群	西洋史Ⅰ	2	1 2 3 4			4単位	11単位 必修・選択必修で履修した科目を除き， 《一般教育科目》 《専門科目》 の中から，自由に選択して履修する。
	西洋史Ⅱ	2	1 2 3 4				
	※東南アジアの歴史と社会	2	1 2 3 4				
	外国文学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	外国文学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	※日本語学	2	1 2 3 4				
	※（日本語表現）	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅰ	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅱ	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅲ	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅳ	2	1 2 3 4				
	科学と哲学	2	1 2 3 4				
	災害と経済	2	1 2 3 4				
	数学と経営	2	1 2 3 4				
	地域振興と経営Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4				
	地域振興と経営Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4				
	博物館概論	2	1 2 3 4				
	博物館経営論	2	1 2 3 4				
	博物館資料論	2	1 2 3 4				
	博物館資料保存論	2	1 2 3 4				
	博物館展示論	2	1 2 3 4				
	博物館教育論	2	1 2 3 4				
	博物館情報・メディア論	2	1 2 3 4				
	博物館実習	3	3 4				
	考古学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	考古学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	民俗学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	民俗学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	（留学生のみ）						
	日本事情Ⅰ	2	1 2 3 4				
	日本事情Ⅱ	2	1 2 3 4				
	（教職科目）※2023年度から教職コース生以外も履修可						
	教育原理	2	1 2 3				
	（教職科目）教職コース生のみ						
	教育史	2	2 3				
	（教職科目）2022年度以後入学の教職コース生のみ						
	教育社会学	2	3				

（　）は不開講　　※は隔年開講

類別		授業科目	単位	配当年次	旧科目名	必修科目	選択必修科目	自由選択科目
3 社会力育成科目群	3・1 全学共通知識科目群	アクティブラーニング社会学基礎編（廃止）	2	1 2 3 4			4単位	前ページより続く
		アクティブラーニング社会学展開編（廃止）	2	1 2 3 4				
		人間形成論	2	1 2 3 4	人間形成論・職業形成論			
		法を考える	2	1 2 3 4				
		政治を考える	2	1 2 3 4				
		医学・医療を考える（廃止）	2	1 2 3 4				
		技術と経営	2	1 2 3 4				
		公共の倫理学	2	1 2 3 4				
		こころの哲学	2	1 2 3 4				
		※現代数学への招待A（無限と連続）	2	1 2 3 4				
		使える数学A（線形代数）	2	1 2 3 4				
		※（使える数学B（微分と積分））	2	1 2 3 4				
		※（思考の論理的形式Ⅰ）	2	1 2 3 4				
		※思考の論理的形式Ⅱ	2	1 2 3 4				
		コンピュータ処理Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4				
		コンピュータ処理Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4				
		こころの科学	2	1 2 3 4				
		適応の心理学	2	1 2 3 4				
		金融リテラシー講座（基礎編）	2	1 2 3 4				
		岡山講座	2	1 2 3 4				
		生涯学習概論	2	1 2 3 4				
		データ分析	2	1 2 3 4	キャリア形成論Ⅰ	2単位		
		キャリア形成論	2	2 3 4	キャリア形成論Ⅱ	2単位		
		（2022年度以後入学の指定学生のみ）						
		入門数学 1（廃止）	2	1 2 3 4				
		入門数学 2（廃止）	2	1 2 3 4				
		（教職科目）教職コース生のみ						
		教育心理学Ⅰ	2	3				
		教育心理学Ⅱ	2	3 4				
		（教職科目）2022年度以後入学の教職コース生のみ						
		教育課程論	2	2 3				
		（教職科目）※2023年度から2022年度以後入学の教職コース生以外も履修可						
		教育におけるICT活用	2	1 2 3				
	3・2 コミュニケーション科目群	英語コミュニケーション 初級Ⅰ	1	2 3 4			4単位 ＊英語以外の外国語は，同一言語のⅠ・Ⅱの2単位を修得しなければならない。 ＊英語（総合英語Ⅰ・Ⅱを除く）および中国語（総合中国語Ⅰ・Ⅱを除く）は繰り返し履修が可能。 ＊中級中国語Ⅰ・Ⅱを履修する場合は，初級中国語Ⅰ・Ⅱの単位が修得済であること。 ＊留学生は，特設授業科目から4単位修得しなければならない。	11単位 必修・選択必修で履修した科目を除き， 《一般教育科目》 《専門科目》 の中から，自由に選択して履修する。
		英語コミュニケーション 初級Ⅱ	1	2 3 4				
		英語コミュニケーションⅠ	1	1 2 3 4				
		英語コミュニケーションⅡ	1	1 2 3 4				
		英語コミュニケーションⅢ	1	2 3 4				
		英語コミュニケーションⅣ	1	2 3 4				
		英語コミュニケーション（TOEIC）Ⅰ	1	1 2 3 4				
		英語コミュニケーション（TOEIC）Ⅱ	1	1 2 3 4				
		英語コミュニケーション 上級Ⅰ（廃止）	1	1 2 3 4				
		英語コミュニケーション 上級Ⅱ（廃止）	1	1 2 3 4				
		英語コミュニケーション（TOEIC）上級Ⅰ（廃止）	1	1 2 3 4				
		英語コミュニケーション（TOEIC）上級Ⅱ（廃止）	1	1 2 3 4				
		総合英語Ⅰ	1	1 2 3 4				
		総合英語Ⅱ	2	1 2 3 4				
		初級ドイツ語Ⅰ	1	1 2 3 4				
		初級ドイツ語Ⅱ	1	1 2 3 4				
		初級中国語Ⅰ	1	1 2 3 4				
		初級中国語Ⅱ	1	1 2 3 4				
		中級中国語Ⅰ（孔子学院でのみ開講（履修登録期間に要申込））	1	2 3 4				
		中級中国語Ⅱ（孔子学院でのみ開講（履修登録期間に要申込））	1	2 3 4				
		上級中国語Ⅰ（孔子学院でのみ開講（履修登録期間に要申込））	1	2 3 4				
		上級中国語Ⅱ（孔子学院でのみ開講（履修登録期間に要申込））	1	2 3 4				
		総合中国語Ⅰ	1	1 2 3 4				
		総合中国語Ⅱ	2	1 2 3 4				
		初級ハングルⅠ	1	1 2 3 4				
		初級ハングルⅡ	1	1 2 3 4				
		（総合ハングルⅠ）	1	1 2 3 4				
		総合ハングルⅡ	2	1 2 3 4				
		（2022年度以後入学の指定学生のみ）						
		入門「読む」「書く」日本語 1（廃止）	1	1 2 3 4				
		入門「読む」「書く」日本語 2（廃止）	1	1 2 3 4				
		入門英語 1（廃止）	1	1 2 3 4				
		入門英語 2（廃止）	1	1 2 3 4				
		（留学生のみ）						
		上級日本語Ⅰ	1	2 3 4				
		上級日本語Ⅱ	1	2 3 4				
		特設授業科目：日本語（文法）Ⅰ	1	1 2 3 4				
		特設授業科目：日本語（文法）Ⅱ	1	1 2 3 4				
		特設授業科目：日本語（文法）Ⅲ	1	1 2 3 4				
		特設授業科目：日本語（文法）Ⅳ	1	1 2 3 4				
		特設授業科目：日本語（文字・語彙）	1	1 2 3 4				
		特設授業科目：日本語（聴解）Ⅰ	1	1 2 3 4				
		特設授業科目：日本語（聴解）Ⅱ	1	1 2 3 4				
		特設授業科目：日本語（読解）Ⅰ	1	1 2 3 4				
		特設授業科目：日本語（読解）Ⅱ	1	1 2 3 4				
		特設授業科目：日本語（会話）	1	1 2 3 4				
		特設授業科目：日本語（作文）	1	1 2 3 4				
		特設授業科目：日本語演習（日本語能力試験対策）	1	1 2 3 4				
		特設授業科目：総合日本語演習Ⅰ（日本語能力試験対策）	1	1 2 3 4				
		特設授業科目：総合日本語演習Ⅱ（日本語能力試験対策）	1	1 2 3 4				
	3・3 こころと体の健康科目群	UNIVAS 1	1	1 2 3 4			3単位 ＊心と体の健康科目群の履修は8単位を限度とする。	
		UNIVAS 2	1	1 2 3 4				
		UNIVAS 3	1	2 3 4				
		UNIVAS 4	1	2 3 4				
		UNIVAS 5	1	2 3 4				
		（教職科目）2022年度以後入学の教職コース生のみ						
		特別支援教育概論	2	2 3				
		一般教育科目 単位小計				10単位	15単位	11単位（一般教育科目・専門科目から自由に選択）
		合計					36単位	

（ ）は不開講　※は隔年開講

【注意】旧科目（変更前の科目）をすでに修得済みの場合は，新科目は履修できません。

2017～2020年度入学生用
履　修　細　則

【経済学部・経済学科】

学生は開講科目のうちから、卒業に必要な科目を履修し、定められた単位を修得する必要がある。

<table>
<tr><th colspan="3">内　　訳</th><th colspan="2">卒業に必要な単位数</th><th>合　　計</th></tr>
<tr><td rowspan="11">教養科目</td><td>Ⅰ群</td><td colspan="2">歴　史　と　社　会</td><td colspan="2" rowspan="3">Ⅰ群の経済学Ⅰ(2)
経済学Ⅱ(2)
Ⅱ群から2単位、Ⅲ群から2単位を必修とする。
8単位以上</td><td rowspan="10">30単位以上</td></tr>
<tr><td>Ⅱ群</td><td colspan="2">文　化　と　コ　ミ　ュ　ニ　ケ　ー　シ　ョ　ン</td></tr>
<tr><td>Ⅲ群</td><td colspan="2">自　然　と　人　間</td></tr>
<tr><td colspan="3">外　国　語　※注１</td><td colspan="2">４単位以上</td></tr>
<tr><td rowspan="6">健康教育</td><td>健康教育実践　(1)</td><td colspan="2">１単位</td><td rowspan="6">４単位以上</td></tr>
<tr><td>健康教育論　(2)</td><td colspan="2" rowspan="5">４科目の中から
３単位以上</td></tr>
<tr><td>初級スポーツ実践　(1)</td></tr>
<tr><td>中級スポーツ実践　(1)</td></tr>
<tr><td>総合スポーツ実践　(1)</td></tr>
<tr><td colspan="3">教　養　演　習　(4)</td><td colspan="2">４単位</td></tr>
<tr><td colspan="3">上記で修得した教養科目以外から選択　※注２</td><td colspan="2">10単位</td></tr>
<tr><td rowspan="10">専門科目</td><td rowspan="4">共通必修科目</td><td>数学演習　(2)</td><td>基礎演習　(4)</td><td colspan="2" rowspan="4">20単位</td><td rowspan="9">86単位以上</td></tr>
<tr><td>経済学演習　(2)</td><td>研究演習３年　(4)</td></tr>
<tr><td>ミクロ経済学　(2)</td><td>研究演習４年　(4)</td></tr>
<tr><td>マクロ経済学　(2)</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="3">選　択　必　修　科　目</td><td colspan="2">24単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="4">自　由　選　択　科　目
※注４</td><td>経済学類</td><td colspan="2" rowspan="4">42単位以上</td></tr>
<tr><td>商学類・経営学類・経営情報学類</td></tr>
<tr><td>会計学類</td></tr>
<tr><td>法学類</td></tr>
<tr><td colspan="5">上記で修得した科目以外から教養及び専門科目を問わず自由に選択し、修得する科目　※注３</td><td>２単位</td></tr>
<tr><td rowspan="3">キャリア科目</td><td colspan="3">キャリア形成論Ⅰ　(2)</td><td colspan="2" rowspan="3">６単位</td><td rowspan="3">６単位</td></tr>
<tr><td colspan="3">キャリア形成論Ⅱ　(2)</td></tr>
<tr><td colspan="3">キャリア形成論Ⅲ　※注５　(2)</td></tr>
<tr><td colspan="5">合　　計</td><td>124単位以上</td></tr>
</table>

※注１　開講されているどの外国語を選択してもよいが、初級中国語Ⅰ・Ⅱのように同一語学を２単位修得しなければならない。英語については、履修制限のあるもの以外は全て履修可能。留学生は日本語Ⅰ・Ⅱの２単位を必修とし、加えて母国語以外の外国語を２単位以上履修しなければならない。

※注２、３　留学生の特設授業科目（日本語Ⅰ・Ⅱを除く）は、ここに充当する。

※注４　自由選択科目のうち１６単位を限度として、他学部の専門科目（基礎演習、研究演習を除く）を修得できる。ただし、当該履修にあたっては授業科目担当者の承認を必要とするものとする。

※注５　学科の指定するキャリア関連科目から、２単位修得しなければならない。

経済学部 経済学科　教養科目配当表
2017～2020年度入学生用

類別	授業科目	単位	配当年次	旧科目名	必修科目	選択必修科目	自由選択科目
Ⅰ群 歴史と社会	アクティブラーニング社会学基礎編（廃止）	2	1 2 3 4				
	アクティブラーニング社会学展開編（廃止）	2	1 2 3 4				
	経済学入門	2	1 2 3 4	経済学Ⅰ	2単位		
	経済学	2	1 2 3 4	経済学Ⅱ	2単位		
	法学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	法学Ⅱ（日本国憲法を含む）	2	1 2 3 4				
	西洋史Ⅰ	2	1 2 3 4				
	西洋史Ⅱ	2	1 2 3 4				
	※東南アジアの歴史と社会	2	1 2 3 4				
	政治学入門Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4				
	政治学入門Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4				
	政治学入門	2	1 2 3 4				
	地理Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4				
	地理Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4				
	日本史Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4				
	日本史Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4				
	考古学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	考古学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	人権教育（廃止）	2	1 2 3 4				
	法律学概説（廃止）	2	2 3 4				
	岡山講座	2	1 2 3 4				
	地域振興と経営Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4				
	地域振興と経営Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4				
	生涯学習概論	2	1 2 3 4				
	博物館経営論	2	1 2 3 4				
	博物館教育論	2	1 2 3 4				
	（教職科目）※2023年度から教職コース生以外も履修可能						
	教育原理	2	1 2 3				
	教育史	2	2 3				
Ⅱ群 文化とコミュニケーション	人間形成論　★	2	1 2 3 4	人間形成論・職業形成論		Ⅱ群から 2単位 【2019年度以後入学生】 ★2科目はキャリア関連科目です。教養科目及びキャリア科目いずれか一方での単位認定となります。（履修登録時に自身で選択） 【2018年度以前入学生】 ★2科目は教養科目としてのみ認定	
	法を考える　★	2	1 2 3 4				
	政治を考える	2	1 2 3 4				
	外国文学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	外国文学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	文学を考える（廃止）	2	1 2 3 4				
	文学と時代（廃止）	2	1 2 3 4				
	人間学としての文学（廃止）	2	1 2 3 4				
	現実世界と文学（廃止）	2	1 2 3 4				
	文学の概要（廃止）	2	1 2 3 4				
	文学の読解（廃止）	2	1 2 3 4				
	※日本語学	2	1 2 3 4				
	※（日本語表現）	2	1 2 3 4				
	公共の倫理学	2	1 2 3 4	倫理学Ⅰ			
	倫理学Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅰ	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅱ	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅲ	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅳ	2	1 2 3 4				
	文化史Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4				
	文化史Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4				
	日中ビジネス比較論（廃止）	2	1 2 3 4				
	科学と哲学	2	1 2 3 4				
	こころの哲学	2	1 2 3 4				
	民俗学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	民俗学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	博物館概論	2	1 2 3 4				
	博物館展示論	2	1 2 3 4				
	博物館実習	3	3 4				
Ⅲ群 自然と人間	※現代数学への招待A（無限と連続）	2	1 2 3 4			Ⅲ群から 2単位	
	現代数学への招待B（数の構造）（廃止）	2	1 2 3 4				
	使える数学A（線形代数）	2	1 2 3 4				
	※（使える数学B（微分と積分））	2	1 2 3 4				
	※（思考の論理的形式Ⅰ）	2	1 2 3 4				
	※思考の論理的形式Ⅱ	2	1 2 3 4				
	コンピュータ処理Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4				
	コンピュータ処理Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4				
	環境保全論（廃止）	2	1 2 3 4				
	物質・エネルギーの化学（廃止）	2	1 2 3 4				
	医学・医療を考える（廃止）	2	1 2 3 4	人間生物学Ⅰ			
	人間生物学Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4				
	こころの科学	2	1 2 3 4				
	適応の心理学	2	1 2 3 4				
	古典的世界観（時間と空間）（廃止）	2	1 2 3 4				
	極限の世界（ミクロの自然像）（廃止）	2	1 2 3 4				
	技術と人間（廃止）	2	1 2 3 4				
	博物館資料論	2	1 2 3 4				
	博物館資料保存論	2	1 2 3 4				
	博物館情報・メディア論	2	1 2 3 4				
	災害と経済	2	1 2 3 4				
	数学と経営	2	1 2 3 4				
	技術と経営	2	1 2 3 4				
	金融リテラシー講座（基礎編）	2	1 2 3 4	金融リテラシー講座			
	（教職科目）教職コース生のみ						
	教育心理学Ⅰ	2	3				
	教育心理学Ⅱ	2	3				

（　）は不開講　　※は隔年開講

自由選択科目：教養科目の中から必修・選択必修で履修したものを除き、10単位履修する。
上記１０単位以外に残りの≪教養科目≫≪専門科目≫の中から、自由に選択して2単位履修する。
留学生の特設授業科目のうち、10単位はここに充当する。

類別	授業科目	単位	配当年次	旧科目名	必修科目	選択必修科目	自由選択科目
外国語	＊入門英語Ⅰ（廃止）	1	1 2 3 4			４単位 すべての外国語の中から自由に選んで ４単位履修する。 ＊入門英語Ⅰ･Ⅱは留学生のみ履修可。 ＊留学生の特設授業科目のうち、日本語Ⅰ･Ⅱは、ここに充当する。 ＊英語以外の外国語は同一の言語についてⅠ･Ⅱを修得すること。 ただし、総合中国語Ⅰは初級中国語Ⅰ・Ⅱのいずれかに、 総合ハングルⅠは初級ハングルⅠ・Ⅱのいずれかに充当する。 ＊上級日本語Ⅰ･Ⅱは留学生のみ履修可。	前ページより続く
	＊入門英語Ⅱ（廃止）	1	1 2 3 4				
	英語コミュニケーション　初級Ⅰ	1	2 3 4	初級英語Ⅰ			
	英語コミュニケーション　初級Ⅱ	1	2 3 4	初級英語Ⅱ			
	英語コミュニケーションⅠ	1	1 2 3 4	中級英語Ⅰ			
	英語コミュニケーションⅡ	1	1 2 3 4	中級英語Ⅱ			
	英語コミュニケーションⅢ	1	2 3 4	中級英語Ⅲ			
	英語コミュニケーションⅣ	1	2 3 4	中級英語Ⅳ			
	英語コミュニケーション（TOEIC）Ⅰ	1	1 2 3 4	中級英語（TOEIC）Ⅰ			
	英語コミュニケーション（TOEIC）Ⅱ	1	1 2 3 4	中級英語（TOEIC）Ⅱ			
	英語コミュニケーション　上級Ⅰ（廃止）	1	1 2 3 4	上級英語（会話）Ⅰ/上級英語Ⅰ			
	英語コミュニケーション　上級Ⅱ（廃止）	1	1 2 3 4	上級英語（会話）Ⅱ/上級英語Ⅱ			
	英語コミュニケーション（TOEIC）上級Ⅰ（廃止）	1	1 2 3 4	上級英語（TOEIC）Ⅰ			
	英語コミュニケーション（TOEIC）上級Ⅱ（廃止）	1	1 2 3 4	上級英語（TOEIC）Ⅱ			
	総合英語Ⅰ	1	1 2 3 4				
	総合英語Ⅱ	2	1 2 3 4				
	初級ドイツ語Ⅰ	1	1 2 3 4				
	初級ドイツ語Ⅱ	1	1 2 3 4				
	初級中国語Ⅰ	1	1 2 3 4				
	初級中国語Ⅱ	1	1 2 3 4				
	総合中国語Ⅰ	1	1 2 3 4				
	総合中国語Ⅱ	2	1 2 3 4				
	初級ハングルⅠ	1	1 2 3 4				
	初級ハングルⅡ	1	1 2 3 4				
	（総合ハングルⅠ）	1	1 2 3 4				
	総合ハングルⅡ	2	1 2 3 4				
	上級日本語Ⅰ	1	2 3 4				
	上級日本語Ⅱ	1	2 3 4				
	中級中国語Ⅰ（孔子学院でのみ開講）	1	2 3 4				中級中国語Ⅰ･Ⅱ、を履修する場合は、初級中国語Ⅰ・Ⅱの単位が修得済みであること。
	中級中国語Ⅱ（孔子学院でのみ開講）	1	2 3 4				
	上級中国語Ⅰ（孔子学院でのみ開講）	1	2 3 4				
	上級中国語Ⅱ（孔子学院でのみ開講）	1	2 3 4				
健康教育	UNIVAS１	1	1 2 3 4	健康教育実践	1単位	３単位	健康教育は8単位を限度とする。 スポーツ実践は複数履修可能。
	UNIVAS２	1	1 2 3 4				
	UNIVAS３	1	2 3 4				
	UNIVAS４	1	2 3 4	総合スポーツ実践			
	UNIVAS５	1	2 3 4				
	健康教育論（廃止）	2	1 2 3 4		※健康教育科目の履修方法は「一般教育科目3.3心と体の健康科目群の履修について」参照		
	初級スポーツ実践（廃止）	1	2 3 4				
	中級スポーツ実践（廃止）	1	2 3 4				
教養演習	教養演習	4	1 2		4単位	2年次修了までに必ず修得すること。	
	教養単位小計				9単位	11単位	10単位
	合　　計						30単位以上

【注意】旧科目（変更前の科目）をすでに修得済みの場合は，新科目は履修できません。
ただし，英語（総合英語Ⅰ・Ⅱは除く）及び中国語（総合中国語Ⅰ・Ⅱは除く）は繰り返し履修が可能です。

留学生の特設授業科目	日本事情Ⅰ	2	1 2 3 4		12単位	※留学生は必修とする。 ※日本語Ⅰ･Ⅱは外国語の単位に充当し、その他の科目については、自由選択欄の10単位に充当する。 ※特設授業科目の履修方法は「一般教育科目3.2コミュニケーション科目群の履修について」参照
	日本事情Ⅱ	2	1 2 3 4			
	キャリア形成論Ⅲ（キャリア関連科目）	2	1 2 3 4	教養特講Ⅰ		
	キャリア形成論Ⅲ（キャリア関連科目）	2	1 2 3 4	教養特講Ⅱ		
	総合日本語演習Ⅰ（日本語能力試験対策）（外国語に充当する）	1	1 2 3 4	日本語Ⅰ		
	総合日本語演習Ⅰ（日本語能力試験対策）（外国語に充当する）	1	1 2 3 4	日本語Ⅱ		
	総合日本語演習Ⅱ（日本語能力試験対策）	1	1 2 3 4	日本語Ⅲ		
	総合日本語演習Ⅱ（日本語能力試験対策）	1	1 2 3 4	日本語Ⅳ		

（　）は不開講

経済学部 経済学科 金融コース　専門科目配当表
2017～2020年度入学生用

共通必修科目　　X群　20単位

科目名	単位	配当年次	旧科目（廃止）	単位	科目名	単位	配当年次	旧科目（廃止）	単位
数学演習	2	1 2 3 4			基礎演習	4	2 3 4		
経済学演習	2	1 2 3 4			研究演習３年	4	3		
ミクロ経済学	2	2 3 4			研究演習４年	4	4		
マクロ経済学	2	2 3 4							

選択必修科目　　E群　24単位
（必要以上に修得した単位は自由選択科目に移行します）

科目名	単位	配当年次	旧科目（廃止）	単位	科目名	単位	配当年次	旧科目（廃止）	単位
★経済学基礎	2	3 4			☆金融論	2	1 2 3 4		
中級ミクロ経済学	2	2 3 4			☆金融政策	2	2 3 4		
中級マクロ経済学	2	2 3 4			☆金融システム論（廃止）	2	2 3 4		
経済統計論Ⅰ	2	2 3 4			☆地域金融論	2	2 3 4		
経済統計論Ⅱ	2	2 3 4			☆金融工学入門	2	2 3 4		
国際経済学Ⅰ	2	2 3 4			☆国際金融論	2	3 4		
国際経済学Ⅱ	2	2 3 4			開発金融論	2	3 4		
経済史概論Ⅰ	2	1 2 3 4			経済データ入門	2	1 2 3 4		
経済史概論Ⅱ	2	1 2 3 4			データサイエンス入門Ⅰ	2	1 2 3 4	統計学総論Ⅰ	2
計量経済学	2	2 3 4			データサイエンス入門Ⅱ	2	1 2 3 4	統計学総論Ⅱ	2
中級計量経済学（廃止）	2	2 3 4			統計プログラミング入門	2	1 2 3 4	経済データ分析 データ解析入門	2 2
日本経済史Ⅰ	2	2 3 4			（統計プログラミング）	2	1 2 3 4	計量経済分析Ⅰ	2
日本経済史Ⅱ	2	2 3 4			★経済数学基礎（廃止）	2	3 4		
※（産業組織論）	2	2 3 4			経済数学（廃止）	2	1 2 3 4		
経済政策	2	2 3 4			中級経済数学	2	1 2 3 4		
※国際経済政策	2	3 4			社会政策Ⅰ	2	2 3 4		
※（アジア経済分析）	2	3 4			※社会保障論Ⅰ	2	3 4		
ヨーロッパ経済論	2	2 3 4			時系列データ解析	2	2 3 4	時系列データ分析	2
EU統合論	2	2 3 4			フィナンシャルエコノメトリクス　注	2	3 4	経済シミュレーションⅡ	2
パネルデータ分析	2	2 3 4	計量経済分析Ⅱ	2	労働経済学	2	2 3 4	労働経済学Ⅰ	2
日本経済論Ⅰ	2	2 3 4			労働経済学Ⅱ（廃止）	2	2 3 4		
日本経済論Ⅱ（廃止）	2	2 3 4			※（農業経済論）	2	2 3 4		
地域政策（廃止）	2	2 3 4			農業政策（廃止）	2	2 3 4		
市場調査論	2	3 4			ＥＲＥ演習	2	2 3 4		
※（岡山経済分析）	2	3 4			☆金融特別演習Ⅰ	2	2 3 4		
※財政政策	2	2 3 4	財政政策Ⅰ	2	☆金融特別演習Ⅱ（廃止）	2	3 4		
※公共経済学	2	2 3 4	財政政策Ⅱ	2	☆金融リテラシー講座（応用編）	2	1 2 3 4	金融リテラシー講座（資産運用編）	2
※（地方財政分析）	2	3 4			☆金融リテラシー講座（金融機関業務編）（廃止）	2	2 3 4		
地方財政論	2	3 4							

（ ）は不開講　　※は隔年開講　　☆印科目は，金融コース推奨科目　　★印科目は３年次編入留学生のみ履修可能です。

【注意】旧科目（変更前の科目）をすでに修得済みの場合は，新科目は履修できません。

注：フィナンシャルエコノメトリクスは2020年度よりE群（選択必修科目）になりました。

自由選択科目　　Ⅰ群　42単位　　経済学・商学・経営学・経営情報学・会計学・法学類

科目名	単位	配当年次	旧科目（廃止）	単位	科目名	単位	配当年次	旧科目（廃止）	単位
経済成長論Ⅰ	2	３４			アカデミック・ライティング	2	２３４	英語特別演習04/英語特別演習/アカデミック・ライティング	1
経済成長論Ⅱ（廃止）	2	３４							
西洋経済史Ⅰ	2	２３４			データベース論	2	２３４		
西洋経済史Ⅱ	2	２３４			データベース実践	2	２３４		
ロシア・東欧経済論	2	２３４			応用情報処理Ⅰ（廃止）	2	１２３４		
韓国経済論	2	２３４			情報技術論Ⅱ	2	２３４		
アジア経済政策（廃止）	2	３４			（情報システム論）	2	２３４		
※開発政策	2	３４			情報ネットワーク論Ⅰ	2	３４		
地域資源論（廃止）	2	２３４			情報社会と情報倫理	2	１２３４		
産業連関分析	2	２３４			プログラミングＶＢ	2	２３４		
災害リスク管理の経済学	2	２３４			情報システム技術	2	１２３４		
環境経済学	2	２３４			情報と職業	2	１２３４		
環境経済学Ⅰ（廃止）	2	２３４			Ｗｅｂデザイン	2	２３４		
環境経済学Ⅱ（廃止）	2	２３４			Ｗｅｂプログラミング	2	２３４		
経済シミュレーションⅠ	2	２３４			簿記論Ⅰ	2	１２３４		
経済シミュレーションⅡ（廃止）	2	３４			簿記論Ⅱ	2	１２３４		
※ゲーム理論	2	３４			簿記論Ⅲ	2	１２３４		
※（行動経済学）	2	３４			簿記論Ⅳ	2	１２３４		
社会政策Ⅱ	2	２３４			会計学	2	２３４	会計学Ⅰ	2
※社会保障論Ⅱ	2	３４			会計学Ⅱ（廃止）	2	２３４		
※ヘルスデータ分析	2	２３４	福祉情報論	2	財務諸表論Ⅰ	2	２３４		
地理学概説Ⅰ　注１	2	１２３４			財務諸表論Ⅱ	2	２３４		
地理学概説Ⅱ　注１	2	２３４			※経営分析論	2	３４	経営分析論Ⅰ	2
地誌学　　注１	2	２３４			※（意思決定会計論）	2	３４	経営分析論Ⅱ	2
倫理学概論Ⅰ　注１	2	１２３４			税理士による租税講座	2	２３４		
倫理学概論Ⅱ　注１	2	１２３４			契約法	2	１２３４		
新聞を読む　★★	2	１２３４			金融商品取引法Ⅰ	2	２３４		
研究演習３年（サブゼミ）注２	4	３			金融商品取引法Ⅱ	2	２３４		
研究演習４年（サブゼミ）注２	4	４			会社法概説	2	２３４		
特別演習	2	２３４			会社法Ⅰ	2	２３４		
市民参画まちづくり実践編	2	１２３４			会社法Ⅱ	2	２３４		
ビジネス概論Ⅰ	2	１２３４			物権総論	2	２３４		
ビジネス概論Ⅱ	2	１２３４			担保物権	2	２３４		
流通システム論Ⅰ	2	１２３４			債権総論	2	２３４		
流通システム論Ⅱ	2	１２３４			所得税法（廃止）	2	２３４		
ＲＭＩ・保険設計論（廃止）	2	２３４			法人税法（廃止）	2	２３４		
貿易実務論	2	３４	貿易実務論Ⅰ	2	相続税法（廃止）	2	２３４		
貿易実務論Ⅱ（廃止）	2	３４			法と情報	2	１２３４		
リスクマネジメント論	2	２３４			法と言語Ⅰ（廃止）	2	１２３４		
社会調査実践	4	３４			法と言語Ⅱ（廃止）	2	１２３４		
現代社会における金融と法（廃止）	2	１２３４			警察と法	2	２３４		
ＦＰ概論Ⅰ（廃止）	2	１２３４			※生命倫理と法	2	２３４	医療と法	2
ＦＰ概論Ⅱ（廃止）	2	１２３４			福祉と法Ⅰ（廃止）	2	１２３４		
証券市場論Ⅰ	2	２３４			福祉と法Ⅱ（廃止）	2	１２３４		
証券市場論Ⅱ	2	２３４			（雇用社会と法Ⅰ）	2	２３４		
※ビジネス英会話Ⅰ	2	２３４			（雇用社会と法Ⅱ）	2	２３４		
※（ビジネス英会話Ⅱ）	2	２３４			国際社会と法Ⅰ	2	２３４		
ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅰ	2	１２３４			国際社会と法Ⅱ	2	２３４		
金融資産運用・不動産Ⅰ	2	１２３４			政治学Ⅰ	2	２３４		
タックスプランニング、相続・事業承継	2	１２３４			政治学Ⅱ	2	２３４		
タックスプランニング	2	２３４			憲法Ⅰ（統治1）	2	１２３４		
金融資産運用設計Ⅱ	2	２３４	金融資産運用・不動産Ⅱ	2	憲法Ⅱ（統治2）	2	１２３４		
不動産運用設計Ⅱ	2	２３４			（憲法Ⅲ（人権1））	2	２３４		
ライフプランニングと資金計画Ⅱ	2	２３４	ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅱ	2	（憲法Ⅳ（人権2））	2	２３４		
※（リスク管理Ⅱ）	2	２３４			行政法Ⅰ（基本原理，行政組織法）	2	２３４		
相続・事業承継	2	２３４			行政法Ⅱ（行政作用法）	2	２３４		
ＦＰリスク・リタイアメントプランニング	2	２３４			刑法Ⅰ（総論１）	2	１２３４		
ＦＰ不動産運用設計（廃止）	2	２３４			刑法Ⅱ（総論２）	2	１２３４		
FP金融資産・不動産運用設計	2	２３４			民法概説	2	１２３４		
ＦＰタックスプランニング（廃止）	2	２３４			民法総則	2	２３４		
ＦＰ相続・事業継承（廃止）	2	２３４			商法総則・商行為	4	２３４		
FPタックス・相続プランニング	2	２３４			*日本史概説Ⅰ　注１*	2	２３４		
ＦＰ技能論Ⅰ	2	２３４			*日本史概説Ⅱ　注１*	2	２３４		
ＦＰ技能論Ⅱ	2	２３４			*外国史概説　注１*	2	１２３４		
（ＦＰ提案書概論Ⅰ）	2	２３４			*哲学概論Ⅰ　注１*	2	２３４		
（ＦＰ提案書概論Ⅱ）	2	２３４			*哲学概論Ⅱ　注１*	2	２３４		
ポートフォリオ・マネジメント	2	２３４			*法律学入門　注３*	2	１２３４		
リーガル＆コンプライアンス	2	２３４			*社会科教育法Ⅰ　注４*	2	２３		
証券化商品論（廃止）	2	２３４			*社会科教育法Ⅱ　注４*	2	２３		
※不動産運用設計論	2	２３４			*社会科・公民科教育法Ⅰ　注４*	2	３		
※運用設計企画Ⅰ	2	２３４			*社会科・公民科教育法Ⅱ　注４*	2	３		
※運用設計企画Ⅱ	2	２３４			英語特別演習０１・０２（廃止）	各1	３４		
経営学Ⅰ	2	２３４			英語特別演習０３（廃止）	1	１２３４		
国際経営論Ⅰ	2	３４			英語特別演習０５・０６・０７（廃止）	各1	１２３４		
経営統計学Ⅰ	2	２３４			◎日本語基礎演習Ⅰ	1	２３４		
経営統計学Ⅱ	2	２３４			◎日本語基礎演習Ⅱ	1	２３４		
人的資源管理論	2	２３４			◎日本語特別演習Ⅰ	1	３４		
経営戦略論	2	２３４			◎日本語特別演習Ⅱ	1	３４		
コーポレート・ファイナンス	2	２３４			（インターンシップ1）	2	１２３４		
（現代ビジネス事情）　★★	2	１２３４			インターンシップ2	2	１２３４		
岡山経営者論Ⅰ　★★	2	１２３４			（インターンシップ3）	2	１２３４		
岡山経営者論Ⅱ　★★	2	１２３４			（インターンシップ4）	2	１２３４		

（　）は不開講　　※は隔年開講　　◎印科目は留学生のみ履修可能

注１（教職科目）2023年度から教職コース生以外も履修可能　　注２：履修条件あり

注３：教職コース生のみ　　注４：2019年度以後入学の教職コース生のみ履修可能（2018年度以前の教職コース生は卒業単位外）

【注意】旧科目（変更前の科目）をすでに修得済みの場合は，新科目は履修できません。

★★印の4科目はキャリア関連科目。単位認定は，専門科目・キャリア科目いずれか一方となります。（履修登録時に自身で選択します。）

経済学部 経済学科　金融コース　キャリア科目配当表
2017～2020年度入学生用

必修科目　　6単位

	科目名		単位	配当年次	旧科目名（廃止）	備考
	データ分析		2	１２３４	キャリア形成論Ⅰ	クラス指定があります。
	キャリア形成論		2	２３４	キャリア形成論Ⅱ	
	キャリア形成論Ⅲ				科目群	Ⅲはキャリア関連科目から1科目を選択して履修します。
キャリア関連科目		人間形成論（旧科目名：人間形成論・職業形成論）	2	１２３４	教養Ⅱ群	「キャリア関連科目」は左記科目群に属する科目です。いずれも卒業単位としての認定は，左記科目群・キャリア科目の一方でしか受けられません。（履修登録時に自身で選択します。）
		法を考える	2	１２３４	教養Ⅱ群	
		新聞を読む	2	１２３４	専門Ⅰ群	・例えば「新聞を読む」を専門科目として履修し，単位認定された場合は，キャリア科目としては他5科目から選択して2単位分履修します。
		岡山経営者論Ⅰ	2	１２３４	専門Ⅰ群	
		岡山経営者論Ⅱ	2	１２３４	専門Ⅰ群	・「新聞を読む」をキャリア科目として履修し，単位認定された場合は，それ以上キャリア科目として履修する必要はありません。
		（現代ビジネス事情）	2	１２３４	専門Ⅰ群	

（　）は不開講　※は隔年開講

経済学部 経済学科　経済理論・政策コース　専門科目配当表
2017～2020年度入学生用

共通必修科目　　X群　20単位

科目名	単位	配当年次	旧科目（廃止）	単位	科目名	単位	配当年次	旧科目（廃止）	単位
数学演習	2	１２３４			基礎演習	4	２３４		
経済学演習	2	１２３４			研究演習３年	4	３		
ミクロ経済学	2	２３４			研究演習４年	4	4		
マクロ経済学	2	２３４							

選択必修科目　　E群　24単位
（必要以上に修得した単位は自由選択科目に移行します）

科目名	単位	配当年次	旧科目（廃止）	単位	科目名	単位	配当年次	旧科目（廃止）	単位
★経済学基礎	2	３４			地方財政論	2	３４		
中級ミクロ経済学	2	２３４			金融論	2	１２３４		
中級マクロ経済学	2	２３４			金融政策	2	２３４		
経済成長論Ⅰ	2	３４			金融システム論（廃止）	2	２３４		
経済成長論Ⅱ（廃止）	2	３４			地域金融論	2	２３４		
国際経済学Ⅰ	2	２３４			金融工学入門	2	２３４		
国際経済学Ⅱ	2	２３４			国際金融論	2	３４		
経済史概論Ⅰ	2	１２３４			開発金融論	2	３４		
経済史概論Ⅱ	2	１２３４			産業連関分析	2	２３４		
西洋経済史Ⅰ	2	２３４			経済データ入門	2	１２３４		
西洋経済史Ⅱ	2	２３４			データサイエンス入門Ⅰ	2	１２３４	統計学総論Ⅰ	2
日本経済史Ⅰ	2	２３４			データサイエンス入門Ⅱ	2	１２３４	統計学総論Ⅱ	2
日本経済史Ⅱ	2	２３４			★経済数学基礎（廃止）	2	３４		
※（産業組織論）	2	２３４			経済数学（廃止）	2	１２３４		
経済政策	2	２３４			中級経済数学	2	１２３４		
※国際経済政策	2	３４			※ゲーム理論　注	2	３４		
※（アジア経済分析）	2	３４			※（行動経済学）注	2	３４		
アジア経済政策（廃止）	2	３４			社会政策Ⅰ	2	２３４		
ヨーロッパ経済論	2	２３４			社会政策Ⅱ	2	２３４		
ロシア・東欧経済論	2	２３４			※社会保障論Ⅰ	2	３４		
EU統合論	2	２３４			※社会保障論Ⅱ	2	３４		
韓国経済論	2	２３４			労働経済学	2	２３４	労働経済学Ⅰ	2
※開発政策	2	３４			労働経済学Ⅱ（廃止）	2	２３４		
日本経済論Ⅰ	2	２３４			災害リスク管理の経済学	2	２３４		
日本経済論Ⅱ（廃止）	2	２３４			環境経済学	2	２３４		
地域政策（廃止）	2	２３４			環境経済学Ⅰ（廃止）	2	２３４		
地域資源論（廃止）	2	２３４			環境経済学Ⅱ（廃止）	2	２３４		
※（岡山経済分析）	2	３４			※（農業経済論）	2	２３４		
※財政政策	2	２３４	財政政策Ⅰ	2	農業政策（廃止）	2	２３４		
※公共経済学	2	２３４	財政政策Ⅱ	2	ＥＲＥ演習	2	２３４		
※（地方財政分析）	2	３４			市民参画まちづくり実践論	2	１２３４		

（　）は不開講　　※は隔年開講　　★印科目は３年次編入留学生のみ履修可能です。

【注意】旧科目（変更前の科目）をすでに修得済みの場合は，新科目は履修できません。

注：「ゲーム理論」「行動経済学」は2021年度からI群（自由選択科目）からE群（選択必修科目）へ変更になりました。

自由選択科目　　Ⅰ群　42単位　　経済学・商学・経営学・経営情報学・会計学・法学類

科目名	単位	配当年次	旧科目（廃止）	単位	科目名	単位	配当年次	旧科目（廃止）	単位
経済統計論Ⅰ	2	２３４			データベース論	2	２３４		
経済統計論Ⅱ	2	２３４			データベース実践	2	２３４		
統計プログラミング入門	2	１２３４	経済データ分析／データ解析入門	2	応用情報処理Ⅰ（廃止）	2	１２３４		
（統計プログラミング）	2	１２３４	計量経済分析Ⅰ	2	情報技術論Ⅱ	2	２３４		
計量経済学	2	２３４			（情報システム論）	2	２３４		
中級計量経済学（廃止）	2	２３４			情報ネットワーク論Ⅰ	2	３４		
パネルデータ分析	2	２３４	計量経済分析Ⅱ	2	情報社会と情報倫理	2	１２３４		
※ヘルスデータ分析	2	３４	福祉情報論	2	プログラミングＶＢ	2	２３４		
時系列データ解析	2	２３４	時系列データ分析	2	情報システム技術	2	１２３４		
経済シミュレーションⅠ	2	２３４			情報と職業	2	１２３４		
フィナンシャルエコノメトリクス	2	３４	経済シミュレーションⅡ	2	Ｗｅｂデザイン	2	２３４		
地理学概説Ⅰ　注１	2	１２３４			Ｗｅｂプログラミング	2	２３４		
地理学概説Ⅱ　注１	2	２３４			簿記論Ⅰ	2	１２３４		
地誌学　　注１	2	２３４			簿記論Ⅱ	2	１２３４		
倫理学概論Ⅰ　注１	2	１２３４			簿記論Ⅲ	2	１２３４		
倫理学概論Ⅱ　注１	2	１２３４			簿記論Ⅳ	2	１２３４		
新聞を読む　★★	2	１２３４			会計学	2	２３４	会計学Ⅰ	2
研究演習3年（サブゼミ）注2	4	３			会計学Ⅱ（廃止）	2	２３４		
研究演習4年（サブゼミ）注2	4	４			財務諸表論Ⅰ	2	２３４		
金融特別演習Ⅰ	2	２３４			財務諸表論Ⅱ	2	２３４		
金融特別演習Ⅱ（廃止）	2	３４			※経営分析論	2	３４	経営分析論Ⅰ	2
金融リテラシー講座（応用編）	2	１２３４	金融リテラシー講座（資産運用編）	2	※（意思決定会計論）	2	３４	経営分析論Ⅱ	2
金融リテラシー講座（金融機関業務編）（廃止）	2	２３４			税理士による租税講座	2	２３４		
特別演習	2	２３４			契約法	2	１２３４		
ビジネス概論Ⅰ	2	１２３４			金融商品取引法Ⅰ	2	２３４		
ビジネス概論Ⅱ	2	１２３４			金融商品取引法Ⅱ	2	２３４		
流通システム論Ⅰ	2	１２３４			会社法概説	2	２３４		
流通システム論Ⅱ	2	１２３４			会社法Ⅰ	2	２３４		
ＲＭＩ・保険設計論（廃止）	2	２３４			会社法Ⅱ	2	２３４		
貿易実務論	2	３４	貿易実務論Ⅰ	2	物権総論	2	２３４		
貿易実務論Ⅱ（廃止）	2	３４			担保物権	2	２３４		
リスクマネジメント論	2	２３４			債権総論	2	２３４		
市場調査論	2	３４			所得税法（廃止）	2	２３４		
社会調査実践	4	３４			法人税法（廃止）	2	２３４		
現代社会における金融と法（廃止）	2	１２３４			相続税法（廃止）	2	２３４		
ＦＰ概論Ⅰ（廃止）	2	１２３４			法と情報	2	１２３４		
ＦＰ概論Ⅱ（廃止）	2	１２３４			法と言語Ⅰ（廃止）	2	１２３４		
証券市場論Ⅰ	2	２３４			法と言語Ⅱ（廃止）	2	１２３４		
証券市場論Ⅱ	2	２３４			警察と法	2	２３４		
※ビジネス英会話Ⅰ	2	２３４			※生命倫理と法	2	２３４	医療と法	2
※（ビジネス英会話Ⅱ）	2	２３４			福祉と法Ⅰ（廃止）	2	１２３４		
ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅰ	2	１２３４			福祉と法Ⅱ（廃止）	2	１２３４		
金融資産運用・不動産Ⅰ	2	１２３４			（雇用社会と法Ⅰ）	2	２３４		
タックスプランニング、相続・事業承継	2	１２３４			（雇用社会と法Ⅱ）	2	２３４		
タックスプランニング	2	２３４			国際社会と法Ⅰ	2	２３４		
金融資産運用設計Ⅱ	2	２３４	金融資産運用・不動産Ⅱ	2	国際社会と法Ⅱ	2	２３４		
不動産運用設計Ⅱ	2	２３４			政治学Ⅰ	2	２３４		
ライフプランニングと資金計画Ⅱ	2	２３４	ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅱ	2	政治学Ⅱ	2	２３４		
※（リスク管理Ⅱ）	2	２３４			憲法Ⅰ（統治1）	2	１２３４		
相続・事業承継	2	２３４			憲法Ⅱ（統治2）	2	１２３４		
ＦＰリスク・リタイアメントプランニング	2	２３４			（憲法Ⅲ（人権1））	2	２３４		
ＦＰ不動産運用設計（廃止）	2	２３４			（憲法Ⅳ（人権2））	2	２３４		
FP金融資産・不動産運用設計	2	２３４			行政法Ⅰ（基本原理，行政組織法）	2	２３４		
ＦＰタックスプランニング（廃止）	2	２３４			行政法Ⅱ（行政作用法）	2	２３４		
ＦＰ相続・事業継承（廃止）	2	２３４			刑法Ⅰ（総論１）	2	１２３４		
FPタックス・相続プランニング	2	２３４			刑法Ⅱ（総論２）	2	１２３４		
ＦＰ技能論Ⅰ	2	２３４			民法概説	2	１２３４		
ＦＰ技能論Ⅱ	2	２３４			民法総則	2	２３４		
（ＦＰ提案書概論Ⅰ）	2	２３４			商法総則・商行為	4	２３４		
（ＦＰ提案書概論Ⅱ）	2	２３４			*日本史概説Ⅰ　注１*	2	２３４		
ポートフォリオ・マネジメント	2	２３４			*日本史概説Ⅱ　注１*	2	２３４		
リーガル＆コンプライアンス	2	２３４			*外国史概説　注１*	2	１２３４		
証券化商品論（廃止）	2	２３４			*哲学概論Ⅰ　注１*	2	２３４		
※不動産運用設計論	2	２３４			*哲学概論Ⅱ　注１*	2	２３４		
※運用設計企画Ⅰ	2	２３４			*法律学入門　注3*	2	１２３４		
※運用設計企画Ⅱ	2	２３４			*社会科教育法Ⅰ　注4*	2	２３		
経営学Ⅰ	2	２３４			*社会科教育法Ⅱ　注4*	2	２３		
国際経営論Ⅰ	2	３４			*社会科・公民科教育法Ⅰ　注4*	2	３		
経営統計学Ⅰ	2	２３４			*社会科・公民科教育法Ⅱ　注4*	2	３		
経営統計学Ⅱ	2	２３４			英語特別演習０１・０２（廃止）	各1	３４		
人的資源管理論	2	２３４			英語特別演習０３（廃止）	1	１２３４		
経営戦略論	2	２３４			英語特別演習０５・０６・０７（廃止）	各1	１２３４		
コーポレート・ファイナンス	2	２３４			◎日本語基礎演習Ⅰ	1	２３４		
（現代ビジネス事情）　★★	2	１２３４			◎日本語基礎演習Ⅱ	1	２３４		
岡山経営者論Ⅰ　★★	2	１２３４			◎日本語特別演習Ⅰ	1	３４		
岡山経営者論Ⅱ　★★	2	１２３４			◎日本語特別演習Ⅱ	1	３４		
アカデミック・ライティング	2	２３４	英語特別演習04/英語特別演習/アカデミック・ライティング	1	（インターンシップ１・３・４）	2	１２３４		
					インターンシップ2	2	１２３４		

（　）は不開講　　※は隔年開講　　◎印科目は留学生のみ履修可能

注１（教職科目）2023年度から教職コース生以外も履修可能　　注２：履修条件あり

注３：教職コース生のみ　　注４：2019年度以後入学の教職コース生のみ履修可能（2018年度以前の教職コース生は卒業単位外）

【注意】旧科目（変更前の科目）をすでに修得済みの場合は，新科目は履修できません。

★★印の4科目はキャリア関連科目。単位認定は，専門科目・キャリア科目いずれか一方となります。（履修登録時に自身で選択します。）

経済学部 経済学科　経済理論・政策コース　キャリア科目配当表
2017～2020年度入学生用

必修科目　6単位						
	科目名		単位	配当年次	旧科目名（廃止）	備考
	データ分析		2	1 2 3 4	キャリア形成論Ⅰ	クラス指定があります。
	キャリア形成論		2	2 3 4	キャリア形成論Ⅱ	
	キャリア形成論Ⅲ				科目群	Ⅲはキャリア関連科目から1科目を選択して履修します。
キャリア関連科目		人間形成論（旧科目名：人間形成論・職業形成論）	2	1 2 3 4	教養Ⅱ群	「キャリア関連科目」は左記科目群に属する科目です。いずれも卒業単位としての認定は，左記科目群・キャリア科目の一方でしか受けられません。（履修登録時に自身で選択します。）
		法を考える	2	1 2 3 4	教養Ⅱ群	
		新聞を読む	2	1 2 3 4	専門Ⅰ群	・例えば「新聞を読む」を専門科目として履修し，単位認定された場合は，キャリア科目としては他5科目から選択して2単位分履修します。 ・「新聞を読む」をキャリア科目として履修し，単位認定された場合は，それ以上キャリア科目として履修する必要はありません。
		岡山経営者論Ⅰ	2	1 2 3 4	専門Ⅰ群	
		岡山経営者論Ⅱ	2	1 2 3 4	専門Ⅰ群	
		（現代ビジネス事情）	2	1 2 3 4	専門Ⅰ群	

（　）は不開講　※は隔年開講

経済学部 経済学科　経済データサイエンスコース（2019～2020年度入学生）
データ分析コース（2017～18年度入学生）専門科目配当表

共通必修科目　　X群　20単位

科目名	単位	配当年次	旧科目（廃止）	単位	科目名	単位	配当年次	旧科目（廃止）	単位
数学演習	2	1 2 3 4			基礎演習	4	2 3 4		
経済学演習	2	1 2 3 4			研究演習３年	4	3		
ミクロ経済学	2	2 3 4			研究演習４年	4	4		
マクロ経済学	2	2 3 4							

選択必修科目　　E群　24単位

（必要以上に修得した単位は自由選択科目に移行します）

科目名	単位	配当年次	旧科目（廃止）	単位	科目名	単位	配当年次	旧科目（廃止）	単位
★経済学基礎	2	3 4			計量経済学	2	2 3 4		
中級ミクロ経済学	2	2 3 4			中級計量経済学（廃止）	2	2 3 4		
中級マクロ経済学	2	2 3 4			パネルデータ分析	2	2 3 4	計量経済分析Ⅱ	2
国際経済学Ⅰ	2	2 3 4			★経済数学基礎（廃止）	2	3 4		
国際経済学Ⅱ	2	2 3 4			経済数学（廃止）	2	1 2 3 4		
経済史概論Ⅰ	2	1 2 3 4			中級経済数学	2	1 2 3 4		
経済史概論Ⅱ	2	1 2 3 4			※ゲーム理論　注1	2	3 4		
※（産業組織論）	2	2 3 4			※（行動経済学）　注1	2	3 4		
経済政策	2	2 3 4			社会政策Ⅰ	2	2 3 4		
※（アジア経済分析）	2	3 4			社会政策Ⅱ	2	2 3 4		
日本経済論Ⅰ	2	2 3 4			労働経済学	2	2 3 4	労働経済学Ⅰ	2
日本経済論Ⅱ（廃止）	2	2 3 4			労働経済学Ⅱ（廃止）	2	2 3 4		
※（岡山経済分析）	2	3 4			※ヘルスデータ分析	2	2 3 4	福祉情報論　注2	2
※財政政策	2	2 3 4	財政政策Ⅰ	2	※環境経済学Ⅰ（廃止）	2	2 3 4		
※公共経済学	2	2 3 4	財政政策Ⅱ	2	※環境経済学Ⅱ（廃止）	2	2 3 4		
※（地方財政分析）	2	3 4			※（農業経済論）	2	2 3 4		
金融論	2	1 2 3 4			農業政策（廃止）	2	2 3 4		
金融政策	2	2 3 4			時系列データ解析	2	2 3 4	時系列データ分析	2
金融システム論（廃止）	2	2 3 4			経済シミュレーションⅠ	2	2 3 4		
地域金融論	2	2 3 4			フィナンシャルエコノメトリクス	2	3 4	経済シミュレーションⅡ	2
金融工学入門	2	2 3 4			市場調査論	2	3 4		
国際金融論	2	3 4			社会調査実践	4	3 4		
開発金融論	2	3 4			経営統計学Ⅰ	2	2 3 4		
経済データ入門	2	1 2 3 4			経営統計学Ⅱ	2	2 3 4		
産業連関分析	2	2 3 4			データベース論	2	2 3 4		
データサイエンス入門Ⅰ	2	1 2 3 4	統計学総論Ⅰ	2	データベース実践	2	2 3 4		
データサイエンス入門Ⅱ	2	1 2 3 4	統計学総論Ⅱ	2	応用情報処理Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4		
統計プログラミング入門	2	1 2 3 4	経済データ分析 データ解析入門	2 2	プログラミングＶＢ	2	2 3 4		
（統計プログラミング）	2	1 2 3 4	計量経済分析Ⅰ	2	情報システム技術　注1	2	1 2 3 4		
経済統計論Ⅰ	2	2 3 4			ＥＲＥ演習	2	2 3 4		
経済統計論Ⅱ	2	2 3 4							

（　）は不開講　　※は隔年開講　　★印科目は３年次編入留学生のみ履修可能です。

【注意】旧科目（変更前の科目）をすでに修得済みの場合は，新科目は履修できません。

注1：「ゲーム理論」「行動経済学」「情報システム技術」は2020年度からＥ群（選択必修科目）へ変更になりました。

注2：「福祉情報論（現：ヘルスデータ分析）」は2021年度からⅠ群（自由選択科目）からＥ群（選択必修科目）へ変更になりました。

自由選択科目　　Ⅰ群　42単位　　経済学・商学・経営学・経営情報学・会計学・法学類

科目名	単位	配当年次	旧科目（廃止）	単位	科目名	単位	配当年次	旧科目（廃止）	単位
経済成長論Ⅰ	2	３４			（現代ビジネス事情）　★★	2	１２３４		
経済成長論Ⅱ（廃止）	2	３４			*岡山経営者論Ⅰ　★★*	2	１２３４		
西洋経済史Ⅰ	2	２３４			*岡山経営者論Ⅱ　★★*	2	１２３４		
西洋経済史Ⅱ	2	２３４			アカデミック・ライティング	2	２３４	英語特別演習04/英語特別演習/アカデミック・ライティング	1
日本経済史Ⅰ	2	２３４							
日本経済史Ⅱ	2	２３４			情報技術論Ⅱ	2	２３４		
ヨーロッパ経済論	2	２３４			（情報システム論）	2	２３４		
ロシア・東欧経済論	2	２３４			情報ネットワーク論Ⅰ	2	３４		
EU統合論	2	２３４			情報社会と情報倫理	2	１２３４		
韓国経済論	2	２３４			Ｗｅｂデザイン	2	２３４		
※国際経済政策	2	３４			Ｗｅｂプログラミング	2	２３４		
アジア経済政策（廃止）	2	３４			情報と職業	2	１２３４		
※開発政策	2	３４			簿記論Ⅰ	2	１２３４		
地域政策（廃止）	2	２３４			簿記論Ⅱ	2	１２３４		
地域資源論（廃止）	2	２３４			簿記論Ⅲ	2	１２３４		
環境経済学	2	２３４			簿記論Ⅳ	2	１２３４		
災害とリスク管理の経済学	2	２３４			会計学	2	２３４	会計学Ⅰ	2
地方財政論	2	３４			会計学Ⅱ（廃止）	2	２３４		
※社会保障論Ⅰ	2	３４			財務諸表論Ⅰ	2	２３４		
※社会保障論Ⅱ	2	３４			財務諸表論Ⅱ	2	２３４		
地理学概説Ⅰ　注3	2	１２３４			※経営分析論	2	３４	経営分析論Ⅰ	2
地理学概説Ⅱ　注3	2	２３４			※（意思決定会計論）	2	３４	経営分析論Ⅱ	2
地誌学　注3	2	２３４			税理士による租税講座	2	２３４		
倫理学概論Ⅰ　注3	2	１２３４			契約法	2	１２３４		
倫理学概論Ⅱ　注3	2	１２３４			金融商品取引法Ⅰ	2	２３４		
新聞を読む　★★	2	１２３４			金融商品取引法Ⅱ	2	２３４		
研究演習3年（サブゼミ）注4	2	３			会社法概説	2	２３４		
研究演習4年（サブゼミ）注4	2	４			会社法Ⅰ	2	２３４		
金融特別演習Ⅰ	2	２３４			会社法Ⅱ	2	２３４		
金融特別演習Ⅱ（廃止）	2	３４			物権総論	2	２３４		
金融リテラシー講座（応用編）	2	１２３４	金融リテラシー講座（資産運用編）	2	担保物権	2	２３４		
金融リテラシー講座（金融機関業務編）（廃止）	2	２３４			債権総論	2	２３４		
特別演習	2	２３４			所得税法（廃止）	2	２３４		
市民参画まちづくり実践論	2	１２３４			法人税法（廃止）	2	２３４		
ビジネス概論Ⅰ	2	１２３４			相続税法（廃止）	2	２３４		
ビジネス概論Ⅱ	2	１２３４			法と情報	2	１２３４		
流通システム論Ⅰ	2	１２３４			法と言語Ⅰ（廃止）	2	１２３４		
流通システム論Ⅱ	2	１２３４			法と言語Ⅱ（廃止）	2	２２３４		
RMI・保険設計論（廃止）	2	２３４			警察と法	2	２３４		
貿易実務論	2	３４	貿易実務論Ⅰ	2	※生命倫理と法	2	２３４	医療と法	2
貿易実務論Ⅱ（廃止）	2	３４			福祉と法Ⅰ（廃止）	2	１２３４		
リスクマネジメント論	2	２３４			福祉と法Ⅱ（廃止）	2	１２３４		
現代社会における金融と法（廃止）	2	１２３４			（雇用社会と法Ⅰ）	2	２３４		
ＦＰ概論Ⅰ（廃止）	2	１２３４			（雇用社会と法Ⅱ）	2	２３４		
ＦＰ概論Ⅱ（廃止）	2	１２３４			国際社会と法Ⅰ	2	２３４		
証券市場論Ⅰ	2	２３４			国際社会と法Ⅱ	2	２３４		
証券市場論Ⅱ	2	２３４			政治学Ⅰ	2	２３４		
※ビジネス英会話Ⅰ	2	２３４			政治学Ⅱ	2	２３４		
※（ビジネス英会話Ⅱ）	2	２３４			憲法Ⅰ（統治1）	2	１２３４		
ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅰ	2	１２３４			憲法Ⅱ（統治2）	2	１２３４		
金融資産運用・不動産Ⅰ	2	１２３４			（憲法Ⅲ（人権1））	2	２３４		
タックスプランニング、相続・事業承継	2	１２３４			（憲法Ⅳ（人権2））	2	２３４		
タックスプランニング	2	２３４			行政法Ⅰ（基本原理，行政組織法）	2	２３４		
金融資産運用設計Ⅱ	2	２３４	金融資産運用・不動産Ⅱ	2	行政法Ⅱ（行政作用法）	2	２３４		
不動産運用設計Ⅱ	2	２３４			刑法Ⅰ（総論１）	2	１２３４		
ライフプランニングと資金計画Ⅱ	2	２３４	ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅱ	2	刑法Ⅱ（総論２）	2	１２３４		
※（リスク管理Ⅱ）	2	２３４			民法概説	2	１２３４		
相続・事業承継	2	２３４			民法総則	2	２３４		
ＦＰリスク・リタイアメントプランニング	2	２３４			商法総則・商行為	4	２３４		
ＦＰ不動産運用設計（廃止）	2	２３４			*日本史概説Ⅰ　注3*	2	２３４		
FP金融資産・不動産運用設計	2	２３４			*日本史概説Ⅱ　注3*	2	２３４		
ＦＰタックスプランニング（廃止）	2	２３４			*外国史概説　注3*	2	１２３４		
ＦＰ相続・事業継承（廃止）	2	２３４			*哲学概論Ⅰ　注3*	2	２３４		
FPタックス・相続プランニング	2	２３４			*哲学概論Ⅱ　注3*	2	２３４		
ＦＰ技能論Ⅰ	2	２３４			*法律学入門　注5*	2	１２３４		
ＦＰ技能論Ⅱ	2	２３４			*社会科教育法Ⅰ　注6*	2	２３		
（ＦＰ提案書概論Ⅰ）	2	２３４			*社会科教育法Ⅱ　注6*	2	２３		
（ＦＰ提案書概論Ⅱ）	2	２３４			*社会科・公民科教育法Ⅰ 注6*	2	３		
ポートフォリオ・マネジメント	2	２３４			*社会科・公民科教育法Ⅱ 注6*	2	３		
リーガル&コンプライアンス	2	２３４			英語特別演習０１・０２（廃止）	各1	３４		
証券化商品論（廃止）	2	２３４			英語特別演習０３（廃止）	1	１２３４		
※不動産運用設計論	2	２３４			英語特別演習０５・０６・０７（廃止）	各1	１２３４		
※運用設計企画Ⅰ	2	２３４			◎日本語基礎演習Ⅰ	1	２３４		
※運用設計企画Ⅱ	2	２３４			◎日本語基礎演習Ⅱ	1	２３４		
経営学Ⅰ	2	２３４			◎日本語特別演習Ⅰ	1	３４		
国際経営論Ⅰ	2	３４			◎日本語特別演習Ⅱ	1	３４		
人的資源管理論	2	２３４			（インターンシップ1・3・4）	2	１２３４		
経営戦略論	2	２３４			インターンシップ2	2	１２３４		
コーポレート・ファイナンス	2	２３４							

（　）は不開講　　※は隔年開講　　◎印科目は留学生のみ履修可能

注3（教職科目）2023年度から教職コース生以外も履修可能　　注4：履修条件あり

注5：教職コース生のみ　　注6：2019年度以後入学の教職コース生のみ履修可能（2018年度以前の教職コース生は卒業単位外）

【注意】旧科目（変更前の科目）をすでに修得済みの場合は，新科目は履修できません。

★★印の4科目はキャリア関連科目。単位認定は，専門科目・キャリア科目いずれか一方となります。（履修登録時に自身で選択します。）

経済学部 経済学科　経済データサイエンスコース（2019～2020年度入学生）
データ分析コース（2017～18年度入学生）キャリア科目配当表

必修科目　6単位					
科目名		単位	配当年次	旧科目名（廃止）	備考
データ分析		2	1 2 3 4	キャリア形成論Ⅰ	クラス指定があります。
キャリア形成論		2	2 3 4	キャリア形成論Ⅱ	
キャリア形成論Ⅲ				科目群	Ⅲはキャリア関連科目から1科目を選択して履修します。
キャリア関連科目	人間形成論（旧科目名：人間形成論・職業形成論）	2	1 2 3 4	教養Ⅱ群	「キャリア関連科目」は左記科目群に属する科目です。いずれも卒業単位としての認定は，左記科目群・キャリア科目の一方でしか受けられません。（履修登録時に自身で選択します。）
	法を考える	2	1 2 3 4	教養Ⅱ群	
	新聞を読む	2	1 2 3 4	専門Ⅰ群	・例えば「新聞を読む」を専門科目として履修し，単位認定された場合は，キャリア科目としては他5科目から選択して2単位分履修します。 ・「新聞を読む」をキャリア科目として履修し，単位認定された場合は，それ以上キャリア科目として履修する必要はありません。
	岡山経営者論Ⅰ	2	1 2 3 4	専門Ⅰ群	
	岡山経営者論Ⅱ	2	1 2 3 4	専門Ⅰ群	
	（現代ビジネス事情）	2	1 2 3 4	専門Ⅰ群	

（　）は不開講　※は隔年開講

経営学部

経 営 学 科

経営学科インフォメーション……155
履修届作成の手順……158

■2021年度以後
履修細則……159
専門科目配当表……160
一般教育科目配当表……162

■2020年度
履修細則……165
教養科目配当表……166
専門科目配当表……168

■2013～2019年度
履修細則……171
教養科目配当表……172
専門科目配当表……174

経営学科インフォメーション

一般に，「経営学」の対象は，いろいろな組織の運営全般に関わる事柄です。したがって経営学科で学ぶ内容は，企業経営に関することだけではありません。組織で働く人に関すること，組織運営の方向性を決定するための各種情報の活用に関すること，組織の活動の記録や報告に関することが含まれます。これらの内容は，経営学，情報科学，会計学の各分野に分類することができます。経営学科では，まずその基本をしっかりと身につけてもらうために，学科の必修科目として，3分野の基本となる科目を共通に履修します。次に各自が特に深く学びたい分野を経営コース，情報・メディアコース，会計コースの中から選んで，そのコースの専門科目を選択必修科目あるいは自由選択科目として履修していきます。そして，2年次では，自分のコースの研究演習を選択し，より専門的な学習を行います。それぞれのコースの研究演習を効果的に学習していくために必要とされる科目が，各コースによって必要とされる科目群として指定されています。経営学科の学生の皆さんは，どのコースを自分の専門分野として学びたいかを決め，それに合わせて選択必修科目や自由選択科目の履修を行っていってください。

経営学の分野では問題の分析とその解決方法を作り出すということが要求されます。筋道を立てて考え，答えを出す能力，即ち「考える力」は，経営学に限らず，あらゆる場面に通ずることです。経営学科では専門科目と一般教育科目を有機的に連携させて学習することにより，「考える力」を身につけ，バランスの良い人間を形成していくことを目指しています。

■経営学科

【目標とする人材像】

経営学の教育研究を行い，社会，とりわけ企業という組織の中で創造的に貢献できる能力を持った人材を育成する。

【期待される学習成果】

経営学，情報科学，会計学の基礎知識を偏ることなく習得した上で，自らの望む専門分野に関する能力を高めることができる。

■経営コース

【目標とする人材像】

現実の経営における問題発見能力と問題解決能力を備えた人材。

【期待される学習成果】

- 組織の見方，社会の仕組み，人間の生き方を理解できる。
- 現実の組織の経営環境変化への対応について問題を発見できる。
- 組織の資源を活用して創造的に問題解決を図っていくことができる。

■情報・メディアコース

【目標とする人材像】

新たな情報技術にも積極的に関わっていけるような人材。

【期待される学習成果】

- マルチメディアの原理やコンテンツ作成ができるようになる。
- プログラミング能力が身に付く。
- 情報データの構成や情報技術の歴史を知り，システム作りに応用できるようになる。

■会計コース

【目標とする人材像】

会計学を通じて社会の仕組みを把握できる人材。

【期待される学習成果】

- 会計学を通じて社会のしくみや出来事を把握できるようになる。
- 本学卒業後に社会人として活動する際に必要な会計の知識が身に付く。
- 会計の諸制度の内容と，その諸制度の背景にある考え方（会計理論など）が身に付く。

履修届作成の手順　（例）経営学科の新入生（前期）

履修のてびき，講義概要，時間割をよく読んで作成してください。

（1）前期には，前期開講科目および通年科目の履修登録を行います。

（2）教養演習を記入します。（通年：4単位）

① 新入生オリエンテーションで，教養演習の担当教員（1年次の指導教員）を決定します。

② 時間割で曜日・時限を確認し，履修登録します。

（3）経営学科専門科目配当表（2021年度以後入学生用）の共通必修科目（X群）を記入します。（前期：4単位）

① 配当年次が1年次の科目（経営学Ⅰと情報処理概論Ⅰ）を履修します。

② 卒業までに，共通必修科目はすべて修得しなければなりません。

（4）経営学科一般教育科目配当表（2021年度以後入学生用）の各群を履修します。

①「1　専門接続科目群」を2単位履修します。経営学科の推奨科目は，「経営基礎」と「現代ビジネス事情」です。

②「3 社会力育成科目群」を履修します。

■「3.1　全学共通知識科目群」の「データ分析」（2単位）（事前登録済）を履修します。

■「3.2 コミュニケーション科目群」を履修します。**（一般教育科目 3.2 コミュニケーション科目群の履修について）**

・ 英語を履修する場合は英語コミュニケーションⅠかⅡの指定クラスを履修します。（別配付の英語クラス指定表を見て履修します。）

・ 指定クラスよりレベルの高い科目を希望する場合は，その科目を履修登録の上，第1回目の授業に出席して担当教員の許可を得てください。

・ 中国語，ハングル，ドイツ語を履修する場合は，それぞれの初級クラスを履修します。「初級中国語」と「初級ハングル」は指定クラスを履修します。「初級ドイツ語」は指定クラスがありません。（中国語，ハングル，ドイツ語は，中国語Ⅰ・Ⅱのように同一言語について，Ⅰ・Ⅱの組み合わせで2単位修得する必要があります。）

・ 留学生は，特設授業科目を履修します。

■「3.3 心と体の健康科目群」を履修します。**（一般教育科目 3.3 心と体の健康科目群の履修について）**

・ UNIVAS1 を履修します。（指定クラスがあります。）

③「2　一般知識科目群」を2単位履修します。

④「3.1　全学共通知識科目群」を「データ分析」以外から2単位履修します。

（5）経営学科一般教育科目配当表（2021年度以後入学生用）や経営学科専門科目配当表（2021年度以後入学生用）の選択必修科目（B 群），自由選択科目（C 群）を記入します。

【履修可能単位数　16単位以上24単位までを目安に履修します】

後期も基本的には同じ手順で履修登録します。（登録対象は後期開講科目です。）

★講義は第1週目＝第1回目から開始されます。

2021年度以後入学生用

履　修　細　則

【経営学部・経営学科】

学生は開講科目のうちから、卒業に必要な科目を履修し、定められた単位を修得する必要がある。

<table>
<tr><th colspan="4">内　　訳</th><th colspan="2">卒業に必要な単位数</th><th>合　　計</th></tr>
<tr><td rowspan="5">専門科目</td><td rowspan="3">共通必修科目</td><td>経営学Ⅰ　2単位</td><td>研究演習２年　4単位</td><td colspan="2" rowspan="3">16 単位</td><td rowspan="5">82 単位</td></tr>
<tr><td>情報処理概論Ⅰ　2単位</td><td>研究演習３年　4単位</td></tr>
<tr><td></td><td>研究演習４年　4単位</td></tr>
<tr><td colspan="3">選択必修科目</td><td colspan="2">34 単位</td></tr>
<tr><td colspan="3">自由選択科目（上記以外の科目）　※注１</td><td colspan="2">32 単位</td></tr>
<tr><td rowspan="6">一般教育科目</td><td colspan="3">教　養　演　習</td><td colspan="2">4 単位</td><td rowspan="6">21 単位</td></tr>
<tr><td>1</td><td colspan="3">専門接続科目群</td><td colspan="2">2 単位</td></tr>
<tr><td>2</td><td colspan="3">一般知識科目群
教育・文化・芸術・地理・歴史・自然</td><td colspan="2">2 単位</td></tr>
<tr><td rowspan="3">3</td><td colspan="4">社会力育成科目群</td></tr>
<tr><td colspan="2">3.1　全学共通知識科目群</td><td>6 単位</td><td>データ分析　2単位
※注４
キャリア形成論を必修とする。　2単位</td></tr>
<tr><td colspan="2">3.2　コミュニケーション科目群　※注２</td><td colspan="2">4 単位</td></tr>
<tr><td colspan="2">3.3　心と体の健康科目群　※注３</td><td colspan="2">3 単位</td></tr>
<tr><td colspan="5">上記で修得した科目以外から一般教育科目及び専門科目を問わず自由に選択し、修得する科目</td><td>21 単位</td></tr>
<tr><td colspan="5">合　　計</td><td>124 単位以上</td></tr>
</table>

※注１　自由選択科目のうち１６単位を限度として、他学部の専門科目（基礎演習、研究演習を除く）を修得できる。ただし、当該履修にあたっては授業科目担当者の承認を必要とするものとする。

※注２　開講されているどの外国語を選択してもよいが、英語以外の外国語については、初級中国語Ⅰ・Ⅱのように同一語学を２単位修得しなければならない。留学生は特設授業科目から４単位修得しなければならない。

※注３　心と体の健康科目群の履修は８単位を限度とする。

※注４　2021年度はキャリア形成論Ⅰ（2単位）として認定。

経営学部 経営学科　専門科目配当表
2021年度以後入学生用

共通必修科目　　X群　16単位

科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名
経営学Ⅰ	2	1 2 3 4		研究演習2年	4	2 3 4		研究演習3年	4	3	
情報処理概論Ⅰ	2	1 2 3 4						研究演習4年	4	4	

選択必修科目　　B群　34単位　（必要以上に修得した単位は，自由選択科目に移行します）

科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名
経営学Ⅱ	2	1 2 3 4		情報処理概論Ⅱ	2	1 2 3 4		工業簿記Ⅰ	2	1 2 3 4	
経営史	2	2 3 4	経営史Ⅰ	情報管理論	2	2 3 4		工業簿記Ⅱ	2	1 2 3 4	
経営史Ⅱ（廃止）	2	2 3 4		データベース論	2	2 3 4		初級原価計算論	2	1 2 3 4	
経営管理論Ⅰ	2	2 3 4		データベース実践	2	2 3 4		原価計算論	2	1 2 3 4	
経営管理論Ⅱ	2	2 3 4		ソフトウェア技術論（廃止）	2	2 3 4		会計学	2	1 2 3 4	
国際経営論Ⅰ	2	3 4		情報技術論Ⅰ	2	2 3 4		財務諸表論Ⅰ	2	2 3 4	
国際経営論Ⅱ	2	3 4		情報技術論Ⅱ	2	2 3 4		財務諸表論Ⅱ	2	2 3 4	
経営統計学Ⅰ	2	2 3 4		（情報システム論）	2	2 3 4		財務諸表論Ⅲ	2	3 4	
経営統計学Ⅱ	2	2 3 4		情報ネットワーク論Ⅰ	2	3 4		連結財務諸表論	2	2 3 4	
経営組織論	2	2 3 4		情報ネットワーク論Ⅱ	2	3 4		管理会計論	2	2 3 4	
経営戦略論	2	2 3 4		情報社会と情報倫理	2	1 2 3 4		連結会計論	2	2 3 4	
人的資源管理論	2	2 3 4		ソフトウェア技術演習（廃止）	2	2 3 4		税務会計論	2	3 4	
生産マネジメント	2	2 3 4		計測制御演習	2	2 3 4		会計監査論	2	2 3 4	
コーポレート・ファイナンス	2	2 3 4		プログラミングVB	2	2 3 4		国際会計論	2	3 4	
企業と社会	2	2 3 4		アプリケーション作成演習	2	2 3 4		※経営分析論	2	3 4	経営分析論Ⅰ
（アントレプレナーシップ論）	2	2 3 4		プログラミングJAVA	2	2 3 4		※（意思決定会計論）	2	3 4	経営分析論Ⅱ
ビジネス・エコノミクス	2	2 3 4		情報システム技術	2	1 2 3 4		会計学基礎Ⅰ	2	1	
イノベーション・マネジメント	2	3 4		マルチメディア表現	2	2 3 4		会計学基礎Ⅱ	2	1	
テクノロジー・マネジメント	2	3 4		マルチメディア技術	2	2 3 4		税理士による租税講座	2	2 3 4	
中国ビジネス入門（廃止）	2	2 3 4		Ｗｅｂデザイン	2	2 3 4		会計学特殊講義（廃止）	2	2 3 4	
中国ビジネス論	2	2 3 4		Ｗｅｂプログラミング	2	2 3 4		外国書講読	2	3 4	外国書講読Ⅰ
フードビジネス論	2	2 3 4		簿記論Ⅰ	2	1 2 3 4		外国書講読Ⅱ（廃止）	2	3 4	
オペレーション管理	2	2 3 4	オペレーション管理Ⅰ	簿記論Ⅱ	2	1 2 3 4		マーケティング論Ⅰ	2	1 2 3 4	
オペレーション管理Ⅱ（廃止）	2	2 3 4		簿記論Ⅲ	2	1 2 3 4		マーケティング論Ⅱ	2	1 2 3 4	
岡山経営者論Ⅰ　注1	2	1 2 3 4		簿記論Ⅳ	2	1 2 3 4		消費者行動論	2	2 3 4	
岡山経営者論Ⅱ	2	1 2 3 4		簿記論Ⅴ	2	1 2 3 4		物流管理論	2	2 3 4	
アカデミック・ライティング　注2	2	2 3 4	アカデミック・ライティング（1単位）	簿記論Ⅵ	2	1 2 3 4		簿記入門（廃止）	2	1 2 3 4	

（　）は不開講　※は隔年開講

【注意】旧科目（変更前の科目）をすでに修得済みの場合は，新科目は履修できません。

注1：「一般教育科目 1 専門接続科目群」から「選択必修科目（B群）」に変更（2023年度から適用）

注2：「自由選択科目（C群）」から「選択必修科目（B群）」に変更（2023年度から適用）※2022年度までに修得の「アカデミック・ライティング（1単位）」はC群扱い

自由選択科目　　C群　32単位

（必要以上に修得した単位は，履修細則「上記で修得した科目以外から教養及び専門科目を問わず自由に選択し，修得する科目」に移行します）

科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名
応用情報処理Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4		相続・事業承継	2	2 3 4		法と言語Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4	
サーバアプリケーション	2	2 3 4		ＦＰリスク・リタイアメントプランニング	2	2 3 4		法と言語Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4	
ネットワークシステム演習	2	2 3 4		ＦＰ不動産運用設計（廃止）	2	2 3 4		（憲法Ⅲ（人権1））	2	2 3 4	
情報と職業	2	1 2 3 4		FP金融資産・不動産運用設計	2	2 3 4		（憲法Ⅳ（人権2））	2	2 3 4	
ビジネス概論Ⅰ	2	1 2 3 4		ＦＰタックスプランニング（廃止）	2	2 3 4		行政法Ⅰ（基本原理，行政組織法）	2	2 3 4	
ビジネス概論Ⅱ	2	1 2 3 4		ＦＰ相続・事業継承（廃止）	2	2 3 4		行政法Ⅳ（行政救済法）	2	2 3 4	
企業論Ⅱ	2	2 3 4		FPタックス・相続プランニング	2	2 3 4		税法Ⅰ	2	2 3 4	
商品開発	2	3 4		ＦＰ技能論Ⅰ	2	2 3 4		税法Ⅱ	2	2 3 4	
リスクマネジメント論	2	2 3 4		ＦＰ技能論Ⅱ	2	2 3 4		税法Ⅲ	2	2 3 4	
保険論	2	3 4		（ＦＰ提案書概論Ⅰ）	2	2 3 4		税法Ⅳ	2	2 3 4	
ＲＭⅠ・保険設計論（廃止）	2	2 3 4		（ＦＰ提案書概論Ⅱ）	2	2 3 4		民法概説	2	1 2 3 4	
証券市場論Ⅰ	2	2 3 4		ポートフォリオ・マネジメント	2	2 3 4		民法総則	2	2 3 4	
証券市場論Ⅱ	2	2 3 4		リーガル＆コンプライアンス	2	2 3 4		物権総論	2	2 3 4	
流通システム論Ⅰ	2	1 2 3 4		※不動産運用設計論	2	2 3 4		担保物権	2	2 3 4	
流通システム論Ⅱ	2	1 2 3 4		※運用設計企画Ⅰ	2	1 2 3 4		債権総論	2	2 3 4	
※（商業経営論）	2	2 3 4		※運用設計企画Ⅱ	2	1 2 3 4		契約法	2	1 2 3 4	
※ビジネス英会話Ⅰ	2	2 3 4		経済学（廃止）	2	1 2 3 4		商法総則・商行為	4	2 3 4	
※（ビジネス英会話Ⅱ）	2	2 3 4		ミクロ経済学	2	2 3 4		会社法概説	2	2 3 4	
貿易実務論	2	3 4	貿易実務論Ⅰ	中級ミクロ経済学	2	2 3 4		会社法Ⅰ	2	2 3 4	
貿易実務論Ⅱ（廃止）	2	3 4		マクロ経済学	2	2 3 4		会社法Ⅱ	2	2 3 4	
市場調査論	2	3 4		中級マクロ経済学	2	2 3 4		金融商品取引法Ⅰ	2	2 3 4	
社会調査実践	4	3 4		国際経済学Ⅰ	2	2 3 4		金融商品取引法Ⅱ	2	2 3 4	
※広告論	2	3 4		国際経済学Ⅱ	2	2 3 4		以下，留学生のみ履修可能			
観光学概論	2	1 2 3 4		日本経済論Ⅰ	2	2 3 4		日本語基礎演習Ⅰ	1	2 3 4	
観光経営論	2	2 3 4		金融論	2	2 3 4		日本語基礎演習Ⅱ	1	2 3 4	
観光地計画論	2	3 4		金融政策	2	2 3 4		日本語特別演習Ⅰ	1	3 4	
国際文化論	2	1 2 3 4		地域金融論	2	2 3 4		日本語特別演習Ⅱ	1	3 4	
地域づくり論Ⅰ	2	2 3 4		金融工学入門	2	2 3 4		（教職科目）教職コース生のみ履修可能			
地域づくり論Ⅱ	2	2 3 4		開発金融論	2	3 4		情報科教育法Ⅰ	2	3	
観光英会話Ⅰ（廃止）	2	2 3 4		国際金融論	2	3 4		情報科教育法Ⅱ	2	3	
観光英会話Ⅱ（廃止）	2	2 3 4		データサイエンス入門Ⅰ	2	1 2 3 4		商業科教育法Ⅰ	2	3	
商学特殊講義Ⅰ（廃止）	2	2 3 4		データサイエンス入門Ⅱ	2	1 2 3 4		商業科教育法Ⅱ	2	3	
商学特殊講義Ⅱ（廃止）	2	2 3 4		経済統計論Ⅰ	2	2 3 4		（教職科目）2023年度から，教職コース生以外も履修可			
観光振興論特殊講義	2	2 3 4		経済統計論Ⅱ	2	2 3 4		職業指導Ⅰ	2	1 2 3 4	
ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅰ	2	1 2 3 4		金融特別演習Ⅰ	2	2 3 4		職業指導Ⅱ	2	2 3 4	
金融資産運用・不動産Ⅰ	2	1 2 3 4		金融リテラシー講座（応用編）	2	1 2 3 4		インターンシップ			
タックスプランニング、相続・事業承継	2	1 2 3 4		金融リテラシー講座（金融機関業務編）（廃止）	2	2 3 4		（インターンシップ1）	2	1 2 3 4	
タックスプランニング	2	2 3 4		災害リスク管理の経済学	2	2 3 4		インターンシップ2	2	2 3 4	
金融資産運用設計Ⅱ	2	2 3 4	金融資産運用・不動産Ⅱ	所得税法（廃止）	2	2 3 4		（インターンシップ3）	2	2 3 4	
不動産運用設計Ⅱ	2	2 3 4		法人税法（廃止）	2	2 3 4		（インターンシップ4）	2	2 3 4	
ライフプランニングと資金計画Ⅱ	2	2 3 4	ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅱ	相続税法（廃止）	2	2 3 4					
※（リスク管理Ⅱ）	2	2 3 4		法と情報	2	1 2 3 4					

（　）は不開講　※は隔年開講

【注意】旧科目（変更前の科目）をすでに修得済みの場合は，新科目は履修できません。

経営学部 経営学科　一般教育科目配当表
２０２１年度以後入学生用

類別	授業科目	単位	配当年次	旧科目名	必修科目	選択必修科目	自由選択科目
教養演習	教養演習	4	１２		４単位	２年次修了までに必ず修得すること	
１専門接続科目群	法学Ⅰ	2	１２３４			２単位	
	法学Ⅱ（日本国憲法を含む）	2	１２３４				
	政治学入門Ⅰ（廃止）	2	１２３４				
	政治学入門Ⅱ（廃止）	2	１２３４				
	政治学入門	2	１２３４				
	経済学入門（廃止）	2	１２３４				
	経済学への招待	2	１２３４	専門科目「経済学」修得者履修不可			
	新聞を読む	2	１２３４				
	経営基礎	2	１２３４				
	岡山経営者論Ⅰ（廃止）	2	１２３４				
	（現代ビジネス事情）	2	１２３４				
	商業・流通とマーケティング	2	１２３４				
	企業論Ⅰ	2	１２３４				
	（教職科目）※2023年度から，2022年度以後入学の教職コース生以外も履修可						
	教職論	2	１２３				
２一般知識科目群	西洋史Ⅰ	2	１２３４			２単位	２１単位 必修・選択必修で履修した科目を除き， 《一般教育科目》 《専門科目》 の中から，自由に選択して履修する。
	西洋史Ⅱ	2	１２３４				
	※東南アジアの歴史と社会	2	１２３４				
	外国文学Ⅰ	2	１２３４				
	外国文学Ⅱ	2	１２３４				
	※日本語学	2	１２３４				
	※（日本語表現）	2	１２３４				
	芸術Ⅰ	2	１２３４				
	芸術Ⅱ	2	１２３４				
	芸術Ⅲ	2	１２３４				
	芸術Ⅳ	2	１２３４				
	科学と哲学	2	１２３４				
	災害と経済	2	１２３４				
	数学と経営	2	１２３４				
	地域振興と経営Ⅰ（廃止）	2	１２３４				
	地域振興と経営Ⅱ（廃止）	2	１２３４				
	博物館概論	2	１２３４				
	博物館経営論	2	１２３４				
	博物館資料論	2	１２３４				
	博物館資料保存論	2	１２３４				
	博物館展示論	2	１２３４				
	博物館教育論	2	１２３４				
	博物館情報・メディア論	2	１２３４				
	博物館実習	3	３４				
	考古学Ⅰ	2	１２３４				
	考古学Ⅱ	2	１２３４				
	民俗学Ⅰ	2	１２３４				
	民俗学Ⅱ	2	１２３４				
	（留学生のみ）						
	日本事情Ⅰ	2	１２３４				
	日本事情Ⅱ	2	１２３４				
	（教職科目）※2023年度から教職コース生以外も履修可						
	教育原理	2	１２３				
	（教職科目）教職コース生のみ						
	教育史	2	２３				
	（教職科目）2022年度以後入学の教職コース生のみ						
	教育社会学	2	３				

（　）は不開講　　※は隔年開講

類別		授業科目	単位	配当年次		必修科目	選択必修科目	自由選択科目
3社会力育成科目群	3.1 全学共通知識科目群	アクティブラーニング社会学基礎編（廃止）	2	1 2 3 4			2単位	前ページより続く
		アクティブラーニング社会学展開編（廃止）	2	1 2 3 4				
		人間形成論	2	1 2 3 4	人間形成論・職業形成論			
		法を考える	2	1 2 3 4				
		政治を考える	2	1 2 3 4				
		医学・医療を考える（廃止）	2	1 2 3 4				
		技術と経営	2	1 2 3 4				
		公共の倫理学	2	1 2 3 4				
		こころの哲学	2	1 2 3 4				
		※現代数学への招待A（無限と連続）	2	1 2 3 4				
		使える数学A（線形代数）	2	1 2 3 4				
		※（使える数学B（微分と積分））	2	1 2 3 4				
		※（思考の論理的形式Ⅰ）	2	1 2 3 4				
		※思考の論理的形式Ⅱ	2	1 2 3 4				
		コンピュータ処理Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4				
		コンピュータ処理Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4				
		こころの科学	2	1 2 3 4				
		適応の心理学	2	1 2 3 4				
		金融リテラシー講座（基礎編）	2	1 2 3 4				
		岡山講座	2	1 2 3 4				
		生涯学習概論	2	1 2 3 4				
		データ分析	2	1 2 3 4	キャリア形成論Ⅰ	2単位		
		キャリア形成論	2	2 3 4	キャリア形成論Ⅱ	2単位		
		（2022年度以後入学の指定学生のみ）						
		入門数学　1（廃止）	2	1 2 3 4				
		入門数学　2（廃止）	2	1 2 3 4				
		（教職科目）※2023年度から教職コース生以外も履修可						
		教育心理学Ⅰ	2	3				
		教育心理学Ⅱ	2	3 4				
		（教職科目）2022年度以後入学の教職コース生のみ						
		教育課程論	2	2 3				
		（教職科目）※2023年度から2022年度以後入学の教職コース生以外も履修可						
		教育におけるICT活用	2	1 2 3				
	3.2 コミュニケーション科目群	英語コミュニケーション　初級Ⅰ	1	2 3 4			4単位 ＊英語以外の外国語は，同一言語のⅠ・Ⅱの2単位を修得しなければならない。 ＊英語（総合英語Ⅰ・Ⅱを除く）および中国語（総合中国語Ⅰ・Ⅱを除く）は繰り返し履修が可能。 ＊中級中国語Ⅰ·Ⅱを履修する場合は，初級中国語Ⅰ・Ⅱの単位が修得済であること。 ＊留学生は，特設授業科目から4単位修得しなければならない。	21単位 必修・選択必修で履修した科目を除き， 《一般教育科目》 《専門科目》 の中から，自由に選択して履修する。
		英語コミュニケーション　初級Ⅱ	1	2 3 4				
		英語コミュニケーションⅠ	1	1 2 3 4				
		英語コミュニケーションⅡ	1	1 2 3 4				
		英語コミュニケーションⅢ	1	2 3 4				
		英語コミュニケーションⅣ	1	2 3 4				
		英語コミュニケーション（TOEIC）Ⅰ	1	1 2 3 4				
		英語コミュニケーション（TOEIC）Ⅱ	1	1 2 3 4				
		英語コミュニケーション　上級Ⅰ（廃止）	1	1 2 3 4				
		英語コミュニケーション　上級Ⅱ（廃止）	1	1 2 3 4				
		英語コミュニケーション（TOEIC）上級Ⅰ（廃止）	1	1 2 3 4				
		英語コミュニケーション（TOEIC）上級Ⅱ（廃止）	1	1 2 3 4				
		総合英語Ⅰ	1	1 2 3 4				
		総合英語Ⅱ	2	1 2 3 4				
		初級ドイツ語Ⅰ	1	1 2 3 4				
		初級ドイツ語Ⅱ	1	1 2 3 4				
		初級中国語Ⅰ	1	1 2 3 4				
		初級中国語Ⅱ	1	1 2 3 4				
		中級中国語Ⅰ（孔子学院でのみ開講（履修登録期間に要申込））	1	2 3 4				
		中級中国語Ⅱ（孔子学院でのみ開講（履修登録期間に要申込））	1	2 3 4				
		上級中国語Ⅰ（孔子学院でのみ開講（履修登録期間に要申込））	1	2 3 4				
		上級中国語Ⅱ（孔子学院でのみ開講（履修登録期間に要申込））	1	2 3 4				
		総合中国語Ⅰ	1	1 2 3 4				
		総合中国語Ⅱ	2	1 2 3 4				
		初級ハングルⅠ	1	1 2 3 4				
		初級ハングルⅡ	1	1 2 3 4				
		（総合ハングルⅠ）	1	1 2 3 4				
		総合ハングルⅡ	2	1 2 3 4				
		（2022年度以後入学の指定学生のみ）						
		（入門「読む」「書く」日本語　1）（廃止）	1	1 2 3 4				
		（入門「読む」「書く」日本語　2）（廃止）	1	1 2 3 4				
		入門英語　1（廃止）	1	1 2 3 4				
		入門英語　2（廃止）	1	1 2 3 4				
		（留学生のみ）						
		上級日本語Ⅰ	1	2 3 4				
		上級日本語Ⅱ	1	2 3 4				
		特設授業科目：日本語（文法）Ⅰ	1	1 2 3 4				
		特設授業科目：日本語（文法）Ⅱ	1	1 2 3 4				
		特設授業科目：日本語（文法）Ⅲ	1	1 2 3 4				
		特設授業科目：日本語（文法）Ⅳ	1	1 2 3 4				
		特設授業科目：日本語（文字・語彙）	1	1 2 3 4				
		特設授業科目：日本語（聴解）Ⅰ	1	1 2 3 4				
		特設授業科目：日本語（聴解）Ⅱ	1	1 2 3 4				
		特設授業科目：日本語（読解）Ⅰ	1	1 2 3 4				
		特設授業科目：日本語（読解）Ⅱ	1	1 2 3 4				
		特設授業科目：日本語（会話）	1	1 2 3 4				
		特設授業科目：日本語（作文）	1	1 2 3 4				
		特設授業科目：日本語演習（日本語能力試験対策）	1	1 2 3 4				
		特設授業科目：総合日本語演習Ⅰ（日本語能力試験対策）	1	1 2 3 4				
		特設授業科目：総合日本語演習Ⅱ（日本語能力試験対策）	1	1 2 3 4				
	3.3 心と体の健康科目群	UNIVAS 1	1	1 2 3 4			3単位 ＊心と体の健康科目群の履修は8単位を限度とする。	
		UNIVAS 2	1	1 2 3 4				
		UNIVAS 3	1	2 3 4				
		UNIVAS 4	1	2 3 4				
		UNIVAS 5	1	2 3 4				
		（教職科目）2022年度以後入学の教職コース生のみ						
		特別支援教育概論	2	2 3				
		一般教育科目　単位小計				8単位	13単位	21単位（一般教育科目・専門科目から自由に選択）
		合　　計					42単位	

（　）は不開講　　※は隔年開講

2020年度入学生用

履　修　細　則

【経営学部・経営学科】

学生は開講科目のうちから、卒業に必要な科目を履修し、定められた単位を修得する必要がある。

<table>
<tr><th colspan="3">内　　訳</th><th colspan="2">卒業に必要な単位数</th><th>合　計</th></tr>
<tr><td rowspan="12">教養科目</td><td>Ⅰ群</td><td>歴　史　と　社　会</td><td colspan="2" rowspan="3">各群から４単位，計12単位

12単位以上</td><td rowspan="12">26単位以上</td></tr>
<tr><td>Ⅱ群</td><td>文　化　と　コ　ミ　ュ　ニ　ケ　ー　シ　ョ　ン</td></tr>
<tr><td>Ⅲ群</td><td>自　然　と　人　間</td></tr>
<tr><td rowspan="2">外国語</td><td>第１外国語</td><td>４単位以上</td><td rowspan="2">６単位以上</td></tr>
<tr><td>第２外国語　※注１</td><td>２単位以上</td></tr>
<tr><td rowspan="5">健康教育</td><td>健康教育実践　(1)</td><td>１単位</td><td rowspan="5">４単位以上</td></tr>
<tr><td>健康教育論　(2)</td><td rowspan="4">４科目の中から
３単位以上</td></tr>
<tr><td>初級スポーツ実践　(1)</td></tr>
<tr><td>中級スポーツ実践　(1)</td></tr>
<tr><td>総合スポーツ実践　(1)</td></tr>
<tr><td colspan="3">教　養　演　習　(4)</td><td colspan="2">４単位</td></tr>
<tr><td rowspan="5">専門科目</td><td rowspan="3">共通必修科目</td><td>経営学Ⅰ　(2)</td><td>研究演習２年　(4)</td><td colspan="2" rowspan="3">16単位</td><td rowspan="5">82単位以上</td></tr>
<tr><td>情報処理概論Ⅰ　(2)</td><td>研究演習３年　(4)</td></tr>
<tr><td></td><td>研究演習４年　(4)</td></tr>
<tr><td colspan="3">選　択　必　修　科　目</td><td colspan="2">34単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="3">自　由　選　択　科　目（上記以外の科目）　※注３</td><td colspan="2">32単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="5">上記で修得した科目以外から教養及び専門科目を問わず自由に選択し、修得する科目　※注２</td><td>10単位</td></tr>
<tr><td rowspan="3">キャリア科目</td><td colspan="3">キャリア形成論Ⅰ　(2)</td><td colspan="2" rowspan="3">６単位</td><td rowspan="3">６単位</td></tr>
<tr><td colspan="3">キャリア形成論Ⅱ　(2)</td></tr>
<tr><td colspan="3">キャリア形成論Ⅲ　※注４　(2)</td></tr>
<tr><td colspan="5">合　　計</td><td>124単位以上</td></tr>
</table>

※注１　初級ドイツ語Ⅰ･Ⅱまたは、初級中国語Ⅰ･Ⅱまたは、初級ハングルⅠ･Ⅱなどの同一語学を２単位修得しなければならない。ただし第２外国語は、６単位を限度とする。留学生は日本語Ⅰ･Ⅱを必修とする。

※注２　留学生の特設授業科目（日本語Ⅰ･Ⅱを除く）は、ここに充当する。

※注３　自由選択科目のうち１６単位を限度として、他学部の専門科目（基礎演習、研究演習を除く）を修得できる。ただし、当該履修にあたっては授業科目担当者の承認を必要とするものとする。

※注４　学科の指定するキャリア関連科目から、２単位修得しなければならない。

経営学部 経営学科　教養科目配当表
２０２０年度入学生用

類別	授業科目	単位	配当年次	旧科目	必修科目	選択必修	自由選択
Ⅰ群　歴史と社会	アクティブラーニング社会学基礎編（廃止）	2	1 2 3 4				
	アクティブラーニング社会学展開編（廃止）	2	1 2 3 4				
	経済学入門（廃止）	2	1 2 3 4	経済学Ⅰ			
	経済学への招待	2	1 2 3 4	経済学Ⅱ/経済学			
	法学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	法学Ⅱ（日本国憲法を含む）	2	1 2 3 4				
	西洋史Ⅰ	2	1 2 3 4				
	西洋史Ⅱ	2	1 2 3 4				
	※東南アジアの歴史と社会	2	1 2 3 4				
	政治学入門Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4				
	政治学入門Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4				
	政治学入門	2	1 2 3 4				
	地理Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4				
	地理Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4				
	日本史Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4				
	日本史Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4				
	考古学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	考古学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	人権教育（廃止）	2	1 2 3 4				
	法律学概説（廃止）	2	2 3 4				
	岡山講座	2	1 2 3 4				
	地域振興と経営Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4				
	地域振興と経営Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4				
	生涯学習概論	2	1 2 3 4				
	博物館経営論	2	1 2 3 4				
	博物館教育論	2	1 2 3 4				
	（教職科目）※2023年度から教職コース生以外も履修可						
	教育原理	2	1 2 3				
	（教職科目）教職コース生のみ						
	教育史	2	2 3				
Ⅱ群　文化とコミュニケーション	*人間形成論　☆☆*	2	1 2 3 4	人間形成論・職業形成論			
	法を考える　☆☆	2	1 2 3 4				
	政治を考える	2	1 2 3 4				
	外国文学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	外国文学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	文学を考える（廃止）	2	1 2 3 4				
	文学と時代（廃止）	2	1 2 3 4				
	人間学としての文学（廃止）	2	1 2 3 4				
	現実世界と文学（廃止）	2	1 2 3 4				
	文学の概要（廃止）	2	1 2 3 4				
	文学の読解（廃止）	2	1 2 3 4				
	※日本語学	2	1 2 3 4				
	※（日本語表現）	2	1 2 3 4				
	公共の倫理学	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅰ	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅱ	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅲ	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅳ	2	1 2 3 4				
	文化史Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4				
	文化史Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4				
	日中ビジネス比較論（廃止）	2	1 2 3 4				
	科学と哲学	2	1 2 3 4				
	こころの哲学	2	1 2 3 4				
	民俗学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	民俗学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	博物館概論	2	1 2 3 4				
	博物館展示論	2	1 2 3 4				
	博物館実習	3	3 4				
Ⅲ群　自然と人間	※現代数学への招待A（無限と連続）	2	1 2 3 4				
	現代数学への招待B（数の構造）（廃止）	2	1 2 3 4				
	使える数学A（線形代数）	2	1 2 3 4				
	※（使える数学B（微分と積分））	2	1 2 3 4				
	※（思考の論理的形式Ⅰ）	2	1 2 3 4				
	※思考の論理的形式Ⅱ	2	1 2 3 4				
	コンピュータ処理Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4				
	コンピュータ処理Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4				
	環境保全論（廃止）	2	1 2 3 4				
	物質・エネルギーの化学（廃止）	2	1 2 3 4				
	医学・医療を考える（廃止）	2	1 2 3 4	人間生物学Ⅰ			
	人間生物学Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4				
	こころの科学	2	1 2 3 4				
	適応の心理学	2	1 2 3 4				
	古典的世界観（時間と空間）（廃止）	2	1 2 3 4				
	極限の世界（ミクロの自然像）（廃止）	2	1 2 3 4				
	技術と人間（廃止）	2	1 2 3 4				
	災害と経済	2	1 2 3 4				
	数学と経営	2	1 2 3 4				
	技術と経営	2	1 2 3 4				
	博物館資料論	2	1 2 3 4				
	博物館資料保存論	2	1 2 3 4				
	博物館情報・メディア論	2	1 2 3 4				
	金融リテラシー講座（基礎編）	2	1 2 3 4	金融リテラシー講座			
	（教職科目）教職コース生のみ						
	教育心理学Ⅰ	2	3				
	教育心理学Ⅱ	2	3 4				

						４単位	１０単位 ＊ただし、残りの≪教養科目≫ ≪専門科目≫の中から、自由に選択できる。 ＊留学生の特設授業科目のうち、10単位はここに充当する。
						☆☆の科目はキャリア関連科目です。教養科目及びキャリア科目のいずれか一方での単位認定となります。（履修登録時に自身で選択） ４単位	
						４単位	

（ ）は不開講　　※は隔年開講

類別		授業科目	単位	配当年次	旧科目	必修科目	選択必修	自由選択
外国語	第1外国語	＊入門英語Ⅰ（廃止）	1	1 2 3 4				
		＊入門英語Ⅱ（廃止）	1	1 2 3 4				
		英語コミュニケーション　初級Ⅰ	1	2 3 4	初級英語Ⅰ			前ページより続く
		英語コミュニケーション　初級Ⅱ	1	2 3 4	初級英語Ⅱ			
		英語コミュニケーションⅠ	1	1 2 3 4	中級英語Ⅰ		４単位	
		英語コミュニケーションⅡ	1	1 2 3 4	中級英語Ⅱ			
		英語コミュニケーションⅢ	1	2 3 4	中級英語Ⅲ		＊入門英語Ⅰ・Ⅱは留学	
		英語コミュニケーションⅣ	1	2 3 4	中級英語Ⅳ		生のみ履修可。	
		英語コミュニケーション（TOEIC）Ⅰ	1	1 2 3 4	中級英語（TOEIC）Ⅰ			
		英語コミュニケーション（TOEIC）Ⅱ	1	1 2 3 4	中級英語（TOEIC）Ⅱ			
		英語コミュニケーション　上級Ⅰ（廃止）	1	1 2 3 4	上級英語（会話）Ⅰ/上級英語Ⅰ			
		英語コミュニケーション　上級Ⅱ（廃止）	1	1 2 3 4	上級英語（会話）Ⅱ/上級英語Ⅱ			
		英語コミュニケーション（TOEIC）上級Ⅰ（廃止）	1	1 2 3 4	上級英語（TOEIC）Ⅰ			
		英語コミュニケーション（TOEIC）上級Ⅱ（廃止）	1	1 2 3 4	上級英語（TOEIC）Ⅱ			
		総合英語Ⅰ	1	1 2 3 4				
		総合英語Ⅱ	2	1 2 3 4				
	第2外国語	初級ドイツ語Ⅰ	1	1 2 3 4				
		初級ドイツ語Ⅱ	1	1 2 3 4			２単位	
		初級中国語Ⅰ	1	1 2 3 4			＊同一の言語について	
		初級中国語Ⅱ	1	1 2 3 4			Ⅰ・Ⅱを修得すること。	
		総合中国語Ⅰ	1	1 2 3 4			＊総合中国語Ⅰ及び総合	
		総合中国語Ⅱ	2	1 2 3 4			ハングルⅠは、その言語の	
		初級ハングルⅠ	1	1 2 3 4			初級Ⅰ・Ⅱのいずれかに	
		初級ハングルⅡ	1	1 2 3 4			充当する。	
		（総合ハングルⅠ）	1	1 2 3 4			＊日本語Ⅰ・Ⅱは、	
		総合ハングルⅡ	2	1 2 3 4			ここに充当する。	
		上級日本語Ⅰ	1	2 3 4			＊上級日本語Ⅰ･Ⅱは	
		上級日本語Ⅱ	1	2 3 4			留学生のみ履修可。	
		中級中国語Ⅰ（孔子学院でのみ開講）	1	2 3 4				中級中国語Ⅰ･Ⅱ、を履修する場合は、初級中国語Ⅰ・Ⅱの単位が修得済みであること。
		中級中国語Ⅱ（孔子学院でのみ開講）	1	2 3 4				
		上級中国語Ⅰ（孔子学院でのみ開講）	1	2 3 4				
		上級中国語Ⅱ（孔子学院でのみ開講）	1	2 3 4				
健康教育		UNIVAS１	1	1 2 3 4	健康教育実践	1単位		
		UNIVAS２	1	1 2 3 4				健康教育は8単位を限度とする。
		UNIVAS３	1	2 3 4				
		UNIVAS４	1	2 3 4	総合スポーツ実践		３単位	スポーツ実践は複数履修可能。
		UNIVAS５	1	2 3 4				
		健康教育論（廃止）	2	1 2 3 4		※健康教育科目の履修方法は「一般教育科目3,3心と体の健康科目群の履修について」参照		
		初級スポーツ実践（廃止）	1	2 3 4				
		中級スポーツ実践（廃止）	1	2 3 4				
教養演習		教養演習	4	1 2		4単位	２年次修了時までに必ず修得すること。	
		教養単位小計				5単位	２１単位	１０単位（教養・専門から自由に選択）
		合　　計					２６単位以上	

【注意】旧科目（変更前の科目）をすでに修得済みの場合は，新科目は履修できません。
ただし，英語（総合英語Ⅰ・Ⅱは除く）および中国語（総合中国語Ⅰ・Ⅱは除く）は繰り返し履修が可能です。

留学生の特設授業科目	日本事情Ⅰ	2	1 2 3 4		12単位	※留学生は必修とする。 ※日本語Ⅰ･Ⅱは外国語の単位に充当し、その他の科目については、自由選択欄の10単位に充当する。	
	日本事情Ⅱ	2	1 2 3 4				
	キャリア形成論Ⅲ（キャリア関連科目）	2	1 2 3 4	教養特講Ⅰ			
	キャリア形成論Ⅲ（キャリア関連科目）	2	1 2 3 4	教養特講Ⅱ			
	総合日本語演習Ⅰ（日本語能力試験対策）（外国語に充当する）	1	1 2 3 4	日本語Ⅰ			
	総合日本語演習Ⅰ（日本語能力試験対策）（外国語に充当する）	1	1 2 3 4	日本語Ⅱ		※特設授業科目の履修方法は「一般教育科目3,2コミュニケーション科目群の履修について」参照	
	総合日本語演習Ⅱ（日本語能力試験対策）	1	1 2 3 4	日本語Ⅲ			
	総合日本語演習Ⅱ（日本語能力試験対策）	1	1 2 3 4	日本語Ⅳ			

（　）は不開講

経営学部 経営学科　専門科目配当表
2020年度入学生用

共通必修科目　　X群　16単位

科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名
経営学Ⅰ	2	1 2 3 4		研究演習2年	4	2 3 4		研究演習3年	4	3	
情報処理概論Ⅰ	2	1 2 3 4						研究演習4年	4	4	

選択必修科目　　B群　34単位　（必要以上に修得した単位は，自由選択科目に移行します）

科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名
経営学Ⅱ	2	1 2 3 4		情報処理概論Ⅱ	2	1 2 3 4		工業簿記Ⅰ	2	1 2 3 4	
経営史	2	2 3 4	経営史Ⅰ	情報管理論	2	2 3 4		工業簿記Ⅱ	2	1 2 3 4	
経営史Ⅱ（廃止）	2	2 3 4		データベース論	2	2 3 4		初級原価計算論	2	1 2 3 4	
経営管理論Ⅰ	2	2 3 4		データベース実践	2	2 3 4		原価計算論	2	1 2 3 4	
経営管理論Ⅱ	2	2 3 4		ソフトウェア技術論（廃止）	2	2 3 4		会計学	2	1 2 3 4	
国際経営論Ⅰ	2	3 4		情報技術論Ⅰ	2	2 3 4		財務諸表論Ⅰ	2	2 3 4	
国際経営論Ⅱ	2	3 4		情報技術論Ⅱ	2	2 3 4		財務諸表論Ⅱ	2	2 3 4	
経営統計学Ⅰ	2	2 3 4		（情報システム論）	2	2 3 4		財務諸表論Ⅲ	2	3 4	
経営統計学Ⅱ	2	2 3 4		情報ネットワーク論Ⅰ	2	3 4		連結財務諸表論	2	2 3 4	
経営組織論	2	2 3 4		情報ネットワーク論Ⅱ	2	3 4		管理会計論	2	2 3 4	
経営戦略論	2	2 3 4		情報社会と情報倫理	2	1 2 3 4		連結会計論	2	2 3 4	
人的資源管理論	2	2 3 4		ソフトウェア技術演習（廃止）	2	2 3 4		税務会計論	2	3 4	
生産マネジメント	2	2 3 4		計測制御演習	2	2 3 4		会計監査論	2	2 3 4	
コーポレート・ファイナンス	2	2 3 4		プログラミングＶＢ	2	2 3 4		国際会計論	2	3 4	
企業と社会	2	2 3 4		アプリケーション作成演習	2	2 3 4		※経営分析論	2	3 4	経営分析論Ⅰ
（アントレプレナーシップ論）	2	2 3 4		プログラミングJAVA	2	2 3 4		※（意思決定会計論）	2	3 4	経営分析論Ⅱ
ビジネス・エコノミクス	2	2 3 4		情報システム技術	2	1 2 3 4		会計学基礎Ⅰ	2	1	
イノベーション・マネジメント	2	3 4		マルチメディア表現	2	2 3 4		会計学基礎Ⅱ	2	1	
テクノロジー・マネジメント	2	3 4		マルチメディア技術	2	2 3 4		税理士による租税講座	2	2 3 4	
（現代ビジネス事情）☆☆	2	1 2 3 4		Ｗｅｂデザイン	2	2 3 4		会計学特殊講義（廃止）	2	2 3 4	
中国ビジネス入門（廃止）	2	2 3 4		Ｗｅｂプログラミング	2	2 3 4		外国書講読	2	3 4	外国書講読Ⅰ
中国ビジネス論	2	2 3 4		簿記論Ⅰ	2	1 2 3 4		外国書講読Ⅱ（廃止）	2	3 4	
フードビジネス論	2	2 3 4		簿記論Ⅱ	2	1 2 3 4		マーケティング論Ⅰ	2	1 2 3 4	
オペレーション管理	2	2 3 4	オペレーション管理Ⅰ	簿記論Ⅲ	2	1 2 3 4		マーケティング論Ⅱ	2	1 2 3 4	
オペレーション管理Ⅱ（廃止）	2	2 3 4		簿記論Ⅳ	2	1 2 3 4		消費者行動論	2	2 3 4	
岡山経営者論Ⅰ☆☆	2	1 2 3 4		簿記論Ⅴ	2	1 2 3 4		物流管理論	2	2 3 4	
岡山経営者論Ⅱ☆☆	2	1 2 3 4		簿記論Ⅵ	2	1 2 3 4		簿記入門（廃止）	2	1 2 3 4	

（　）は不開講　※は隔年開講

【注意】旧科目（変更前の科目）をすでに修得済みの場合は，新科目は履修できません。

☆☆印の３科目はキャリア関連科目。単位認定は，専門科目・キャリア科目いずれか一方となります。（履修登録時に自身で選択します。）

自由選択科目　　C群　32単位

（必要以上に修得した単位は，履修細則「上記で修得した科目以外から教養及び専門科目を問わず自由に選択し，修得する科目」に移行します）

科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名
ビジネス概論Ⅰ	2	1 2 3 4		金融資産運用設計Ⅱ	2	2 3 4	金融資産運用・不動産Ⅱ	金融特別演習Ⅰ	2	2 3 4	
ビジネス概論Ⅱ	2	1 2 3 4		不動産運用設計Ⅱ	2	2 3 4		金融リテラシー講座（応用編）	2	1 2 3 4	
応用情報処理Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4		ライフプランニングと資金計画Ⅱ	2	2 3 4	ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅱ	金融リテラシー講座（金融機関業務編）（廃止）	2	2 3 4	
サーバアプリケーション	2	2 3 4		※（リスク管理Ⅱ）	2	2 3 4		災害リスク管理の経済学	2	2 3 4	
ネットワークシステム演習	2	2 3 4		相続・事業承継	2	2 3 4		新聞を読む☆☆	2	1 2 3 4	
情報と職業	2	1 2 3 4		ＦＰリスク・リタイアメントプランニング	2	2 3 4		所得税法（廃止）	2	2 3 4	
情報科教育法Ⅰ　★	2	3		ＦＰ不動産運用設計（廃止）	2	2 3 4		法人税法（廃止）	2	2 3 4	
情報科教育法Ⅱ　★	2	3		FP金融資産・不動産運用設計	2	2 3 4		相続税法（廃止）	2	2 3 4	
企業論Ⅰ	2	2 3 4		ＦＰタックスプランニング（廃止）	2	2 3 4		法と情報	2	1 2 3 4	
企業論Ⅱ	2	2 3 4		ＦＰ相続・事業継承（廃止）	2	2 3 4		法と言語Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4	
商品開発	2	3 4		FPタックス・相続プランニング	2	2 3 4		法と言語Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4	
リスクマネジメント論	2	2 3 4		ＦＰ技能論Ⅰ	2	2 3 4		（憲法Ⅲ（人権1））	2	2 3 4	
保険論	2	3 4		ＦＰ技能論Ⅱ	2	2 3 4		（憲法Ⅳ（人権2））	2	2 3 4	
※ＲＭＩ・保険設計論（廃止）	2	2 3 4		（ＦＰ提案書概論Ⅰ）	2	2 3 4		行政法Ⅰ（基本原理，行政組織法）	2	2 3 4	
証券市場論Ⅰ	2	2 3 4		（ＦＰ提案書概論Ⅱ）	2	2 3 4		行政法Ⅳ（行政救済法）	2	2 3 4	
証券市場論Ⅱ	2	2 3 4		ポートフォリオ・マネジメント	2	2 3 4		税法Ⅰ	2	2 3 4	
流通システム論Ⅰ	2	1 2 3 4		リーガル＆コンプライアンス	2	2 3 4		税法Ⅱ	2	2 3 4	
流通システム論Ⅱ	2	1 2 3 4		※不動産運用設計論	2	2 3 4		税法Ⅲ	2	2 3 4	
※（商業経営論）	2	2 3 4		※運用設計企画Ⅰ	2	1 2 3 4		税法Ⅳ	2	2 3 4	
※ビジネス英会話Ⅰ	2	2 3 4		※運用設計企画Ⅱ	2	1 2 3 4		民法概説	2	1 2 3 4	
※（ビジネス英会話Ⅱ）	2	2 3 4		職業指導Ⅰ　★★	2	1 2 3 4		民法総則	2	2 3 4	
貿易実務論	2	3 4	貿易実務論Ⅰ	職業指導Ⅱ　★★	2	2 3 4		物権総論	2	2 3 4	
貿易実務論Ⅱ（廃止）	2	3 4		商業科教育法Ⅰ　★	2	3		担保物権	2	2 3 4	
市場調査論	2	3 4		商業科教育法Ⅱ　★	2	3		債権総論	2	2 3 4	
社会調査実践	4	3 4		ミクロ経済学	2	2 3 4		契約法	2	1 2 3 4	
※広告論	2	3 4		中級ミクロ経済学	2	2 3 4		商法総則・商行為	4	2 3 4	
観光学概論	2	1 2 3 4		マクロ経済学	2	2 3 4		会社法概説	2	2 3 4	
観光経営論	2	2 3 4		中級マクロ経済学	2	2 3 4		会社法Ⅰ	2	2 3 4	
観光地計画論	2	3 4		国際経済学Ⅰ	2	2 3 4		会社法Ⅱ	2	2 3 4	
国際文化論	2	1 2 3 4		国際経済学Ⅱ	2	2 3 4		金融商品取引法Ⅰ	2	2 3 4	
地域づくり論Ⅰ	2	2 3 4		日本経済論Ⅰ	2	2 3 4		金融商品取引法Ⅱ	2	2 3 4	
地域づくり論Ⅱ	2	2 3 4		金融論	2	2 3 4		アカデミック・ライティング	2	2 3 4	英語特別演習/アカデミック・ライティング（1単位）
観光英会話Ⅰ（廃止）	2	2 3 4		金融政策	2	2 3 4					
観光英会話Ⅱ（廃止）	2	2 3 4		地域金融論	2	2 3 4		◎日本語基礎演習Ⅰ	1	2 3 4	
商学特殊講義Ⅰ（廃止）	2	2 3 4		金融工学入門	2	2 3 4		◎日本語基礎演習Ⅱ	1	2 3 4	
商学特殊講義Ⅱ（廃止）	2	2 3 4		開発金融論	2	3 4		◎日本語特別演習Ⅰ	1	3 4	
観光振興論特殊講義☆☆	2	2 3 4		国際金融論	2	3 4		◎日本語特別演習Ⅱ	1	3 4	
ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅰ	2	1 2 3 4		データサイエンス入門Ⅰ	2	1 2 3 4		（インターンシップ1）	2	1 2 3 4	
金融資産運用・不動産Ⅰ	2	1 2 3 4		データサイエンス入門Ⅱ	2	1 2 3 4		インターンシップ2	2	2 3 4	
タックスプランニング、相続・事業承継	2	1 2 3 4		経済統計論Ⅰ	2	2 3 4		（インターンシップ3）	2	2 3 4	
タックスプランニング	2	2 3 4		経済統計論Ⅱ	2	2 3 4		（インターンシップ4）	2	2 3 4	

（　）は不開講　※は隔年開講　　◎は留学生のみ履修可能

【注意】旧科目（変更前の科目）をすでに修得済みの場合は，新科目は履修できません。

☆☆印の２科目はキャリア関連科目。単位認定は，専門科目・キャリア科目いずれか一方となります。（履修登録時に自身で選択します。）

★印の4科目は，教職コース生のみ履修可能　★★印の2科目（教職科目）は，2023年度から教職コース生以外も履修可能

経営学部 経営学科　キャリア科目配当表　2020年度入学生用

必修科目　　6単位

	科目名	単位	配当年次	旧科目名	備考
	データ分析	2	1 2 3 4	キャリア形成論Ⅰ	クラス指定があります。
	キャリア形成論	2	2 3 4	キャリア形成論Ⅱ	
	キャリア形成論Ⅲ			科目群	Ⅲはキャリア関連科目から1科目を選択して履修します。
キャリア関連科目	人間形成論（旧：人間形成論・職業形成論）	2	1 2 3 4	教養Ⅱ群	「キャリア関連科目」は左記科目群に属する科目です。いずれも卒業単位としての認定は，左記科目群・キャリア科目の一方でしか受けられません。（履修登録時に自身で選択します。） ・例えば「岡山経営者論Ⅰ」を専門科目として履修し，単位認定された場合は，キャリア科目としてはそれ以外の科目から選択して2単位分履修します。 ・「岡山経営者論Ⅰ」をキャリア科目として履修し，単位認定された場合は，それ以上キャリア科目として履修をする必要はありません。
キャリア関連科目	法を考える	2	1 2 3 4	教養Ⅱ群	
キャリア関連科目	新聞を読む	2	1 2 3 4	専門C群	
キャリア関連科目	岡山経営者論Ⅰ	2	1 2 3 4	専門B群	
キャリア関連科目	岡山経営者論Ⅱ	2	1 2 3 4	専門B群	
キャリア関連科目	（現代ビジネス事情）	2	1 2 3 4	専門B群	
キャリア関連科目	観光振興論特殊講義	2	2 3 4	専門C群	

（　）は不開講　※は隔年開講

2013～2019年度入学生用

履　修　細　則

【経営学部・経営学科】

学生は開講科目のうちから、卒業に必要な科目を履修し、定められた単位を修得する必要がある。

<table>
<tr><th colspan="3">内　　訳</th><th colspan="2">卒業に必要な単位数</th><th>合　計</th></tr>
<tr><td rowspan="12">教養科目</td><td>Ⅰ群</td><td>歴　史　と　社　会</td><td colspan="2" rowspan="3">各群から４単位，計12単位

12単位以上</td><td rowspan="12">26単位以上</td></tr>
<tr><td>Ⅱ群</td><td>文化とコミュニケーション</td></tr>
<tr><td>Ⅲ群</td><td>自　然　と　人　間</td></tr>
<tr><td rowspan="2">外国語</td><td>第１外国語</td><td>４単位以上</td><td rowspan="2">６単位以上</td></tr>
<tr><td>第２外国語　※注１</td><td>２単位以上</td></tr>
<tr><td rowspan="6">健康教育</td><td>健康教育実践　(1)</td><td>１単位</td><td rowspan="6">４単位以上</td></tr>
<tr><td>健康教育論　(2)</td><td rowspan="5">４科目の中から
３単位以上</td></tr>
<tr><td>初級スポーツ実践　(1)</td></tr>
<tr><td>中級スポーツ実践　(1)</td></tr>
<tr><td>総合スポーツ実践　(1)</td></tr>
<tr><td colspan="2">教　養　演　習　(4)</td><td colspan="2">４単位</td></tr>
<tr><td rowspan="5">専門科目</td><td rowspan="3">共通必修科目</td><td>経営学Ⅰ　(2)</td><td>研究演習２年　(4)</td><td colspan="2" rowspan="3">18単位</td><td rowspan="5">82単位以上</td></tr>
<tr><td>情報処理概論Ⅰ　(2)</td><td>研究演習３年　(4)</td></tr>
<tr><td>簿記論Ⅰ　(2)</td><td>研究演習４年　(4)</td></tr>
<tr><td colspan="3">選　択　必　修　科　目</td><td colspan="2">34単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="3">自　由　選　択　科　目（上記以外の科目）　※注３</td><td colspan="2">30単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="5">上記で修得した科目以外から教養及び専門科目を問わず自由に選択し、修得する科目　※注２</td><td>10単位</td></tr>
<tr><td rowspan="3">キャリア科目</td><td colspan="3">キャリア形成論Ⅰ　(2)</td><td colspan="2" rowspan="3">６単位</td><td rowspan="3">６単位</td></tr>
<tr><td colspan="3">キャリア形成論Ⅱ　(2)</td></tr>
<tr><td colspan="3">キャリア形成論Ⅲ　※注４　(2)</td></tr>
<tr><td colspan="5">合　　計</td><td>124単位以上</td></tr>
</table>

※注１　初級ドイツ語Ⅰ･Ⅱまたは、初級中国語Ⅰ･Ⅱまたは、初級ハングルⅠ･Ⅱなどの同一語学を２単位修得しなければならない。ただし第２外国語は、６単位を限度とする。留学生は日本語Ⅰ･Ⅱを必修とする。

※注２　留学生の特設授業科目（日本語Ⅰ･Ⅱを除く）は、ここに充当する。

※注３　自由選択科目のうち１６単位を限度として、他学部の専門科目（基礎演習、研究演習を除く）を修得できる。ただし、当該履修にあたっては授業科目担当者の承認を必要とするものとする。

※注４　学科の指定するキャリア関連科目から、２単位修得しなければならない。

経営学部 経営学科　教養科目配当表
2019年度以前入学生用

類別	授業科目	単位	配当年次	旧科目	必修科目	選択必修	自由選択
Ⅰ群 歴史と社会	アクティブラーニング社会学基礎編（廃止）	2	1 2 3 4			４単位	１０単位 ＊ただし、残りの≪教養科目≫≪専門科目≫の中から、自由に選択できる。 ＊留学生の特設授業科目のうち、10単位はここに充当する。
	アクティブラーニング社会学展開編（廃止）	2	1 2 3 4				
	経済学入門（廃止）	2	1 2 3 4	経済学Ⅰ			
	経済学への招待	2	1 2 3 4	経済学Ⅱ/経済学			
	法学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	法学Ⅱ（日本国憲法を含む）	2	1 2 3 4				
	西洋史Ⅰ	2	1 2 3 4				
	西洋史Ⅱ	2	1 2 3 4				
	※東南アジアの歴史と社会	2	1 2 3 4				
	政治学入門Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4				
	政治学入門Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4				
	政治学入門	2	1 2 3 4				
	地理Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4				
	地理Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4				
	日本史Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4				
	日本史Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4				
	考古学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	考古学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	人権教育（廃止）	2	1 2 3 4				
	法律学概説（廃止）	2	2 3 4				
	岡山講座	2	1 2 3 4				
	地域振興と経営Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4				
	地域振興と経営Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4				
	生涯学習概論	2	1 2 3 4				
	博物館経営論	2	1 2 3 4				
	博物館教育論	2	1 2 3 4				
	（教職科目）※2023年度から教職コース生以外も履修可						
	教育原理	2	1 2 3				
	（教職科目）教職コース生のみ						
	教育史	2	2 3				
Ⅱ群 文化とコミュニケーション	人間形成論　☆☆	2	1 2 3 4	人間形成論・職業形成論		４単位 【2019年度以後入学生】 ☆☆の科目はキャリア関連科目です。教養科目及びキャリア科目いずれか一方での単位認定となります。（履修登録時に自身で選択） 【2018年度以前入学生】 ☆☆印の科目は教養科目としてのみ認定	
	法を考える　☆☆	2	1 2 3 4				
	政治を考える	2	1 2 3 4				
	外国文学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	外国文学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	文学を考える（廃止）	2	1 2 3 4				
	文学と時代（廃止）	2	1 2 3 4				
	人間学としての文学（廃止）	2	1 2 3 4				
	現実世界と文学（廃止）	2	1 2 3 4				
	文学の概要（廃止）	2	1 2 3 4				
	文学の読解（廃止）	2	1 2 3 4				
	※日本語学	2	1 2 3 4				
	※（日本語表現）	2	1 2 3 4				
	公共の倫理学	2	1 2 3 4				
	※倫理学Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅰ	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅱ	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅲ	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅳ	2	1 2 3 4				
	（文化史Ⅰ）	2	1 2 3 4				
	（文化史Ⅱ）	2	1 2 3 4				
	日中ビジネス比較論（廃止）	2	1 2 3 4				
	科学と哲学	2	1 2 3 4				
	こころの哲学	2	1 2 3 4				
	民俗学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	民俗学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	博物館概論	2	1 2 3 4				
	博物館展示論	2	1 2 3 4				
	博物館実習	3	3 4				
Ⅲ群 自然と人間	※現代数学への招待Ａ（無限と連続）	2	1 2 3 4			４単位	
	現代数学への招待Ｂ（数の構造）（廃止）	2	1 2 3 4				
	使える数学Ａ（線形代数）	2	1 2 3 4				
	※（使える数学Ｂ（微分と積分））	2	1 2 3 4				
	※（思考の論理的形式Ⅰ）	2	1 2 3 4				
	※思考の論理的形式Ⅱ	2	1 2 3 4				
	コンピュータ処理Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4				
	コンピュータ処理Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4				
	環境保全論（廃止）	2	1 2 3 4				
	物質・エネルギーの化学（廃止）	2	1 2 3 4				
	医学・医療を考える（廃止）	2	1 2 3 4	人間生物学Ⅰ			
	人間生物学Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4				
	こころの科学	2	1 2 3 4				
	適応の心理学	2	1 2 3 4				
	古典的世界観（時間と空間）（廃止）	2	1 2 3 4				
	極限の世界（ミクロの自然像）（廃止）	2	1 2 3 4				
	技術と人間（廃止）	2	1 2 3 4				
	災害と経済	2	1 2 3 4				
	数学と経営	2	1 2 3 4				
	技術と経営	2	1 2 3 4				
	金融リテラシー講座（基礎編）	2	1 2 3 4	金融リテラシー講座			
	博物館資料論	2	1 2 3 4				
	博物館資料保存論	2	1 2 3 4				
	博物館情報・メディア論	2	1 2 3 4				
	（教職科目）教職コース生のみ						
	教育心理学Ⅰ	2	3				
	教育心理学Ⅱ	2	3 4				

（　）は不開講　　※は隔年開講

類別		授業科目	単位	配当年次	旧科目	必修科目	選択必修	自由選択
外国語	第1外国語	＊入門英語Ⅰ（廃止）	1	1 2 3 4				
		＊入門英語Ⅱ（廃止）	1	1 2 3 4				
		英語コミュニケーション　初級Ⅰ	1	2 3 4	初級英語Ⅰ			前ページより続く
		英語コミュニケーション　初級Ⅱ	1	2 3 4	初級英語Ⅱ			
		英語コミュニケーションⅠ	1	1 2 3 4	中級英語Ⅰ		４単位	
		英語コミュニケーションⅡ	1	1 2 3 4	中級英語Ⅱ			
		英語コミュニケーションⅢ	1	2 3 4	中級英語Ⅲ		＊入門英語Ⅰ・Ⅱは留学生のみ履修可。	
		英語コミュニケーションⅣ	1	2 3 4	中級英語Ⅳ			
		英語コミュニケーション（TOEIC）Ⅰ	1	1 2 3 4	中級英語（TOEIC）Ⅰ			
		英語コミュニケーション（TOEIC）Ⅱ	1	1 2 3 4	中級英語（TOEIC）Ⅱ			
		英語コミュニケーション　上級Ⅰ（廃止）	1	1 2 3 4	上級英語（会話）Ⅰ/上級英語Ⅰ			
		英語コミュニケーション　上級Ⅱ（廃止）	1	1 2 3 4	上級英語（会話）Ⅱ/上級英語Ⅱ			
		英語コミュニケーション（TOEIC）上級Ⅰ（廃止）	1	1 2 3 4	上級英語（TOEIC）Ⅰ			
		英語コミュニケーション（TOEIC）上級Ⅱ（廃止）	1	1 2 3 4	上級英語（TOEIC）Ⅱ			
		総合英語Ⅰ	1	1 2 3 4				
		総合英語Ⅱ	2	1 2 3 4	総合英語			
	第2外国語	初級ドイツ語Ⅰ	1	1 2 3 4			２単位 ＊同一の言語について Ⅰ・Ⅱを修得すること。 ＊総合中国語Ⅰ及び総合ハングルⅠは、その言語の初級Ⅰ・Ⅱのいずれかに充当する。 ＊日本語Ⅰ・Ⅱは、ここに充当する。 ＊上級日本語Ⅰ･Ⅱは留学生のみ履修可。	
		初級ドイツ語Ⅱ	1	1 2 3 4				
		初級中国語Ⅰ	1	1 2 3 4				
		初級中国語Ⅱ	1	1 2 3 4				
		総合中国語Ⅰ	1	1 2 3 4				
		総合中国語Ⅱ	2	1 2 3 4	総合中国語			
		初級ハングルⅠ	1	1 2 3 4				
		初級ハングルⅡ	1	1 2 3 4				
		（総合ハングルⅠ）	1	1 2 3 4				
		総合ハングルⅡ	2	1 2 3 4	総合ハングル			
		上級日本語Ⅰ	1	2 3 4				
		上級日本語Ⅱ	1	2 3 4				
		中級中国語Ⅰ（孔子学院でのみ開講）	1	2 3 4				中級中国語Ⅰ･Ⅱを履修する場合は、初級中国語Ⅰ・Ⅱの単位が修得済みであること。
		中級中国語Ⅱ（孔子学院でのみ開講）	1	2 3 4				
		上級中国語Ⅰ（孔子学院でのみ開講）	1	2 3 4				
		上級中国語Ⅱ（孔子学院でのみ開講）	1	2 3 4				
健康教育		UNIVAS１	1	1 2 3 4	健康教育実践	１単位		健康教育は8単位を限度とする。 スポーツ実践は複数履修可能。
		UNIVAS２	1	1 2 3 4				
		UNIVAS３	1	2 3 4				
		UNIVAS４	1	2 3 4	総合スポーツ実践		３単位	
		UNIVAS５	1	2 3 4				
		健康教育論（廃止）	2	1 2 3 4		※健康教育科目の履修方法は「一般教育科目3.3心と体の健康科目群の履修について」参照		
		初級スポーツ実践（廃止）	1	2 3 4				
		中級スポーツ実践（廃止）	1	2 3 4				
教養演習		教養演習	4	1 2		４単位	２年次修了時までに必ず修得すること。	
		教養単位小計				５単位	２１単位	１０単位（教養・専門から自由に選択）
		合　　計					２６単位以上	

【注意】旧科目（変更前の科目）をすでに修得済みの場合は，新科目は履修できません。
ただし，英語（総合英語Ⅰ・Ⅱは除く）および中国語（総合中国語Ⅰ・Ⅱは除く）は繰り返し履修が可能です。

留学生の特設授業科目	日本事情Ⅰ	2	1 2 3 4		１２単位	※留学生は必修とする。 ※日本語Ⅰ･Ⅱは外国語の単位に充当し、その他の科目については、自由選択欄の10単位に充当する。
	日本事情Ⅱ	2	1 2 3 4			
	キャリア形成論Ⅲ（キャリア関連科目）	2	1 2 3 4	教養特講Ⅰ		
	キャリア形成論Ⅲ（キャリア関連科目）	2	1 2 3 4	教養特講Ⅱ		
	総合日本語演習Ⅰ（日本語能力試験対策）（外国語に充当する）	1	1 2 3 4	日本語Ⅰ		
	総合日本語演習Ⅰ（日本語能力試験対策）（外国語に充当する）	1	1 2 3 4	日本語Ⅱ	※特設授業科目の履修方法は「一般教育科目3.2コミュニケーション科目群の履修について」参照	
	総合日本語演習Ⅱ（日本語能力試験対策）	1	1 2 3 4	日本語Ⅲ		
	総合日本語演習Ⅱ（日本語能力試験対策）	1	1 2 3 4	日本語Ⅳ		

（ ）は不開講

経営学部 経営学科　専門科目配当表
2019年度以前入学生用

共通必修科目　　X群　18単位

科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名
経営学Ⅰ	2	1 2 3 4		研究演習2年	4	2 3 4	基礎演習	研究演習3年	4	3	
情報処理概論Ⅰ	2	1 2 3 4						研究演習4年	4	4	
簿記論Ⅰ	2	1 2 3 4									

選択必修科目　　B群　34単位　（必要以上に修得した単位は，自由選択科目に移行します）

科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名
経営学Ⅱ	2	1 2 3 4		フードビジネス論	2	2 3 4		原価計算論	2	1 2 3 4	原価計算論Ⅰ
経営史	2	2 3 4	経営史Ⅰ	オペレーション管理	2	2 3 4	オペレーション管理Ⅰ	原価計算論Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4	
経営史Ⅱ（廃止）	2	2 3 4		オペレーション管理Ⅱ（廃止）	2	2 3 4		会計学	2	1 2 3 4	会計学Ⅰ
経営管理論Ⅰ	2	2 3 4		岡山経営者論Ⅰ☆☆	2	1 2 3 4	経営学特殊講義Ⅰ	会計学Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4	
経営管理論Ⅱ	2	2 3 4		岡山経営者論Ⅱ☆☆	2	1 2 3 4	経営学特殊講義Ⅱ	財務諸表論Ⅰ	2	2 3 4	
人的資源管理論Ⅰ（廃止）	2	2 3 4		情報処理概論Ⅱ	2	1 2 3 4		財務諸表論Ⅱ	2	2 3 4	
人的資源管理論Ⅱ（廃止）	2	2 3 4		情報管理論	2	2 3 4		財務諸表論Ⅲ	2	3 4	
生産マネジメント学A（廃止）	2	2 3 4		データベース論	2	2 3 4		連結財務諸表論	2	2 3 4	
生産マネジメント学B（廃止）	2	2 3 4		データベース実践	2	2 3 4		管理会計論	2	2 3 4	管理会計論Ⅰ
※財務管理論Ⅰ（廃止）	2	3 4		ソフトウェア技術論（廃止）	2	2 3 4		管理会計論Ⅱ（廃止）	2	2 3 4	
※財務管理論Ⅱ（廃止）	2	3 4		情報技術論Ⅰ	2	2 3 4		連結会計論	2	2 3 4	
経営戦略論Ⅰ（廃止）	2	2 3 4		情報技術論Ⅱ	2	2 3 4		税務会計論	2	3 4	税務会計論Ⅰ
経営戦略論Ⅱ（廃止）	2	2 3 4		（情報システム論）	2	2 3 4		税務会計論Ⅱ（廃止）	2	3 4	
国際経営論Ⅰ	2	3 4		情報ネットワーク論Ⅰ	2	3 4		会計監査論	2	2 3 4	会計監査論Ⅰ
国際経営論Ⅱ	2	3 4		情報ネットワーク論Ⅱ	2	3 4		会計監査論Ⅱ（廃止）	2	2 3 4	
イノベーション・マネジメントⅠ（廃止）	2	3 4		情報社会と情報倫理	2	1 2 3 4		国際会計論	2	3 4	国際会計論Ⅰ
イノベーション・マネジメントⅡ（廃止）	2	3 4		ソフトウェア技術演習（廃止）	2	2 3 4		国際会計論Ⅱ（廃止）	2	3 4	
経営数学Ⅰ（廃止）	2	2 3 4		計測制御演習	2	2 3 4		※経営分析論	2	3 4	経営分析論Ⅰ
経営数学Ⅱ（廃止）	2	2 3 4		プログラミングＶＢ	2	2 3 4		※（意思決定会計論）	2	3 4	経営分析論Ⅱ
経営統計学Ⅰ	2	2 3 4		アプリケーション作成演習	2	2 3 4		※英文財務諸表（廃止）	2	2 3 4	
経営統計学Ⅱ	2	2 3 4		プログラミングJAVA	2	2 3 4		会計学基礎Ⅰ	2	1	
経営組織論	2	2 3 4		情報システム技術	2	1 2 3 4		会計学基礎Ⅱ	2	1	
経営戦略論	2	2 3 4		マルチメディア表現	2	2 3 4		税理士による租税講座	2	2 3 4	
人的資源管理論	2	2 3 4		マルチメディア技術	2	2 3 4		会計学特殊講義（廃止）	2	2 3 4	
生産マネジメント	2	2 3 4		Ｗｅｂデザイン	2	2 3 4		経営学特殊講義Ⅰ（廃止）	2	2 3 4	
コーポレート・ファイナンス	2	2 3 4		Ｗｅｂプログラミング	2	2 3 4		経営学特殊講義Ⅱ（廃止）	2	2 3 4	
企業と社会	2	2 3 4		簿記論Ⅱ	2	1 2 3 4		外国書講読	2	3 4	外国書講読Ⅰ
（アントレプレナーシップ論）	2	2 3 4		簿記論Ⅲ	2	1 2 3 4		外国書講読Ⅱ（廃止）	2	3 4	
ビジネス・エコノミクス	2	2 3 4		簿記論Ⅳ	2	1 2 3 4		マーケティング論Ⅰ	2	1 2 3 4	
イノベーション・マネジメント	2	3 4		簿記論Ⅴ	2	1 2 3 4		マーケティング論Ⅱ	2	1 2 3 4	
テクノロジー・マネジメント	2	3 4		簿記論Ⅵ	2	1 2 3 4		消費者行動論	2	2 3 4	
（現代ビジネス事情）☆☆	2	1 2 3 4		工業簿記Ⅰ	2	1 2 3 4		物流管理論	2	2 3 4	
中国ビジネス入門（廃止）	2	2 3 4		工業簿記Ⅱ	2	1 2 3 4		簿記入門（廃止）	2	1 2 3 4	
中国ビジネス論	2	2 3 4		初級原価計算論	2	1 2 3 4					

（　）は不開講　※は隔年開講

【注意】旧科目（変更前の科目）をすでに修得済みの場合は，新科目は履修できません。

☆☆印の３科目はキャリア関連科目。単位認定は，専門科目・キャリア科目いずれか一方となります。（履修登録時に自身で選択します。）

自由選択科目　　C群　30単位

（必要以上に修得した単位は，履修細則「上記で修得した科目以外から教養及び専門科目を問わず自由に選択し，修得する科目」に移行します）

科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名
ビジネス概論Ⅰ	2	1 2 3 4		金融資産運用・不動産Ⅰ	2	1 2 3 4		経済統計論Ⅱ	2	2 3 4	
ビジネス概論Ⅱ	2	1 2 3 4		タックスプランニング、相続・事業承継	2	1 2 3 4		金融特別演習Ⅰ	2	2 3 4	経済学特殊講義Ⅰ
中小企業論Ⅰ（廃止）	2	2 3 4		タックスプランニング	2	2 3 4		金融特別演習Ⅱ（廃止）	2	3 4	経済学特殊講義Ⅱ
中小企業論Ⅱ（廃止）	2	2 3 4		金融資産運用設計Ⅱ	2	2 3 4	金融資産運用・不動産Ⅱ	金融リテラシー講座（応用編）	2	2 3 4	金融リテラシー講座（資産運用編）
応用情報処理Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4		不動産運用設計Ⅱ	2	2 3 4		金融リテラシー講座（金融機関業務編）（廃止）	2	2 3 4	
サーバアプリケーション	2	2 3 4		ライフプランニングと資金計画Ⅱ	2	2 3 4	ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅱ	災害リスク管理の経済学	2	2 3 4	
ネットワークシステム演習	2	2 3 4		※（リスク管理Ⅱ）	2	2 3 4		新聞を読む☆☆	2	1 2 3 4	
情報と職業	2	1 2 3 4		相続・事業承継	2	2 3 4		所得税法（廃止）	2	2 3 4	
情報科教育法Ⅰ　★	2	3		ＦＰリスク・リタイアメントプランニング	2	2 3 4		法人税法（廃止）	2	2 3 4	
情報科教育法Ⅱ　★	2	3		ＦＰ不動産運用設計（廃止）	2	2 3 4		相続税法（廃止）	2	2 3 4	相続・贈与税法
流通政策論（廃止）	2	3 4		FP金融資産・不動産運用設計	2	2 3 4		法と情報	2	1 2 3 4	
企業論Ⅰ	2	2 3 4		ＦＰタックスプランニング（廃止）	2	2 3 4		法と言語Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4	
企業論Ⅱ	2	2 3 4		ＦＰ相続・事業継承（廃止）	2	2 3 4		法と言語Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4	
商品開発	2	3 4		FPタックス・相続プランニング	2	2 3 4		（憲法Ⅲ（人権1））	2	2 3 4	
リスクマネジメント論	2	2 3 4		ＦＰ技能論Ⅰ	2	2 3 4		（憲法Ⅳ（人権2））	2	2 3 4	
保険論	2	3 4		ＦＰ技能論Ⅱ	2	2 3 4		行政法Ⅰ（基本原理、行政組織法）	2	2 3 4	
※ＲＭＩ・保険設計論（廃止）	2	2 3 4		（ＦＰ提案書概論Ⅰ）	2	2 3 4		行政法Ⅳ（行政救済法）	2	2 3 4	
証券市場論Ⅰ	2	2 3 4		（ＦＰ提案書概論Ⅱ）	2	2 3 4		税法Ⅰ	2	2 3 4	
証券市場論Ⅱ	2	2 3 4		ポートフォリオ・マネジメント	2	2 3 4		税法Ⅱ	2	2 3 4	
流通システム論Ⅰ	2	1 2 3 4		リーガル＆コンプライアンス	2	2 3 4		税法Ⅲ	2	2 3 4	
流通システム論Ⅱ	2	1 2 3 4		証券化商品論（廃止）	2	2 3 4		税法Ⅳ	2	2 3 4	
※（商業経営論）	2	2 3 4		※不動産運用設計論	2	2 3 4		民法概説	2	1 2 3 4	
※ビジネス英会話Ⅰ	2	2 3 4		※運用設計企画Ⅰ	2	1 2 3 4		民法総則	2	2 3 4	
※（ビジネス英会話Ⅱ）	2	2 3 4		※運用設計企画Ⅱ	2	1 2 3 4		物権総論	2	2 3 4	
中国ビジネス論Ⅰ（廃止）	2	2 3 4		職業指導Ⅰ　★★	2	1 2 3 4		担保物権	2	2 3 4	
中国ビジネス論Ⅱ（廃止）	2	2 3 4		職業指導Ⅱ　★★	2	2 3 4		債権総論	2	2 3 4	
貿易実務論	2	3 4	貿易実務論Ⅰ	商業科教育法Ⅰ　★	2	3		契約法	2	1 2 3 4	
貿易実務論Ⅱ（廃止）	2	3 4		商業科教育法Ⅱ　★	2	3		商法総則・商行為	4	2 3 4	
市場調査論	2	3 4		ミクロ経済学	2	2 3 4		会社法概説	2	2 3 4	
社会調査実践	4	3 4		中級ミクロ経済学	2	2 3 4		会社法Ⅰ	2	2 3 4	
※広告論	2	3 4		マクロ経済学	2	2 3 4		会社法Ⅱ	2	2 3 4	
マスコミ論（廃止）	2	3 4		中級マクロ経済学	2	2 3 4		金融商品取引法Ⅰ	2	2 3 4	金融法Ⅰ
コミュニケーション論（廃止）	2	2 3 4		国際経済学Ⅰ	2	2 3 4		金融商品取引法Ⅱ	2	2 3 4	金融法Ⅱ
観光学概論	2	1 2 3 4		国際経済学Ⅱ	2	2 3 4		英語特別演習01・02・03（廃止）	各1	3 4	
観光経営論	2	2 3 4		日本経済論Ⅰ	2	2 3 4		アカデミック・ライティング	2	2 3 4	英語特別演習04/英語特別演習/アカデミック・ライティング（1単位）
観光地計画論	2	3 4		金融論	2	2 3 4	金融論Ⅰ				
国際文化論	2	1 2 3 4		金融論Ⅱ（廃止）	2	2 3 4		英語特別演習05・06・07（廃止）	各1	3 4	
地域づくり論Ⅰ	2	2 3 4		金融政策	2	2 3 4		◎日本語基礎演習Ⅰ	1	2 3 4	
地域づくり論Ⅱ	2	2 3 4		金融システム論（廃止）	2	2 3 4		◎日本語基礎演習Ⅱ	1	2 3 4	
観光英会話Ⅰ（廃止）	2	2 3 4		地域金融論	2	2 3 4		◎日本語特別演習Ⅰ	1	3 4	
観光英会話Ⅱ（廃止）	2	2 3 4		金融工学入門	2	2 3 4		◎日本語特別演習Ⅱ	1	3 4	
商学特殊講義Ⅰ（廃止）	2	2 3 4		開発金融論	2	3 4		（インターンシップ1）	2	1 2 3 4	
商学特殊講義Ⅱ（廃止）	2	2 3 4		国際金融論	2	3 4		インターンシップ2	2	2 3 4	
観光振興論特殊講義☆☆	2	2 3 4		データサイエンス入門Ⅰ	2	1 2 3 4		（インターンシップ3）	2	2 3 4	
現代社会における金融と法（廃止）	2	1 2 3 4		データサイエンス入門Ⅱ	2	1 2 3 4		（インターンシップ4）	2	2 3 4	
ＦＰ概論Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4		経済統計論Ⅰ	2	2 3 4					
ＦＰ概論Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4		経済統計論Ⅱ	2	2 3 4					
ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅰ	2	1 2 3 4		金融特別演習Ⅰ	2	2 3 4	経済学特殊講義Ⅰ				

（　）は不開講　※は隔年開講　　◎は留学生のみ履修可能

【注意】旧科目（変更前の科目）をすでに修得済みの場合は，新科目は履修できません。

☆☆印の2科目はキャリア関連科目。単位認定は，専門科目・キャリア科目いずれか一方となります。（履修登録時に自身で選択します。）

★印の4科目は，2019年度以後入学の教職コース生のみ専門科目として履修可能　★★印の2科目（教職科目）は，2023年度から教職コース生以外も履修可能

経営学部 経営学科　キャリア科目配当表　2019年度以前入学生用

必修科目　　6単位

科目名	単位	配当年次	旧科目名（廃止）	備考
データ分析	2	1 2 3 4	キャリア形成論Ⅰ	クラス指定があります。
キャリア形成論	2	2 3 4	キャリア形成論Ⅱ	
キャリア形成論Ⅲ			科目群	Ⅲはキャリア関連科目から1科目を選択して履修します。
キャリア関連科目　人間形成論（旧科目名：人間形成論・職業形成論）	2	1 2 3 4	教養Ⅱ群	「キャリア関連科目」は左記科目群に属する科目です。いずれも卒業単位としての認定は，左記科目群・キャリア科目の一方でしか受けられません。（履修登録時に自身で選択します。） ・例えば「岡山経営者論Ⅰ」を専門科目として履修し，単位認定された場合は，キャリア科目としてはそれ以外の科目から選択して2単位分履修します。 ・「岡山経営者論Ⅰ」をキャリア科目として履修し，単位認定された場合は，それ以上キャリア科目としては履修する必要はありません。
キャリア関連科目　法を考える	2	1 2 3 4	教養Ⅱ群	
キャリア関連科目　新聞を読む	2	1 2 3 4	専門C群	
キャリア関連科目　岡山経営者論Ⅰ	2	1 2 3 4	専門B群	
キャリア関連科目　岡山経営者論Ⅱ	2	1 2 3 4	専門B群	
キャリア関連科目　（現代ビジネス事情）	2	1 2 3 4	専門B群	
キャリア関連科目　観光振興論特殊講義	2	2 3 4	専門C群	

（　）は不開講　※は隔年開講

経営学部

商 学 科

商学科インフォメーション……179
履修届作成の手順……184

■2021年度以後
履修細則……185
専門科目配当表……186
一般教育科目配当表……188

■2020年度
履修細則……191
教養科目配当表……192
専門科目配当表……194

■2013～2019年度
履修細則……197
教養科目配当表……198
専門科目配当表……200

商学科インフォメーション

◆商学科の目標◆

商学の教育研究を行い，ビジネスにおける「総合的理解力と専門的実行力」を備えた人材を育成します。

科学技術の発展や環境の変化は、私たちの社会や生活に大きな影響をおよぼしています。その中で、さまざまな新ビジネスが生まれるなど、ビジネスの展開は複雑化・多様化・高度化の方向に進んでいます。

そのような時代の流れに対応するため、商学科では、4コース（マーケティングコース、観光コース、企画開発・デザインコース、ファイナンシャルプランニングコース）を配置し、ビジネスに関する総合的理解力を培うとともに、専門的なビジネススキルが修得できるようになっています。学生の皆さんは、将来の目的意識を明確にして、4コースの中から自分が学びたい分野のコースを選択し、意欲的に学習し、充実した学生生活を送ってください。

◆コース制について◆

１年生の後期に、マーケティングコース、観光コース、企画開発・デザインコースの中から自分の希望のコースを選択します。ファイナンシャルプランニングコースについては、入学時にコースへの所属が決定されています。

２年次からの研究演習はコースとの関連で選択します。コースの詳細については、次のページからの各コースの説明をご覧下さい。

◆地域でのフィールドスタディー◆

商学科の教育の大きな特色は、理論と実践のバランスの良さです。教室ではビジネス理論を学び、様々な事例についてケーススタディを行なうだけではなく、様々な分野の第一線で活躍される方々を講師とし、産業界の今について講義をいただきます。さらに、教室での学びを活かしながらフィールド(現場)で実習やリサーチの体験をつんでいきます。皆さん自身がフィールド(現場)に出て、実際にビジネスや地域の問題を体感し、産業振興・地域活性化に何ができるのか考えていきましょう。そして、地域に貢献できる人材となることが目標です。

◆マーケティングコース◆ 2021 年度以後入学生用

【目標とする人材像】

・ 商品やサービスの創造と流通を広い視点で捉えるエキスパート。

・ 地域づくりを総合的に創造・運営・推進する地域エキスパート。

【期待される学習成果】

・ 商品やサービスの創造と流通に関する知識と活用する能力を習得する。

・ 流通における市場の複雑化，国際化や情報化に対応する視野や知識を習得できる。

・ 自主的な問題提起とその解決をめざす(「創造価値」)能力を身に付ける。

・ 市場や流通について調査し，その動向を見極めることができる。

・ 地域づくりを総合的に創造・運営・推進する知識と活用する能力を習得する。

選択必修科目【履修推奨】	1 年次	2 年次	3 年次
	マーケティング論Ⅰ，Ⅱ 流通システム論Ⅰ，Ⅱ 簿記論Ⅱ，Ⅲ 会計学	企業論Ⅱ 広告論 経営学Ⅰ	商品開発 国際経営論Ⅰ

◆企画開発・デザインコース◆ 2021 年度以後入学生用

【目標とする人材像】

・ “企画開発・デザイン”をキーワードに最先端のビジネススキルを備えた人材。

【期待される学習成果】

・ 広く社会科学を志望し，かつ自然科学，芸術にも関心を持つ人が，商品の企画・開発・デザインを広く学ぶ。コースの主な達成目標は次の通りである。

（1） 商品企画，商品開発，デザインの3分野を核として学んでいく。具体的には，金融商品企画，観光地企画開発，地域再生開発などについての理論，商品開発における知的財産権，開発と深くかかわるデザインの分野では，広告論，東京オリンピックでも非常に注目を浴びたピクトグラムなどを利用する情報デザインなどの理論を修得することができる。

（2） 商品開発，金融商品企画実践，情報デザインなど実践方法が身に付く。

（3） 現在の社会情勢にフィットした金融商品開発，インバウンド観光客にもわかりやすいピクトグラム、企業の顔となるロゴデザインなどを利用できる能力が身につく。

選択必修科目【履修推奨】	1 年次	2 年次	3 年次
	ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅰ 金融資産運用・不動産Ⅰ	情報デザインⅠ，Ⅱ 広告論 運用設計企画Ⅰ，Ⅱ ライフプランニングと資金計画Ⅱ リスク管理Ⅱ 金融資産運用設計Ⅱ 不動産運用設計Ⅱ	商品開発 西洋デザイン史

◆観光コース◆ 2021 年度以後入学生用

【目標とする人材像】

・ 学際的な知識を持ち，観光振興に貢献できる人材。

【期待される学習成果】

・ 社会現象としての観光の複雑な特徴を理解するための学際的な知識とその活用能力を習得することができる。

・ 観光産業経営，観光者誘致及び観光地まちづくり振興に役立つ理論的，実務的知識とその活用能力を身に付けることができる。

・ 様々なニーズや価値観を持った観光客に対応するための理論的・実務的知識，及び幅広い視野を習得することができる。

	1 年次	2 年次	3 年次
選択必修科目【履修推奨】	観光学概論	テーマパークデザイン論 比較文化論 観光経営論 国際観光論 観光資源論 リスクマネジメント論	

◆ファイナンシャル・プランニングコース◆ 2021 年度以後入学生用

【目標とする人材像】

・ パーソナルファイナンスに関する知識と技能を身につけ“個人の財産に関わる”人材。

【期待される学習成果】

・ パーソナルファイナンスに関する専門知識の習得と実践により，FP 実務で活かせる専門能力を身につけることを目指します。また、ファイナンシャルプランニングの専門家として、2級 FP 技能士，AFP の資格取得を目指します。

・ 1 年次には，「3級 FP 技能士レベル」の基礎知識を身につけ，2 年次以降で「FP 技能論」をはじめ，「2級 FP 技能士レベル」の専門知識と技能を習得，さらに「証券市場論」「不動産運用設計論」「企業論」等の理論科目を，3 年次以降では「FP 提案書概論」「ポートフォリオ・マネジメント」等の専門科目で提案能力の向上を図ります。

	1 年次	2 年次	3 年次
【履修推奨】選択必修科目	ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅰ タックスプランニング、相続・事業承継 金融資産運用・不動産Ⅰ マーケティング論Ⅰ，Ⅱ	FP技能論Ⅰ FP技能論Ⅱ ライフプランニングと資金計画Ⅱ リスク管理Ⅱ タックスプランニング 金融資産運用設計Ⅱ 不動産運用設計Ⅱ 相続・事業承継 FPリスク・リタイアメントプランニング FP タックス・相続プランニング FP 金融資産・不動産運用設計 FP提案書概論Ⅰ FP提案書概論Ⅱ 企業論Ⅱ 証券市場論Ⅰ，Ⅱ リスクマネジメント論 金融論 法人税法	保険論
自由選択科目		ポートフォリオ・マネジメント リーガル＆コンプライアンス 不動産運用設計論 不動産管理論	

履修届作成の手順　（例）商学科の新入生（前期）

履修のてびき，講義概要，時間割をよく読んで作成してください。

（1）前期には，前期開講科目および通年科目の履修登録を行います。

（2）教養演習を履修します（通年：4単位　※前期・後期各2単位として計算）。

① 新入生オリエンテーションで，教養演習の担当教員（1年次の指導教員）を決定します。

② 時間割で担当教員の曜日・時限を確認して履修してください。

（3）商学科専門科目配当表（2021年度以後入学生用）の共通必修科目(X 群)を履修します。

① 配当が1年次前期の科目を履修します。（ビジネス概論Ⅰ，情報処理概論Ⅰ）

② クラス指定があります。自分のクラスの曜日・時限を確認して履修してください。

③ 卒業までに，共通必修科目はすべて修得しなければなりません。

（4）全学共通知識科目群の必修科目を履修します。

① 配当が1年次前期の科目を履修します。（データ分析）

② 事前登録されています。自分のクラスの曜日・時限を確認してください。

③ 卒業までに，データ分析とキャリア形成論を修得しなければなりません。

（5）心と体の健康科目を履修します。（一般教育科目 3.3 心と体の健康科目の履修について）

① 配当が1年次前期の科目を履修します。（UNIVAS1）

② クラス指定があります。自分のクラスの曜日・時限を確認して履修してください。

③ 卒業までに，3単位を修得しなければなりません。

（6）コミュニケーション科目を履修します。（一般教育科目 3.2 コミュニケーション科目の履修について）

① どの外国語にするか選択してください。（英語，ドイツ語，中国語，ハングル）

※英語以外の外国語は，同一言語のⅠとⅡを修得しなければなりません。

※留学生は，特設授業科目から選択してください。

② 配当が1年次前期の科目を履修します。

（コミュニケーション英語Ⅰ／Ⅱ，初級ドイツ語Ⅰ，初級中国語Ⅰ，初級ハングルⅠ）

③ クラス指定があります。自分のクラスの曜日・時限を確認して履修してください。

④ 卒業までに，4単位を修得しなければなりません。

（7）専門接続科目を履修します。

①「1．専門接続科目群」から1科目（2単位）を選択してください。

（商学科　履修推奨科目：企業論Ⅰ（前期開講），商業・流通とマーケティング（後期開講））

② 配当が1年次前期の科目を履修します。

（8）商学科一般教育科目配当表（2021年度以後入学生用）や商学科専門科目配当表（2021年度以後入学生用）の選択必修科目(B 群)，自由選択科目(C 群)を履修します。

① 配当が1年次前期の科目を履修します。

②（1）～（7）で履修した科目の単位数を計算して，残り単位数分を選択してください。

【履修可能単位数　16単位以上24単位までを目安に履修します】

後期も基本的には同じ手順で履修登録します。（登録対象は，後期開講科目です。）

★講義は第1週目＝第1回目から開始されます。

2021年度以後入学生用

履　修　細　則

【経営学部・商学科】

学生は開講科目のうちから、卒業に必要な科目を履修し、定められた単位を修得する必要がある。

<table>
<tr><th colspan="5">内　　訳</th><th>卒業に必要な単位数</th><th>合　　計</th></tr>
<tr><td rowspan="6">専門科目</td><td rowspan="3">共通必修科目</td><td>ビジネス概論Ⅰ　2単位</td><td>研究演習２年　4単位</td><td rowspan="3"></td><td rowspan="3">18 単位</td><td rowspan="5">82 単位</td></tr>
<tr><td>ビジネス概論Ⅱ　2単位</td><td>研究演習３年　4単位</td></tr>
<tr><td>情報処理概論Ⅰ　2単位</td><td>研究演習４年　4単位</td></tr>
<tr><td colspan="3">選択必修科目</td><td>22 単位</td></tr>
<tr><td colspan="3">自由選択科目（上記以外の科目）　※注１</td><td>42 単位</td></tr>
<tr><td rowspan="6">一般教育科目</td><td colspan="3">教　養　演　習</td><td>4 単位</td><td rowspan="6">21 単位</td></tr>
<tr><td>1</td><td colspan="2">専門接続科目群</td><td>2 単位</td></tr>
<tr><td>2</td><td colspan="2">一般知識科目群
教育・文化・芸術・地理・歴史・自然</td><td>2 単位</td></tr>
<tr><td rowspan="3">3</td><td colspan="3">社会力育成科目群</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">3.1　全学共通知識科目群</td><td>6 単位</td><td>データ分析　2単位
※注４
キャリア形成論を必修とする。　2単位</td></tr>
<tr><td colspan="2">3.2　コミュニケーション科目群　※注２</td><td>4 単位</td><td></td></tr>
<tr><td></td><td colspan="2">3.3　心と体の健康科目群　※注３</td><td>3 単位</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="5">上記で修得した科目以外から一般教育科目及び専門科目を問わず自由に選択し、修得する科目</td><td>21 単位</td></tr>
<tr><td colspan="5">合　　計</td><td>124 単位以上</td></tr>
</table>

※注１　自由選択科目のうち１６単位を限度として、他学部の専門科目（基礎演習、研究演習を除く）を修得できる。ただし、当該履修にあたっては授業科目担当者の承認を必要とするものとする。

※注２　開講されているどの外国語を選択してもよいが、英語以外の外国語については、初級中国語Ⅰ・Ⅱのように同一語学を２単位修得しなければならない。留学生は特設授業科目から４単位修得しなければならない。

※注３　心と体の健康科目群の履修は８単位を限度とする。

※注４　2021年度はキャリア形成論Ⅰ（2単位）として認定。

経営学部 商学科　専門科目配当表
2021年度以後入学生用

共通必修科目　　X群　18単位

科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名
ビジネス概論Ⅰ	2	1 2 3 4		研究演習２年	4	2 3 4	基礎演習	研究演習３年	4	3	
ビジネス概論Ⅱ	2	1 2 3 4						研究演習４年	4	4	
情報処理概論Ⅰ	2	1 2 3 4									

選択必修科目　　B群　22単位　（必要以上に修得した単位は自由選択科目に移行します）

科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名
マーケティング論Ⅰ	2	1 2 3 4		金融資産運用・不動産Ⅰ	2	1 2 3 4		外国書講読Ⅱ（廃止）	2	3 4	
マーケティング論Ⅱ	2	1 2 3 4		タックスプランニング、相続・事業承継	2	1 2 3 4		簿記論Ⅰ	2	1 2 3 4	
企業論Ⅱ	2	2 3 4		タックスプランニング	2	2 3 4		簿記論Ⅱ	2	1 2 3 4	
消費者行動論　注１	2	2 3 4		金融資産運用設計Ⅱ	2	2 3 4	金融資産運用・不動産Ⅱ	*簿記論Ⅲ　注１*	2	1 2 3 4	
商品開発	2	3 4		不動産運用設計Ⅱ	2	2 3 4		会計学	2	1 2 3 4	
保険論	2	3 4		ライフプランニングと資金計画Ⅱ	2	2 3 4	ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅱ	財務諸表論Ⅰ	2	2 3 4	
RMI・保険設計論（廃止）	2	2 3 4		※（リスク管理Ⅱ）	2	2 3 4		経営学Ⅰ	2	2 3 4	
証券市場論Ⅰ	2	2 3 4		相続・事業承継	2	2 3 4		*経営学Ⅱ　注１*	2	2 3 4	
証券市場論Ⅱ	2	2 3 4		FPリスク・リタイアメントプランニング	2	2 3 4		*経営管理論Ⅰ　注１*	2	2 3 4	
流通システム論Ⅰ	2	1 2 3 4		ＦＰ金融資産運用設計（廃止）	2	2 3 4		国際経営論Ⅰ	2	3 4	
流通システム論Ⅱ	2	1 2 3 4		ＦＰ不動産運用設計（廃止）	2	2 3 4		経営統計学Ⅰ	2	2 3 4	
物流管理論	2	2 3 4		FP金融資産・不動産運用設計	2	2 3 4		*経営組織論　注１*	2	2 3 4	
ビジネス・デザイン論（廃止）	2	2 3 4		ＦＰタックスプランニング（廃止）	2	2 3 4		*経営戦略論　注１*	2	2 3 4	
西洋デザイン史	2	3 4		ＦＰ相続・事業継承（廃止）	2	2 3 4		人的資源管理論	2	2 3 4	
テーマパークデザイン論	2	2 3 4		FPタックス・相続プランニング	2	2 3 4		生産マネジメント	2	2 3 4	
ユニバーサルデザイン論（廃止）	2	1 2 3 4		ＦＰ技能論Ⅰ	2	2 3 4		コーポレート・ファイナンス	2	2 3 4	
※ビジネス英会話Ⅰ	2	2 3 4		ＦＰ技能論Ⅱ	2	2 3 4		*イノベーション・マネジメント　注１*	2	3 4	
ネットビジネス論Ⅰ　注１	2	1 2 3 4		（ＦＰ提案書概論Ⅰ）	2	2 3 4		フードビジネス論	2	2 3 4	
ネットビジネス論Ⅱ　注１	2	1 2 3 4		（ＦＰ提案書概論Ⅱ）	2	2 3 4		中国ビジネス論	2	2 3 4	
リスクマネジメント論	2	2 3 4		※運用設計企画Ⅰ	2	1 2 3 4		企業と社会	2	2 3 4	
※（サービス・マーケティング）注１	2	2 3 4		※運用設計企画Ⅱ	2	1 2 3 4		*アカデミック・ライティング　注２*	2	2 3 4	アカデミック・ライティング（1単位）
※広告論	2	2 3 4		ビジネスキャリア論（廃止）	2	2 3 4		情報処理概論Ⅱ	2	1 2 3 4	
ビジネスコミュニケーション（廃止）	2	2 3 4		マーケティング入門Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4		※情報デザインⅠ	2	2 3 4	
比較文化論	2	2 3 4		マーケティング入門Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4		※（情報デザインⅡ）	2	2 3 4	
観光学概論	2	1 2 3 4		経済入門Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4		応用情報処理Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4	
観光経営論	2	2 3 4		経済入門Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4		情報技術論Ⅰ	2	2 3 4	
国際観光論	2	2 3 4		商学のための数学入門	2	1 2 3 4		情報ネットワーク論Ⅰ	2	3 4	
※観光資源論	2	2 3 4		簿記入門	2	1 2 3 4		金融論	2	2 3 4	
ホテル計画論（廃止）	2	3 4		企業分析入門（廃止）	2	2 3 4		所得税法（廃止）	2	2 3 4	
地域づくり論Ⅰ	2	2 3 4		ビジネスリサーチ入門（廃止）	2	2 3 4		法人税法（廃止）	2	2 3 4	
地域づくり論Ⅱ	2	2 3 4		コミュニティビジネス入門（廃止）	2	2 3 4		相続税法（廃止）	2	2 3 4	
ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅰ	2	1 2 3 4		外国書講読	2	3 4	外国書講読Ⅰ				

（　）は不開講　　※は隔年開講

【注意】旧科目（変更前の科目）をすでに修得済みの場合は，新科目は履修できません。

注１：10科目は「自由選択科目（C群）」から「選択必修科目（B群）」へ変更（2023年度から適用）

注２：1科目は「自由選択科目（C群）」から「選択必修科目（B群）」へ変更（2023年度から適用）※2022年度までに修得の「アカデミック・ライティング（1単位）」はC群扱い

B群科目については学科インフォメーションのコース別も合わせて参照のこと。

自由選択科目　　C群　42単位

（必要以上に修得した単位は，履修細則「上記で修得した科目以外から教養及び専門科目を問わず自由に選択し，修得する科目」に移行します）

科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名
地域マーケティング	2	３４	地域マーケティングⅠ	経営統計学Ⅱ	2	２３４		データサイエンス入門Ⅰ	2	１２３４	
地域マーケティングⅡ（廃止）	2	３４		（アントレプレナーシップ論）	2	２３４		データサイエンス入門Ⅱ	2	１２３４	
※（ビジネス・ライティングⅠ）	2	２３４		ビジネス・エコノミクス	2	２３４		経済統計論Ⅰ	2	２３４	
※ビジネス・ライティングⅡ	2	２３４		テクノロジー・マネジメント	2	３４		経済統計論Ⅱ	2	２３４	
※（商業経営論）	2	２３４		中国ビジネス入門（廃止）	2	２３４		※社会保障論Ⅰ	2	３４	
商業史（廃止）	2	２３４		オペレーション管理	2	２３４		※社会保障論Ⅱ	2	３４	
※（ビジネス英会話Ⅱ）	2	２３４		岡山経営者論Ⅰ	2	１２３４	一般教育科目1専門接続科目「岡山経営者論Ⅰ」修得者履修不可	金融特別演習Ⅰ	2	２３４	
貿易実務論	2	３４	貿易実務論Ⅰ					金融リテラシー講座（応用編）	2	１２３４	
貿易実務論Ⅱ（廃止）	2	３４		岡山経営者論Ⅱ	2	１２３４		金融リテラシー講座（金融機関業務編）（廃止）	2	２３４	
市場調査論	2	３４		応用情報処理Ⅱ（廃止）	2	１２３４		災害リスク管理の経済学	2	２３４	
社会調査実践	4	３４		情報管理論	2	２３４		法と情報	2	１２３４	
※（観光地理学）	2	１２３４		データベース論	2	２３４		法と言語Ⅰ（廃止）	2	１２３４	
観光実務	2	２３４		データベース実践	2	２３４		法と言語Ⅱ（廃止）	2	１２３４	
観光地計画論	2	３４		ソフトウェア技術論（廃止）	2	２３４		税法Ⅰ	2	２３４	
国際文化論	2	１２３４		情報技術論Ⅱ	2	２３４		税法Ⅱ	2	２３４	
観光サービス実習	2	２３４		（情報システム論）	2	２３４		税法Ⅲ	2	２３４	
観光英会話Ⅰ	2	２３４		情報ネットワーク論Ⅱ	2	３４		税法Ⅳ	2	２３４	
観光英会話Ⅱ（廃止）	2	２３４		情報社会と情報倫理	2	１２３４		民法概説	2	１２３４	
ポートフォリオ・マネジメント	2	２３４		ソフトウェア技術演習（廃止）	2	２３４		物権総論	2	２３４	
リーガル&コンプライアンス	2	２３４		サーバアプリケーション	2	２３４		担保物権	2	２３４	
※不動産運用設計論	2	２３４		計測制御演習	2	２３４		債権総論	2	２３４	
※（不動産管理論）	2	２３４		プログラミングＶＢ	2	２３４		商法総則・商行為	4	２３４	
商学特殊講義Ⅰ（廃止）	2	２３４		アプリケーション作成演習	2	２３４		契約法	2	１２３４	
商学特殊講義Ⅱ（廃止）	2	２３４		プログラミングＪＡＶＡ	2	２３４		会社法概説	2	２３４	
観光振興論特殊講義	2	２３４		情報システム技術	2	１２３４		会社法Ⅰ	2	２３４	
税理士による租税講座	2	２３４		ネットワークシステム演習	2	２３４		会社法Ⅱ	2	２３４	
会計学特殊講義（廃止）	2	３４		マルチメディア表現	2	２３４		金融商品取引法Ⅰ	2	２３４	
簿記論Ⅳ	2	１２３４		マルチメディア技術	2	２３４		金融商品取引法Ⅱ	2	２３４	
簿記論Ⅴ	2	１２３４		Ｗｅｂデザイン	2	２３４		※（知的財産法Ⅰ）	2	２３４	
簿記論Ⅵ	2	１２３４		Ｗｅｂプログラミング	2	２３４		※知的財産法Ⅱ	2	２３４	
工業簿記Ⅰ	2	１２３４		情報と職業	2	１２３４		外国語特別演習Ⅰ（廃止）	1	１２３４	
工業簿記Ⅱ	2	１２３４		ミクロ経済学	2	２３４		留学生のみ履修可能			
初級原価計算論	2	１２３４		経済学（廃止）	2	１２３４		日本語基礎演習Ⅰ	1	２３４	
原価計算論	2	１２３４		中級ミクロ経済学	2	２３４		日本語基礎演習Ⅱ	1	２３４	
財務諸表論Ⅱ	2	２３４		マクロ経済学	2	２３４		日本語特別演習Ⅰ	1	３４	
連結財務諸表論	2	２３４		中級マクロ経済学	2	２３４		日本語特別演習Ⅱ	1	３４	
管理会計論	2	３４		日本経済論Ⅰ	2	２３４		（教職科目）2023年度から教職コース生以外も履修可			
連結会計論	2	２３４		国際経済学Ⅰ	2	２３４		職業指導Ⅰ	2	１２３４	
税務会計論	2	３４		国際経済学Ⅱ	2	２３４		職業指導Ⅱ	2	２３４	
会計監査論	2	２３４		地域資源論	2	２３４		（教職科目）教職コース生のみ履修可能			
国際会計論	2	３４		※財政政策	2	２３４		商業科教育法Ⅰ	2	３	
※経営分析論	2	３４	経営分析論Ⅰ	※公共経済学	2	２３４		商業科教育法Ⅱ	2	３	
※（意思決定会計論）	2	３４	経営分析論Ⅱ	金融政策	2	２３４		インターンシップ			
経営史	2	２３４	経営史Ⅰ	地域金融論	2	２３４		（インターンシップ1）	2	２３４	
経営史Ⅱ（廃止）	2	２３４		金融工学入門	2	２３４		インターンシップ2	2	２３４	
経営管理論Ⅱ	2	２３４		国際金融論	2	３４		（インターンシップ3）	2	２３４	
国際経営論Ⅱ	2	３４		開発金融論	2	３４		（インターンシップ4）	2	２３４	

（　）は不開講　※は隔年開講

【注意】旧科目（変更前の科目）をすでに修得済みの場合は，新科目は履修できません。

経営学部 商学科　一般教育科目配当表
２０２１年度以後入学生用

類別	授業科目	単位	配当年次	旧科目名	必修科目	選択必修科目	自由選択科目
教養演習	教養演習	4	1 2		4単位	2年次修了までに必ず修得すること	
1 専門接続科目群	法学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	法学Ⅱ（日本国憲法を含む）	2	1 2 3 4				
	政治学入門Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4				
	政治学入門Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4				
	政治学入門	2	1 2 3 4				
	経済学入門（廃止）	2	1 2 3 4			2単位	
	経済学への招待	2	1 2 3 4	専門科目「経済学」修得者履修不可			
	新聞を読む	2	1 2 3 4				
	経営基礎	2	1 2 3 4				
	岡山経営者論Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4				
	（現代ビジネス事情）	2	1 2 3 4				
	商業・流通とマーケティング	2	1 2 3 4				
	企業論Ⅰ	2	1 2 3 4				
	（教職科目）※2023年度から，2022年度以後入学の教職コース生以外も履修可						
	教職論	2	1 2 3				
2 一般知識科目群	西洋史Ⅰ	2	1 2 3 4				
	西洋史Ⅱ	2	1 2 3 4				
	※東南アジアの歴史と社会	2	1 2 3 4				
	外国文学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	外国文学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	※日本語学	2	1 2 3 4				
	※（日本語表現）	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅰ	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅱ	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅲ	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅳ	2	1 2 3 4				
	科学と哲学	2	1 2 3 4				
	災害と経済	2	1 2 3 4			2単位	
	数学と経営	2	1 2 3 4				
	地域振興と経営Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4				
	地域振興と経営Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4				
	博物館概論	2	1 2 3 4				
	博物館経営論	2	1 2 3 4				
	博物館資料論	2	1 2 3 4				
	博物館資料保存論	2	1 2 3 4				
	博物館展示論	2	1 2 3 4				
	博物館教育論	2	1 2 3 4				
	博物館情報・メディア論	2	1 2 3 4				
	博物館実習	3	3 4				
	考古学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	考古学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	民俗学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	民俗学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	（留学生のみ）						
	日本事情Ⅰ	2	1 2 3 4				
	日本事情Ⅱ	2	1 2 3 4				
	（教職科目）※2023年度から教職コース生以外も履修可						
	教育原理	2	1 2 3				
	（教職科目）教職コース生のみ						
	教育史	2	2 3				
	（教職科目）2022年度以後入学の教職コース生のみ						
	教育社会学	2	3				

２１単位

必修・選択必修で履修した科目を除き，

《一般教育科目》
《専門科目》
の中から，自由に選択して履修する。

（　）は不開講　　※は隔年開講

類別		授業科目	単位	配当年次	旧科目名	必修科目	選択必修科目	自由選択科目
３社会力育成科目群	３・１全学共通知識科目群	アクティブラーニング社会学基礎編（廃止	2	1 2 3 4				前ページより続く
		アクティブラーニング社会学展開編（廃止	2	1 2 3 4				
		人間形成論	2	1 2 3 4	人間形成論・職業形成論			
		法を考える	2	1 2 3 4				
		政治を考える	2	1 2 3 4				
		医学・医療を考える（廃止）	2	1 2 3 4				
		技術と経営	2	1 2 3 4				
		公共の倫理学	2	1 2 3 4				
		こころの哲学	2	1 2 3 4				
		※現代数学への招待A（無限と連続）	2	1 2 3 4				
		使える数学A（線形代数）	2	1 2 3 4				
		※（使える数学B（微分と積分））	2	1 2 3 4				
		※（思考の論理的形式Ⅰ）	2	1 2 3 4				
		※思考の論理的形式Ⅱ	2	1 2 3 4				
		コンピュータ処理Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4				
		コンピュータ処理Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4				
		こころの科学	2	1 2 3 4				
		適応の心理学	2	1 2 3 4				
		金融リテラシー講座（基礎編）	2	1 2 3 4				
		岡山講座	2	1 2 3 4				
		生涯学習概論	2	1 2 3 4				
		データ分析	2	1 2 3 4	キャリア形成論Ⅰ	2単位		
		キャリア形成論	2	2 3 4	キャリア形成論Ⅱ	2単位		
		（2022年度以後入学の指定学生のみ）						
		入門数学　1（廃止）	2	1 2 3 4				
		入門数学　2（廃止）	2	1 2 3 4				
		（教職科目）教職コース生のみ						
		教育心理学Ⅰ	2	3				
		教育心理学Ⅱ	2	3 4				
		（教職科目）2022年度以後入学の教職コース生のみ						
		教育課程論	2	2 3				
		（教職科目）※2023年度から，2022年度以後入学の教職コース生以外も履修可						
		教育におけるICT活用	2	1 2 3				
	３・２コミュニケーション科目群	英語コミュニケーション　初級Ⅰ	1	2 3 4			４単位 ＊英語以外の外国語は，同一言語のⅠ・Ⅱの2単位を修得しなければならない。	２１単位 必修・選択必修で履修した科目を除き， 《一般教育科目》 《専門科目》 の中から，自由に選択して履修する。
		英語コミュニケーション　初級Ⅱ	1	2 3 4				
		英語コミュニケーションⅠ	1	1 2 3 4				
		英語コミュニケーションⅡ	1	1 2 3 4				
		英語コミュニケーションⅢ	1	2 3 4				
		英語コミュニケーションⅣ	1	2 3 4				
		英語コミュニケーション（TOEIC）Ⅰ	1	1 2 3 4				
		英語コミュニケーション（TOEIC）Ⅱ	1	1 2 3 4				
		英語コミュニケーション　上級Ⅰ（廃止）	1	1 2 3 4				
		英語コミュニケーション　上級Ⅱ（廃止）	1	1 2 3 4				
		英語コミュニケーション（TOEIC）上級Ⅰ（廃止）	1	1 2 3 4				
		英語コミュニケーション（TOEIC）上級Ⅱ（廃	1	1 2 3 4				
		総合英語Ⅰ	1	1 2 3 4				
		総合英語Ⅱ	2	1 2 3 4			＊英語（総合英語Ⅰ・Ⅱを除く）および中国語（総合中国語Ⅰ・Ⅱを除く）は繰り返し履修が可能。	
		初級ドイツ語Ⅰ	1	1 2 3 4				
		初級ドイツ語Ⅱ	1	1 2 3 4				
		初級中国語Ⅰ	1	1 2 3 4				
		初級中国語Ⅱ	1	1 2 3 4				
		中級中国語Ⅰ（孔子学院でのみ開講（履修登録期間に要申込））	1	2 3 4			＊中級中国語Ⅰ･Ⅱを履修する場合は，初級中国語Ⅰ・Ⅱの単位が修得済であること。	
		中級中国語Ⅱ	1	2 3 4				
		上級中国語Ⅰ	1	2 3 4				
		上級中国語Ⅱ	1	2 3 4				
		総合中国語Ⅰ	1	1 2 3 4				
		総合中国語Ⅱ	2	1 2 3 4				
		初級ハングルⅠ	1	1 2 3 4				
		初級ハングルⅡ	1	1 2 3 4				
		（総合ハングルⅠ）	1	1 2 3 4				
		総合ハングルⅡ	2	1 2 3 4				
		（2022年度以後入学の指定学生のみ）						
		入門「読む」「書く」日本語　1（廃止）	1	1 2 3 4				
		入門「読む」「書く」日本語　2（廃止）	1	1 2 3 4				
		入門英語　1（廃止）	1	1 2 3 4				
		入門英語　2（廃止）	1	1 2 3 4				
		（留学生のみ）						
		上級日本語Ⅰ	1	2 3 4				
		上級日本語Ⅱ	1	2 3 4				
		特設授業科目：日本語（文法）Ⅰ	1	1 2 3 4			＊留学生は，特設授業科目から4単位修得しなければならない。	
		特設授業科目：日本語（文法）Ⅱ	1	1 2 3 4				
		特設授業科目：日本語（文法）Ⅲ	1	1 2 3 4				
		特設授業科目：日本語（文法）Ⅳ	1	1 2 3 4				
		特設授業科目：日本語（文字・語彙）	1	1 2 3 4				
		特設授業科目：日本語（聴解）Ⅰ	1	1 2 3 4				
		特設授業科目：日本語（聴解）Ⅱ	1	1 2 3 4				
		特設授業科目：日本語（読解）Ⅰ	1	1 2 3 4				
		特設授業科目：日本語（読解）Ⅱ	1	1 2 3 4				
		特設授業科目：日本語（会話）	1	1 2 3 4				
		特設授業科目：日本語（作文）	1	1 2 3 4				
		特設授業科目：日本語演習（日本語能力試験対策）	1	1 2 3 4				
		特設授業科目：総合日本語演習Ⅰ（日本語能力試験対策）	1	1 2 3 4				
		特設授業科目：総合日本語演習Ⅱ（日本語能力試験対策）	1	1 2 3 4				
	３・３心と体の健康科目群	UNIVAS１	1	1 2 3 4			３単位 ＊心と体の健康科目群の履修は8単位を限度とする。	
		UNIVAS２	1	1 2 3 4				
		UNIVAS３	1	2 3 4				
		UNIVAS４	1	2 3 4				
		UNIVAS５	1	2 3 4				
		（教職科目）2022年度以後入学の教職コース生のみ）						
		特別支援教育概論	2	2 3				
		一般教育科目　単位小計				8単位	１３単位	２１単位（一般教育科目・専門科目から自由に選択）
		合　　計					４２単位	

（　）は不開講　　※は隔年開講

【注意】旧科目（変更前の科目）をすでに修得済みの場合は，新科目は履修できません。

2020年度入学生用

履　修　細　則

【経営学部・商学科】

学生は開講科目のうちから、卒業に必要な科目を履修し、定められた単位を修得する必要がある。

<table>
<tr><th colspan="3">内　　訳</th><th colspan="2">卒業に必要な単位数</th><th>合　　計</th></tr>
<tr><td rowspan="15">教養科目</td><td>Ⅰ群</td><td>歴　史　と　社　会</td><td colspan="2" rowspan="3">各群から４単位，計12単位

12単位以上</td><td rowspan="15">26単位以上</td></tr>
<tr><td>Ⅱ群</td><td>文化とコミュニケーション</td></tr>
<tr><td>Ⅲ群</td><td>自　然　と　人　間</td></tr>
<tr><td rowspan="2">外国語</td><td>第１外国語</td><td>４単位以上</td><td rowspan="2">６単位以上</td></tr>
<tr><td>第２外国語　※注１</td><td>２単位以上</td></tr>
<tr><td rowspan="6">健康教育</td><td>健康教育実践　(1)</td><td>１単位</td><td rowspan="6">４単位以上</td></tr>
<tr><td>健康教育論　(2)</td><td rowspan="5">４科目の中から
３単位以上</td></tr>
<tr><td>初級スポーツ実践　(1)</td></tr>
<tr><td>中級スポーツ実践　(1)</td></tr>
<tr><td>総合スポーツ実践　(1)</td></tr>
<tr><td colspan="2">教　養　演　習　(4)</td><td colspan="2">４単位</td></tr>
<tr><td rowspan="5">専門科目</td><td rowspan="3">共通必修科目</td><td>ビジネス概論Ⅰ　(2)</td><td>研究演習２年　(4)</td><td colspan="2" rowspan="3">18単位</td><td rowspan="5">82単位以上</td></tr>
<tr><td>ビジネス概論Ⅱ　(2)</td><td>研究演習３年　(4)</td></tr>
<tr><td>情報処理概論Ⅰ　(2)</td><td>研究演習４年　(4)</td></tr>
<tr><td colspan="3">選　択　必　修　科　目</td><td colspan="2">22単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="3">自　由　選　択　科　目（上記以外の科目）　※注３</td><td colspan="2">42単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="5">上記で修得した科目以外から教養及び専門科目を問わず自由に選択し、修得する科目　※注２</td><td>10単位</td></tr>
<tr><td rowspan="3">キャリア科目</td><td colspan="3">キャリア形成論Ⅰ　(2)</td><td colspan="2" rowspan="3">６単位</td><td rowspan="3">６単位</td></tr>
<tr><td colspan="3">キャリア形成論Ⅱ　(2)</td></tr>
<tr><td colspan="3">キャリア形成論Ⅲ　※注４　(2)</td></tr>
<tr><td colspan="5">合　　計</td><td>124単位以上</td></tr>
</table>

※注１　初級ドイツ語Ⅰ･Ⅱまたは、初級中国語Ⅰ･Ⅱまたは、初級ハングルⅠ･Ⅱなどの同一語学を２単位修得しなければならない。ただし第２外国語は、６単位を限度とする。留学生は日本語Ⅰ･Ⅱを必修とする。

※注２　留学生の特設授業科目（日本語Ⅰ･Ⅱを除く）は、ここに充当する。

※注３　自由選択科目のうち１６単位を限度として、他学部の専門科目（基礎演習、研究演習を除く）を修得できる。ただし、当該履修にあたっては授業科目担当者の承認を必要とするものとする。

※注４　学科の指定するキャリア関連科目から、２単位修得しなければならない。

経営学部 商学科　教養科目配当表
２０２０年度入学生用

類別	授業科目	単位	配当年次	旧科目	必修科目	選択必修	自由選択
Ⅰ群　歴史と社会	アクティブラーニング社会学基礎編（廃止）	2	1 2 3 4			４単位	１０単位 ＊ただし、残りの≪教養科目≫ ≪専門科目≫の中から、自由に選択できる。 ＊ 留学生の特設授業科目のうち、10単位はここに充当する。
	アクティブラーニング社会学展開編（廃止）	2	1 2 3 4				
	経済学入門（廃止）	2	1 2 3 4	経済学Ⅰ			
	経済学への招待	2	1 2 3 4	経済学Ⅱ/経済学			
	法学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	法学Ⅱ（日本国憲法を含む）	2	1 2 3 4				
	西洋史Ⅰ	2	1 2 3 4				
	西洋史Ⅱ	2	1 2 3 4				
	※東南アジアの歴史と社会	2	1 2 3 4				
	政治学入門Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4				
	政治学入門Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4				
	政治学入門	2	1 2 3 4				
	地理Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4				
	地理Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4				
	（日本史Ⅰ）	2	1 2 3 4				
	（日本史Ⅱ）	2	1 2 3 4				
	考古学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	考古学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	（人権教育）	2	1 2 3 4				
	法律学概説（廃止）	2	2 3 4				
	岡山講座	2	1 2 3 4				
	地域振興と経営Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4				
	地域振興と経営Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4				
	生涯学習概論	2	1 2 3 4				
	博物館経営論	2	1 2 3 4				
	博物館教育論	2	1 2 3 4				
	（教職科目）※2023年度から教職コース生以外も履修可						
	教育原理	2	1 2 3				
	（教職科目）教職コース生のみ						
	教育史	2	2 3				
Ⅱ群　文化とコミュニケーション	人間形成論　☆☆	2	1 2 3 4	人間形成論・職業形成論		☆☆の科目はキャリア関連科目です。教養科目及びキャリア科目いずれか一方での単位認定となります。（履修登録時に自身で選択） ４単位	
	法を考える　☆☆	2	1 2 3 4				
	政治を考える	2	1 2 3 4				
	外国文学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	外国文学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	文学を考える（廃止）	2	1 2 3 4				
	文学と時代（廃止）	2	1 2 3 4				
	人間学としての文学（廃止）	2	1 2 3 4				
	現実世界と文学（廃止）	2	1 2 3 4				
	文学の概要（廃止）	2	1 2 3 4				
	文学の読解（廃止）	2	1 2 3 4				
	※日本語学	2	1 2 3 4				
	※（日本語表現）	2	1 2 3 4				
	公共の倫理学	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅰ	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅱ	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅲ	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅳ	2	1 2 3 4				
	文化史Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4				
	文化史Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4				
	日中ビジネス比較論（廃止）	2	1 2 3 4				
	科学と哲学	2	1 2 3 4				
	こころの哲学	2	1 2 3 4				
	民俗学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	民俗学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	博物館概論	2	1 2 3 4				
	博物館展示論	2	1 2 3 4				
	博物館実習	3	3 4				
Ⅲ群　自然と人間	※現代数学への招待A（無限と連続）	2	1 2 3 4			４単位	
	現代数学への招待B（数の構造）（廃止）	2	1 2 3 4				
	使える数学A（線形代数）	2	1 2 3 4				
	※（使える数学B（微分と積分））	2	1 2 3 4				
	※（思考の論理的形式Ⅰ）	2	1 2 3 4				
	※思考の論理的形式Ⅱ	2	1 2 3 4				
	コンピュータ処理Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4				
	コンピュータ処理Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4				
	環境保全論（廃止）	2	1 2 3 4				
	物質・エネルギーの化学（廃止）	2	1 2 3 4				
	医学・医療を考える（廃止）	2	1 2 3 4	人間生物学Ⅰ			
	人間生物学Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4				
	こころの科学	2	1 2 3 4				
	適応の心理学	2	1 2 3 4				
	古典的世界観（時間と空間）（廃止）	2	1 2 3 4				
	極限の世界（ミクロの自然像）（廃止）	2	1 2 3 4				
	技術と人間（廃止）	2	1 2 3 4				
	災害と経済	2	1 2 3 4				
	数学と経営	2	1 2 3 4				
	技術と経営	2	1 2 3 4				
	博物館資料論	2	1 2 3 4				
	博物館資料保存論	2	1 2 3 4				
	博物館情報・メディア論	2	1 2 3 4				
	金融リテラシー講座（基礎編）	2	1 2 3 4	金融リテラシー講座			
	（教職科目）教職コース生のみ						
	教育心理学Ⅰ	2	3				
	教育心理学Ⅱ	2	3 4				

（　）は不開講　　※は隔年開講

類別		授業科目	単位	配当年次	旧科目	必修科目	選択必修	自由選択
外国語	第1外国語	＊入門英語Ⅰ（廃止）	1	1 2 3 4				
		＊入門英語Ⅱ（廃止）	1	1 2 3 4				
		英語コミュニケーション　初級Ⅰ	1	2 3 4	初級英語Ⅰ			前ページより続く
		英語コミュニケーション　初級Ⅱ	1	2 3 4	初級英語Ⅱ			
		英語コミュニケーションⅠ	1	1 2 3 4	中級英語Ⅰ		４単位	
		英語コミュニケーションⅡ	1	1 2 3 4	中級英語Ⅱ			
		英語コミュニケーションⅢ	1	2 3 4	中級英語Ⅲ		＊入門英語Ⅰ・Ⅱは留学生	
		英語コミュニケーションⅣ	1	2 3 4	中級英語Ⅳ		のみ履修可。	
		英語コミュニケーション（TOEIC）Ⅰ	1	1 2 3 4	中級英語（TOEIC）Ⅰ			
		英語コミュニケーション（TOEIC）Ⅱ	1	1 2 3 4	中級英語（TOEIC）Ⅱ			
		英語コミュニケーション　上級Ⅰ（廃止）	1	1 2 3 4	上級英語（会話）Ⅰ/上級英語Ⅰ			
		英語コミュニケーション　上級Ⅱ（廃止）	1	1 2 3 4	上級英語（会話）Ⅱ/上級英語Ⅱ			
		英語コミュニケーション（TOEIC）上級Ⅰ（廃止）	1	1 2 3 4	上級英語（TOEIC）Ⅰ			
		英語コミュニケーション（TOEIC）上級Ⅱ（廃止）	1	1 2 3 4	上級英語（TOEIC）Ⅱ			
		総合英語Ⅰ	1	1 2 3 4				
		総合英語Ⅱ	2	1 2 3 4				
	第2外国語	初級ドイツ語Ⅰ	1	1 2 3 4				
		初級ドイツ語Ⅱ	1	1 2 3 4			２単位	
		初級中国語Ⅰ	1	1 2 3 4			＊同一の言語について	
		初級中国語Ⅱ	1	1 2 3 4			Ⅰ・Ⅱを修得すること。	
		総合中国語Ⅰ	1	1 2 3 4			＊総合中国語Ⅰ及び総合	
		総合中国語Ⅱ	2	1 2 3 4			ハングルⅠは、その言語の	
		初級ハングルⅠ	1	1 2 3 4			初級Ⅰ・Ⅱのいずれかに	
		初級ハングルⅡ	1	1 2 3 4			充当する。	
		（総合ハングルⅠ）	1	1 2 3 4			＊日本語Ⅰ・Ⅱは、	
		総合ハングルⅡ	2	1 2 3 4			ここに充当する。	
		上級日本語Ⅰ	2	2 3 4			＊上級日本語Ⅰ･Ⅱは	
		上級日本語Ⅱ	2	2 3 4			留学生のみ履修可。	
		中級中国語Ⅰ（孔子学院でのみ開講）	1	2 3 4				中級中国語Ⅰ･Ⅱ、を履修する場合は、初級中国語Ⅰ・Ⅱの単位が修得済みであること。
		中級中国語Ⅱ（孔子学院でのみ開講）	1	2 3 4				
		上級中国語Ⅰ（孔子学院でのみ開講）	1	2 3 4				
		上級中国語Ⅱ（孔子学院でのみ開講）	1	2 3 4				
健康教育		UNIVAS１	1	1 2 3 4	健康教育実践	１単位		
		UNIVAS２	1	1 2 3 4				健康教育は8単位を限度とする。
		UNIVAS３	1	2 3 4				
		UNIVAS４	1	2 3 4	総合スポーツ実践		３単位	スポーツ実践は複数履修可能。
		UNIVAS５	1	2 3 4				
		健康教育論（廃止）	2	1 2 3 4		※健康教育科目の履修方法は「一般教育科目3.3心と体の健康科目群の履修について」参照		
		初級スポーツ実践（廃止）	1	2 3 4				
		中級スポーツ実践（廃止）	1	2 3 4				
教養演習		教養演習	4	1 2		４単位	２年次修了時までに必ず修得すること。	
		教養単位小計				５単位	２１単位	１０単位（教養・専門から自由に選択）
		合　　計					２６単位以上	

【注意】旧科目（変更前の科目）をすでに修得済みの場合は，新科目は履修できません。
ただし，英語（総合英語Ⅰ・Ⅱは除く）および中国語（総合中国語Ⅰ・Ⅱ）は繰り返し履修が可能です。

留学生の特設授業科目	日本事情Ⅰ	2	1 2 3 4		１２単位	※留学生は必修とする。	
	日本事情Ⅱ	2	1 2 3 4			※日本語Ⅰ･Ⅱは外国語の単位に充当し、	
	キャリア形成論Ⅲ（キャリア関連科目）	2	1 2 3 4	教養特講Ⅰ		その他の科目については、自由選択欄の	
	キャリア形成論Ⅲ（キャリア関連科目）	2	1 2 3 4	教養特講Ⅱ		10単位に充当する。	
	総合日本語演習Ⅰ（日本語能力試験対策）（外国語に充当する）	1	1 2 3 4	日本語Ⅰ		※特設授業科目の履修方法は「一般教育科目3.2コミュニケーション科目群の履修について」参照	
	総合日本語演習Ⅰ（日本語能力試験対策）（外国語に充当する）	1	1 2 3 4	日本語Ⅱ			
	総合日本語演習Ⅱ（日本語能力試験対策）	1	1 2 3 4	日本語Ⅲ			
	総合日本語演習Ⅱ（日本語能力試験対策）	1	1 2 3 4	日本語Ⅳ			

（ ）は不開講

経営学部 商学科　専門科目配当表
2020年度入学生用

共通必修科目　　X群　18単位

科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名
ビジネス概論Ⅰ	2	1 2 3 4		研究演習２年	4	2 3 4	基礎演習	研究演習３年	4	3	
ビジネス概論Ⅱ	2	1 2 3 4						研究演習４年	4	4	
情報処理概論Ⅰ	2	1 2 3 4									

選択必修科目　　B群　22単位　（必要以上に修得した単位は自由選択科目に移行します）

科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名
マーケティング論Ⅰ	2	1 2 3 4		タックスプランニング、相続・事業承継	2	1 2 3 4		外国書講読	2	3 4	外国書講読Ⅰ
マーケティング論Ⅱ	2	1 2 3 4		タックスプランニング	2	2 3 4		外国書講読Ⅱ（廃止）	2	3 4	
企業論Ⅰ	2	2 3 4		金融資産運用設計Ⅱ	2	2 3 4	金融資産運用・不動産Ⅱ	簿記論Ⅰ	2	1 2 3 4	
企業論Ⅱ	2	2 3 4		不動産運用設計Ⅱ	2	2 3 4		簿記論Ⅱ	2	1 2 3 4	
商品開発	2	3 4		ライフプランニングと資金計画Ⅱ	2	2 3 4	ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅱ	会計学	2	1 2 3 4	
保険論	2	3 4		※（リスク管理Ⅱ）	2	2 3 4		財務諸表論Ⅰ	2	2 3 4	
RMI・保険設計論（廃止）	2	2 3 4		相続・事業承継	2	2 3 4		経営学Ⅰ	2	2 3 4	
証券市場論Ⅰ	2	2 3 4		FPリスク・リタイアメントプランニング	2	2 3 4		国際経営論Ⅰ	2	3 4	
証券市場論Ⅱ	2	2 3 4		ＦＰ金融資産運用設計（廃止）	2	2 3 4		経営統計学Ⅰ	2	2 3 4	
流通システム論Ⅰ	2	1 2 3 4		ＦＰ不動産運用設計（廃止）	2	2 3 4		人的資源管理論	2	2 3 4	
流通システム論Ⅱ	2	1 2 3 4		FP金融資産・不動産運用設計	2	2 3 4		生産マネジメント	2	2 3 4	
物流管理論	2	2 3 4		ＦＰタックスプランニング（廃止）	2	2 3 4		コーポレート・ファイナンス	2	2 3 4	
ビジネス・デザイン論（廃止）	2	2 3 4		ＦＰ相続・事業継承（廃止）	2	2 3 4		フードビジネス論	2	2 3 4	
西洋デザイン史	2	3 4		FPタックス・相続プランニング	2	2 3 4		中国ビジネス論	2	2 3 4	
テーマパークデザイン論	2	2 3 4		ＦＰ技能論Ⅰ	2	2 3 4		企業と社会	2	2 3 4	
ユニバーサルデザイン論（廃止）	2	1 2 3 4		ＦＰ技能論Ⅱ	2	2 3 4		情報処理概論Ⅱ	2	1 2 3 4	
※ビジネス英会話Ⅰ	2	2 3 4		（ＦＰ提案書概論Ⅰ）	2	2 3 4		情報デザインⅠ	2	2 3 4	
リスクマネジメント論	2	2 3 4		（ＦＰ提案書概論Ⅱ）	2	2 3 4		（情報デザインⅡ）	2	2 3 4	
※広告論	2	2 3 4		※運用設計企画Ⅰ	2	1 2 3 4		応用情報処理Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4	
ビジネスコミュニケーション（廃止）	2	2 3 4		※運用設計企画Ⅱ	2	1 2 3 4		情報技術論Ⅰ	2	2 3 4	
比較文化論	2	2 3 4		ビジネスキャリア論（廃止）	2	2 3 4		情報ネットワーク論Ⅰ	2	3 4	
観光学概論	2	1 2 3 4		★マーケティング入門Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4		金融論	2	2 3 4	
観光経営論	2	2 3 4		★マーケティング入門Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4		所得税法（廃止）	2	2 3 4	
国際観光論	2	2 3 4		★経済入門Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4		法人税法（廃止）	2	2 3 4	
※観光資源論	2	2 3 4		★経済入門Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4		相続税法（廃止）	2	2 3 4	
ホテル計画論（廃止）	2	3 4		★商学のための数学入門	2	1 2 3 4					
地域づくり論Ⅰ	2	2 3 4		★簿記入門	2	1 2 3 4					
地域づくり論Ⅱ	2	2 3 4		★企業分析入門（廃止）	2	2 3 4					
ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅰ	2	1 2 3 4		★ビジネスリサーチ入門（廃止）	2	2 3 4					
金融資産運用・不動産Ⅰ	2	1 2 3 4		★コミュニティビジネス入門（廃止）	2	2 3 4					

（ ）は不開講　　※は隔年開講

【注意】旧科目（変更前の科目）をすでに修得済みの場合は，新科目は履修できません。

★入門科目：指定を受けた学生のみ履修可能

自由選択科目　　C群　42単位

（必要以上に修得した単位は，履修細則「上記で修得した科目以外から教養及び専門科目を問わず自由に選択し，修得する科目」に移行します）

科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名
地域マーケティング	2	３４	地域マーケティングⅠ	国際会計論	2	３４		国際経済学Ⅰ	2	２３４	
地域マーケティングⅡ（廃止）	2	３４		※経営分析論	2	３４	経営分析論Ⅰ	国際経済学Ⅱ	2	２３４	
消費者行動論	2	２３４		※（意思決定会計論）	2	３４	経営分析論Ⅱ	地域資源論	2	２３４	
※（ビジネス・ライティングⅠ）	2	２３４	商業英語Ⅰ	経営学Ⅱ	2	２３４		※財政政策	2	２３４	
※ビジネス・ライティングⅡ	2	２３４	商業英語Ⅱ	経営史	2	２３４	経営史Ⅰ	※公共経済学	2	２３４	
※（商業経営論）	2	２３４		経営史Ⅱ（廃止）	2	２３４		金融政策	2	２３４	
商業史（廃止）	2	２３４		経営管理論Ⅰ	2	２３４		地域金融論	2	２３４	
※（ビジネス英会話Ⅱ）	2	２３４		経営管理論Ⅱ	2	２３４		金融工学入門	2	２３４	
ネットビジネス論Ⅰ	2	１２３４		国際経営論Ⅱ	2	３４		国際金融論	2	３４	
ネットビジネス論Ⅱ	2	１２３４		経営統計学Ⅱ	2	２３４		開発金融論	2	３４	
貿易実務論	2	３４	貿易実務論Ⅰ	経営組織論	2	２３４		データサイエンス入門Ⅰ	2	１２３４	
貿易実務論Ⅱ（廃止）	2	３４		経営戦略論	2	２３４		データサイエンス入門Ⅱ	2	１２３４	
※（サービス・マーケティング）	2	２３４		（アントレプレナーシップ論）	2	２３４		経済統計論Ⅰ	2	２３４	
市場調査論	2	３４		ビジネス・エコノミクス	2	２３４		経済統計論Ⅱ	2	２３４	
社会調査実践	4	３４		イノベーション・マネジメント	2	３４		※社会保障論Ⅰ	2	３４	
※（観光地理学）	2	１２３４		テクノロジー・マネジメント	2	３４		※社会保障論Ⅱ	2	３４	
観光実務	2	２３４		（現代ビジネス事情）☆☆	2	１２３４		金融特別演習Ⅰ	2	２３４	
観光地計画論	2	３４		中国ビジネス入門（廃止）	2	２３４		金融リテラシー講座（応用編）	2	１２３４	
国際文化論	2	１２３４		オペレーション管理	2	２３４		金融リテラシー講座（金融機関業務編）（廃止）	2	２３４	
観光サービス実習	2	２３４		岡山経営者論Ⅰ☆☆	2	１２３４		災害リスク管理の経済学	2	２３４	
観光英会話Ⅰ	2	２３４		岡山経営者論Ⅱ☆☆	2	１２３４		新聞を読む ☆☆	2	１２３４	
観光英会話Ⅱ（廃止）	2	２３４		アカデミック・ライティング	2	２３４	英語特別演習/アカデミック・ライティング（1単位）	法と情報	2	１２３４	
ポートフォリオ・マネジメント	2	２３４		応用情報処理Ⅱ（廃止）	2	１２３４		法と言語Ⅰ（廃止）	2	１２３４	
リーガル&コンプライアンス	2	２３４		情報管理論	2	２３４		法と言語Ⅱ（廃止）	2	１２３４	
※不動産運用設計論	2	２３４		データベース論	2	２３４		税法Ⅰ	2	２３４	
※（不動産管理論）	2	２３４		データベース実践	2	２３４		税法Ⅱ	2	２３４	
職業指導Ⅰ　★★	2	１２３４		ソフトウェア技術論（廃止）	2	２３４		税法Ⅲ	2	２３４	
職業指導Ⅱ　★★	2	２３４		情報技術論Ⅱ	2	２３４		税法Ⅳ	2	２３４	
商業科教育法Ⅰ　★★★	2	３		（情報システム論）	2	２３４		民法概説	2	１２３４	
商業科教育法Ⅱ　★★★	2	３		情報ネットワーク論Ⅱ	2	３４		物権総論	2	２３４	
商学特殊講義Ⅰ（廃止）	2	２３４		情報社会と情報倫理	2	１２３４		担保物権	2	２３４	
商学特殊講義Ⅱ（廃止）	2	２３４		ソフトウェア技術演習（廃止）	2	２３４		債権総論	2	２３４	
観光振興論特殊講義☆☆	2	２３４		サーバアプリケーション	2	２３４		商法総則・商行為	4	２３４	
税理士による租税講座	2	２３４		計測制御演習	2	２３４		契約法	2	１２３４	
会計学特殊講義（廃止）	2	３４		プログラミングＶＢ	2	２３４		会社法概説	2	２３４	
簿記論Ⅲ	2	１２３４		アプリケーション作成演習	2	２３４		会社法Ⅰ	2	２３４	
簿記論Ⅳ	2	１２３４		プログラミングＪＡＶＡ	2	２３４		会社法Ⅱ	2	２３４	
簿記論Ⅴ	2	１２３４		情報システム技術	2	１２３４		金融商品取引法Ⅰ	2	２３４	
簿記論Ⅵ	2	１２３４		ネットワークシステム演習	2	２３４		金融商品取引法Ⅱ	2	２３４	
工業簿記Ⅰ	2	１２３４		マルチメディア表現	2	２３４		※（知的財産法Ⅰ）	2	２３４	
工業簿記Ⅱ	2	１２３４		マルチメディア技術	2	２３４		※知的財産法Ⅱ	2	２３４	
初級原価計算論	2	１２３４		Ｗｅｂデザイン	2	２３４		外国語特別演習Ⅰ（廃止）	1	１２３４	
原価計算論	2	１２３４		Ｗｅｂプログラミング	2	２３４		◎日本語基礎演習Ⅰ	1	２３４	
財務諸表論Ⅱ	2	２３４		情報と職業	2	１２３４		◎日本語基礎演習Ⅱ	1	２３４	
連結財務諸表論	2	２３４		ミクロ経済学	2	２３４		◎日本語特別演習Ⅰ	1	３４	
管理会計論	2	３４		中級ミクロ経済学	2	２３４		◎日本語特別演習Ⅱ	1	３４	
連結会計論	2	２３４		マクロ経済学	2	２３４		インターンシップ２	2	２３４	
税務会計論	2	３４		中級マクロ経済学	2	２３４		（インターンシップ1・3・4）	2	２３４	
会計監査論	2	２３４		日本経済論Ⅰ	2	２３４					

（　）は不開講　※は隔年開講　　◎印は留学生のみ履修可能

★★教職科目：2023年度から教職コース生以外も履修可能　　★★★教職科目：教職コース生のみ履修可能

【注意】旧科目（変更前の科目）をすでに修得済みの場合は，新科目は履修できません。

☆☆印の4科目はキャリア関連科目。単位認定は，専門科目・キャリア科目いずれか一方となります。（履修登録時に自身で選択します。）

経営学部 商学科　キャリア科目配当表　2020年度入学生用

必修科目　　6単位

	科目名	単位	配当年次	旧科目名	備考
	データ分析	2	１２３４	キャリア形成論Ⅰ	クラス指定があります。
	キャリア形成論	2	２３４	キャリア形成論Ⅱ	
	キャリア形成論Ⅲ			科目群	Ⅲはキャリア関連科目から1科目を選択して履修します。
キャリア関連科目	人間形成論（旧：人間形成論・職業形成論）	2	１２３４	教養Ⅱ群	
	法を考える	2	１２３４	教養Ⅱ群	「キャリア関連科目」は左記科目群に属する科目です。いずれも卒業単位としての認定は，左記科目群・キャリア科目の一方でしか受けられません。（履修登録時に自身で選択します。）
	新聞を読む	2	１２３４	専門C群	
	岡山経営者論Ⅰ	2	１２３４	専門C群	・例えば「観光振興論特殊講義」を専門科目として履修し，単位認定された場合は，キャリア科目としては他６科目から選択して2単位分履修します。
	岡山経営者論Ⅱ	2	１２３４	専門C群	・「観光振興論特殊講義」をキャリア科目として履修し，単位認定された場合は，それ以上キャリア科目として履修する必要はありません。
	（現代ビジネス事情）	2	１２３４	専門C群	
	ビジネスキャリア論（廃止）	2	２３４	専門B群	
	観光振興論特殊講義	2	２３４	専門C群	

（　）は不開講　※は隔年開講

2013～2019年度入学生用

履　修　細　則

【経営学部・商学科】

学生は開講科目のうちから、卒業に必要な科目を履修し、定められた単位を修得する必要がある。

<table>
<tr><th colspan="3">内　　訳</th><th colspan="2">卒業に必要な単位数</th><th>合　計</th></tr>
<tr><td rowspan="15">教養科目</td><td>Ⅰ群</td><td>歴　史　と　社　会</td><td colspan="2" rowspan="3">各群から４単位，計12単位

12単位以上</td><td rowspan="15">26単位以上</td></tr>
<tr><td>Ⅱ群</td><td>文化とコミュニケーション</td></tr>
<tr><td>Ⅲ群</td><td>自　然　と　人　間</td></tr>
<tr><td rowspan="2">外国語</td><td>第１外国語</td><td>４単位以上</td><td rowspan="2">６単位以上</td></tr>
<tr><td>第２外国語　※注１</td><td>２単位以上</td></tr>
<tr><td rowspan="5">健康教育</td><td>健康教育実践　(1)</td><td>１単位</td><td rowspan="5">４単位以上</td></tr>
<tr><td>健康教育論　(2)</td><td rowspan="4">４科目の中から
３単位以上</td></tr>
<tr><td>初級スポーツ実践　(1)</td></tr>
<tr><td>中級スポーツ実践　(1)</td></tr>
<tr><td>総合スポーツ実践　(1)</td></tr>
<tr><td colspan="3">教　養　演　習　(4)</td><td colspan="2">４単位</td></tr>
<tr><td rowspan="6">専門科目</td><td rowspan="4">共通必修科目</td><td>ビジネス概論Ⅰ　(2)</td><td>研究演習２年　(4)</td><td colspan="2" rowspan="4">20単位</td><td rowspan="6">82単位以上</td></tr>
<tr><td>ビジネス概論Ⅱ　(2)</td><td>研究演習３年　(4)</td></tr>
<tr><td>簿記論Ⅰ　(2)</td><td>研究演習４年　(4)</td></tr>
<tr><td>情報処理概論Ⅰ　(2)</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="3">選　択　必　修　科　目</td><td colspan="2">22単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="3">自　由　選　択　科　目（上記以外の科目）　※注３</td><td colspan="2">40単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="5">上記で修得した科目以外から教養及び専門科目を問わず自由に選択し、修得する科目　※注２</td><td>10単位</td></tr>
<tr><td rowspan="3">キャリア科目</td><td colspan="3">キャリア形成論Ⅰ　(2)</td><td colspan="2" rowspan="3">６単位</td><td rowspan="3">６単位</td></tr>
<tr><td colspan="3">キャリア形成論Ⅱ　(2)</td></tr>
<tr><td colspan="3">キャリア形成論Ⅲ　※注４　(2)</td></tr>
<tr><td colspan="5">合　　計</td><td>124単位以上</td></tr>
</table>

※注１　初級ドイツ語Ⅰ･Ⅱまたは、初級中国語Ⅰ･Ⅱまたは、初級ハングルⅠ･Ⅱなどの同一語学を２単位修得しなければならない。ただし第２外国語は、６単位を限度とする。留学生は日本語Ⅰ･Ⅱを必修とする。

※注２　留学生の特設授業科目（日本語Ⅰ･Ⅱを除く）は、ここに充当する。

※注３　自由選択科目のうち１６単位を限度として、他学部の専門科目（基礎演習、研究演習を除く）を修得できる。ただし、当該履修にあたっては授業科目担当者の承認を必要とするものとする。

※注４　学科の指定するキャリア関連科目から、２単位修得しなければならない。

経営学部 商学科　教養科目配当表
2019年度以前入学生用

類別	授業科目	単位	配当年次	旧科目	必修科目	選択必修	自由選択
Ⅰ群　歴史と社会	アクティブラーニング社会学基礎編（廃止）	2	1 2 3 4			4単位	10単位 ＊ただし、残りの≪教養科目≫ ≪専門科目≫の中から、自由に選択できる。 ＊ 留学生の特設授業科目のうち、10単位はここに充当する。
	アクティブラーニング社会学展開編（廃止）	2	1 2 3 4				
	経済学入門（廃止）	2	1 2 3 4	経済学Ⅰ			
	経済学への招待	2	1 2 3 4	経済学Ⅱ/経済学			
	法学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	法学Ⅱ（日本国憲法を含む）	2	1 2 3 4				
	西洋史Ⅰ	2	1 2 3 4				
	西洋史Ⅱ	2	1 2 3 4				
	※東南アジアの歴史と社会	2	1 2 3 4				
	政治学入門Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4				
	政治学入門Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4				
	政治学入門	2	1 2 3 4				
	地理Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4				
	地理Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4				
	日本史Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4				
	日本史Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4				
	考古学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	考古学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	人権教育（廃止）	2	1 2 3 4				
	法律学概説（廃止）	2	2 3 4				
	岡山講座	2	1 2 3 4				
	地域振興と経営Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4				
	地域振興と経営Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4				
	生涯学習概論	2	1 2 3 4				
	博物館経営論	2	1 2 3 4				
	博物館教育論	2	1 2 3 4				
	（教職科目）※2023年度から教職コース生以外も履修可						
	教育原理	2	1 2 3				
	（教職科目）教職コース生のみ履修可						
	教育史	2	2 3				
Ⅱ群　文化とコミュニケーション	人間形成論　☆☆	2	1 2 3 4	人間形成論・職業形成論		【2019年度以後入学生】 ☆☆の科目はキャリア関連科目です。教養科目及びキャリア科目いずれか一方での単位認定となります。（履修登録時に自身で選択） 【2018年度以前入学生】 ☆☆印の科目は教養科目としてのみ認定 4単位	
	法を考える　☆☆	2	1 2 3 4				
	政治を考える	2	1 2 3 4				
	外国文学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	外国文学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	文学を考える（廃止）	2	1 2 3 4				
	文学と時代（廃止）	2	1 2 3 4				
	人間学としての文学（廃止）	2	1 2 3 4				
	現実世界と文学（廃止）	2	1 2 3 4				
	文学の概要（廃止）	2	1 2 3 4				
	文学の読解（廃止）	2	1 2 3 4				
	※日本語学	2	1 2 3 4				
	※（日本語表現）	2	1 2 3 4				
	公共の倫理学	2	1 2 3 4	倫理学Ⅰ			
	倫理学Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅰ	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅱ	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅲ	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅳ	2	1 2 3 4				
	文化史Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4				
	文化史Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4				
	日中ビジネス比較論（廃止）	2	1 2 3 4				
	科学と哲学	2	1 2 3 4				
	こころの哲学	2	1 2 3 4				
	民俗学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	民俗学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	博物館概論	2	1 2 3 4				
	博物館展示論	2	1 2 3 4				
	博物館実習	3	3 4				
Ⅲ群　自然と人間	※現代数学への招待Ａ（無限と連続）	2	1 2 3 4			4単位	
	現代数学への招待Ｂ（数の構造）（廃止）	2	1 2 3 4				
	使える数学Ａ（線形代数）	2	1 2 3 4				
	※（使える数学Ｂ（微分と積分））	2	1 2 3 4				
	※（思考の論理的形式Ⅰ）	2	1 2 3 4				
	※思考の論理的形式Ⅱ	2	1 2 3 4				
	コンピュータ処理Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4				
	コンピュータ処理Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4				
	環境保全論（廃止）	2	1 2 3 4				
	物質・エネルギーの化学（廃止）	2	1 2 3 4				
	医学・医療を考える（廃止）	2	1 2 3 4	人間生物学Ⅰ			
	人間生物学Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4				
	こころの科学	2	1 2 3 4				
	適応の心理学	2	1 2 3 4				
	古典的世界観（時間と空間）（廃止）	2	1 2 3 4				
	極限の世界（ミクロの自然像）（廃止）	2	1 2 3 4				
	技術と人間（廃止）	2	1 2 3 4				
	災害と経済	2	1 2 3 4				
	数学と経営	2	1 2 3 4				
	技術と経営	2	1 2 3 4				
	金融リテラシー講座（基礎編）	2	1 2 3 4	金融リテラシー講座			
	博物館資料論	2	1 2 3 4				
	博物館資料保存論	2	1 2 3 4				
	博物館情報・メディア論	2	1 2 3 4				
	（教職科目）教職コース生のみ						
	教育心理学Ⅰ	2	3				
	教育心理学Ⅱ	2	3 4				

（　）は不開講　　※は隔年開講

類別		授業科目	単位	配当年次	旧科目	必修科目	選択必修	自由選択
外国語	第1外国語	＊入門英語Ⅰ（廃止）	1	1 2 3 4			４単位 ＊入門英語Ⅰ･Ⅱは留学生のみ履修可。	前ページより続く
		＊入門英語Ⅱ（廃止）	1	1 2 3 4				
		英語コミュニケーション　初級Ⅰ	1	2 3 4	初級英語Ⅰ			
		英語コミュニケーション　初級Ⅱ	1	2 3 4	初級英語Ⅱ			
		英語コミュニケーションⅠ	1	1 2 3 4	中級英語Ⅰ			
		英語コミュニケーションⅡ	1	1 2 3 4	中級英語Ⅱ			
		英語コミュニケーションⅢ	1	2 3 4	中級英語Ⅲ			
		英語コミュニケーションⅣ	1	2 3 4	中級英語Ⅳ			
		英語コミュニケーション（TOEIC）Ⅰ	1	1 2 3 4	中級英語（TOEIC）Ⅰ			
		英語コミュニケーション（TOEIC）Ⅱ	1	1 2 3 4	中級英語（TOEIC）Ⅱ			
		英語コミュニケーション　上級Ⅰ（廃止）	1	1 2 3 4	上級英語（会話）Ⅰ/上級英語Ⅰ			
		英語コミュニケーション　上級Ⅱ（廃止）	1	1 2 3 4	上級英語（会話）Ⅱ/上級英語Ⅱ			
		英語コミュニケーション（TOEIC）上級Ⅰ（廃止）	1	1 2 3 4	上級英語（TOEIC）Ⅰ			
		英語コミュニケーション（TOEIC）上級Ⅱ（廃止）	1	1 2 3 4	上級英語（TOEIC）Ⅱ			
		総合英語Ⅰ	1	1 2 3 4				
		総合英語Ⅱ	2	1 2 3 4	総合英語			
	第2外国語	初級ドイツ語Ⅰ	1	1 2 3 4			２単位 ＊同一の言語について Ⅰ・Ⅱを修得すること。 ＊総合中国語Ⅰ及び総合ハングルⅠは、その言語の初級Ⅰ・Ⅱのいずれかに充当する。 ＊日本語Ⅰ・Ⅱは、ここに充当する。 ＊上級日本語Ⅰ･Ⅱは留学生のみ履修可。	
		初級ドイツ語Ⅱ	1	1 2 3 4				
		初級中国語Ⅰ	1	1 2 3 4				
		初級中国語Ⅱ	1	1 2 3 4				
		総合中国語Ⅰ	1	1 2 3 4				
		総合中国語Ⅱ	2	1 2 3 4	総合中国語			
		初級ハングルⅠ	1	1 2 3 4				
		初級ハングルⅡ	1	1 2 3 4				
		（総合ハングルⅠ）	1	1 2 3 4				
		総合ハングルⅡ	2	1 2 3 4	総合ハングル			
		上級日本語Ⅰ	1	2 3 4				
		上級日本語Ⅱ	1	2 3 4				
		中級中国語Ⅰ（孔子学院でのみ開講）	1	2 3 4				中級中国語Ⅰ･Ⅱを履修する場合は、初級中国語Ⅰ・Ⅱの単位が修得済みであること。
		中級中国語Ⅱ（孔子学院でのみ開講）	1	2 3 4				
		上級中国語Ⅰ（孔子学院でのみ開講）	1	2 3 4				
		上級中国語Ⅱ（孔子学院でのみ開講）	1	2 3 4				
健康教育		UNIVAS１	1	1 2 3 4	健康教育実践	１単位	３単位 ※健康教育科目の履修方法は「一般教育科目3.3心と体の健康科目群の履修について」参照	健康教育は8単位を限度とする。 スポーツ実践は複数履修可能。
		UNIVAS２	1	1 2 3 4				
		UNIVAS３	1	2 3 4				
		UNIVAS４	1	2 3 4				
		UNIVAS５	1	2 3 4				
		健康教育論（廃止）	2	1 2 3 4				
		初級スポーツ実践（廃止）	1	2 3 4				
		中級スポーツ実践（廃止）	1	2 3 4				
		総合スポーツ実践（廃止）	1	2 3 4				
教養演習		教養演習	4	1 2		４単位	２年次修了時までに必ず修得すること。	
		教養単位小計				５単位	２１単位	１０単位（教養・専門から自由に選択）
		合　　計					２６単位以上	

【注意】旧科目（変更前の科目）をすでに修得済みの場合は，新科目は履修できません。
ただし，英語（総合英語Ⅰ・Ⅱは除く）および中国語（総合中国語Ⅰ・Ⅱ）は繰り返し履修が可能です。

留学生の特設授業科目	日本事情Ⅰ	2	1 2 3 4		１２単位	※留学生は必修とする。 ※日本語Ⅰ･Ⅱは外国語の単位に充当し、その他の科目については、自由選択欄の10単位に充当する。 ※特設授業科目の履修方法は「一般教育科目3.2コミュニケーション科目群の履修について」参照
	日本事情Ⅱ	2	1 2 3 4				
	キャリア形成論Ⅲ（キャリア関連科目）	2	1 2 3 4	教養特講Ⅰ			
	キャリア形成論Ⅲ（キャリア関連科目）	2	1 2 3 4	教養特講Ⅱ			
	総合日本語演習Ⅰ（日本語能力試験対策）（外国語に充当する）	1	1 2 3 4	日本語Ⅰ			
	総合日本語演習Ⅰ（日本語能力試験対策）（外国語に充当する）	1	1 2 3 4	日本語Ⅱ			
	総合日本語演習Ⅱ（日本語能力試験対策）	1	1 2 3 4	日本語Ⅲ			
	総合日本語演習Ⅱ（日本語能力試験対策）	1	1 2 3 4	日本語Ⅳ			

（ ）は不開講

経営学部 商学科　専門科目配当表
2019年度以前入学生用

共通必修科目　　X群　20単位

科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名
ビジネス概論Ⅰ	2	1 2 3 4		研究演習２年	4	2 3 4	基礎演習	研究演習３年	4	3	
ビジネス概論Ⅱ	2	1 2 3 4						研究演習４年	4	4	
簿記論Ⅰ	2	1 2 3 4									
情報処理概論Ⅰ	2	1 2 3 4									

選択必修科目　　B群　22単位　（必要以上に修得した単位は自由選択科目に移行します）

科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名
マーケティング論Ⅰ	2	1 2 3 4		タックスプランニング、相続・事業承継	2	1 2 3 4		財務諸表論Ⅰ	2	2 3 4	
マーケティング論Ⅱ	2	1 2 3 4		タックスプランニング	2	2 3 4		経営学Ⅰ	2	2 3 4	
企業論Ⅰ	2	2 3 4		金融資産運用設計Ⅱ	2	2 3 4	金融資産運用・不動産Ⅱ	人的資源管理論Ⅰ（廃止）	2	2 3 4	
企業論Ⅱ	2	2 3 4		不動産運用設計Ⅱ	2	2 3 4		生産マネジメント学A（廃止）	2	2 3 4	
商品開発	2	3 4		ライフプランニングと資金計画Ⅱ	2	2 3 4	ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅱ	生産マネジメント学B（廃止）	2	2 3 4	
保険論	2	3 4		※（リスク管理Ⅱ）	2	2 3 4		財務管理論Ⅰ（廃止）	2	3 4	
RMⅠ・保険設計論（廃止）	2	2 3 4		相続・事業承継	2	2 3 4		中小企業論Ⅰ（廃止）	2	2 3 4	
証券市場論Ⅰ	2	2 3 4		FPリスク・リタイアメントプランニング	2	2 3 4		国際経営論Ⅰ	2	3 4	
証券市場論Ⅱ	2	2 3 4		ＦＰ金融資産運用設計（廃止）	2	2 3 4		経営統計学Ⅰ	2	2 3 4	
流通システム論Ⅰ	2	1 2 3 4		ＦＰ不動産運用設計（廃止）	2	2 3 4		人的資源管理論	2	2 3 4	
流通システム論Ⅱ	2	1 2 3 4		FP金融資産・不動産運用設計	2	2 3 4		生産マネジメント	2	2 3 4	
物流管理論	2	2 3 4		ＦＰタックスプランニング（廃止）	2	2 3 4		コーポレート・ファイナンス	2	2 3 4	
ビジネス・デザイン論（廃止）	2	2 3 4		ＦＰ相続・事業継承（廃止）	2	2 3 4		フードビジネス論	2	2 3 4	
西洋デザイン史	2	3 4		FPタックス・相続プランニング	2	2 3 4		中国ビジネス論	2	2 3 4	
テーマパークデザイン論	2	2 3 4		ＦＰ技能論Ⅰ	2	2 3 4		企業と社会	2	2 3 4	
ユニバーサルデザイン論（廃止）	2	1 2 3 4		ＦＰ技能論Ⅱ	2	2 3 4		情報処理概論Ⅱ	2	1 2 3 4	
※ビジネス英会話Ⅰ	2	2 3 4		（ＦＰ提案書概論Ⅰ）	2	2 3 4		情報デザインⅠ	2	2 3 4	
リスクマネジメント論	2	2 3 4		（ＦＰ提案書概論Ⅱ）	2	2 3 4		（情報デザインⅡ）	2	2 3 4	
※広告論	2	2 3 4		※運用設計企画Ⅰ	2	1 2 3 4		応用情報処理Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4	
コミュニケーション論（廃止）	2	2 3 4		※運用設計企画Ⅱ	2	1 2 3 4		情報技術論Ⅰ	2	2 3 4	
ビジネスコミュニケーション（廃止）	2	2 3 4	ビジネスコミュニケーション入門	ビジネスキャリア論（廃止）	2	2 3 4		情報ネットワーク論Ⅰ	2	3 4	
比較文化論	2	2 3 4		★マーケティング入門Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4		金融論	2	2 3 4	金融論Ⅰ
観光学概論	2	1 2 3 4		★マーケティング入門Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4		金融論Ⅱ（廃止）	2	2 3 4	
観光経営論	2	2 3 4		★経済入門Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4		所得税法（廃止）	2	2 3 4	
国際観光論	2	2 3 4		★経済入門Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4		法人税法（廃止）	2	2 3 4	
※観光資源論	2	2 3 4		★商学のための数学入門	2	1 2 3 4		相続税法（廃止）	2	2 3 4	相続・贈与税法
国際文化論（欧米）（廃止）	2	1 2 3 4		★簿記入門	2	1 2 3 4					
ホテル計画論（廃止）	2	3 4		★企業分析入門（廃止）	2	2 3 4					
地域づくり論Ⅰ	2	2 3 4		★ビジネスコミュニケーション入門（廃止）	2	2 3 4					
地域づくり論Ⅱ	2	2 3 4		★ビジネスリサーチ入門（廃止）	2	2 3 4					
現代社会における金融と法（廃止）	2	1 2 3 4		★コミュニティビジネス入門（廃止）	2	2 3 4					
ＦＰ概論Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4		外国書講読	2	3 4	外国書講読Ⅰ				
ＦＰ概論Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4		外国書講読Ⅱ（廃止）	2	3 4					
ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅰ	2	1 2 3 4		簿記論Ⅱ	2	1 2 3 4					
金融資産運用・不動産Ⅰ	2	1 2 3 4		会計学	2	1 2 3 4	会計学Ⅰ				

（　）は不開講　　※は隔年開講

【注意】旧科目（変更前の科目）をすでに修得済みの場合は，新科目は履修できません。

★入門科目：指定を受けた学生のみ履修可能

自由選択科目　　C群　40単位

（必要以上に修得した単位は，履修細則「上記で修得した科目以外から教養及び専門科目を問わず自由に選択し、修得する科目」に移行します）

科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名
流通政策論（廃止）	2	３４		税務会計論Ⅱ（廃止）	2	３４		ミクロ経済学	2	２３４	
地域マーケティング	2	３４	地域マーケティングⅠ	会計監査論	2	２３４	会計監査論Ⅰ	中級ミクロ経済学	2	２３４	
地域マーケティングⅡ（廃止）	2	３４		会計監査論Ⅱ（廃止）	2	２３４		マクロ経済学	2	２３４	
消費者行動論	2	２３４		国際会計論	2	３４		中級マクロ経済学	2	２３４	
※（ビジネス・ライティングⅠ）	2	２３４	商業英語Ⅰ	国際会計論Ⅰ（廃止）	2	３４		日本経済論Ⅰ	2	２３４	
※ビジネス・ライティングⅡ	2	２３４	商業英語Ⅱ	国際会計論Ⅱ（廃止）	2	３４		国際経済学Ⅰ	2	２３４	
※（商業経営論）	2	２３４		※経営分析論	2	３４	経営分析論Ⅰ	国際経済学Ⅱ	2	２３４	
商業史（廃止）	2	２３４		※（意思決定会計論）	2	３４	経営分析論Ⅱ	地域資源論	2	２３４	
※（ビジネス英会話Ⅱ）	2	２３４		英文財務諸表（廃止）	2	２３４		※財政政策	2	２３４	財政政策Ⅰ
中国ビジネス論Ⅰ（廃止）	2	２３４		経営学Ⅱ	2	２３４		※公共経済学	2	２３４	財政政策Ⅱ
中国ビジネス論Ⅱ（廃止）	2	２３４		経営史	2	２３４	経営史Ⅰ	金融政策	2	２３４	金融政策Ⅰ
ネットビジネス論Ⅰ	2	１２３４		経営史Ⅱ（廃止）	2	２３４		金融政策Ⅱ（廃止）	2	２３４	
ネットビジネス論Ⅱ	2	１２３４		経営管理論Ⅰ	2	２３４		金融システム論（廃止）	2	２３４	
貿易実務論	2	３４	貿易実務論Ⅰ	経営管理論Ⅱ	2	２３４		地域金融論	2	２３４	
貿易実務論Ⅱ（廃止）	2	３４		人的資源管理論Ⅱ（廃止）	2	２３４		金融工学入門	2	２３４	
※（サービス・マーケティング）	2	２３４	マーケティング特殊講義Ⅱ	財務管理論Ⅱ（廃止）	2	３４		国際金融論	2	３４	
市場調査論	2	３４		経営戦略論Ⅰ（廃止）	2	３４		開発金融論	2	３４	
社会調査実践	4	３４		経営戦略論Ⅱ（廃止）	2	３４		データサイエンス入門Ⅰ	2	１２３４	
マスコミ論（廃止）	2	３４		中小企業論Ⅱ（廃止）	2	２３４		データサイエンス入門Ⅱ	2	１２３４	
※（観光地理学）	2	１２３４		国際経営論Ⅱ	2	３４		経済統計論Ⅰ	2	２３４	
観光実務	2	２３４		イノベーション・マネジメントⅠ（廃止）	2	３４		経済統計論Ⅱ	2	２３４	
観光地計画論	2	３４		イノベーション・マネジメントⅡ（廃止）	2	３４		※社会保障論Ⅰ	2	３４	
国際文化論	2	１２３４		経営数学Ⅰ（廃止）	2	２３４		※社会保障論Ⅱ	2	３４	
観光サービス実習	2	２３４		経営数学Ⅱ（廃止）	2	２３４		金融特別演習Ⅰ	2	２３４	経済学特殊講義Ⅰ
観光英会話Ⅰ	2	２３４		経営統計学Ⅱ	2	２３４		金融特別演習Ⅱ（廃止）	2	３４	経済学特殊講義Ⅱ
観光英会話Ⅱ（廃止）	2	２３４		経営組織論	2	２３４		金融リテラシー講座（応用編）	2	１２３４	金融リテラシー講座（資産運用編）
ポートフォリオ・マネジメント	2	２３４		経営戦略論	2	２３４		金融リテラシー講座（金融機関業務編）（廃止）	2	２３４	
リーガル＆コンプライアンス	2	２３４		（アントレプレナーシップ論）	2	２３４		災害リスク管理の経済学	2	２３４	
証券化商品論（廃止）	2	２３４		ビジネス・エコノミクス	2	２３４		新聞を読む ☆☆	2	１２３４	
※不動産運用設計論	2	２３４		イノベーション・マネジメント	2	３４		法と情報	2	１２３４	
※（不動産管理論）	2	２３４		テクノロジー・マネジメント	2	３４		法と言語Ⅰ（廃止）	2	１２３４	
職業指導Ⅰ ★★	2	１２３４		（現代ビジネス事情）☆☆	2	１２３４		法と言語Ⅱ（廃止）	2	１２３４	
職業指導Ⅱ ★★	2	２３４		中国ビジネス入門（廃止）	2	２３４		税法Ⅰ	2	２３４	
商業科教育法Ⅰ ★★★	2	３		オペレーション管理	2	２３４	経営学特殊講義Ⅰ	税法Ⅱ	2	２３４	
商業科教育法Ⅱ ★★★	2	３		岡山経営者論Ⅰ☆☆	2	１２３４	経営学特殊講義Ⅰ	税法Ⅲ	2	２３４	
商学特殊講義Ⅰ（廃止）	2	２３４		岡山経営者論Ⅱ☆☆	2	１２３４	経営学特殊講義Ⅱ	税法Ⅳ	2	２３４	
商学特殊講義Ⅱ（廃止）	2	２３４		アカデミック・ライティング	2	２３４	英語特別演習04／英語特別演習／アカデミック・ライティング（1単位）	民法概説	2	１２３４	
マーケティング特殊講義Ⅰ（廃止）	2	２３４						民法総則（履修不可）注1	2	２３４	
マーケティング特殊講義Ⅱ（廃止）	2	２３４		応用情報処理Ⅱ（廃止）	2	１２３４		物権総論	2	２３４	
観光振興論特殊講義☆☆	2	２３４		情報管理論	2	２３４		担保物権	2	２３４	
税理士による租税講座	2	２３４		データベース論	2	２３４		債権総論	2	２３４	
会計学特殊講義（廃止）	2	３４		データベース実践	2	２３４		商法総則・商行為	4	２３４	
経営学特殊講義Ⅰ（廃止）	2	２３４		ソフトウェア技術論（廃止）	2	２３４		契約法	2	１２３４	
経営学特殊講義Ⅱ（廃止）	2	２３４		情報技術論Ⅱ	2	２３４		会社法概説	2	２３４	
簿記論Ⅲ	2	１２３４		（情報システム論）	2	２３４		会社法Ⅰ	2	２３４	
簿記論Ⅳ	2	１２３４		情報ネットワーク論Ⅱ	2	３４		会社法Ⅱ	2	２３４	
簿記論Ⅴ	2	１２３４		情報社会と情報倫理	2	１２３４		金融商品取引法Ⅰ	2	２３４	
簿記論Ⅵ	2	１２３４		ソフトウェア技術演習（廃止）	2	２３４		金融商品取引法Ⅱ	2	２３４	
工業簿記Ⅰ	2	１２３４		サーバアプリケーション	2	２３４		※（知的財産法Ⅰ）	2	２３４	
工業簿記Ⅱ	2	１２３４		計測制御演習	2	２３４		※知的財産法Ⅱ	2	２３４	
初級原価計算論	2	１２３４		プログラミングＶＢ	2	２３４		英語特別演習０１・０２（廃止）	各1	３４	
原価計算論	2	１２３４	原価計算論Ⅰ	アプリケーション作成演習	2	２３４		英語特別演習０３・０５・０６・０７（廃止）	各1	１２３４	
原価計算論Ⅱ（廃止）	2	１２３４		プログラミングＪＡＶＡ	2	２３４		外国語特別演習Ⅰ（廃止）	1	１２３４	
会計学Ⅱ（廃止）	2	１２３４		情報システム技術	2	１２３４		◎日本語基礎演習Ⅰ	1	２３４	
財務諸表論Ⅱ	2	２３４		ネットワークシステム演習	2	２３４		◎日本語基礎演習Ⅱ	1	２３４	
連結財務諸表論	2	２３４		マルチメディア表現	2	２３４		◎日本語特別演習Ⅰ	1	３４	
管理会計論	2	３４	管理会計論Ⅰ	マルチメディア技術	2	２３４		◎日本語特別演習Ⅱ	1	３４	
管理会計論Ⅱ（廃止）	2	３４		Ｗｅｂデザイン	2	２３４		インターンシップ2	2	２３４	
連結会計論	2	２３４		Ｗｅｂプログラミング	2	２３４		（インターンシップ1・3・4）	2	２３４	
税務会計論	2	３４	税務会計論Ⅰ	情報と職業	2	１２３４					

（　）は不開講　※は隔年開講　　◎印は留学生のみ履修可能

【注意】旧科目（変更前の科目）をすでに修得済みの場合は，新科目は履修できません。

★★教職科目：2023年度から教職コース生以外も履修可能　　★★★教職科目：2019年度以後入学の教職コース生のみ専門科目として履修可能

注１：「民法総則」2015年度から履修不可

☆☆印の4科目はキャリア関連科目。単位認定は，専門科目・キャリア科目いずれか一方となります。（履修登録時に自身で選択します。）

経営学部 商学科　キャリア科目配当表　2019年度以前入学生用

必修科目　　6単位

	科目名	単位	配当年次	旧科目名（廃止）	備考
	データ分析	2	１２３４	キャリア形成論Ⅰ	クラス指定があります。
	キャリア形成論	2	２３４	キャリア形成論Ⅱ	
	キャリア形成論Ⅲ			科目群	Ⅲはキャリア関連科目から1科目を選択して履修します。
キャリア関連科目	人間形成論（旧科目名：人間形成論・職業形成論）	2	１２３４	教養Ⅱ群	「キャリア関連科目」は左記科目群に属する科目です。いずれも卒業単位としての認定は，左記科目群・キャリア科目の一方でしか受けられません。（履修登録時に自身で選択します。） ・例えば「観光振興論特殊講義」を専門科目として履修し，単位認定された場合は，キャリア科目としては他６科目から選択して2単位分履修します。 ・「観光振興論特殊講義」をキャリア科目として履修し，単位認定された場合は，それ以上キャリア科目として履修する必要はありません。
	法を考える	2	１２３４	教養Ⅱ群	
	新聞を読む	2	１２３４	専門C群	
	岡山経営者論Ⅰ	2	１２３４	専門C群	
	岡山経営者論Ⅱ	2	１２３４	専門C群	
	（現代ビジネス事情）	2	１２３４	専門C群	
	ビジネスキャリア論（廃止）	2	２３４	専門B群	
	観光振興論特殊講義	2	２３４	専門C群	

（　）は不開講　※は隔年開講

2023

時 間 割

OKAYAMA SHOKA UNIVERSITY

時間割の見方について

科目の履修については，「時間割」と共に「講義概要」（Web）・「履修のてびき」を熟読し，理解しておいてください。

１．授業実施時間について

授業時間は、以下のとおりです。

Ⅰ時限	Ⅱ時限	Ⅲ時限	Ⅳ時限	Ⅴ時限
9:00～10:30	10:50～12:20	13:10～14:40	15:00～16:30	16:50～18:20

２．時間割について

時間割は，曜日・時限（前期・後期・通年）の１ページ構成になっています。

（例）①　　②⇨　③⇦　④　　⑤

講義コード	科 目 名	単位	担当者	開講	法	経	営	商	備　　考	教室
30999	UNIVAS1	1	△△△△	前	1	1	1	1	経営 001-036	772

①　講義コードについて

時間割コードは**5ケタ**で表示されています。

②　開講形態について

時間割の開講欄には、以下の通り授業の開講形態が示されています。

前	前期に週１回開講される科目。
前2	前期に週2回開講され，両方の履修登録が必要な科目。
後	後期に週１回開講される科目。
後2	後期に週2回開講され，両方の履修登録が必要な科目。
通	前期・後期を通して週１回開講される科目。

※この他に，夏期および冬期休暇中等に不定期に開講される集中講義（前・後）があります。集中講義の詳細は，掲示で確認してください。

③　配当年次について

学科ごとに配当年次が表示されています。**配当年次が1の場合，原則として1年次以上の学年の学生が履修できます。**

☆配当学科の見方　法＝法学部　法学科，　経＝経済学部　経済学科
営＝経営学部　経営学科，商＝経営学部　商学科

④　備考欄について

クラス指定や科目の履修制限（履修条件）などが表示されています。（新入生の英語・UNIVAS 等，新入生オリエンテーションでクラス分け表を配布する科目もあります。）

（例）　経営 001−036　この科目の配当年次が1の場合，クラス指定は1年次生に対するものということになります。（ここでは，クラス指定は学籍番号下3桁で表現されています。）

学科　クラス

⑤　教室番号について

7　8　1　→781教室（7号館8階1番教室）

建物の番号　階数　教室の番号

⑥　人数制限のある教室（授業）について

パソコンやタブレットを使用して行われる授業には，人数制限があります。（下記教室定員とは別に，人数制限をしている授業もあります。時間割備考欄等で確認のこと。）

132教室（定員16名）
711教室（定員30名）〈マルチメディア教室〉
712教室（定員50名）〈ビジネスアクティブラーニングルーム〉
813教室（定員26名）〈パソコン室〉
1061教室（定員60名）〈パソコン室〉
3701教室（定員150名）〈アクティブラーニングルーム〉

履修登録は，年２回（前期・後期）それぞれに行います。時間割は１年間分掲載されています（後期に改めて配布はしません）。なお，時間割に変更が生じた場合は，掲示でお知らせします。

曜日・時限別

2023年度　時間割（曜日・時限 ）

月 Ⅰ

月　曜　日　　Ⅰ　時　限　（9:00～10:30）

講義コード	科　目　名	単位	担当者	開講	法	経	営	商	備　考	教 室
32404	芸術Ⅰ	2	石原　憲	前	1	1	1	1	音楽理論，月Ⅰは2年次以上のみ	841
31657	ビジネス概論Ⅰ	2	三好　宏	前	1	1	1	1	商学科優先（定員を超えた場合、他学科生は月Ⅴ），経営学科は教職コース生のみ	3701（アクティブラーニング図書館7F）
31831	情報システム技術	2	西　敏明	前		1	1	1	（事前申込科目）定員25名，教職優先	711
32049	統計プログラミング入門	2	井尻　裕之	前		1			（事前申込科目）定員48名程度、自宅でのPC・ネット環境必須。履修希望者が多い場合は抽選とする（後期に全く同じ講義を開講する）	712
30190	法律学入門	2	倉持　弘	前	1	1			経済学科は教職コース生のみ	781
31482	税法Ⅰ	2	近成　彰彦	前	2		2	2		831
30945	日本語（読解）Ⅰ	1	李　東輝	前	1	1	1	1	留学生のみ(N4～N3)	孔子学院（図書館5F）
32438	芸術Ⅱ	2	石原　憲	後	1	1	1	1	西洋音楽史，月Ⅰは2年次以上のみ	841
31658	ビジネス概論Ⅱ	2	三好　宏	後	1	1	1	1	商学科優先（定員を超えた場合、他学科生は月Ⅴ），経営学科は教職コース生のみ	3701（アクティブラーニング図書館7F）
31858	プログラミングVB	2	西　敏明	後		2	2	2	（事前申込科目）教職優先	711
32229	統計プログラミング入門	2	井尻　裕之	後		1			（事前申込科目）定員48名程度、自宅でのPC・ネット環境必須。履修希望者が多い場合は抽選とする	712
31483	税法Ⅱ	2	近成　彰彦	後	2		2	2		831
32017	日本語（読解）Ⅰ	1	李　東輝	後	1	1	1	1	留学生のみ(N3)	孔子学院（図書館5F）
	通年科目ナシ									

2023年度　時間割（曜日・時限 ）

月 Ⅱ

月　曜　日　　Ⅱ　時　限　（10:50～12:20）

講義コード	科目名	単位	担当者	開講	法	経	営	商	備考	教室
32484	データ分析	2	川井　敏之	前	1	1	1	1	月Ⅱ・全学科(「旧:キャリア形成論Ⅰ」2021年度以前入学生のみ)	762
32500	データ分析	2	川井　敏之	前	1	1	1	1	月Ⅱ・教職コース生のみ	762
31479	初級中国語Ⅰ	1	レイ　ギョウニイ	前	1	1	1	1	月Ⅱ，定員30名	763
30491	初級ハングルⅠ	1	全　円子	前	1	1	1	1	(事前申込科目)月Ⅱ，定員30名	745
31655	地域マーケティング	2	三好　宏	前				3		3701(アクティブラーニング図書館7F)
30119	簿記論Ⅱ	2	内田　浩徳	前	1	1	1	1	月2と月3のセットで受講のこと。簿記論IIは月2，簿記論IIIは月3，で履修登録を。	781
32397	簿記論Ⅲ	2	吉良　友人	前	1	1	1	1	月2と月3のセットで受講のこと。「簿記論II」終了後に同枠で開講する。簿記論IIは月2，簿記論IIIは月3，で履修登録を。	781
31789	フードビジネス論	2	渡邉　憲二	前			2	2		772
30335	経営統計学Ⅰ	2	西　敏明	前	2	2	2	2	(事前申込科目)定員30名，教科書必須	711
30233	憲法Ⅰ(統治1)	2	宍戸　圭介	前	1	1				841
31486	税法Ⅲ	2	近成　彰彦	前	2		2	2		831
32323	社会科・公民科教育法Ⅰ	2	南光　恭裕	前	3	3			教職科目(2019年度以後入学の教職コース生のみ)，3年次生のみ	842
32271	日本語(文法)Ⅰ	1	蘇　君業	前	1	1	1	1	留学生のみ(N4～N3)	孔子学院(図書館5F)
32331	商業・流通とマーケティング	2	三好　宏	後	1	1	1	1	2021年度以後入学生のみ	3701(アクティブラーニング図書館7F)
32485	データ分析	2	川井　敏之	後	1	1	1	1	月Ⅱ・全学科(「旧:キャリア形成論Ⅰ」2021年度以前入学生のみ)	762
32501	データ分析	2	川井　敏之	後	1	1	1	1	月Ⅱ・教職コース生のみ	762
31118	初級中国語Ⅱ	1	レイ　ギョウニイ	後	1	1	1	1	月Ⅱ，定員30名	763
30493	初級ハングルⅡ	1	全　円子	後	1	1	1	1	(事前申込科目)月Ⅱ，定員30名	745
31322	簿記論Ⅳ	2	吉良　友人	後	1	1	1	1		781
32546	中国ビジネス論	2	渡邉　憲二	後			2	2		772
30336	経営統計学Ⅱ	2	西　敏明	後	2	2	2	2	(事前申込科目)定員30名，教科書必須	711
30234	憲法Ⅱ(統治2)	2	宍戸　圭介	後	1	1				841
31622	税法Ⅳ	2	近成　彰彦	後	2		2	2		831
32324	社会科・公民科教育法Ⅱ	2	南光　恭裕	後	3	3			教職科目(2019年度以後入学の教職コース生のみ)，3年次生のみ	842
32024	日本語(文法)Ⅰ	1	蘇　君業	後	1	1	1	1	留学生のみ(N3)	孔子学院(図書館5F)
31502	教養演習	4	國光　類	通		1				832
31537	教養演習	4	石原　憲	通		1				743
32109	教養演習	4	韓　雲冬	通		1				821
32251	教養演習	4	池田　昌弘	通		1				754
32450	教養演習	4	井尻　裕之	通		1				755
32451	教養演習	4	佐々木　昭洋	通		1				742
30151	研究演習3年	4	伊藤　治彦	通	3					744
31748	研究演習3年	4	陳　惠貞	通			3		■特別ゼミ	712
32146	研究演習3年	4	吉岡　伸一	通	3					834
31013	研究演習4年	4	加藤　摩耶	通	4					756

2023年度　時間割（曜日・時限 ）

月　曜　日　　Ⅲ　時　限　（13:10～14:40）

月 Ⅲ

講義コード	科目名	単位	担当者	開講	法	経	営	商	備考	教室
31111	岡山講座	2	渡邉 信治	前	1	1	1	1	(事前申込科目)定員100名	3701(アクティブラーニング図書館7F)
31523	英語コミュニケーション 初級Ⅰ	1	松浦 芙佐子	前	2	2	2	2	月Ⅲ, 定員50名	743
31374	英語コミュニケーションⅢ	1	中原 敬介	前	2	2	2	2	月Ⅲ, 法学科	753
32343	英語コミュニケーションⅢ	1	宮島 宏幸	前	2	2	2	2	月Ⅲ, 経営学科	756
30274	初級ドイツ語Ⅰ	1	香月 恵里	前	1	1	1	1	月Ⅲ, 定員30名	764
31339	商学のための数学入門	2	内田 太	前				1	入門科目, 商学科1年次の指定学生のみ	742
32396	簿記論Ⅱ	2	内田 浩徳	前	1	1	1	1	月2と月3のセットで受講のこと。簿記論Ⅱは月2, 簿記論Ⅲは月3, で履修登録を。	781
31321	簿記論Ⅲ	2	吉良 友人	前	1	1	1	1	月2と月3のセットで受講のこと。「簿記論Ⅱ」終了後に同枠で開講する。簿記論Ⅱは月2, 簿記論Ⅲは月3, で履修登録を。	781
30239	情報技術論Ⅰ	2	小松原 実	前			2	2		782
31825	情報と職業	2	藤本 宏美	前	1	1	1	1		772
30811	経済成長論Ⅰ	2	山下 賢二	前		3				773
33002	ヨーロッパ経済論	2	吉井 昌彦	前		2				831
32267	日本語基礎演習Ⅰ	1	韓 雲冬	前		2	2	2	留学生のみ履修可能	762
32053	金融特別演習Ⅰ	2	星野 聡志	前	2	2	2	2	(事前申込科目)定員48名, 定員を超える場合は面接を行う場合がある。また、金融コースの学生を優先する。	712
31766	民事訴訟法Ⅰ	2	濱田 陽子	前	2					841
31677	教育実習Ⅰ	2	南光 恭裕	前	4	4			教職科目(教職コース生のみ), 4年次生のみ	842
31524	英語コミュニケーション 初級Ⅰ	1	松浦 芙佐子	後	2	2	2	2	月Ⅲ, 定員50名	743
31375	英語コミュニケーションⅣ	1	中原 敬介	後	2	2	2	2	月Ⅲ, 法学科	753
32344	英語コミュニケーションⅣ	1	宮島 宏幸	後	2	2	2	2	月Ⅲ, 経営学科	756
30279	初級ドイツ語Ⅱ	1	香月 恵里	後	1	1	1	1	月Ⅲ, 定員30名	764
31352	観光資源論	2	大石 貴之	後				2		772
32070	消費者行動論	2	西 春奈	後	3		2	2		773
31340	簿記入門	2	内田 太	後				1	入門科目。商学科1年次の指定学生のみ。「簿記論Ⅰ」履修者不可	742
31790	人的資源管理論	2	林部 由香	後	2	2	2	2		781
30240	情報技術論Ⅱ	2	小松原 実	後	2	2	2	2		782
31003	情報管理論	2	藤本 宏美	後			2	2		831
33000	EU統合論	2	吉井 昌彦	後		2				841
32052	特別演習	2	佐々木 昭洋	後		2			月Ⅲ	755
32268	日本語基礎演習Ⅱ	1	韓 雲冬	後		2	2	2	留学生のみ履修可能	762
31606	研究演習2年	2	國光 類	後		2				832
32522	研究演習2年	2	萩原 泰治	後		2				745
32523	研究演習2年	2	星野 聡志	後		2				712
31683	教育実習指導	1	南光 恭裕	後	3	3			教職科目(教職コース生のみ), 3年次生のみ	842
32308	研究演習2年	4	邵 忠	通			2			711
31258	研究演習3年	4	三好 宏	通				3		763
32034	研究演習3年	4	鬼頭 祐紀	通	3					751
30152	研究演習4年	4	伊藤 治彦	通	4					744
32245	研究演習4年	4	吉岡 伸一	通	4					834

2023年度　時間割（曜日・時限 ）

月 Ⅳ

月　曜　日　　Ⅳ　時　限　　（15:00～16:30）

講義コード	科　目　名	単位	担当者	開講	法	経	営	商	備　考	教 室
31557	博物館情報・メディア論	2	藤井　茂樹	前	1	1	1	1	学芸員科目	811
30003	日本事情Ⅰ	2	内田　太	前	1	1	1	1	留学生のみ	742
33007	英語コミュニケーションⅠ	1	松浦　芙佐子	前	1	1	1	1	定員30名，月Ⅳ，経済学科（別紙のとおり）	762
30284	西洋デザイン史	2	香月　恵里	前				3		764
31239	地域づくり論Ⅰ	2	杉本　敦	前			2	2		841
31354	比較文化論	2	ソ　ユンゾン	前				2		772
32071	商品開発	2	西　春奈	前			3	3		3701（アクティブラーニング図書館7F）
32330	岡山経営者論Ⅰ	2	陳　惠貞	前	1	1	1	1	（事前申込科目）専門科目，ボランティア・プロフェッサー（オムニバス），定員220名	781
32171	岡山経営者論Ⅰ※キャリア	2	陳　惠貞	前	1	1	1	1	（事前申込科目）キャリア関連科目（2020年度以前入学生のみ），ボランティア・プロフェッサー（オムニバス），定員220名	
32412	岡山経営者論Ⅰ※留学生特設	2	陳　惠貞	前	1	1	1	1	（事前申込科目）特設授業科目（2020年度以前入学の留学生のみ），ボランティア・プロフェッサー（オムニバス），定員220名	
30987	国際経済政策	2	田中　勝次	前		3				831
31894	基礎演習	2	井尻　裕之	前		2				773
32035	基礎演習	2	佐々木　昭洋	前		2				746
32371	基礎演習	2	宮島　宏幸	前		2				756
32517	基礎演習	2	池田　昌弘	前		2				754
32518	基礎演習	2	石原　憲	前		2				743
32519	基礎演習	2	韓　雲冬	前		2				755
31519	教育実習Ⅱ	2	村上　洋之	前			4		教職科目（教職コース生のみ），4年次生のみ	711
31678	教育実習Ⅱ	2	南光　恭裕	前	4	4			教職科目（教職コース生のみ），4年次生のみ	842
31560	博物館経営論	2	藤井　茂樹	後	1	1	1	1	学芸員科目	811
30004	日本事情Ⅱ	2	内田　太	後	1	1	1	1	留学生のみ	742
33004	英語コミュニケーションⅡ	1	宮島　宏幸	後	1	1	1	1	定員30名，経済学科（別紙のとおり）	756
32475	英語コミュニケーション（TOEIC）Ⅱ	1	松浦　芙佐子	後	1	1	1	1		755
31415	上級日本語Ⅱ	1	韓　雲冬	後	2	2	2	2	海外からの留学生対象、特に大学院進学を希望するもの	762
31672	岡山経営者論Ⅱ	2	陳　惠貞	後	1	1	1	1	（事前申込科目）専門科目，ボランティア・プロフェッサー（オムニバス），定員220名	781
32214	岡山経営者論Ⅱ※キャリア	2	陳　惠貞	後	1	1	1	1	（事前申込科目）キャリア関連科目（2020年度以前入学生のみ），ボランティア・プロフェッサー（オムニバス），定員220名	
32413	岡山経営者論Ⅱ※留学生特設	2	陳　惠貞	後	1	1	1	1	特設授業科目（2020年度以前入学の留学生のみ），ボランティア・プロフェッサー（オムニバス），定員200名	
31260	地域づくり論Ⅱ	2	杉本　敦	後			2	2		841
32149	公共経済学	2	佐々木　昭洋	後	2	2		2		772
31753	契約法	2	倉持　弘	後	1	1	1	1	『民法概説』を履修済であること	831
31091	警察と法	2	三村　邦彦	後	2	2				773
32033	研究演習2年	2	田中　勝次	後		2				学生会館3F
32333	情報科教育法Ⅱ	2	村上　洋之	後			3		教職科目（2019年度以後入学の教職コース生のみ），3年次のみ	711
31516	情報科教育法Ⅱ	2	村上　洋之	後			3		教職科目（2018年度以前入学の教職コース生のみ），3年次のみ	711
32124	研究演習3年	4	吉良　友人	通			3			712
32426	研究演習3年	4	邵　忠	通			3			745
31335	研究演習4年	4	三好　宏	通				4		763
31850	研究演習4年	4	白井　諭	通	4					834
32129	研究演習4年	4	鬼頭　祐紀	通	4					751

2023年度　時間割（曜日・時限　）

月　曜　日　　Ⅴ　時　限　　（16:50～18:20）

月 Ⅴ

講義コード	科目名	単位	担当者	開講	法	経	営	商	備考	教室
33015	経営基礎	2	林部　由香	前	1	1	1	1	2021年度以後入学生のみ	781
30904	リーガル＆コンプライアンス	2	内田　直樹	前	2	2	2	2	遠隔授業	772
32062	倫理学概論Ⅰ	2	鈴木　亮三	前	1	1			教職科目	832
31417	家族法Ⅰ	2	吉岡　伸一	前	1					831
31933	法と情報	2	田中　宏和	前	1	1	1	1		763
32332	情報科教育法Ⅰ	2	村上　洋之	前			3		教職科目(2019年度以後入学の教職コース生のみ)，3年次のみ	711
31518	情報科教育法Ⅰ	2	村上　洋之	前			3		教職科目(2018年度以前入学の教職コース生のみ)，3年次のみ	
30939	情報処理概論Ⅱ	2	藤本　宏美	後	1		1	1	月Ⅴ	781
31418	家族法Ⅱ	2	吉岡　伸一	後	1					831
31517	教育実習指導	1	村上　洋之	後			3		教職科目(教職コース生のみ)	711
	通年科目ナシ									

2023年度　時間割（曜日・時限 ）

火　曜　日　　Ⅰ　時　限　　（9:00～10:30）

講義コード	科　目　名	単位	担当者	開講	法	経	営	商	備　考	教 室
31538	芸術Ⅰ	2	石原　憲	前	1	1	1	1	音楽理論，火Ⅰは1年次のみ	841
30318	英語コミュニケーションⅠ	1	中原　敬介	前	1	1	1	1	定員30名，火Ⅰ，経営学科（別紙のとおり）	753
30250	英語コミュニケーションⅡ	1	バーデン　ピーター	前	1	1	1	1	定員30名，木Ⅰ，経営学科（別紙のとおり）	742
30061	UNIVAS 1	1	青木　隆	前	1	1	1	1	火Ⅰ，商	764
30070	UNIVAS 1	1	宇田　康利	前	1	1	1	1	火Ⅰ，商	772
30106	UNIVAS 1	1	菊川　顕	前	1	1	1	1	火Ⅰ，商	3701（アクティブラーニング図書館7F）
33024	経営史	2	古川　澄明	前			2	2		781
30469	中級マクロ経済学	2	山下　賢二	前	2	2	2	2	火Ⅰ，「マクロ経済学」を履修済であること	773
32272	日本語（文法）Ⅱ	1	蘇　君業	前	1	1	1	1	留学生のみ(N4～N3)	孔子学院（図書館5F）
31539	芸術Ⅱ	2	石原　憲	後	1	1	1	1	西洋音楽史，火Ⅰは1年次のみ	841
31245	データ分析	2	村上　洋之	後	1	1	1	1	火Ⅰ・経済学科1年の指定学生のみ　※「旧：キャリア形成論Ⅰ」2020年度入学生までキャリア科目，2021年度入学生からは一般教育科目	762
30855	英語コミュニケーションⅠ	1	中原　敬介	後	1	1	1	1	定員30名，火Ⅰ，経営学科（別紙のとおり）	753
30251	英語コミュニケーションⅡ	1	バーデン　ピーター	後	1	1	1	1	定員30名，木Ⅰ，経営学科（別紙のとおり）	742
30062	UNIVAS 2	1	青木　隆	後	1	1	1	1	火Ⅰ，商	764
30111	UNIVAS 2	1	宇田　康利	後	1	1	1	1	火Ⅰ，商	772
30135	UNIVAS 2	1	菊川　顕	後	1	1	1	1	火Ⅰ，商	3701（アクティブラーニング図書館7F）
30468	マクロ経済学	2	山下　賢二	後	2	2	2	2	火Ⅰ	773
32025	日本語（文法）Ⅱ	1	蘇　君業	後	1	1	1	1	留学生のみ(N3)	孔子学院（図書館5F）
	通年科目ナシ									

火 Ⅰ

2023年度　時間割（曜日・時限 ）

火　曜　日　　Ⅱ　時　限　（10:50～12:20）

講義コード	科目名	単位	担当者	開講	法	経	営	商	備考	教室
32482	データ分析	2	川井　敏之	前	1	1	1	1	火Ⅱ・経営学科1年の指定学生のみ　※「旧:キャリア形成論Ⅰ」:2020年度入学生までキャリア科目、2021年度入学生からは一般教育科目	762
31819	英語コミュニケーションⅠ	1	松浦　芙佐子	前	1	1	1	1	定員30名，火Ⅱ，商学科（別紙のとおり）	745
31380	英語コミュニケーションⅡ	1	バーデン　ピーター	前	1	1	1	1	定員30名，火Ⅱ，法学科（別紙のとおり）	742
30490	初級ハングルⅠ	1	全　円子	前	1	1	1	1	（事前申込科目）火Ⅱ，定員30名	743
31414	上級日本語Ⅰ	1	韓　雲冬	前	2	2	2	2	海外からの留学生対象、特に大学院進学を希望するもの	755
30071	UNIVAS 1	1	宇田　康利	前	1	1	1	1	火Ⅱ，経営	782
30109	UNIVAS 1	1	菊川　顕	前	1	1	1	1	火Ⅱ，経営	3701（アクティブラーニング図書館7F）
30173	市場調査論	2	佐井　至道	前	3	3	3	3		764
31323	財務諸表論Ⅰ	2	川本　和則	前	2	2	2	2		781
30721	税務会計論	2	内田　浩徳	前			3	3		763
30242	マルチメディア表現	2	小松原　実	前			2	2	（事前申込科目）定員30名	711
30346	経済史概論Ⅰ	2	両角　成広	前	1	1				772
31630	日本経済論Ⅰ	2	吉井　昌彦	前	2	2	2	2		831
31921	計量経済学	2	萩原　泰治	前		2				746
32190	中級経済数学	2	熊代　和樹	前		1				832
31969	開発政策	2	池田　昌弘	前		3				753
30390	国際社会と法Ⅰ	2	砂川　和泉	前	2	2				773
32238	社会科教育法Ⅰ	2	南光　恭裕	前	2	2			教職科目（2019年度以後入学の教職コース生のみ）	842
33021	医事法	2	山下　登	前	2					841
30749	日本語（聴解）Ⅰ	1	蘇　君業	前	1	1	1	1	留学生のみ(N4～N3)	孔子学院（図書館5F）
32483	データ分析	2	川井　敏之	後	1	1	1	1	火Ⅱ・経営学科1年の指定学生のみ　※「旧:キャリア形成論Ⅰ」:2020年度入学生までキャリア科目、2021年度入学生からは一般教育科目	762
31387	英語コミュニケーションⅠ	1	松浦　芙佐子	後	1	1	1	1	定員30名，火Ⅱ，法学科（別紙のとおり）	745
31381	英語コミュニケーションⅡ	1	バーデン　ピーター	後	1	1	1	1	定員30名，火Ⅱ，商学科（別紙のとおり）	742
32441	初級ハングルⅡ	1	全　円子	後	1	1	1	1	火Ⅱ，定員30名	743
30069	UNIVAS 2	1	宇田　康利	後	1	1	1	1	火Ⅱ，経営	782
30137	UNIVAS 2	1	菊川　顕	後	1	1	1	1	火Ⅱ，経営	773
31396	観光振興論特殊講義	2	三好　宏	後	2		2	2	オムニバス、第1回目に必ず出席する。	3701（アクティブラーニング図書館7F）
32467	観光振興論特殊講義※キャリア	2	三好　宏	後	2		2	2	キャリア関連科目（2020年度以前入学生のみ），オムニバス，第1回目に必ず出席する	
32468	観光振興論特殊講義※留学生特設	2	三好　宏	後	2		2	2	特設授業科目（2020年度以前入学の留学生のみ），オムニバス，第1回目に必ず出席する	
31324	財務諸表論Ⅱ	2	川本　和則	後	2	2	2	2		781
30243	マルチメディア技術	2	小松原　実	後			2	2	（事前申込科目）定員30名，教職優先	711
30347	経済史概論Ⅱ	2	両角　成広	後	1	1				772
31842	中級ミクロ経済学	2	熊代　和樹	後	2	2	2	2	火Ⅱ，「ミクロ経済学」を履修済であること	763
33001	ロシア・東欧経済論	2	吉井　昌彦	後		2				831
33010	経済データ入門	2	萩原　泰治	後		1			経済学科1年次対象	1061(図書館6F)
30391	国際社会と法Ⅱ	2	砂川　和泉	後	2	2				764
33020	法学特殊講義	2	山下　登	後	2					841
32239	社会科教育法Ⅱ	2	南光　恭裕	後	2	2			教職科目（2019年度以後入学の教職コース生のみ）	842
31990	日本語（聴解）Ⅰ	1	蘇　君業	後	1	1	1	1	留学生のみ(N3)	孔子学院（図書館5F）
32521	研究演習2年	2	佐井　至道	後		2				712
32526	研究演習2年	2	池田　昌弘	後		2				754
32448	教養演習	4	古川　澄明	通			1			821
30153	基礎演習	4	伊藤　治彦	通	2					744
31828	基礎演習	4	粟屋　剛	通	2					833
33013	研究演習2年	4	林部　由香	通			2			747
30463	研究演習3年	4	中山　秀木	通	3					812

火 Ⅱ

2023年度　時間割（曜日・時限 ）

火　曜　日　　Ⅲ　時　限　　（13:10～14:40）

講義コード	科目名	単位	担当者	開講	法	経	営	商	備考	教室
31750	教育原理	2	太田　佳光	前	1	1	1	1	教職科目	754
32067	金融リテラシー講座(基礎編)	2	井尻　裕之	前	1	1	1	1	(事前申込科目)定員330名程度、履修希望者が多い場合は抽選とする	781
32345	英語コミュニケーションⅢ	1	宮島　宏幸	前	2	2	2	2	火Ⅲ, 経営学科	756
30136	UNIVAS 1	1	菊川　顕	前	1	1	1	1	火Ⅲ, 法	3701(アクティブラーニング図書館7F)
32092	UNIVAS 1	1	青木　隆	前	1	1	1	1	火Ⅲ, 法	831
31350	流通システム論Ⅰ	2	松井　温文	前		1	1	1		782
32547	企業と社会	2	陳　惠貞	前			2	2		764
31841	ミクロ経済学	2	熊代　和樹	前	2	2	2	2	火Ⅲ, 経済学部生を対象	841
32269	日本語特別演習Ⅰ	1	蘇　君業	前	3	3	3	3	留学生のみ履修可能	821
32060	日本史概説Ⅰ	2	南光　恭裕	前	2	2			教職科目	842
30459	競争政策と法	4	中山　秀木	前2	2				水Ⅱ・火Ⅲペア	753
31994	日本語(文字・語彙)	1	韓　雲冬	前	1	1	1	1	留学生のみ(N4～N3)	746
31008	日本語学	2	全　円子	後	1	1	1	1		763
32469	教職論	2	太田　佳光	後	1	1	1	1	教職科目(2022年度以後入学生のみ)	754
32346	英語コミュニケーションⅣ	1	宮島　宏幸	後	2	2	2	2	火Ⅲ, 経営学科	756
30139	UNIVAS 3	1	菊川　顕	後	2	2	2	2	(要事前申込)火Ⅲ, 定員50名	831
32385	UNIVAS 3	1	青木　隆	後	2	2	2	2	(要事前申込)火Ⅲ, 定員50名	781
31353	国際観光論	2	ソ　ユンゾン	後				2		3701(アクティブラーニング図書館7F)
31351	流通システム論Ⅱ	2	松井　温文	後		1	1	1		782
32249	物流管理論	2	陳　惠貞	後			2	2		764
32230	金融リテラシー講座(応用編)	2	星野　聡志	後	1	1	1	1	(事前申込科目)今年度2/3年度の「金融リテラシー講座(基礎編)」を履修した1・2年生を優先し、定員以上の履修希望があった場合、抽選を行う	772
32270	日本語特別演習Ⅱ	1	蘇　君業	後	3	3	3	3	留学生のみ履修可能	821
30900	商法総則・商行為	4	中山　秀木	後2	2	2	2	2	水Ⅱ、火Ⅲペア。経済学部・経営学部の学生は、民法概説又は民法総則を履修済みのこと。	753
31031	会社法概説	2	和久野　藍	後	2	2	2	2		841
32061	日本史概説Ⅱ	2	南光　恭裕	後	2	2			教職科目	842
32115	日本語(文字・語彙)	1	韓　雲冬	後	1	1	1	1	留学生のみ(N3)	746
31796	教職論	2	太田　佳光	後	1	1	1	1	教職科目(2021年度以前入学の教職コース生のみ)	754
32516	研究演習2年	4	高林　宏一	通				2	ファイナンシャルプランニング生のみ	834
30178	研究演習3年	4	佐井　至道	通		3				712
30244	研究演習3年	4	小松原　実	通			3			711
30294	研究演習3年	4	蒲　和重	通				3	■特別ゼミ	研究室
31698	研究演習3年	4	白井　諭	通	3					832
32456	研究演習3年	4	萩原　泰治	通		3				744
32528	研究演習3年	4	吉井　昌彦	通		3				762
30162	研究演習4年	4	田中　潔	通				4		813
30455	研究演習4年	4	川本　和則	通			4			745
31081	研究演習4年	4	砂川　和泉	通	4					773
31899	研究演習4年	4	粟屋　剛	通	4					833
31902	研究演習4年	4	池田　昌弘	通		4				755
32543	研究演習4年	4	城下　賢吾	通				4		751
33025	研究演習4年	4	瀧澤　栄治	通	4					741

火 Ⅲ

2023年度　時間割（曜日・時限 ）

火　曜　日　　Ⅳ　時　限　　（15:00～16:30）

講義コード	科目名	単位	担当者	開講	法	経	営	商	備考	教室
31559	博物館概論	2	福本　明	前	1	1	1	1	学芸員科目	764
32107	法を考える	2	白井　諭	前	1	1	1	1	（事前申込科目）定員150名程度，新入生およびキャリア関連科目としての履修者を優先	773
32170	法を考える※キャリア	2	白井　諭	前	1	1	1	1	（事前申込科目）定員150名程度，キャリア関連科目（2020年度以前入学生のみ）	773
32410	法を考える※留学生特設	2	白井　諭	前	1	1	1	1	（事前申込科目）定員150名程度，特設授業科目（2020年度以前入学留学生のみ）	773
32148	人間形成論	2	粟屋　剛	前	1	1	1	1		781
32169	人間形成論※キャリア	2	粟屋　剛	前	1	1	1	1	キャリア関連科目（2020年度以前入学生のみ）	
32409	人間形成論※留学生特設	2	粟屋　剛	前	1	1	1	1	特設授業科目（2020年度以前入学留学生のみ）	
30782	政治学入門	2	田中　将人	前	1	1	1	1		763
32474	英語コミュニケーションⅠ	1	松浦　芙佐子	前	1	1	1	1	定員30名，火Ⅳ，経済学科（別紙のとおり）	756
32349	英語コミュニケーションⅡ	1	宮島　宏幸	前	1	1	1	1	定員30名，経済学科（別紙のとおり）	746
32478	英語コミュニケーション（TOEIC）Ⅰ	1	中原　敬介	前	1	1	1	1		753
32368	初級中国語Ⅰ	1	韓　雲冬	前	1	1	1	1	火Ⅳ，定員30名	762
31794	マーケティング論Ⅰ	2	西　春奈	前	1		1	1	商学科優先	3701（アクティブラーニング図書館7F）
32465	金融資産運用設計Ⅱ	2	鳴滝　善計	前	2	2	2	2	2級FP技能士を目指す学生を優先	772
32233	簿記論Ⅴ	2	内田　浩徳	前			1	1		831
31028	金融商品取引法Ⅰ	2	和久野　藍	前	2	2	2	2		782
31090	大陸法とその歴史Ⅰ	2	瀧澤　栄治	前	2					841
30947	日本語（読解）Ⅱ	1	李　東輝	前	1	1	1	1	留学生のみ(N4級)	孔子学院（図書館5F）
31362	教育相談	2	前田　健一	前	2	2	2	2	教職科目（教職コース生のみ）	842
31562	博物館教育論	2	福本　明	後	1	1	1	1	学芸員科目	811
33006	英語コミュニケーションⅠ	1	中原　敬介	後	1	1	1	1	定員30名，火Ⅳ，経済学科（別紙のとおり）	753
32350	英語コミュニケーションⅡ	1	宮島　宏幸	後	1	1	1	1	定員30名，経済学科（別紙のとおり）	756
32313	初級中国語Ⅱ	1	韓　雲冬	後	1	1	1	1	火Ⅳ，定員30名	762
31795	マーケティング論Ⅱ	2	西　春奈	後	1		1	1	商学科優先	3701（アクティブラーニング図書館7F）
32463	FP金融資産・不動産運用設計	2	海宝　賢一郎	後		2	2	2	2級FP技能士を目指す学生を優先，オムニバス	773
32234	簿記論Ⅵ	2	内田　浩徳	後			1	1		764
32231	パネルデータ分析	2	佐々木　昭洋	後		2			（事前申込科目）	712
31778	労働経済学	2	三谷　直紀	後	2	2				841
33008	韓国経済論	2	國光　類	後		2				763
31696	現代刑事法	2	白井　諭	後	2					746
31029	金融商品取引法Ⅱ	2	和久野　藍	後	2	2	2	2		782
31170	大陸法とその歴史Ⅱ	2	瀧澤　栄治	後	2					742
33023	判例講読	2	山下　登	後	1					831
31823	生命倫理と法	2	粟屋　剛	後	2	2	0	0		781
32018	日本語（読解）Ⅱ	1	李　東輝	後	1	1	1	1	留学生のみ(N3)	孔子学院（図書館5F）
30474	外国書講読	2	林部　由香	後			3	3		772
32529	研究演習2年	2	吉井　昌彦	後		2				832
31363	生徒・進路指導の理論と方法	2	前田　健一	後	3	3	3	3	教職科目（教職コース生のみ）	842
32488	教養演習	4	太田　佳光	通			1			743
30154	社会調査実践	4	田中　潔	通		3	3	3	社会調査士をめざす人を優先する（定員10名）	813
32031	基礎演習	4	鬼頭　祐紀	通	2					751
32122	研究演習2年	4	渡邉　憲二	通			2			745
30245	研究演習4年	4	小松原　実	通			4			711
30295	研究演習4年	4	蒲　和重	通				4	■特別ゼミ	研究室
30342	研究演習4年	4	西　敏明	通			4			1061(図書館6F)
31762	研究演習4年	4	大石　貴之	通				4		755
32534	研究演習4年	4	萩原　泰治	通		4				821

火 Ⅳ

2023年度　時間割（曜日・時限 ）

火　曜　日　　Ⅴ　時　限　　（16:50～18:20）

講義コード	科　目　名	単位	担当者	開講	法	経	営	商	備　考	教 室
32407	西洋史Ⅰ	2	両角　成広	前	1	1	1	1	火Ⅴ，ただし、2年次以上のみ履修可	772
31556	博物館展示論	2	福本　明	前	1	1	1	1	学芸員科目	811
32535	経済学への招待	2	山下　賢二	前	1		1	1		773
31422	経済学基礎	2	三谷　直紀	前		3			経済学部の3年次編入留学生のみ	841
32408	西洋史Ⅱ	2	両角　成広	後	1	1	1	1	火Ⅴ，ただし、2年次以上のみ履修可	772
31370	特別演習	2	三谷　直紀	後		2			火Ⅴ	841
31968	外国史概説	2	田中　将人	後	1	1			教職科目	743
32220	研究演習2年	2	山下　賢二	後		2				711
31307	教職実践演習（中・高）	2	前田　健一	後	4	4	4	4	教職科目（教職コース生のみ），4年次生のみ	842
32232	研究演習4年	4	渡辺　寛之	通		4				741

火 Ⅴ

2023年度　時間割（曜日・時限 ）

水　曜　日　　Ⅰ　時　限　　（9:00～10:30）

講義コード	科　目　名	単位	担当者	開講	法	経	営	商	備　考	教 室
31360	こころの科学	2	前田　健一	前	1	1	1	1	水Ⅰ	841
31243	データ分析	2	村上　洋之	前	1	1	1	1	水Ⅰ・法学科1年の指定学生のみ　※「旧:キャリア形成論Ⅰ」2020年度入学生までキャリア科目、2021年度入学生からは一般教育科目	762
30067	UNIVAS 3	1	宇田　康利	前	2	2	2	2	(要事前申込)水Ⅰ, 定員50名	773
30138	UNIVAS 3	1	菊川　顕	前	2	2	2	2	(要事前申込)水Ⅰ, 定員50名	831
32082	UNIVAS 3	1	青木　隆	前	2	2	2	2	(要事前申込)水Ⅰ, 定員50名	3701(アクティブラーニング図書館7F)
32377	証券市場論Ⅰ	2	鳴滝　善計	前	2	2	2	2	水Ⅰ	772
30901	ライフプランニングと資金計画リスク管理Ⅰ	2	高林　宏一	前	1	1	1	1	3級FP技能士を目指す学生および金融総合教育プログラムの学生および3級学科・技能Ⅰ・Ⅱの終了者を優先	782
32140	ネットビジネス論Ⅰ	2	蒲　和重	前				1		781
32392	コーポレート・ファイナンス	2	城下　賢吾	前	2	2	2	2		764
31832	アプリケーション作成演習	2	箕輪　弘嗣	前			2	2	(事前申込科目)定員20名程度，定員超過の場合は教職履修者を優先	711
32099	数学演習	2	井尻　裕之	前		1			※3年次編入生及び短期留学生は履修不可	754
32150	数学演習	2	星野　聡志	前		1			※3年次編入生及び短期留学生は履修不可	814
32372	数学演習	2	熊代　和樹	前		1			※3年次編入生及び短期留学生は履修不可	743
32458	数学演習	2	池田　昌弘	前		1			※3年次編入生及び短期留学生は履修不可	755
32530	数学演習	2	吉井　昌彦	前		1			※3年次編入生及び短期留学生は履修不可	756
32273	日本語(文法)Ⅲ	1	蘇　君業	前	1	1	1	1	留学生のみ(N4～N3)	孔子学院(図書館5F)
32047	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2	吉田　信	前	3	3	3	3	教職科目(教職コース生のみ), 3年次生のみ	842
31361	適応の心理学	2	前田　健一	後	1	1	1	1		841
32999	東南アジアの歴史と社会	2	池田　昌弘	後	1	1	1	1		763
31244	データ分析	2	川井　敏之	後	1	1	1	1	水Ⅰ・経済学科1年の指定学生のみ　※「旧:キャリア形成論Ⅰ」2020年度入学生までキャリア科目、2021年度入学生からは一般教育科目	762
31430	キャリア形成論	2	レイ　ギョウニイ(長江　由美子)	後	2	2	2	2	水Ⅰ・商学科　※「旧:キャリア形成論Ⅱ」2020年度入学生までキャリア科目、2021年度入学生からは一般教育科目	831
31438	UNIVAS 2	1	宇田　康利	後	1	1	1	1	水Ⅰ, 法	3701(アクティブラーニング図書館7F)
32359	UNIVAS 2	1	菊川　顕	後	1	1	1	1	水Ⅰ, 法	773
31006	ポートフォリオ・マネジメント	2	城下　賢吾	後	2	2	2	2		764
30902	金融資産運用・不動産Ⅰ	2	高林　宏一	後	1	1	1	1	3級FP技能士を目指す学生および金融総合教育プログラムの学生を優先	782
32141	ネットビジネス論Ⅱ	2	蒲　和重	後				1		781
31725	情報ネットワーク論Ⅱ	2	箕輪　弘嗣	後			3	3		711
31919	金融政策	2	井尻　裕之	後	2	2	2	2		772
32257	産業連関分析	2	萩原　泰治	後		2				745
32026	日本語(文法)Ⅲ	1	蘇　君業	後	1	1	1	1	留学生のみ(N3)	孔子学院(図書館5F)
31652	教育方法論	2	伴　恒信	後	2	2	2	2	教職科目(教職コース生のみ)	742
31757	研究演習4年	4	國光　類	通		4				832

水 Ⅰ

2023年度　時間割（曜日・時限 ）

水　曜　日　　Ⅱ　時　限　　（10:50～12:20）

講義コード	科　目　名	単位	担当者	開講	法	経	営	商	備　考	教 室
31727	使える数学A(線形代数)	2	箕輪 弘嗣	前	1	1	1	1		821
32329	企業論Ⅰ	2	鳴滝 善計	前	1	1	1	1	専門接続科目(2021年度以後入学生のみ)	772
31935	企業論Ⅰ	2	鳴滝 善計	前			2	2	専門科目(2020年度以前入学生のみ)	
31242	データ分析	2	川井 敏之	前	1	1	1	1	水Ⅱ・法学科1年の指定学生のみ ※「旧:キャリア形成論Ⅰ」2020年度入学生までキャリア科目、2021年度入学生からは一般教育科目	762
32476	英語コミュニケーション 初級Ⅰ	1	宮島 宏幸	前	2	2	2	2	定員50名	756
32433	初級ハングルⅠ	1	全 円子	前	1	1	1	1	(事前申込科目)水Ⅱ, 定員30名	743
30140	UNIVAS 1	1	宇田 康利	前	1	1	1	1	水Ⅱ, 経済	773
32357	UNIVAS 1	1	青木 隆	前	1	1	1	1	水Ⅱ, 経済	3701(アクティブラーニング図書館7F)
31530	観光実務	2	大石 貴之	前				2		763
30645	FP技能論Ⅰ	2	高林 宏一	前	2	2	2	2	3級FP技能士を目指す学生およびFP学科科目の終了者を優先	782
31912	国際会計論	2	陶 静	前			3	3		764
32065	地理学概説Ⅰ	2	今井 英文	前	1	1			教職科目	832
31963	ERE演習	2	渡辺 寛之	前		2			2017年度以後入学生のみ	765
32051	経済政策	2	三谷 直紀	前	2	2				841
31906	データサイエンス入門Ⅰ	2	佐井 至道	前	1	1	1	1	(事前申込科目)水Ⅱ, 定員35名程度	712
30459	競争政策と法	4	中山 秀木	前2	2				水Ⅱ・火Ⅲペア	753
31026	国際社会と法Ⅲ	2	砂川 和泉	前	2					781
32277	日本語演習(日本語能力試験対策)	1	レイ ギョウニイ	前	1	1	1	1	留学生のみ(N4～N3)	745
31751	教育社会学	2	太田 佳光	前	3	3	3	3	教職科目(教職コース生のみ), 3年次生のみ	742
32104	教育心理学Ⅱ	2	前田 健一(長江 由美子)	後	3	3	3	3	教職科目(教職コース生のみ)	842
31429	キャリア形成論	2	山下 登(長江 由美子)	後	2	2	2	2	水Ⅱ・法学科 ※「旧:キャリア形成論Ⅱ」2020年度入学生までキャリア科目、2021年度入学生からは一般教育科目	831
32477	英語コミュニケーション 初級Ⅱ	1	宮島 宏幸	後	2	2	2	2	定員50名	756
30492	初級ハングルⅡ	1	全 円子	後	1	1	1	1	(事前申込科目)水Ⅱ, 定員30名	743
32242	UNIVAS 3	1	宇田 康利	後	2	2	2	2	(要事前申込)水Ⅱ, 定員50名	3701(アクティブラーニング図書館7F)
32378	証券市場論Ⅱ	2	鳴滝 善計	後	2	2	2	2	水Ⅱ	772
30646	FP技能論Ⅱ	2	高林 宏一	後	2	2	2	2	3級FP技能士を目指す学生およびFP学科科目終了者を優先	782
31064	FPリスク・リタイアメントプランニング	2	海宝 賢一郎	後		2	2	2	2級FP技能士を目指す学生を優先	773
32235	財務諸表論Ⅲ	2	吉良 友人	後			3			832
31957	経済学演習	2	吉井 昌彦	後		1			※3年次編入生及び短期留学生は履修不可	821
31961	経済学演習	2	池田 昌弘	後		1			※3年次編入生及び短期留学生は履修不可	762
32101	経済学演習	2	渡辺 寛之	後		1			※3年次編入生及び短期留学生は履修不可	752
32186	経済学演習	2	星野 聡志	後		1			※3年次編入生及び短期留学生は履修不可	814
32471	経済学演習	2	萩原 泰治	後		1			※3年次編入生及び短期留学生は履修不可	744
31907	データサイエンス入門Ⅱ	2	佐井 至道	後	1	1	1	1	(事前申込科目)水Ⅱ, 定員35名程度	712
30900	商法総則・商行為	4	中山 秀木	後2	2	2	2	2	水Ⅱ、火Ⅲペア。経済学部・経営学部の学生は、民法概説又は民法総則を履修済みのこと。	753
31027	国際社会と法Ⅳ	2	砂川 和泉	後	2					764
32278	日本語演習(日本語能力試験対策)	1	レイ ギョウニイ	後	1	1	1	1	留学生のみ(N3)	745
32520	研究演習2年	2	熊代 和樹	後		2				747
31200	研究演習2年	4	ソ ユンゾン	通				2		741
32125	研究演習2年	4	西 春奈	通				2		711
32443	研究演習2年	4	城下 賢吾	通				2		751
32491	研究演習2年	4	藤本 宏美	通			2			1061(図書館6F)
32316	研究演習3年	4	門脇 一彦	通			3			755
30022	研究演習4年	4	松井 温文	通				4		746
31900	研究演習4年	4	井尻 裕之	通		4				754

水 Ⅱ

水 Ⅱ

2023年度　時間割（曜日・時限 ）

水　曜　日　　Ⅲ　時　限　　（13:10～14:40）

講義コード	科　目　名	単位	担当者	開講	法	経	営	商	備　考	教 室
30382	思考の論理的形式Ⅱ	2	九鬼　一人	前	1	1	1	1		781
31581	考古学Ⅰ	2	福本　明	前	1	1	1	1		782
32103	教育心理学Ⅰ	2	前田　健一	前	3	3	3	3	教職科目（教職コース生のみ）	842
31837	経済学入門	2	佐々木　昭洋	前		1			水Ⅲ，経済学科対象	831
32480	データ分析	2	邵　忠	前	1	1	1	1	水Ⅲ・経営学科1年の指定学生のみ　※「旧：キャリア形成論Ⅰ」2020年度入学生までキャリア科目，2021年度入学生からは一般教育科目	762
32382	UNIVAS 1	1	青木　隆	前	1	1	1	1	水Ⅲ，経営	3701（アクティブラーニング図書館7F）
30496	国際文化論	2	全　円子	前			1	1		772
32466	ライフプランニングと資金計画Ⅱ	2	海宝　賢一郎	前		2	2	2	2級FP技能士を目指す学生を優先	773
32142	管理会計論	2	浜田　和樹	前			2	3		763
32055	連結会計論	2	陶　静	前			2	2		746
31656	アカデミック・ライティング	2	バーデン　ピーター	前	2	2	2	2	定員15名	821
31633	中級ミクロ経済学	2	田中　康秀	前	2	2	2	2	水Ⅲ，「ミクロ経済学」を履修済であること	743
31565	特別演習	2	熊代　和樹	前		2			水Ⅲ	712
30832	刑法Ⅲ（各論1）	2	加藤　摩耶	前	2					764
30535	物権総論	2	鬼頭　祐紀	前	2	2	2	2		841
32383	国際私法Ⅰ	2	佐野　寛	前	2					832
30166	政治学Ⅰ	2	田中　将人	前	2	2				753
30586	総合日本語演習Ⅱ（日本語能力試験対策）	1	レイ　ギョウニイ	前	1	1	1	1	水Ⅲ，留学生のみ(N2)	745
31085	考古学Ⅱ	2	福本　明	後	1	1	1	1	「考古学Ⅰ」を履修済であることが望ましい	782
32130	公共の倫理学	2	九鬼　一人	後	1	1	1	1		772
32325	経済学	2	佐々木　昭洋	後		1			水Ⅲ，2020年度以前入学の経済学科対象，なお経済学演習を同時に履修するか履修済であること	773
32481	データ分析	2	邵　忠	後	1	1	1	1	水Ⅲ・経営学科1年の指定学生のみ　※「旧：キャリア形成論Ⅰ」2020年度入学生までキャリア科目，2021年度入学生からは一般教育科目	762
31428	キャリア形成論	2	蘇　君棠(長江　由美子)	後	2	2	2	2	水Ⅲ・経営学科　※「旧：キャリア形成論Ⅱ」2020年度入学生までキャリア科目，2021年度入学生からは一般教育科目	831
32165	UNIVAS 2	1	青木　隆	後	1	1	1	1	水Ⅲ，経営	3701（アクティブラーニング図書館7F）
31522	ビジネス英会話Ⅰ	2	バーデン　ピーター	後	2	2	2	2	定員20名	821
32143	原価計算論	2	浜田　和樹	後			1	1		763
32237	連結財務諸表論	2	陶　静	後			2	2		746
31424	情報社会と情報倫理	2	島田　伸夫	後	1	1	1	1	教職優先	781
31632	ミクロ経済学	2	田中　康秀	後	2	2	2	2	水Ⅲ，経済学部生以外対象	743
31927	経済シミュレーションⅠ	2	熊代　和樹	後		2			（事前申込科目）定員20名程度，自宅PCにAnacondaインストール必須，統計プログラミング等Pythonを使う授業を履修済であることが望ましい	712
31838	経済学	2	佐々木　昭洋	後		1			水Ⅲ，2021年度以後入学の経済学科対象，なお経済学演習を同時に履修するか履修済であること	773
30833	刑法Ⅳ（各論2）	2	加藤　摩耶	後	2					764
30536	担保物権	2	鬼頭　祐紀	後	2	2	2	2		841
32384	国際私法Ⅱ	2	佐野　寛	後	2					832
30167	政治学Ⅱ	2	田中　将人	後	2	2				753
32532	教育課程論	2	伴　恒信	後	2	2	2	2	教職科目（2022年度以後入学の教職コース生のみ）	742
31650	教育課程論	2	伴　恒信	後	2	2	2	2	教職科目（2021年度以前入学の教職コース生のみ）	
30587	総合日本語演習Ⅱ（日本語能力試験対策）	1	レイ　ギョウニイ	後	1	1	1	1	水Ⅲ，留学生のみ(N2)	745
32117	研究演習2年	2	渡辺　寛之	後		2				741
32147	基礎演習	4	吉岡　伸一	通	2					833
30470	研究演習3年	4	山下　賢二	通		3				132
30980	研究演習3年	4	于　琳	通			3			711
31199	研究演習3年	4	ソ　ユンゾン	通				3		761
31615	研究演習3年	4	大石　貴之	通				3		756
31869	研究演習3年	4	井尻　裕之	通		3				754
31442	研究演習4年	4	渡邉　憲二	通			4			747
32225	研究演習4年	4	吉良　友人	通			4			1061(図書館6F)
32416	研究演習4年	4	門脇　一彦	通			4			755
32544	研究演習4年	4	杉本　敦	通				4		研究室

水 Ⅲ

2023年度　時間割（曜日・時限 ）

水　曜　日　　Ⅳ　時　限　　（15:00～16:30）

講義コード	科目名	単位	担当者	開講	法	経	営	商	備考	教室
32063	倫理学概論Ⅱ	2	鈴木　亮三	前	1	1			教職科目	832
31427	キャリア形成論	2	石原　憲(長江　由美子)	後	2	2	2	2	水Ⅳ・経済学科　※「旧:キャリア形成論Ⅱ」2020年度入学生までキャリア科目、2021年度入学生からは一般教育科目	831

水 Ⅳ

通年科目ナシ

水　曜　日　V　時　限　（16:50〜18:20）

講義コード	科　目　名	単位	担当者	開講	法	経	営	商	備　考	教室
	前期科目ナシ									
	後期科目ナシ									
	通年科目ナシ									

水 V

2023年度　時間割（曜日・時限 ）

木　曜　日　　Ⅰ　時　限　　（9:00～10:30）

講義コード	科　目　名	単位	担当者	開講	法	経	営	商	備　考	教 室
31540	芸術Ⅲ	2	石原　憲	前	1	1	1	1	音と人，木Ⅰは1年次のみ	841
31913	教育史	2	伴　恒信	前	2	2	2	2	教職科目（教職コース生のみ）	742
32367	数学と経営	2	村上　洋之	前	1	1	1	1		756
32472	データ分析	2	島田　伸夫	前	1	1	1	1	木Ⅰ・商学科1年の指定学生のみ ※「旧：キャリア形成論Ⅰ」2020年度入学生までキャリア科目，2021年度入学生からは一般教育科目	762
32240	UNIVAS 3	1	菊川　顕	前	2	2	2	2	（要事前申込）木Ⅰ，定員50名	3701（アクティブラーニング図書館7F）
30868	タックスプランニング	2	海宝　賢一郎	前	2	2	2	2	2級FP技能士を目指す学生を優先	831
30085	経営分析論	2	浜田　和樹	前	3	3	3	3		763
31792	経営学Ⅰ	2	門脇　一彦	前	2	2	1	2	木Ⅰ，新入生対象	781
31788	生産マネジメント	2	邵　忠	前			2	2		842
31783	データベース論	2	箕輪　弘嗣	前		2	2	2	定員20名	712
30466	国際経済学Ⅰ	2	山下　賢二	前	2	2	2	2		773
31694	刑事訴訟法Ⅰ	2	白井　諭	前	2					764
31541	芸術Ⅳ	2	石原　憲	後	1	1	1	1	モーツアルトの音楽，木Ⅰは1年次のみ	841
32473	データ分析	2	島田　伸夫	後	1	1	1	1	木Ⅰ・商学科1年の指定学生のみ ※「旧：キャリア形成論Ⅰ」2020年度入学生までキャリア科目，2021年度入学生からは一般教育科目	762
32470	教育におけるICT活用	2	村上　洋之	後	1	1	1	1	教職科目（2022年度以後入学生のみ）	711
32046	UNIVAS 2	1	菊川　顕	後	1	1	1	1	木Ⅰ，経済	781
32083	UNIVAS 2	1	青木　隆	後	1	1	1	1	木Ⅰ，経済	3701（アクティブラーニング図書館7F）
32461	FPタックス・相続プランニング	2	海宝　賢一郎	後		2	2	2	2級FP技能士を目指す学生を優先	831
31782	データベース実践	2	箕輪　弘嗣	後		2	2	2	（事前申込科目）教職優先	712
30467	国際経済学Ⅱ	2	山下　賢二	後	2	2	2	2		773
31695	刑事訴訟法Ⅱ	2	白井　諭	後	2					756
31520	研究演習2年	4	海宝　賢一郎	通				2	ファイナンシャルプランニング生のみ	834

木 Ⅰ

木 Ⅰ

2023年度　時間割（曜日・時限 ）

木　曜　日　　Ⅱ　時　限　　（10:50～12:20）

講義コード	科　目　名	単位	担当者	開講	法	経	営	商	備　考	教 室
31617	法学Ⅰ	2	瀧澤　栄治	前	1	1	1	1		772
32366	技術と経営	2	門脇　一彦	前	1	1	1	1		781
33005	英語コミュニケーションⅠ	1	中原　敬介	前	1	1	1	1	定員30名，木Ⅱ，法学科(別紙のとおり)	755
31691	英語コミュニケーションⅡ	1	バーデン　ピーター	前	1	1	1	1	定員30名，木Ⅱ，法学科(別紙のとおり)	753
32375	初級中国語Ⅰ	1	レイ　ギョウニイ	前	1	1	1	1	木Ⅱ，定員30名	746
30105	UNIVAS 3	1	宇田　康利	前	2	2	2	2	(要事前申込)木Ⅱ，定員50名	3701(アクティブラーニング図書館7F)
31666	観光英会話Ⅰ	2	松浦　芙佐子	前				2		762
31412	リスクマネジメント論	2	安井　敏晃	前		2	2	2		841
32152	貿易実務論	2	陳　惠貞	前		3	3	3		782
31626	会計学基礎Ⅰ	2	川本　和則	前			1		経営学科1年次生のみ履修可能	773
32145	税理士による租税講座	2	陶　静	前	2	2	2	2	(事前申込科目)定員138名	831
31746	情報ネットワーク論Ⅰ	2	箕輪　弘嗣	前	3	3	3	3		743
30160	ネットワークシステム演習	2	田中　潔	前			2	2	(事前申込科目)定員40名まで，PC室定員の都合上制限する場合がある。	1061(図書館6F)
31664	特別演習	2	田中　康秀	前		2			木Ⅱ	814
30149	行政法Ⅲ(行政作用法2)	2	伊藤　治彦	前	2					763
31697	刑事政策	2	白井　諭	前	2					756
30494	総合日本語演習Ⅰ(日本語能力試験対策)	1	韓　雲冬	前	1	1	1	1	木Ⅱ，留学生のみ(N2)	745
31797	道徳教育の理論と方法	2	太田　佳光	前	3	3	3	3	教職科目(中一種免必修，教職コース生のみ)，3年次生のみ	742
33011	現代数学への招待A(無限と連続)	2	箕輪　弘嗣	後	1	1	1	1		743
31618	法学Ⅱ(日本国憲法を含む)	2	白井　諭	後	1	1	1	1		841
32489	英語コミュニケーションⅠ	1	中原　敬介	後	1	1	1	1	定員30名，木Ⅱ，法学科(別紙のとおり)	755
30247	英語コミュニケーションⅡ	1	バーデン　ピーター	後	1	1	1	1	定員30名，木Ⅱ，法学科(別紙のとおり)	742
32376	初級中国語Ⅱ	1	レイ　ギョウニイ	後	1	1	1	1	木Ⅱ，定員30名	746
32241	UNIVAS 3	1	青木　隆	後	2	2	2	2	(要事前申込)木Ⅱ，定員50名	3701(アクティブラーニング図書館7F)
32358	UNIVAS 3	1	宇田　康利	後	2	2	2	2	(要事前申込)木Ⅱ，定員50名	782
31936	企業論Ⅱ	2	城下　賢吾	後			2	2		764
32073	ビジネス・ライティングⅡ	2	松浦　芙佐子	後				2		762
31627	会計学基礎Ⅱ	2	川本　和則	後			1		経営学科1年次生のみ履修可能	773
30114	会計監査論	2	陶　静	後			2	2		763
31787	テクノロジー・マネジメント	2	門脇　一彦	後			3	3		831
31272	計測制御演習	2	田中　潔	後			2	2	(事前申込科目)定員10名まで，PC室定員の都合上制限する場合がある，教職優先	1061(図書館6F)
30150	行政法Ⅳ(行政救済法)	2	伊藤　治彦	後	2		2			753
30835	会社法Ⅱ	2	鈴木　隆元	後	2	2	2	2	原則として，会社法Ⅰの履修を前提とする	772
30495	総合日本語演習Ⅰ(日本語能力試験対策)	1	韓　雲冬	後	1	1	1	1	木Ⅱ，留学生のみ(N2)	745
32123	研究演習2年	4	浜田　和樹	通			2			761
31851	研究演習3年	4	鳴滝　善計	通				3	ファイナンシャルプランニング生のみ	751
30377	研究演習4年	4	島田　伸夫	通				4		712
32311	研究演習4年	4	星野　聡志	通		4				821
32542	研究演習4年	4	藤本　宏美	通			4			711
30394	基礎演習	4	砂川　和泉	通	2					832
31741	基礎演習	4	中山　秀木	通	2					812
32094	基礎演習	4	宍戸　圭介	通	2					811

木 Ⅱ

木 Ⅱ

2023年度　時間割（曜日・時限 ）

木　曜　日　　Ⅲ　時　限　　（13:10～14:40）

講義コード	科目名	単位	担当者	開講	法	経	営	商	備考	教室
30379	科学と哲学	2	九鬼　一人	前	1	1	1	1		772
32355	英語コミュニケーション　初級Ⅰ	1	宮島　宏幸	前	2	2	2	2	定員50名	756
32340	英語コミュニケーションⅢ	1	松浦　芙佐子	前	2	2	2	2	木Ⅲ，商学科	762
30276	初級ドイツ語Ⅰ	1	香月　恵里	前	1	1	1	1	木Ⅲ，定員30名	753
32434	初級中国語Ⅰ	1	韓　雲冬	前	1	1	1	1	木Ⅲ，定員30名	746
32317	初級ハングルⅠ	1	全　円子	前	1	1	1	1	（事前申込科目）木Ⅲ，定員30名	743
31413	保険論	2	安井　敏晃	前	3		3	3		3701(ｱｸﾃｨﾌﾞﾗｰﾆﾝｸﾞ図書館7F)
31209	観光学概論	2	ソ　ユンゾン	前			1	1		773
32462	不動産運用設計Ⅱ	2	海宝　賢一郎	前	2	2	2	2	2級FP技能士を目指す学生を優先	764
30793	工業簿記Ⅰ	2	吉良　友人	前			1	1		831
31793	経営学Ⅰ	2	門脇　一彦	前	2	2	1	2	木Ⅲ	781
31368	マクロ経済学	2	星野　聡志	前	2	2	2	2	木Ⅲ	781
30147	行政法Ⅰ（基本原理，行政組織法）	2	伊藤　治彦	前	2	2	2			782
32105	日本語（会話）	1	李　東輝	前	1	1	1	1	留学生のみ(N4級)	孔子学院（図書館5F）
30380	こころの哲学	2	九鬼　一人	後	1	1	1	1		772
32356	英語コミュニケーション　初級Ⅱ	1	宮島　宏幸	後	2	2	2	2	定員50名	756
32341	英語コミュニケーションⅣ	1	松浦　芙佐子	後	2	2	2	2	木Ⅲ，商学科	762
30281	初級ドイツ語Ⅱ	1	香月　恵里	後	1	1	1	1	木Ⅲ，定員30名	753
32370	初級中国語Ⅱ	1	韓　雲冬	後	1	1	1	1	木Ⅲ，定員30名	746
32318	初級ハングルⅡ	1	全　円子	後	1	1	1	1	木Ⅲ，定員30名	743
31066	不動産運用設計論	2	海宝　賢一郎	後		2	2	2		764
30794	工業簿記Ⅱ	2	吉良　友人	後			1	1		831
31372	経営学Ⅱ	2	門脇　一彦	後			1	2		781
32246	オペレーション管理	2	邵　忠	後			2	2		3701(ｱｸﾃｨﾌﾞﾗｰﾆﾝｸﾞ図書館7F)
31369	中級マクロ経済学	2	星野　聡志	後	2	2	2	2	木Ⅲ，「マクロ経済学」を履修済であること	841
30148	行政法Ⅱ（行政作用法1）	2	伊藤　治彦	後	2	2				782
31755	政治史	2	田中　将人	後	2					773
32487	日本語（会話）	1	李　東輝	後	1	1	1	1	留学生のみ(N3)	孔子学院（図書館5F）
30197	基礎演習	4	倉持　弘	通	2					821
30659	研究演習2年	4	于　琳	通			2			712
32164	研究演習2年	4	レイ　ギョウニイ	通				2	■特別ゼミ	754
32527	研究演習2年	4	陶　静	通			2		（上級者クラス）	742
30131	研究演習3年	4	田中　勝次	通		3				学生会館3F
30376	研究演習3年	4	島田　伸夫	通				3		1061(図書館6F)
30392	研究演習3年	4	砂川　和泉	通	3					842
30454	研究演習3年	4	川本　和則	通			3			745
31468	研究演習3年	4	渡邉　憲二	通			3			747
32095	研究演習3年	4	宍戸　圭介	通	3					811
32446	研究演習3年	4	城下　賢吾	通				3		751
32447	研究演習3年	4	杉本　敦	通				3		761
30464	研究演習4年	4	中山　秀木	通	4					812
31326	研究演習4年	4	横澤　幸宏	通			4			763
31471	研究演習4年	4	内田　浩徳	通			4			832
31903	研究演習4年	4	陳　惠貞	通			4		■特別ゼミ	711
32081	研究演習4年	4	箕輪　弘嗣	通			4			研究室
32310	研究演習4年	4	西　春奈	通				4		755

木 Ⅲ

2023年度　時間割（曜日・時限 ）

木　曜　日　　Ⅳ　時　限　　（15:00～16:30）

講義コード	科目名	単位	担当者	開講	法	経	営	商	備考	教室
32347	英語コミュニケーションⅢ	1	宮島　宏幸	前	2	2	2	2	木Ⅳ，経済学科	764
32348	英語コミュニケーションⅣ	1	宮島　宏幸	後	2	2	2	2	木Ⅳ，経済学科	764
30246	教養演習	4	バーデン　ピーター	通			1			814
30273	教養演習	4	香月　恵里	通				1		834
30312	教養演習	4	中原　敬介	通			1			753
30385	教養演習	4	九鬼　一人	通	1					756
30489	教養演習	4	全　円子	通				1		746
31296	教養演習	4	三好　宏	通				1		773
31298	教養演習	4	倉持　弘	通	1					841
31475	教養演習	4	レイ　ギョウニイ	通				1	■特別ゼミ	754
31699	教養演習	4	白井　諭	通	1					741
31756	教養演習	4	渡邉　憲二	通			1			762
31967	教養演習	4	吉良　友人	通			1			1061(図書館6F)
32030	教養演習	4	菊川　顕	通	1					752
32043	教養演習	4	吉田　信	通				1		842
32084	教養演習	4	青木　隆	通				1		763
32096	教養演習	4	陳　惠貞	通			1		■特別ゼミ	743
32119	教養演習	4	横澤　幸宏	通			1			745
32121	教養演習	4	浜田　和樹	通			1			815
32263	教養演習	4	宇田　康利	通			1			831
32362	教養演習	4	瀧澤　栄治	通	1					812
32390	教養演習	4	鳴滝　善計	通				1	ファイナンシャルプランニング生のみ	751
32395	教養演習	4	村上　洋之	通			1			747
32452	教養演習	4	高林　宏一	通				1	ファイナンシャルプランニング生のみ	833
32453	教養演習	4	内田　太	通				1		742
32486	教養演習	4	川井　敏之	通			1			765
32515	教養演習	4	大石　貴之	通				1		755
33003	教養演習	4	藤本　宏美	通			1			821
33012	教養演習	4	林部　由香	通			1			744
33016	教養演習	4	田中　将人	通	1					832
33019	教養演習	4	山下　登	通	1					816
32044	研究演習2年	4	松浦　芙佐子	通				2		132
32444	研究演習2年	4	杉本　敦	通				2		761
31745	研究演習3年	4	箕輪　弘嗣	通			3			711
32217	研究演習3年	4	西　春奈	通				3		3701(アクティブラーニング図書館7F)
30132	研究演習4年	4	田中　勝次	通		4				学生会館3F
30351	研究演習4年	4	両角　成広	通		4				757
30471	研究演習4年	4	山下　賢二	通		4				782
31177	研究演習4年	4	于　琳	通			4			712
32226	研究演習4年	4	宍戸　圭介	通	4					811
32541	研究演習4年	4	邵　忠	通			4			843

木 Ⅳ

木 Ⅳ

2023年度　時間割（曜日・時限 ）

木　曜　日　　Ⅴ　時　限　　（16:50～18:20）

講義コード	科　目　名	単位	担当者	開講	法	経	営	商	備　考	教 室
31561	博物館資料論	2	福本　明	前	1	1	1	1	学芸員科目	811
31785	経営組織論	2	横澤　幸宏	前			2	2		781
30374	情報デザインⅠ	2	島田　伸夫	前				2	（事前申込科目）定員30名	1061(図書館6F)
31646	金融工学入門	2	渡辺　寛之	前	2	2	2	2		712
32398	特別演習	2	田中　勝次	前		2			木Ⅴ	841
30834	会社法Ⅰ	2	鈴木　隆元	前	2	2	2	2	原則として，会社法概説の履修を前提とする	772
31555	博物館資料保存論	2	福本　明	後	1	1	1	1	学芸員科目	811
32108	政治を考える	2	田中　将人	後	1	1	1	1		773
32533	特別支援教育概論	2	成沢　真介	後	2	2	2	2	教職科目（2022年度以後入学の教職コース生のみ）	821
31786	イノベーション・マネジメント	2	横澤　幸宏	後			3	3		781
31932	地域金融論	2	渡辺　寛之	後	2	2	2	2		831
30130	特別演習	2	田中　勝次	後		2			木Ⅴ	841
32253	特別支援教育概論	2	成沢　真介	後	2	2	2	2	教職科目（2019～2021年度入学の教職コース生のみ）	821
	通年科目ナシ									

木 Ⅴ

2023年度　時間割（曜日・時限 ）

金曜日				Ⅰ時限					（9:00～10:30）	
講義コード	科目名	単位	担当者	開講	法	経	営	商	備考	教室
31818	英語コミュニケーションⅠ	1	中原　敬介	前	1	1	1	1	定員30名，金Ⅰ，経営学科（別紙のとおり）	753
32338	英語コミュニケーションⅡ	1	バーデン　ピーター	前	1	1	1	1	定員30名，金Ⅰ，経営学科（別紙のとおり）	762
30871	相続・事業承継	2	海宝　賢一郎	前		2	2	2	2級FP技能士を目指す学生を優先	831
31318	国際経営論Ⅰ	2	于　琳	前		3	3	3		773
30370	情報処理概論Ⅰ	2	島田　伸夫	前	1		1	1	金Ⅰ，商学科新入生及び3年次編入生，履修登録時点で海外在住の経営学科生（新入生・3年次編入生）	781
31019	民法概説	2	倉持　弘	前	1	1	1	1		772
32274	日本語（文法）Ⅳ	1	蘇　君業	前	1	1	1	1	留学生のみ(N4～N3)	孔子学院（図書館5F）
32321	商業科教育法Ⅰ	2	吉田　信	前			3	3	教職科目（2019年度以後入学の教職コース生のみ），3年次生のみ	842
31127	商業科教育法Ⅰ	2	吉田　信	前			3	3	教職科目（2018年度以前入学の教職コース生のみ），3年次生のみ	842
30701	民俗学Ⅰ	2	吉原　睦	後	1	1	1	1		772
31944	英語コミュニケーションⅠ	1	中原　敬介	後	1	1	1	1	定員30名，金Ⅰ，経営学科（別紙のとおり）	753
32339	英語コミュニケーションⅡ	1	バーデン　ピーター	後	1	1	1	1	定員30名，金Ⅰ，経営学科（別紙のとおり）	762
31333	国際経営論Ⅱ	2	于　琳	後			3	3		773
30371	情報処理概論Ⅱ	2	島田　伸夫	後	1		1	1	金Ⅰ	781
32536	ヘルスデータ分析	2	國光　類	後		2				712
32027	日本語（文法）Ⅳ	1	蘇　君業	後	1	1	1	1	留学生のみ(N3)	孔子学院（図書館5F）
32322	商業科教育法Ⅱ	2	吉田　信	後			3	3	教職科目（2019年度以後入学の教職コース生のみ），3年次生のみ	842
31128	商業科教育法Ⅱ	2	吉田　信	後			3	3	教職科目（2018年度以前入学の教職コース生のみ），3年次生のみ	842
32154	研究演習2年	4	松井　温文	通				2		746

金Ⅰ

金Ⅰ

2023年度　時間割（曜日・時限 ）

金　曜　日　　Ⅱ　時　限　　（10:50～12:20）

講義コード	科目名	単位	担当者	開講	法	経	営	商	備考	教室
30343	西洋史Ⅰ	2	両角　成広	前	1	1	1	1	金Ⅱ，ただし、1年次のみ履修可	3701(アクティブラーニング図書館7F)
30094	外国文学Ⅰ	2	香月　恵里	前	1	1	1	1		764
32327	新聞を読む	2	磯邊　崇	前	1	1	1	1	専門接続科目(2021年度以後入学生のみ)	781
32172	新聞を読む	2	磯邊　崇	前	1	1	1	1	専門科目(2020年度以前入学生のみ)	
32173	新聞を読む※キャリア	2	磯邊　崇	前	1	1	1	1	キャリア関連科目（2020年度以前入学生のみ）	
32411	新聞を読む※留学生特設	2	磯邊　崇	前	1	1	1	1	特設授業科目（2020年度以前入学留学生のみ）	
31714	英語コミュニケーションⅠ	1	中原　敬介	前	1	1	1	1	定員30名，金Ⅱ，経営学科（別紙のとおり）	753
30252	英語コミュニケーションⅡ	1	バーデン　ピーター	前	1	1	1	1	定員30名，金Ⅱ，商学科（別紙のとおり）	762
31327	運用設計企画Ⅰ	2	高林　宏一	前	2	2	1	1		782
32236	初級原価計算論	2	陶　静	前			1	1		763
32188	ゲーム理論	2	熊代　和樹	前		3				773
32185	特別演習	2	星野　聡志	前		2			金Ⅱ	743
30830	刑法Ⅰ（総論1）	2	加藤　摩耶	前	1	1				841
31754	債権総論	2	鬼頭　祐紀	前	2	2	2	2		831
30751	日本語(聴解)Ⅱ	1	蘇　君業	前	1	1	1	1	留学生のみ(N4～N3)	孔子学院(図書館5F)
31123	教育実習Ⅱ	2	吉田　信	前			4	4	教職科目（教職コース生のみ），4年次生のみ	842
30344	西洋史Ⅱ	2	両角　成広	後	1	1	1	1	金Ⅱ，ただし、1年次のみ履修可	3701(アクティブラーニング図書館7F)
30702	民俗学Ⅱ	2	吉原　睦	後	1	1	1	1	民俗学Ⅰを履修済み、または同時履修することが望ましい。	772
30272	外国文学Ⅱ	2	香月　恵里	後	1	1	1	1		764
31809	英語コミュニケーションⅠ	1	中原　敬介	後	1	1	1	1	定員30名，金Ⅱ，商学科（別紙のとおり）	753
30253	英語コミュニケーションⅡ	1	バーデン　ピーター	後	1	1	1	1	定員30名，金Ⅱ，経営学科（別紙のとおり）	762
30018	広告論	2	松井　温文	後			2	2		831
32139	運用設計企画Ⅱ	2	高林　宏一	後	2	2	1	1		782
30092	簿記論Ⅰ	2	陶　静	後	1	1	1	1		763
30996	会計学	2	川本　和則	後	2	2	1	1		781
31357	Webプログラミング	2	藤本　宏美	後		2	2	2	（事前申込科目）教職コース生を優先する	712
31931	金融論	2	星野　聡志	後	1	1	2	2		773
32184	特別演習	2	熊代　和樹	後		2			金Ⅱ	742
30831	刑法Ⅱ（総論2）	2	加藤　摩耶	後	1	1				841
30538	不法行為法	2	鬼頭　祐紀	後	2					754
31991	日本語(聴解)Ⅱ	1	蘇　君業	後	1	1	1	1	留学生のみ(N3)	孔子学院(図書館5F)
31129	教育実習指導	1	吉田　信	後			3	3	教職科目（教職コース生のみ）	842
31306	研究演習3年	4	内田　浩徳	通			3			745
32445	研究演習3年	4	海宝　賢一郎	通				3	ファイナンシャルプランニング生のみ	711
33017	研究演習3年	4	田中　将人	通	3					751
31183	研究演習4年	4	ソ　ユンゾン	通				4		741
32151	研究演習4年	4	佐々木　昭洋	通		4				756

金 Ⅱ

2023年度　時間割（曜日・時限 ）

金　曜　日　　Ⅲ　時　限　　（13:10～14:40）

講義コード	科　目　名	単位	担当者	開講	法	経	営	商	備　考	教 室
30277	初級ドイツ語Ⅰ	1	香月　恵里	前	1	1	1	1	金Ⅲ，定員30名	753
32537	UNIVAS 5	1	宇田　康利	前	2	2	2	2	金Ⅲ，2023年度JBA競技者登録をしている者に限る	
30903	タックスプランニング、相続・事業承継	2	高林　宏一	前	1	1	1	1	3級FP技能士を目指す学生および金融総合教育プログラムの学生を優先	841
31941	職業指導Ⅱ	2	吉田　信	前			2	2	教職科目，「職業指導Ⅰ」を履修していることが望ましい	842
30656	経営管理論Ⅰ	2	于　琳	前	2		2	2		781
31642	社会政策Ⅱ	2	國光　類	前	2	2				831
32066	地誌学	2	今井　英文	前	2	2			教職科目	832
31920	時系列データ解析	2	渡辺　寛之	前		2			（事前申込科目）定員50名	712
30174	データサイエンス入門Ⅰ	2	佐井　至道	前	1	1	1	1	（事前申込科目）金Ⅲ，経済学部1年生のみ，他学科は水Ⅱ申込のこと	3701(アクティブラーニング図書館7F)
31908	知的財産法Ⅱ	2	岡田　昌浩	前	2			2		764
30386	法と論理Ⅰ（形式論理）	2	九鬼　一人	前	1					772
31978	日本語（作文）	1	蘇　君業	前	1	1	1	1	留学生のみ(N4～N3)	孔子学院（図書館5F）
32439	芸術Ⅳ	2	石原　憲	後	1	1	1	1	モーツアルトの音楽，金Ⅲは2年次以上のみ	841
30282	初級ドイツ語Ⅱ	1	香月　恵里	後	1	1	1	1	金Ⅲ，定員30名	832
32539	UNIVAS 5	1	宇田　康利	後	2	2	2	2	金Ⅲ，2023年度JBA競技者登録をしている者に限る	
31802	職業指導Ⅰ	2	吉田　信	後			1	1	教職科目	842
30657	経営管理論Ⅱ	2	于　琳	後	2		2	2		773
31641	社会政策Ⅰ	2	國光　類	後	2	2				831
32174	フィナンシャルエコノメトリクス	2	渡辺　寛之	後		3				712
30175	データサイエンス入門Ⅱ	2	佐井　至道	後	1	1	1	1	（事前申込科目）金Ⅲ，経済学部1年生のみ，他学	3701(アクティブラーニング図書館7F)
30387	法と論理Ⅱ（論理トレーニング）	2	九鬼　一人	後	1					772
32490	日本語（作文）	1	蘇　君業	後	1	1	1	1	留学生のみ(N3)	孔子学院（図書館5F）
31910	博物館実習	3	福本　明	通	3	3	3	3	学芸員科目，博物館見学に行くことがあるので、できれば金曜は他科目の履修を控えること（特に後期）	811
30791	基礎演習	4	加藤　摩耶	通	2					821
31964	研究演習2年	4	陶　静	通			2		（一般クラス）	743
32038	研究演習2年	4	内田　浩徳	通			2			762
31220	研究演習3年	4	横澤　幸宏	通			3			755
32057	研究演習3年	4	松井　温文	通				3		746
32221	研究演習3年	4	星野　聡志	通		3				1061(図書館6F)
32222	研究演習3年	4	熊代　和樹	通		3				747
32454	研究演習3年	4	瀧澤　栄治	通	3					757
30965	研究演習4年	4	倉持　弘	通	4					843
32545	研究演習4年	4	海宝　賢一郎	通				4	ファイナンシャルプランニング生のみ	711

金 Ⅲ

金 Ⅲ

2023年度　時間割（曜日・時限 ）

金曜日				Ⅳ時限					（15:00～16:30）	
講義コード	科目名	単位	担当者	開講	法	経	営	商	備考	教室
32405	芸術Ⅲ	2	石原　憲	前	1	1	1	1	音と人，金Ⅳは2年次以上のみ	841
32538	UNIVAS 5	1	宇田　康利	前	2	2	2	2	金Ⅳ，2023年度JBA競技者登録をしている者に限る	
32364	マーケティング論Ⅰ	2	松井　温文	前	1		1	1		782
30938	情報処理概論Ⅰ	2	藤本　宏美	前	1		1	1	金Ⅳ，経営学科新入生対象	781
31355	プログラミングJAVA	2	小松原　実	前			2	2	（事前申込科目）定員30名	711
30348	西洋経済史Ⅰ	2	両角　成広	前	2	2				773
30176	経済統計論Ⅰ	2	佐井　至道	前	2	2	2	2	（事前申込科目）経済学部2年生優先	3701（アクティブラーニング図書館7F）
31499	社会保障論Ⅰ	2	國光　類	前	2	3		2		831
31916	国際金融論	2	田中　勝次	前	3	3	3	3		772
31930	財政政策	2	佐々木　昭洋	前	2	2		2		762
31025	特別演習Ⅱ	2	倉持　弘	前	2				2022年度入学の法学科2年次生のみ。法科大学院志望者向け。履修登録前に科目担当者に相談のこと。	843
32540	UNIVAS 5	1	宇田　康利	後	2	2	2	2	金Ⅳ，2023年度JBA競技者登録をしている者に限る	
32365	マーケティング論Ⅱ	2	松井　温文	後	1		1	1		782
31503	観光経営論	2	大石　貴之	後			2	2		781
31356	Webデザイン	2	藤本　宏美	後		2	2	2	（事前申込科目）教職コース生を優先する	711
30349	西洋経済史Ⅱ	2	両角　成広	後	2	2				773
30177	経済統計論Ⅱ	2	佐井　至道	後	2	2	2	2	（事前申込科目）経済学部2年生優先	3701（アクティブラーニング図書館7F）
31500	社会保障論Ⅱ	2	國光　類	後	2	3		2		831
31917	開発金融論	2	田中　勝次	後	3	3	3	3		772
32064	地理学概説Ⅱ	2	北川　博史	後	2	2			教職科目	763
31020	民法総則	2	倉持　弘	後	2	2	2	2	『民法概説』を履修済みであること	841
30809	研究演習2年	4	香月　恵里	通				2		832
31218	研究演習2年	4	横澤　幸宏	通			2			755
30792	研究演習3年	4	加藤　摩耶	通	3					821
32118	研究演習3年	4	渡辺　寛之	通		3				741

金 Ⅳ

金 Ⅳ

2023年度　時間割（曜日・時限 ）

金　曜　日　　Ⅴ　時　限　　（16:50～18:20）

講義コード	科　目　名	単位	担当者	開講	法	経	営	商	備　考	教 室
31784	経営戦略論	2	横澤　幸宏	前		2	2	2		781
32058	哲学概論Ⅰ	2	九鬼　一人	前	2	2			教職科目	821
31822	生涯学習概論	2	森寺　勝之	後	1	1	1	1	学芸員科目	764
31801	ビジネス・エコノミクス	2	横澤　幸宏	後			2	2		781
31024	特別演習Ⅰ	2	倉持　弘	後	1				2023年度入学の法学科1年次生のみ。入学時又は前期末の法書特別プログラムの説明会に参加することが履修要件	843
32059	哲学概論Ⅱ	2	九鬼　一人	後	2	2			教職科目	821
	通年科目ナシ									

金 Ⅴ

金 Ⅴ

＝2023年度　集中講義＝

※科目ごとに，募集時期や募集方法が異なります。

科目名	単位	担当者	開講	法	経済	経営	商	備　考	教室
サーバアプリケーション	2	田中　潔	前			2	2	（事前申込科目）集中講義（8/29～9/1を予定），定員6名程度，教職優先	844
災害と経済	2	堀江　進也	前	1	1	1	1		755
総合英語Ⅱ	2	バーデン　ピーター	前	1	1	1	1	海外語学研修	
総合中国語Ⅱ	2	レイ　ギョウニイ	前	1	1	1	1	海外語学研修（事前授業，事後授業，研修先での修了テスト有り）	
総合ハングルⅡ	2	全　円子	前	1	1	1	1	海外語学研修	
UNIVAS５	1	菊川　顕	前	2	2	2	2		
地方財政論	2	多田　憲一郎	前	3	3				764
災害リスク管理の経済学	2	堀江　進也	前	2	2	2	2		755
市民参画まちづくり実践論	2	國光　　類	前		1				3701（アクティブラーニング図書館7F）
実践学習講座（ボランティア活動）	1	松浦　芙佐子	前	1	1	1	1	特別単位認定科目	

科　目	単位	担当者	開講	法	経済	経営	商	備　考	教室
総合英語Ⅱ	2	バーデン　ピーター	後	1	1	1	1	海外語学研修	
総合中国語Ⅰ	1	レイ　ギョウニイ	後	1	1	1	1	海外語学研修（事前授業，事後授業，研修先での修了テスト有り）	
UNIVAS４	1	菊川　顕	後	2	2	2	2	スキー・スノボ，事前説明会有り	
UNIVAS５	1	菊川　顕	後	2	2	2	2		
観光地計画論	2	大石　貴之	後			3	3	地域フィールドスタディー，国内研修	
テーマパークデザイン論	2	大石　貴之	後				2	地域フィールドスタディー，国内研修	
観光サービス実習	2	ソ　ユンゾン	後				2		
環境経済学	2	石村　雄一	後		2				764
インターンシップ２	2	井尻　裕之	後	1	1	2	2	夏季休暇期間中を予定	
実践学習講座（ボランティア活動）	1	松浦　芙佐子	後	1	1	1	1	特別単位認定科目	

【注意事項】※必ず目を通してください。

◆講義日程及び教室等，都合により変更になることがあります。
◆授業内容等について不明の点があれば，各科目担当教員に問い合わせてください。
◆前期科目のうち，９月に実施されるものについては，前期成績通知書には成績が載りません。成績（合否）の確認は，OSU-Portで行って下さい。
◆集中講義の科目については，追・再試験の対象とはならないので注意してください。
◆前期卒業（９月）予定の４年次生は，原則として集中講義の履修はできません（卒業要件単位として必要でない場合の履修は可能です）。
◆３月卒業予定の４年次生も成績評価が間に合わないことがありますので，履修の際には注意が必要です（余裕を持って履修を組んでください）。

担当者別

2023年度　時間割（ 担当者別 ）

	教員氏名	講義コード	科目名	単位	開講時限	配当学科・年次 法	経	営	商	備考	教室
あ	**青木 隆**		**専任**								
		30061	UNIVAS 1	1	火 Ⅰ 前	1	1	1	1	火Ⅰ, 商	764
		30062	UNIVAS 2	1	火 Ⅰ 後	1	1	1	1	火Ⅰ, 商	764
		32092	UNIVAS 1	1	火 Ⅲ 前	1	1	1	1	火Ⅲ, 法	831
		32385	UNIVAS 3	1	火 Ⅲ 後	2	2	2	2	(要事前申込)火Ⅲ, 定員50名	781
		32082	UNIVAS 3	1	水 Ⅰ 前	2	2	2	2	(要事前申込)水Ⅰ, 定員50名	3701(ｱｸﾃｨﾌﾞﾗｰﾆﾝｸﾞ図書館7F)
		32357	UNIVAS 1	1	水 Ⅱ 前	1	1	1	1	水Ⅱ, 経済	3701(ｱｸﾃｨﾌﾞﾗｰﾆﾝｸﾞ図書館7F)
		32382	UNIVAS 1	1	水 Ⅲ 前	1	1	1	1	水Ⅲ, 経営	3701(ｱｸﾃｨﾌﾞﾗｰﾆﾝｸﾞ図書館7F)
		32165	UNIVAS 2	1	水 Ⅲ 後	1	1	1	1	水Ⅲ, 経営	3701(ｱｸﾃｨﾌﾞﾗｰﾆﾝｸﾞ図書館7F)
		32083	UNIVAS 2	1	木 Ⅰ 後	1	1	1	1	木Ⅰ, 経済	3701(ｱｸﾃｨﾌﾞﾗｰﾆﾝｸﾞ図書館7F)
		32241	UNIVAS 3	1	木 Ⅱ 後	2	2	2	2	(要事前申込)木Ⅱ, 定員50名	3701(ｱｸﾃｨﾌﾞﾗｰﾆﾝｸﾞ図書館7F)
		32084	教養演習	4	木 Ⅳ 通				1		763
	粟屋 剛		**専任**								
		31828	基礎演習	4	火 Ⅱ 通	2					833
		31899	研究演習4年	4	火 Ⅲ 通	4					833
		32148	人間形成論	2	火 Ⅳ 前	1	1	1	1		781
		32169	人間形成論※キャリア	2	火 Ⅳ 前	1	1	1	1	キャリア関連科目(2020年度以前入学生のみ)	781
		32409	人間形成論※留学生特設	2	火 Ⅳ 前	1	1	1	1	特設授業科目(2020年度以前入学留学生のみ)	781
		31823	生命倫理と法	2	火 Ⅳ 後	2	2				781
い	**池田 昌弘**		**専任**								
		32251	教養演習	4	月 Ⅱ 通		1				754
		32517	基礎演習	2	月 Ⅳ 前		2				754
		31969	開発政策	2	火 Ⅱ 前		3				753
		32526	研究演習2年	2	火 Ⅱ 後		2				754
		31902	研究演習4年	4	火 Ⅲ 通		4				755
		32458	数学演習	2	水 Ⅰ 前		1			※3年次編入生及び短期留学生は履修不可	755
		32999	東南アジアの歴史と社会	2	水 Ⅰ 後	1	1	1	1		763
		31961	経済学演習	2	水 Ⅱ 後		1			※3年次編入生及び短期留学生は履修不可	762
	石原 憲		**専任**								
		32404	芸術Ⅰ	2	月 Ⅰ 前	1	1	1	1	音楽理論, 月Ⅰは2年次以上のみ	841
		32438	芸術Ⅱ	2	月 Ⅰ 後	1	1	1	1	西洋音楽史, 月Ⅰは2年次以上のみ	841
		31537	教養演習	4	月 Ⅱ 通		1				743
		32518	基礎演習	2	月 Ⅳ 前		2				743
		31538	芸術Ⅰ	2	火 Ⅰ 前	1	1	1	1	音楽理論, 火Ⅰは1年次のみ	841
		31539	芸術Ⅱ	2	火 Ⅰ 後	1	1	1	1	西洋音楽史, 火Ⅰは1年次のみ	841
		31427	キャリア形成論(長江 由美子)	2	水 Ⅳ 後	2	2	2	2	水Ⅳ・経済学科 ※「旧:キャリア形成論Ⅱ」2020年度入学生までキャリア科目、2021年度入学生からは一般教育科目	831
		31540	芸術Ⅲ	2	木 Ⅰ 前	1	1	1	1	音と人, 木Ⅰは1年次のみ	841
		31541	芸術Ⅳ	2	木 Ⅰ 後	1	1	1	1	モーツアルトの音楽, 木Ⅰは1年次のみ	841
		32439	芸術Ⅳ	2	金 Ⅲ 後	1	1	1	1	モーツアルトの音楽, 金Ⅲは2年次以上のみ	841
		32405	芸術Ⅲ	2	金 Ⅳ 前	1	1	1	1	音と人, 金Ⅳは2年次以上のみ	841
	石村 雄一		**非常勤**								
		33014	環境経済学	2	集 後		2			集中講義	764
	井尻 裕之		**専任**								
		32049	統計プログラミング入門	2	月 Ⅰ 前		1			(事前申込科目)定員48名程度、自宅でのPC・ネット環境必須。履修希望者が多い場合は抽選とする(後期に全く同じ講義を開講する)	712
		32229	統計プログラミング入門	2	月 Ⅰ 後		1			(事前申込科目)定員48名程度、自宅でのPC・ネット環境必須。履修希望者が多い場合は抽選とする	712
		32450	教養演習	4	月 Ⅱ 通		1				755
		31894	基礎演習	2	月 Ⅳ 前		2				773
		32067	金融リテラシー講座(基礎編)	2	火 Ⅲ 前	1	1	1	1	(事前申込科目)定員330名程度、履修希望者が多い場合は抽選とする	781
		32099	数学演習	2	水 Ⅰ 前		1			※3年次編入生及び短期留学生は履修不可	754
		31919	金融政策	2	水 Ⅰ 後	2	2	2	2		772
		31900	研究演習4年	4	水 Ⅱ 通		4				754
		31869	研究演習3年	4	水 Ⅲ 通		3				754
		32144	インターンシップ2	2	集 後	1	1	2	2	集中講義(夏季休暇期間中を予定)	
	磯邊 崇		**非常勤**								
		32327	新聞を読む	2	金 Ⅱ 前	1	1	1	1	専門接続科目(2021年度以後入学生のみ)	781
		32172	新聞を読む	2	金 Ⅱ 前	1	1	1	1	専門科目(2020年度以前入学生のみ)	781
		32173	新聞を読む※キャリア	2	金 Ⅱ 前	1	1	1	1	キャリア関連科目(2020年度以前入学生のみ)	781
		32411	新聞を読む※留学生特設	2	金 Ⅱ 前	1	1	1	1	特設授業科目(2020年度以前入学留学生のみ)	781
	伊藤 治彦		**専任**								
		30151	研究演習3年	4	月 Ⅱ 通	3					744
		30152	研究演習4年	4	月 Ⅲ 通	4					744
		30153	基礎演習	4	火 Ⅱ 通	2					744
		30149	行政法Ⅲ(行政作用法2)	2	木 Ⅱ 前	2					763
		30150	行政法Ⅳ(行政救済法)	2	木 Ⅱ 後	2		2			753
		30147	行政法Ⅰ(基本原理, 行政組織法)	2	木 Ⅲ 前	2	2	2			782
		30148	行政法Ⅱ(行政作用法1)	2	木 Ⅲ 後	2	2				782

2023年度　時間割（ 担当者別 ）

教員氏名	講義コード	科目名	単位	開講時限	配当学科・年次 法	経	営	商	備考	教室
い										
今井 英文		**非常勤**								
	32065	地理学概説Ⅰ	2	水 Ⅱ 前	1	1			教職科目	832
	32066	地誌学	2	金 Ⅲ 前	2	2			教職科目	832
う										
宇田 康利		**専任**								
	30070	UNIVAS 1	1	火 Ⅰ 前	1	1	1	1	火Ⅰ，商	772
	30111	UNIVAS 2	1	火 Ⅰ 後	1	1	1	1	火Ⅰ，商	772
	30071	UNIVAS 1	1	火 Ⅱ 前	1	1	1	1	火Ⅱ，経営	782
	30069	UNIVAS 2	1	火 Ⅱ 後	1	1	1	1	火Ⅱ，経営	782
	30067	UNIVAS 3	1	水 Ⅰ 前	2	2	2	2	(要事前申込)水Ⅰ，定員50名	773
	31438	UNIVAS 2	1	水 Ⅰ 後	1	1	1	1	水Ⅰ，法	3701(ｱｸﾃｨﾌﾞﾗｰﾆﾝｸﾞ図書館7F)
	30140	UNIVAS 1	1	水 Ⅱ 前	1	1	1	1	水Ⅱ，経済	773
	32242	UNIVAS 3	1	水 Ⅱ 後	2	2	2	2	(要事前申込)水Ⅱ，定員50名	3701(ｱｸﾃｨﾌﾞﾗｰﾆﾝｸﾞ図書館7F)
	30105	UNIVAS 3	1	木 Ⅱ 前	2	2	2	2	(要事前申込)木Ⅱ，定員50名	3701(ｱｸﾃｨﾌﾞﾗｰﾆﾝｸﾞ図書館7F)
	32358	UNIVAS 3	1	木 Ⅱ 後	2	2	2	2	(要事前申込)木Ⅱ，定員50名	782
	32263	教養演習	4	木 Ⅳ 通			1			831
	32537	UNIVAS 5	1	金 Ⅲ 前	2	2	2	2	金Ⅲ，2023年度JBA競技者登録をしている者に限る	
	32539	UNIVAS 5	1	金 Ⅲ 後	2	2	2	2	金Ⅲ，2023年度JBA競技者登録をしている者に限る	
	32538	UNIVAS 5	1	金 Ⅳ 前	2	2	2	2	金Ⅳ，2023年度JBA競技者登録をしている者に限る	
	32540	UNIVAS 5	1	金 Ⅳ 後	2	2	2	2	金Ⅳ，2023年度JBA競技者登録をしている者に限る	
内田 直樹		**非常勤**								
	30904	リーガル＆コンプライアンス	2	月 Ⅴ 前	2	2	2	2	遠隔授業	772
内田 浩徳		**専任**								
	30119	簿記論Ⅱ	2	月 Ⅱ 前	1	1	1	1	月2と月3のセットで受講のこと。 簿記論Ⅱは月2，簿記論Ⅲは月3，で履修登録を。	781
	32396	簿記論Ⅱ	2	月 Ⅲ 前	1	1	1	1		
	30721	税務会計論	2	火 Ⅱ 前			3	3		763
	32233	簿記論Ⅴ	2	火 Ⅳ 前			1	1		831
	32234	簿記論Ⅵ	2	火 Ⅳ 後			1	1		764
	31471	研究演習4年	4	木 Ⅲ 通			4			832
	31306	研究演習3年	4	金 Ⅱ 通			3			745
	32038	研究演習2年	4	金 Ⅲ 通			2			762
内田 太		**専任**								
	31339	商学のための数学入門	2	月 Ⅲ 前				1	入門科目，商学科1年次の指定学生のみ	742
	31340	簿記入門	2	月 Ⅲ 後				1	入門科目。商学科1年次の指定学生のみ。「簿記論Ⅰ」履修者不可	742
	30003	日本事情Ⅰ	2	月 Ⅳ 前	1	1	1	1	留学生のみ	742
	30004	日本事情Ⅱ	2	月 Ⅳ 後	1	1	1	1	留学生のみ	742
	32453	教養演習	4	木 Ⅳ 通				1		742
于 琳		**専任**								
	30980	研究演習3年	4	水 Ⅲ 通			3			711
	30659	研究演習2年	4	木 Ⅲ 通			2			712
	31177	研究演習4年	4	木 Ⅳ 通			4			712
	31318	国際経営論Ⅰ	2	金 Ⅰ 前		3	3	3		773
	31333	国際経営論Ⅱ	2	金 Ⅰ 後			3	3		773
	30656	経営管理論Ⅰ	2	金 Ⅲ 前	2		2	2		781
	30657	経営管理論Ⅱ	2	金 Ⅲ 後	2		2	2		773
お										
大石 貴之		**専任**								
	31352	観光資源論	2	月 Ⅲ 後				2		772
	31762	研究演習4年	4	火 Ⅳ 通				4		755
	31530	観光実務	2	水 Ⅱ 前				2		763
	31615	研究演習3年	4	水 Ⅲ 通				3		756
	32515	教養演習	4	木 Ⅳ 通				1		755
	31503	観光経営論	2	金 Ⅳ 後			2	2		781
	31494	観光地計画論	2	集 後			3	3	地域フィールドスタディー、夏期集中講義(国内研修)	
	31373	テーマパークデザイン論	2	集 後				2	地域フィールドスタディー、夏期集中講義(国内研修)	
太田 佳光		**専任**								
	31750	教育原理	2	火 Ⅲ 前	1	1	1	1	教職科目	754
	32469	教職論	2	火 Ⅲ 後	1	1	1	1	教職科目(2022年度以後入学生のみ)	754
	31796	教職論	2	火 Ⅲ 後	1	1	1	1	教職科目(2021年度以前入学の教職コース生のみ)	754
	32488	教養演習	4	火 Ⅳ 通			1			743
	31751	教育社会学	2	水 Ⅱ 前	3	3	3	3	教職科目(教職コース生のみ)，3年次生のみ	742
	31797	道徳教育の理論と方法	2	木 Ⅱ 前	3	3	3	3	教職科目(中一種免必修，教職コース生のみ)，3年次生のみ	742
岡田 昌浩		**非常勤**								
	31908	知的財産法Ⅱ	2	金 Ⅲ 前	2			2		764

2023年度　時間割（ 担当者別 ）

教員氏名	講義コード	科目名	単位	開講時限	配当学科・年次 法	経	営	商	備考	教室
か										
海宝　賢一郎		**専任**								
	32463	FP金融資産・不動産運用設計	2	火 Ⅳ 後		2	2	2	2級FP技能士を目指す学生を優先，オムニバス	773
	31064	FPリスク・リタイアメントプランニング	2	水 Ⅱ 後		2	2	2	2級FP技能士を目指す学生を優先	773
	32466	ライフプランニングと資金計画Ⅱ	2	水 Ⅲ 前		2	2	2	2級FP技能士を目指す学生を優先	773
	30868	タックスプランニング	2	木 Ⅰ 前	2	2	2	2	2級FP技能士を目指す学生を優先	831
	32461	FPタックス・相続プランニング	2	木 Ⅰ 後		2	2	2	2級FP技能士を目指す学生を優先	831
	32462	不動産運用設計Ⅱ	2	木 Ⅲ 前	2	2	2	2	2級FP技能士を目指す学生を優先	764
	31066	不動産運用設計論	2	木 Ⅲ 後		2	2	2		764
	30871	相続・事業承継	2	金 Ⅰ 前		2	2	2	2級FP技能士を目指す学生を優先	831
	32445	研究演習3年	4	金 Ⅱ 通				3	ファイナンシャルプランニング生のみ	711
	32545	研究演習4年	4	金 Ⅲ 通				4	ファイナンシャルプランニング生のみ	711
香月　恵里		**専任**								
	30274	初級ドイツ語Ⅰ	1	月 Ⅲ 前	1	1	1	1	月Ⅲ，定員30名	764
	30279	初級ドイツ語Ⅱ	1	月 Ⅲ 後	1	1	1	1	月Ⅲ，定員30名	764
	30284	西洋デザイン史	2	月 Ⅳ 前				3		764
	30276	初級ドイツ語Ⅰ	1	木 Ⅲ 前	1	1	1	1	木Ⅲ，定員30名	753
	30281	初級ドイツ語Ⅱ	1	木 Ⅲ 後	1	1	1	1	木Ⅲ，定員30名	753
	30273	教養演習	4	木 Ⅳ 通				1		834
	30094	外国文学Ⅰ	2	金 Ⅱ 前	1	1	1	1		764
	30272	外国文学Ⅱ	2	金 Ⅱ 後	1	1	1	1		764
	30277	初級ドイツ語Ⅰ	1	金 Ⅲ 前	1	1	1	1	金Ⅲ，定員30名	753
	30282	初級ドイツ語Ⅱ	1	金 Ⅲ 後	1	1	1	1	金Ⅲ，定員30名	832
	30809	研究演習2年	4	金 Ⅳ 通				2		832
加藤　摩耶		**専任**								
	31013	研究演習4年	4	月 Ⅱ 通	4					756
	30832	刑法Ⅲ(各論1)	2	水 Ⅲ 前	2					764
	30833	刑法Ⅳ(各論2)	2	水 Ⅲ 後	2					764
	30830	刑法Ⅰ(総論1)	2	金 Ⅱ 前	1	1				841
	30831	刑法Ⅱ(総論2)	2	金 Ⅱ 後	1	1				841
	30791	基礎演習	4	金 Ⅲ 通	2					821
	30792	研究演習3年	4	金 Ⅳ 通	3					821
門脇　一彦		**専任**								
	32316	研究演習3年	4	水 Ⅱ 通			3			755
	32416	研究演習4年	4	水 Ⅲ 通			4			755
	31792	経営学Ⅰ	2	木 Ⅰ 前	2	2	1	2	木Ⅰ，新入生対象	781
	32366	技術と経営	2	木 Ⅱ 前	1	1	1	1		781
	31787	テクノロジー・マネジメント	2	木 Ⅱ 後			3	3		831
	31793	経営学Ⅰ	2	木 Ⅲ 前	2	2	1	2	木Ⅲ	781
	31372	経営学Ⅱ	2	木 Ⅲ 後			1	2		781
蒲　和重		**専任**								
	30294	研究演習3年	4	火 Ⅲ 通				3	■特別ゼミ	研究室
	30295	研究演習4年	4	火 Ⅳ 通				4	■特別ゼミ	研究室
	32140	ネットビジネス論Ⅰ	2	水 Ⅰ 前				1		781
	32141	ネットビジネス論Ⅱ	2	水 Ⅰ 後				1		781
川井　敏之		**専任**								
	32484	データ分析	2	月 Ⅱ 前	1	1	1	1	月Ⅱ・全学科(「旧:キャリア形成論Ⅰ」2021年度以前入学生のみ)	762
	32500	データ分析	2	月 Ⅱ 前	1	1	1	1	月Ⅱ・教職コース生のみ	762
	32485	データ分析	2	月 Ⅱ 後	1	1	1	1	月Ⅱ・全学科(「旧:キャリア形成論Ⅰ」2021年度以前入学生のみ)	762
	32501	データ分析	2	月 Ⅱ 後	1	1	1	1	月Ⅱ・教職コース生のみ	762
	32482	データ分析	2	火 Ⅱ 前	1	1	1	1	火・経営学科1年の指定学生のみ ※「旧:キャリア形成論Ⅰ」:2020年度入学生までキャリア科目，2021年度入学生からは一般教育科目	762
	32483	データ分析	2	火 Ⅱ 後	1	1	1	1	火・経営学科1年の指定学生のみ ※「旧:キャリア形成論Ⅰ」:2020年度入学生までキャリア科目，2021年度入学生からは一般教育科目	762
	31244	データ分析	2	水 Ⅰ 後	1	1	1	1	水・経済学科1年の指定学生のみ ※「旧:キャリア形成論Ⅰ」:2020年度入学生までキャリア科目，2021年度入学生からは一般教育科目	762
	31242	データ分析	2	水 Ⅱ 前	1	1	1	1	水・法学科1年の指定学生のみ ※「旧:キャリア形成論Ⅰ」:2020年度入学生までキャリア科目，2021年度入学生からは一般教育科目	762
	32486	教養演習	4	木 Ⅳ 通			1			765
川本　和則		**専任**								
	31323	財務諸表論Ⅰ	2	火 Ⅱ 前	2	2	2	2		781
	31324	財務諸表論Ⅱ	2	火 Ⅱ 後	2	2	2	2		781
	30455	研究演習4年	4	火 Ⅲ 通			4			745
	31626	会計学基礎Ⅰ	2	木 Ⅱ 前			1		経営学科1年次生のみ履修可能	773
	31627	会計学基礎Ⅱ	2	木 Ⅱ 後			1		経営学科1年次生のみ履修可能	773
	30454	研究演習3年	4	木 Ⅲ 通			3			745
	30996	会計学	2	金 Ⅱ 後	2	2	1	1		781

2023年度　時間割（ 担当者別 ）

教員氏名	講義コード	科目名	単位	開講時限	配当学科・年次 法	経	営	商	備考	教室
か										
韓 雲冬		**専任**								
	32109	教養演習	4	月 Ⅱ 通		1				821
	32267	日本語基礎演習Ⅰ	1	月 Ⅲ 前		2	2	2	留学生のみ履修可能	762
	32268	日本語基礎演習Ⅱ	1	月 Ⅲ 後		2	2	2	留学生のみ履修可能	762
	32519	基礎演習	2	月 Ⅳ 前		2				755
	31415	上級日本語Ⅱ	1	月 Ⅳ 後	2	2	2	2	海外からの留学生対象、特に大学院進学を希望するもの	762
	31414	上級日本語Ⅰ	1	火 Ⅱ 前	2	2	2	2	海外からの留学生対象、特に大学院進学を希望するもの	755
	31994	日本語(文字・語彙)	1	火 Ⅲ 前	1	1	1	1	留学生のみ(N4～N3)	746
	32115	日本語(文字・語彙)	1	火 Ⅲ 後	1	1	1	1	留学生のみ(N3)	746
	32368	初級中国語Ⅰ	1	火 Ⅳ 前	1	1	1	1	火Ⅳ, 定員30名	762
	32313	初級中国語Ⅱ	1	火 Ⅳ 後	1	1	1	1	火Ⅳ, 定員30名	762
	30494	総合日本語演習Ⅰ(日本語能力試験対策)	1	木 Ⅱ 前	1	1	1	1	木Ⅱ, 留学生のみ(N2)	745
	30495	総合日本語演習Ⅰ(日本語能力試験対策)	1	木 Ⅱ 後	1	1	1	1	木Ⅱ, 留学生のみ(N2)	745
	32434	初級中国語Ⅰ	1	木 Ⅲ 前	1	1	1	1	木Ⅲ, 定員30名	746
	32370	初級中国語Ⅱ	1	木 Ⅲ 後	1	1	1	1	木Ⅲ, 定員30名	746
き										
菊川 顕		**専任**								
	30106	UNIVAS 1	1	火 Ⅰ 前	1	1	1	1	火Ⅰ, 商	3701(ｱｸﾃｨﾌﾞﾗｰﾆﾝｸﾞ図書館7F)
	30135	UNIVAS 2	1	火 Ⅰ 後	1	1	1	1	火Ⅰ, 商	3701(ｱｸﾃｨﾌﾞﾗｰﾆﾝｸﾞ図書館7F)
	30109	UNIVAS 1	1	火 Ⅱ 前	1	1	1	1	火Ⅱ, 経営	3701(ｱｸﾃｨﾌﾞﾗｰﾆﾝｸﾞ図書館7F)
	30137	UNIVAS 2	1	火 Ⅱ 後	1	1	1	1	火Ⅱ, 経営	773
	30136	UNIVAS 1	1	火 Ⅲ 前	1	1	1	1	火Ⅲ, 法	3701(ｱｸﾃｨﾌﾞﾗｰﾆﾝｸﾞ図書館7F)
	30139	UNIVAS 3	1	火 Ⅲ 後	2	2	2	2	(要事前申込)火Ⅲ, 定員50名	831
	30138	UNIVAS 3	1	水 Ⅰ 前	2	2	2	2	(要事前申込)水Ⅰ, 定員50名	831
	32359	UNIVAS 2	1	水 Ⅰ 後	1	1	1	1	水Ⅰ, 法	773
	32240	UNIVAS 3	1	木 Ⅰ 前	2	2	2	2	(要事前申込)木Ⅰ, 定員50名	3701(ｱｸﾃｨﾌﾞﾗｰﾆﾝｸﾞ図書館7F)
	32046	UNIVAS 2	1	木 Ⅰ 後	1	1	1	1	木Ⅰ, 経済	781
	32030	教養演習	4	木 Ⅳ 通	1					752
	32360	UNIVAS 5	1	集 前	2	2	2	2		
	30112	UNIVAS 4	1	集 後	2	2	2	2	スキー・スノボ、後期集中講義、事前説明会有り希望者は出席のこと。	
	32361	UNIVAS 5	1	集 後	2	2	2	2		
北川 博史		**非常勤**								
	32064	地理学概説Ⅱ	2	金 Ⅳ 後	2	2			教職科目	763
鬼頭 祐紀		**専任**								
	32034	研究演習3年	4	月 Ⅲ 通	3					751
	32129	研究演習4年	4	月 Ⅳ 通	4					751
	32031	基礎演習	4	火 Ⅳ 通	2					751
	30535	物権総論	2	水 Ⅲ 前	2	2	2	2		841
	30536	担保物権	2	水 Ⅲ 後	2	2	2	2		841
	31754	債権総論	2	金 Ⅱ 前	2	2	2	2		831
	30538	不法行為法	2	金 Ⅱ 後	2					754
吉良 友人		**専任**								
	32397	簿記論Ⅲ	2	月 Ⅱ 前	1	1	1	1	月2と月3のセットで受講のこと。「簿記論II」終了後に同枠で開講する。簿記論IIは月2, 簿記論IIIは月3, で履修登録を。	781
	31321	簿記論Ⅲ	2	月 Ⅲ 前	1	1	1	1		
	31322	簿記論Ⅳ	2	月 Ⅱ 後	1	1	1	1		781
	32124	研究演習3年	4	月 Ⅳ 通			3			712
	32235	財務諸表論Ⅲ	2	水 Ⅱ 後			3			832
	32225	研究演習4年	4	水 Ⅲ 通			4			1061(図書館6F)
	30793	工業簿記Ⅰ	2	木 Ⅲ 前			1	1		831
	30794	工業簿記Ⅱ	2	木 Ⅲ 後			1	1		831
	31967	教養演習	4	木 Ⅳ 通			1			1061(図書館6F)
く										
九鬼 一人		**専任**								
	30382	思考の論理的形式Ⅱ	2	水 Ⅲ 前	1	1	1	1		781
	32130	公共の倫理学	2	水 Ⅲ 後	1	1	1	1		772
	30379	科学と哲学	2	木 Ⅲ 前	1	1	1	1		772
	30380	こころの哲学	2	木 Ⅲ 後	1	1	1	1		772
	30385	教養演習	4	木 Ⅳ 通	1					756
	30386	法と論理Ⅰ(形式論理)	2	金 Ⅲ 前	1					772
	30387	法と論理Ⅱ(論理トレーニング)	2	金 Ⅲ 後	1					772
	32058	哲学概論Ⅰ	2	金 Ⅴ 前	2	2			教職科目	821
	32059	哲学概論Ⅱ	2	金 Ⅴ 後	2	2			教職科目	821

2023年度　時間割（ 担当者別 ）

	教員氏名	講義コード	科目名	単位	開講時限	配当学科・年次 法	経	営	商	備考	教室
く	**國光 類**		**専任**								
		31502	教養演習	4	月 Ⅱ 通		1				832
		31606	研究演習2年	2	月 Ⅲ 後		2				832
		33008	韓国経済論	2	火 Ⅳ 後		2				763
		31757	研究演習4年	4	水 Ⅰ 通		4				832
		32536	ヘルスデータ分析	2	金 Ⅰ 後		2				712
		31642	社会政策Ⅱ	2	金 Ⅲ 前	2	2				831
		31641	社会政策Ⅰ	2	金 Ⅲ 後	2	2				831
		31499	社会保障論Ⅰ	2	金 Ⅳ 前	2	3		2		831
		31500	社会保障論Ⅱ	2	金 Ⅳ 後	2	3		2		831
		33009	市民参画まちづくり実践論	2	集 前		1			夏期集中講義	3701（ｱｸﾃｨﾌﾞﾗｰﾆﾝｸﾞ図書館7F）
	熊代 和樹		**専任**								
		32190	中級経済数学	2	火 Ⅱ 前		1				832
		31842	中級ミクロ経済学	2	火 Ⅱ 後	2	2	2	2	火Ⅱ，「ミクロ経済学」を履修済であること	763
		31841	ミクロ経済学	2	火 Ⅲ 前	2	2	2	2	火Ⅲ，経済学部生を対象	841
		32372	数学演習	2	水 Ⅰ 前		1			※3年次編入生及び短期留学生は履修不可	743
		32520	研究演習2年	2	水 Ⅱ 後		2				747
		31565	特別演習	2	水 Ⅲ 前		2			水Ⅲ	712
		31927	経済シミュレーション Ⅰ	2	水 Ⅲ 後		2			（事前申込科目）定員20名程度，自宅PCにAnacondaインストール必須，統計プログラミング等Pythonを使う授業を履修済であることが望ましい	712
		32188	ゲーム理論	2	金 Ⅱ 前		3				773
		32184	特別演習	2	金 Ⅱ 後		2			金Ⅱ	742
		32222	研究演習3年	4	金 Ⅲ 通		3				747
	倉持 弘		**専任**								
		30190	法律学入門	2	月 Ⅰ 前	1	1			経済学科は教職コース生のみ	781
		31753	契約法	2	月 Ⅳ 後	1	1	1	1	『民法概説』を履修済であること	831
		30197	基礎演習	4	木 Ⅲ 通	2					821
		31298	教養演習	4	木 Ⅳ 通	1					841
		31019	民法概説	2	金 Ⅰ 前	1	1	1	1		772
		30965	研究演習4年	4	金 Ⅲ 通	4					843
		31025	特別演習Ⅱ	2	金 Ⅳ 前	2				2022年度入学の法学科2年次生のみ。法科大学院志望者向け。履修登録前に科目担当者に相談のこと。	843
		31020	民法総則	2	金 Ⅳ 後	2	2	2	2	『民法概説』を履修済みであること	841
		31024	特別演習 Ⅰ	2	金 Ⅴ 後	1				2023年度入学の法学科1年次生のみ。入学時又は前期末の法曹特別プログラムの説明会に参加することが履修要件	843
こ	**小松原 実**		**専任**								
		30239	情報技術論 Ⅰ	2	月 Ⅲ 前			2	2		782
		30240	情報技術論Ⅱ	2	月 Ⅲ 後	2	2	2	2		782
		30242	マルチメディア表現	2	火 Ⅱ 前			2	2	（事前申込科目）定員30名	711
		30243	マルチメディア技術	2	火 Ⅱ 後			2	2	（事前申込科目）定員30名，教職優先	711
		30244	研究演習3年	4	火 Ⅲ 通			3			711
		30245	研究演習4年	4	火 Ⅳ 通			4			711
		31355	プログラミングJAVA	2	金 Ⅳ 前			2	2	（事前申込科目）定員30名	711
さ	**佐井 至道**		**専任**								
		30173	市場調査論	2	火 Ⅱ 前	3	3	3	3		764
		32521	研究演習2年	2	火 Ⅱ 後		2				712
		30178	研究演習3年	4	火 Ⅲ 通		3				712
		31906	データサイエンス入門 Ⅰ	2	水 Ⅱ 前	1	1	1	1	（事前申込科目）水Ⅱ，定員35名程度	712
		31907	データサイエンス入門Ⅱ	2	水 Ⅱ 後	1	1	1	1	（事前申込科目）水Ⅱ，定員35名程度	712
		30174	データサイエンス入門 Ⅰ	2	金 Ⅲ 前	1	1	1	1	（事前申込科目）金Ⅲ，経済学部1年生のみ，他学科は水Ⅱ申込のこと	3701（ｱｸﾃｨﾌﾞﾗｰﾆﾝｸﾞ図書館7F）
		30175	データサイエンス入門Ⅱ	2	金 Ⅲ 後	1	1	1	1	（事前申込科目）金Ⅲ，経済学部1年生のみ，他学生は水Ⅱ申込のこと	3701（ｱｸﾃｨﾌﾞﾗｰﾆﾝｸﾞ図書館7F）
		30176	経済統計論 Ⅰ	2	金 Ⅳ 前	2	2	2	2	（事前申込科目）経済学部2年生優先	3701（ｱｸﾃｨﾌﾞﾗｰﾆﾝｸﾞ図書館7F）
		30177	経済統計論Ⅱ	2	金 Ⅳ 後	2	2	2	2	（事前申込科目）経済学部2年生優先	3701（ｱｸﾃｨﾌﾞﾗｰﾆﾝｸﾞ図書館7F）
	佐々木 昭洋		**専任**								
		32451	教養演習	4	月 Ⅱ 通		1				742
		32052	特別演習	2	月 Ⅲ 後		2			月Ⅲ	755
		32035	基礎演習	2	月 Ⅳ 前		2				746
		32149	公共経済学	2	月 Ⅳ 後	2	2		2		772
		32231	パネルデータ分析	2	火 Ⅳ 後		2			（事前申込科目）	712
		31837	経済学入門	2	水 Ⅲ 前		1			水Ⅲ，経済学科対象	831
		32325	経済学	2	水 Ⅲ 後		1			水Ⅲ，2020年度以前入学の経済学科対象，なお経済学演習を同時に履修するか履修済であること	773
		31838	経済学	2	水 Ⅲ 後		1			水Ⅲ，2021年度以後入学の経済学科対象，なお経済学演習を同時に履修するか履修済であること	773
		32151	研究演習4年	4	金 Ⅱ 通		4				756
		31930	財政政策	2	金 Ⅳ 前	2	2		2		762
	佐野 寛		**非常勤**								
		32383	国際私法 Ⅰ	2	水 Ⅲ 前	2					832
		32384	国際私法Ⅱ	2	水 Ⅲ 後	2					832

2023年度　時間割（ 担当者別 ）

教員氏名	講義コード	科目名	単位	開講時限	配当学科・年次 法	経	営	商	備考	教室
し										
宍戸 圭介		**非常勤**								
	30233	憲法Ⅰ(統治1)	2	月 Ⅱ 前	1	1				841
	30234	憲法Ⅱ(統治2)	2	月 Ⅱ 後	1	1				841
	32094	基礎演習	4	木 Ⅱ 通	2					811
	32095	研究演習3年	4	木 Ⅲ 通	3					811
	32226	研究演習4年	4	木 Ⅳ 通	4					811
島田 伸夫		**専任**								
	31424	情報社会と情報倫理	2	水 Ⅲ 後	1	1	1	1	教職優先	781
	32472	データ分析	2	木 Ⅰ 前	1	1	1	1	法1・商学科1年の指定学生のみ ※「旧:キャリア形成論Ⅰ」;2020年度入学生までキャリア科目，2021年度入学生から1は一般教育科目	762
	32473	データ分析	2	木 Ⅰ 後	1	1	1	1	法1・商学科1年の指定学生のみ ※「旧:キャリア形成論Ⅰ」;2020年度入学生までキャリア科目，2021年度入学生から1は一般教育科目	762
	30377	研究演習4年	4	木 Ⅱ 通				4		712
	30376	研究演習3年	4	木 Ⅲ 通				3		1061(図書館6F)
	30374	情報デザインⅠ	2	木 Ⅴ 前				2	(事前申込科目)定員30名	1061(図書館6F)
	30370	情報処理概論Ⅰ	2	金 Ⅰ 前	1		1	1	金Ⅰ，商学科新入生及び3年次編入生，履修登録時点で海外在住の経営学科生(新入生・3年次編入生)	781
	30371	情報処理概論Ⅱ	2	金 Ⅰ 後	1		1	1	金Ⅰ	781
邵 忠		**専任**								
	32308	研究演習2年	4	月 Ⅲ 通			2			711
	32426	研究演習3年	4	月 Ⅳ 通			3			745
	32480	データ分析	2	水 Ⅲ 前	1	1	1	1	永Ⅲ・経営学科1年の指定学生のみ ※「旧:キャリア形成論Ⅰ」;2020年度入学生までキャリア科目，2021年度入学生から1は一般教育科目	762
	32481	データ分析	2	水 Ⅲ 後	1	1	1	1	永Ⅲ・経営学科1年の指定学生のみ ※「旧:キャリア形成論Ⅰ」;2020年度入学生までキャリア科目，2021年度入学生から1は一般教育科目	762
	31788	生産マネジメント	2	木 Ⅰ 前			2	2		842
	32246	オペレーション管理	2	木 Ⅲ 後			2	2		3701(ｱｸﾃｨﾌﾞﾗｰﾆﾝｸﾞ図書館7F)
	32541	研究演習4年	4	木 Ⅳ 通			4			843
白井 諭		**専任**								
	31850	研究演習4年	4	月 Ⅳ 通	4					834
	31698	研究演習3年	4	火 Ⅲ 通	3					832
	32107	法を考える	2	火 Ⅳ 前	1	1	1	1	(事前申込科目)定員150名程度，新入生およびキャリア関連科目としての履修者を優先	773
	32170	法を考える※キャリア	2	火 Ⅳ 前	1	1	1	1	(事前申込科目)定員150名程度，キャリア関連科目(2020年度以前入学生のみ)	773
	32410	法を考える※留学生特設	2	火 Ⅳ 前	1	1	1	1	(事前申込科目)定員150名程度，特設授業科目(2020年度以前入学留学生のみ)	773
	31696	現代刑事法	2	火 Ⅳ 後	2					746
	31694	刑事訴訟法Ⅰ	2	木 Ⅰ 前	2					764
	31695	刑事訴訟法Ⅱ	2	木 Ⅰ 後	2					756
	31697	刑事政策	2	木 Ⅱ 前	2					756
	31618	法学Ⅱ(日本国憲法を含む)	2	木 Ⅱ 後	1	1	1	1		841
	31699	教養演習	4	木 Ⅳ 通	1					741
城下 賢吾		**専任**								
	32543	研究演習4年	4	火 Ⅲ 通				4		751
	32392	コーポレート・ファイナンス	2	水 Ⅰ 前	2	2	2	2		764
	31006	ポートフォリオ・マネジメント	2	水 Ⅰ 後	2	2	2	2		764
	32443	研究演習2年	4	水 Ⅱ 通				2		751
	31936	企業論Ⅱ	2	木 Ⅱ 後			2	2		764
	32446	研究演習3年	4	木 Ⅲ 通				3		751
す										
杉本 敦		**専任**								
	31239	地域づくり論Ⅰ	2	月 Ⅳ 前			2	2		841
	31260	地域づくり論Ⅱ	2	月 Ⅳ 後			2	2		841
	32544	研究演習4年	4	水 Ⅲ 通				4		研究室
	32447	研究演習3年	4	木 Ⅲ 通				3		761
	32444	研究演習2年	4	木 Ⅳ 通				2		761
鈴木 隆元		**非常勤**								
	30835	会社法Ⅱ	2	木 Ⅱ 後	2	2	2	2	原則として，会社法Ⅰの履修を前提とする	772
	30834	会社法Ⅰ	2	木 Ⅴ 前	2	2	2	2	原則として，会社法概説の履修を前提とする	772
鈴木 亮三		**非常勤**								
	32062	倫理学概論Ⅰ	2	月 Ⅴ 前	1	1			教職科目	832
	32063	倫理学概論Ⅱ	2	水 Ⅳ 前	1	1			教職科目	832
砂川 和泉		**専任**								
	30390	国際社会と法Ⅰ	2	火 Ⅱ 前	2	2				773
	30391	国際社会と法Ⅱ	2	火 Ⅱ 後	2	2				764
	31081	研究演習4年	4	火 Ⅲ 通	4					773
	31026	国際社会と法Ⅲ	2	水 Ⅱ 前	2					781
	31027	国際社会と法Ⅳ	2	水 Ⅱ 後	2					764
	30394	基礎演習	4	木 Ⅱ 通	2					832
	30392	研究演習3年	4	木 Ⅲ 通	3					842

2023年度　時間割（ 担当者別 ）

	教員氏名	講義コード	科目名	単位	開講時限	配当学科・年次 法	経	営	商	備考	教室
せ	**全 円子**		**専任**								
		30491	初級ハングルⅠ	1	月 Ⅱ 前	1	1	1	1	(事前申込科目)月Ⅱ, 定員30名	745
		30493	初級ハングルⅡ	1	月 Ⅱ 後	1	1	1	1	(事前申込科目)月Ⅱ, 定員30名	745
		30490	初級ハングルⅠ	1	火 Ⅱ 前	1	1	1	1	(事前申込科目)火Ⅱ, 定員30名	743
		32441	初級ハングルⅡ	1	火 Ⅱ 後	1	1	1	1	火Ⅱ, 定員30名	743
		31008	日本語学	2	火 Ⅲ 後	1	1	1	1		763
		32433	初級ハングルⅠ	1	水 Ⅱ 前	1	1	1	1	(事前申込科目)水Ⅱ, 定員30名	743
		30492	初級ハングルⅡ	1	水 Ⅱ 後	1	1	1	1	(事前申込科目)水Ⅱ, 定員30名	743
		30496	国際文化論	2	水 Ⅲ 前			1	1		772
		32317	初級ハングルⅠ	1	木 Ⅲ 前	1	1	1	1	(事前申込科目)木Ⅲ, 定員30名	743
		32318	初級ハングルⅡ	1	木 Ⅲ 後	1	1	1	1	木Ⅲ, 定員30名	743
		30489	教養演習	4	木 Ⅳ 通				1		746
		33018	総合ハングルⅡ	2	集 前	1	1	1	1	集中講義, 海外語学研修	
そ	**蘇 君業**		**専任**								
		32271	日本語(文法)Ⅰ	1	月 Ⅱ 前	1	1	1	1	留学生のみ(N4～N3)	孔子学院(図書館5F)
		32024	日本語(文法)Ⅰ	1	月 Ⅱ 後	1	1	1	1	留学生のみ(N3)	孔子学院(図書館5F)
		32272	日本語(文法)Ⅱ	1	火 Ⅰ 前	1	1	1	1	留学生のみ(N4～N3)	孔子学院(図書館5F)
		32025	日本語(文法)Ⅱ	1	火 Ⅰ 後	1	1	1	1	留学生のみ(N3)	孔子学院(図書館5F)
		30749	日本語(聴解)Ⅰ	1	火 Ⅱ 前	1	1	1	1	留学生のみ(N4～N3)	孔子学院(図書館5F)
		31990	日本語(聴解)Ⅰ	1	火 Ⅱ 後	1	1	1	1	留学生のみ(N3)	孔子学院(図書館5F)
		32269	日本語特別演習Ⅰ	1	火 Ⅲ 前	3	3	3	3	留学生のみ履修可能	821
		32270	日本語特別演習Ⅱ	1	火 Ⅲ 後	3	3	3	3	留学生のみ履修可能	821
		32273	日本語(文法)Ⅲ	1	水 Ⅰ 前	1	1	1	1	留学生のみ(N4～N3)	孔子学院(図書館5F)
		32026	日本語(文法)Ⅲ	1	水 Ⅰ 後	1	1	1	1	留学生のみ(N3)	孔子学院(図書館5F)
		31428	キャリア形成論(長江 由美子)	2	水 Ⅲ 後	2	2	2	2	木Ⅲ・経営学科 ※「旧:キャリア形成論Ⅱ」2020年度入学生までキャリア科目、2021年度入学生からは一般教育科目	831
		32274	日本語(文法)Ⅳ	1	金 Ⅰ 前	1	1	1	1	留学生のみ(N4～N3)	孔子学院(図書館5F)
		32027	日本語(文法)Ⅳ	1	金 Ⅰ 後	1	1	1	1	留学生のみ(N3)	孔子学院(図書館5F)
		30751	日本語(聴解)Ⅱ	1	金 Ⅱ 前	1	1	1	1	留学生のみ(N4～N3)	孔子学院(図書館5F)
		31991	日本語(聴解)Ⅱ	1	金 Ⅱ 後	1	1	1	1	留学生のみ(N3)	孔子学院(図書館5F)
		31978	日本語(作文)	1	金 Ⅲ 前	1	1	1	1	留学生のみ(N4～N3)	孔子学院(図書館5F)
		32490	日本語(作文)	1	金 Ⅲ 後	1	1	1	1	留学生のみ(N3)	孔子学院(図書館5F)
	ソ ユンゾン		**専任**								
		31354	比較文化論	2	月 Ⅳ 前				2		772
		31353	国際観光論	2	火 Ⅲ 後				2		3701(アクティブラーニング図書館7F)
		31200	研究演習2年	4	水 Ⅱ 通				2		741
		31199	研究演習3年	4	水 Ⅲ 通				3		761
		31209	観光学概論	2	木 Ⅲ 前			1	1		773
		31183	研究演習4年	4	金 Ⅱ 通				4		741
		31338	観光サービス実習	2	集 後				2	夏期集中講義	
た	**高林 宏一**		**専任**								
		32516	研究演習2年	4	火 Ⅲ 通				2	ファイナンシャルプランニング生のみ	834
		30901	ライフプランニングと資金計画リスク管理Ⅰ	2	水 Ⅰ 前	1	1	1	1	3級FP技能士を目指す学生および金融総合教育プログラムの学生および3級学科・技能Ⅰ・Ⅱの終了者を優先	782
		30902	金融資産運用・不動産Ⅰ	2	水 Ⅰ 後	1	1	1	1	3級FP技能士を目指す学生および金融総合教育プログラムの学生を優先	782
		30645	FP技能論Ⅰ	2	水 Ⅱ 前	2	2	2	2	3級FP技能士を目指す学生およびFP学科科目の終了者を優先	782
		30646	FP技能論Ⅱ	2	水 Ⅱ 後	2	2	2	2	3級FP技能士を目指す学生およびFP学科科目終了者を優先	782
		32452	教養演習	4	木 Ⅳ 通				1	ファイナンシャルプランニング生のみ	833
		31327	運用設計企画Ⅰ	2	金 Ⅱ 前	2	2	1	1		782
		32139	運用設計企画Ⅱ	2	金 Ⅱ 後	2	2	1	1		782
		30903	タックスプランニング、相続・事業承継	2	金 Ⅲ 前	1	1	1	1	3級FP技能士を目指す学生および金融総合教育プログラムの学生を優先	841
	瀧澤 栄治		**専任**								
		33025	研究演習4年	4	火 Ⅲ 通	4					741
		31090	大陸法とその歴史Ⅰ	2	火 Ⅳ 前	2					841
		31170	大陸法とその歴史Ⅱ	2	火 Ⅳ 後	2					742
		31617	法学Ⅰ	2	木 Ⅱ 前	1	1	1	1		772
		32362	教養演習	4	木 Ⅳ 通	1					812
		32454	研究演習3年	4	金 Ⅲ 通	3					757
	多田 憲一郎		**非常勤**								
		33022	地方財政論	2	集 前	3	3			夏期集中講義	764
	田中 勝次		**専任**								
		30987	国際経済政策	2	月 Ⅳ 前		3				831
		32033	研究演習2年	2	月 Ⅳ 後		2				学生会館3F
		30131	研究演習3年	4	木 Ⅲ 通		3				学生会館3F
		30132	研究演習4年	4	木 Ⅳ 通		4				学生会館3F
		32398	特別演習	2	木 Ⅴ 前		2			木Ⅴ	841
		30130	特別演習	2	木 Ⅴ 後		2			木Ⅴ	841
		31916	国際金融論	2	金 Ⅳ 前	3	3	3	3		772
		31917	開発金融論	2	金 Ⅳ 後	3	3	3	3		772

2023年度　時間割（ 担当者別 ）

	教員氏名	講義コード	科目名	単位	開講時限	配当学科・年次 法	経	営	商	備考	教室
た	**田中 潔**		**専任**								
		30162	研究演習4年	4	火 Ⅲ 通				4		813
		30154	社会調査実践	4	火 Ⅳ 通		3	3	3	社会調査士をめざす人を優先する（定員10名）	813
		30160	ネットワークシステム演習	2	木 Ⅱ 前			2	2	（事前申込科目）定員40名まで，PC室定員の都合上制限する場合がある。	1061(図書館6F)
		31272	計測制御演習	2	木 Ⅱ 後			2	2	（事前申込科目）定員10名まで，PC室定員の都合上制限する場合がある，教職優先	1061(図書館6F)
		30159	サーバアプリケーション	2	集 前			2	2	（事前申込科目）集中講義(8/29～9/1を予定)、定員6名程度、教職優先	844
	田中 宏和		**非常勤**								
		31933	法と情報	2	月 Ⅴ 前	1	1	1	1		763
	田中 将人		**専任**								
		30782	政治学入門	2	火 Ⅳ 前	1	1	1	1		763
		31968	外国史概説	2	火 Ⅴ 後	1	1			教職科目	743
		30166	政治学Ⅰ	2	水 Ⅲ 前	2	2				753
		30167	政治学Ⅱ	2	水 Ⅲ 後	2	2				753
		31755	政治史	2	木 Ⅲ 後	2					773
		33016	教養演習	4	木 Ⅳ 通	1					832
		32108	政治を考える	2	木 Ⅴ 後	1	1	1	1		773
		33017	研究演習3年	4	金 Ⅱ 通	3					751
	田中 康秀		**専任**								
		31633	中級ミクロ経済学	2	水 Ⅲ 前	2	2	2	2	水Ⅲ，「ミクロ経済学」を履修済であること	743
		31632	ミクロ経済学	2	水 Ⅲ 後	2	2	2	2	水Ⅲ，経済学部生以外対象	743
		31664	特別演習	2	木 Ⅱ 前		2			木Ⅱ	814
ち	**近成 彰彦**		**非常勤**								
		31482	税法Ⅰ	2	月 Ⅰ 前	2		2	2		831
		31483	税法Ⅱ	2	月 Ⅰ 後	2		2	2		831
		31486	税法Ⅲ	2	月 Ⅱ 前	2		2	2		831
		31622	税法Ⅳ	2	月 Ⅱ 後	2		2	2		831
	陳 惠貞		**専任**								
		31748	研究演習3年	4	月 Ⅱ 通			3		■特別ゼミ	712
		32330	岡山経営者論Ⅰ	2	月 Ⅳ 前	1	1	1	1	（事前申込科目）専門科目，ボランティア・プロフェッサー（オムニバス），定員220名	781
		32171	岡山経営者論Ⅰ※キャリア	2	月 Ⅳ 前	1	1	1	1	（事前申込科目）キャリア関連科目（2020年度以前入学生のみ），ボランティア・プロフェッサー（オムニバス），定員220名	781
		32412	岡山経営者論Ⅰ※留学生特設	2	月 Ⅳ 前	1	1	1	1	（事前申込科目）特設授業科目（2020年度以前入学の留学生のみ），ボランティア・プロフェッサー（オムニバス），定員220名	781
		31672	岡山経営者論Ⅱ	2	月 Ⅳ 後	1	1	1	1	（事前申込科目）専門科目，ボランティア・プロフェッサー（オムニバス），定員220名	781
		32214	岡山経営者論Ⅱ※キャリア	2	月 Ⅳ 後	1	1	1	1	（事前申込科目）キャリア関連科目（2020年度以前入学生のみ），ボランティア・プロフェッサー（オムニバス），定員220名	781
		32413	岡山経営者論Ⅱ※留学生特設	2	月 Ⅳ 後	1	1	1	1	特設授業科目（2020年度以前入学の留学生のみ），ボランティア・プロフェッサー（オムニバス），定員200名	781
		32547	企業と社会	2	火 Ⅲ 前			2	2		764
		32249	物流管理論	2	火 Ⅲ 後			2	2		764
		32152	貿易実務論	2	木 Ⅱ 前		3	3	3		782
		31903	研究演習4年	4	木 Ⅲ 通			4		■特別ゼミ	711
		32096	教養演習	4	木 Ⅳ 通			1		■特別ゼミ	743
と	**陶 静**		**専任**								
		31912	国際会計論	2	水 Ⅱ 前			3	3		764
		32055	連結会計論	2	水 Ⅲ 前			2	2		746
		32237	連結財務諸表論	2	水 Ⅲ 後			2	2		746
		32145	税理士による租税講座	2	木 Ⅱ 前	2	2	2	2	（事前申込科目）定員138名	831
		30114	会計監査論	2	木 Ⅱ 後			2	2		763
		32527	研究演習2年	4	木 Ⅲ 通			2		（上級者クラス）	742
		32236	初級原価計算論	2	金 Ⅱ 前			1	1		763
		30092	簿記論Ⅰ	2	金 Ⅱ 後	1	1	1	1		763
		31964	研究演習2年	4	金 Ⅲ 通			2		（一般クラス）	743
な	**長江 由美子**		**非常勤** ※「キャリア形成論Ⅱ」の成績認定者は（）内の本学教員								
		31430	キャリア形成論（レイ ギョウニイ）	2	水 Ⅰ 後	2	2	2	2	水Ⅰ・商学科 ※「旧：キャリア形成論Ⅱ」2020年度入学生までキャリア科目，2021年度入学生からは一般教育科目	831
		31429	キャリア形成論（山下 登）	2	水 Ⅱ 後	2	2	2	2	水Ⅱ・法学科 ※「旧：キャリア形成論Ⅱ」2020年度入学生までキャリア科目，2021年度入学生からは一般教育科目	831
		31428	キャリア形成論(蘇 君業)	2	水 Ⅲ 後	2	2	2	2	水Ⅲ・経営学科 ※「旧：キャリア形成論Ⅱ」2020年度入学生までキャリア科目，2021年度入学生からは一般教育科目	831
		31427	キャリア形成論（石原 憲）	2	水 Ⅳ 後	2	2	2	2	水Ⅳ・経済学科 ※「旧：キャリア形成論Ⅱ」2020年度入学生までキャリア科目，2021年度入学生からは一般教育科目	831

2023年度　時間割（ 担当者別 ）

	教員氏名	講義コード	科目名	単位	開講時限	配当学科・年次 法	経	営	商	備考	教室
な	**中原　敬介**		**専任**								
		31374	英語コミュニケーションⅢ	1	月 Ⅲ 前	2	2	2	2	月Ⅲ，法学科	753
		31375	英語コミュニケーションⅣ	1	月 Ⅲ 後	2	2	2	2	月Ⅲ，法学科	753
		30318	英語コミュニケーションⅠ	1	火 Ⅰ 前	1	1	1	1	定員30名，火Ⅰ，経営学科（別紙のとおり）	753
		30855	英語コミュニケーションⅠ	1	火 Ⅰ 後	1	1	1	1	定員30名，火Ⅰ，経営学科（別紙のとおり）	753
		32478	英語コミュニケーション（TOEIC）Ⅰ	1	火 Ⅳ 前	1	1	1	1		753
		33006	英語コミュニケーションⅠ	1	火 Ⅳ 後	1	1	1	1	定員30名，火Ⅳ，経済学科（別紙のとおり）	753
		33005	英語コミュニケーションⅠ	1	木 Ⅱ 前	1	1	1	1	定員30名，木Ⅱ，法学科（別紙のとおり）	755
		32489	英語コミュニケーションⅠ	1	木 Ⅱ 後	1	1	1	1	定員30名，木Ⅱ，法学科（別紙のとおり）	755
		30312	教養演習	4	木 Ⅳ 通			1			753
		31818	英語コミュニケーションⅠ	1	金 Ⅰ 前	1	1	1	1	定員30名，金Ⅰ，経営学科（別紙のとおり）	753
		31944	英語コミュニケーションⅠ	1	金 Ⅰ 後	1	1	1	1	定員30名，金Ⅰ，経営学科（別紙のとおり）	753
		31714	英語コミュニケーションⅠ	1	金 Ⅱ 前	1	1	1	1	定員30名，金Ⅱ，経営学科（別紙のとおり）	753
		31809	英語コミュニケーションⅠ	1	金 Ⅱ 後	1	1	1	1	定員30名，金Ⅱ，商学科（別紙のとおり）	753
	中山　秀木		**専任**								
		30463	研究演習3年	4	火 Ⅱ 通	3					812
		30459	競争政策と法	4	火 Ⅲ 前2	2				水Ⅱ・火Ⅲペア	753
		30900	商法総則・商行為	4	火 Ⅲ 後2	2	2	2	2	水Ⅱ、火Ⅲペア。経済学部・経営学部の学生は、民法概説又は民法総則を履修済みのこと。	753
		30459	競争政策と法	4	水 Ⅱ 前2	2				水Ⅱ・火Ⅲペア	753
		30900	商法総則・商行為	4	水 Ⅱ 後2	2	2	2	2	水Ⅱ、火Ⅲペア。経済学部・経営学部の学生は、民法概説又は民法総則を履修済みのこと。	753
		31741	基礎演習	4	木 Ⅱ 通	2					812
		30464	研究演習4年	4	木 Ⅲ 通	4					812
	成沢　真介		**非常勤**								
		32533	特別支援教育概論	2	木 Ⅴ 後	2	2	2	2	教職科目（2022年度以後入学の教職コース生のみ）	821
		32253	特別支援教育概論	2	木 Ⅴ 後	2	2	2	2	教職科目（2019～2021年度入学の教職コース生のみ）	821
	鳴滝　善計		**専任**								
		32465	金融資産運用設計Ⅱ	2	火 Ⅳ 前	2	2	2	2	2級FP技能士を目指す学生を優先	772
		32377	証券市場論Ⅰ	2	水 Ⅰ 前	2	2	2	2	水Ⅰ	772
		32329	企業論Ⅰ	2	水 Ⅱ 前	1	1	1	1	専門接続科目(2021年度以後入学の生のみ)	772
		31935	企業論Ⅰ	2	水 Ⅱ 前			2	2	専門科目(2020年度以前入学生のみ)	
		32378	証券市場論Ⅱ	2	水 Ⅱ 後	2	2	2	2	水Ⅱ	772
		31851	研究演習3年	4	木 Ⅱ 通				3	ファイナンシャルプランニング生のみ	751
		32390	教養演習	4	木 Ⅳ 通				1	ファイナンシャルプランニング生のみ	751
	南光　恭裕		**専任**								
		32323	社会科・公民科教育法Ⅰ	2	月 Ⅱ 前	3	3			教職科目（2019年度以後入学の教職コース生のみ），3年次生のみ	842
		32324	社会科・公民科教育法Ⅱ	2	月 Ⅱ 後	3	3			教職科目（2019年度以後入学の教職コース生のみ），3年次生のみ	842
		31677	教育実習Ⅰ	2	月 Ⅲ 前	4	4			教職科目（教職コース生のみ），4年次生のみ	842
		31683	教育実習指導	1	月 Ⅲ 後	3	3			教職科目（教職コース生のみ），3年次生のみ	842
		31678	教育実習Ⅱ	2	月 Ⅳ 前	4	4			教職科目（教職コース生のみ），4年次生のみ	842
		32238	社会科教育法Ⅰ	2	火 Ⅱ 前	2	2			教職科目（2019年度以後入学の教職コース生のみ）	842
		32239	社会科教育法Ⅱ	2	火 Ⅱ 後	2	2			教職科目（2019年度以後入学の教職コース生のみ）	842
		32060	日本史概説Ⅰ	2	火 Ⅲ 前	2	2			教職科目	842
		32061	日本史概説Ⅱ	2	火 Ⅲ 後	2	2			教職科目	842
に	**西　敏明**		**専任**								
		31831	情報システム技術	2	月 Ⅰ 前		1	1	1	（事前申込科目）定員25名，教職優先	711
		31858	プログラミングVB	2	月 Ⅰ 後		2	2	2	（事前申込科目）教職優先	711
		30335	経営統計学Ⅰ	2	月 Ⅱ 前	2	2	2	2	（事前申込科目）定員30名，教科書必須	711
		30336	経営統計学Ⅱ	2	月 Ⅱ 後	2	2	2	2	（事前申込科目）定員30名，教科書必須	711
		30342	研究演習4年	4	火 Ⅳ 通			4			1061(図書館6F)
	西　春奈		**専任**								
		32070	消費者行動論	2	月 Ⅲ 後	3		2	2		773
		32071	商品開発	2	月 Ⅳ 前			3	3		3701(ｱｸﾃｨﾌﾞﾗｰﾆﾝｸﾞ図書館7F)
		31794	マーケティング論Ⅰ	2	火 Ⅳ 前	1		1	1	商学科優先	3701(ｱｸﾃｨﾌﾞﾗｰﾆﾝｸﾞ図書館7F)
		31795	マーケティング論Ⅱ	2	火 Ⅳ 後	1		1	1	商学科優先	3701(ｱｸﾃｨﾌﾞﾗｰﾆﾝｸﾞ図書館7F)
		32125	研究演習2年	4	水 Ⅱ 通				2		711
		32310	研究演習4年	4	木 Ⅲ 通				4		755
		32217	研究演習3年	4	木 Ⅳ 通				3		3701(ｱｸﾃｨﾌﾞﾗｰﾆﾝｸﾞ図書館7F)

2023年度　時間割（ 担当者別 ）

教員氏名	講義コード	科目名	単位	開講時限	配当学科・年次 法	経	営	商	備考	教室
は										
バーデン P.		**専任**								
	30250	英語コミュニケーションⅡ	1	火 Ⅰ 前	1	1	1	1	定員30名，木Ⅰ，経営学科(別紙のとおり)	742
	30251	英語コミュニケーションⅡ	1	火 Ⅰ 後	1	1	1	1	定員30名，木Ⅰ，経営学科(別紙のとおり)	742
	31380	英語コミュニケーションⅡ	1	火 Ⅱ 前	1	1	1	1	定員30名，火Ⅱ，法学科(別紙のとおり)	742
	31381	英語コミュニケーションⅡ	1	火 Ⅱ 後	1	1	1	1	定員30名，火Ⅱ，商学科(別紙のとおり)	742
	31656	アカデミック・ライティング	2	水 Ⅲ 前	2	2	2	2	定員15名	821
	31522	ビジネス英会話Ⅰ	2	水 Ⅲ 後	2	2	2	2	定員20名	821
	31691	英語コミュニケーションⅡ	1	木 Ⅱ 前	1	1	1	1	定員30名，木Ⅱ，法学科(別紙のとおり)	753
	30247	英語コミュニケーションⅡ	1	木 Ⅱ 後	1	1	1	1	定員30名，木Ⅱ，法学科(別紙のとおり)	742
	30246	教養演習	4	木 Ⅳ 通			1			814
	32338	英語コミュニケーションⅡ	1	金 Ⅰ 前	1	1	1	1	定員30名，金Ⅰ，経営学科(別紙のとおり)	762
	32339	英語コミュニケーションⅡ	1	金 Ⅰ 後	1	1	1	1	定員30名，金Ⅰ，経営学科(別紙のとおり)	762
	30252	英語コミュニケーションⅡ	1	金 Ⅱ 前	1	1	1	1	定員30名，金Ⅱ，商学科(別紙のとおり)	762
	30253	英語コミュニケーションⅡ	1	金 Ⅱ 後	1	1	1	1	定員30名，金Ⅱ，経営学科(別紙のとおり)	762
	31536	総合英語Ⅱ	2	集 前	1	1	1	1	夏期集中講義(海外語学研修)	
	30747	総合英語Ⅱ	2	集 後	1	1	1	1	冬期集中講義(海外語学研修)	
萩原 泰治		**専任**								
	32522	研究演習2年	2	月 Ⅲ 後		2				745
	31921	計量経済学	2	火 Ⅱ 前		2				746
	33010	経済データ入門	2	火 Ⅱ 後		1			経済学科1年次対象	1061(図書館6F)
	32456	研究演習3年	4	火 Ⅲ 通		3				744
	32534	研究演習4年	4	火 Ⅳ 通		4				821
	32257	産業連関分析	2	水 Ⅰ 後		2				745
	32471	経済学演習	2	水 Ⅱ 後		1			※3年次編入生及び短期留学生は履修不可	744
浜田 和樹		**専任**								
	32142	管理会計論	2	水 Ⅲ 前			2	3		763
	32143	原価計算論	2	水 Ⅲ 後			1	1		763
	30085	経営分析論	2	木 Ⅰ 前	3	3	3	3		763
	32123	研究演習2年	4	木 Ⅱ 通			2			761
	32121	教養演習	4	木 Ⅳ 通			1			815
濱田 陽子		**非常勤**								
	31766	民事訴訟法Ⅰ	2	月 Ⅲ 前	2					841
林部 由香		**専任**								
	31790	人的資源管理論	2	月 Ⅲ 後	2	2	2	2		781
	33015	経営基礎	2	月 Ⅴ 前	1	1	1	1	2021年度以後入学生のみ	781
	33013	研究演習2年	4	火 Ⅱ 通			2			747
	30474	外国書講読	2	火 Ⅳ 後			3	3		772
	33012	教養演習	4	木 Ⅳ 通			1			744
伴 恒信		**専任**								
	31652	教育方法論	2	水 Ⅰ 後	2	2	2	2	教職科目(教職コース生のみ)	742
	32532	教育課程論	2	水 Ⅲ 後	2	2	2	2	教職科目(2022年度以後入学の教職コース生のみ)	742
	31650	教育課程論	2	水 Ⅲ 後	2	2	2	2	教職科目(2021年度以前入学の教職コース生のみ)	742
	31913	教育史	2	木 Ⅰ 前	2	2	2	2	教職科目(教職コース生のみ)	742
ふ										
福本 明		**専任**								
	31559	博物館概論	2	火 Ⅳ 前	1	1	1	1	学芸員科目	764
	31562	博物館教育論	2	火 Ⅳ 後	1	1	1	1	学芸員科目	811
	31556	博物館展示論	2	火 Ⅴ 前	1	1	1	1	学芸員科目	811
	31581	考古学Ⅰ	2	水 Ⅲ 前	1	1	1	1		782
	31085	考古学Ⅱ	2	水 Ⅲ 後	1	1	1	1	「考古学Ⅰ」を履修済であることが望ましい	782
	31561	博物館資料論	2	木 Ⅴ 前	1	1	1	1	学芸員科目	811
	31555	博物館資料保存論	2	木 Ⅴ 後	1	1	1	1	学芸員科目	811
	31910	博物館実習	3	金 Ⅲ 通	3	3	3	3	学芸員科目，博物館見学に行くことがあるので、できれば金曜は他科目の履修を控えること(特に後期)	811
藤井 茂樹		**非常勤**								
	31557	博物館情報・メディア論	2	月 Ⅳ 前	1	1	1	1	学芸員科目	811
	31560	博物館経営論	2	月 Ⅳ 後	1	1	1	1	学芸員科目	811
藤本 宏美		**専任**								
	31825	情報と職業	2	月 Ⅲ 前	1	1	1	1		772
	31003	情報管理論	2	月 Ⅲ 後			2	2		831
	30939	情報処理概論Ⅱ	2	月 Ⅴ 後	1		1	1	月Ⅴ	781
	32491	研究演習2年	4	水 Ⅱ 通			2			1061(図書館6F)
	32542	研究演習4年	4	木 Ⅱ 通			4			711
	33003	教養演習	4	木 Ⅳ 通			1			821
	31357	Webプログラミング	2	金 Ⅱ 後		2	2	2	(事前申込科目)教職コース生を優先する	712
	30938	情報処理概論Ⅰ	2	金 Ⅳ 前	1		1	1	金Ⅳ，経営学科新入生対象	781
	31356	Webデザイン	2	金 Ⅳ 後		2	2	2	(事前申込科目)教職コース生を優先する	711

2023年度　時間割（ 担当者別 ）

	教員氏名	講義コード	科目名	単位	開講時限	配当学科・年次 法	経	営	商	備考	教室
ふ	**古川 澄明**		**専任**								
		33024	経営史	2	火 Ⅰ 前			2	2		781
		32448	教養演習	4	火 Ⅱ 通			1			821
ほ	**星野 聡志**		**専任**								
		32053	金融特別演習Ⅰ	2	月 Ⅲ 前	2	2	2	2	(事前申込科目)定員48名，定員を超える場合は面接を行う場合がある。また、金融コースの学生を優先する。	712
		32523	研究演習2年	2	月 Ⅲ 後		2				712
		32230	金融リテラシー講座(応用編)	2	火 Ⅲ 後	1	1	1	1	(事前申込科目)今年度と昨年度の「金融リテラシー講座(基礎編)」を履修した1・2年生を優先し、定員以上の履修希望があった場合、抽選を行う	772
		32150	数学演習	2	水 Ⅰ 前		1			※3年次編入生及び短期留学生は履修不可	814
		32186	経済学演習	2	水 Ⅱ 後		1			※3年次編入生及び短期留学生は履修不可	814
		32311	研究演習4年	4	木 Ⅱ 通		4				821
		31368	マクロ経済学	2	木 Ⅲ 前	2	2	2	2	木Ⅲ	781
		31369	中級マクロ経済学	2	木 Ⅲ 後	2	2	2	2	木Ⅲ，「マクロ経済学」を履修済であること	841
		32185	特別演習	2	金 Ⅱ 前		2			金Ⅱ	743
		31931	金融論	2	金 Ⅱ 後	1	1	2	2		773
		32221	研究演習3年	4	金 Ⅲ 通		3				1061(図書館6F)
	堀江 進也		**非常勤**								
		32400	災害と経済	2	集 前	1	1	1	1	集中講義	755
		32401	災害リスク管理の経済学	2	集 前	2	2	2	2	集中講義	755
ま	**前田 健一**		**専任**								
		31362	教育相談	2	火 Ⅳ 前	2	2	2	2	教職科目(教職コース生のみ)	842
		31363	生徒・進路指導の理論と方法	2	火 Ⅳ 後	3	3	3	3	教職科目(教職コース生のみ)	842
		31307	教職実践演習(中・高)	2	火 Ⅴ 後	4	4	4	4	教職科目(教職コース生のみ)，4年次生のみ	842
		31360	こころの科学	2	水 Ⅰ 前	1	1	1	1	水Ⅰ	841
		31361	適応の心理学	2	水 Ⅰ 後	1	1	1	1		841
		32104	教育心理学Ⅱ	2	水 Ⅱ 後	3	3	3	3	教職科目(教職コース生のみ)	842
		32103	教育心理学Ⅰ	2	水 Ⅲ 前	3	3	3	3	教職科目(教職コース生のみ)	842
	松井 温文		**専任**								
		31350	流通システム論Ⅰ	2	火 Ⅲ 前		1	1	1		782
		31351	流通システム論Ⅱ	2	火 Ⅲ 後		1	1	1		782
		30022	研究演習4年	4	水 Ⅱ 通				4		746
		32154	研究演習2年	4	金 Ⅰ 通				2		746
		30018	広告論	2	金 Ⅱ 後			2	2		831
		32057	研究演習3年	4	金 Ⅲ 通				3		746
		32364	マーケティング論Ⅰ	2	金 Ⅳ 前	1		1	1		782
		32365	マーケティング論Ⅱ	2	金 Ⅳ 後	1		1	1		782
	松浦 美佐子		**専任**								
		31523	英語コミュニケーション 初級Ⅰ	1	月 Ⅲ 前	2	2	2	2	月Ⅲ，定員50名	743
		31524	英語コミュニケーション 初級Ⅱ	1	月 Ⅲ 後	2	2	2	2	月Ⅲ，定員50名	743
		33007	英語コミュニケーションⅠ	1	月 Ⅳ 前	1	1	1	1	定員30名，月Ⅳ，経済学科(別紙のとおり)	762
		32475	英語コミュニケーション(TOEIC)Ⅱ	1	月 Ⅳ 後	1	1	1	1		755
		31819	英語コミュニケーションⅠ	1	火 Ⅱ 前	1	1	1	1	定員30名，火Ⅱ，商学科(別紙のとおり)	745
		31387	英語コミュニケーションⅠ	1	火 Ⅱ 後	1	1	1	1	定員30名，火Ⅱ，法学科(別紙のとおり)	745
		32474	英語コミュニケーションⅠ	1	火 Ⅳ 前	1	1	1	1	定員30名，火Ⅳ，経済学科(別紙のとおり)	756
		31666	観光英会話Ⅰ	2	木 Ⅱ 前				2		762
		32073	ビジネス・ライティングⅡ	2	木 Ⅱ 後				2		762
		32340	英語コミュニケーションⅢ	1	木 Ⅲ 前	2	2	2	2	木Ⅲ，商学科	762
		32341	英語コミュニケーションⅣ	1	木 Ⅲ 後	2	2	2	2	木Ⅲ，商学科	762
		32044	研究演習2年	4	木 Ⅳ 通				2		132
		32459	実践学習講座(ボランティア活動)	1	集 前	1	1	1	1	特別単位認定科目	
		32460	実践学習講座(ボランティア活動)	1	集 後	1	1	1	1	特別単位認定科目	
み	**三谷 直紀**		**専任**								
		31778	労働経済学	2	火 Ⅳ 後	2	2				841
		31422	経済学基礎	2	火 Ⅴ 前		3			経済学部の3年次編入留学生のみ	841
		31370	特別演習	2	火 Ⅴ 後		2			火Ⅴ	841
		32051	経済政策	2	水 Ⅱ 前	2	2				841
	箕輪 弘嗣		**専任**								
		31832	アプリケーション作成演習	2	水 Ⅰ 前			2	2	(事前申込科目)定員20名程度，定員超過の場合は教職履修者を優先	711
		31725	情報ネットワーク論Ⅱ	2	水 Ⅰ 後			3	3		711
		31727	使える数学A(線形代数)	2	水 Ⅱ 前	1	1	1	1		821
		31783	データベース論	2	木 Ⅰ 前		2	2	2	定員20名	712
		31782	データベース実践	2	木 Ⅰ 後		2	2	2	(事前申込科目)教職優先	712
		31746	情報ネットワーク論Ⅰ	2	木 Ⅱ 前	3	3	3	3		743
		33011	現代数学への招待A(無限と連続	2	木 Ⅱ 後	1	1	1	1		743
		32081	研究演習4年	4	木 Ⅲ 通			4			研究室
		31745	研究演習3年	4	木 Ⅳ 通			3			711

2023年度　時間割（ 担当者別 ）

教員氏名	講義コード	科目名	単位	開講時限	配当学科・年次 法	経	営	商	備考	教室
み										
三村 雄一		**非常勤**								
	31091	警察と法	2	月 Ⅳ 後	2	2				773
宮島 宏幸		**専任**								
	32343	英語コミュニケーションⅢ	1	月 Ⅲ 前	2	2	2	2	月Ⅲ，経営学科	756
	32344	英語コミュニケーションⅣ	1	月 Ⅲ 後	2	2	2	2	月Ⅲ，経営学科	756
	32371	基礎演習	2	月 Ⅳ 前		2				756
	33004	英語コミュニケーションⅡ	1	月 Ⅳ 後	1	1	1	1	定員30名，経済学科（別紙のとおり）	756
	32345	英語コミュニケーションⅢ	1	火 Ⅲ 前	2	2	2	2	火Ⅲ，経営学科	756
	32346	英語コミュニケーションⅣ	1	火 Ⅲ 後	2	2	2	2	火Ⅲ，経営学科	756
	32349	英語コミュニケーションⅡ	1	火 Ⅳ 前	1	1	1	1	定員30名，経済学科（別紙のとおり）	746
	32350	英語コミュニケーションⅡ	1	火 Ⅳ 後	1	1	1	1	定員30名，経済学科（別紙のとおり）	756
	32476	英語コミュニケーション　初級Ⅰ	1	水 Ⅱ 前	2	2	2	2	定員50名	756
	32477	英語コミュニケーション　初級Ⅱ	1	水 Ⅱ 後	2	2	2	2	定員50名	756
	32355	英語コミュニケーション　初級Ⅰ	1	木 Ⅲ 前	2	2	2	2	定員50名	756
	32356	英語コミュニケーション　初級Ⅱ	1	木 Ⅲ 後	2	2	2	2	定員50名	756
	32347	英語コミュニケーションⅢ	1	木 Ⅳ 前	2	2	2	2	木Ⅳ，経済学科	764
	32348	英語コミュニケーションⅣ	1	木 Ⅳ 後	2	2	2	2	木Ⅳ，経済学科	764
三好 宏		**専任**								
	31657	ビジネス概論Ⅰ	2	月 Ⅰ 前	1	1	1	1	商学科優先（定員を超えた場合、他学科生は月Ⅴ），経営学科は教職コース生のみ	3701（ｱｸﾃｨﾌﾞﾗｰﾆﾝｸﾞ図書館7F）
	31658	ビジネス概論Ⅱ	2	月 Ⅰ 後	1	1	1	1	商学科優先（定員を超えた場合、他学科生は月Ⅴ），経営学科は教職コース生のみ	3701（ｱｸﾃｨﾌﾞﾗｰﾆﾝｸﾞ図書館7F）
	31655	地域マーケティング	2	月 Ⅱ 前				3		3701（ｱｸﾃｨﾌﾞﾗｰﾆﾝｸﾞ図書館7F）
	32331	商業・流通とマーケティング	2	月 Ⅱ 後	1	1	1	1	2021年度以後入学生のみ	3701（ｱｸﾃｨﾌﾞﾗｰﾆﾝｸﾞ図書館7F）
	31258	研究演習3年	4	月 Ⅲ 通				3		763
	31335	研究演習4年	4	月 Ⅳ 通				4		763
	31396	観光振興論特殊講義	2	火 Ⅱ 後	2		2	2	オムニバス、第1回目に必ず出席する。	3701（ｱｸﾃｨﾌﾞﾗｰﾆﾝｸﾞ図書館7F）
	32467	観光振興論特殊講義※キャリア	2	火 Ⅱ 後	2		2	2	キャリア関連科目（2020年度以前入学生のみ），オムニバス，第1回目に必ず出席する	3701（ｱｸﾃｨﾌﾞﾗｰﾆﾝｸﾞ図書館7F）
	32468	観光振興論特殊講義※留学生特設	2	火 Ⅱ 後	2		2	2	特設授業科目（2020年度以前入学の留学生のみ），オムニバス，第1回目に必ず出席する	3701（ｱｸﾃｨﾌﾞﾗｰﾆﾝｸﾞ図書館7F）
	31296	教養演習	4	木 Ⅳ 通				1		773
む										
村上 洋之		**専任**								
	31519	教育実習Ⅱ	2	月 Ⅳ 前			4		教職科目（教職コース生のみ），4年次生のみ	711
	32333	情報科教育法Ⅱ	2	月 Ⅳ 後			3		教職科目（2019年度以後入学の教職コース生のみ），3年次のみ	711
	31516	情報科教育法Ⅱ	2	月 Ⅳ 後			3		教職科目（2018年度以前入学の教職コース生のみ），3年次のみ	711
	32332	情報科教育法Ⅰ	2	月 Ⅴ 前			3		教職科目（2019年度以後入学の教職コース生のみ），3年次のみ	711
	31518	情報科教育法Ⅰ	2	月 Ⅴ 前			3		教職科目（2018年度以前入学の教職コース生のみ），3年次のみ	711
	31517	教育実習指導	1	月 Ⅴ 後			3		教職科目（教職コース生のみ）	711
	31245	データ分析	2	火 Ⅰ 後	1	1	1	1	※1・経済学科1年の指定学生のみ ※「旧：キャリア形成論Ⅰ」;2020年度入学生までキャリア科目，2021年度入学生から は一般教育科目	762
	31243	データ分析	2	水 Ⅰ 前	1	1	1	1	※1・法学科1年の指定学生のみ ※「旧：キャリア形成論Ⅰ」;2020年度入学生までキャリア科目，2021年度入学生から は一般教育科目	762
	32367	数学と経営	2	木 Ⅰ 前	1	1	1	1		756
	32470	教育におけるICT活用	2	木 Ⅰ 後	1	1	1	1	教職科目（2022年度以後入学生のみ）	711
	32395	**教養演習**	**4**	**木 Ⅳ 通**			**1**			**747**
も										
森寺 勝之		**非常勤**								
	31822	生涯学習概論	2	金 Ⅴ 後	1	1	1	1	学芸員科目	764
両角 成広		**専任**								
	30346	経済史概論Ⅰ	2	火 Ⅱ 前	1	1				772
	30347	経済史概論Ⅱ	2	火 Ⅱ 後	1	1				772
	32407	西洋史Ⅰ	2	火 Ⅴ 前	1	1	1	1	火Ⅴ，ただし、2年次以上のみ履修可	772
	32408	西洋史Ⅱ	2	火 Ⅴ 後	1	1	1	1	火Ⅴ，ただし、2年次以上のみ履修可	772
	30351	研究演習4年	4	木 Ⅳ 通		4				757
	30343	西洋史Ⅰ	2	金 Ⅱ 前	1	1	1	1	金Ⅱ，ただし、1年次のみ履修可	3701（ｱｸﾃｨﾌﾞﾗｰﾆﾝｸﾞ図書館7F）
	30344	西洋史Ⅱ	2	金 Ⅱ 後	1	1	1	1	金Ⅱ，ただし、1年次のみ履修可	3701（ｱｸﾃｨﾌﾞﾗｰﾆﾝｸﾞ図書館7F）
	30348	西洋経済史Ⅰ	2	金 Ⅳ 前	2	2				773
	30349	西洋経済史Ⅱ	2	金 Ⅳ 後	2	2				773
や										
安井 敏晃		**非常勤**								
	31412	リスクマネジメント論	2	木 Ⅱ 前		2	2	2		841
	31413	保険論	2	木 Ⅲ 前	3		3	3		3701（ｱｸﾃｨﾌﾞﾗｰﾆﾝｸﾞ図書館7F）
山下 賢二		**専任**								
	30811	経済成長論Ⅰ	2	月 Ⅲ 前		3				773
	30469	中級マクロ経済学	2	火 Ⅰ 前	2	2	2	2	火Ⅰ，「マクロ経済学」を履修済であること	773
	30468	マクロ経済学	2	火 Ⅰ 後	2	2	2	2	火Ⅰ	773
	32535	経済学への招待	2	火 Ⅴ 前	1		1	1		773
	32220	研究演習2年	2	火 Ⅴ 後		2				711
	30470	研究演習3年	4	水 Ⅲ 通		3				132
	30466	国際経済学Ⅰ	2	木 Ⅰ 前	2	2	2	2		773
	30467	国際経済学Ⅱ	2	木 Ⅰ 後	2	2	2	2		773
	30471	研究演習4年	4	木 Ⅳ 通		4				782

2023年度　時間割（ 担当者別 ）

	教員氏名	講義コード	科目名	単位	開講時限	配当学科・年次 法	経	営	商	備考	教室
や	**山下 登**		**専任**								
		33021	医事法	2	火 Ⅱ 前	2					841
		33020	法学特殊講義	2	火 Ⅱ 後	2					841
		33023	判例講読	2	火 Ⅳ 後	1					831
		31429	キャリア形成論(長江 由美子)	2	水 Ⅱ 後	2	2	2	2	水Ⅱ・法学科 ※「旧:キャリア形成論Ⅱ」2020年度入学生までキャリア科目，2021年度入学生からは一般教育科目	831
		33019	教養演習	4	木 Ⅳ 通	1					816
よ	**横澤 幸宏**		**専任**								
		31326	研究演習4年	4	木 Ⅲ 通			4			763
		32119	教養演習	4	木 Ⅳ 通			1			745
		31785	経営組織論	2	木 Ⅴ 前			2	2		781
		31786	イノベーション・マネジメント	2	木 Ⅴ 後			3	3		781
		31220	研究演習3年	4	金 Ⅲ 通			3			755
		31218	研究演習2年	4	金 Ⅳ 通			2			755
		31784	経営戦略論	2	金 Ⅴ 前		2	2	2		781
		31801	ビジネス・エコノミクス	2	金 Ⅴ 後			2	2		781
	吉岡 伸一		**専任**								
		32146	研究演習3年	4	月 Ⅱ 通	3					834
		32245	研究演習4年	4	月 Ⅲ 通	4					834
		31417	家族法Ⅰ	2	月 Ⅴ 前	1					831
		31418	家族法Ⅱ	2	月 Ⅴ 後	1					831
		32147	基礎演習	4	水 Ⅲ 通	2					833
	吉井 昌彦		**専任**								
		33002	ヨーロッパ経済論	2	月 Ⅲ 前		2				831
		33000	EU統合論	2	月 Ⅲ 後		2				841
		31630	日本経済論Ⅰ	2	火 Ⅱ 前	2	2	2	2		831
		33001	ロシア・東欧経済論	2	火 Ⅱ 後		2				831
		32528	研究演習3年	4	火 Ⅲ 通		3				762
		32529	研究演習2年	2	火 Ⅳ 後		2				832
		32530	数学演習	2	水 Ⅰ 前		1			※3年次編入生及び短期留学生は履修不可	756
		31957	経済学演習	2	水 Ⅱ 後		1			※3年次編入生及び短期留学生は履修不可	821
	吉田 信		**専任**								
		32047	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2	水 Ⅰ 前	3	3	3	3	教職科目(教職コース生のみ)，3年次生のみ	842
		32043	教養演習	4	木 Ⅳ 通				1		842
		32321	商業科教育法Ⅰ	2	金 Ⅰ 前			3	3	教職科目(2019年度以後入学の教職コース生のみ)，3年次生のみ	842
		31127	商業科教育法Ⅰ	2	金 Ⅰ 前			3	3	教職科目(2018年度以前入学の教職コース生のみ)，3年次生のみ	842
		32322	商業科教育法Ⅱ	2	金 Ⅰ 後			3	3	教職科目(2019年度以後入学の教職コース生のみ)，3年次生のみ	842
		31128	商業科教育法Ⅱ	2	金 Ⅰ 後			3	3	教職科目(2018年度以前入学の教職コース生のみ)，3年次生のみ	842
		31123	教育実習Ⅱ	2	金 Ⅱ 前			4	4	教職科目(教職コース生のみ)，4年次生のみ	842
		31129	教育実習指導	1	金 Ⅱ 後			3	3	教職科目(教職コース生のみ)	842
		31941	職業指導Ⅱ	2	金 Ⅲ 前			2	2	教職科目，「職業指導Ⅰ」を履修していることが望ましい	842
		31802	職業指導Ⅰ	2	金 Ⅲ 後			1	1	教職科目	842
	吉原 睦		**非常勤**								
		30701	民俗学Ⅰ	2	金 Ⅰ 後	1	1	1	1		772
		30702	民俗学Ⅱ	2	金 Ⅱ 後	1	1	1	1	民俗学Ⅰを履修済み、または同時履修することが望ましい。	772
り	**李 東輝**		**非常勤**								
		30945	日本語(読解)Ⅰ	1	月 Ⅰ 前	1	1	1	1	留学生のみ(N4～N3)	孔子学院(図書館5F)
		32017	日本語(読解)Ⅰ	1	月 Ⅰ 後	1	1	1	1	留学生のみ(N3)	孔子学院(図書館5F)
		30947	日本語(読解)Ⅱ	1	火 Ⅳ 前	1	1	1	1	留学生のみ(N4級)	孔子学院(図書館5F)
		32018	日本語(読解)Ⅱ	1	火 Ⅳ 後	1	1	1	1	留学生のみ(N3)	孔子学院(図書館5F)
		32105	日本語(会話)	1	木 Ⅲ 前	1	1	1	1	留学生のみ(N4級)	孔子学院(図書館5F)
		32487	日本語(会話)	1	木 Ⅲ 後	1	1	1	1	留学生のみ(N3)	孔子学院(図書館5F)
れ	**レイ ギョウニイ**		**専任**								
		31479	初級中国語Ⅰ	1	月 Ⅱ 前	1	1	1	1	月Ⅱ，定員30名	763
		31118	初級中国語Ⅱ	1	月 Ⅱ 後	1	1	1	1	月Ⅱ，定員30名	763
		31430	キャリア形成論(長江 由美子)	2	水 Ⅰ 後	2	2	2	2	水Ⅰ・商学科 ※「旧:キャリア形成論Ⅱ」2020年度入学生までキャリア科目，2021年度入学生からは一般教育科目	831
		32277	日本語演習(日本語能力試験対策)	1	水 Ⅱ 前	1	1	1	1	留学生のみ(N4～N3)	745
		32278	日本語演習(日本語能力試験対策)	1	水 Ⅱ 後	1	1	1	1	留学生のみ(N3)	745
		30586	総合日本語演習Ⅱ(日本語能力試験対策)	1	水 Ⅲ 前	1	1	1	1	水Ⅲ，留学生のみ(N2)	745
		30587	総合日本語演習Ⅱ(日本語能力試験対策)	1	水 Ⅲ 後	1	1	1	1	水Ⅲ，留学生のみ(N2)	745
		32375	初級中国語Ⅰ	1	木 Ⅱ 前	1	1	1	1	木Ⅱ，定員30名	746
		32376	初級中国語Ⅱ	1	木 Ⅱ 後	1	1	1	1	木Ⅱ，定員30名	746
		32164	研究演習2年	4	木 Ⅲ 通				2	■特別ゼミ	754
		31475	教養演習	4	木 Ⅳ 通				1	■特別ゼミ	754
		30966	総合中国語Ⅱ	2	集 前	1	1	1	1	集中講義，海外語学研修(事前授業，事後授業，研修先での修了テスト有り)	
		31700	総合中国語Ⅰ	1	集 後	1	1	1	1	集中講義，海外語学研修(事前授業，事後授業，研修先での修了テスト有り)	

2023年度　時間割（ 担当者別 ）

教員氏名	講義コード	科目名	単位	開講時限	配当学科・年次 法	経	営	商	備考	教室
わ										
和久野 藍		非常勤								
	31031	会社法概説	2	火 Ⅲ 後	2	2	2	2		841
	31028	金融商品取引法Ⅰ	2	火 Ⅳ 前	2	2	2	2		782
	31029	金融商品取引法Ⅱ	2	火 Ⅳ 後	2	2	2	2		782
渡邉 憲二		専任								
	31789	フードビジネス論	2	月 Ⅱ 前			2	2		772
	32546	中国ビジネス論	2	月 Ⅱ 後			2	2		772
	32122	研究演習2年	4	火 Ⅳ 通			2			745
	31442	研究演習4年	4	水 Ⅲ 通			4			747
	31468	研究演習3年	4	木 Ⅲ 通			3			747
	31756	教養演習	4	木 Ⅳ 通			1			762
渡邉 信治		非常勤								
	31111	岡山講座	2	月 Ⅲ 前	1	1	1	1	(事前申込科目)定員100名	3701(ｱｸﾃｨﾌﾞﾗｰﾆﾝｸﾞ図書館7F)
渡辺 寛之		専任								
	32232	研究演習4年	4	火 Ⅴ 通		4				741
	31963	ERE演習	2	水 Ⅱ 前		2			2017年度以後入学生のみ	765
	32101	経済学演習	2	水 Ⅱ 後		1			※3年次編入生及び短期留学生は履修不可	752
	32117	研究演習2年	2	水 Ⅲ 後		2				741
	31646	金融工学入門	2	木 Ⅴ 前	2	2	2	2		712
	31932	地域金融論	2	木 Ⅴ 後	2	2	2	2		831
	31920	時系列データ解析	2	金 Ⅲ 前		2			(事前申込科目)定員50名	712
	32174	フィナンシャルエコノメトリクス	2	金 Ⅲ 後		3				712
	32118	研究演習3年	4	金 Ⅳ 通		3				741

WebClass マニュアル

岡山商科大学

情報システム運用推進チーム

Ver. 0010

目次

1. OSU-Port へのログイン ..... (1)

2. 出席登録方法 ..... (2)

3. 教材閲覧・課題提出方法 ..... (3)

4. メッセージ送信方法 ..... (4)

5. 大学からのお知らせ確認方法 ..... (5)

6. Web 履修（モバイル履修）申請方法 ..... (6)

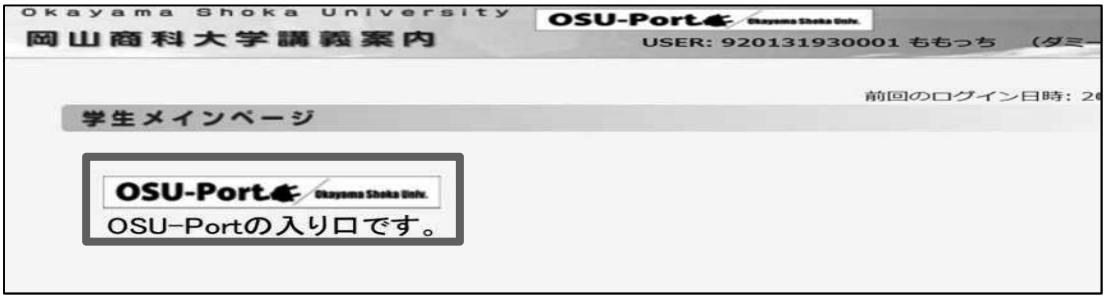
1. OSU-Portへのログイン（※毎回必要）

（1）ブラウザから下記URLへアクセスする
■iPhoneの場合はsafariを，androidの場合はGoogle Chromeをご使用下さい。

https://www.osu.ac.jp/students.html

（2）学籍番号，パスワード１・２を入力し，ログインをクリック

（3）「OSU-Port」をクリック



（4）「WebClass」をクリック

（5）出席登録や課題提出等を行う科目をクリック

■ 注 意 ■
WebClass内で，複数教材を同時に開く，複数端末（PCとスマートフォン等）で同時に接続する等しないでください。カンニング等とみなされる場合があります。

2. 出席登録方法

（1）「1．OSU-Portへのログイン（※毎回必要）」後，「出席」タブをクリックし
出席登録を行う講義回の「20●●/●●/●● 出席確認」をクリック
※全講義回の出欠は，「状態」欄から確認可能

（2）「開始」をクリック
※教員側が設定した時間内であれば，出席登録可能

（3）「1．出席します」にチェックを入れ，「出席データを送信する」をクリック

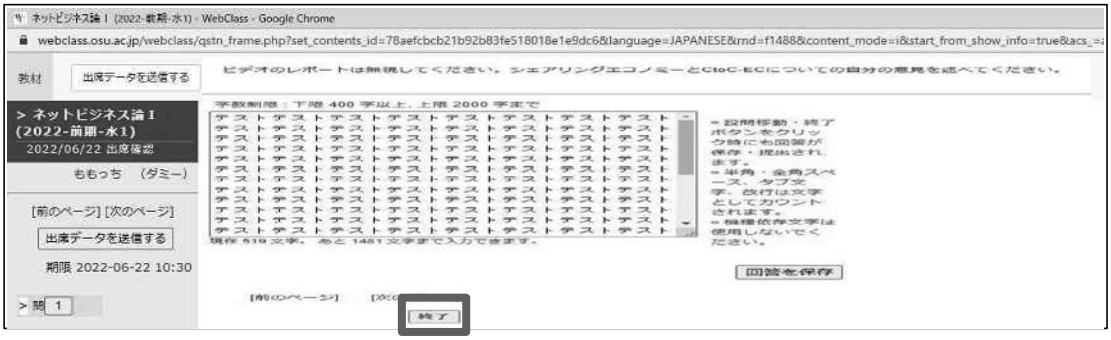
（4）出席登録できると下記画面が表示される
登録後は，（1）のページで，出席登録が正しく行われているか確認しておくこと

3. 教材閲覧・課題提出方法

（1）「1．OSU-Portへのログイン（※毎回必要）」後，「教材」タブをクリックし
該当の教材をクリック
※教員側が指定した時間内のみ閲覧・課題提出可能な場合がある

（2）「開始」をクリック

（3）教材閲覧・課題提出を行い，「終了」をクリック
複数ページある場合はページ左側に，ページ数分の数字が表示されるので，
閲覧したいページをクリック
※締切時刻直前に課題提出すると提出できない場合がある為，余裕をもって提出する



（4）「マイレポート」タブをクリックし，課題提出が完了していることを確認
※教員が，採点・コメントを公開している場合，このページから確認可能

4. メッセージ送信方法

（1）「1．OSU-Portへのログイン（※毎回必要）」後，「メールマーク」をクリック

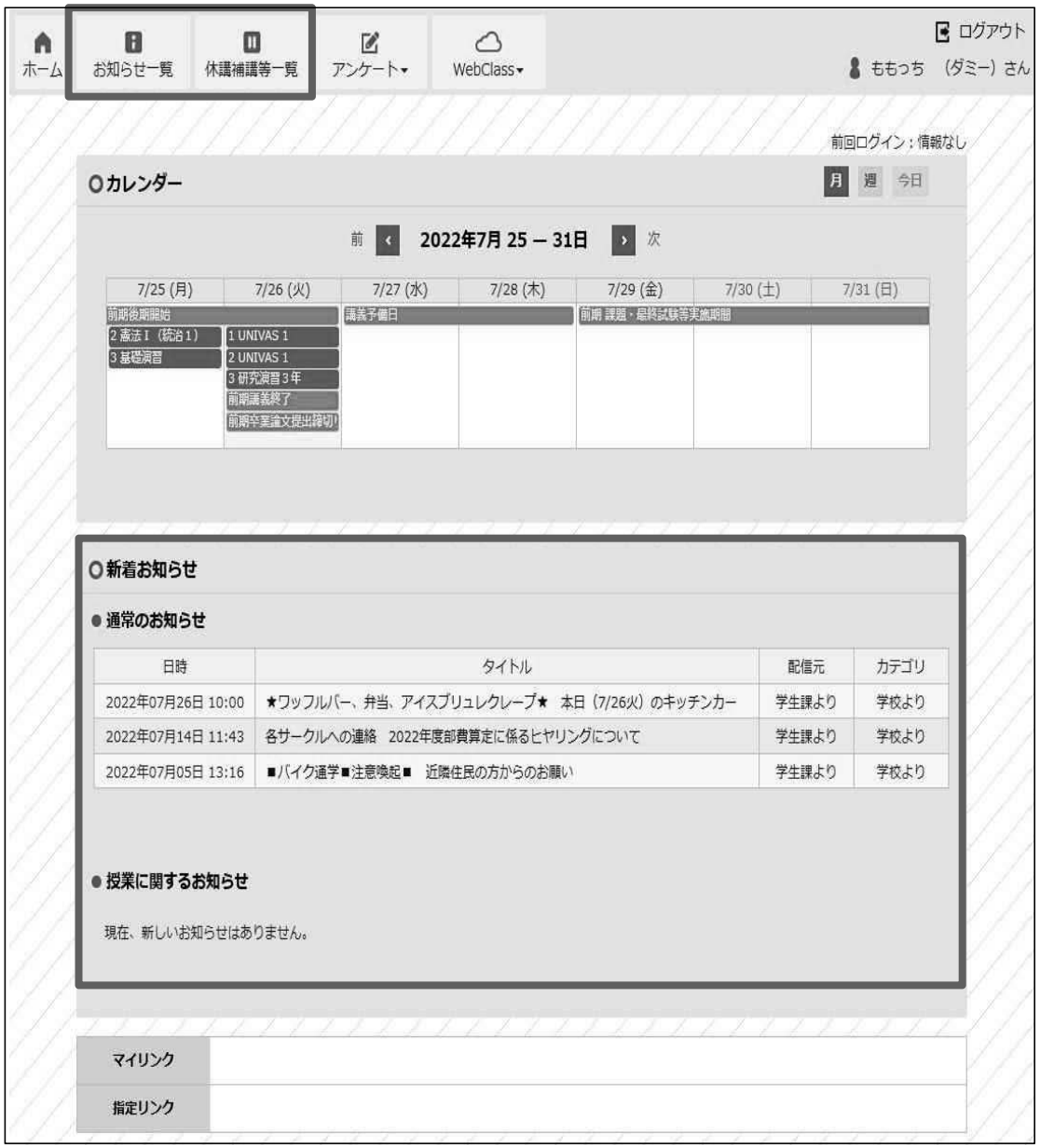
（2）「宛先」欄の右側の「ユーザリストから選ぶ」をクリック

（3）講義担当教員が選択できるので，チェックを入れ「選択したユーザを宛先に追加」をクリック

（4）件名やメッセージ等を入力し，「送信」をクリックするとメール送信完了

5. 大学からのお知らせ確認方法

（1）「1．OSU-Portへのログイン（※毎回必要）」（1）～（3）まで行うと，
下記ページが表示される
※新着のお知らせのみが下記ページに表示される為，過去のお知らせを見る場合，
「お知らせ一覧」や「休講・補講等一覧」のタブを確認すること



6. Web履修（モバイル履修）申請方法

シラバスを必ず読み，分からないことがあれば，早めにゼミ担当教員や教務課に相談しましょう！

（1）Web履修全体フロー

履修申請期間　※前期のみ：新入生（編入生を含む）と在学生は期間が異なるので注意

①履修申請登録画面（時間割）　【登録】

↓

②履修申請チェック処理

↓

③履修申請チェック登録完了画面

↓

④履修チェック結果（履修確認書）※PDF出力

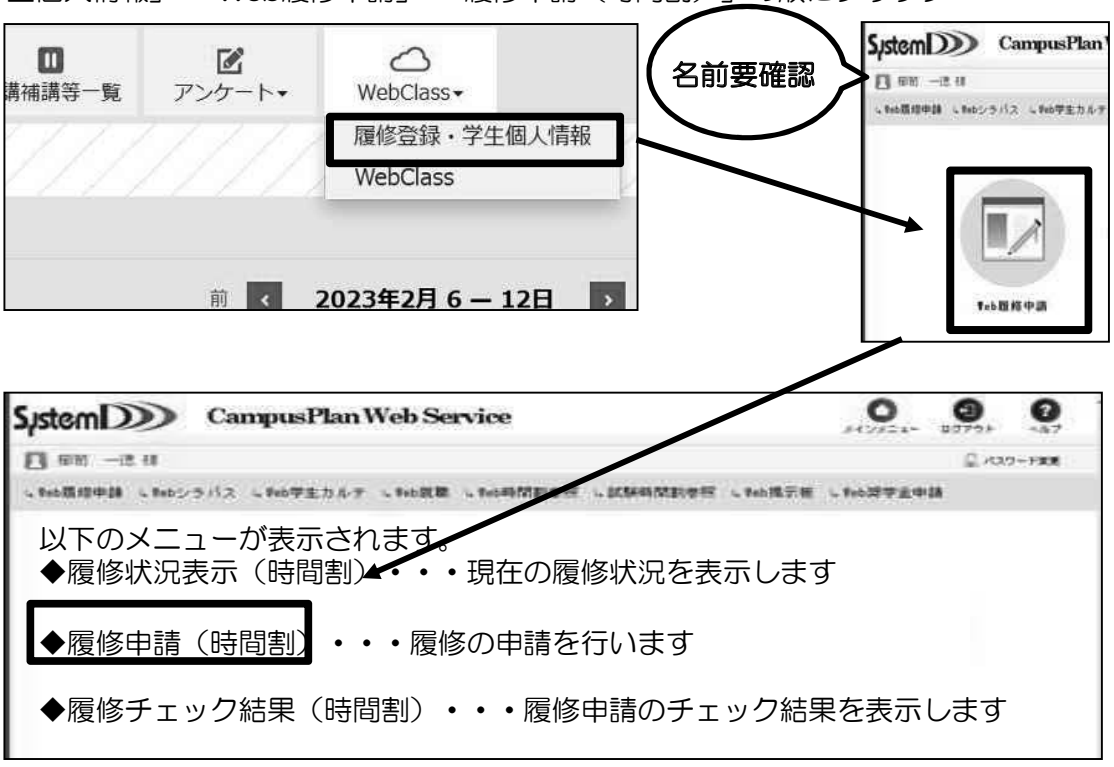
■要確認■
≪前期≫（前期・通年）科目を登録
≪後期≫（後期）科目を登録
Web履修期間中は，何度でも変更可能
（※締切後は，変更不可）

※履修チェックエラーがある場合は①に戻り，再度履修申請する

（2）Web履修申請の起動

iPhoneでアクセスする場合，ブラウザはSafariを推奨

「1.OSU-Portへのログイン（※毎回必要）」（1）～（3）の後，「履修登録・学生個人情報」>「Web履修申請」>「履修申請（時間割）」の順にクリック



（次頁に進む）

（3）Web履修申請

「通常」講義の履修申請：「A」をクリック→下記 ①「通常」講義の履修申請 参照

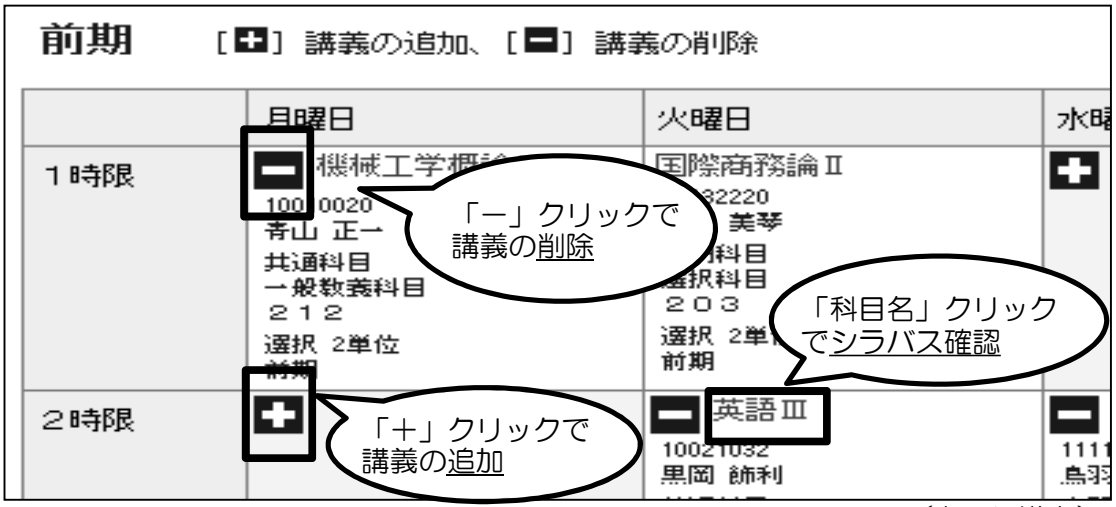
「集中」講義の履修申請：「B」をクリック→次頁 ②「集中」講義の履修申請 参照

①「通常」講義の履修申請

★注意★

01　予め登録されている「－」表示のない一部科目は削除できません

02　履修登録する際には，必ずシラバスを確認ください



（次頁に進む）

【「＋」（講義の追加）をクリックした場合】

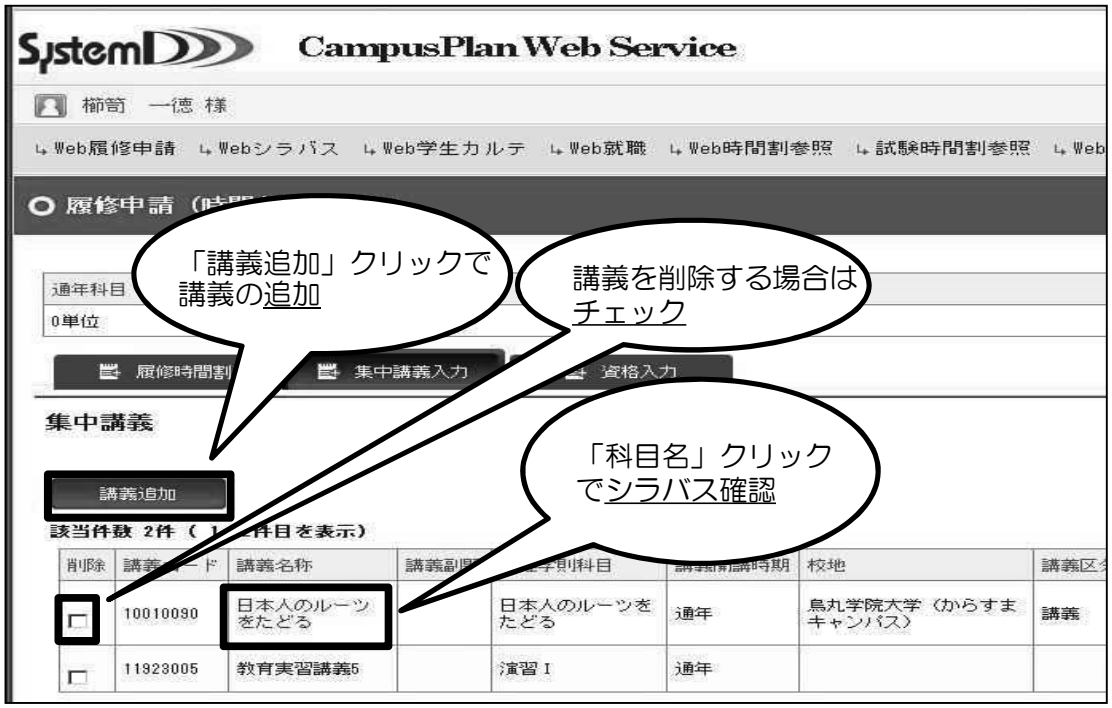
下記画面が表示されます（※履修可能科目のみ表示あり）追加する場合は，「選択」をクリック

【「－」（講義の削除）をクリックした場合】

下記画面が表示されます

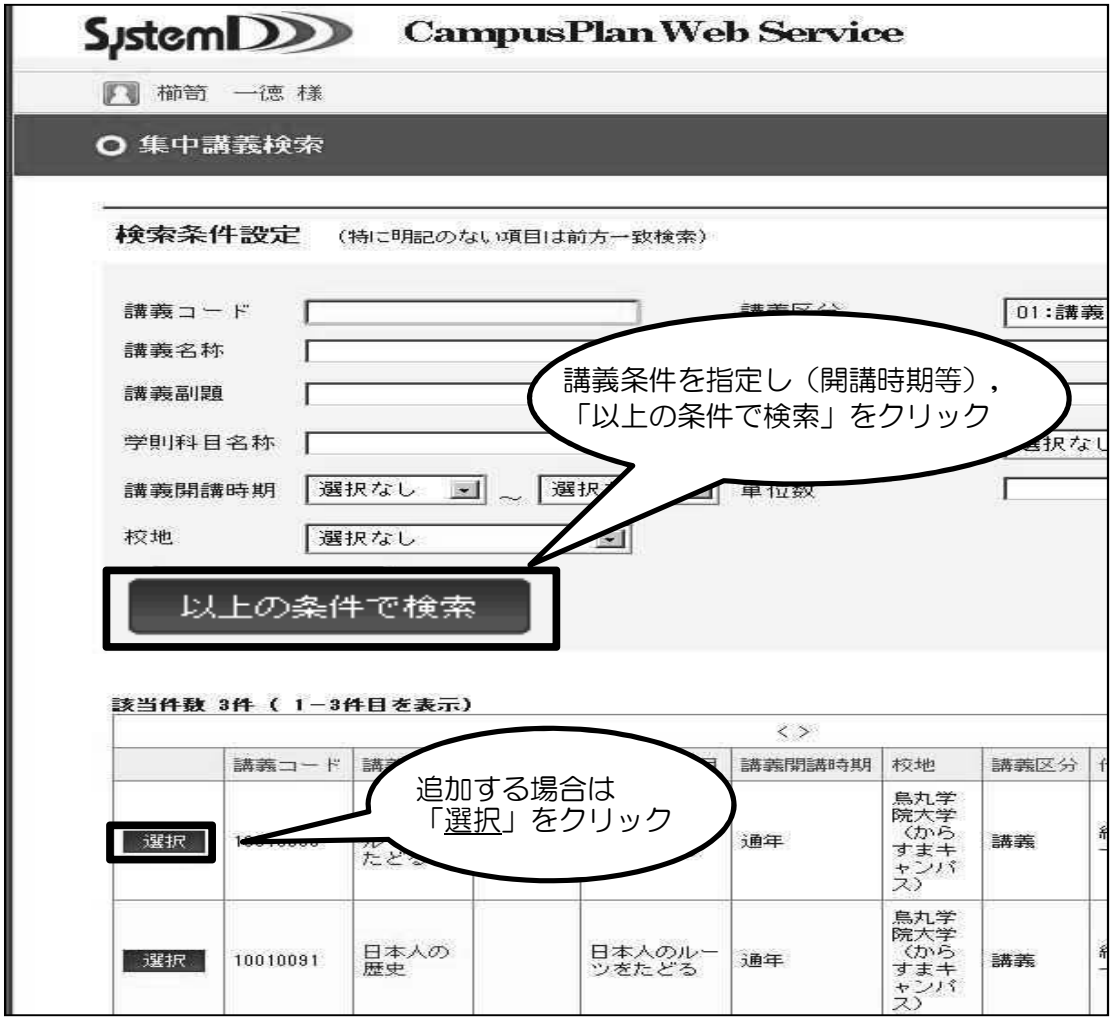
削除してよければ「OK」をクリック

②「集中」講義の履修申請



（次頁に進む）

【「講義追加」をクリックした場合】



（4）履修登録確定【**※必須**】

通常・集中講義について，上記の手順で履修登録を終えたら，履修登録の確定を行います

履修申請画面より，下記①～③の手順で作業を行います

①「履修登録に進む」をクリック

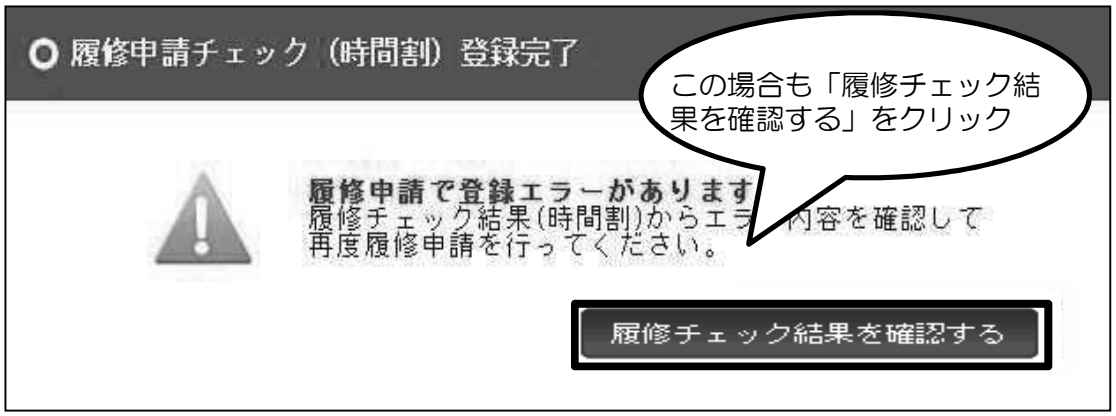
②「登録」をクリック

③履修チェック　※必ずチェックが終了するまで待つこと

この①～③の作業を行い，**下記の画面に到達して初めて履修登録が完了します**

（次頁に進む）

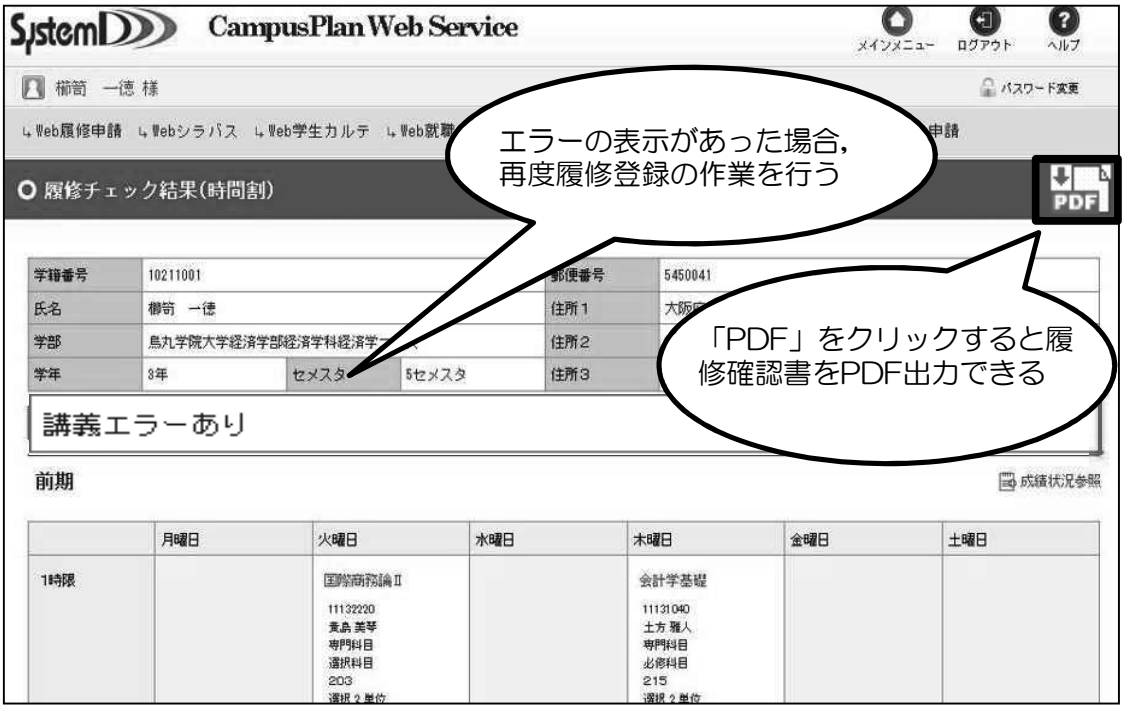
▲履修内容にエラーがある場合は，下記の画面が表示される



（5）履修チェック結果の確認

チェックを行った結果，システム的に問題なく履修できると判断された講義情報を，表示しています。通常講義については，前後期で分けた時間割表形式で表示し，集中講義は後期講義の下に一覧形式で表示します

内容に間違いがないか必ず確認してください（登録締切後の変更は一切できません）



（次頁に進む）

（6）卒業要件集計欄について

（5）の「履修チェック結果」の一番下に表示されます

今回の履修をした場合の見込みの修得単位数及び不足単位数を確認できます

実際の修得状況により必ずしも集計通りにならない場合もあります

卒業要件集計欄

卒業要件カリキュラム名称: 09:経営学部経営学科

	【教養科目】	Ⅰ群	Ⅱ群	Ⅲ群	第1外国語	第2外国語	健康教育	教養演習	【専門科目】	共通必修科目	選択必修科目	自由選択科目	【その他教養・専門科目】	【キャリア科目】	＜余剰単位数＞④	総計
要件必要単位数①		4	4	4	4	2	4	4		20	22	40	10	6		
修得単位数合計(見込み)②	0	4	2	4	4	2	4	4	0	8	10	0	10	2	0	54
不足単位数(見込み)③	0	0	2	0	0	0	0	0	0	12	12	40	0	4	0	70

UP

※この集計表はシミュレーション用です

①要件必要単位数：それぞれの分類における卒業に必要な単位数（卒業要件単位数）

②修得単位数合計（見込み）：今回の履修単位数を全て修得した場合の，修得予定単位数（合計）

③不足単位数（見込み）：今回の履修単位数を全て修得した場合の，卒業要件単位数に対する不足単位数

④余剰単位数：分類のどこにも該当しない（卒業要件単位数にカウントされない）単位数

★注意事項★

・卒業要件に含まれない科目は集計されません（例 一部教職科目等）

・後期履修申請時に成績評価が出ていない科目（通年科目・集中講義）がある場合は，その単位数も集計に含まれています

・（４年次生のみ）「重複履修科目」がある場合，単位数は1科目分でカウントされます

（次頁に進む）

（7）Web履修に際しての注意事項

①履修申請画面で選択できても，履修が認められないケースがあります。

●名称が変わる前の科目を既に修得していた場合

※履修チェックの時点でエラーになります。

②履修登録が完了しても（エラーにならなくても）履修が認められないケースがあります。

●時間割備考欄（シラバス備考欄）等で履修対象者が限定（指定）されている場合

また，クラス指定（主に1・2年次）がある科目のクラスを変更することはできません。やむを得ず指定外のクラスを履修する場合は，事前に担当教員の許可を得た上で履修登録するようにしてください。

③事前申込科目について

※PC教室で行う科目，その他一部事前申込が必要な科目があります。
事前申込科目はWeb履修登録期間に自分で登録することはできません。申込期間に必ず申込をしてください。

④他学部・他学科科目の履修について（法学科を除く）

他学部・他学科の科目の履修を希望する場合は，「他学部・他学科授業科目　受講申請書」の提出が必要です（履修申請画面からは申請・選択はできません）。

申請書の提出後，Web履修登録が可能になりますので，期間内に各自Web履修登録をしてください。

※他学部・他学科履修申請した科目については「【注意】他学部科目の履修あり」のエラーが表示されますが，修正する必要はありません。（修正はできません）

⑤教職科目の履修について（新規申込者）

教職科目は教職課程申込者しか履修できません（申請画面にも表示されません）。
新規に教職課程を申し込む場合は，所定の期日までに申し込み行い，その上で履修登録の期間内に各自Web履修登録してください（教職課程申込後，Web履修登録が可能となります）。

⑥（3年次編入生）一般教育科目（2020年度入学生までは教養科目およびキャリア科目）の履修について

3年次編入生は入学時に「一般教育科目」を全て単位認定します。Web履修申請では一般教育科目も選択できますが，卒業要件単位数には含まれませんので注意してください。

科目担当教員からの指示を見逃さないよう，OSU-Portはこまめに確認しましょう！

OKAYAMA
SHOKA
UNIVERSITY

HAND BOOK
2023

HAND BOOK
2023

OKAYAMA
SHOKA
UNIVERSITY